

埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書 第301集

大里郡大里町

下田町遺跡Ⅱ

大里地区高規格堤防整備事業関係
埋蔵文化財発掘調査報告

—Ⅱ—

(第3分冊)

2005

国土交通省 関東地方整備局

財団法人 埼玉県埋蔵文化財調査事業団

目次

(第1分冊)

口絵

序

例言

凡例

目次

I 発掘調査の概要	1
1. 発掘調査に至る経過	1
2. 発掘調査・報告書作成の経過	2
3. 発掘調査・整理・報告書刊行の組織	5
II 遺跡の立地と環境	7
III 第2次調査の概要	13
IV 第2次調査の遺構と遺物	21
1. 住居跡	21
2. 掘立柱建物跡	45
3. 井戸跡	59
4. 土坑	86
5. ピット	105
6. 溝跡	119
7. グリッド・表採	197
8. 第2次調査東区出土遺物の自然科学分析	201

写真図版

(第2分冊)

V 第3次調査の概要	203
VI 第3次調査の遺構と遺物	215
1. 方形周溝墓	215

2. 住居跡	228
3. 掘立柱建物跡	283
4. 柱穴列	306
5. 井戸跡	310
6. 円形周溝状遺構	429
7. 土坑	433

(第3分冊)

8. ピット	513
9. 火葬土坑	563
10. 溝跡	581
11. 道路状遺構	729
12. グリッド・表採遺物	735
VII まとめ	763
VIII 下田町遺跡の自然科学分析	787
1. 下田町遺跡の自然科学分析(遺構編)	789
2. 下田町遺跡の自然科学分析(遺物編)	810
3. 下田町遺跡出土の銅製品の成分分析	838

(写真図版)

写真図版

付図

插图目次

(第3分册)

第431图	ピット全体図 (1) ……………	513	第465图	火葬土坑 (7) ……………	577
第432图	ピット全体図 (2) ……………	514	第466图	火葬土坑 (8) ……………	578
第433图	ピット全体図 (3) ……………	515	第467图	火葬土坑 (9) ……………	580
第434图	ピット全体図 (4) ……………	516	第468图	溝跡全体図 西区一面 ……………	582
第435图	ピット全体図 (5) ……………	517	第469图	溝跡全体図 西区二面 ……………	583
第436图	ピット全体図 (6) ……………	518	第470图	溝跡全体図 東区 ……………	584
第437图	ピット全体図 (7) ……………	519	第471图	西区一面溝跡 (1) ……………	585
第438图	ピット全体図 (8) ……………	520	第472图	西区一面溝跡 (2) ……………	586
第439图	ピット全体図 (9) ……………	521	第473图	溝跡出土遺物 (1) ……………	588
第440图	ピット全体図 (10) ……………	522	第474图	溝跡出土遺物 (2) ……………	589
第441图	ピット全体図 (11) ……………	523	第475图	溝跡出土遺物 (3) ……………	590
第442图	ピット全体図 (12) ……………	524	第476图	溝跡出土遺物 (4) ……………	591
第443图	ピット (1) ……………	525	第477图	溝跡出土遺物 (5) ……………	592
第444图	ピット (2) ……………	526	第478图	溝跡出土遺物 (6) ……………	593
第445图	ピット (3) ……………	527	第479图	西区一面溝跡 (3) ……………	594
第446图	ピット (4) ……………	528	第480图	西区一面溝跡 (4) ……………	595
第447图	ピット (5) ……………	529	第481图	西区一面溝跡 (5) ……………	596
第448图	ピット (6) ……………	530	第482图	溝跡出土遺物 (7) ……………	597
第449图	ピット (7) ……………	531	第483图	第275・422号溝跡遺物出土状況 ……	598
第450图	ピット出土遺物 (1) ……………	557	第484图	西区一面溝跡 (6) ……………	599
第451图	ピット出土遺物 (2) ……………	558	第485图	西区一面溝跡 (7) ……………	600
第452图	ピット出土遺物 (3) ……………	559	第486图	溝跡出土遺物 (8) ……………	602
第453图	ピット出土遺物 (4) ……………	560	第487图	溝跡出土遺物 (9) ……………	603
第454图	ピット出土遺物 (5) ……………	561	第488图	東区溝跡 (1) ……………	604
第455图	火葬土坑全体図 西区一面 ……………	564	第489图	東区溝跡 (2) ……………	605
第456图	火葬土坑全体図 東区 ……………	565	第490图	東区溝跡 (3) ……………	606
第457图	火葬土坑 (1) ……………	566	第491图	東区溝跡 (4) ……………	607
第458图	火葬土坑 (2) ……………	568	第492图	第286号溝跡区割図 ……………	608
第459图	第8号火葬土坑出土遺物 ……………	569	第493图	第286号溝跡遺物出土状況 (1) ……	609
第460图	火葬土坑 (3) ……………	570	第494图	第286号溝跡遺物出土状況 (2) ……	610
第461图	火葬土坑 (4) ……………	572	第495图	第286号溝跡遺物出土状況 (3) ……	611
第462图	火葬土坑 (5) ……………	574	第496图	第286号溝跡遺物出土状況 (4) ……	612
第463图	第21号火葬土坑出土遺物 ……………	575	第497图	溝跡出土遺物 (10) ……………	614
第464图	火葬土坑 (6) ……………	576	第498图	溝跡出土遺物 (11) ……………	615
			第499图	溝跡出土遺物 (12) ……………	616

第500図	溝跡出土遺物 (13)	617	第537図	溝跡出土遺物 (33)	662
第501図	溝跡出土遺物 (14)	618	第538図	溝跡出土遺物 (34)	663
第502図	溝跡出土遺物 (15)	619	第539図	溝跡出土遺物 (35)	664
第503図	溝跡出土遺物 (16)	620	第540図	溝跡出土遺物 (36)	665
第504図	溝跡出土遺物 (17)	621	第541図	溝跡出土遺物 (37)	666
第505図	溝跡出土遺物 (18)	622	第542図	西区二面溝跡 (8)	667
第506図	溝跡出土遺物 (19)	623	第543図	西区二面溝跡 (9)	668
第507図	溝跡出土遺物 (20)	624	第544図	西区二面溝跡 (10)	669
第508図	溝跡出土遺物 (21)	625	第545図	西区二面溝跡 (11)	670
第509図	溝跡出土遺物 (22)	626	第546図	溝跡出土遺物 (38)	671
第510図	東区溝跡 (5)	627	第547図	溝跡出土遺物 (39)	673
第511図	東区溝跡 (6)	628	第548図	溝跡出土遺物 (40)	678
第512図	東区溝跡 (7)	629	第549図	溝跡出土遺物 (41)	683
第513図	東区溝跡 (8)	630	第550図	溝跡出土遺物 (42)	684
第514図	溝跡出土遺物 (23)	633	第551図	東区溝跡 (9)	685
第515図	溝跡出土遺物 (24)	635	第552図	東区溝跡 (10)	686
第516図	溝跡出土遺物 (25)	637	第553図	東区溝跡 (11)	687
第517図	溝跡出土遺物 (26)	639	第554図	東区溝跡 (12)	688
第518図	西区二面溝跡 (1)	641	第555図	溝跡出土遺物 (43)	690
第519図	西区二面溝跡 (2)	642	第556図	溝跡出土遺物 (44)	692
第520図	西区二面溝跡 (3)	643	第557図	溝跡出土遺物 (45)	693
第521図	西区二面溝跡 (4)	645	第558図	溝跡出土遺物 (46)	694
第522図	西区二面溝跡 (5)	646	第559図	溝跡出土遺物 (47)	696
第523図	西区二面溝跡 (6)	647	第560図	溝跡出土遺物 (48)	698
第524図	西区二面溝跡 (7)	648	第561図	溝跡出土遺物 (49)	700
第525図	第372号溝跡区割図	649	第562図	溝跡出土遺物 (50)	702
第526図	第372号溝跡遺物出土状況 (1)	650	第563図	溝跡出土遺物 (51)	703
第527図	第372号溝跡遺物出土状況 (2)	651	第564図	溝跡出土遺物 (52)	704
第528図	第372号溝跡遺物出土状況 (3)	652	第565図	道路状遺構全体図 西区	730
第529図	第372号溝跡遺物出土状況 (4)	653	第566図	道路状遺構全体図 東区	731
第530図	第372号溝跡遺物出土状況 (5)	654	第567図	第1号道路状遺構 (1)	732
第531図	溝跡出土遺物 (27)	656	第568図	第1号道路状遺構 (2)	733
第532図	溝跡出土遺物 (28)	657	第569図	第1号道路状遺構出土遺物	733
第533図	溝跡出土遺物 (29)	658	第570図	第2号道路状遺構	734
第534図	溝跡出土遺物 (30)	659	第571図	第2号道路状遺構出土遺物	735
第535図	溝跡出土遺物 (31)	660	第572図	グリッド遺物出土状況	736
第536図	溝跡出土遺物 (32)	661	第573図	グリッド・表採出土遺物 (1)	737

第574図	グリッド・表採出土遺物 (2) ……738	第590図	グリッド・表採出土遺物 (18) ……761
第575図	グリッド・表採出土遺物 (3) ……739	第591図	グリッド・表採出土遺物 (19) ……762
第576図	グリッド・表採出土遺物 (4) ……740	第592図	遺構変遷図 (1) ……763
第577図	グリッド・表採出土遺物 (5) ……741	第593図	遺構変遷図 (2) ……765
第578図	グリッド・表採出土遺物 (6) ……742	第594図	遺構変遷図 (3) ……766
第579図	グリッド・表採出土遺物 (7) ……743	第595図	遺構変遷図 (4) ……767
第580図	グリッド・表採出土遺物 (8) ……744	第596図	遺構変遷図 (5) ……768
第581図	グリッド・表採出土遺物 (9) ……745	第597図	住居外側周溝図 ……770
第582図	グリッド・表採出土遺物 (10) ……746	第598図	土師器型態分類図 ……772
第583図	グリッド・表採出土遺物 (11) ……747	第599図	線刻をもつ紡錘車 ……775
第584図	グリッド・表採出土遺物 (12) ……748	第600図	灰釉陶器稜坑と緑釉陶器香炉 ……778
第585図	グリッド・表採出土遺物 (13) ……749	第601図	下田町遺跡の火葬土坑分布図 ……779
第586図	グリッド・表採出土遺物 (14) ……750	第602図	火葬土坑の規模 ……780
第587図	グリッド・表採出土遺物 (15) ……751	第603図	大古里遺跡の火葬土坑分布 ……784
第588図	グリッド・表採出土遺物 (16) ……759	第604図	お寺山遺跡の火葬土坑分布 ……784
第589図	グリッド・表採出土遺物 (17) ……760		

表 目 次

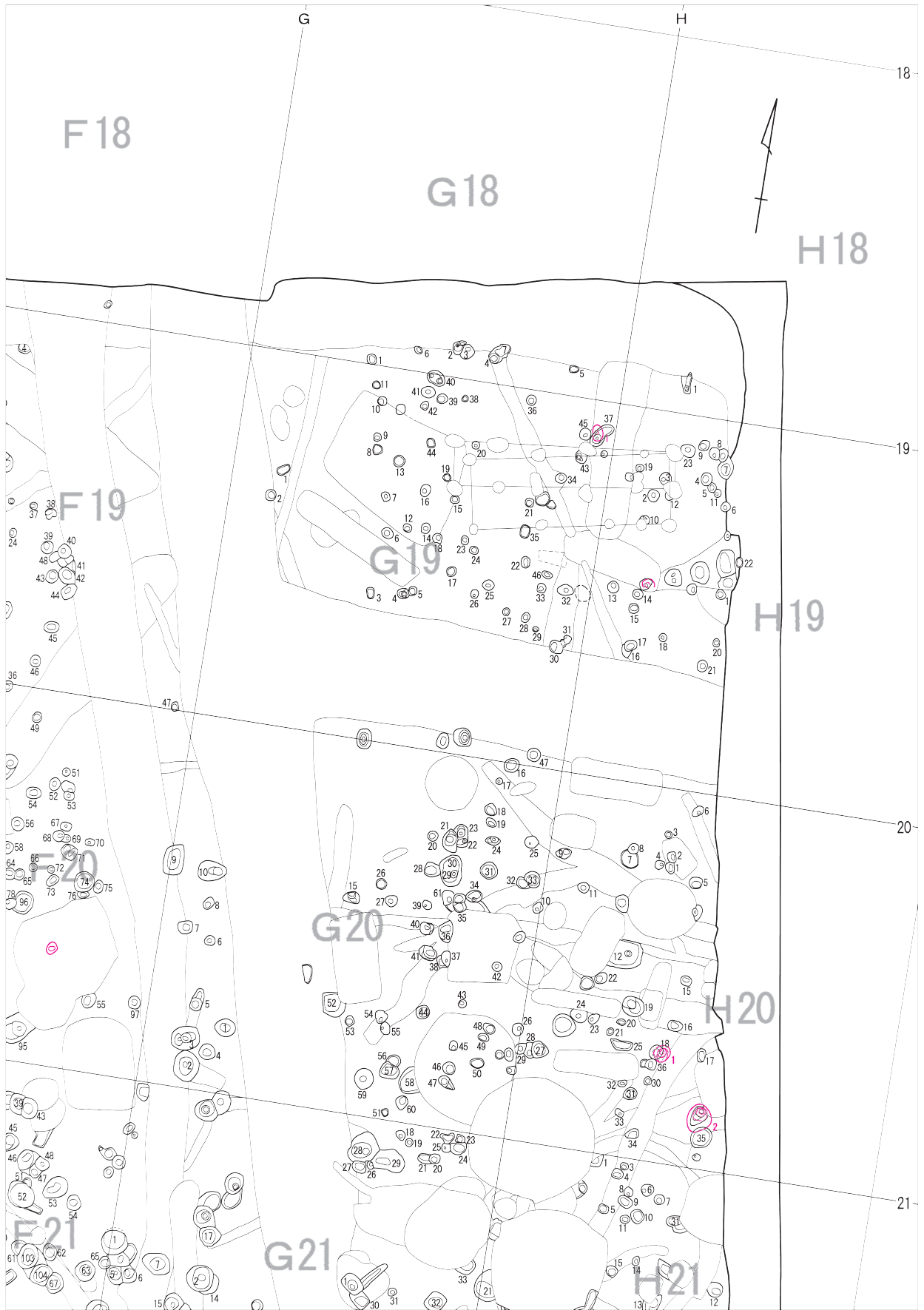
(第3分冊)

第115表	ピット一覧表 (1) ……532	第132表	ピット一覧表 (18) ……549
第116表	ピット一覧表 (2) ……533	第133表	ピット一覧表 (19) ……550
第117表	ピット一覧表 (3) ……534	第134表	ピット一覧表 (20) ……551
第118表	ピット一覧表 (4) ……535	第135表	ピット一覧表 (21) ……552
第119表	ピット一覧表 (5) ……536	第136表	ピット一覧表 (22) ……553
第120表	ピット一覧表 (6) ……537	第137表	ピット一覧表 (23) ……554
第121表	ピット一覧表 (7) ……538	第138表	ピット一覧表 (24) ……555
第122表	ピット一覧表 (8) ……539	第139表	ピット一覧表 (25) ……556
第123表	ピット一覧表 (9) ……540	第140表	ピット出土遺物観察表 ……562
第124表	ピット一覧表 (10) ……541	第141表	第8号火葬土坑出土遺物観察表 ……569
第125表	ピット一覧表 (11) ……542	第142表	第21号火葬土坑出土遺物観察表 ……575
第126表	ピット一覧表 (12) ……543	第143表	第372号・第80号溝跡出土遺物組成表 ……655
第127表	ピット一覧表 (13) ……544	第144表	溝跡出土遺物観察表 (1) ……710
第128表	ピット一覧表 (14) ……545	第145表	溝跡出土遺物観察表 (2) ……711
第129表	ピット一覧表 (15) ……546	第146表	溝跡出土遺物観察表 (3) ……712
第130表	ピット一覧表 (16) ……547	第147表	溝跡出土遺物観察表 (4) ……713
第131表	ピット一覧表 (17) ……548	第148表	溝跡出土遺物観察表 (5) ……714
		第149表	溝跡出土遺物観察表 (6) ……715

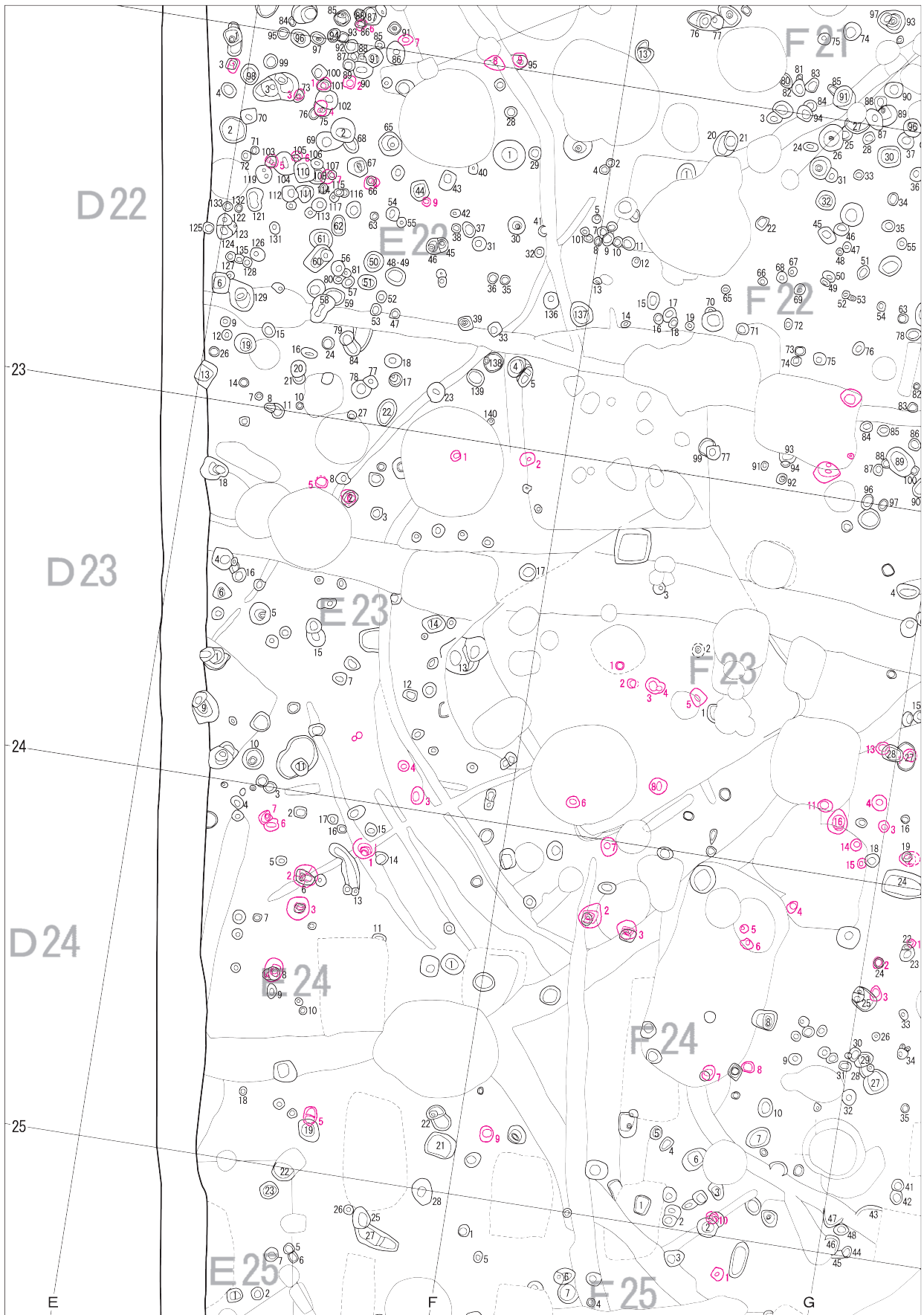
第150表	溝跡出土遺物観察表 (7) ……………	716	第164表	第2号道路状遺構出土遺物観察表 ……	735
第151表	溝跡出土遺物観察表 (8) ……………	717	第165表	グリッド・表採出土遺物観察表 (1) ……	753
第152表	溝跡出土遺物観察表 (9) ……………	718	第166表	グリッド・表採出土遺物観察表 (2) ……	754
第153表	溝跡出土遺物観察表 (10) ……………	719	第167表	グリッド・表採出土遺物観察表 (3) ……	755
第154表	溝跡出土遺物観察表 (11) ……………	720	第168表	グリッド・表採出土遺物観察表 (4) ……	756
第155表	溝跡出土遺物観察表 (12) ……………	721	第169表	グリッド・表採出土遺物観察表 (5) ……	757
第156表	溝跡出土遺物観察表 (13) ……………	722	第170表	グリッド・表採出土遺物観察表 (6) ……	758
第157表	溝跡出土遺物観察表 (14) ……………	723	第171表	土師器分類組成表 ……………	772
第158表	溝跡出土遺物観察表 (15) ……………	724	第172表	県内出土の主な線刻紡錘車一覧 ……	774
第159表	溝跡出土遺物観察表 (16) ……………	725	第173表	下田町遺跡出土灰釉・緑釉陶器産地 ……	778
第160表	溝跡出土遺物観察表 (17) ……………	726	第174表	下田町遺跡火葬土坑一覧表 ……………	780
第161表	溝跡出土遺物観察表 (18) ……………	727	第175表	埼玉県内の火葬土坑一覧表 (1) ……	782
第162表	溝跡出土遺物観察表 (19) ……………	728	第176表	埼玉県内の火葬土坑一覧表 (2) ……	783
第163表	第1号道路状遺構出土遺物観察表 ……	733			



第431図 ピット全体図 (I)



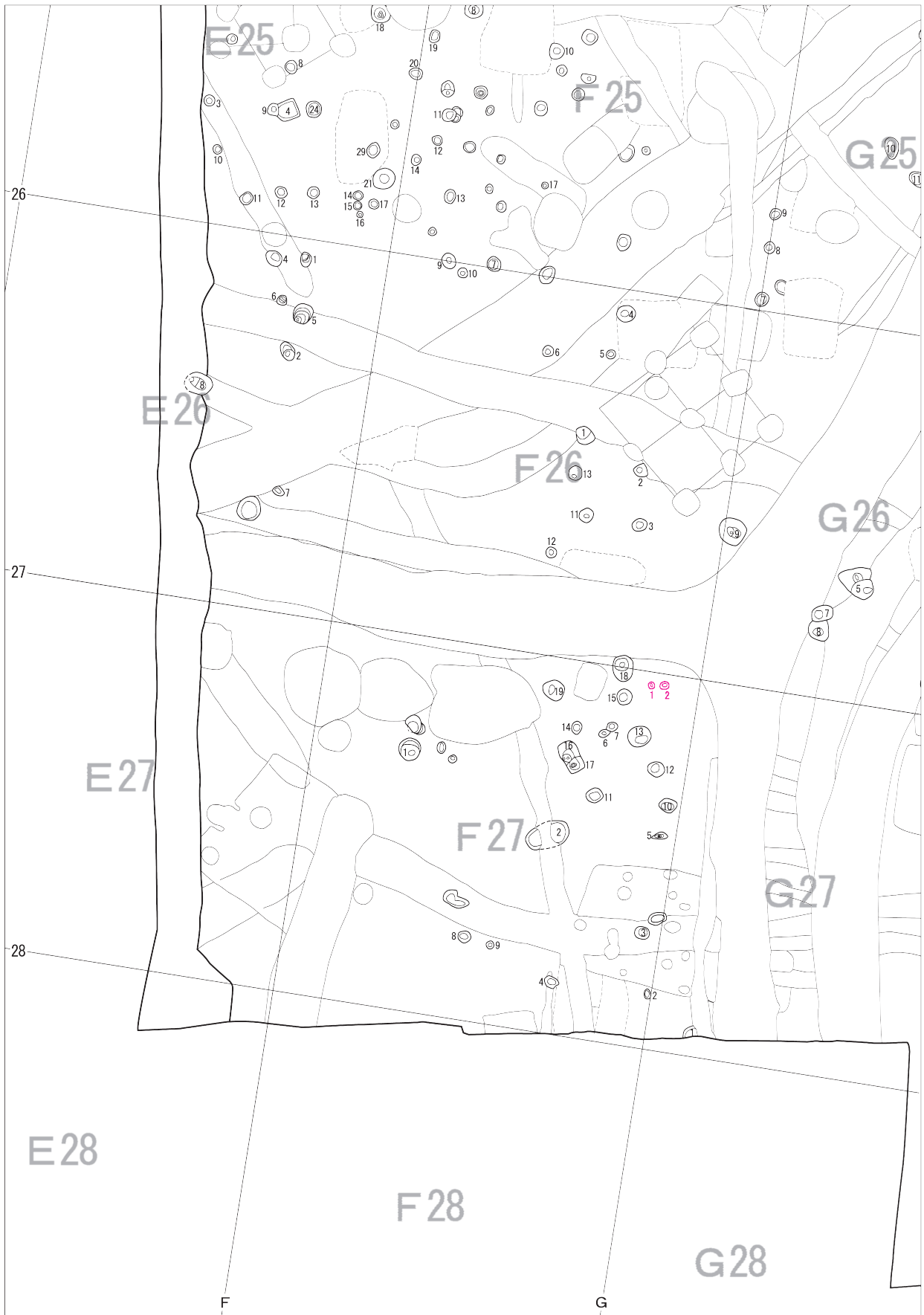
第432図 ピット全体図 (2)



第433図 ピット全体図 (3)



第434図 ピット全体図 (4)



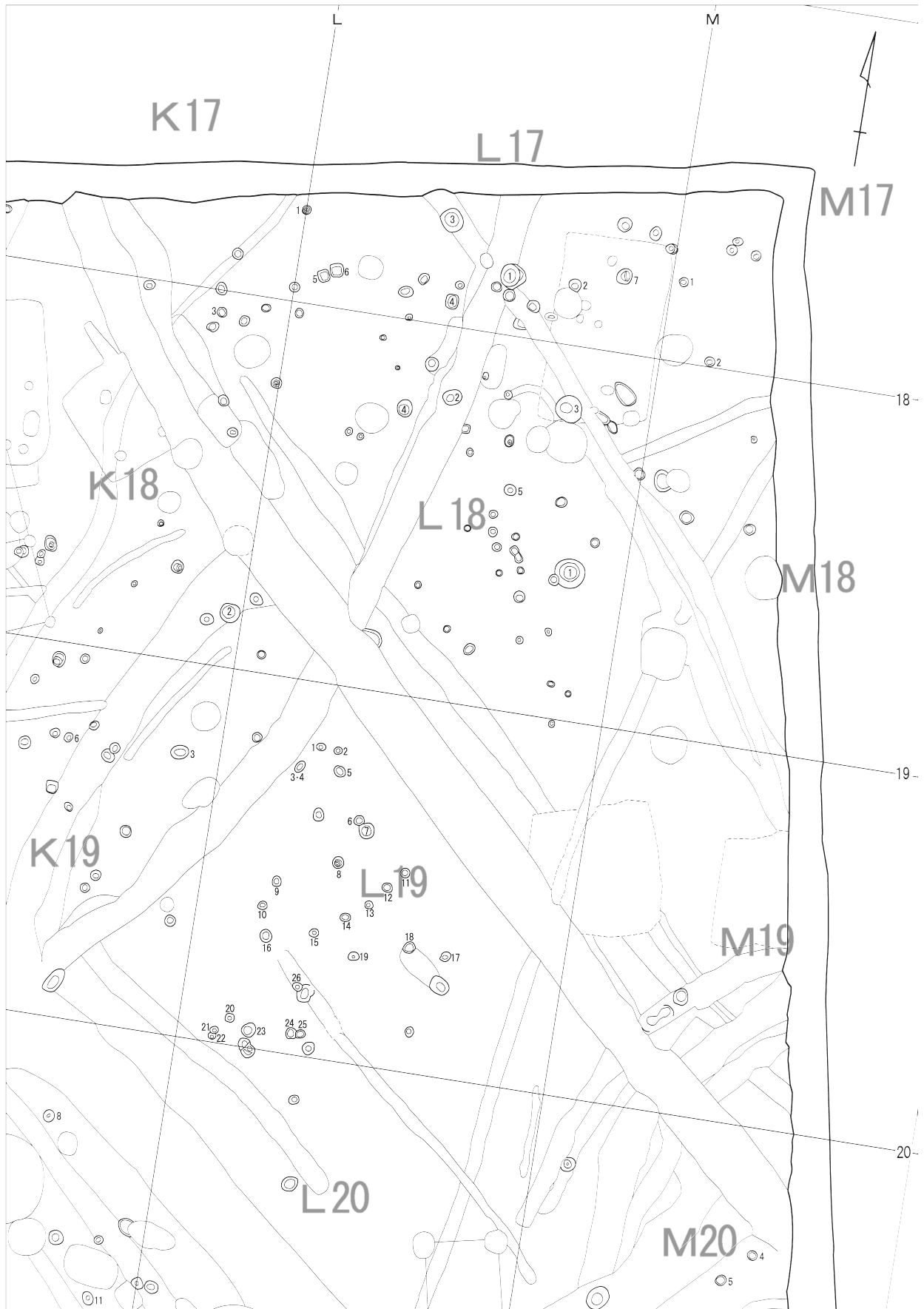
第435図 ピット全体図 (5)



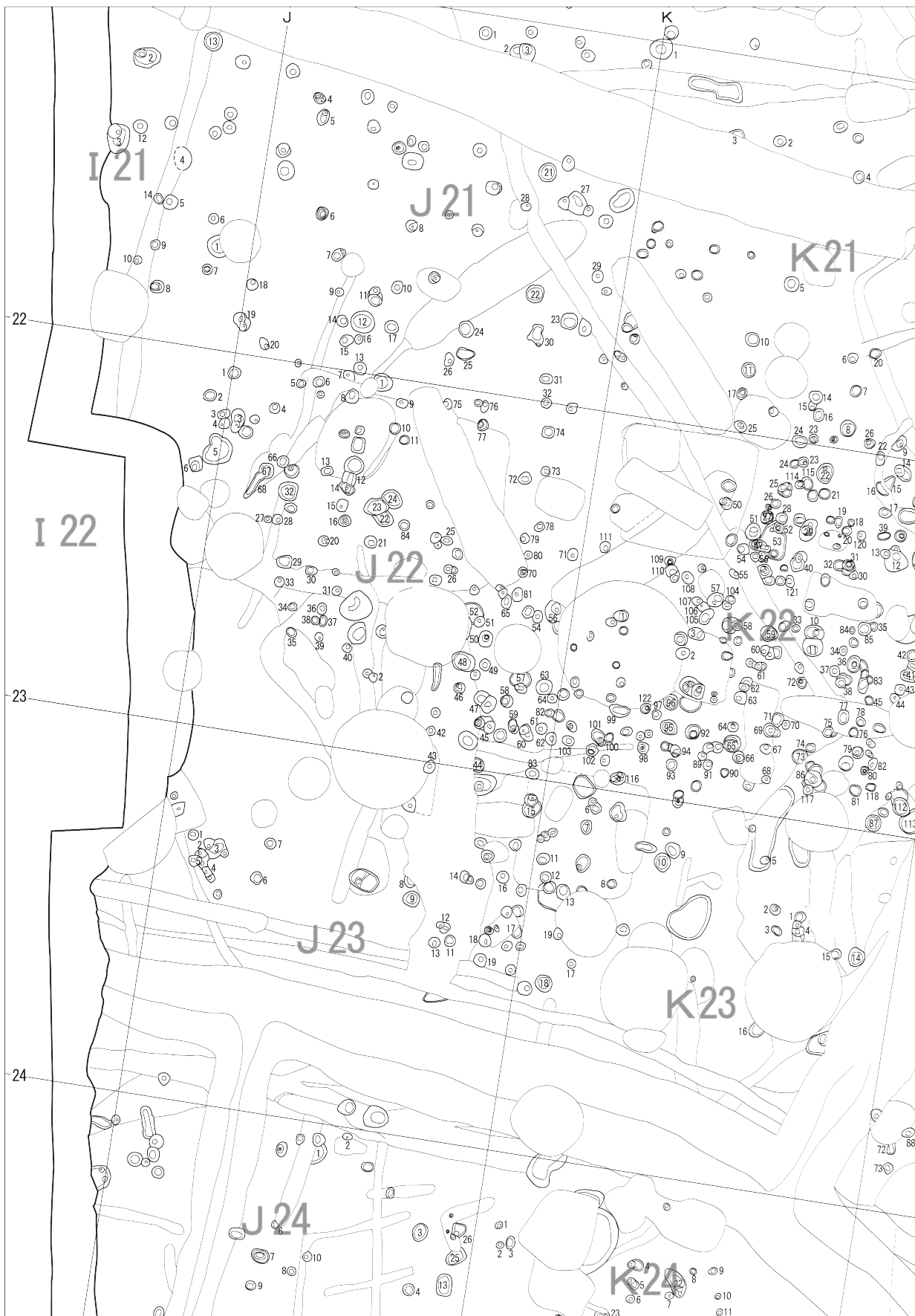
第436図 ピット全体図 (6)



第437図 ピット全体図 (7)



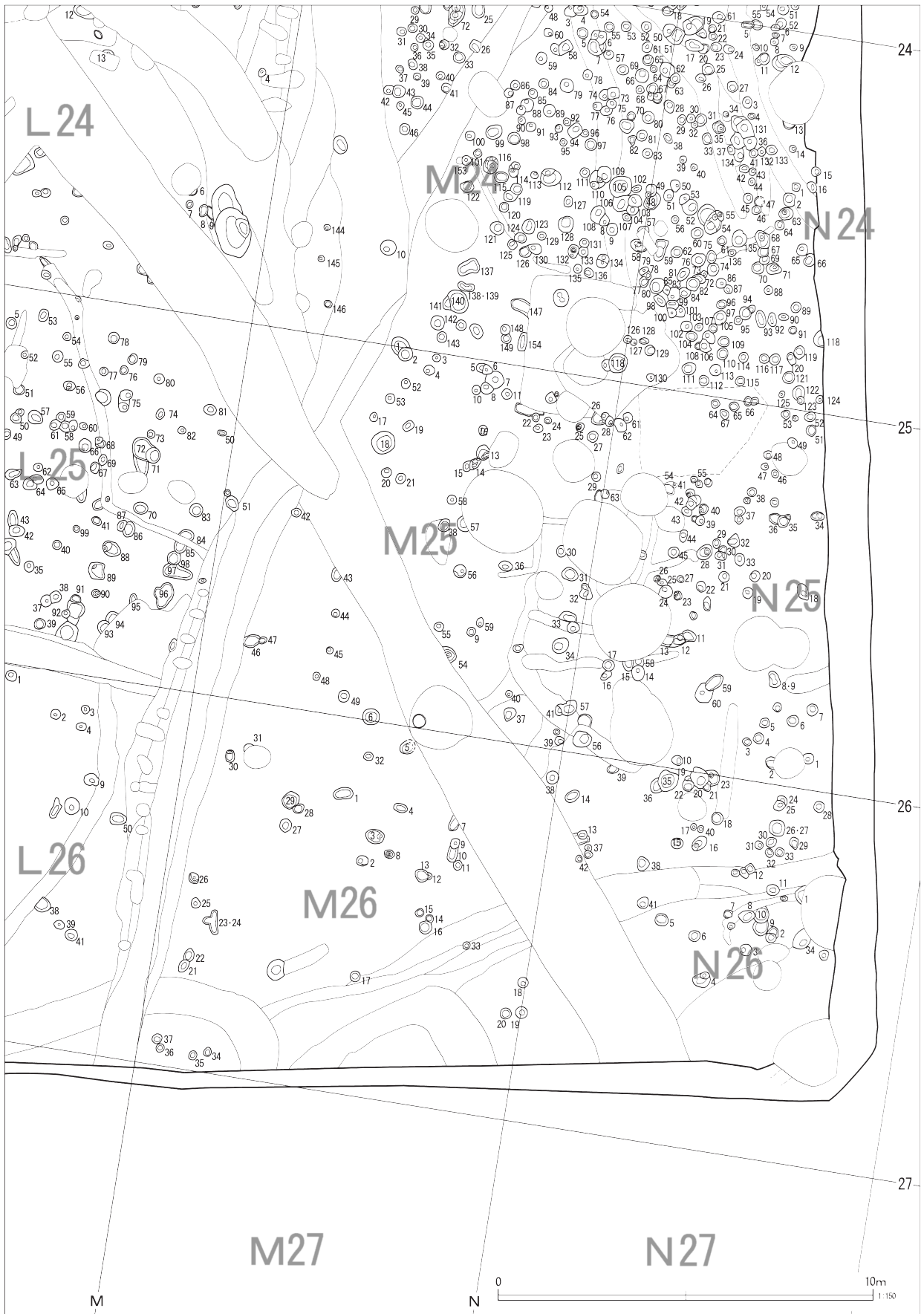
第438図 ピット全体図 (8)



第439図 ピット全体図 (9)



第441図 ピット全体図 (II)



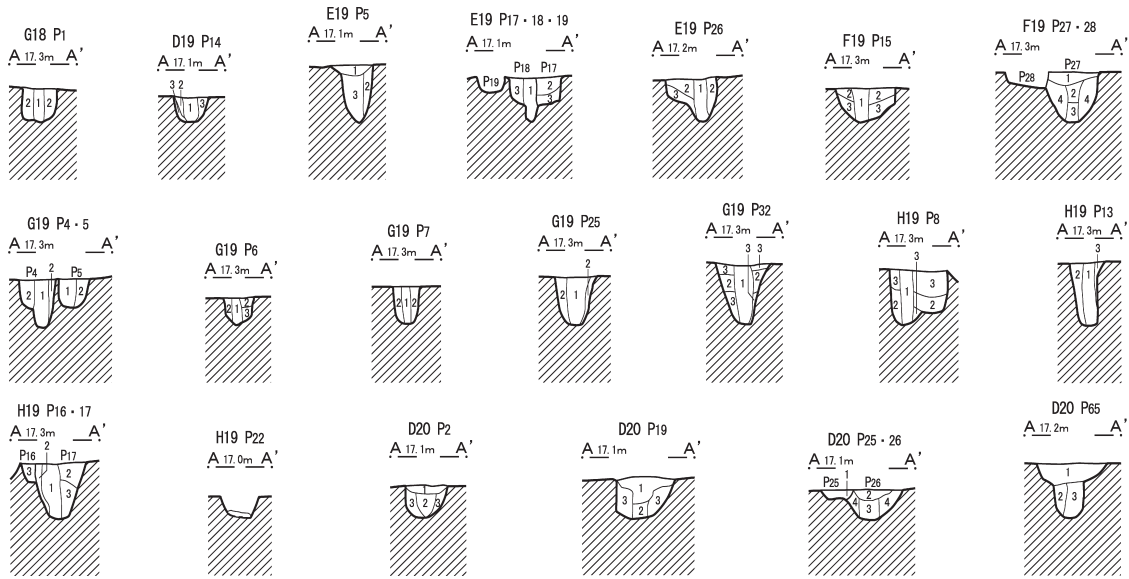
第442図 ピット全体図 (12)

8. ピット

今回の報告範囲のピットは、グリッド毎に1から番号を付して調査を行った。西区の場合は一面と二面があるが同じグリッドであれば通し番号を付けている。調査の結果ピット番号を付けて確認したものは3,696基である。ピット一覧には位置、規模、出土した遺物について記載した。なお、遺物は混入もあると考えられるがそのまま記載した。ピット番号に

ついては調査時のままであり、欠番はそのままである。

ピット平面図は第431図～第442図に記載した。また、断面図については、調査時に多くの記録が取ってあるが、原則、柱材や柱痕の様相がわかるものについて掲載した。また、覆土の情報についてA～Fに分類し記録したものについては一覧に記載した。



G18 P1 G19 P4・P5・P6・P7・P25・P32

H19 P8・P13・P16・P17

1 黒褐色土 10YR2/2 柱痕 炭化物少量 しまり弱い
2 暗褐色土 10YR3/4 黄褐色土ブロック多量 柱の埋め土
3 黄褐色土 10YR5/8 黄褐色土ブロック主体 柱の埋め土

D19 P14

1 黒色土 10YR2/1 柱痕 しまりややあり 粘性あり
2 灰黄褐色土 10YR4/2 柱抜き取り痕 しまりあり 粘性ややあり
3 黒色土 2.5Y2/1 ロームブロック(φ1~5cm)主体 しまりややあり 粘性あり

E19 P5

1 黒褐色土 10YR3/2 ロームブロック(φ1~2cm)4% しまりあり 粘性ややあり
2 黒褐色土 7.5YR3/1 柱痕 しまりややあり 粘性強い
3 黒褐色土 7.5YR3/1 ロームブロック(φ1~2cm)3% しまり、粘性ややあり

E19 P17・P18

1 黒色土 10YR2/1 柱痕 しまりややあり 粘性あり
2 黒褐色土 10YR3/1 ロームブロック(φ1~4cm)25% しまり、粘性ややあり
3 黒褐色土 10YR3/1 ロームブロック(φ1~2cm)10% しまりややあり 粘性あり

E19 P26

1 黒色土 10YR2/1 柱痕 しまり弱い 粘性強い
2 黒褐色土 10YR3/1 ロームブロック(φ1~2cm)20% しまりあり 粘性ややあり
3 黒褐色土 10YR2/2 しまり弱い 粘性強い

F19 P15

1 褐灰色土 10YR4/1 黄褐色粘土粒子(φ1~2mm)少量
2 灰黄褐色土 10YR4/2 黄褐色粘土ブロック(φ2~3mm)少量
3 黒褐色土 10YR3/2 黄褐色粘土ブロック(φ3~5mm)多量

F19 P27

1 にぶい黄褐色土 10YR4/3 しまりあり 粘性ややあり
2 黒褐色土 10YR3/2 ロームブロック(φ1~2cm)2% しまりあり 粘性ややあり
3 黒色土 10YR2/1 しまり弱い 粘性強い
4 黒褐色土 10YR3/2 ロームブロック(φ1~3cm)20% しまりあり 粘性ややあり

D20 P2

1 黒褐色土 10YR3/1 ロームブロック(φ1~3cm)1% しまりあり 粘性ややあり
2 黒色土 10YR2/1 柱痕 しまりややあり 粘性強い
3 黒褐色土 10YR3/1 ローム粒子(φ3~8cm)10% しまり、粘性あり

D20 P19

1 黒褐色土 10YR3/1 しまり、粘性あり
2 黒色土 10YR2/1 柱痕 しまり弱い 粘性強い
3 黒色土 10YR2/1 ローム粒子20% しまりややあり 粘性あり

D20 P25

1 黒褐色土 10YR3/1 しまりあり 粘性ややあり

D20 P26

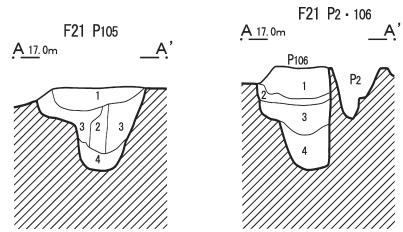
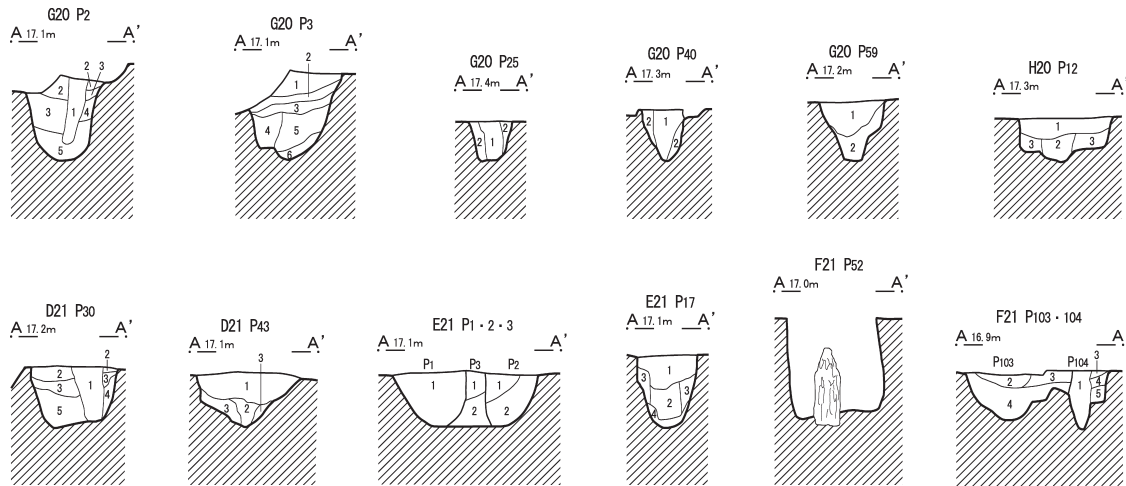
2 黒色土 10YR2/1 しまりあり 粘性ややあり
3 黒色土 10YR1.7/1 柱痕 焼土粒子少量 しまり弱い 粘性強い
4 黒色土 10YR2/1 ロームブロック(φ1~4cm)5%

D20 P65

1 にぶい黄褐色土 10YR4/3 ローム粒子(φ1~3mm)10% しまりあり 粘性ややあり
2 黒褐色土 10YR3/1 ロームブロック(φ1cm)5~7% しまり、粘性ややあり
3 黒褐色土 10YR3/1 柱痕か



第443図 ピット (1)

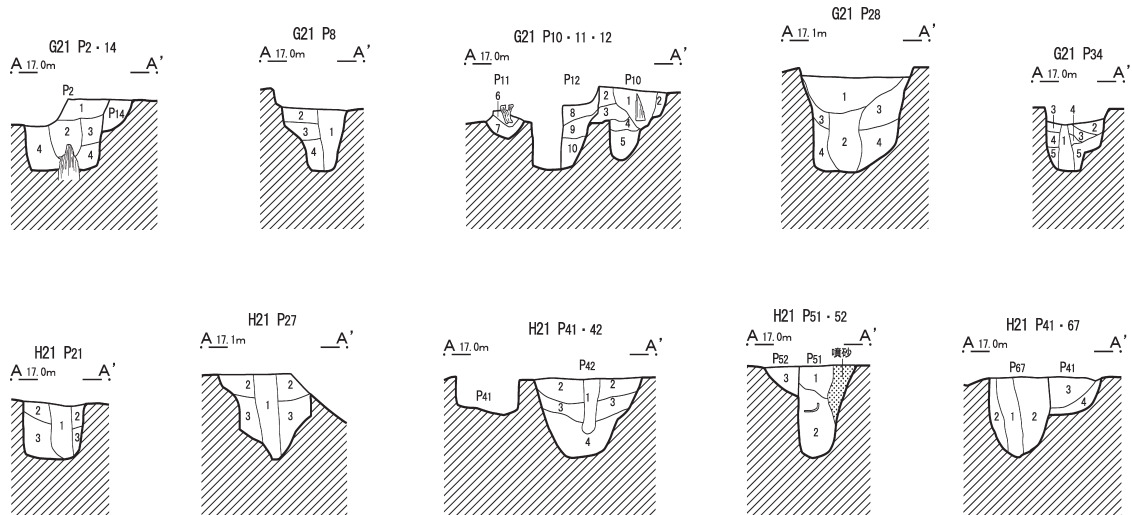


G20 P2	1 灰黄褐色土	10YR4/2	黄褐色粘土ブロック(φ2~3mm)少量 焼土ブロック(φ2~3mm)微量	黄褐色土ブロック多量 しまり、粘性あり
	2 灰黄褐色土	10YR4/2	黄褐色粘土ブロック(φ2~3mm)少量 焼土ブロック(φ2~3mm)微量	黄褐色土ブロック多量 しまり、粘性あり
	3 黒褐色土	10YR3/2	黄褐色粘土ブロック(φ1~2cm)多量	
	4 黒褐色土	10YR3/2	黄褐色粘土ブロック(φ2~5mm)少量	
	5 黒褐色土	10YR3/1	黄褐色粘土ブロック(φ2~5mm)微量 粘質土	
G20 P3	1 灰黄褐色土	10YR4/2	黄褐色粘土ブロック(φ8~10mm)多量	
	2 黒褐色土	10YR3/2	黄褐色粘土ブロック(φ5~8mm)含む	
	3 黒褐色土	10YR3/2	黄褐色粘土ブロック(φ1cm)多量	
	4 黒褐色土	10YR3/1	黄褐色粘土ブロック(φ3~5mm)微量	
	5 褐灰色土	10YR4/1	黄褐色粘土ブロック(φ3~5mm)含む	
	6 灰黄褐色土	10YR6/2	黄褐色粘土ブロック(φ1cm)多量	
G20 P25	1 黒褐色土	10YR3/2	黄褐色土・炭化物粒子含む	しまり、粘性あり
	2 暗褐色土	10YR3/3	黄褐色土ブロック多量	しまり強い 粘性あり
G20 P40	1 黒褐色土	10YR3/1	黄褐色土粒子少量	しまりあり 粘性弱い
	2 暗褐色土	10YR3/4	黄褐色土ブロック多量	しまり、粘性あり
G20 P59	1 黒褐色土	10YR3/2	焼土粒子少量	しまり、粘性あり
	2 黒褐色土	10YR3/2	黄褐色土ブロック多量	しまりあり 粘性強い
H20 P12	1 黒褐色土	10YR3/2	黄褐色土粒子多量	しまり、粘性あり
	2 黒褐色土	10YR3/2	黄褐色土ブロック多量	しまり、粘性あり
	3 暗褐色土	10YR3/3	黄褐色土ブロック多量	しまり強い 粘性あり
D21 P30	1 黒褐色土	10YR3/2	炭化物粒子・焼土粒子少量	しまりあり 粘性強い
	2 暗褐色土	10YR3/3	黄褐色土粒子・炭化物粒子多量	しまり強い 粘性なし
	3 オリーブ黄色土	5Y6/9	暗褐色土ブロック多量	しまり強い 粘性あり
	4 黒褐色土	10YR3/1	炭化物粒子少量	しまりあり 粘性強い
	5 灰オリーブ色土	5Y5/3	暗褐色土ブロック多量	しまりあり 粘性強い

D21 P43	1 にぶい黄褐色土	10YR5/3	黄褐色土ブロック多量	しまり、粘性あり
	2 にぶい黄褐色土	10YR4/3	炭化物粒子・黄褐色土粒子少量	しまり、粘性あり
	3 にぶい黄色土	2.5Y6/4	暗褐色土粒子少量	しまり、粘性あり
E21 P1	1 黒褐色土	7.5YR3/1		しまりあり 粘性ややあり
E21 P2	1 黒褐色土	7.5YR3/1		しまりあり 粘性ややあり
	2 黒褐色土	10YR3/1	ロームブロック(φ1~4cm)20%	しまりややあり 粘性あり
E21 P3	1 黒褐色土	7.5YR3/1		しまりあり 粘性ややあり
	2 黒褐色土	10YR3/1	ロームブロック(φ1~4cm)15%	しまりややあり 粘性あり
E21 P17	1 黒褐色土	5YR3/1	焼土粒子(φ1~2cm)上層に含む	しまりややあり
	2 黒褐色土	5YR2/1		しまり弱い 粘性あり
	3 黒褐色土	5YR3/1	ロームブロック(φ1~3cm)3%	しまり弱い 粘性ややあり
	4 灰色土	N5/0	粘土層	しまり弱い 粘性強い
F21 P103・P104	1 黒褐色土	10YR2/1	柱痕	しまりややあり 粘性強い
	2 黒褐色土	10YR3/1	ロームブロック(φ1~2cm)30%	しまりあり 粘性ややあり
	3 黒褐色土	10YR3/1	ロームブロック(φ1~2cm)20%	しまりあり 粘性ややあり
	4 黒褐色土	10YR3/1	しまりややあり	粘性あり
	5 黒褐色土	10YR3/1	ローム粒子(φ1~5mm)10%	しまりややあり 粘性あり
F21 P105	1 灰黄褐色土	10YR4/2	ロームブロック(φ1~4cm)2%	しまりあり 粘性ややあり
	2 黒褐色土	10YR3/1	柱痕	しまり弱い 粘性ややあり
	3 灰黄褐色土	10YR4/2	ロームブロック(φ1~5cm)30%	しまりややあり 粘性あり
	4 黒色土	10YR2/1		しまり弱い 粘性強い
F21 P106	1 黒褐色土	7.5YR2/2	ロームブロック(φ1~2cm)2%	しまりあり 粘性ややあり
	2 黒色土	7.5YR2/1		しまりあり 粘性強い
	3 黒色土	10YR1.7/1		しまり弱い 粘性強い
	4 黒色土	10YR1.7/1	暗灰色ロームブロック(φ1~4cm)	暗灰色土10% しまり弱い 粘性強い



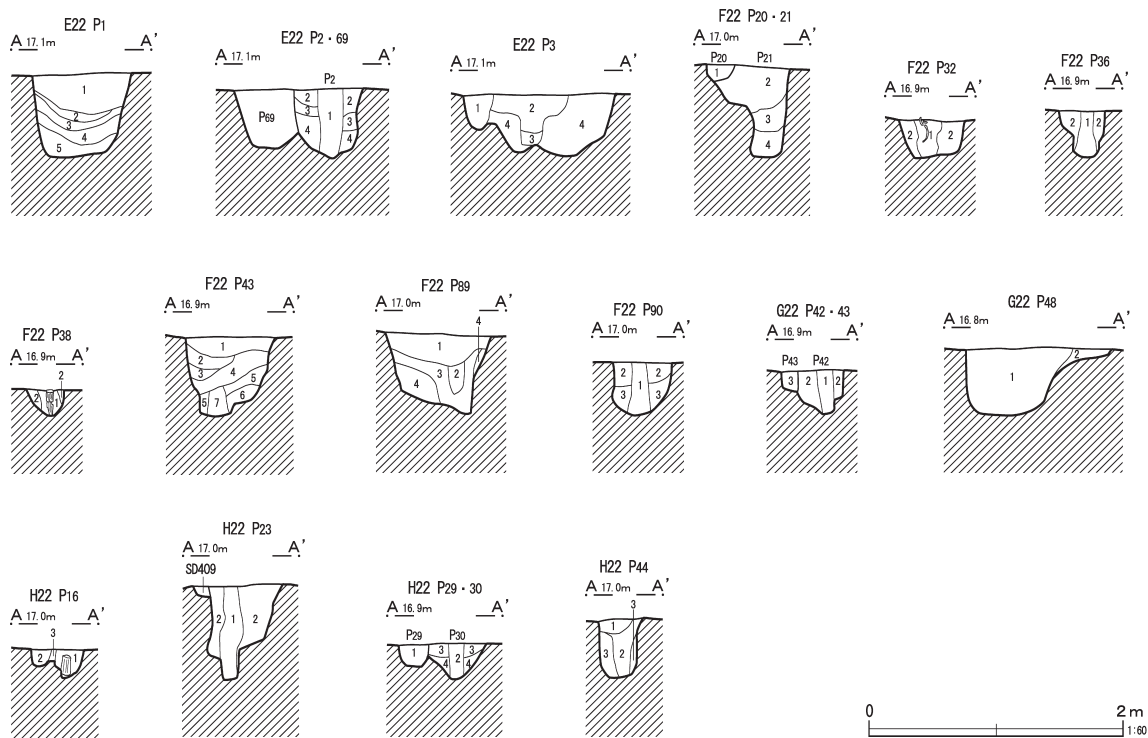
第445図 ピット (3)



G21 P2				H21 P21	
1 灰黄褐色土	10YR4/2	焼土粒子(φ1mm)・黄褐色土粒子(φ1mm)多量		1 黒褐色土	10YR3/1 炭化物粒子・焼土粒子含む しまり、粘性あり
2 灰黄褐色土	10YR5/2	黄褐色粘土ブロック(φ2~3mm)・有機質多量		2 暗褐色土	10YR3/3 黄褐色土ブロック多量 しまり強い 粘性あり
3 にぶい黄褐色土	10YR4/3	黄褐色粘土ブロック(φ3~5mm)多量		3 黒褐色土	10YR3/2 黄褐色土・黄褐色土粒子少量 しまり、粘性あり
4 暗褐色土	10YR3/3	黄褐色粘土ブロック			
G21 P8				H21 P27	
1 黒褐色土	10YR2/2	黄褐色粘土ブロック(φ2~3mm)含む		1 黒褐色土	10YR3/2 炭化物粒子・焼土粒子含む しまり弱い 粘性ややあり
2 灰黄褐色土	10YR4/2	黄褐色粘土ブロック(φ2~3mm)多量		2 暗褐色土	10YR3/4 黄褐色土粒子多量 炭化物粒子含む しまりあり 粘性弱い
3 褐色土	10YR4/1	黄褐色粘土ブロック(φ2~3mm)含む		3 黒褐色土	10YR2/3 黄褐色土ブロック多量 しまり強い 粘性あり
4 黒褐色土	10YR3/1	黄褐色粘土ブロック(φ5~8mm)多量			
G21 P10				H21 P42	
1 黒色土	10YR2/1	焼土粒子(φ1~5mm)少量 黄褐色土粒子少量		1 黒褐色土	10YR5/2 焼土粒子・炭化物粒子少量 しまりあり 粘性強い
2 褐色土	10YR4/1	黄褐色土粒子少量		2 暗褐色土	10YR3/3 黄褐色土ブロック多量 灰色粘土ブロック少量 しまり、粘性あり
3 黒褐色土	10YR3/1	黄褐色土粒子含む		3 にぶい黄褐色土	10YR5/4 暗褐色土ブロック多量 しまり、粘性強い
4 黒褐色土	10YR3/1	黄褐色土粒子含む		4 黒褐色土	10YR3/2 褐色土ブロック多量 しまりあり 粘性強い
5 黒褐色土	10YR2/2	焼土粒子(φ1~2mm)少量 黄褐色土粒子含む			
G21 P11				H21 P51	
6 黒色土	10YR2/1	焼土粒子(φ1~3mm)多量 黄褐色土粒子少量		1 灰黄褐色土	10YR4/2 炭化物粒子少量・黄褐色土ブロック多量 しまり弱い 粘性強い
7 暗褐色土	10G4/1	粘性強い		2 黒褐色土	10YR3/2 黄褐色土粒子少量 しまり弱い 粘性強い
G21 P12				H21 P52	
8 黒褐色土	10YR3/1	焼土粒子(φ2~5mm)多量 黄褐色土粒子(φ5mm)含む		1 黒褐色土	10YR3/1 炭化物粒子含む しまり弱い 粘性強い
9 黒褐色土	10YR3/1	黄褐色粘土ブロック多量		2 暗褐色土	10YR3/3 黄褐色土ブロック多量 しまり強い 粘性あり
10 黒褐色土	10YR2/2	黄褐色粘土ブロック少量		H21 P41	
				3 暗褐色土	10YR3/3 黄褐色土ブロック含む しまり強い 粘性あり
G21 P28				4 にぶい黄褐色土	10YR4/3 黄褐色土ブロック多量 しまり、粘性強い
1 暗褐色土	10YR3/3	黄褐色土粒子・焼土粒子含む しまり、粘性あり			
2 黒褐色土	10YR3/2	炭化物粒子多量 しまり弱い 粘性強い			
3 暗褐色土	10YR3/3	黄褐色土ブロック多量 しまり強い 粘性あり			
4 灰オリブ色土	5Y5/2	黄褐色土ブロック・暗褐色土ブロック多量 しまりあり 粘性強い			
G21 P34					
1 黒褐色土	10YR3/1	炭化物粒子・黄褐色土粒子多量 しまり弱い 粘性あり			
2 褐色土	10YR4/4	黄褐色土粒子多量 しまりあり 粘性強い			
3 暗褐色土	10YR3/4	黄褐色土粒子多量 しまりあり 粘性強い			
4 黄褐色土	10YR5/4	黄褐色土ブロック多量 しまりあり 粘性強い			
5 暗褐色土	10YR3/3	黄褐色土粒子多量 しまりあり 粘性強い			



第446図 ピット (4)



E22 P1
 1 黒褐色土
 2 黒色土
 3 暗褐色土
 4 褐灰色土
 5 暗褐灰色土

10YR3/4 黄褐色土粘土ブロック(φ2~3mm)含む
 10YR2/1 炭化物・灰多量
 2.5Y4/1 灰白色シルト粒子(φ1~2mm)少量
 2.5Y5/1 緑灰色粘土ブロック(φ5~8mm)多量
 2.5Y4/1 緑灰色粘土ブロック(φ5~8mm)少量
 シルト質

F22 P20・21
 1 黒褐色土
 2 黒色土
 3 黒褐色土
 4 黒褐色土

10YR3/2 ロームブロック(φ1~4cm)25% しまりあり
 粘性ややあり
 10YR2/1 ロームブロック(φ1~2cm)2% しまりややあり
 粘性あり
 10YR2/1 しまり弱い 粘性あり
 10YR3/1 ロームブロック(φ1~3cm)20% しまり弱い
 粘性ややあり

E22 P2
 1 黒褐色土
 2 暗褐色土
 3 暗褐色土
 4 黒褐色土

10YR3/1 炭化物粒子・焼土粒子少量 粘性強い
 10YR3/3 黄褐色土粒子少量 しまり、粘性強い
 10YR3/3 黄褐色土ブロック多量
 10YR3/1 炭化物粒子少量 しまり弱い 粘性強い

F22 P90
 1 黒色土
 2 黒褐色土
 3 黒褐色土

7.5YR1.7/1 柱痕 しまりややあり 粘性あり
 7.5YR3/1 ロームブロック(φ1~3cm)15%
 10YR3/1 ローム粒子(φ1~8mm)7%

E22 P3
 1 黒褐色土
 2 暗褐色土
 3 暗褐色土
 4 暗褐色土

10YR3/2 黄褐色土粒子少量
 10YR3/3 黄褐色土粒子含む
 10YR3/3 黄褐色土粒子少量
 10YR3/3 黄褐色土ブロック多量 炭化物粒子含む

G22 P42
 1 黒褐色土
 2 褐色土

10YR3/2 黄褐色土粒子・炭化物粒子少量 しまり弱い
 粘性あり
 10YR4/4 黄褐色土ブロック多量 しまり、粘性強い
 10YR3/3 黄褐色土粒子少量 しまり、粘性あり

F22 P20
 1 黒褐色土
 F22 P21
 2 黒褐色土
 3 黒褐色土
 4 黒色土

7.5YR3/1 しまりややあり 粘性あり
 7.5YR3/1 しまりあり 粘性ややあり
 10YR3/1 しまり、粘性あり
 7.5YR7/1 しまりややあり 粘性あり

G22 P48
 1 黒褐色土
 2 暗褐色土

10YR3/1 焼土粒子・炭化物粒子多量 しまり弱い 粘性強い
 10YR3/3 黄褐色土ブロック多量 しまり強い 粘性弱い

F22 P32
 1 黒褐色土
 2 にぶい黄橙

10YR3/1 しまり、粘性ややあり
 10YR6/3 しまり、粘性あり

H22 P16
 1 黒褐色土
 2 暗褐色土
 3 黄褐色土

10YR3/1 灰色粒子・黄褐色粘土多量 しまり弱い 粘性強い
 10YR3/3 黄褐色土粒子・焼土粒子多量 しまり、粘性あり
 5Y5/3 黒褐色土粒子含む しまり強い 粘性あり

F22 P36
 1 黒色土
 2 にぶい黄褐色土

10YR2/1 柱痕 しまりややあり 粘性あり
 10YR4/3 ロームブロック(φ1~2cm)25%

H22 P23
 1 黒褐色土
 2 暗褐色土

10YR3/2 炭化物・黄褐色土粒子多量 しまり弱い 粘性あり
 10YR3/3 黄褐色土ブロック多量 しまり強い 粘性あり

F22 P38
 1 褐灰色土
 2 にぶい黄橙

10YR4/1 しまり、粘性あり
 10YR6/3 粘土質 しまりややあり 粘性強い

H22 P29
 1 暗褐色土
 H22 P30
 2 黒褐色土
 3 暗褐色土
 4 黄褐色土

10YR3/3 黄褐色土ブロック少量 しまり強い 粘性弱い
 10YR3/2 黄褐色土粒子含む しまり、粘性あり
 10YR3/3 黄褐色土粒子含む しまり、粘性あり
 2.5Y5/3 褐色土粒子少量 しまり、粘性強い

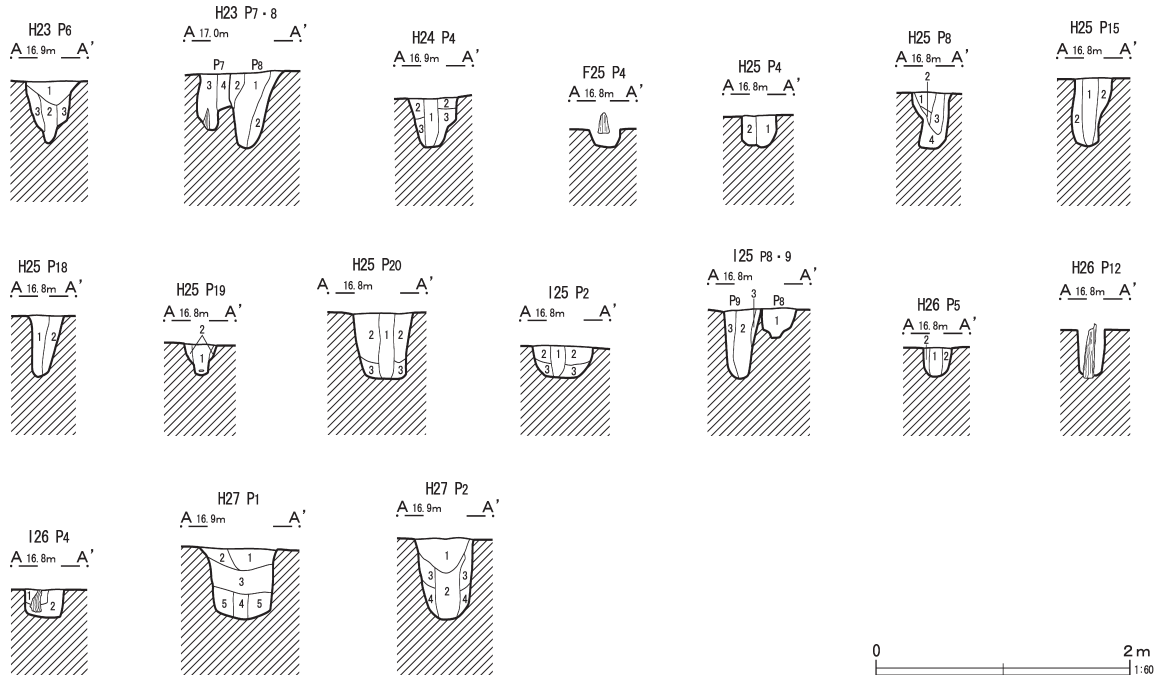
F22 P43
 1 黒褐色土
 2 黒褐色土
 3 黒色土
 4 黒褐色土
 5 黒褐色土
 6 黒褐色土

7.5YR3/2 黄褐色土ロームブロック(φ1~3cm)8%
 しまり、粘性あり
 7.5YR3/1 しまり、粘性ややあり
 10YR2/1 しまりややあり 粘性弱い
 7.5YR3/2 ロームブロック(φ1~5cm)20%
 しまり、粘性あり
 7.5YR3/1 しまりややあり 粘性強い
 10YR3/1 しまりあり 粘性ややあり

H22 P44
 1 暗褐色土
 2 黒褐色土

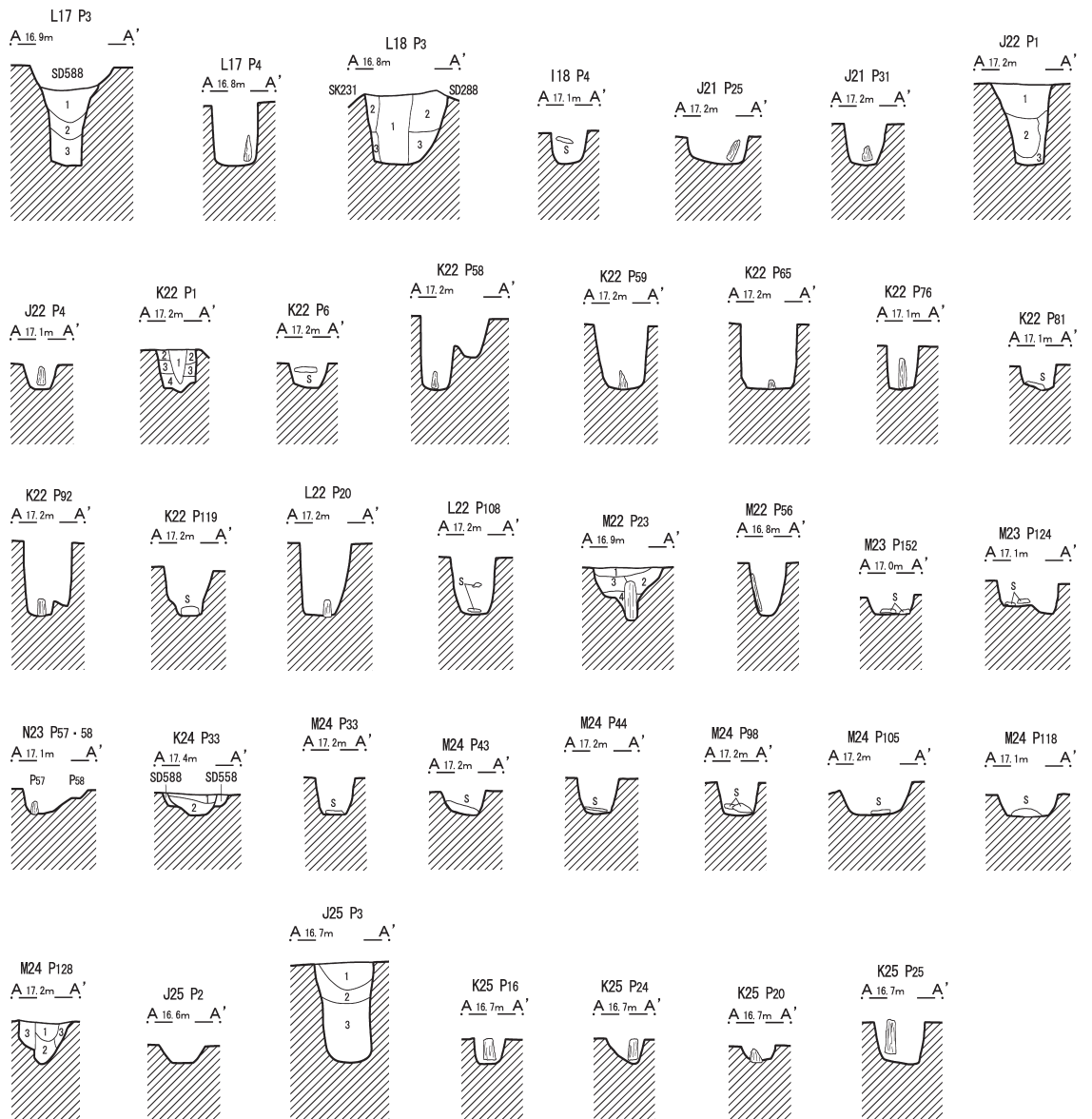
10YR3/3 焼土粒子少量 黄褐色土粒子含む しまり強い
 粘性あり
 10YR2/2 黄褐色土ブロック多量 しまり弱い 粘性強い

第447図 ピット (5)



H23 P6	1 暗褐色土	10YR3/3	炭化物粒子・焼土粒子・焼土ブロック多量 しまり、粘性あり		
	2 黒褐色土	10YR3/2	炭化物粒子少量 灰色粘土多量 しまり弱い 粘性あり		
	3 黒褐色土	10YR3/2	褐色土粒子・炭化物粒子多量 しまり、粘性強い		
H23 P8	1 暗褐色土	10YR3/3	焼土粒子・炭化物粒子含む しまり、粘性あり		
	2 暗褐色土	10YR3/3	黄褐色土ブロック含む しまりあり 粘性強い		
H23 P7	3 黒褐色土	10YR3/2	焼土粒子少量 灰色粒子多量 しまり弱い 粘性強い		
	4 黒褐色土	10YR3/2	黄褐色土粒子少量 しまり、粘性強い		
H24 P4	1 黒褐色土	10YR3/2	柱痕		
	2 黒褐色土	10YR3/1	黄褐色土ブロック多量		
	3 褐灰色土	10YR4/1	粘性強い		
H25 P4	1 灰色土	5Y4/1	灰色粘土・黄褐色土粒子上部に少量 しまり弱い 粘性強い		
	2 灰オリーブ色土	7.5Y5/2	黄褐色土ブロック多量 オリーブ灰色土 (地山)ブロック多量 しまり強い 粘性あり		
H25 P8	1 灰色土	5Y4/1	灰色粘土含む しまり弱い 粘性強い		
	2 褐灰色土	10YR4/1	黄褐色土粒子 炭化物粒子 しまり弱い 粘性あり		
	3 灰オリーブ色土	5Y5/2	黄褐色土ブロック・灰色粘土ブロック多量 しまり、粘性強い		
	4 オリーブ黄色土	5Y6/3	灰オリーブ土ブロック・灰色粘土ブロック多量 しまり、粘性強い		
H25 P15	1 灰色土	5Y4/1	オリーブ灰色土粒子少量 しまり弱い 粘性強い		
	2 灰オリーブ色土	5Y5/2	オリーブ灰色土(地山)ブロック・灰色粘土ブ ロック・黄褐色ブロック多量 しまり強い 粘性あり		
H25 P18	1 灰色土	5Y4/1	黄褐色土粒子・灰色粘土少量 しまりあり 粘性強い		
	2 灰オリーブ色土	7.5Y5/2	黄褐色土・灰色粘土ブロック多量 しまり、粘性あり		
H25 P19	1 褐灰色土	10YR4/1	黄褐色土粒子少量 しまり弱い 粘性強い		
	2 灰オリーブ色土	5Y5/2	褐灰色土ブロック多量 しまり、粘性あり		
H25 P20	1 灰色土	5Y4/2	灰色粘土 しまり弱い 粘性強い		
	2 灰オリーブ色土	5Y4/2	黄褐色土ブロック (φ1~2cm) 多量 しまり、粘性あり		
	3 オリーブ灰色土	7.5GY6/1	黄褐色土粒子多量 しまり、粘性強い		
I25 P2	1 灰色土	5Y4/1	灰色粘土 しまり弱い 粘性強い 柱痕		
	2 灰オリーブ色土	7.5Y5/2	黄褐色土ブロック状に多量 灰色粘土 ブロック多量 しまり強い 粘性あり		
	3 オリーブ灰色土	5GY6/1	灰色粘土ブロック少量 しまり強い 粘性あり		
I25 P8	1 褐灰色土	10YR4/1	黄褐色土ブロック多量 しまり、粘性あり 埋め戻し		
I25 P9	2 灰色土	5Y4/1	灰色粘土 しまり弱い 粘性強い 柱痕		
	3 灰オリーブ色土	7.5Y5/2	黄褐色土ブロック・灰色粘土ブロック 多量 しまり強い 粘性あり		
H26 P5	1 灰色土	5Y4/1	しまり弱い 粘性強い		
	2 灰オリーブ色土	5Y6/2	黄褐色土ブロック・灰色粘土ブロック含む しまり、粘性あり		
I26 P4	1 灰色土	5Y4/1	黄褐色土粒子少量 しまり弱い 粘性強い		
	2 灰オリーブ色土	7.5Y6/2	黄褐色土ブロック含む 黄褐色土粒子少量 しまり強い 粘性あり		
H27 P1	1 黒褐色土	10YR3/1	黄褐色土ブロック多量 しまり、粘性あり		
	2 黒褐色土	10YR3/1	黄褐色土ブロック少量 しまり粘性あり		
	3 黒色土	10YR2/1	黄褐色土ブロック・灰色粘土ブロック少量 しまりあり 粘性強い		
	4 黒色土	10YR2/1	黄褐色土ブロック・灰色粘土ブロック少量 しまりあり 粘性強い		
	5 黒色土	10YR2/1	黄褐色土ブロック・灰色粘土ブロック多量 しまりあり 粘性強い		
H27 P2	1 黒褐色土	10YR3/2	黄褐色土ブロック少量 しまり、粘性あり		
	2 黒褐色土	10YR3/1	黄褐色土ブロック少量 しまりあり 粘性強い		
	3 黒褐色土	10YR3/2	黄褐色土ブロック多量 しまり、粘性あり		
	4 黒色土	10YR2/1	灰色粘土ブロック含む しまりあり 粘性強い		

第448図 ピット (6)



L17 P3			M22 P23		
1	黒褐色土	2.5Y3/1 黄灰色土ブロック多量	1	黒褐色土	10YR3/2 しまりあり 粘性ややあり
2	黄灰色土	2.5Y4/1 黒褐色土ブロック少量	2	黒褐色土	10YR3/1 黄褐色土地山ブロック(φ1~3cm)30%
3	黄灰色土	2.5Y4/1 黒褐色土ブロック少量	3	黒褐色土	10YR3/1 しまり、粘性あり
L18 P3			4	黒色土	10YR1.7/1 しまりややあり 粘性強い
1	黒色土	7.5Y2/1 柱痕 黄褐色土ブロック多量 炭化物少量	K24 P33		
2	暗オリーブ色土	7.5Y4/3 黄褐色土ブロック・黒色土ブロック多量	1	黒褐色土	10YR3/2 黄褐色粘土粒子(φ0.5~1mm)含む
3	暗緑灰色土	5G4/1 シルト質 黒色ブロック少量	2	黒褐色土	10YR3/1 黄褐色粘土ブロック(φ5~8mm)多量
J22 P1			M24 P128		
1	黒褐色土	5YR2/1 焼土粒子(φ1~10mm)均質に多量 しまり強い 粘性ややあり	1	黒褐色土	10YR3/2 黄褐色土ブロック含む しまり強い 粘性あり
2	黒褐色土	10YR3/1 焼土粒子(φ1~5mm)少量 しまり強い 粘性あり	2	黒褐色土	10YR3/2 黄褐色土ブロック少量 しまり強い 粘性あり
3	褐色土	10YR4/1 地山砂を多量 しまりあまりなく 粘性弱い	3	褐色土	10YR4/6 黒褐色土ブロック多量 しまり強い 粘性あり
K22 P1			J25 P3		
1	黒色土	5Y2/1 柱痕 オリーブ色土地山ブロック少量	1	暗褐色土	10YR3/4 黄褐色土粒子多量
2	黒色土	5Y2/1 地山ブロック多量 柱の埋め土	2	黒褐色土	10YR3/1 黄褐色土粒子少量
3	暗オリーブ色土	5Y4/4 黒色土粒子多量 柱の埋め土	3	黒褐色土	10YR3/2 粘性強い
4	暗緑灰色土	10GY4/1 黒色土粒子少量 柱の埋め土			



第449図 ピット (7)

第115表 ピット一覧表 (1)

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
D-21	1		48	38	63.5	土師器甕・坏、須恵器坏、甕	西区一面
D-21	2		73	67	74.2		西区一面
D-21	3		49	42	48.1		西区一面
D-21	4		43	37	38.1		西区一面
D-22	1		38	28	25.1		西区一面
E-19	1		77	51	52.5		西区一面
E-20	1		67	62	47.1	土師器甕、坏	西区一面
E-20	2		70	68	44.4	土師器甕、須恵器坏	西区一面
E-20	3		41	38	19	土師器甕	西区一面
E-21	1		45	42	57.8	土師器甕、灰釉陶器	西区一面
E-21	2		34	32	23.1	土師器甕、須恵器坏	西区一面
E-21	3		33	30	44.1	土師器甕	西区一面
E-21	4		38	37	27.9	土師器甕	西区一面
E-21	5		54	38	29.9	土師器甕、須恵器壺、高台付埴	西区一面
E-21	6		38	27	44	須恵器坏	西区一面
E-21	7		34	30	27	土師器甕	西区一面
E-21	8		33	30	41.8	土師器甕	西区一面
E-21	9		48	41	56.2	須恵器甕	西区一面
E-21	10		36	34	33.2		西区一面
E-22	1		40	38	63.9	須恵器高台付埴	西区一面
E-22	2		38	35	64.9	土師器甕、須恵器坏・蓋	西区一面
E-22	3		33	31	31.6	土師器甕	西区一面
E-22	4		37	34	61.7	土師器甕	西区一面
E-22	5		36	35	60.4	須恵器坏	西区一面
E-22	6		30	30	44	須恵器坏	西区一面
E-22	7		41	32	39.8	須恵器坏、土師器甕	西区一面
E-22	8		35	27	50.6	土師器甕、須恵器坏	西区一面
E-22	9		31	24	33.8	土師器甕・台付甕	西区一面
E-23	1		28	26	23.8		西区一面
E-23	2		42	33	51.2		西区一面
E-23	3		39	32	56.8	土師器甕	西区一面
E-23	4		30	27	7.2		西区一面
E-23	5		30	28	42.7	土師器甕	西区一面
E-23	6		41	30	59.3	土師器甕	西区一面
E-24	1		62	60	48		西区一面
E-24	2		64	57	49.4	須恵器坏、土師器甕	西区一面
E-24	3		56	54	35.4	土師器甕	西区一面
E-24	4		62	45	74.1		西区一面
E-24	5		45	32	52.3	須恵器坏、土師器甕	西区一面
E-24	6		41	35	23.2	土師器甕	西区一面
E-24	7		34	27	40.6		西区一面
F-19	1		58	50	39.3		西区一面
F-19	2		27	20	21		西区一面
F-20	1		66	43	33.7	須恵器坏・高坏	西区一面
F-20	2		25	24	17.9	土師器甕	西区一面
F-23	1		26	25	48.4	須恵器坏	西区一面
F-23	2		24	24	53.5	須恵器坏	西区一面
F-23	3			38	29.9	須恵器坏	西区一面
F-23	4		51	27	30.8	須恵器坏	西区一面
F-23	5		43	33	66	須恵器坏	西区一面
F-23	6		32	33	32.7	須恵器坏	西区一面
F-23	7		49	42	86.1	土師器甕	西区一面
F-23	8		46	42	78.5	須恵器坏・蓋	西区一面
F-23	9	欠番					西区一面
F-23	10	欠番					西区一面
F-23	11		40	33	51.5	土師器甕・坏	西区一面
F-23	12	欠番					西区一面
F-23	13		37	33	52.7	須恵器坏	西区一面
F-23	14		32	30	65	須恵器坏	西区一面
F-23	15		25	23	54.6	須恵器坏	西区一面
F-23	16		66	52	37.6	須恵器坏	西区一面
F-24	1	欠番					西区一面
F-24	2		61	55	69	土師器甕・坏、須恵器坏	西区一面
F-24	3		56	53	84.6	土師器甕・坏、須恵器坏	西区一面
F-24	4		40	31	79.2		西区一面
F-24	5		24	22	51.3	コノ字甕、灰釉陶器、須恵器高台付埴	西区一面
F-24	6		30	27	30.6		西区一面
F-24	7		39	34	52.6	土師器甕	西区一面
F-24	8		32	30	38.5		西区一面
F-24	9		37	32	37.8	須恵器坏	西区一面
F-24	10		30	28	80.6	須恵器高台付埴	西区一面
F-25	1		32	29	41.5	土師器甕、須恵器高坏	西区一面
F-27	1		23	22	12.7		西区一面
F-27	2		28	25	23.5		西区一面
G-19	1		43	28	52.4		西区一面
G-22	1		65	45	21.5		西区一面
G-22	2		52	35	44.7		西区一面
G-23	1		38	32	49	土師器甕	西区一面

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
G-23	2		36	27	49	須恵器坏	西区一面
G-23	3		31	28	43.4	須恵器甕	西区一面
G-23	4		43	40	37.8	須恵器甕	西区一面
G-24	1		25	24	49.5		西区一面
G-24	2		27	26	60.3	土師器甕	西区一面
G-24	3		36	30	41	土師器甕	西区一面
H-20	1		47	40	32.6		西区一面
H-20	2		71	67	47.5	須恵器甕、石	西区一面
H-25*	1		30	26	9.5		西区一面
H-25*	2		51	47	17.6		西区一面
I-18	1		50	47	18	須恵器坏糸切り	西区一面
I-18	2		30	25	24.9		西区一面
I-18	3		27	27	19.2	土師器甕	西区一面
I-18	4		30	28	24.6		西区一面
I-18	5		32	31	31		西区一面
I-18	6		33	29	26.3		西区一面
I-18	7		30	27	26	土師器甕	西区一面
I-18	8		29	27	11		西区一面
I-18	9		40	38	10.7		西区一面
I-18	10		25	21	19.5		西区一面
I-18	11		25	22	22.3		西区一面
I-18	12		25	24	22.9		西区一面
I-18	13		50	40	32.1	土師器甕	西区一面
I-18	14		32	31	25.8		西区一面
I-18	15		27	27	33.6		西区一面
I-18	16		23	27	32.4		西区一面
I-18	17		35	29	26		西区一面
I-18	18		32	28	21.3		西区一面
I-19	1		60	47	125.4	土師器甕	西区一面
I-19	2		44	40	38.4	土師器甕・坏	西区一面
I-19	3					SB34P4に変更	西区一面
I-19	4	欠番					西区一面
I-19	5		45	34	6.5	須恵器坏糸切り	西区一面
I-19	6		60	59	16.4		西区一面
I-19	7		37	33	16.4	土師器甕	西区一面
I-19	8		35	33	38.9	土師器甕	西区一面
I-19	9		34	27	9.3		西区一面
I-19	10		25	23	59.4		西区一面
I-19	11		35	33	22.4		西区一面
I-19	12		33	25	31.8	灰釉陶器皿	西区一面
I-19	13		30	30	14.5		西区一面
I-19	14		32	26	34		西区一面
I-19	15		30	31	21.5		西区一面
I-19	16		38	28	56.8		西区一面
I-19	17		25	23	11.6		西区一面
I-19	18		24	24	22		西区一面
I-19	19		58	50	30.7	須恵器甕、土師器坏	西区一面
I-19	20		39	32	20.2	土師器甕	西区一面
I-19	21		44	42	67.6	土師器甕	西区一面
I-19	22		40	35	23.9	土師器甕	西区一面
I-19	23		28	27	11.4		西区一面
I-19	24		30	21	14.3		西区一面
I-19	25		32	25	15.9		西区一面
I-19	26		40	39	15.5		西区一面
I-19	27		48	37	49.8		西区一面
I-19	28	欠番					西区一面
I-19	29		43	40	34.2		西区一面
I-19	30		37	32	10.4		西区一面
I-19	31		30	29	19.7		西区一面
I-19	32		30	24	9.6		西区一面
I-19	33		35	29	22.4		西区一面
I-19	34		25	24	9		西区一面
I-19	35		50	45	45.6		西区一面
I-19	36		40	38	9.9		西区一面
I-19	37		55	42	30.3		西区一面
I-20	1		47	40	23.6		西区一面
I-20	2		36	36	19.6		西区一面
I-20	3	欠番					西区一面
I-20	4		28	24	17	土師器甕	西区一面
I-20	5		44	41	11.9		西区一面
I-20	6		32	19	67.3		西区一面
I-20	7		30	23	7.5		西区一面
I-20	8		38	31	39.5		西区一面
J-19	1		42	36	20.6	須恵器坏糸切り	西区一面
J-19	2		49	36	39	土師器甕	西区一面
J-19	3					SB32P5に変更	西区一面
J-19	4		27	26	18.1	土師器甕	西区一面
J-19	5		25	23	22	土師器甕	西区一面

第116表 ピット一覧表(2)

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
J-19	6		50	40	42.8	土師器甕	西区一面
J-19	7		32	30	23.5		西区一面
J-19	8		43	29	7.1	須恵器環	西区一面
J-19	9		34	28	21.8		西区一面
J-19	10		35	28	29.6		西区一面
J-19	11		65	57	51.2		西区一面
J-19	12		26	21	7.8		西区一面
J-19	13		27	24	11.5		西区一面
J-19	14					J-19P15と同一	西区一面
J-19	15		52	35	8	須恵器環	西区一面
J-19	16		33	29	16.4	土師器甕	西区一面
J-19	17		40	37	50.8	土師器甕	西区一面
J-19	18		26	25	32.6	土師器甕	西区一面
J-19	19					SB32P5に変更	西区一面
J-19	20		32	26	33.7	土師器甕	西区一面
J-19	21		24	21	18.5	須恵器環	西区一面
J-19	22		40	35	9.8	土師器甕	西区一面
J-19	23		32	31	15.7		西区一面
J-19	24		25	21	17.3		西区一面
J-19	25		39	33	39.7		西区一面
J-19	26		45	40	11.2		西区一面
J-19	27		40	35	10		西区一面
J-19	28		21	18	7.6		西区一面
J-19	29		42	35	22.1		西区一面
J-19	30		25	23	9.8		西区一面
J-19	31		21	19	4		西区一面
J-19	32		40	38	13.2		西区一面
J-19	33		30	28	10.5		西区一面
J-19	34		46	35	11.5		西区一面
J-19	35		20	19	13.6		西区一面
J-19	36		30	27	23.2		西区一面
J-19	37		27	21	29.1		西区一面
J-19	38		26	25	12.1		西区一面
J-19	39		50	49	35.4		西区一面
J-19	40		54	39	15.4		西区一面
J-19	41		43	36	22	土師器甕	西区一面
J-19	42		36	33	15.6		西区一面
J-19	43		32	29	36.5		西区一面
J-19	44		25	24	12.1		西区一面
J-19	45		45	35	22.8		西区一面
J-19	46		43	32	31.4		西区一面
J-19	47		32	29	14.6		西区一面
J-19	48		30	29	9.6		西区一面
J-19	49		37	32	20.8		西区一面
J-19	50		27	26	59.2		西区一面
J-19	51		27	27	18.4		西区一面
J-19	52		44	42	28.4		西区一面
J-20	1	欠番					西区一面
J-20	2		33	28	28.8		西区一面
J-20	3		31	26	8		西区一面
J-20	4		38	37	9.8		西区一面
J-20	5		29	26	16.4		西区一面
J-20	6		27	24	10.6		西区一面
J-20	7	欠番					西区一面
J-20	8		44	44	28.4	須恵器高台付塊	西区一面
J-20	9		49	40	17	須恵器環	西区一面
J-20	10		55	43	55.4		西区一面
J-20	11		34	32	48.5		西区一面
J-20	12		39	39	25		西区一面
J-20	13					SB32P10に変更	西区一面
J-20	14		45	35	25.2		西区一面
J-20	15		89	54	50.4	須恵器環、土師器甕	西区一面
J-20	16		80	73	7.8	須恵器環、土師器甕	西区一面
J-20	17		80	67	23.1	土師器甕	西区一面
J-20	18		33	30	70.9		西区一面
J-20	19		32	27	26.2	土師器甕	西区一面
J-20	20					SB32に変更	西区一面
J-20	21		29	25	50.4		西区一面
J-20	22		37	27	17.4		西区一面
K-17	1		27	24	17.4	土師器甕	西区一面
K-18	1		37	29	22.6		西区一面
K-18	2		55	53	30.5	須恵器壺、土師器甕	西区一面
K-18	3		28	26	29.2	土師器甕	西区一面
K-19	1		67	62	11.8	土師器甕	西区一面
K-19	2		33	30	51.3	須恵器皿	西区一面
K-19	3		50	38	7.6	土師器甕	西区一面
K-19	4					SE160に変更	西区一面
K-19	5		28	25	35.6		西区一面

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
K-19	6		26	23	22.4	土師器甕	西区一面
K-20	1	欠番					西区一面
K-20	2					SE175に変更	西区一面
K-20	3					SE169に変更	西区一面
K-20	4		32	24	11.4		西区一面
K-20	5		26	23	6.7		西区一面
K-20	6		27	27	7.7		西区一面
K-20	7		28	20	8.4		西区一面
K-20	8		31	27	15.7		西区一面
K-20	9	欠番					西区一面
K-20	10	欠番					西区一面
K-20	11		36	27	27.3		西区一面
K-20	12		36	34	25.4		西区一面
L-17	1		69	68	39.3	須恵器環糸切り	西区一面
L-17	2		35	33	44.2		西区一面
L-17	3		62	56	87.7		西区一面
L-17	4		40	34	61.2		西区一面
L-17	5		37	35	20.4	土師器甕	西区一面
L-17	6		33	30	22.8	土師器比企型環	西区一面
L-17	7		43	40	53.1		西区一面
L-18	1		103	78	176.3	灰釉陶器、壺	西区一面
L-18	2		51	41	16		西区一面
L-18	3		75	68	71.7		西区一面
L-18	4		46	40	56.5	土師器甕	西区一面
L-18	5		33	30	23.2	土師器甕	西区一面
L-19	1		20	19	16		西区一面
L-19	2		22	19	7.9		西区一面
L-19	3					L-19P4と同一	西区一面
L-19	4		34	23	11.5		西区一面
L-19	5		34	27	9.1		西区一面
L-19	6		29	26	6.6		西区一面
L-19	7		45	43	13.3		西区一面
L-19	8		30	30	13.1		西区一面
L-19	9		29	24	15.9		西区一面
L-19	10		25	24	10.5		西区一面
L-19	11		27	25	6.4		西区一面
L-19	12		30	24	8.8		西区一面
L-19	13		23	20	5.5		西区一面
L-19	14		30	21	14.3		西区一面
L-19	15		26	22	6		西区一面
L-19	16		35	32	7		西区一面
L-19	17		31	27	17.2		西区一面
L-19	18		33	30	9.3		西区一面
L-19	19		30	25	25.4		西区一面
L-19	20		25	22	12.3		西区一面
L-19	21		25	21	9.4		西区一面
L-19	22		21	15	9		西区一面
L-19	23		40	35	16		西区一面
L-19	24		30	26	10.9	土師器甕	西区一面
L-19	25		26	23	14.5	土師器甕	西区一面
L-19	26		27	22	15.2	須恵器環糸切り	西区一面
D-19	1	C	32	28	25.4		西区二面
D-19	2	C	30	28	10.8	土師器甕	西区二面
D-19	3	C	22	16	2		西区二面
D-19	4	D	30	18	10.8	土師器甕	西区二面
D-19	5	C	38	25	12.5	土師器甕	西区二面
D-19	6	A	24	24	10.5		西区二面
D-19	7	C	28	23	38.9	土師器甕	西区二面
D-19	8	A	31	27	16.9		西区二面
D-19	9	C	34	28	10.4		西区二面
D-19	10	C	44	35	19.6	土師器環	西区二面
D-19	11	A	26	24	18		西区二面
D-19	12	A	44	39	13.5		西区二面
D-19	13	A	28	19	12.5		西区二面
D-19	14		30	30	19.4	土師器甕・環	西区二面
D-19	15		33	32	22.6	土師器甕	西区二面
D-19	16	C	21	16	8.2		西区二面
D-19	17	B	32	23	22.6		西区二面
D-19	18	A	30	27	28.3	土師器甕	西区二面
D-19	19	C	29	24	18.7	土師器甕・環	西区二面
D-19	20		43	30	25.4	土師器甕	西区二面
D-19	21	C	22	21	15		西区二面
D-20	1	C	24	23	12.4		西区二面
D-20	2	A	32	30	23		西区二面
D-20	3	C	35	33	14.5	土師器甕	西区二面
D-20	4		72	51	9.3	土師器甕	西区二面
D-20	5		57	55	44.2	土師器甕	西区二面
D-20	6	C	27	25	13.5		西区二面

第117表 ピット一覧表 (3)

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
D-20	7	D	27	23	18.8		西区二面
D-20	8	C	42	28	19	土師器甕・坏	西区二面
D-20	9	C	35	29	29.6	土師器甕・坏	西区二面
D-20	10	C	30	28	34.2	土師器甕	西区二面
D-20	11					SK436に変更	西区二面
D-20	12		37	30	22		西区二面
D-20	13	D	60	54	31.5	土師器甕・坏	西区二面
D-20	14	C	23	22	5.6		西区二面
D-20	15		38	35	22.1	土師器甕	西区二面
D-20	16	C	19	18	3.9		西区二面
D-20	17	D	28	26	11.1		西区二面
D-20	18		25	24	9.5		西区二面
D-20	19		45	40	26.1		西区二面
D-20	20		46	46	58	土師器甕	西区二面
D-20	21	C	30	27	10.4	土師器甕	西区二面
D-20	22	C	35	35	36	土師器甕	西区二面
D-20	23		47	40	37.2	須恵器坏	西区二面
D-20	24	A	42	28	19.6		西区二面
D-20	25	A	47	36	31.1		西区二面
D-20	26	C	39	37	22.9	土師器甕	西区二面
D-20	27	A	26	25	25.1		西区二面
D-20	28	A	39	29	19.4		西区二面
D-20	29	A	31	27	15.9		西区二面
D-20	30	A	28	27	22.5		西区二面
D-20	31	A	27	26	20		西区二面
D-20	32	A	26	26	12		西区二面
D-20	33	C	28	26	12.8		西区二面
D-20	34	A	24	20	8.5		西区二面
D-20	35	B	38	30	17.3		西区二面
D-20	36		34	32	28.4	土師器甕	西区二面
D-20	37	A	30	27	11.6		西区二面
D-20	38	C	31	27	24.4	土師器甕	西区二面
D-20	39	C	31	28	15.9	土師器甕・坏	西区二面
D-20	40	A	38	35	48.6		西区二面
D-20	41		41	38	23.6	須恵器甕	西区二面
D-20	42	D	41	37	31.1	土師器甕・坏	西区二面
D-20	43	C	32	32	31.2	土師器台付甕	西区二面
D-20	44	C	18	16	13.2	砂岩	西区二面
D-20	45	A	30	27	10.1		西区二面
D-20	46		35	34	23.4	土師器甕	西区二面
D-20	47	A	36	34	13.5	土師器甕、須恵器坏	西区二面
D-20	48		33	33	28.3	須恵器壺	西区二面
D-20	49	C	32	32	20.4		西区二面
D-20	50		84	67	28.5		西区二面
D-20	51	A	44	44	39.8		西区二面
D-20	52		50	45	36.8	土師器甕・坏	西区二面
D-20	53	A	50	44	42		西区二面
D-20	54	A	27	23	17.4		西区二面
D-20	55	C	45	42	25.3	土師器甕	西区二面
D-20	56		28	24	10.1	土師器甕	西区二面
D-20	57	A	50	44	43.4	土師器甕、須恵器坏墨書	西区二面
D-20	58	C	24	20	19.2		西区二面
D-20	59	A	30	26	16.8		西区二面
D-20	60	A	32	28	14.9		西区二面
D-20	61	C	32	22	14.6	土師器甕	西区二面
D-20	62	A	28	20	26.5		西区二面
D-20	63	A	38	28	22.4	土師器甕	西区二面
D-20	64	A	54	39	31.8	土師器甕	西区二面
D-20	65		61	40	46.2	土師器甕	西区二面
D-20	66	A	39	39	26.9		西区二面
D-20	67	A	34	32	15		西区二面
D-20	68	C	30	26	21.1		西区二面
D-20	69	A	23	21	13.2		西区二面
D-20	70	C	33	30	—		西区二面
D-20	71	A	31	25	19.5		西区二面
D-20	72	C	34	34	21.5	土師器甕	西区二面
D-21	1		22	20	26.1		西区二面
D-21	2	C	44	38	7.3		西区二面
D-21	3	C	26	18	12.1		西区二面
D-21	4					P 43に変更	西区二面
D-21	5		73	61	39		西区二面
D-21	6		62	48	43		西区二面
D-21	7		67	48	21.9		西区二面
D-21	8	C	40	32	49.5		西区二面
D-21	9	C	40	28	42.3	土師器坏・甕	西区二面
D-21	10	A	47	35	37	須恵器坏外周へラ	西区二面
D-21	11	C	25	22	12		西区二面
D-21	12	A	38	38	34.5	土師器甕	西区二面

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
D-21	13	C	37	32	42.6		西区二面
D-21	14	A	86	48	50.6		西区二面
D-21	15					D-21 P16と同一	西区二面
D-21	16	D	38	24	18		西区二面
D-21	17	欠番					西区二面
D-21	18		20	18	8		西区二面
D-21	19	A	53	44	16.6	須恵器坏	西区二面
D-21	20	A	26	22	30.5		西区二面
D-21	21	A	32	28	30.8		西区二面
D-21	22	A	43	29	49.3	土師器甕	西区二面
D-21	23	A	25	23	14.1	土錘	西区二面
D-21	24	C	32	24	19	常滑甕	西区二面
D-21	25	A	22	22	13.1	土師器甕	西区二面
D-21	26	C	21	21	11.7		西区二面
D-21	27	A	26	26	41.2	土師器甕・坏	西区二面
D-21	28	C	36	31	31	土師器甕・坏	西区二面
D-21	29	B	34	33	46.5	土師器甕、砥石	西区二面
D-21	30		76	35	48.2	土師器高坏、須恵器坏	西区二面
D-21	31	A	23	20	12.9		西区二面
D-21	32	D	29	24	12.6	土師器甕	西区二面
D-21	33	F	23	21	15.6		西区二面
D-21	34	D	27	27	21.7	土師器甕	西区二面
D-21	35	D	23	17	9.8	土師器甕	西区二面
D-21	36	A	25	23	19.3	土師器甕	西区二面
D-21	37	A	25	20	12	土師器甕	西区二面
D-21	38	D	35	31	115.1	土師器甕	西区二面
D-21	39	A	25	23	25.3	土師器甕	西区二面
D-21	40	A	34	25	20.8	土師器甕	西区二面
D-21	41	A	25	24	22.5	土師器坏	西区二面
D-21	42	A	23	17	9.1		西区二面
D-21	43	A	80	67	41		西区二面
D-21	44	A	29	19	15		西区二面
D-21	45	欠番					西区二面
D-21	46	欠番					西区二面
D-21	47	C	24	23	12.8		西区二面
D-21	48	欠番					西区二面
D-21	49	A	44	34	19.5		西区二面
D-21	50	C	26	17	28.3	土師器坏	西区二面
D-21	51	A	45	31	30.9		西区二面
D-21	52		45	39	18.2		西区二面
D-21	53	C	22	18	10.5		西区二面
D-21	54	欠番					西区二面
D-21	55	欠番					西区二面
D-21	56	欠番					西区二面
D-21	57	C	33	28	25.3		西区二面
D-21	58		22	15	7.6	須恵器壺	西区二面
D-21	59	欠番					西区二面
D-21	60		25	20	15.8	片岩	西区二面
D-22	1		90	50	51.4	土師器模倣坏	西区二面
D-22	2		80	68	10.7	土師器模倣坏	西区二面
D-22	3		28	28	38.4	土師器甕	西区二面
D-22	4		44	36	18.3		西区二面
E-19	1	B	49	46	26.1	土師器甕	西区二面
E-19	2	C	27	22	17	土師器台付甕・高坏	西区二面
E-19	3	B	30	26	15.7		西区二面
E-19	4	C	44	38	18.3	土師器甕	西区二面
E-19	5		40	37	13.9		西区二面
E-19	6	C	27	25	23.4		西区二面
E-19	7		37	24	32.3		西区二面
E-19	8	E	29	26	16	土師器模倣坏	西区二面
E-19	9	A	25	25	17.8	土師器甕	西区二面
E-19	10	B	34	31	27.6	土師器甕	西区二面
E-19	11					SD458に変更	西区二面
E-19	12	A	33	27	15.8	土師器模倣坏	西区二面
E-19	13		33	32	40.3	土師器甕	西区二面
E-19	14	D	28	16	18	土師器甕	西区二面
E-19	15	A	47	29	4.5	土師器甕	西区二面
E-19	16	A	42	31	12.5	土師器甕	西区二面
E-19	17		26	20	21.8		西区二面
E-19	18		27	24	19.8	土師器模倣坏	西区二面
E-19	19	A	25	24	10.4	土師器甕	西区二面
E-19	20	A	35	30	14.4		西区二面
E-19	21	A	27	19	9		西区二面
E-19	22	C	30	22	23.9		西区二面
E-19	23		54	40	46.2	須恵器坏糸切り	西区二面
E-19	24	C	26	25	17.9		西区二面
E-19	25	A	21	20	13		西区二面
E-19	26		44	32	31.1	土師器甕	西区二面

第118表 ピット一覧表(4)

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
E-19	27	A	28	23	14.1		西区二面
E-19	28	D	52	32	18.5	土師器甕	西区二面
E-19	29	B	26	26	14		西区二面
E-19	30	A	22	17	49.6		西区二面
E-19	31	D	36	23	33.4	土師器甕	西区二面
E-19	32	A	30	22	21.9	土師器甕	西区二面
E-19	33	A	18	18	21.9		西区二面
E-19	34	A	32	29	10.7		西区二面
E-19	35	B	24	22	15.4		西区二面
E-19	36	A	32	18	20.5		西区二面
E-19	37	D	45	34	14.6		西区二面
E-19	38	B	23	17	28.6	土師器甕	西区二面
E-19	39	B	61	54	19.8	土師器甕	西区二面
E-19	40		60	17	27.8	土師器甕	西区二面
E-19	41	欠番					西区二面
E-19	42		24	19	50.3		西区二面
E-19	43		28	28	57.6		西区二面
E-19	44	D	33	32	42.8	土師器甕	西区二面
E-19	45	B	82	68	39.5	土師器甕	西区二面
E-19	46	B	45	31	33.8	土師器器台・甕	西区二面
E-19	47	D	33	20	16.6	土師器小型甕	西区二面
E-19	48					SK425に変更	西区二面
E-19	49	C	39	37	30.8	土師器甕	西区二面
E-19	50	D	35	30	20.7	土師器甕	西区二面
E-19	51		33	30	39		西区二面
E-19	52		30	26	21.4		西区二面
E-19	53		27	26	30.2		西区二面
E-19	54		56	56	34.2	土師器甕	西区二面
E-19	55	A	33	24	35.6		西区二面
E-19	56	A	33	25	32.3	土師器甕	西区二面
E-19	57		30	20	14.9		西区二面
E-19	58	A	23	23	12.4	土師器甕	西区二面
E-19	59	A	31	25	25.6		西区二面
E-19	60	D	33	29	8.3		西区二面
E-19	61		33	28	17.8	土師器甕	西区二面
E-19	62	D	45	20	26.2		西区二面
E-19	63	A	45	31	26.6	土師器甕	西区二面
E-19	64		30	26	9.9		西区二面
E-19	65	C	76	30	22.6	土師器甕	西区二面
E-20	1		64	49	22		西区二面
E-20	2	A	55	48	23.6	土師器甕	西区二面
E-20	3		65	42	39.6	土師器甕	西区二面
E-20	4		56	43	45.5	土師器台付甕	西区二面
E-20	5	D	38	29	12.5		西区二面
E-20	6		35	29	19	砂岩、須恵器甕	西区二面
E-20	7	C	27	25	14	須恵器甕	西区二面
E-20	8	A	45	34	14	土師器甕	西区二面
E-20	9		70	37	40		西区二面
E-20	10	F	28	20	16	土師器甕	西区二面
E-20	11	A	38	35	19	須恵器坏	西区二面
E-20	12	A	28	23	23.5		西区二面
E-20	13					E-20 P14と同一	西区二面
E-20	14	A	44	35	15.3		西区二面
E-20	15		47	42	41.5	土師器甕	西区二面
E-20	16	C	32	28	11	土師器甕	西区二面
E-20	17		25	23	14		西区二面
E-20	18		31	27	17		西区二面
E-20	19	A	30	20	—	土師器甕	西区二面
E-20	20	A	37	28	29.5		西区二面
E-20	21	A	36	33	23.5	土師器甕	西区二面
E-20	22	A	40	22	26.5	土師器比企型坏	西区二面
E-20	23	A	22	19	13.5	土師器甕	西区二面
E-20	24	C	44	27	21	須恵器坏	西区二面
E-20	25	A	32	25	23.5	須恵器甕	西区二面
E-20	26	A	30	25	10	土師器甕	西区二面
E-20	27	A	28	25	24		西区二面
E-20	28	欠番					西区二面
E-20	29	A	33	28	13.5	土師器北武蔵型坏	西区二面
E-20	30	A	32	30	20.5		西区二面
E-20	31	C	38	33	28		西区二面
E-20	32	C	27	23	13	土師器甕	西区二面
E-20	33		55	45	48	土師器甕	西区二面
E-20	34	A	39	32	28.5	土師器甕	西区二面
E-20	35	C	48	32	19.5	須恵器高台付埴	西区二面
E-20	36	D	27	24	15.5	土師器甕	西区二面
E-20	37	A	28	24	20		西区二面
E-20	38		41	41	24		西区二面
E-20	39		26	19	17		西区二面

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
E-20	40	C	28	23	16	須恵器甕	西区二面
E-20	41	A	20	14	20		西区二面
E-20	42	A	39	28	20.5	土師器甕	西区二面
E-20	43	C	25	19	21.5	土師器甕	西区二面
E-20	44	C	19	16	30.5	須恵器坏、土師器甕	西区二面
E-20	45		23	18	16		西区二面
E-20	46	C	16	12	9		西区二面
E-20	47	C	30	30	25		西区二面
E-20	48	C	30	25	15.5		西区二面
E-20	49	C	33	26	12		西区二面
E-20	50	A	34	33	13.5		西区二面
E-20	51	C	37	30	18		西区二面
E-20	52	C	25	18	11.5		西区二面
E-20	53	A	42	38	30	須恵器坏回転ヘラ	西区二面
E-20	54	A	25	20	9.5		西区二面
E-20	55	A	28	24	22		西区二面
E-20	56	A	29	25	12		西区二面
E-20	57		98	86	71	土師器甕	西区二面
E-20	58	A	30	25	14		西区二面
E-20	59	C	114	72	64	土師器高坏	西区二面
E-20	60	C	18	12	8		西区二面
E-20	61	C	38	34	28	土師器甕	西区二面
E-20	62	A	32	29	10		西区二面
E-20	63	A	37	31	13.5		西区二面
E-20	64	欠番					西区二面
E-20	65	A	29	22	24		西区二面
E-20	66	A	34	25	47.5		西区二面
E-20	67		105	73	68.5		西区二面
E-20	68	A	32	28	15.5		西区二面
E-20	69	D	44	30	15		西区二面
E-20	70	D	37	33	18.5		西区二面
E-20	71	A	54	43	23.5		西区二面
E-20	72	A	32	28	11	須恵器甕	西区二面
E-20	73	C	27	26	25		西区二面
E-20	74	A	39	31	24.5		西区二面
E-20	75	C	32	29	35.5		西区二面
E-20	76	C	21	19	19.5	須恵器坏	西区二面
E-20	77	C	24	18	14.5	須恵器高台付埴	西区二面
E-20	78	A	35	26	34		西区二面
E-20	79	A	39	34	26.5		西区二面
E-20	80	A	33	29	35		西区二面
E-20	81	C	20	18	36	土師器甕	西区二面
E-20	82		98	90	58		西区二面
E-20	83		25	24	28.5		西区二面
E-20	84	A	86	81	64.6	須恵器坏	西区二面
E-20	85	A	42	32	36.5		西区二面
E-20	86	C	23	20	12.5		西区二面
E-20	87	C	31	27	20.5		西区二面
E-20	88	C	40	38	32	土師器甕	西区二面
E-20	89	C	26	24	13		西区二面
E-20	90	C	29	29	18.5		西区二面
E-20	91	C	23	20	10.5		西区二面
E-20	92	C	36	24	14		西区二面
E-20	93	A	25	21	16.5		西区二面
E-20	94	A	24	22	9.5		西区二面
E-20	95	B	32	25	13		西区二面
E-20	96	欠番					西区二面
E-20	97	C	35	30	29		西区二面
E-20	98					E-20 P99と同一	西区二面
E-20	99	C	55	36	37.7		西区二面
E-20	100	A	20	18	17.9	滑石	西区二面
E-20	101	A	25	22	12.5		西区二面
E-20	102	A	34	32	32	土師器甕	西区二面
E-20	103	欠番					西区二面
E-20	104	欠番					西区二面
E-20	105		41	40	25		西区二面
E-20	106	A	22	19	9	須恵器坏	西区二面
E-20	107	C	30	23	16		西区二面
E-20	108	F	47	45	38.5	須恵器坏	西区二面
E-20	109	A	54	44	39	土師器甕	西区二面
E-20	110	C	18	16	17		西区二面
E-20	111	A	23	20	12		西区二面
E-20	112	A	30	28	35		西区二面
E-20	113	C	25	24	33		西区二面
E-20	114	A	32	27	16.5		西区二面
E-20	115	A	25	24	39.5	片口鉢	西区二面
E-20	116	C	33	30	12.5	土師器「コ」の字甕	西区二面
E-21	1					E-21 P3と同一	西区二面

第119表 ピット一覧表 (5)

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
E-21	2					E-21P3と同一	西区二面
E-21	3		116	65	40.7	土師器甕・須恵器環回転ヘラ	西区二面
E-21	4		93	68	48.4	環内外面ミカギ	西区二面
E-21	5					SB41 P16に変更	西区二面
E-21	6					SB41 P15に変更	西区二面
E-21	7		48	43	23.4		西区二面
E-21	8	欠番					西区二面
E-21	9	欠番					西区二面
E-21	10	欠番					西区二面
E-21	11		62	43	47.8	土師器甕・須恵器環	西区二面
E-21	12	欠番					西区二面
E-21	13	欠番					西区二面
E-21	14		87	76	58.8	須恵器返り蓋	西区二面
E-21	15		51	34	40.5	土師器甕・環・須恵器環	西区二面
E-21	16		58	50	41.3	土師器甕・環	西区二面
E-21	17		57	50	54	土師器甕	西区二面
E-21	18		67	62	25.9		西区二面
E-21	19	A	28	23	12.2	土師器甕	西区二面
E-21	20	A	51	39	30.4	土師器高環	西区二面
E-21	21	C	65	50	31.7	土師器甕	西区二面
E-21	22	C	31	28	27.7		西区二面
E-21	23	C	48	38	42.2	土師器甕	西区二面
E-21	24	A	48	32	38.2		西区二面
E-21	25	A	55	35	57.3	土師器北武蔵型環	西区二面
E-21	26	A	26	19	8.3		西区二面
E-21	27	A	24	23	16.3		西区二面
E-21	28	A	30	27	13.9		西区二面
E-21	29	A	21	20	17.8		西区二面
E-21	30	A	20	17	13.2		西区二面
E-21	31	C	35	31	16.5	須恵器環	西区二面
E-21	32	C	51	34	33.5		西区二面
E-21	33	欠番					西区二面
E-21	34	C	35	35	36	土師器甕	西区二面
E-21	35		37	28	20	須恵器環	西区二面
E-21	36		40	35	28.7		西区二面
E-21	37		81	55	33.7	須恵器高台付壇	西区二面
E-21	38					SB41 P17に変更	西区二面
E-21	39		83	71	40.2	土師器甕	西区二面
E-21	40		40	40	37.0		西区二面
E-21	41	C	25	25	22		西区二面
E-21	42	A	75	44	8		西区二面
E-21	43		50	46	41		西区二面
E-21	44	欠番					西区二面
E-21	45	D	31	29	26.2	土師器甕	西区二面
E-21	46	A	34	28	36.7	土師器甕・模倣環	西区二面
E-21	47	D	43	43	36.8	土師器甕	西区二面
E-21	48	A	23	20	16.7	土師器甕	西区二面
E-21	49	D	34	28	44.6	土師器甕	西区二面
E-21	50	欠番					西区二面
E-21	51	欠番					西区二面
E-21	52	A	25	23	26.5		西区二面
E-21	53	C	22	17	16.5		西区二面
E-21	54	D	31	24	20		西区二面
E-21	55	C	27	24	18.5		西区二面
E-21	56	A	28	18	23.2		西区二面
E-21	57	B	22	20	12.7		西区二面
E-21	58	欠番					西区二面
E-21	59	D	78	73	54.8	土師北武蔵型環・比企型環	西区二面
E-21	60	D	75	55	28.1	土師器環・北武蔵型環	西区二面
E-21	61	D	46	37	24.6		西区二面
E-21	62	B	27	21	10.3	土師器甕	西区二面
E-21	63	B	45	44	34.9	土師器甕	西区二面
E-21	64	D	50	43	26.5	土師器甕	西区二面
E-21	65	D	32	28	36.2	土師器甕	西区二面
E-21	66	C	22	8	7.6		西区二面
E-21	67	A	32	25	11.6		西区二面
E-21	68	欠番					西区二面
E-21	69	D	43	33	60.4	土師器甕	西区二面
E-21	70	A	46	37	43		西区二面
E-21	71	D	20	18	13.8		西区二面
E-21	72	A	45	33	30.7	土師器甕	西区二面
E-21	73	D	62	43	27.5	土師器甕・環	西区二面
E-21	74	D	47	39	29	土師器甕	西区二面
E-21	75	A	26	23	8		西区二面
E-21	76	A	24	24	12		西区二面
E-21	77	D	60	50	32.8	土師器甕・環・灰釉陶器壇	西区二面
E-21	78	D	26	23	25.1	須恵器環回転ヘラ	西区二面
E-21	79	A	28	23	10.3		西区二面

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
E-21	80	A	27	23	16.2		西区二面
E-21	81	D	49	47	33.6	土師器甕・環	西区二面
E-21	82	F	78	63	42		西区二面
E-21	83	欠番					西区二面
E-21	84	A	25	17	12.3		西区二面
E-21	85	D	42	40	44	土師器甕・環・器台	西区二面
E-21	86	B	25	25	5.5		西区二面
E-21	87	D	51	50	25.5	土師器甕	西区二面
E-21	88	D	35	30	33.4		西区二面
E-21	89	A	37	25	30.7		西区二面
E-21	90	C	28	25	10		西区二面
E-21	91	E	34	33	35	土師器模倣環・比企型環	西区二面
E-21	92	A	67	57	34.5	土師器環	西区二面
E-21	93	A	52	45	29		西区二面
E-21	94	E	39	29	25.9		西区二面
E-21	95	C	40	38	21.7	土師器甕	西区二面
E-21	96	D	64	62	41.6	土師器甕	西区二面
E-21	97	A	25	23	29		西区二面
E-21	98	A	31	27	12.4	土師器甕	西区二面
E-21	99	B	41	25	17.4		西区二面
E-21	100	D	47	46	34.5	土師器甕	西区二面
E-21	101	A	20	18	17		西区二面
E-21	102	B	51	45	22.9		西区二面
E-21	103	C	21	15	25.6		西区二面
E-21	104	C	17	15	13		西区二面
E-21	105	F	35	20	13.7		西区二面
E-21	106	A	30	22	17	土師器甕	西区二面
E-21	107	B	28	21	20		西区二面
E-21	108		48	46	50.8		西区二面
E-21	109	D	24	22	14.8		西区二面
E-21	110	F	30	25	10.1	土師器甕	西区二面
E-21	111	F	41	25	10.5		西区二面
E-21	112	D	50	32	39	土師器模倣環	西区二面
E-21	113	D	30	28	21		西区二面
E-21	114	A	36	33	15		西区二面
E-21	115	D	53	35	17.8		西区二面
E-21	116	A	21	20	20.3		西区二面
E-21	117	D	44	38	36.8		西区二面
E-21	118	D	25	24	16.2		西区二面
E-21	119	D	48	42	41.5		西区二面
E-21	120	欠番					西区二面
E-21	121	A	33	25	22.4		西区二面
E-21	122	D	42	40	24.2		西区二面
E-21	123	B	55	50	14.6		西区二面
E-21	124	D	38	36	26.7		西区二面
E-21	125	欠番					西区二面
E-21	126	欠番					西区二面
E-21	127	D	46	45	43		西区二面
E-21	128	欠番					西区二面
E-21	129	C	26	23	—		西区二面
E-21	130	D	28	27	28.1	土師器甕	西区二面
E-21	131	A	26	23	11		西区二面
E-21	132		70	59	41.1		西区二面
E-22	1		88	80	62.6	須恵器甕・片岩・内黒土器	西区二面
E-22	2		70	65	50	須恵器環・土師器甕	西区二面
E-22	3		125	80	62	土師器甕・有段口縁環	西区二面
E-22	4		58	43	30.3	土師器甕	西区二面
E-22	5		53	30	46.9	土師器甕	西区二面
E-22	6		57	48	40.6	土師器甕	西区二面
E-22	7	A	22	20	13.3		西区二面
E-22	8	A	30	27	23.8	須恵器環	西区二面
E-22	9	F	28	27	20.2		西区二面
E-22	10	A	20	20	11.7		西区二面
E-22	11	F	39	27	15.8		西区二面
E-22	12	F	28	28	21.3		西区二面
E-22	13	A	66	51	43	土師器北武蔵型環	西区二面
E-22	14	F	27	25	16	土師器甕	西区二面
E-22	15	F	41	33	25.3	土師器甕	西区二面
E-22	16	C	45	22	17.6	土師器甕	西区二面
E-22	17	F	38	35	25.5	土師器甕	西区二面
E-22	18	F	48	38	25	土師器甕	西区二面
E-22	19	F	57	55	33.8	土師器甕	西区二面
E-22	20	F	48	41	40.4	土師器北武蔵型環	西区二面
E-22	21	F	33	18	10.5		西区二面
E-22	22	F	74	50	20.8	土師器甕	西区二面
E-22	23	F	51	45	23.8	土師器甕	西区二面
E-22	24	F	34	32	13.6	土師器甕	西区二面
E-22	25	欠番					西区二面

第120表 ピット一覧表(6)

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
E-22	26	C	28	24	24.1		西区二面
E-22	27	A	23	23	49		西区二面
E-22	28	D	35	31	30.4		西区二面
E-22	29	A	35	34	15.2		西区二面
E-22	30	D	47	47	33.1	土師器甕・坏	西区二面
E-22	31	D	39	38	25.8	土師器甕	西区二面
E-22	32	A	28	25	13.6		西区二面
E-22	33	D	36	35	38	土師器甕	西区二面
E-22	34	欠番					西区二面
E-22	35	A	28	26	12.9	土師器甕	西区二面
E-22	36	D	30	27	16		西区二面
E-22	37	D	44	32	22.1	土師器北武蔵型坏	西区二面
E-22	38	D	25	25	16.5	土師器甕	西区二面
E-22	39	D	39	37	30.8		西区二面
E-22	40	A	26	24	21.2		西区二面
E-22	41	A	28	22	17.4		西区二面
E-22	42	F	28	22	23.3		西区二面
E-22	43	D	52	41	31.6	土師器甕	西区二面
E-22	44	A	55	49	23.4		西区二面
E-22	45	D	40	37	26	土師器模倣坏	西区二面
E-22	46	A	42	34	30	土師器甕	西区二面
E-22	47	D	26	26	14		西区二面
E-22	48					E-22 P 49と同一	西区二面
E-22	49	E	55	48	21.7	土師器甕	西区二面
E-22	50	E	56	53	12.1	土師器台	西区二面
E-22	51	F	50	40	32.4	土師器甕	西区二面
E-22	52	F	31	27	20.2	土師器甕	西区二面
E-22	53	B	33	28	15.3	土師器甕	西区二面
E-22	54	E	48	37	25.9	土師器比企型坏	西区二面
E-22	55	A	28	25	31.4	土師器甕	西区二面
E-22	56	F	43	36	40.1	土師器甕	西区二面
E-22	57	F	36	28	14		西区二面
E-22	58	E	83	55	37.6	土師器甕	西区二面
E-22	59	E	48	37	11.6	土師器甕	西区二面
E-22	60	E	80	53	58.8	土師器甕	西区二面
E-22	61	E	61	51	27.2	土師器甕	西区二面
E-22	62	E	56	37	9		西区二面
E-22	63	A	22	22	7.2		西区二面
E-22	64	欠番					西区二面
E-22	65	A	65	61	38	土師器甕	西区二面
E-22	66	C	27	27	10	土師器甕	西区二面
E-22	67	A	55	53	43.3	土師器甕	西区二面
E-22	68	D	38	35	13.8	土師器甕	西区二面
E-22	69	A	60	52	45.5	土師器甕・坏	西区二面
E-22	70	D	42	40	30.8		西区二面
E-22	71	A	24	22	10.2	土師器甕	西区二面
E-22	72	A	26	26	28.2		西区二面
E-22	73	A	34	22	21		西区二面
E-22	74	欠番					西区二面
E-22	75	A	47	27	32.1		西区二面
E-22	76	D	28	20	13.2		西区二面
E-22	77	F	38	32	28.2	土師器鉢	西区二面
E-22	78	E	48	45	25.6	土師器甕	西区二面
E-22	79	D	41	36	15.6		西区二面
E-22	80	F	28	25	16.6		西区二面
E-22	81	B	24	23	32.7	土師器甕	西区二面
E-22	82	欠番					西区二面
E-22	83	欠番					西区二面
E-22	84	F	41	37	18.4	土師器甕	西区二面
E-22	85	A	26	24	21.1	土師器甕	西区二面
E-22	86	D	64	48	45.2	土師器甕	西区二面
E-22	87	D	30	26	15.3	土師器甕	西区二面
E-22	88	D	30	25	29.3	土師器甕	西区二面
E-22	89	A	34	32	16.2	土師器甕	西区二面
E-22	90	A	55	45	21	土師器甕	西区二面
E-22	91	D	49	47	15.9		西区二面
E-22	92	D	39	37	42.2		西区二面
E-22	93	D	28	27	2.8		西区二面
E-22	94	A	39	32	6		西区二面
E-22	95	D	32	31	8		西区二面
E-22	96	D	57	47	24		西区二面
E-22	97	D	43	38	48.4	土師器模倣坏	西区二面
E-22	98	D	56	50	21.6		西区二面
E-22	99	D	40	38	30	土師器甕	西区二面
E-22	100	D	40	35	19.4	土師器甕	西区二面
E-22	101	A	38	30	31.7	土師器甕・坏	西区二面
E-22	102	A	61	50	51.1	土師器甕・坏	西区二面
E-22	103	D	32	28	28	須恵器坏	西区二面

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
E-22	104	D	68	57	31	土師器甕・高坏	西区二面
E-22	105	B	25	20	8.1		西区二面
E-22	106	F	32	32	23.9	土師器甕・坏	西区二面
E-22	107	D	24	24	8.1	土師器甕	西区二面
E-22	108	D	45	31	21	土師器甕、須恵器蓋	西区二面
E-22	109	欠番					西区二面
E-22	110	D	62	53	48.8		西区二面
E-22	111	A	47	47	22		西区二面
E-22	112	A	45	42	24.8	土師器甕	西区二面
E-22	113	D	67	37	30.4	土師器甕	西区二面
E-22	114	D	29	24	7.8	土師器甕	西区二面
E-22	115	A	24	22	17.8	土師器坏	西区二面
E-22	116	A	24	15	10.9		西区二面
E-22	117	A	25	22	20.5	土師器甕、須恵器甕	西区二面
E-22	118	欠番					西区二面
E-22	119	B	48	43	20.4	土師器模倣坏	西区二面
E-22	120	欠番					西区二面
E-22	121	D	62	45	14.8	土師器模倣坏	西区二面
E-22	122	D	42	32	39.6		西区二面
E-22	123	D	27	21	30.2		西区二面
E-22	124	D	47	45	38.6		西区二面
E-22	125	D	32	32	8.8		西区二面
E-22	126	A	41	36	21.4		西区二面
E-22	127	A	26	26	24.9		西区二面
E-22	128	A	26	25	19.8		西区二面
E-22	129	A	78	67	45.2	土師器甕	西区二面
E-22	130	欠番					西区二面
E-22	131	A	34	27	23.3		西区二面
E-22	132	A	23	20	7.6		西区二面
E-22	133	A	25	25	6		西区二面
E-22	134	欠番					西区二面
E-22	135	A	25	25	14.1		西区二面
E-22	136	E	46	40	46.8		西区二面
E-22	137	E	67	60	17		西区二面
E-22	138	D	53	50	13.2		西区二面
E-22	139	D	48	43	15.4		西区二面
E-22	140	B	18	18	13.1		西区二面
E-23	1		82	60	33.7	土師器甕・有段口縁坏	西区二面
E-23	2		43	37	17.4	土師器甕	西区二面
E-23	3		37	33	25	土師器甕	西区二面
E-23	4		55	53	21.7	土師器甕	西区二面
E-23	5		59	56	47.1		西区二面
E-23	6		50	45	41.2	土師器甕・模倣坏	西区二面
E-23	7		38	32	13.6	土の固まり	西区二面
E-23	8		40	32	31	土師器甕	西区二面
E-23	9		87	67	69.8	土師器甕、須恵器甕	西区二面
E-23	10		60	58	57.5	滑石、土師器甕	西区二面
E-23	11		44	41	23.1	土師器坏	西区二面
E-23	12		38	29	20.9		西区二面
E-23	13		128	100	83.5	土師器模倣坏	西区二面
E-23	14		55	45	16.6	土師器甕	西区二面
E-23	15		77	49	47.5	土師器甕	西区二面
E-23	16		40	33	16.5	土師器甕	西区二面
E-23	17		45	45	47.9	土師器甕	西区二面
E-23	18		73	59	36.7	土師器模倣坏	西区二面
E-24	1		60	51	124.5	土師器甕・坏	西区二面
E-24	2		34	30	18.6	骨、土師器北武蔵型坏	西区二面
E-24	3		33	30	24.6	土師器甕	西区二面
E-24	4		38	28	30.9	土師器甕	西区二面
E-24	5		30	26	13.5	土師器甕	西区二面
E-24	6		51	35	22.8	土師器甕	西区二面
E-24	7		23	21	15	土師器甕・坏	西区二面
E-24	8		48	35	15.1	土師器甕	西区二面
E-24	9		40	26	12	土師器甕	西区二面
E-24	10		22	20	9.5	土師器甕	西区二面
E-24	11		37	17	26.3	土師器北武蔵型坏	西区二面
E-24	12	欠番					西区二面
E-24	13		22	18	12.9	土師器甕	西区二面
E-24	14		38	37	23.6	土師器甕	西区二面
E-24	15		37	32	28.3	土師器甕	西区二面
E-24	16		26	21	11.1	土師器有段口縁型坏	西区二面
E-24	17		29	27	10.5	土師器北武蔵型坏	西区二面
E-24	18		24	20	11.8	土師器坏	西区二面
E-24	19		70	55	22.4	土師器甕	西区二面
E-24	20	欠番					西区二面
E-24	21		81	64	60.2		西区二面
E-24	22		76	49	38.9	土師器坏	西区二面
E-25	1	A	43	36	11	土師器甕	西区二面

第121表 ピット一覧表 (7)

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
E-25	2	A	35	34	27.5	土師器甕	西区二面
E-25	3	A	30	30	21.2		西区二面
E-25	4	A	60	54	21.7		西区二面
E-25	5	C	30	29	9.1		西区二面
E-25	6	C	28	25	6.7		西区二面
E-25	7	B	39	37	21.9	土師器甕	西区二面
E-25	8	C	35	32	17.3		西区二面
E-25	9	C	42	30	21.9	土師器甕	西区二面
E-25	10	C	26	24	18.8		西区二面
E-25	11	D	35	30	10.8		西区二面
E-25	12	C	34	31	25.9		西区二面
E-25	13	C	33	31	35.2	土師器甕	西区二面
E-25	14	C	27	23	9.3		西区二面
E-25	15	C	24	23	12.8		西区二面
E-25	16	C	18	16	6.8		西区二面
E-25	17	B	29	27	15.6	土師器甕	西区二面
E-25	18	C	55	48	44.8	土師器甕	西区二面
E-25	19	C	35	28	38.5		西区二面
E-25	20	C	36	29	13.2		西区二面
E-25	21	A	62	56	66.9		西区二面
E-25	22	B	60	50	26	土師器甕	西区二面
E-25	23	B	49	44	30.5		西区二面
E-25	24	C	44	40	17.3		西区二面
E-25	25	C	58	48	35.2	土師器甕	西区二面
E-25	26	B	27	25	16.8		西区二面
E-25	27	C	128	55	23.9	土師器甕	西区二面
E-25	28		71	53	54.2	土師器甕	西区二面
E-25	29		40	34	20.6		西区二面
E-26	1	B	38	30	33.7		西区二面
E-26	2	A	51	37	23.1	土師器甕	西区二面
E-26	3	欠番					西区二面
E-26	4	A	48	38	21.1	土師器甕	西区二面
E-26	5	A	54	50	35.7	土師器甕	西区二面
E-26	6	A	28	28	15.7		西区二面
E-26	7	A	30	24	19.3		西区二面
E-26	8	B	71	59	47.5	土師器甕	西区二面
F-19	1	C	38	26	29.2	土師器甕	西区二面
F-19	2	D	48	41	44.3	土師器甕	西区二面
F-19	3	D	28	26	9.7		西区二面
F-19	4	D	28	27	27.2		西区二面
F-19	5	A	22	20	10.5		西区二面
F-19	6	D	52	33	32.2	土師器甕・坏	西区二面
F-19	7	A	26	19	17.6		西区二面
F-19	8	C	20	16	9.5		西区二面
F-19	9	A	24	23	17.8	土師器甕、須恵器甕	西区二面
F-19	10	A	31	22	18.8		西区二面
F-19	11	B	22	18	10.7		西区二面
F-19	12	A	32	28	22.9		西区二面
F-19	13	D	27	17	4.9		西区二面
F-19	14	A	22	19	28.2	土師器甕	西区二面
F-19	15	D	46	33	31.1	土師器甕	西区二面
F-19	16	20	15	17.3	土師器坏	西区二面	
F-19	17	C	23	20	14.2		西区二面
F-19	18	D	36	36	25.2	土師器甕・坏	西区二面
F-19	19	D	42	35	26.4	土師器甕・坏	西区二面
F-19	20	C	23	19	13.3		西区二面
F-19	21					SK419に変更	西区二面
F-19	22	欠番					西区二面
F-19	23	D	33	29	20.5		西区二面
F-19	24	B	26	20	6.1	土師器甕・皿、紡錘車	西区二面
F-19	25	A	24	19	8.9		西区二面
F-19	26	A	24	22	10		西区二面
F-19	27	50	32	40.1	土師器甕、須恵器坏	西区二面	
F-19	28	D	53	43	7.9		西区二面
F-19	29	欠番					西区二面
F-19	30	C	23	20	10		西区二面
F-19	31		32	30	22.8		西区二面
F-19	32	D	38	38	22.5	土師器甕	西区二面
F-19	33	A	22	20	18.6		西区二面
F-19	34	B	29	29	17.8		西区二面
F-19	35	A	28	26	22.6		西区二面
F-19	36	A	29	28	26.4	土師器甕	西区二面
F-19	37	A	21	21	10.9		西区二面
F-19	38	C	32	28	24.6		西区二面
F-19	39	A	35	32	31.1		西区二面
F-19	40	A	63	35	37.4	土師器甕	西区二面
F-19	41	B	32	10	5.9		西区二面
F-19	42	B	55	38	27.9	片岩	西区二面

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
F-19	43		38	32	18.9	土師器甕	西区二面
F-19	44	D	46	34	46.8		西区二面
F-19	45	D	42	30	21.4		西区二面
F-19	46	A	31	28	33.2	片岩	西区二面
F-19	47		26	20	16.9		西区二面
F-19	48	A	43	24	28.1		西区二面
F-19	49	A	48	36	68.9	土師器甕・ハケ甕	西区二面
F-20	1		30	28	10.9	土師器甕・ハケ甕	西区二面
F-20	2		119	77	90.5	須恵器甕	西区二面
F-20	3	欠番					西区二面
F-20	4		84	57	47.2	土師器甕、須恵器甕	西区二面
F-20	5	欠番					西区二面
F-20	6		48	42	43	土師器甕	西区二面
F-20	7		53	48	30.1	土師器甕	西区二面
F-20	8	D	49	43	26.6	土師器甕	西区二面
F-20	9	D	59	42	77.3		西区二面
F-20	10	欠番					西区二面
F-20	11		44	42	48.8	土師器甕	西区二面
F-20	12		32	23	14	土師器甕・高坏・壺	西区二面
F-20	13	C	25	23	15.2		西区二面
F-20	14	A	23	20	23.3	土師器甕、須恵器甕	西区二面
F-20	15		23	22	23.8		西区二面
F-20	16	B	40	36	10.4		西区二面
F-20	17	A	30	27	20.6		西区二面
F-20	18	A	24	23	17.9		西区二面
F-20	19	D	26	24	7		西区二面
F-20	20	欠番					西区二面
F-20	21		37	36	45.5		西区二面
F-20	22		25	24	5		西区二面
F-20	23		33	28	25.9	土師器甕	西区二面
F-20	24	B	47	39	26		西区二面
F-20	25	D	33	29	26	土師器甕	西区二面
F-20	26		113	56	54.8	土師器甕	西区二面
F-20	27	C	26	22	24.2		西区二面
F-20	28	D	58	51	36.9		西区二面
F-20	29	D	29	26	18.5		西区二面
F-20	30	A	46	35	38.8	須恵器甕	西区二面
F-20	31	C	20	15	8	土師器甕	西区二面
F-20	32	C	35	25	27		西区二面
F-20	33		32	28	7.1		西区二面
F-20	34		23	21	8.7		西区二面
F-20	35	欠番					西区二面
F-20	36	B	38	33	18.1	土師器甕	西区二面
F-20	37	A	54	41	42.7	土師器甕	西区二面
F-20	38	A	29	28	9.6	土師器甕	西区二面
F-20	39	C	45	37	13.4		西区二面
F-20	40	C	26	23	5.2		西区二面
F-20	41	A	58	49	14.3	土師器甕	西区二面
F-20	42	C	25	19	22.3		西区二面
F-20	43	欠番					西区二面
F-20	44		38	28	16.2	土師器甕、須恵器甕	西区二面
F-20	45	D	34	32	26.8		西区二面
F-20	46	A	45	33	7.7	土師器比企型坏	西区二面
F-20	47		24	23	37	土師器甕	西区二面
F-20	48	B	52	47	38	土師器甕・坏	西区二面
F-20	49		30	25	4.4		西区二面
F-20	50		78	52	34		西区二面
F-20	51	D	24	21	12.8		西区二面
F-20	52	C	33	30	15.1		西区二面
F-20	53	B	29	23	18	須恵器蓋	西区二面
F-20	54	E	43	31	8.3	土師器甕	西区二面
F-20	55	D	43	36	13.7		西区二面
F-20	56		37	34	30.2	土師器甕	西区二面
F-20	57	欠番					西区二面
F-20	58	C	33	28	18.9	土師器甕	西区二面
F-20	59	C	57	53	38.9		西区二面
F-20	60	A	33	23	16.9		西区二面
F-20	61	欠番					西区二面
F-20	62	D	35	31	59.1		西区二面
F-20	63	D	20	20	10.2		西区二面
F-20	64		32	30	18.4		西区二面
F-20	65	B	30	28	10		西区二面
F-20	66	D	23	23	10		西区二面
F-20	67	C	31	24	39.7	土師器甕	西区二面
F-20	68	C	32	30	29.4	土師器甕	西区二面
F-20	69	B	20	20	18		西区二面
F-20	70	A	26	20	6.2		西区二面
F-20	71	B	42	39	11.8		西区二面

第122表 ピット一覧表 (8)

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
F-20	72	A	19	19	8.6		西区二面
F-20	73	A	38	23	9.6		西区二面
F-20	74	D	57	54	15.2	土師器甕	西区二面
F-20	75	C	35	25	12.3	土師器甕	西区二面
F-20	76	B	30	27	15.8	土師器甕	西区二面
F-20	77	欠番					西区二面
F-20	78	B	33	27	25.8		西区二面
F-20	79		46	40	112.4		西区二面
F-20	80		33	33	18.7		西区二面
F-20	81	欠番					西区二面
F-20	82		38	35	15.3	土師器比企型環	西区二面
F-20	83		46	33	49.1	土師器甕	西区二面
F-20	84		46	36	34.6		西区二面
F-20	85		48	44	54.2	土師器北武蔵型環	西区二面
F-20	86	B	30	26	15.5	土師器甕・模倣環	西区二面
F-20	87		33	29	27.8		西区二面
F-20	88	D	38	33	17.6	土師器甕・模倣環、須恵器蓋	西区二面
F-20	89	A	26	21	19.6	土師器甕	西区二面
F-20	90		90	62	50.8	土師器甕、須恵器甕	西区二面
F-20	91	A	37	30	23.7		西区二面
F-20	92		29	24	24.5		西区二面
F-20	93		30	27	37.5		西区二面
F-20	94		32	30	23.5		西区二面
F-20	95	D	85	70	65.1	土師器甕、須恵器環	西区二面
F-20	96	D	61	52	11.4		西区二面
F-20	97		35	33	29.6	土師器甕	西区二面
F-20	98	B	53	35	34.8	土師器甕	西区二面
F-20	99		79	57	74	土師器甕、須恵器甕	西区二面
F-20	100		61	43	45.5	土師器甕	西区二面
F-20	101		73	60	60.2	土師器甕、須恵器甕	西区二面
F-20	102		79	56	53.9	土師器北武蔵型環、須恵器環	西区二面
F-20	103		80	53	52.5		西区二面
F-20	104		67	50	63		西区二面
F-20	105		54	40	50.3		西区二面
F-20	106	A	50	43	20.4		西区二面
F-20	107	欠番					西区二面
F-20	108		78	59	59.9		西区二面
F-20	109		44	42	47.4		西区二面
F-21	1		73	67	84	土師器有段口縁環	西区二面
F-21	2	D	60	42	51.3		西区二面
F-21	3	C	54	50	31.3	須恵器環	西区二面
F-21	4	D	20	19	15.2	須恵器蓋、土師器甕	西区二面
F-21	5		37	31	25.7	土師器甕	西区二面
F-21	6	欠番					西区二面
F-21	7	欠番					西区二面
F-21	8	欠番					西区二面
F-21	9		45	40	34.3		西区二面
F-21	10		36	30	19.4		西区二面
F-21	11	欠番					西区二面
F-21	12	欠番					西区二面
F-21	13	D	55	48	23.5	土師器甕・環	西区二面
F-21	14	欠番					西区二面
F-21	15	欠番					西区二面
F-21	16	欠番					西区二面
F-21	17	A	30	26	15.1		西区二面
F-21	18	D	30	27	11.6		西区二面
F-21	19	C	44	31	45.7	土師器環	西区二面
F-21	20	B	33	31	18.2	土師器甕	西区二面
F-21	21	D	36	36	55.3		西区二面
F-21	22	C	60	51	22	土師器甕	西区二面
F-21	23	B	35	33	40.6		西区二面
F-21	24	A	63	43	33.4	土師器「コ」の字甕、須恵器環	西区二面
F-21	25	C	20	18	21.2		西区二面
F-21	26	A	48	38	51.4	土師器北武蔵型環、須恵器長頸壺	西区二面
F-21	27	C	26	19	8.4		西区二面
F-21	28	C	25	22	8		西区二面
F-21	29	A	98	52	27.7	土師器環	西区二面
F-21	30	A	47	32	30.8	土師器甕	西区二面
F-21	31		69	54	41		西区二面
F-21	32	C	31	30	31.8		西区二面
F-21	33					SA6P4に変更	西区二面
F-21	34	A	52	28	15.7	須恵器壺	西区二面
F-21	35	D	34	30	18.2	須恵器環	西区二面
F-21	36	A	30	26	15.2		西区二面
F-21	37	D	68	40	19.7	土師器甕	西区二面
F-21	38	A	31	17	8.9	土師器甕	西区二面
F-21	39		50	28	27.5	土師器甕・環	西区二面
F-21	40		48	38	32.8	土師器甕	西区二面

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
F-21	41	A	36	33	20.3	土師器甕・環	西区二面
F-21	42	欠番					西区二面
F-21	43		54	42	59.6	土師器甕	西区二面
F-21	44	A	60	45	32.6	土師器甕	西区二面
F-21	45	D	53	45	22.5	土師器甕	西区二面
F-21	46	D	65	46	34.3	土師器甕	西区二面
F-21	47	D	31	28	35.9	土師器甕	西区二面
F-21	48	A	39	32	35.6	土師器甕・比企型環	西区二面
F-21	49	F	31	28	8.3	須恵器甕	西区二面
F-21	50					SA6P3に変更	西区二面
F-21	51	C	24	20	18.7		西区二面
F-21	52		78	65	80.2	柱材	西区二面
F-21	53	D	72	55	57.8		西区二面
F-21	54	A	43	37	26.2		西区二面
F-21	55		50	49	32.3		西区二面
F-21	56		47	35	29.7		西区二面
F-21	57		70	48	45.5	土師器甕	西区二面
F-21	58		49	36	40.4	土師器甕	西区二面
F-21	59		43	38	14.6	土師器皿	西区二面
F-21	60	C	30	24	25.6		西区二面
F-21	61	A	41	35	25.2		西区二面
F-21	62		47	38	28.9		西区二面
F-21	63		53	53	50.6		西区二面
F-21	64					SA6P1に変更	西区二面
F-21	65		35	34	36.5	土師器北武蔵型環	西区二面
F-21	66	欠番					西区二面
F-21	67	F	50	46	36.6	土師器高環	西区二面
F-21	68	B	64	60	36.1		西区二面
F-21	69	欠番					西区二面
F-21	70	D	102	60	30		西区二面
F-21	71	D	44	34	19.5		西区二面
F-21	72	欠番					西区二面
F-21	73	欠番					西区二面
F-21	74	F	51	46	21	土師器甕	西区二面
F-21	75	A	34	33	20.4		西区二面
F-21	76					F-21P77と同一	西区二面
F-21	77		97	52	43.3	土師器甕	西区二面
F-21	78	欠番					西区二面
F-21	79	欠番					西区二面
F-21	80	F	33	33	27.4	土師器甕・北武蔵型環	西区二面
F-21	81	C	15	15	21.1		西区二面
F-21	82	E	40	38	15.1	須恵器蓋	西区二面
F-21	83	C	43	32	32.7	土師器甕	西区二面
F-21	84	F	33	23	21.5	土師器甕	西区二面
F-21	85		26	21	7.7		西区二面
F-21	86					SA7P3に変更	西区二面
F-21	87	A	55	40	43.2		西区二面
F-21	88	D	35	32	27.7	土師器甕、須恵器環	西区二面
F-21	89	A	50	43	41.5		西区二面
F-21	90	D	50	47	21.8		西区二面
F-21	91	F	62	56	27.6	須恵器環	西区二面
F-21	92					SA7P2に変更	西区二面
F-21	93					F-21P97と同一	西区二面
F-21	94	D	46	39	23.5		西区二面
F-21	95	欠番					西区二面
F-21	96	D	49	43	49.9	土師器甕	西区二面
F-21	97	D	73	61	41.4		西区二面
F-21	98	B	42	40	27.6		西区二面
F-21	99		60	53	62.9	須恵器環回転ヘラ	西区二面
F-21	100		53	48	47.4	須恵器環、土師器甕	西区二面
F-21	101		41	36	12.3		西区二面
F-21	102	欠番					西区二面
F-21	103		68	53	41.4	土師器鉢	西区二面
F-21	104		60	52	46.1	土師器甕・北武蔵型環	西区二面
F-21	105		85	85	69.9	土師器甕	西区二面
F-21	106		72	60	90.2		西区二面
F-21	107	欠番					西区二面
F-21	108	A	47	36	16.3	土師器甕	西区二面
F-22	1		50	47	64.1	須恵器環	西区二面
F-22	2	A	31	25	21.5		西区二面
F-22	3	C	35	31	31.6		西区二面
F-22	4	C	28	25	12.2		西区二面
F-22	5	C	24	23	16.6		西区二面
F-22	6	C	28	25	7.5	土師器甕	西区二面
F-22	7	C	27	27	23.5	土師器甕	西区二面
F-22	8	A	25	21	16.3	土師器甕	西区二面
F-22	9	C	36	29	34.4		西区二面
F-22	10	A	28	25	19.4		西区二面

第123表 ピット一覧表 (9)

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
F-22	11	C	38	35	24.3	須恵器甕	西区二面
F-22	12	A	28	23	16.5		西区二面
F-22	13		24	20	8.0		西区二面
F-22	14	F	26	16	21.2	土師器模倣坏	西区二面
F-22	15	E	46	32	26.7	土師器甕・坏	西区二面
F-22	16	C	30	25	19.1	土師器甕	西区二面
F-22	17	C	40	29	18.3	土師器甕	西区二面
F-22	18	A	32	23	30.7	須恵器壺	西区二面
F-22	19	C	26	23	15.6	土師器甕	西区二面
F-22	20	C	57	52	71.8		西区二面
F-22	21		48	44	71.2	須恵器皿、土師器皿	西区二面
F-22	22	C	39	31	44.9	須恵器坏	西区二面
F-22	23					SA7P1に変更	西区二面
F-22	24	C	41	25	14.8		西区二面
F-22	25	C	38	30	8.9		西区二面
F-22	26		73	67	27.5	土師器甕	西区二面
F-22	27	B	67	30	21.6		西区二面
F-22	28	C	35	28	16.6		西区二面
F-22	29	欠番					西区二面
F-22	30	C	62	57	21.2		西区二面
F-22	31	D	35	30	18.3		西区二面
F-22	32		53	52	24.1	土師器坏・甕	西区二面
F-22	33	D	28	27	16.2		西区二面
F-22	34	C	35	29	16.8		西区二面
F-22	35	C	36	31	18		西区二面
F-22	36	C	42	36	26.4	土師器甕	西区二面
F-22	37	C	46	40	26.2	土師器甕	西区二面
F-22	38		27	21	20.3		西区二面
F-22	39	C	43	39	25.4	土師器甕	西区二面
F-22	40	C	50	50	44		西区二面
F-22	41	C	37	28	13.6		西区二面
F-22	42		19	18	6.3		西区二面
F-22	43		78	76	66.6	土師器甕・坏	西区二面
F-22	44	C	30	28	13		西区二面
F-22	45	C	50	35	25.7		西区二面
F-22	46	C	42	35	16.5		西区二面
F-22	47	C	27	23	10		西区二面
F-22	48	C	20	19	14.2		西区二面
F-22	49	C	29	17	9		西区二面
F-22	50	B	37	25	13.1		西区二面
F-22	51	A	39	29	13.7		西区二面
F-22	52	C	22	18	8.8		西区二面
F-22	53	C	21	10	9.4		西区二面
F-22	54	B	27	22	10.4		西区二面
F-22	55	C	32	27	16.6		西区二面
F-22	56		46	40	37.8	土師器甕	西区二面
F-22	57	C	25	22	11.4		西区二面
F-22	58	C	26	21	9.3		西区二面
F-22	59	C	42	34	20		西区二面
F-22	60	C	33	29	16.2	須恵器坏	西区二面
F-22	61	C	43	32	32.6		西区二面
F-22	62	C	22	20	18		西区二面
F-22	63	A	29	25	14.5		西区二面
F-22	64	欠番					西区二面
F-22	65	C	24	24	16.3		西区二面
F-22	66	C	25	22	7.8		西区二面
F-22	67	C	26	24	16.6		西区二面
F-22	68	C	32	30	22		西区二面
F-22	69	C	33	29	22		西区二面
F-22	70	C	30	12	23.5	土師器甕	西区二面
F-22	71	C	35	31	14	土師器甕	西区二面
F-22	72	C	30	22	12.1		西区二面
F-22	73	C	29	26	28.7		西区二面
F-22	74	C	30	26	19	土師器甕	西区二面
F-22	75	C	39	35	35	須恵器坏	西区二面
F-22	76	C	39	31	27.1		西区二面
F-22	77		38	37	31.6		西区二面
F-22	78	A	40	32	9.2	土師器甕	西区二面
F-22	79	欠番					西区二面
F-22	80	D	33	30	8		西区二面
F-22	81	C	30	27	16.2		西区二面
F-22	82	C	18	17	22		西区二面
F-22	83	C	30	26	13.7		西区二面
F-22	84	C	32	30	28.2	土師器甕	西区二面
F-22	85	A	33	31	14		西区二面
F-22	86		34	32	14.4		西区二面
F-22	87	C	31	26	12.4		西区二面
F-22	88	C	25	20	16.6		西区二面

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
F-22	89		85	63	65.9	土師器坏	西区二面
F-22	90		53	44	40.4	土師器甕	西区二面
F-22	91	A	23	19	11		西区二面
F-22	92	C	30	28	43		西区二面
F-22	93	C	45	24	17.5		西区二面
F-22	94	C	25	17	12.2	土師器甕	西区二面
F-22	95	欠番					西区二面
F-22	96		34	30	13.7	土師器模倣坏	西区二面
F-22	97	A	26	22	12.5		西区二面
F-22	98	欠番					西区二面
F-22	99		47	30	15.5	土師器甕・坏	西区二面
F-22	100	A	23	19	12.4		西区二面
F-22	101	C	45	25	17.4	土師器坏	西区二面
F-23	1		48	20	22.2		西区二面
F-23	2		36	34	3.5		西区二面
F-23	3		33	29	20.2		西区二面
F-23	4		61	38	42.2		西区二面
F-24	1		51	42	45.6	須恵器甕	西区二面
F-24	2		59	43	27.5	土師器甕・坏	西区二面
F-24	3		50	35	48	土師器甕	西区二面
F-24	4		42	27	20.1	土師器甕・坏	西区二面
F-24	5		37	31	39.1	土師器甕・坏	西区二面
F-24	6		72	50	9.6	土師器甕	西区二面
F-24	7		70	51	23.6	土師器甕	西区二面
F-24	8		64	53	42.5	土師器甕・北武威型坏	西区二面
F-24	9		37	32	20.9	土師器有段口縁型坏	西区二面
F-24	10		51	40	24	土師器坏赤彩	西区二面
F-25	1		34	31	39.4	土師器甕	西区二面
F-25	2		55	50	59.9	須恵器坏・甕	西区二面
F-25	3		53	44	34.5	土師器模倣坏	西区二面
F-25	4		24	22	13		西区二面
F-25	5		31	24	14.1	土師器甕	西区二面
F-25	6		59	41	17.7	土師器甕	西区二面
F-25	7		55	55	26.5	土師器甕	西区二面
F-25	8		50	48	94.6	土師器甕	西区二面
F-25	9	欠番					西区二面
F-25	10		43	41	20.2	土師器甕	西区二面
F-25	11		38	35	28	土師器坏赤彩	西区二面
F-25	12		29	26	14.1	土師器甕	西区二面
F-25	13		38	30	30.2	土師器甕・須恵器甕	西区二面
F-25	14		31	26	10.7		西区二面
F-25	15	欠番					西区二面
F-25	16	欠番					西区二面
F-25	17		20	19	11.9	土師器甕・坏	西区二面
F-26	1		50	45	40.6		西区二面
F-26	2		36	35	22.5		西区二面
F-26	3	C	38	35	35.8		西区二面
F-26	4		52	46	41.5		西区二面
F-26	5		26	26	17.3		西区二面
F-26	6		30	30	34.8		西区二面
F-26	7	D	41	37	6.4		西区二面
F-26	8	欠番					西区二面
F-26	9	D	41	39	46.4	土師器甕・坏	西区二面
F-26	10	D	28	25	40		西区二面
F-26	11	A	40	38	40		西区二面
F-26	12	A	30	30	26.8		西区二面
F-26	13	A	39	38	22.2	土師器甕・坏	西区二面
F-27	1		60	58	41.2		西区二面
F-27	2	D	120	60	16.5		西区二面
F-27	3		40	34	一	土師器甕	西区二面
F-27	4		38	30	14.3	土師器甕	西区二面
F-27	5	A	38	20	14		西区二面
F-27	6	B	30	21	4.6		西区二面
F-27	7	B	30	24	14.8	土師器甕	西区二面
F-27	8	A	35	32	12.7		西区二面
F-27	9		21	20	12.6		西区二面
F-27	10	A	44	38	19.1		西区二面
F-27	11	D	44	39	31.7	土師器甕	西区二面
F-27	12	D	47	41	40.2		西区二面
F-27	13	A	63	55	49	土師器甕	西区二面
F-27	14	D	35	27	21.5		西区二面
F-27	15	A	42	42	23.5		西区二面
F-27	16	D	54	52	41.1		西区二面
F-27	17	A	37	45	33.6		西区二面
F-27	18	A	70	60	51.6	土師器坏	西区二面
F-27	19	A	59	55	47.5		西区二面
G-18	1	A	27	25	24.2	土師器甕	西区二面
G-18	2	A	43	28	37.3	土師器甕	西区二面

第124表 ピット一覧表 (10)

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
G-18	3	B	41	32	37.8	土師器甕	西区二面
G-18	4	B	37	27	37.2	土師器甕	西区二面
G-18	5	B	65	37	21.6		西区二面
G-18	6	A	26	19	20.9		西区二面
G-18	7	A	38	36	33.9		西区二面
G-19	1	B	39	24	13		西区二面
G-19	2	B	29	29	33.6	土師器甕	西区二面
G-19	3	B	31	21	9.5	土師器甕	西区二面
G-19	4	A	30	28	37.6	土師器甕	西区二面
G-19	5	A	24	24		土師器甕	西区二面
G-19	6	A	34	29	33.3	須恵器甕、土師器甕	西区二面
G-19	7	A	26	21	31.6	須恵器壺	西区二面
G-19	8	A	28	27	18.9	土師器壺	西区二面
G-19	9	A	23	21	15.2		西区二面
G-19	10	A	26	24	28.9		西区二面
G-19	11	B	22	22	13.6		西区二面
G-19	12	A	25	22	9.8	土師器甕	西区二面
G-19	13	A	32	30	16.8		西区二面
G-19	14	A	28	24	38.8	土師器甕	西区二面
G-19	15	A	24	21	14.3		西区二面
G-19	16	B	34	27	15.7	土師器甕	西区二面
G-19	17	A	29	26	12.3		西区二面
G-19	18	B	30	27	17.4		西区二面
G-19	19	A	23	20	19.6		西区二面
G-19	20	A	21	21	26.7	土師器甕	西区二面
G-19	21	A	25	24	17.9		西区二面
G-19	22	A	31	23	17.3		西区二面
G-19	23	A	24	22	15.9	土師器甕	西区二面
G-19	24	A	24	21	18.5		西区二面
G-19	25	A	32	29	38.2	土師器甕	西区二面
G-19	26	A	25	21	43.5		西区二面
G-19	27	A	20	19	17.4	土師器甕	西区二面
G-19	28	A	27	22	17.4	土師器甕	西区二面
G-19	29	A	18	15	9		西区二面
G-19	30	A	41	33	52.8	土錘	西区二面
G-19	31	A	24	20	38.1		西区二面
G-19	32	A	45	29	48.7		西区二面
G-19	33	A	25	24	27.6		西区二面
G-19	34	B	31	27	36.6		西区二面
G-19	35	A	36	26	9.8		西区二面
G-19	36	A	27	27	22.7		西区二面
G-19	37	B	76	35	57	土師器高坏	西区二面
G-19	38	B	18	18	12.8		西区二面
G-19	39	B	30	26	14.7		西区二面
G-19	40	B	53	34	25.5	土師器甕、坏	西区二面
G-19	41	B	40	31	27		西区二面
G-19	42	A	23	21	10.7		西区二面
G-19	43	B	37	32	18.8		西区二面
G-19	44	A	26	22	13.9	土師器甕	西区二面
G-19	45	A	32	31	17.5	土師器甕	西区二面
G-19	46	A	29	19	12.3		西区二面
G-19	47	B	36	36	23		西区二面
G-20	1		56	49	22.8	土師器甕	西区二面
G-20	2		84	70	76.8	土師器甕、須恵器甕	西区二面
G-20	3		77	65	70.2	土師器甕、須恵器甕	西区二面
G-20	4		45	43	8.9		西区二面
G-20	5		60	32	23.3		西区二面
G-20	6		30	26	15.4		西区二面
G-20	7		40	34	14.8		西区二面
G-20	8		35	25	22	片岩多量	西区二面
G-20	9		79	59	22.1	土師器甕	西区二面
G-20	10		77	55	65.8		西区二面
G-20	11	欠番					西区二面
G-20	12	D	46	41	42		西区二面
G-20	13	B	42	33	14.4		西区二面
G-20	14	B	57	49	34.5		西区二面
G-20	15	A	45	40	35.4	土師器甕	西区二面
G-20	16	B	44	42	8.2		西区二面
G-20	17	B	20	19	11		西区二面
G-20	18	B	34	30	20.2		西区二面
G-20	19	B	32	22	11.8	土師器甕	西区二面
G-20	20	A	30	27	26		西区二面
G-20	21		53	47	54.2	土師器甕	西区二面
G-20	22					G-20 P23と同一	西区二面
G-20	23	B	62	37	35.8	土師器赤彩壺・高坏	西区二面
G-20	24	D	41	23	14.9	土師器甕	西区二面
G-20	25		39	34	36		西区二面
G-20	26	B	29	27	14.3	土師器甕	西区二面

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
G-20	27	B	33	30	32.8		西区二面
G-20	28		44	37	17.4	土師器甕、須恵器甕	西区二面
G-20	29					G-20 P30と同一	西区二面
G-20	30		80	60	26.7	土師器甕	西区二面
G-20	31	D	46	45	14.9		西区二面
G-20	32	B	40	28	26.7		西区二面
G-20	33	A	45	43	36.1	須恵器甕、土師器甕	西区二面
G-20	34		44	32	28.3		西区二面
G-20	35		49	38	23.6	土師器甕、須恵器甕	西区二面
G-20	36	B	53	38	36.3	土師器甕	西区二面
G-20	37	D	43	24	34.4		西区二面
G-20	38	B	34	19	27.8	土師器甕	西区二面
G-20	39		28	23	18.2	須恵器甕、土師器甕	西区二面
G-20	40		37	32	46.4	土師器甕	西区二面
G-20	41	A	51	38	52.5	土師器甕、須恵器甕	西区二面
G-20	42	A	28	25	26		西区二面
G-20	43		22	22	29.4		西区二面
G-20	44	A	37	35	61.3	須恵器高台付坑	西区二面
G-20	45	A	26	23	19.8	土師器甕	西区二面
G-20	46	A	35	33	8.2	土師器甕	西区二面
G-20	47	A	52	28	25.2	土師器甕	西区二面
G-20	48		36	26	49		西区二面
G-20	49		31	21	26.2		西区二面
G-20	50	D	40	29	7.7		西区二面
G-20	51	A	21	19	16.9		西区二面
G-20	52	B	69	62	35.5	土師器甕、須恵器壺・甕	西区二面
G-20	53	A	30	25	11.9		西区二面
G-20	54	B	34	33	41.5	土師器甕	西区二面
G-20	55	B	35	25	22.6		西区二面
G-20	56	D	34	26	18.9	土師器甕、須恵器甕	西区二面
G-20	57	A	51	45	28.8	土師器北武蔵型坏	西区二面
G-20	58	B	70	56	21.9		西区二面
G-20	59		56	50	49.3	須恵器壺・甕、土師器コの字甕	西区二面
G-20	60	A	39	33	36.2	須恵器壺	西区二面
G-20	61	A	42	33	43.5	土師器甕	西区二面
G-21	1		59	57	56.7		西区二面
G-21	2		73	72	88.3	土師器甕、柱材	西区二面
G-21	3		62	49	52.1	土師器甕	西区二面
G-21	4		61	49	72.1	土師器有段口縁坏	西区二面
G-21	5		53	38	40.1	土師器甕	西区二面
G-21	6		45	40	39.6	土師器甕	西区二面
G-21	7		80	60	28.4	土師器甕	西区二面
G-21	8		46	55	68	土師器甕	西区二面
G-21	9		77	50	38.7	土師器甕	西区二面
G-21	10		68	52	50.6	須恵器回転ヘラ、柱材	西区二面
G-21	11		60	60	37.5	土師器甕	西区二面
G-21	12		48	45	38.1	土師器甕	西区二面
G-21	13		53	52	28.7	土師器甕	西区二面
G-21	14		55	20	27.6	土師器甕	西区二面
G-21	15		50	53	50.9	土師器有段口縁坏	西区二面
G-21	16	欠番					西区二面
G-21	17		53	53	36.3	土師器甕・甗	西区二面
G-21	18	B	27	22	20.6		西区二面
G-21	19	B	23	21	12.3		西区二面
G-21	20	A	30	26	13.2		西区二面
G-21	21	B	30	25	8	土師器甕	西区二面
G-21	22	D	37	33	12.5		西区二面
G-21	23	A	24	21	21.7		西区二面
G-21	24	D	44	32	12.8	須恵器甕	西区二面
G-21	25	B	23	21	901		西区二面
G-21	26	B	21	17	27.5		西区二面
G-21	27	E	37	32	12.6		西区二面
G-21	28		87	76	94.6	土師器甕	西区二面
G-21	29		85	58	56.4	須恵器壺・甕、土師器甕	西区二面
G-21	30		49	40	63	土師器甕	西区二面
G-21	31	B	25	21	21		西区二面
G-21	32	D	38	28	29		西区二面
G-21	33		54	23	39	土師器北武蔵型坏	西区二面
G-21	34		51	43	60.7	土師器甕	西区二面
G-21	35	E	40	30	13.5		西区二面
G-21	36		54	48	72.3		西区二面
G-21	37	A	36	33	21.4	土師器甕	西区二面
G-21	38	E	47	43	33.5		西区二面
G-21	39	F	42	35	25.9		西区二面
G-21	40		36	29	41.7		西区二面
G-21	41	E	24	21	8.7		西区二面
G-21	42	A	24	22	13.2		西区二面
G-21	43	A	43	43	41	灰釉陶器、壺	西区二面

第125表 ピット一覧表 (11)

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
G-21	44	A	30	22	10.4		西区二面
G-21	45		52	37	22.4	土師器甕	西区二面
G-22	1	欠番					西区二面
G-22	2		57	50	36.2		西区二面
G-22	3		26	26	17.6		西区二面
G-22	4		22	20	8.2		西区二面
G-22	5		43	40	34		西区二面
G-22	6		38	37	52.1	土師器甕・坏	西区二面
G-22	7		34	30	19.8	土師器坏	西区二面
G-22	8		21	18	47.2		西区二面
G-22	9		44	35	9.5		西区二面
G-22	10		49	43	11.5	土師器甕	西区二面
G-22	11		50	41	13.7	土師器甕	西区二面
G-22	12	A	60	52	26.5		西区二面
G-22	13	A	42	26	15.6		西区二面
G-22	14	欠番					西区二面
G-22	15	C	22	20	10.8		西区二面
G-22	16		47	33	10.1		西区二面
G-22	17		23	18	13.9		西区二面
G-22	18		25	22	15.6		西区二面
G-22	19		29	22	22.9	土師器甕	西区二面
G-22	20	F	40	34	24		西区二面
G-22	21	A	22	15	27.9	土師器坏、須恵器坏	西区二面
G-22	22	C	49	43	37.5		西区二面
G-22	23		24	22	12.3		西区二面
G-22	24		48	42	38.4	土師器甕	西区二面
G-22	25		23	19	9.8		西区二面
G-22	26	C	58	38	12	土師器甕	西区二面
G-22	27		20	19	13.1		西区二面
G-22	28		36	25	9.2		西区二面
G-22	29		42	33	28.8	須恵器坏	西区二面
G-22	30		28	23	9.7		西区二面
G-22	31	欠番					西区二面
G-22	32	欠番					西区二面
G-22	33	欠番					西区二面
G-22	34	欠番					西区二面
G-22	35	D	24	22	15.4		西区二面
G-22	36	欠番					西区二面
G-22	37	E	40	31	21.1	土師器甕	西区二面
G-22	38		32	24	20.3	土師器甕	西区二面
G-22	39	A	19	18	8.4		西区二面
G-22	40	F	22	21	11.8		西区二面
G-22	41	F	21	14	7.3		西区二面
G-22	42		40	38	34		西区二面
G-22	43		27	17	9.5		西区二面
G-22	44	A	41	40	28.8	土師器甕	西区二面
G-22	45	F	24	22	18.8	土師器甕	西区二面
G-22	46	F	27	20	12.8		西区二面
G-22	47	D	34	25	13.8		西区二面
G-22	48		115	63	67.5	土師器皿・甕、須恵器坏・甕・壺	西区二面
G-22	49	F	25	21	13		西区二面
G-22	50	A	45	30	11.2		西区二面
G-22	51	A	43	31	11.2		西区二面
G-22	52	B	33	32	15		西区二面
G-22	53	F	63	44	33.3	土師器甕	西区二面
G-22	54	F	23	18	14.8		西区二面
G-22	55	B	25	23	33.5	土師器甕	西区二面
G-22	56	A	28	17	12.6	土師器甕	西区二面
G-23	1		83	72	36.1		西区二面
G-23	2		81	73	60.8	片岩、土師器北武蔵型坏	西区二面
G-23	3		78	60	59.4	土師器甕・北武蔵型坏	西区二面
G-23	4	E	30	30	16		西区二面
G-23	5	E	22	19	9.6	土師器甕、模倣坏	西区二面
G-23	6	E	18	15	9		西区二面
G-23	7		57	45	66	土師器甕	西区二面
G-23	8		39	32	21.1	土師器甕	西区二面
G-23	9		27	25	19.2		西区二面
G-23	10	B	70	50	9.6		西区二面
G-23	11	A	54	51	23.3		西区二面
G-23	12	E	27	25	5.6		西区二面
G-23	13	E	23	21	7.1		西区二面
G-23	14	A	20	16	7.7	土師器北武蔵型坏	西区二面
G-23	15	A	33	27	41.6	土師器模倣坏	西区二面
G-23	16	A	24	22	27.3		西区二面
G-23	17	A	27	23	8.2		西区二面
G-23	18	A	39	35	9.8	土師器甕	西区二面
G-23	19	C	28	28	6.7		西区二面
G-23	20	C	42	26	9.1		西区二面

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
G-23	21	A	35	31	10.3	須恵器坏	西区二面
G-23	22	C	36	24	22.6		西区二面
G-23	23		62	58	32.7		西区二面
G-23	24	A	113	72	27.6	土師器甕	西区二面
G-23	25	A	49	45	17.6		西区二面
G-23	26	欠番					西区二面
G-23	27	A	77	47	6.9	土師器甕	西区二面
G-23	28	A	67	47	15.5		西区二面
G-23	29	A	75	68	45.3	土師器甕	西区二面
G-23	30	A	41	38	31.9	土師器甕	西区二面
G-24	1	C	34	34	17.3		西区二面
G-24	2	D	40	34	33.2		西区二面
G-24	3	B	31	21	19.9		西区二面
G-24	4	D	33	26	13.1		西区二面
G-24	5	A	40	35	10		西区二面
G-24	6	B	25	15	17.6		西区二面
G-24	7	A	50	43	21.8		西区二面
G-24	8	欠番					西区二面
G-24	9	欠番					西区二面
G-24	10	欠番					西区二面
G-24	11	欠番					西区二面
G-24	12		62	41	37.4		西区二面
G-24	13		55	43	11.2		西区二面
G-24	14		68	46	20.7	土師器甕	西区二面
G-24	15	欠番				土師器甕	西区二面
G-24	16		25	24	26.1	土師器甕	西区二面
G-24	17		47	37	28.3		西区二面
G-24	18		37	28	17.4		西区二面
G-24	19		24	21	30.3		西区二面
G-24	20		63	55	37.2		西区二面
G-24	21		55	53	130.4	須恵器壺、土師器北武蔵型坏	西区二面
G-24	22		24	15	20.1		西区二面
G-24	23		42	34	29.6		西区二面
G-24	24		28	26	20.3	土師器甕	西区二面
G-24	25		69	53	40	土師器北武蔵型坏	西区二面
G-24	26		22	22	8.5		西区二面
G-24	27		68	60	13.7		西区二面
G-24	28		40	27	18.5		西区二面
G-24	29		53	37	18.3		西区二面
G-24	30		36	28	11		西区二面
G-24	31		37	26	24.5		西区二面
G-24	32		44	37	37.8	土師器有段口縁坏	西区二面
G-24	33		30	22	22	土師器甕	西区二面
G-24	34		29	29	18.3	土師器甕・有段口縁坏	西区二面
G-24	35		25	23	14.6		西区二面
G-24	36		32	27	9.4		西区二面
G-24	37		52	48	22.2		西区二面
G-24	38					G-24 P39と同一	西区二面
G-24	39		73	54	42.7	土師器甕	西区二面
G-24	40		37	31	8.7		西区二面
G-24	41		32	31	12.2		西区二面
G-24	42		39	33	11.7		西区二面
G-24	43		70	60	12.5		西区二面
G-24	44		36	27	5.1		西区二面
G-24	45		27	23	5.1		西区二面
G-24	46		53	33	10.1		西区二面
G-24	47		57	45	9.2		西区二面
G-24	48		40	32	10.7		西区二面
G-25	1	D	23	17	6.9		西区二面
G-25	2	C	38	17	10.1		西区二面
G-25	3	A	53	39	10.2		西区二面
G-25	4	D	20	19	9.2		西区二面
G-25	5	C	31	16	5.7		西区二面
G-25	6	C	50	47	50.4	須恵器壺、土師器甕	西区二面
G-25	7	C	40	35	6.5		西区二面
G-25	8	C	30	30	27.8	須恵器坏条切り	西区二面
G-25	9	C	35	29	8.3		西区二面
G-25	10	A	60	37	12.5		西区二面
G-25	11	A	47	35	11		西区二面
G-25	12	A	50	50	13.9	土師器甕、常滑	西区二面
G-26	1	A	70	60	30.2		西区二面
G-26	2	欠番					西区二面
G-26	3	欠番					西区二面
G-26	4	欠番					西区二面
G-26	5		95	80	56.6	土師器北武蔵型坏	西区二面
G-26	6	欠番					西区二面
G-26	7		58	40	29.8		西区二面
G-26	8	A	57	54	41.4		西区二面

第126表 ピット一覧表 (12)

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
G-26	9	B	71	70	63.3	土師器甕	西区二面
G-27	1		35	28	14.8	土師器甕	西区二面
G-27	2	E	27	17	35.4		西区二面
H-18	1	A	13	10	26.3	須恵器坏	西区二面
H-19	1	A	27	26	17.5		西区二面
H-19	2	A	32	32	14.4		西区二面
H-19	3	B	33	27	35.2		西区二面
H-19	4	A	36	30	21.4	土師器甕	西区二面
H-19	5	A	28	23	10.8		西区二面
H-19	6	B	27	25	24.6		西区二面
H-19	7	B	60	44	14		西区二面
H-19	8	A	53	35	44		西区二面
H-19	9	A	33	27	18.9		西区二面
H-19	10	B	28	22	24.6		西区二面
H-19	11	B	23	20	25.1		西区二面
H-19	12	A	23	12	30.7		西区二面
H-19	13	A	33	32	50.7		西区二面
H-19	14	A	28	28	31		西区二面
H-19	15	B	28	27	11.7	片岩	西区二面
H-19	16	A	32	26	15		西区二面
H-19	17	A	35	22	46.3	土師器甕	西区二面
H-19	18	A	21	21	25.8		西区二面
H-19	19	B	22	21	13.8		西区二面
H-19	20	A	23	18	13		西区二面
H-19	21	A	33	27	23.1		西区二面
H-19	22	A	28	19	15		西区二面
H-19	23	B	43	32	66.6		西区二面
H-20	1		33	26	17.1		西区二面
H-20	2		33	23	22.9		西区二面
H-20	3	B	18	18	14.2		西区二面
H-20	4	B	28	23	17.9		西区二面
H-20	5	D	34	32	52.2	土師器模倣坏	西区二面
H-20	6	F	36	23	27.2		西区二面
H-20	7	B	53	48	15.6		西区二面
H-20	8	A	30	27	21.6		西区二面
H-20	9		40	28	30.2		西区二面
H-20	10		38	30	27.9		西区二面
H-20	11	B	31	27	15.3		西区二面
H-20	12		82	78	52.8		西区二面
H-20	13	欠番					西区二面
H-20	14	欠番					西区二面
H-20	15	A	30	28	13.5		西区二面
H-20	16		40	29	50.3		西区二面
H-20	17	F	25	24	20.5		西区二面
H-20	18	F	40	36	22.8	須恵器坏	西区二面
H-20	19	A	60	54	62	土師器甕	西区二面
H-20	20	B	26	17	12	須恵器坏糸切り	西区二面
H-20	21	B	20	19	10		西区二面
H-20	22		34	28	36.5		西区二面
H-20	23	A	32	25	12.9		西区二面
H-20	24	F	45	35	38		西区二面
H-20	25	B	59	26	7		西区二面
H-20	26	D	35	30	39.6	土師器甕	西区二面
H-20	27		47	45	33		西区二面
H-20	28		42	24	25		西区二面
H-20	29		30	27	25.8	須恵器壺・平瓶	西区二面
H-20	30	A	22	21	22.7		西区二面
H-20	31	A	39	33	29.9	土師器甕	西区二面
H-20	32	A	24	16	23.3		西区二面
H-20	33	D	27	19	20.5		西区二面
H-20	34	A	38	27	22.8	土師器甕	西区二面
H-20	35		62	53	43	須恵器坏	西区二面
H-21	1	B	45	23	19.2		西区二面
H-21	2	D	31	28	20.1		西区二面
H-21	3	A	25	20	26.6	須恵器甕	西区二面
H-21	4	A	32	29	34.7		西区二面
H-21	5	D	27	24	25.2		西区二面
H-21	6	F	34	34	18.2		西区二面
H-21	7	E	31	29	22.7		西区二面
H-21	8	F	26	25	9		西区二面
H-21	9	F	41	28	25.5		西区二面
H-21	10	F	37	35	42.1		西区二面
H-21	11	F	27	22	12.6		西区二面
H-21	12		42	40	40.2	須恵器坏回転ヘラ	西区二面
H-21	13		52	36	21.6		西区二面
H-21	14	A	27	20	16.1		西区二面
H-21	15	A	31	29	20.6		西区二面

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
H-21	16	A	185	138	27		西区二面
H-21	17	E	32	31	7.6		西区二面
H-21	18	D	35	28	16.8		西区二面
H-21	19	A	30	24	35.7		西区二面
H-21	20	F	27	26	18.9	土師器甕	西区二面
H-21	21		85	65	56.2	土師器北武蔵型坏	西区二面
H-21	22	D	38	34	48.4	土師器甕	西区二面
H-21	23		55	49	63	土師器北武蔵型坏	西区二面
H-21	24	A	43	43	51	土師器甕	西区二面
H-21	25	A	36	35	35	須恵器坏	西区二面
H-21	26	A	15	15	20.1	土師器甕	西区二面
H-21	27		80	58	70.4	土師器甕	西区二面
H-21	28	F	46	25	34.7	須恵器坏回転ヘラ	西区二面
H-21	29	E	30	29	18.2	須恵器坏	西区二面
H-21	30	A	27	26	17.3	土師器甕	西区二面
H-21	31	D	50	37	37.4	土師器甕	西区二面
H-21	32		76	43	77.1	土師器北武蔵型坏	西区二面
H-21	33	D	55	40	11.9	土師器甕	西区二面
H-21	34		64	58	28.7	土師器甕	西区二面
H-21	35	D	61	58	16.2		西区二面
H-21	36		58	54	54.5	土師器甕・坏	西区二面
H-21	37	A	53	39	50.5		西区二面
H-21	38	A	60	50	63.3	須恵器坏回転ヘラ	西区二面
H-21	39		58	38	30.5	土師器甕	西区二面
H-21	40		50	48	26.1	土師器甕	西区二面
H-21	41	D	60	43	31.5	土師器坏	西区二面
H-21	42		90	69	62.8	土師器甕	西区二面
H-21	43		38	32	16.6	須恵器坏	西区二面
H-21	44	A	26	20	25.9		西区二面
H-21	45	A	29	26	22.5	土師器甕	西区二面
H-21	46		59	48	76.9	土師器坏	西区二面
H-21	47		34	12	18.1	石	西区二面
H-21	48	D	25	24	13.1		西区二面
H-21	49		31	25	17		西区二面
H-21	50	欠番					西区二面
H-21	51					H-21 P52と同一	西区二面
H-21	52		76	60	73	土師器北武蔵型坏	西区二面
H-21	53	F	35	23	63.1	土師器甕	西区二面
H-21	54	F	45	33	13.4		西区二面
H-21	55	B	18	17	8.4		西区二面
H-21	56	欠番					西区二面
H-21	57		45	43	52.3		西区二面
H-21	58	A	32	32	23		西区二面
H-21	59	F	41	34	44.4	須恵器坏	西区二面
H-21	60		43	39	11.2		西区二面
H-21	61		73	63	73.9	須恵器坏	西区二面
H-21	62	欠番					西区二面
H-21	63	F	13	12	10.8		西区二面
H-21	64	欠番					西区二面
H-21	65	F	19	10	—	土師器甕	西区二面
H-21	66					H-21 P67と同一	西区二面
H-21	67		58	55	63.9		西区二面
H-21	68	A	50	43	28		西区二面
H-21	69	D	32	10	19.1		西区二面
H-21	70		53	39	82.9		西区二面
H-21	71		45	34	35.6		西区二面
H-22	1	欠番					西区二面
H-22	2		70	66	72.9	土師器甕・皿、須恵器坏・蓋	西区二面
H-22	3		40	40	17.3		西区二面
H-22	4		45	35	27	土師器甕	西区二面
H-22	5		19	19	—		西区二面
H-22	6	A	52	40	16.3	土師器甕	西区二面
H-22	7		43	38	31.8	土師器甕	西区二面
H-22	8	F	44	40	52	須恵器坏回転ヘラ	西区二面
H-22	9		70	58	58.4	土師器甕	西区二面
H-22	10	A	36	35	41.3		西区二面
H-22	11	F	22	20	8.3	土師器甕	西区二面
H-22	12		35	35	39.5	土師器甕、灰釉陶器	西区二面
H-22	13	欠番					西区二面
H-22	14		40	35	20.7		西区二面
H-22	15		47	34	17.2	須恵器壺	西区二面
H-22	16		44	35	29.2	土師器甕	西区二面
H-22	17	D	22	22	11		西区二面
H-22	18	F	30	25	15.5		西区二面
H-22	19	B	30	26	13.6	土師器甕	西区二面
H-22	20		35	29	29.1		西区二面
H-22	21	F	23	20	9		西区二面
H-22	22	A	27	25	30.8	土師器甕・坏	西区二面

第127表 ピット一覧表 (13)

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
H-22	23		60	56	79.7		西区二面
H-22	24		66	61	77	土師器甕	西区二面
H-22	25		60	60	50.3	須恵器甕、土師器北武蔵型坏	西区二面
H-22	26		65	43	35.3	土師器甕、須恵器甕	西区二面
H-22	27		43	36	16		西区二面
H-22	28	A	23	22	10.1	土師器甕	西区二面
H-22	29		40	27	19.4	土師器甕	西区二面
H-22	30		48	42	28.6		西区二面
H-22	31	F	27	25	24.1		西区二面
H-22	32	F	30	24	23.1	土師器甕	西区二面
H-22	33		47	45	81.5	土師器北武蔵型坏	西区二面
H-22	34	B	37	36	12.9		西区二面
H-22	35		35	23	30.5	土師器甕	西区二面
H-22	36		42	30	61.1	土師器甕	西区二面
H-22	37		60	38	13.8	須恵器坏条切り	西区二面
H-22	38	F	35	23	13.3	土師器甕	西区二面
H-22	39	欠番					西区二面
H-22	40	A	30	23	11.5		西区二面
H-22	41	F	30	23	13.3		西区二面
H-22	42		43	42	51.5	土師器北武蔵型坏	西区二面
H-22	43		47	40	50.9	須恵器坏回転ヘラ	西区二面
H-22	44		36	36	49.8	土師器甕、須恵器壺	西区二面
H-22	45		33	31	50	土師器甕・坏	西区二面
H-22	46	F	25	22	10	須恵器壺	西区二面
H-22	47	D	21	18	27		西区二面
H-22	48	A	35	29	14.1	土師器甕	西区二面
H-22	49		39	37	45.2	土師器甕	西区二面
H-22	50		35	30	59.2	須恵器坏回転ヘラ	西区二面
H-22	51	B	28	15	22.8		西区二面
H-22	52	F	46	41	26.8	土師器甕	西区二面
H-22	53	C	32	32	40.5		西区二面
H-23	1		25	24	17.2	須恵蓋・坏、土師北武蔵型坏	西区二面
H-23	2		26	23	17.6	土師器甕	西区二面
H-23	3		85	75	37.2		西区二面
H-23	4		30	24	20.4	土師器甕	西区二面
H-23	5	F	29	25	34.3	土師器甕	西区二面
H-23	6		47	43	51.4	土師器甕・鉢	西区二面
H-23	7		30	26	43.3	土師器甕	西区二面
H-23	8		52	47	60.9	土師器甕	西区二面
H-23	9	F	68	60	15.2		西区二面
H-23	10	欠番					西区二面
H-23	11	A	37	34	33.8		西区二面
H-23	12	F	45	40	54.8		西区二面
H-23	13	F	35	30	17.1	土師器甕	西区二面
H-23	14	C	39	33	48.6	須恵器坏	西区二面
H-23	15	D	50	25	40.3	土師器甕	西区二面
H-24	1		95	48	49.7	土師器甕・坏	西区二面
H-24	2		26	19	8.8	土師器甕・坏	西区二面
H-24	3		21	21	—		西区二面
H-24	4		40	25	43		西区二面
H-24	5		27	21	11.8		西区二面
H-24	6		27	22	12		西区二面
H-24	7		22	18	24.7		西区二面
H-24	8		38	25	19.6		西区二面
H-25	3		26	17	11.4		西区二面
H-25	4		25	24	21.5		西区二面
H-25	5		28	22	22.6		西区二面
H-25	6		28	25	23.9	土師器甕	西区二面
H-25	7		25	23	25.8		西区二面
H-25	8		32	29	44.6		西区二面
H-25	9		24	20	15.1	土師器甕	西区二面
H-25	10		24	22	16.5		西区二面
H-25	11		25	25	20.1		西区二面
H-25	12		22	16	18.1		西区二面
H-25	13		40	36	11.1		西区二面
H-25	14		37	23	11.5		西区二面
H-25	15		30	27	54.8	須恵器甕	西区二面
H-25	16		43	26	28.6		西区二面
H-25	17	欠番					西区二面
H-25	18		25	23	50.1		西区二面
H-25	19		31	24	26.5		西区二面
H-25	20		50	34	52.8	土師器甕・坏	西区二面
H-25	21		38	33	27	土師器甕	西区二面
H-25	22		19	18	26		西区二面
H-25	23		21	20	10.7		西区二面
H-25	24		27	25	35.7	土師器甕	西区二面
H-25	25		30	25	55.5	土師器坏・甕	西区二面
H-25	26		43	32	18.6		西区二面

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
H-25	27		24	17	18.6		西区二面
H-25	28		26	20	43.2		西区二面
H-25	29		27	23	10.9		西区二面
H-25	30		45	43	31.1		西区二面
H-25	31		24	23	34.4	土師器甕、須恵器甕	西区二面
H-25	32					SB36P1に変更	西区二面
H-25	33		20	19	12.5		西区二面
H-26	1		20	15	36.7	土師器甕	西区二面
H-26	2		33	24	17.5	土師器甕	西区二面
H-26	3		19	19	13.3	土師器甕	西区二面
H-26	4		27	25	16.7		西区二面
H-26	5		27	22	26.6		西区二面
H-26	6		30	22	39		西区二面
H-26	7		30	25	22.7		西区二面
H-26	8		25	21	40.6		西区二面
H-26	9		29	22	25.2		西区二面
H-26	10		30	30	33.3		西区二面
H-26	11		36	33	38.5		西区二面
H-26	12		31	28	44.8	土師器坏、柱材	西区二面
H-26	13		31	27	39		西区二面
H-27	1		55	53	56.8		西区二面
H-27	2		47	47	63	土師器甕・坏	西区二面
H-27	3		55	54	83.5	土師器甕	西区二面
H-27	4		60	51	60.8	土師器甕	西区二面
H-27	5		57	55	30.4		西区二面
H-28	1		58	54	62.7		西区二面
H-28	2		31	25	30.4		西区二面
I-25	1		24	23	8.9		西区二面
I-25	2		47	28	25.5		西区二面
I-25	3		26	23	14.9		西区二面
I-25	4		24	22	22	須恵器壺、土師器甕	西区二面
I-25	5		40	34	14.5		西区二面
I-25	6		49	42	24.5		西区二面
I-25	7		28	20	13.8		西区二面
I-25	8		30	26	21.8		西区二面
I-25	9		38	30	57		西区二面
I-25	10		41	40	29		西区二面
I-26	1		26	24	38		西区二面
I-26	2		27	25	34		西区二面
I-26	3		23	21	15	土師器坏	西区二面
I-26	4		32	32	21		西区二面
I-26	5		22	21	26.8		西区二面
I-26	6		33	28	38		西区二面
I-26	7		23	22	23.8		西区二面
I-26	8		29	23	34.9		西区二面
I-26	9		30	26	52.5	土師器甕・坏	西区二面
I-26	10		22	21	27.2		西区二面
I-26	11		42	28	10.1		西区二面
I-26	12		28	22	17.2		西区二面
I-26	13		36	35	32.7		西区二面
I-21	1		56	55	97.4	土師器甕	東区
I-21	2	B	73	55	44.5	土師器甕・北武蔵型坏	東区
I-21	3	B	81	59	61.4	土師器甕	東区
I-21	4	B	61	45	8.6	土師器北武蔵型坏	東区
I-21	5	B	40	39	22.4	土師器甕	東区
I-21	6	A	28	28	31.6		東区
I-21	7	A	30	27	49.6		東区
I-21	8	A	38	35	43.6	土師器甕	東区
I-21	9	B	28	25	25.5		東区
I-21	10	B	23	22	21.4		東区
I-21	11	欠番					東区
I-21	12		38	36	28.9	土師器甕	東区
I-21	13		51	49	13.4		東区
I-21	14	B	29	25	14.2		東区
I-22	1	D	35	30	0.6		東区
I-22	2	D	33	24	7.4	須恵器大甕	東区
I-22	3	A	29	24	10	土師器坏	東区
I-22	4	A	29	24	19	土師器甕	東区
I-22	5	A	88	74	8.4	土師器北武蔵型坏	東区
I-22	6	A	39	34	39.2	須恵器坏条切り	東区
I-24	1		36	25	35	土師器甕	東区
I-24	2		37	31	25.8		東区
I-24	3		20	17	32.1		東区
I-24	4		29	27	41.7		東区
J-18	1		32	29	20.9		東区
J-18	2		34	27	13.8	土師器甕	東区
J-18	3		28	28	19.3		東区
J-18	4		30	27	29.1	土師器甕、須恵器甕	東区

第128表 ピット一覧表 (14)

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
J-18	5		21	20	28		東区
J-18	6		32	27	65.6		東区
J-18	7		41	31	46.5		東区
J-18	8		35	30	42.8	土師器甕	東区
J-18	9		61	45	2.6		東区
J-18	10		38	36	41		東区
J-18	11		29	27	31.3		東区
J-18	12		42	36	19.4		東区
J-18	13		52	37	13.5		東区
J-18	14		48	37	8.4		東区
J-18	15		58	32	20.6		東区
J-18	16		30	27	17.2		東区
J-18	17		41	35	24.8		東区
J-18	18		39	22	15.2		東区
J-18	19		35	26	17.8		東区
J-18	20		18	15	8.5		東区
J-18	21		51	43	48.4		東区
J-18	22		42	39	18.8		東区
J-18	23		28	22	10.6		東区
J-18	24		45	40	26.8		東区
J-18	25		35	27	93.4	土師器甕	東区
J-18	26		30	22	22.8		東区
J-21	1		37	35	38.4	土師器北武蔵型坏	東区
J-21	2		35	27	21.4	土師器甕	東区
J-21	3		52	45	16.2	須恵器坏	東区
J-21	4	D	34	28	22		東区
J-21	5	D	43	32	32.8	土師器甕	東区
J-21	6	D	34	32	55.7		東区
J-21	7	D	41	25	31	土師器甕	東区
J-21	8	欠番	32	31	26.2		東区
J-21	9	C	23	22	30.4	土師器甕	東区
J-21	10	D	35	30	34.4	土師器甕	東区
J-21	11	D	52	39	24.6		東区
J-21	12	E	63	58	28	土師器坏・甕	東区
J-21	13	D	34	34	22.6		東区
J-21	14	A	34	29	45.4		東区
J-21	15	A	36	32	51.8		東区
J-21	16	A	26	22	19		東区
J-21	17	D	38	34	19.6	土師器甕	東区
J-21	18	A	31	30	51.9		東区
J-21	19	A	52	39	26.1	土師器甕	東区
J-21	20	A	35	20	15	土師器甕	東区
J-21	21	D	50	48	10.2	須恵器坏	東区
J-21	22	D	47	47	9.6		東区
J-21	23	B	46	42	23		東区
J-21	24	B	44	38	22	土師器甕	東区
J-21	25	D	49	34	21.2		東区
J-21	26	A	36	26	16.2		東区
J-21	27		58	50	39.6	須恵器坏	東区
J-21	28	A	25	24	33	土師器甕	東区
J-21	29		34	30	47	土師器甕、須恵器壺・坏	東区
J-21	30	A	60	43	29.8		東区
J-21	31	A	36	27	33.4		東区
J-21	32	A	30	26	8		東区
J-22	1		52	50	73.8	土師器甕	東区
J-22	2		25	24	14.8		東区
J-22	3	A	67	37	31.3	須恵器坏	東区
J-22	4	C	29	27	19.8		東区
J-22	5	C	25	23	13.5	土師器甕	東区
J-22	6	A	32	28	30.3	須恵器坏、土師器甕	東区
J-22	7	C	35	26	25	土師器甕	東区
J-22	8	C	40	33	18.6		東区
J-22	9	B	34	29	4.6		東区
J-22	10	A	31	28	29.8		東区
J-22	11	A	27	24	23.3		東区
J-22	12	A	43	37	12.5		東区
J-22	13	A	32	25	13.4		東区
J-22	14	C	43	28	25.5		東区
J-22	15	F	34	30	52	土師器甕	東区
J-22	16	C	35	34	46.6	土師器甕、須恵器坏	東区
J-22	17	欠番					東区
J-22	18	欠番					東区
J-22	19	欠番					東区
J-22	20	A	30	29	52.5		東区
J-22	21	A	36	33	57.2	土師器甕・坏	東区
J-22	22	F	43	40	12.8	須恵器坏糸切り	東区
J-22	23	C	70	43	9.7	須恵器坏	東区
J-22	24	B	5.5	4.1	9	土師器甕	東区

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
J-22	25	A	34	23	11		東区
J-22	26	A	37	24	14		東区
J-22	27	C	21	20	19.5		東区
J-22	28	C	27	25	25.3	須恵器坏	東区
J-22	29	A	41	31	9.4		東区
J-22	30	A	30	24	14		東区
J-22	31	A	25	24	7.6		東区
J-22	32	C	56	54	12.2	土師器甕	東区
J-22	33	A	26	25	20.4		東区
J-22	34	A	25	22	5.8		東区
J-22	35	A	28	24	13.2		東区
J-22	36	A	30	25	18.2		東区
J-22	37	A	25	20	7.2	土師器甕	東区
J-22	38	A	28	26	6.4		東区
J-22	39	A	24	21	22		東区
J-22	40	A	25	24	7.6		東区
J-22	41	欠番					東区
J-22	42	A	25	24	8.6		東区
J-22	43	A	35	29	30.8		東区
J-22	44	C	39	26	7.6	土師器甕	東区
J-22	45	A	34	29	30.2	土師器甕	東区
J-22	46	A	30	27	19.4		東区
J-22	47	B	68	48	19.2	須恵器坏	東区
J-22	48	A	66	48	22.3		東区
J-22	49	A	32	30	10.2	土師器甕	東区
J-22	50	A	44	37	56.5	かわらけ	東区
J-22	51	A	28	27	36.2		東区
J-22	52	C	63	43	14	土師器甕、灰釉陶器	東区
J-22	53	欠番					東区
J-22	54	A	34	27	45		東区
J-22	55	欠番					東区
J-22	56	B	67	60	34.4	土師器北武蔵型坏、常滑	東区
J-22	57	A	58	38	7.9		東区
J-22	58	B	35	34	43.5	土師器甕	東区
J-22	59	A	26	25	25.1	須恵器蓋	東区
J-22	60	A	47	33	18		東区
J-22	61	A	30	30	13.5		東区
J-22	62	A	34	20	19.3	須恵器坏	東区
J-22	63	A	43	40	17.3		東区
J-22	64	A	26	24	32		東区
J-22	65	A	38	26	21.6		東区
J-22	66	C	34	31	12.7		東区
J-22	67	C	41	37	11.1	土師器甕	東区
J-22	68	C	25	17	10.5	土師器甕	東区
J-22	69	欠番					東区
J-22	70	A	28	27	24		東区
J-22	71	A	34	27	19.6		東区
J-22	72	A	35	32	50.2		東区
J-22	73	A	25	24	20.8		東区
J-22	74	A	36	34	43.2		東区
J-22	75	C	28	25	23.6		東区
J-22	76	A	32	21	10.4	土師器甕	東区
J-22	77	A	32	28	27.6	土師器甕	東区
J-22	78	A	29	22	12.6		東区
J-22	79	A	28	25	10.6		東区
J-22	80	A	22	20	13.4		東区
J-22	81	A	37	27	39		東区
J-22	82	A	26	23	20.3		東区
J-22	83		36	26	19.5	土師器甕	東区
J-22	84	A	30	24	11	土師器甕	東区
J-23	1	B	29	26	13.6		東区
J-23	2	B	36	30	22.4		東区
J-23	3	B	76	62	29.7		東区
J-23	4	B	36	23	21.4		東区
J-23	5	C	36	31	17		東区
J-23	6	A	35	32	29.7		東区
J-23	7	A	31	30	14		東区
J-23	8	B	29	23	9.3		東区
J-23	9	B	45	40	12.6		東区
J-23	10	欠番					東区
J-23	11	A	30	29	19		東区
J-23	12	B	38	29	21		東区
J-23	13	D	32	22	33.5		東区
J-23	14	D	37	32	19.2		東区
J-23	15	B	61	48	29.4		東区
J-23	16		34	32	22.6		東区
J-23	17	A	37	26	7		東区
J-23	18	E	33	31	35.2		東区

第129表 ピット一覧表 (15)

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
J-23	19	A	35	33	26.2		東区
J-24	1	B	46	30	5.9		東区
J-24	2	A	26	18	25.3		東区
J-24	3	D	49.9	40	10.2		東区
J-24	4	D	33	30	7.8		東区
J-24	5	B	36	35	7.5	土師器甕	東区
J-24	6	B	20	20	1.5		東区
J-24	7	D	49	37	11.9		東区
J-24	8	B	25	25	25.7	土師器甕	東区
J-24	9	D	28	25	9.8		東区
J-24	10	B	25	25	29		東区
J-24	11	B	36	29	15.8		東区
J-24	12	欠番					東区
J-24	13	A	57	39	15.6		東区
J-24	14	D	48	27	24.3	土師器甕	東区
J-24	15	A	34	24	23.5		東区
J-24	16	丸	30	17	10.5		東区
J-24	17	D	42	30	29.6		東区
J-24	18	B	24	24	10.4		東区
J-24	19	A	34	30	36.6		東区
J-24	20	A	20	20	10.2		東区
J-24	21		28	22	17.4		東区
J-24	22	E	73	40	13.4	須恵器蓋、土師器甕	東区
J-24	23	D	90	72	12.1		東区
J-24	24	A	58	54	13.4		東区
J-24	25	B	56	37	13		東区
J-24	26	E	37	30	23.9		東区
J-24	27	A	36	25	30		東区
J-25	1	F	37	37	76.1	土師器北武蔵型環	東区
J-25	2	C	45	37	15.3	柱材	東区
J-25	3		55	55	73.5	土師器北武蔵型環	東区
J-25	4	C	37	31	14.3		東区
J-25	5	C	29	27	19.8		東区
J-25	6	A	31	16	24.4		東区
J-25	7	A	23	22	14.6		東区
J-25	8	C	26	24	29.4		東区
J-25	9	A	22	20	11.4		東区
J-25	10	A	20	20	7.3		東区
J-25	11	A	27	16	13.6		東区
J-25	12	C	25	25	36.1	土師器甕	東区
J-25	13	C	20	20	10.2		東区
J-25	14	A	44	20	5.9		東区
J-25	15	A	27	26	6.7		東区
J-25	16	A	57	41	11.6	須恵器環	東区
J-25	17	A	30	23	14.7		東区
J-25	18	A	30	25	51.2		東区
J-25	19	C	28	25	21.4	土師器甕	東区
J-25	20	A	27	22	14.9		東区
J-25	21	A	34	30	28.8		東区
J-25	22	A	26	24	36.8		東区
J-25	23	A	30	26	16.7		東区
J-25	24	A	25	22	7.3		東区
J-25	25	A	22	22	7.1		東区
J-25	26	A	28	22	6		東区
J-25	27	A	43	24	23.8		東区
J-25	28	A	30	25	19.7		東区
J-25	29	A	34	27	13.7		東区
J-25	30	A	30	30	28.7		東区
J-25	31		34	33	47.1		東区
J-25	32		28	28	4.9		東区
J-25	33		28	21	6.6		東区
J-26	1	C	25	21	36.4		東区
J-26	2	C	30	26	8.1		東区
J-26	3	C	33	32	22.4		東区
J-26	4	C	25	25	14		東区
J-26	5	C	27	25	26.6		東区
J-26	6	C	25	24	29.3		東区
J-26	7	C	22	20	10.8		東区
J-26	8	C	27	25	16.8		東区
J-26	9	C	26	21	15.5		東区
J-26	10	C	32	28	32.3		東区
J-26	11	C	24	24	9.1		東区
J-26	12	C	40	21	9.3		東区
J-26	13	C	30	26	15.9		東区
J-26	14	C	25	19	8.3		東区
J-26	15	A	30	28	11.6		東区
J-26	16		30	23	19.4	土師器甕	東区
J-26	17		18	18	12.3		東区

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
J-26	18		24	21	21.3		東区
K-21	1		64	56	82.9	土師器甕	東区
K-21	2		33	30	20.5	須恵器環回転ヘラ	東区
K-21	3		43	18	13.2	土師器甕	東区
K-21	4		35	29	37		東区
K-21	5		40	40	34.4	須恵器環	東区
K-21	6	A	29	26	16.5		東区
K-21	7	A	33	27	33.9	須恵器高台付埴	東区
K-21	8	C	44	42	52.6	須恵器環	東区
K-21	9	A	45	27	37	土師器甕	東区
K-21	10	B	39	36	32.1		東区
K-21	11	A	40	37	6.7		東区
K-21	12	A	28	24	20.6		東区
K-21	13	A	38	36	48.6	須恵器環	東区
K-21	14	A	37	35	28	須恵器環	東区
K-21	15	A	23	21	16.9		東区
K-21	16	A	35	30	41.6		東区
K-21	17	A	32	26	33.7		東区
K-21	18	C	42	38	6.3	土師器甕	東区
K-21	19	A	34	30	5		東区
K-21	20	D	31	26	12.1		東区
K-21	21		30	25	20.9	土師器甕	東区
K-21	22	B	36	20	—		東区
K-21	23	A	34	25	37.4	須恵器環	東区
K-21	24	A	41	34	45.9		東区
K-21	25	A	36	25	29.3		東区
K-21	26	A	29	26	26	土師器甕	東区
K-21	27	A	35	27	20.7	土師器甕	東区
K-22	1		41	32	39.5	片岩	東区
K-22	2		37	31	52.7		東区
K-22	3		43	31	41.6	須恵器甕	東区
K-22	4	欠番					東区
K-22	5		44	41	56.1	土師器甕	東区
K-22	6		38	32	19.6	須恵器環	東区
K-22	7	A	32	30	17.2		東区
K-22	8	A	29	29	46.5	灰釉陶器	東区
K-22	9	A	33	23	15.6	須恵器壺	東区
K-22	10	A	53	36	29.7	土師器北武蔵型環	東区
K-22	11	A	55	49	21.6	須恵器高台付埴	東区
K-22	12		72	64	55.3		東区
K-22	13	A	27	24	41.7	須恵器甕	東区
K-22	14		54	33	58.3		東区
K-22	15		41	29	15.3	土師器甕	東区
K-22	16		44	20	5.7		東区
K-22	17		35	28	23.5		東区
K-22	18		19	17	18.6		東区
K-22	19		32	19	24.6		東区
K-22	20		26	26	21.8	須恵器環	東区
K-22	21		31	29	12.7	土師器北武蔵型環	東区
K-22	22		54	43	24.1	土師器甕	東区
K-22	23		27	27	33.8		東区
K-22	24		24	22	8.5		東区
K-22	25		41	40	46.1	土師器甕	東区
K-22	26		26	24	17.5		東区
K-22	27		36	34	53.5	土師器甕	東区
K-22	28		31	30	39.4		東区
K-22	29	A	64	43	62	須恵器環	東区
K-22	30	A	25	25	35.3	土師器甕	東区
K-22	31	A	42	34	47.8	須恵器環	東区
K-22	32		30	26	47.5		東区
K-22	33		23	23	17.2		東区
K-22	34	A	25	20	24.2	須恵器環	東区
K-22	35	C	24	19	11.8	土師器甕	東区
K-22	36	A	55	36	35.3	須恵器甕	東区
K-22	37	A	30	27	57.1		東区
K-22	38	A	46	36	44.7	須恵器高台付埴	東区
K-22	39		36	27	9.3	土師器甕	東区
K-22	40		48	33	30	土師器甕	東区
K-22	41	B	60	52	48.4		東区
K-22	42	C	30	30	21.7		東区
K-22	43	A	30	29	43.3		東区
K-22	44	A	27	23	46.5		東区
K-22	45	A	25	25	21.8		東区
K-22	46		19	19	13.6		東区
K-22	47	A	58	39	37.3	須恵器環	東区
K-22	48		26	23	23.9		東区
K-22	49		53	46	20.8		東区
K-22	50	A	36	30	44.9	須恵器環	東区

第130表 ピット一覧表 (16)

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
K-22	51	A	46	44	24.4	土師器甕	東区
K-22	52	B	29	24	25.6		東区
K-22	53	B	98	56	26.8	土師器甕・北武蔵型坏	東区
K-22	54	A	36	30	4.8		東区
K-22	55	A	32	19	15.5	須恵器坏外周ヘラ	東区
K-22	56	A	30	28	14.6	土師器甕	東区
K-22	57	A	47	36	34.5	土師器甕	東区
K-22	58	A	55	45	60.3	土師器甕	東区
K-22	59	A	48	41	51.4	須恵器壺	東区
K-22	60	A	30	23	49.3		東区
K-22	61	A	32	24	14.3	土師器甕	東区
K-22	62	A	39	28	30.3		東区
K-22	63	A	34	32	23.4		東区
K-22	64	A	29	25	23.3		東区
K-22	65	C	46	45	51.8	須恵器坏糸切り・高台付埴	東区
K-22	66	A	35	32	26.7	須恵器坏	東区
K-22	67	A	27	27	40.1	土師器甕	東区
K-22	68	A	29	20	18.8		東区
K-22	69	A	46	36	38		東区
K-22	70	A	25	21	22.2	須恵器坏	東区
K-22	71	A	32	35	13.7	石、土師器甕	東区
K-22	72	A	29	27	27.2		東区
K-22	73	D	41	40	9.2	土師器甕	東区
K-22	74	A	26	23	29.9		東区
K-22	75	A	28	26	33.1		東区
K-22	76	A	27	26	33.7		東区
K-22	77	A	38	29	36.6		東区
K-22	78	A	28	24	17.7		東区
K-22	79	A	31	31	50.3		東区
K-22	80	A	24	20	23.2	土師器甕	東区
K-22	81	A	34	29	19.2	土師器甕	東区
K-22	82	A	34	22	11.5	土師器甕	東区
K-22	83	A	23	20	32.4		東区
K-22	84		19	14	20.8		東区
K-22	85		35	35	22.2		東区
K-22	86	A	59	44	25.2	須恵器甕・高台付埴	東区
K-22	87	B	43	42	10.8		東区
K-22	88	欠番					東区
K-22	89	A	24	23	38.1	須恵器坏	東区
K-22	90	A	25	23	10.8		東区
K-22	91	A	28	25	22.3	須恵器蓋	東区
K-22	92	A	40	39	58.8	土師器甕	東区
K-22	93	C	30	29	40.2	須恵器蓋	東区
K-22	94	C	32	30	51.7	土師器甕	東区
K-22	95	C	49	39	18.8	土師器甕	東区
K-22	96	C	43	38	19.7		東区
K-22	97	A	25	23	16.1		東区
K-22	98	A	34	32	38.7	土師器甕	東区
K-22	99	C	55	30	13.2		東区
K-22	100	C	26	24	27.7	土師器甕	東区
K-22	101	A	49	31	40.6		東区
K-22	102	A	34	32	35.4		東区
K-22	103	C	32	26	20.2		東区
K-22	104	A	36	23	12.5		東区
K-22	105	A	42	31	37.1	須恵器坏回転ヘラ	東区
K-22	106	A	37	22	25.8		東区
K-22	107	A	30	24	30.5		東区
K-22	108	A	35	28	23.7		東区
K-22	109	C	31	24	54.4		東区
K-22	110	A	49	31	31.4	須恵器坏	東区
K-22	111	B	31	28	35.8	土師器甕	東区
K-22	112	B	52	43	62.5	須恵器高台付埴	東区
K-22	113	B	68	49	15.5	土師器北武蔵型坏、灰釉陶器埴	東区
K-22	114	C	26	23	37.8	須恵器坏	東区
K-22	115	B	35	27	22.6		東区
K-22	116	A	41	35	33.7	土師器甕	東区
K-22	117	A	27	24	12.3	須恵器甕	東区
K-22	118	A	25	20	9.2	土師器甕	東区
K-22	119	A	43	39	29.3	土師器甕	東区
K-22	120	B	24	24	45.1	土師器甕	東区
K-22	121	A	34	23	37.5	土師器甕	東区
K-22	122	A	28	27	34	土師器甕	東区
K-23	1	B	30	28	10.5	土師器甕	東区
K-23	2	B	30	29	19.9	土師器甕	東区
K-23	3	B	34	21	11.4	土師器甕	東区
K-23	4	B	65	32	21.9		東区
K-23	5	B	25	21	33	土師器甕	東区
K-23	6	C	46	38	16.9	土師器甕・北武蔵型坏	東区

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
K-23	7	C	39	30	20.7	土師器甕	東区
K-23	8	C	26	25	11.5	土師器甕	東区
K-23	9	B	43	37	25.3	土師器甕	東区
K-23	10	A	50	45	8.8		東区
K-23	11	F	35	30	24.6	須恵器坏	東区
K-23	12	F	30	32	10.8	土師器甕	東区
K-23	13	A	41	35	16.4		東区
K-23	14	B	51	41	19.2		東区
K-23	15	D	27	26	13.7	土師器甕	東区
K-23	16	C	40	37	12.8	須恵器甕・土師器甕	東区
K-23	17	A	22	22	13	土師器甕	東区
K-23	18	A	45	45	26.3		東区
K-23	19	A	30	24	22.1	須恵器坏	東区
K-24	1	D	19	18	8.9		東区
K-24	2	B	21	19	23.2	土師器甕	東区
K-24	3	B	34	23	9.3	土師器甕	東区
K-24	4	D	43	29	17.4	土師器甕	東区
K-24	5	D	36	25	9.3	土師器甕	東区
K-24	6	D	24	20	30.3		東区
K-24	7	D	24	18	19.4	須恵器高坏	東区
K-24	8	A	19	17	4.2		東区
K-24	9	A	22	20	25		東区
K-24	10	D	16	16	23	土師器甕	東区
K-24	11	B	20	16	11	土師器甕	東区
K-24	12	B	62	59	37	須恵器坏回転糸切り	東区
K-24	13	D	31	30	15	土師器甕	東区
K-24	14	E	25	24	16.5	土師器甕	東区
K-24	15	D	22	20	13.4		東区
K-24	16	A	14	13	13.7		東区
K-24	17	D	19	18	8.7		東区
K-24	18	D	15	20	22	土師器甕	東区
K-24	19	B	35	32	11.4		東区
K-24	20	D	45	30	19	須恵器蓋	東区
K-24	21	B	65	52	6.2	須恵器坏	東区
K-24	22	E	84	40	63.5		東区
K-24	23	B	43	26	44.5	土師器甕	東区
K-24	24	B	26	23	8	須恵器甕	東区
K-24	25	D	29	27	20		東区
K-24	26	丸	50	44	7.2	土師器甕	東区
K-24	27	欠番					東区
K-24	28	丸	36	30	6.2		東区
K-24	29	丸	25	25	8.8	土師器模倣坏	東区
K-24	30	A	30	27	54.8	土師器甕・須恵器坏	東区
K-24	31	A	30	28	12.5	須恵器坏	東区
K-24	32	欠番					東区
K-24	33	B	48	41	9.2	土師器甕	東区
K-25	1	A	28	24	33		東区
K-25	2	A	29	24	13.7		東区
K-25	3	A	38	34	41.7		東区
K-25	4	C	18	15	19		東区
K-25	5	A	31	21	13.4		東区
K-25	6	A	24	17	19.8	土師器甕	東区
K-25	7	A	19	18	18.9		東区
K-25	8	A	24	22	25.6		東区
K-25	9	A	23	19	21		東区
K-25	10		34	32	15.9		東区
K-25	11	A	36	24	11.8		東区
K-25	12	A	20	20	15.8		東区
K-25	13	B	59	35	7.6		東区
K-25	14	A	39	27	25.3		東区
K-25	15	C	25	25	22.7		東区
K-25	16	C	27	26	18.6		東区
K-25	17	A	20	20	19.8		東区
K-25	18	灰褐	31	31	10.3		東区
K-25	19	灰褐	30	25	33		東区
K-25	20	A	28	24	10.2		東区
K-25	21	A	35	30	3.2		東区
K-25	22	C	54	24	10.1		東区
K-25	23	A	37	31	32.2		東区
K-25	24	C	32	29	21		東区
K-25	25	灰褐	44	43	35.5		東区
K-25	26	A	35	30	23.6	土師器甕	東区
K-25	27	A	31	30	26.1		東区
K-25	28	C	22	22	10.7		東区
K-25	29	A	24	19	8		東区
K-25	30	A	32	27	32.8		東区
K-25	31	A	26	23	32.2		東区
K-25	32	A	27	17	4.8		東区

第131表 ピット一覧表 (17)

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
K-25	33	A	26	25	3.1		東区
K-25	34	A	24	22	5.5		東区
K-25	35	A	28	28	35.1		東区
K-25	36	A	26	23	19.2		東区
K-25	37	A	28	22	20.6		東区
K-25	38	A	32	29	30.7		東区
K-25	39	A	22	18	27.6		東区
K-25	40	A	31	27	16.6		東区
K-25	41	C	30	28	6.6		東区
K-25	42	A	29	25	24		東区
K-25	43	A	33	28	20.7		東区
K-25	44	C	30	25	11.9		東区
K-25	45	C	54	24	43.6		東区
K-25	46	B	35	28	19.3		東区
K-25	47		24	21	2.8		東区
K-25	48		29	25	8.6		東区
K-26	1	A	29	29	26.3		東区
K-26	2	A	29	22	8.3		東区
K-26	3	A	35	35	31.2		東区
K-26	4	C	25	24	12.6		東区
K-26	5	C	26	25	8		東区
K-26	6	A	27	27	15.4		東区
K-26	7	A	29	25	8.8		東区
K-26	8	C	28	22	10.6		東区
K-26	9	C	35	33	19.9		東区
K-26	10	C	25	25	14.1		東区
K-26	11	C	26	20	10.7		東区
K-26	12	C	32	22	12.1		東区
L-21	1	A	35	35	17.5	須恵器坏	東区
L-21	2	A	30	30	10.4		東区
L-21	3	A	27	25	27.2		東区
L-21	4	A	38	30	25.9	土師器甕	東区
L-21	5	A	58	50	54.1	須恵器坏	東区
L-21	6	A	40	35	49.2		東区
L-21	7	A	27	17	24.4		東区
L-21	8	A	20	20	5.6		東区
L-21	9	A	65	35	14.3		東区
L-21	10	A	55	51	60.2	須恵器坏	東区
L-21	11		29	26	10		東区
L-21	12		32	23	37.8		東区
L-21	13	C	34	29	31.2		東区
L-21	14	A	31	29	26.1		東区
L-21	15	A	37	28	40.2	土師器甕	東区
L-21	16	A	20	16	29.4		東区
L-21	17		24	23	8.4		東区
L-21	18		32	25	14.2		東区
L-21	19		21	19	30.5		東区
L-21	20		53	48	16.4		東区
L-21	21		33	30	9.1		東区
L-21	22		44	24	17.4		東区
L-22	1	D	82	73	14.5	土師器甕	東区
L-22	2	D	90	45	39.1	須恵器坏	東区
L-22	3	D	56	46	61.7	須恵器坏	東区
L-22	4	A	72	61	62.5	須恵器坏回転ヘラ	東区
L-22	5	A	52	36	27	土師器甕	東区
L-22	6	A	29	21	15	須恵器坏	東区
L-22	7	A	55	43	48.5	須恵器高台付埴	東区
L-22	8	A	28	25	19		東区
L-22	9	A	35	27	28		東区
L-22	10	D	49	33	27.3		東区
L-22	11	D	49	46	48.5		東区
L-22	12	A	36	26	52		東区
L-22	13		30	20	8.5		東区
L-22	14		22	15	33.5		東区
L-22	15	A	27	24	41	須恵器高台付埴、灰釉陶器	東区
L-22	16	C	32	31	17.5		東区
L-22	17	A	30	30	41.2	須恵器壺	東区
L-22	18	A	28	24	32.5	土師器甕	東区
L-22	19	A	45	31	73.6	須恵器甕・高台付埴	東区
L-22	20	A	42	39	62.3	須恵器甕	東区
L-22	21	A	29	27	14.3		東区
L-22	22	A	28	25	27.5		東区
L-22	23	A	39	30	41.6		東区
L-22	24	A	87	80	89	土師器甕	東区
L-22	25	欠番					東区
L-22	26	A	35	31	16		東区
L-22	27	A	72	51	11	須恵器甕	東区
L-22	28	A	19	15	6.6		東区

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
L-22	29	A	29	26	40		東区
L-22	30	A	26	24	15.5	須恵器坏	東区
L-22	31	A	35	32	46.4		東区
L-22	32	A	40	38	45.5		東区
L-22	33	B	35	26	11.8		東区
L-22	34	C	23	17	21		東区
L-22	35	F	27	24	20.3		東区
L-22	36	A	26	20	22	土師器坏	東区
L-22	37	C	26	25	41.5	土師器甕	東区
L-22	38	A	44	41	38	須恵器坏	東区
L-22	39	A	35	25	35		東区
L-22	40	A	35	34	30.5	須恵器坏	東区
L-22	41	A	40	36	27	灰釉陶器	東区
L-22	42	欠番					東区
L-22	43	A	35	25	12		東区
L-22	44	A	23	22	35	須恵器坏	東区
L-22	45	A	25	20	10.8		東区
L-22	46	A	24	18	16.5	須恵器坏	東区
L-22	47	欠番					東区
L-22	48	A	34	27	40	須恵器壺・坏	東区
L-22	49	A	20	19	28		東区
L-22	50	F	31	25	18		東区
L-22	51	A	30	30	31	土師器甕	東区
L-22	52	A	44	39	53	須恵器高台付埴	東区
L-22	53	C	20	19	19	須恵器坏	東区
L-22	54					SK481に変更	東区
L-22	55	A	30	27	18		東区
L-22	56	A	27	17	13		東区
L-22	57	A	26	25	33.5	須恵器坏	東区
L-22	58	A	37	33	4		東区
L-22	59	A	64	53	37.5	須恵器坏	東区
L-22	60	A	33	31	27.5	土師器甕	東区
L-22	61	A	53	31	3.8		東区
L-22	62		32	30	31.3		東区
L-22	63	A	28	23	38	須恵器坏	東区
L-22	64	欠番					東区
L-22	65	A	60	43	41.5		東区
L-22	66	A	25	25	28		東区
L-22	67	A	30	14	9.3		東区
L-22	68	A	55	43	55		東区
L-22	69	C	31	25	19.8	須恵器坏	東区
L-22	70	A	31	31	32	土師器甕	東区
L-22	71	A	30	30	29.8	土師器甕	東区
L-22	72	C	32	31	9.5	須恵器甕	東区
L-22	73	C	28	24	12.5		東区
L-22	74	A	23	20	15.5	土師器甕	東区
L-22	75	C	38	33	52.5	須恵器坏	東区
L-22	76	C	35	28	32	須恵器坏	東区
L-22	77	C	45	33	16.8		東区
L-22	78	C	23	23	16		東区
L-22	79	A	31	31	15		東区
L-22	80	A	25	24	44	須恵器高台付埴	東区
L-22	81	A	26	21	11.1		東区
L-22	82	A	35	21	7.5		東区
L-22	83	A	31	25	4.6		東区
L-22	84	A	31	24	17		東区
L-22	85		32	27	29	土師器甕	東区
L-22	86		23	21	17		東区
L-22	87	A	54	48	13.8		東区
L-22	88	欠番					東区
L-22	89	欠番					東区
L-22	90	欠番					東区
L-22	91	A	44	34	47	須恵器坏	東区
L-22	92	A	28	26	14.5		東区
L-22	93	A	47	38	29.5	土師器甕	東区
L-22	94	A	33	31	24.5	須恵器高台付埴	東区
L-22	95	A	27	23	29.2		東区
L-22	96	A	32	25	25		東区
L-22	97	A	97	81	28.7		東区
L-22	98	B	30	30	39.5	土師器甕	東区
L-22	99	A	35	34	39		東区
L-22	100	A	25	25	25.8		東区
L-22	101	A	25	25	25		東区
L-22	102	C	28	28	39.5		東区
L-22	103	A	41	36	24	土師器甕	東区
L-22	104	A	42	32	50.5	土師器甕	東区
L-22	105	A	31	30	48	須恵器坏	東区
L-22	106	A	32	29	21.6	土師器甕	東区

第132表 ピット一覧表 (18)

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
L-22	107	A	23	23	15.3	須恵器環	東区
L-22	108	A	45	36	47.5	土師器甕、片岩	東区
L-22	109	A	46	25	20.5	土師器甕、須恵器環	東区
L-22	110	A	26	26	24		東区
L-22	111	A	26	19	21.5		東区
L-22	112	A	22	18	25.8	土師器甕	東区
L-22	113	B	32	29	11.8		東区
L-22	114	A	21	20	37.8		東区
L-22	115	A	26	25	26.5	灰釉陶器、土師器甕	東区
L-22	116	A	32	29	30.3	土師器甕	東区
L-22	117	D	40	36	21.5	土師器甕	東区
L-22	118	D	23	23	19.5		東区
L-22	119	D	32	24	15		東区
L-22	120	欠番					東区
L-22	121	A	31	27	13.3		東区
L-22	122	A	26	17	26.5		東区
L-22	123	E	21	16	17.5		東区
L-22	124	A	20	19	8.2		東区
L-22	125	C	38	29	20.1		東区
L-22	126	A	20	12	15.6		東区
L-22	127	A	26	25	17.2	土師器甕	東区
L-22	128	B	29	24	8.7	土師器甕・環	東区
L-22	129	C	43	37	33.3	土師器甕	東区
L-22	130	C	50	25	48.5	須恵器環	東区
L-22	131	B	21	21	12.3		東区
L-22	132	D	26	20	10	土師器甕	東区
L-22	133	C	33	28	20.5	須恵器甕	東区
L-22	134	A	34	32	10.8	土師器甕	東区
L-22	135	A	26	24	24.5	須恵器環	東区
L-22	136		27	24	25.5		東区
L-23	1	C	28	23	18.7	土師器甕	東区
L-23	2	B	33	33	29.1	土師器甕	東区
L-23	3	A	24	20	16.8		東区
L-23	4	A	33	23	32.6		東区
L-23	5	A	27	25	16.4	須恵器環	東区
L-23	6	A	24	24	17		東区
L-23	7	D	31	31	27.1	土師器甕	東区
L-23	8	A	26	18	14.3	土師器甕	東区
L-23	9	A	22	19	—		東区
L-23	10	A	20	13	4.4		東区
L-23	11	D	18	15	2.5		東区
L-23	12	A	33	24	50.9	土師器甕	東区
L-23	13	D	34	23	5		東区
L-23	14	C	34	33	15.6		東区
L-23	15	B	22	18	8.9	土師器甕	東区
L-23	16	A	39	30	26.2	土師器甕	東区
L-23	17	A	23	22	24.6		東区
L-23	18	C	39	32	46.2		東区
L-23	19	A	33	31	33.8	土師器甕	東区
L-23	20	A	26	20	16		東区
L-23	21	D	34	30	23.8		東区
L-23	22	D	33	31	9		東区
L-23	23	A	29	29	21.2		東区
L-23	24	D	37	32	29.1		東区
L-23	25	A	36	36	21.2		東区
L-23	26	E	33	30	7.8		東区
L-23	27	A	37	24	59.6		東区
L-23	28	A	36	33	27.5	須恵器甕	東区
L-23	29	A	35	31	29.3	須恵器甕	東区
L-23	30	A	36	30	10.1		東区
L-23	31	A	26	26	19.6		東区
L-23	32	D	32	19	5.5		東区
L-23	33	A	31	31	28.2	土師器甕	東区
L-23	34	D	45	30	27	土師器甕	東区
L-23	35	欠番					東区
L-23	36	A	30	25	48.9	灰釉陶器、須恵器高台付壇	東区
L-23	37	A	27	21	25.6		東区
L-23	38	C	24	21	25		東区
L-23	39	A	28	25	41.5		東区
L-23	40	A	29	23	12.7		東区
L-23	41	A	29	26	10.2		東区
L-23	42	A	36	35	26.6		東区
L-23	43	A	45	38	24.5		東区
L-23	44	E	26	25	27.5		東区
L-23	45	A	45	24	24		東区
L-23	46	A	25	22	7.6	土師器甕	東区
L-23	47	A	31	27	9	須恵器環	東区
L-23	48	欠番					東区

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
L-23	49	A	64	47	18.7		東区
L-23	50	A	32	25	31.5	須恵器環	東区
L-23	51	F	33	33	9		東区
L-23	52	A	18	17	10.6		東区
L-23	53	A	40	34	50.2	土師器環	東区
L-23	54	A	29	26	31.5		東区
L-23	55	A	30	26	6.7		東区
L-23	56		30	26	28.5		東区
L-23	57	B	30	28	12.8		東区
L-23	58	A	27	27	20.6		東区
L-23	59	A	20	19	13.1		東区
L-23	60	A	24	23	7.1		東区
L-23	61	A	27	26	13.4		東区
L-23	62	D	35	30	23.5	土師器甕	東区
L-23	63	E	36	32	35.8	須恵器環	東区
L-23	64	A	24	22	24.2		東区
L-23	65	E	33	26	34.6	柱押さえ石、土師器甕	東区
L-23	66	B	26	22	37.2	土師器甕	東区
L-23	67	B	28	27	11.5		東区
L-23	68	D	38	33	22.6	須恵器環	東区
L-23	69	欠番					東区
L-23	70	B	24	24	29.8	土師器模倣環	東区
L-23	71	B	40	28	25.7	土師器甕	東区
L-23	72	A	31	21	7.5		東区
L-23	73	D	31	29	14.1		東区
L-23	74	欠番					東区
L-23	75	B	34	34	40.7	須恵器壺	東区
L-23	76	C	25	19	11.7		東区
L-23	77	D	30	25	20.8		東区
L-23	78	D	34	24	27.6		東区
L-23	79	A	24	21	21.1	土師器甕	東区
L-23	80	欠番					東区
L-23	81	C	24	21	26.6		東区
L-23	82	A	29	29	25		東区
L-23	83					SJ100P3	東区
L-23	84	C	27	21	12.2		東区
L-23	85	C	29	24	23.5		東区
L-23	86	C	26	22	17		東区
L-23	87	B	24	18	16.4	土師器甕	東区
L-23	88	A	30	25	34.8	土師器甕	東区
L-23	89	C	24	21	7.7		東区
L-23	90	B	22	20	11.3		東区
L-23	91	A	19	17	10.5		東区
L-23	92	A	20	20	10		東区
L-23	93	A	26	19	12.8		東区
L-23	94	欠番					東区
L-23	95	D	26	24	23.9		東区
L-23	96	A	28	25	24.3	土師器甕	東区
L-23	97	A	23	22	38.8	土師器甕	東区
L-23	98	A	19	17	13.8	土師器甕	東区
L-24	1	欠番					東区
L-24	2	A	20	20	17		東区
L-24	3	A	33	32	23.5	須恵器甕	東区
L-24	4	D	24	21	12		東区
L-24	5	欠番					東区
L-24	6	A	16	11	11.2		東区
L-24	7	E	23	19	15.3		東区
L-24	8	A	34	32	6.1		東区
L-24	9	F	31	15	6.1		東区
L-24	10	D	23	19	22		東区
L-24	11	B	36	30	23	土師器甕・環	東区
L-24	12		50	25	9.3	土師器甕	東区
L-24	13	C	34	26	11.2		東区
L-25	1	A	35	30	25	土師器甕	東区
L-25	2	A	30	30	14.2	土師器甕	東区
L-25	3	C	32	28	12.9		東区
L-25	4	C	25	22	10.7		東区
L-25	5	C	32	30	19	土師器環	東区
L-25	6	A	32	22	21		東区
L-25	7	A	22	19	15.8		東区
L-25	8	D	25	18	7.8		東区
L-25	9	C	38	35	20.5	土師器甕	東区
L-25	10	A	30	25	9.1		東区
L-25	11	C	35	29	25.3		東区
L-25	12	C	31	30	5.4	土師器模倣環	東区
L-25	13	C	29	28	22.3		東区
L-25	14	C	28	21	19.7		東区
L-25	15	D	25	25	9.4	土師器甕	東区

第133表 ピット一覧表 (19)

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
L-25	16	D	28	25	21.4		東区
L-25	17	B	24	24	6.8		東区
L-25	18	B	23	21	18	土師器甕	東区
L-25	19	B	31	24	16.2		東区
L-25	20	B	32	26	20.9	土師器甕	東区
L-25	21	D	23	21	12.4		東区
L-25	22	D	29	28	9.2		東区
L-25	23	A	43	29	27.6	土師器甕	東区
L-25	24	B	20	20	8.2		東区
L-25	25	B	25	22	6.2		東区
L-25	26	B	31	27	20.5		東区
L-25	27	B	36	32	13	須恵器甕	東区
L-25	28	A	35	22	14.4		東区
L-25	29	A	35	20	10.8		東区
L-25	30	A	38	24	5.1		東区
L-25	31	A	36	28	12.3		東区
L-25	32	C	25	25	8.3		東区
L-25	33	C	30	25	19.8		東区
L-25	34	C	25	22	22.1		東区
L-25	35	A	30	27	16		東区
L-25	36	A	81	48	27.1		東区
L-25	37	A	33	30	21.3		東区
L-25	38	A	32	32	19		東区
L-25	39	A	32	30	14.8		東区
L-25	40	B	26	25	19.6	土師器甕	東区
L-25	41	B	26	21	11.8		東区
L-25	42	C	43	31	20.3		東区
L-25	43	C	45	37	9.9		東区
L-25	44	C	27	22	12.9		東区
L-25	45	B	35	26	21.5		東区
L-25	46	B	32	32	32.1		東区
L-25	47	C	28	25	10.7		東区
L-25	48	B	26	25	18.8		東区
L-25	49	B	29	24	27.3		東区
L-25	50	A	40	29	20.1		東区
L-25	51	A	31	28	4.4		東区
L-25	52		20	18	11.6	須恵器甕	東区
L-25	53	B	34	27	19.8	土師器甕	東区
L-25	54	C	22	21	9.3		東区
L-25	55	A	31	27	22.5	須恵器甕	東区
L-25	56	D	31	25	22.4		東区
L-25	57		39	37	19.7		東区
L-25	58	D	48	29	28.7		東区
L-25	59	B	25	25	12.1		東区
L-25	60	B	22	20	22.6		東区
L-25	61	A	31	29	33.1		東区
L-25	62	B	25	21	23.3		東区
L-25	63	D	58	28	13.9		東区
L-25	64	B	55	34	17.3		東区
L-25	65	B	35	33	25.3		東区
L-25	66	A	35	35	30.5		東区
L-25	67	B	31	25	20.1		東区
L-25	68	A	29	29	31		東区
L-25	69	A	30	21	36		東区
L-25	70	A	40	31	6.9		東区
L-25	71	C	35	40	8.4		東区
L-25	72	C	85	54	10.6	須恵器環	東区
L-25	73	A	22	21	26		東区
L-25	74	A	29	22	11		東区
L-25	75	灰褐	60	34	29.8		東区
L-25	76	A	25	22	13.3		東区
L-25	77	B	24	24	13.7		東区
L-25	78	D	33	29	14.8		東区
L-25	79	A	30	25	9.6		東区
L-25	80	A	29	29	16.4		東区
L-25	81	C	35	30	10.8		東区
L-25	82	A	22	19	18.9		東区
L-25	83	灰褐	36	36	5.4		東区
L-25	84	灰褐	42	23	5.8	須恵器甕	東区
L-25	85	灰褐	33	30	6	土師器甕	東区
L-25	86	A	43	30	10	土師器甕	東区
L-25	87	A	30	21	15.8		東区
L-25	88	B	50	40	18.3	土師器甕	東区
L-25	89	D	45	32	9.7	須恵器環糸切り	東区
L-25	90	A	25	22	31.5	須恵器壺	東区
L-25	91	C	30	20	10.6	土師器甕	東区
L-25	92	C	24	21	20.3		東区
L-25	93	C	40	35	8.4		東区

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
L-25	94	C	42	30	3.5		東区
L-25	95	A	25	20	4		東区
L-25	96	D	69	52	6.2	土師器台付甕	東区
L-25	97	D	80	39	7.1	須恵器高坏	東区
L-25	98	A	39	35	6.1		東区
L-25	99		19	19	18.9		東区
L-26	1	A	30	28	16		東区
L-26	2	A	27	25	15.8		東区
L-26	3	A	25	23	13.5		東区
L-26	4	A	29	21	12.8		東区
L-26	5	A	46	45	21.2	土師器甕	東区
L-26	6	A	22	22	9	土師器甕	東区
L-26	7	A	50	39	17.3		東区
L-26	8	A	17	11	5.6		東区
L-26	9	B	41	31	21.4		東区
L-26	10	B	45	40	20		東区
L-26	11	A	26	24	10		東区
L-26	12	A	35	26	13.1		東区
L-26	13	A	49	31	5.8		東区
L-26	14	A	20	20	17		東区
L-26	15	A	27	15	6.6		東区
L-26	16	A	30	27	6.7		東区
L-26	17	A	35	30	17.4		東区
L-26	18					L-26 P 19と同一	東区
L-26	19	B	65	47	28.5		東区
L-26	20	B	37	21	13		東区
L-26	21	D	16	15	8.7		東区
L-26	22	A	70	65	25	土師器甕	東区
L-26	23	A	48	28	13		東区
L-26	24	A	33	30	12.1		東区
L-26	25	A	20	15	10.5		東区
L-26	26	A	20	18	10.6		東区
L-26	27	A	48	30	18.3	土師器甕	東区
L-26	28	A	25	25	20.6		東区
L-26	29	A	22	20	11.8		東区
L-26	30	欠番					東区
L-26	31	A	35	35	25	土師器甕	東区
L-26	32	A	29	25	14.6		東区
L-26	33	欠番					東区
L-26	34	欠番					東区
L-26	35	欠番					東区
L-26	36	A	28	21	7.3		東区
L-26	37	A	35	30	11.1		東区
L-26	38	D	38	38	11.1		東区
L-26	39	A	29	22	17.2		東区
L-26	40	欠番					東区
L-26	41	A	30	31	15.3		東区
L-26	42	欠番					東区
L-26	43	D	25	21	15.6		東区
L-26	44	A	25	23	30.9		東区
L-26	45	A	160	62	22.5	土師器甕	東区
L-26	46	A	94	60	24.7		東区
L-26	47	A	80	73	13.8		東区
L-26	48	A	48	21	21	土師器甕	東区
L-26	49	A	33	25	16.5	須恵器環	東区
L-26	50	A	45	30	17.3		東区
L-26	51		25	21	13.5	土師器甕	東区
M-17	1		25	25	14.2	須恵器環	東区
M-17	2		28	25	14.2	須恵器高台付埴	東区
M-19	1	欠番					東区
M-19	2	欠番					東区
M-19	3	欠番					東区
M-20	1	A	36	33	16.5		東区
M-20	2	A	46	30	17.3		東区
M-20	3	A	60	53	30		東区
M-20	4	A	27	25	36		東区
M-20	5	B	30	28	11		東区
M-20	6	A	30	27	12.6		東区
M-20	7	A	26	25	6.5		東区
M-20	8	A	28	20	8		東区
M-20	9	B	27	26	12.5		東区
M-20	10	A	43	25	8.6		東区
M-20	11	B	32	30	22.2		東区
M-20	12	B	32	29	27.8		東区
M-20	13	B	42	31	20.2		東区
M-21	1	A	45	40	16.6	須恵器環	東区
M-21	2	A	25	24	42.8		東区
M-21	3	A	25	23	41.4		東区

第134表 ピット一覧表 (20)

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
M-21	4	B	27	22	11.7		東区
M-21	5	A	31	27	12.6		東区
M-21	6	D	30	24	29.8		東区
M-21	7	D	20	20	12.8		東区
M-21	8	A	40	26	37.3		東区
M-21	9	E	41	31	6.5		東区
M-21	10	A	20	18	12		東区
M-21	11					M-21 P29と同一	東区
M-21	12	A	45	35	35.6	須恵器環	東区
M-21	13	B	40	33	17	須恵器環	東区
M-21	14	A	36	34	49	土師器甕	東区
M-21	15	B	34	29	14		東区
M-21	16	欠番					東区
M-21	17	欠番					東区
M-21	18		60	18	59.2		東区
M-21	19	B	24	18	19.4		東区
M-21	20					L21GP20に変更	東区
M-21	21	欠番					東区
M-21	22	A	27	24	23		東区
M-21	23	欠番					東区
M-21	24	C	34	28	23.3		東区
M-21	25	欠番					東区
M-21	26	欠番					東区
M-21	27		27	25	22	須恵器環	東区
M-21	28		30	25	36		東区
M-21	29		45	42	54.4		東区
M-21	30	欠番					東区
M-21	31					L21GP11に変更	東区
M-21	32					L21GP12に変更	東区
M-21	33					L21GP17に変更	東区
M-21	34					L21GP18に変更、須恵器環	東区
M-21	35					L21GP19に変更、須恵器環	東区
M-21	36	欠番					東区
M-21	37					L21GP14に変更	東区
M-21	38		35	30	5.1	土師器甕	東区
M-21	39		40	19	10.2		東区
M-21	40		43	38	—		東区
M-21	41		24	19	18		東区
M-21	42					L21GP22に変更	東区
M-21	43		31	29	13.4		東区
M-21	44		40	37	11.9		東区
M-21	45		39	24	—		東区
M-21	46		28	23	13.5		東区
M-21	47		24	22	23.8		東区
M-21	48					L21GP22に変更	東区
M-21	49		26	25	69.2		東区
M-21	50		30	25	15		東区
M-21	51		20	20	12.4		東区
M-21	52		21	19	21.6		東区
M-21	53		25	23	17		東区
M-21	54		18	20	37.7		東区
M-22	1	欠番					東区
M-22	2	B	22	20	11		東区
M-22	3	B	49	40	43.3	須恵器環	東区
M-22	4	A	20	18	8.5		東区
M-22	5	B	36	33	29	土師器甕	東区
M-22	6	B	25	20	8.4	片岩、須恵器甕	東区
M-22	7	欠番					東区
M-22	8	D	23	23	11.9	土師器甕	東区
M-22	9	D	24	18	13.6	須恵器環	東区
M-22	10	B	23	20	19.4	土師器甕	東区
M-22	11	欠番					東区
M-22	12	欠番					東区
M-22	13	A	35	34	36.2	土師器甕、須恵器壺	東区
M-22	14	A	39	31	12.2	須恵器甕	東区
M-22	15	D	23	23	10.4		東区
M-22	16	A	25	23	12.3		東区
M-22	17	A	25	24	14		東区
M-22	18	欠番					東区
M-22	19	D	33	28	17	土師器甕	東区
M-22	20	欠番					東区
M-22	21	A	35	30	21.6	須恵器環	東区
M-22	22	A	24	22	25.6	須恵器甕	東区
M-22	23	B	52	43	51.6	土師器甕、柱材	東区
M-22	24	A	55	50	40.4		東区
M-22	25	A	59	43	65.1	須恵器環	東区
M-22	26	D	30	24	19	常滑	東区
M-22	27	D	87	72	39	須恵器環	東区

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
M-22	28	E	33	30	49	須恵器環・高台付壇・甕	東区
M-22	29	D	32	25	29.6	土師器甕	東区
M-22	30	D	38	27	35	須恵器環、柱材	東区
M-22	31	A	45	30	45.4	土師器甕	東区
M-22	32	A	57	32	50.4	須恵器環	東区
M-22	33	A	57	23	50.1		東区
M-22	34	A	36	32	42.6	須恵器環	東区
M-22	35	A	20	19	20.8		東区
M-22	36	A	48	38	29	須恵器甕	東区
M-22	37	A	27	22	25.9	土師器甕、須恵器環	東区
M-22	38	A	15	15	14	土師器甕	東区
M-22	39	A	21	18	19.2	須恵器壺	東区
M-22	40	A	25	25	14.2		東区
M-22	41	A	21	20	10		東区
M-22	42	C	43	32	30.2		東区
M-22	43	A	33	29	40.2		東区
M-22	44	C	24	24	30.2		東区
M-22	45	C	23	17	12.6		東区
M-22	46	A	25	25	25.8		東区
M-22	47	欠番					東区
M-22	48	欠番					東区
M-22	49	C	25	20	11.8		東区
M-22	50	A	33	23	30.9		東区
M-22	51	A	31	31	52.4		東区
M-22	52	C	25	20	27		東区
M-22	53	C	26	23	24		東区
M-22	54	A	51	40	22	須恵器高台付壇	東区
M-22	55	A	57	55	35		東区
M-22	56	A	30	28	33.6	土師器甕、柱材	東区
M-22	57	A	33	27	26.5		東区
M-22	58	C	29	27	31.2		東区
M-22	59	A	25	23	30.8	須恵器環	東区
M-22	60	A	46	35	11		東区
M-22	61	A	27	21	27	土師器甕	東区
M-22	62	A	34	32	40	須恵器環	東区
M-22	63	C	36	28	26.8	須恵器環・甕	東区
M-22	64	A	23	16	24.2	土師器甕	東区
M-22	65	A	34	29	29.8	須恵器環	東区
M-22	66	A	48	33	53		東区
M-22	67	欠番					東区
M-22	68	欠番					東区
M-22	69	A	36	34	66.8	須恵器環	東区
M-22	70	A	57	39	21.6	土師器甕	東区
M-22	71	A	49	19	40.3		東区
M-22	72	A	24	21	14.4	土師器甕	東区
M-22	73	C	32	29	34	須恵器環	東区
M-22	74	A	40	35	47.8		東区
M-22	75	A	28	25	20.5		東区
M-22	76	C	18	14	8.7		東区
M-22	77	A	30	26	17.2		東区
M-22	78	欠番					東区
M-22	79	A	32	27	40.4	土師器甕	東区
M-22	80	C	35	32	25.5	須恵器環	東区
M-22	81	C	24	23	18		東区
M-22	82	A	28	24	17.4		東区
M-22	83	A	35	28	34.9		東区
M-22	84	欠番					東区
M-22	85	A	42	25	31		東区
M-22	86	A	30	27	25.4		東区
M-22	87	A	21	21	21.6	須恵器高台付壇	東区
M-22	88	A	63	60	24.9	須恵器環・高台付壇	東区
M-22	89	A	40	30	14.9	土師器甕	東区
M-22	90	A	32	27	27.4		東区
M-22	91	C	52	27	22		東区
M-22	92	C	38	37	37.6		東区
M-22	93	A	25	18	41.4	土師器甕	東区
M-22	94	C	22	22	20.4		東区
M-22	95	A	32	30	96.8		東区
M-22	96	A	39	32	14		東区
M-22	97	A	35	33	14.6		東区
M-22	98	B	33	28	21.1		東区
M-22	99	A	42	28	23	須恵器環、高台付壇	東区
M-22	100	C	24	23	15.2		東区
M-22	101	A	38	25	20		東区
M-22	102	A	35	35	15.8	土師器甕	東区
M-22	103	B	35	20	7.5	土師器甕	東区
M-22	104	B	39	33	27		東区
M-22	105	D	35	33	37.6		東区

第135表 ピット一覧表 (21)

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
M-22	106	B	28	22	18		東区
M-22	107	B	26	25	25.2		東区
M-22	108	A	27	25	22	土師器甕	東区
M-22	109	A	33	23	34.2		東区
M-22	110	A	31	26	18		東区
M-22	111	C	20	19	17.4		東区
M-22	112	B	25	22	26.9		東区
M-22	113		33	33	30.4	土師器甕	東区
M-22	114	C	23	18	6.2	土師器甕	東区
M-22	115	B	30	22	34.2		東区
M-22	116	A	20	16	10.4		東区
M-22	117	B	44	29	10.4		東区
M-22	118	A	27	25	26.4	須恵器高台付埴	東区
M-22	119	B	28	24	31.9		東区
M-22	120	C	34	29	21.2	土師器甕	東区
M-22	121	A	32	22	11.4		東区
M-22	122	A	30	26	19.6		東区
M-22	123	A	53	50	47.1		東区
M-22	146		18	17	—	須恵器坏	東区
M-22	147	A	23	22	17		東区
M-23	1					SJ94カマドに変更	東区
M-23	2	A	28	22	31.8		東区
M-23	3	A	33	22	53.6		東区
M-23	4	A	25	20	17	土師器甕	東区
M-23	5	A	24	23	11.4	土師器甕	東区
M-23	6	A	29	29	38.4		東区
M-23	7	A	63	40	47.9	須恵器坏	東区
M-23	8	A	56	42	13.9		東区
M-23	9	A	30	25	5.8		東区
M-23	10	A	35	30	17		東区
M-23	11	A	49	43	54.3	土師器甕	東区
M-23	12	A	37	32	23.7	土師器坏	東区
M-23	13	A	34	28	25.2		東区
M-23	14	欠番					東区
M-23	15	欠番					東区
M-23	16	A	30	30	17.9		東区
M-23	17	A	27	25	40.9		東区
M-23	18	A	20	19	13.2		東区
M-23	19	A	35	30	29	須恵器坏	東区
M-23	20	A	33	23	30.8		東区
M-23	21	A	27	21	26.3		東区
M-23	22	A	55	31	21.8		東区
M-23	23	A	52	32	60	土師器甕	東区
M-23	24	A	29	26	12.8		東区
M-23	25	A	22	22	10		東区
M-23	26	A	34	30	35		東区
M-23	27	A	40	37	41.3	土師器北武蔵型坏	東区
M-23	28	D	50	38	11.9		東区
M-23	29					SA9P5に変更	東区
M-23	30	A	32	32	27.2	土師器甕	東区
M-23	31	A	31	13	18.2		東区
M-23	32	A	30	27	24.6		東区
M-23	33	A	21	21	16		東区
M-23	34	A	27	24	26.6		東区
M-23	35	A	24	23	17.2		東区
M-23	36	A	43	41	52.1		東区
M-23	37	A	20	15	28		東区
M-23	38	A	28	22	9.6		東区
M-23	39	A	27	25	22.8		東区
M-23	40	A	30	23	15.5		東区
M-23	41	A	38	33	29.8		東区
M-23	42	A	58	36	21.9		東区
M-23	43	A	38	38	39		東区
M-23	44	A	26	24	28.1		東区
M-23	45	B	32	31	30.5	土師器甕	東区
M-23	46	A	36	35	26.2		東区
M-23	47	A	30	23	20.2	土師器甕	東区
M-23	48	A	23	23	13.2		東区
M-23	49	A	53	47	18.2		東区
M-23	50	D	26	24	13.4	土師器甕・坏	東区
M-23	51	A	57	53	25.8		東区
M-23	52	A	24	19	15.3		東区
M-23	53	A	29	20	10.8		東区
M-23	54	A	25	23	23.4		東区
M-23	55	A	26	25	14		東区
M-23	56	D	33	28	20.9		東区
M-23	57	D	20	20	17.6		東区
M-23	58	A	30	23	10.8		東区

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
M-23	59	A	48	22	18.2		東区
M-23	60	A	25	21	14.3		東区
M-23	61	B	22	21	14.4	土師器甕	東区
M-23	62	B	34	26	19.6		東区
M-23	63	A	28	25	12.1		東区
M-23	64	D	29	26	9.8		東区
M-23	65	B	18	17	22.1	土師器甕	東区
M-23	66	A	25	19	14.1		東区
M-23	67	A	37	25	11.1		東区
M-23	68	B	28	26	18.2	須恵器高台付埴	東区
M-23	69	A	33	30	10	須恵器高台付埴	東区
M-23	70	A	34	29	21	土師器甕	東区
M-23	71	C	22	11	11.6		東区
M-23	72	A	45	33	30		東区
M-23	73	A	45	34	24.5		東区
M-23	74	C	20	20	16.9		東区
M-23	75	A	25	25	40		東区
M-23	76	A	42	36	16.2		東区
M-23	77	A	32	24	32.6		東区
M-23	78	A	31	30	34.6		東区
M-23	79	A	44	39	22		東区
M-23	80	A	40	38	56.8		東区
M-23	81	A	72	41	17.5		東区
M-23	82	A	25	24	42	土師器甕	東区
M-23	83	D	28	17	7.6		東区
M-23	84	C	25	17	16.2		東区
M-23	85	A	32	28	25.9		東区
M-23	86	D	19	16	3.8		東区
M-23	87	A	30	27	18.6		東区
M-23	88	A	33	26	20.2	土師器甕	東区
M-23	89	A	24	23	15.7		東区
M-23	90	D	30	22	13.3		東区
M-23	91	A	31	28	11.6	土師器甕	東区
M-23	92	A	40	35	22.8	須恵器甕	東区
M-23	93	A	28	28	16.1		東区
M-23	94	C	32	26	13.8		東区
M-23	95	A	30	26	17.4		東区
M-23	96	A	30	25	10.8		東区
M-23	97	A	16	15	5.3		東区
M-23	98	B	17	17	16.8		東区
M-23	99	A	17	17	6		東区
M-23	100	A	21	21	13		東区
M-23	101	D	22	19	11.2		東区
M-23	102	C	32	30	14	土師器甕	東区
M-23	103	A	28	29	23.8	須恵器甕	東区
M-23	104	A	49	44	30.6	須恵器甕	東区
M-23	105	A	25	19	11.6		東区
M-23	106	A	20	20	3		東区
M-23	107	B	36	32	7.9		東区
M-23	108					SB49P4に変更	東区
M-23	109					SB49P4に変更	東区
M-23	110	欠番					東区
M-23	111	B	27	25	7.8		東区
M-23	112	B	26	25	19.3		東区
M-23	113	B	26	26	22.4		東区
M-23	114	A	22	22	30.9		東区
M-23	115	D	23	20	2.5	土師器坏	東区
M-23	116	A	43	41	54.7		東区
M-23	117	B	20	18	9.3		東区
M-23	118	C	43	31	27.5	土師器甕	東区
M-23	119	B	18	12	16.4		東区
M-23	120	A	26	24	15.2		東区
M-23	121	C	32	28	21.4		東区
M-23	122	A	32	20	13.1		東区
M-23	123	A	31	29	50.1		東区
M-23	124	A	51	48	26	須恵器甕	東区
M-23	125	A	28	20	18.8	土師器甕	東区
M-23	126	B	27	24	65.4	土師器甕	東区
M-23	127	欠番					東区
M-23	128	A	20	20	16.7	土師器甕	東区
M-23	129	A	35	19	14		東区
M-23	130	A	31	25	26.1		東区
M-23	131	B	22	19	11.6		東区
M-23	132	A	32	30	34		東区
M-23	133	A	40	35	20		東区
M-23	134	A	39	34	36.4		東区
M-23	135	A	28	26	31.5		東区
M-23	136	A	30	26	22.8		東区

第136表 ピット一覧表 (22)

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
M-23	137	B	21	21	12.5	須恵器環	東区
M-23	138	A	33	31	22.4	須恵器環糸切り	東区
M-23	139	B	15	15	5.6		東区
M-23	140	A	41	29	14.5	須恵器高台付壇	東区
M-23	141	A	36	34	21.9	須恵器環	東区
M-23	142	A	31	22	35.5	土師器甕	東区
M-23	143	A	37	30	43	須恵器甕	東区
M-23	144	B	12	11	12.3		東区
M-23	145	F	49	49	25.3		東区
M-23	146	A	38	33	29.6		東区
M-23	147	B	20	19	12.9		東区
M-23	148	A	43	41	13.4		東区
M-23	149	A	30	25	46.6		東区
M-23	150	A	19	13	9.5		東区
M-23	151	A	25	24	25		東区
M-23	152	A	38	31	17.6		東区
M-23	153	欠番					東区
M-23	154	D	68	58	32.7	須恵器甕	東区
M-24	1	欠番					東区
M-24	2	A	31	28	22.6		東区
M-24	3	A	34	30	37.4		東区
M-24	4	A	40	30	51.3	須恵器甕	東区
M-24	5	A	29	29	18.5		東区
M-24	6	A	41	37	43	石	東区
M-24	7	A	48	40	21.4		東区
M-24	8	A	35	24	17.2		東区
M-24	9	A	35	30	17.1		東区
M-24	10		41	40	37.3		東区
M-24	11					M-24 P12と同一	東区
M-24	12	A	76	55	14.8		東区
M-24	13	A	22	20	20.4		東区
M-24	14	C	28	25	55	土師器甕	東区
M-24	15	D	24	20	14.6		東区
M-24	16	D	32	24	51.5		東区
M-24	17	A	29	26	41		東区
M-24	18	B	19	18	41.9		東区
M-24	19	B	23	18	17		東区
M-24	20	B	19	18	16		東区
M-24	21	B	25	20	11.5	土師器環	東区
M-24	22	B	20	16	10.6		東区
M-24	23	A	36	26	45.3	土師器甕	東区
M-24	24	A	23	23	21.3	須恵器環	東区
M-24	25	A	43	34	15.8		東区
M-24	26	A	32	30	23.8		東区
M-24	27	A	29	28	12.2		東区
M-24	28	B	40	30	8.2	土師器甕	東区
M-24	29	D	21	20	17		東区
M-24	30	A	26	22	9.1	須恵器環	東区
M-24	31	B	26	22	14.6		東区
M-24	32	A	28	27	43.3		東区
M-24	33	A	33	28	30.7	須恵器甕	東区
M-24	34	A	25	24	32.7	須恵器壺	東区
M-24	35	A	29	26	38		東区
M-24	36	A	21	20	16.1		東区
M-24	37	C	23	20	15.4		東区
M-24	38	A	30	22	20.7		東区
M-24	39	A	20	20	15.9		東区
M-24	40	A	25	24	40.7		東区
M-24	41	C	25	25	13.6		東区
M-24	42	A	26	25	27.1		東区
M-24	43	A	33	33	21.4	土師器甕	東区
M-24	44	A	35	33	28.3	土師器甕	東区
M-24	45	A	23	20	21.3		東区
M-24	46	A	30	27	30.1		東区
M-24	47	D	22	20	25.7		東区
M-24	48	A	21	20	43		東区
M-24	49	欠番					東区
M-24	50	C	35	30	40.1		東区
M-24	51	A	46	46	43.3	土師器甕	東区
M-24	52	A	26	25	30.2		東区
M-24	53	D	27	26	17.5		東区
M-24	54	B	21	19	16.6		東区
M-24	55	A	26	26	14		東区
M-24	56	D	20	17	11	須恵器環	東区
M-24	57	D	26	25	22.5		東区
M-24	58	A	47	35	23.7		東区
M-24	59	C	35	28	25.5		東区
M-24	60	A	23	22	16.7		東区

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
M-24	61	A	30	25	19.3	土師器甕	東区
M-24	62	A	39	35	40.2		東区
M-24	63	A	25	24	20.7		東区
M-24	64	A	20	18	19.6		東区
M-24	65	A	30	29	43.9		東区
M-24	66	A	36	36	34		東区
M-24	67	A	31	29	20.9		東区
M-24	68	A	23	20	20.4		東区
M-24	69	F	30	28	36.5		東区
M-24	70	A	24	24	35.9		東区
M-24	71	欠番					東区
M-24	72	A	68	43	39	土師器甕、須恵器環	東区
M-24	73	A	36	36	30.7		東区
M-24	74	A	30	25	20.9		東区
M-24	75	C	26	25	8.5		東区
M-24	76	C	32	28	15.2		東区
M-24	77	A	25	24	38.6		東区
M-24	78	A	26	24	34.2	土師器甕	東区
M-24	79	A	35	37	28.2		東区
M-24	80	A	33	32	35.1	須恵器甕	東区
M-24	81	A	30	28	9.6		東区
M-24	82	A	25	21	7.2		東区
M-24	83	B	27	27	13.8		東区
M-24	84	C	26	26	34.1		東区
M-24	85	A	25	25	54.7		東区
M-24	86	A	27	26	22.7		東区
M-24	87	A	25	24	13		東区
M-24	88	A	54	35	42.2	土師器甕	東区
M-24	89	A	33	33	36.4	土師器甕、須恵器高台付壇	東区
M-24	90	A	20	19	12		東区
M-24	91	A	26	26	35.6		東区
M-24	92	B	20	20	19.5		東区
M-24	93	A	20	20	26.1		東区
M-24	94	A	42	39	40.4		東区
M-24	95	A	20	19	17.5		東区
M-24	96	C	20	20	10		東区
M-24	97	A	31	31	45.3		東区
M-24	98	A	34	34	24.8		東区
M-24	99	D	47	38	34.9	土師器甕	東区
M-24	100	B	27	26	15.1		東区
M-24	101	C	24	22	13	土師器甕	東区
M-24	102	B	27	17	18.1	土師器甕	東区
M-24	103	B	37	33	29.2	須恵器高台付壇	東区
M-24	104	A	32	24	21.8	土師器甕	東区
M-24	105	A	65	61	29.8		東区
M-24	106	A	55	45	34.9	土師器高環	東区
M-24	107	B	25	18	17.2		東区
M-24	108	B	48	35	29		東区
M-24	109	C	43	37	28.4		東区
M-24	110	D	52	43	30.7		東区
M-24	111	B	26	25	14.5		東区
M-24	112	A	58	55	25.5	土師器甕・環	東区
M-24	113	B	19	19	23.8		東区
M-24	114	A	42	28	33.8		東区
M-24	115	A	36	29	20.7		東区
M-24	116	B	57	37	31.9		東区
M-24	117	欠番					東区
M-24	118		51	49	16.8		東区
M-24	119	D	58	35	35.2		東区
M-24	120	A	26	24	28		東区
M-24	121	A	38	34	16.1		東区
M-24	122	C	37	33	36.5	灰釉陶器、羽釜	東区
M-24	123	D	41	34	20.1		東区
M-24	124	A	34	26	10.8		東区
M-24	125	D	26	24	13.6		東区
M-24	126	A	33	30	29.5	須恵器甕	東区
M-24	127	D	30	24	9.5		東区
M-24	128		43	40	32.6	須恵器環・甕	東区
M-24	129	C	24	22	19.9		東区
M-24	130	D	37	29	62		東区
M-24	131	B	26	24	22.1		東区
M-24	132	D	35	27	19.8		東区
M-24	133	B	26	25	13.8		東区
M-24	134	A	40	31	20.1		東区
M-24	135	A	25	21	15.7		東区
M-24	136	C	25	23	15.8		東区
M-24	137	C	60	41	19.9		東区
M-24	138	139と1体					東区

第137表 ピット一覧表 (23)

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
M-24	139	D	44	20	13.4		東区
M-24	140	C	55	22	13.1	須恵器杯、皿	東区
M-24	141	B	35	21	13.5		東区
M-24	142	A	39	35	27.9		東区
M-24	143	D	28	26	14.5		東区
M-24	144	B	19	16	16.8		東区
M-24	145	B	18	16	14		東区
M-24	146	B	22	18	14.2		東区
M-24	147	D	51	36	12.2		東区
M-24	148	D	29	27	20		東区
M-24	149	D	25	25	7.2	土師器甕、須恵器杯	東区
M-24	150	C	40	32	28.4	陶器甕	東区
M-24	151	A	31	28	30.4		東区
M-24	152	欠番					東区
M-24	153		27	25	31.6	土師器甕	東区
M-24	154		49	23	16.4		東区
M-25	1	B	50	42	19.3		東区
M-25	2	A	40	38	30.2	須恵器杯	東区
M-25	3	A	23	20	11		東区
M-25	4	A	30	26	19.3	土師器甕	東区
M-25	5	A	26	19	24.2		東区
M-25	6	B	27	27	34.6		東区
M-25	7	B	51	48	26.4		東区
M-25	8	A	36	30	35.4	土師器甕	東区
M-25	9	B	24	24	13.2		東区
M-25	10	A	26	22	22.7		東区
M-25	11	A	29	28	14		東区
M-25	12	A	41	34	29.5		東区
M-25	13					M-25 P14と同一	東区
M-25	14	A	38	25	14.6		東区
M-25	15	A	28	19	10		東区
M-25	16	A	29	24	34		東区
M-25	17	D	26	23	6.1		東区
M-25	18	D	65	62	33.9	内黒土器、須恵器甕	東区
M-25	19	A	30	28	17.4		東区
M-25	20	A	28	26	23.9		東区
M-25	21	B	29	27	10.5		東区
M-25	22	D	24	20	11.8		東区
M-25	23	D	26	22	21.6		東区
M-25	24	A	19	18	8.1		東区
M-25	25	A	24	23	19	土師器甕	東区
M-25	26	D	39	30	19.4		東区
M-25	27	A	32	29	9.9		東区
M-25	28	A	29	23	25.3		東区
M-25	29	A	26	25	19		東区
M-25	30	E	30	28	16.6		東区
M-25	31	A	45	35	12.8	土師器甕	東区
M-25	32	A	40	35	16.4	須恵器甕	東区
M-25	33	B	50	26	8.5		東区
M-25	34	B	42	33	40.4	須恵器甕、灰釉陶器	東区
M-25	35	欠番					東区
M-25	36	E	39	25	18.4		東区
M-25	37	E	36	33	27.1		東区
M-25	38	B	34	29	12.3		東区
M-25	39	B	25	23	32.1		東区
M-25	40	D	18	18	7.9		東区
M-25	41	B	30	15	9.8		東区
M-25	42	A	25	25	5.8		東区
M-25	43	A	39	26	8.9		東区
M-25	44	B	22	22	7.7	土師器甕	東区
M-25	45	C	20	20	15.9		東区
M-25	46	D	40	35	6.7		東区
M-25	47	A	20	19	2.3		東区
M-25	48	B	22	19	11.3		東区
M-25	49		33	30	13.8		東区
M-25	50		25	15	12.4		東区
M-25	51	B	43	35	23.6		東区
M-25	52	B	29	24	19.7		東区
M-25	53	B	29	26	23.7		東区
M-25	54	A	35	35	37.4		東区
M-25	55	A	26	25	20.7		東区
M-25	56	A	35	35	35.4		東区
M-25	57	B	40	29	22.1	土師器甕	東区
M-25	58	B	25	25	14.8		東区
M-25	59	B	25	20	22.7		東区
M-26	1	C	54	30	13.1		東区
M-26	2	A	31	27	24.3	土師器甕	東区
M-26	3	C	51	39	24.9		東区

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
M-26	4	A	37	24	12.9		東区
M-26	5	A	36	31	10.6		東区
M-26	6	A	45	43	10.2		東区
M-26	7	A	49	26	16.2		東区
M-26	8	A	30	22	23.1		東区
M-26	9	A	28	23	26.9		東区
M-26	10	A	37	26	14.8		東区
M-26	11	A	26	22	11		東区
M-26	12	A	19	10	4.1		東区
M-26	13	A	35	35	4.2		東区
M-26	14	A	21	21	6.1		東区
M-26	15	A	24	24	6		東区
M-26	16	B	35	35	6.9		東区
M-26	17	A	27	26	14.3	土師器甕	東区
M-26	18	A	27	27	20.2		東区
M-26	19	A	38	31	27.9		東区
M-26	20	A	30	30	6		東区
M-26	21	A	40	25	11		東区
M-26	22	A	34	27	11.2		東区
M-26	23					M-26 P24と同一	東区
M-26	24	A	65	40	12.1		東区
M-26	25	C	27	25	16.2		東区
M-26	26	C	32	27	19		東区
M-26	27	C	36	31	16.1		東区
M-26	28	C	30	25	12		東区
M-26	29	A	48	45	11.1		東区
M-26	30	A	33	25	10		東区
M-26	31	C	17	10	14.6		東区
M-26	32	C	27	22	34.4		東区
M-26	33	A	20	20	17		東区
M-26	34	A	25	19	11.5		東区
M-26	35	A	25	21	4		東区
M-26	36	A	23	22	10.2		東区
M-26	37	A	26	26	12.7		東区
M-26	38		35	35	39.5		東区
N-23	1	A	30	28	35.2	須恵器甕・杯	東区
N-23	2	A	32	28	11.7	須恵器高台付埴	東区
N-23	3	欠番					東区
N-23	4	A	29	29	27.8		東区
N-23	5	A	42	33	28.6		東区
N-23	6	D	42	30	23.9		東区
N-23	7	A	16	15	6.6		東区
N-23	8	D	21	19	8.4	土師器甕	東区
N-23	9	B	18	14	21.7	土師器甕	東区
N-23	10	A	22	14	14.8	土師器甕	東区
N-23	11	B	17	17	13.1		東区
N-23	12	B	15	13	20.2		東区
N-23	13	C	30	29	69.4	須恵器甕、土師器甕	東区
N-23	14	B	20	17	17		東区
N-23	15	B	22	19	13.2		東区
N-23	16	A	30	29	22.3	土師器甕	東区
N-23	17	A	20	19	26.6	須恵器杯	東区
N-23	18	D	20	19	15.5		東区
N-23	19	A	25	24	45.4		東区
N-23	20	B	60	47	32.4		東区
N-23	21	F	20	18	20.5		東区
N-23	22	B	23	18	8.8		東区
N-23	23	欠番					東区
N-23	24	C	30	22	19.2		東区
N-23	25	B	23	20	28.8		東区
N-23	26	D	29	28	25.7	土師器甕	東区
N-23	27	B	25	23	26.1		東区
N-23	28	B	25	21	20.8		東区
N-23	29	D	20	19	11.2		東区
N-23	30	F	23	23	17.1		東区
N-23	31	B	25	22	25.7		東区
N-23	32	B	38	27	20		東区
N-23	33	B	23	20	13.7		東区
N-23	34	D	28	13	—	須恵器杯	東区
N-23	35	A	20	18	8.4	土師器甕	東区
N-23	36	A	42	32	11.6	土師器甕	東区
N-23	37	F	30	25	26.2		東区
N-23	38	B	23	23	23.8	土師器甕	東区
N-23	39	B	33	30	27.8		東区
N-23	40	D	30	21	10.7	土師器甕	東区
N-23	41	D	35	27	3.2		東区
N-23	42	欠番					東区
N-23	43	A	50	49	41.6	須恵器杯	東区

第138表 ピット一覧表 (24)

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
N-23	44	D	29	28	26.6		東区
N-23	45	B	18	16	13.8		東区
N-23	46	A	48	40	19.2	土師器甕	東区
N-23	47	A	18	12	4.2		東区
N-23	48	A	20	11	8.5		東区
N-23	49	A	33	30	38.5	須恵器環	東区
N-23	50	A	23	21	31.6		東区
N-23	51	A	30	30	19.5		東区
N-23	52	A	30	28	10		東区
N-23	53	A	28	26	11.8		東区
N-23	54	D	21	20	7.1		東区
N-23	55	B	29	25	9.8		東区
N-23	56	A	35	30	41.3		東区
N-23	57	A	40	32	29.4		東区
N-23	58	D	30	15	8.4		東区
N-23	59	A	35	32	19.7	土師器甕	東区
N-23	60	A	45	21	20.7		東区
N-23	61	A	34	31	26.8	須恵器甕	東区
N-23	62	D	47	33	35.2		東区
N-24	1	B	24	21	15	土師器甕	東区
N-24	2	B	40	31	35.8	土師器甕	東区
N-24	3	B	31	24	17.3		東区
N-24	4	B	20	17	13.9		東区
N-24	5	B	31	28	29.1		東区
N-24	6	A	25	25	10.5		東区
N-24	7	D	20	15	4.9		東区
N-24	8	A	22	21	9.1		東区
N-24	9	D	21	20	11.7		東区
N-24	10	B	20	20	18.6	土師器甕	東区
N-24	11	A	43	31	12.2		東区
N-24	12	A	60	44	32.2	土師器甕	東区
N-24	13	B	34	16	9.3	土師器甕	東区
N-24	14	B	20	20	30.8		東区
N-24	15	A	27	25	11		東区
N-24	16	D	29	26	12.7		東区
N-24	17		52	34	27.3		東区
N-24	18		61	43	24.4	土師器甕	東区
N-24	19	C	33	27	9.2		東区
N-24	20	F	27	15	5.3	須恵器環	東区
N-24	21	B	22	22	7.3		東区
N-24	22	B	22	20	15.9	土師器甕	東区
N-24	23	B	31	26	22.2		東区
N-24	24	A	29	23	21.3	土師器甕	東区
N-24	25	A	34	30	24.5	土師器甕	東区
N-24	26	B	29	24	20		東区
N-24	27	B	31	26	18.7		東区
N-24	28	D	35	27	30.3		東区
N-24	29	B	27	22	13.9		東区
N-24	30	A	24	23	14.9		東区
N-24	31	A	34	31	18.9	土師器甕	東区
N-24	32	A	20	18	18.8		東区
N-24	33	C	34	26	33.3		東区
N-24	34	D	15	15	18.9		東区
N-24	35	D	35	32	30.9		東区
N-24	36	A	38	36	21.4	須恵器環	東区
N-24	37	D	27	17	26.1	土師器甕	東区
N-24	38	B	31	18	9.5		東区
N-24	39	B	20	20	9.1		東区
N-24	40	B	20	19	10.5	土師器甕	東区
N-24	41	C	25	24	19	土師器甕	東区
N-24	42	B	27	22	18.2		東区
N-24	43	B	20	18	21.3		東区
N-24	44	B	20	19	10.6		東区
N-24	45	C	26	24	27.6	土師器甕	東区
N-24	46	C	24	24	22.2		東区
N-24	47	B	25	24	6.9		東区
N-24	48	A	53	40	11.4		東区
N-24	49	D	40	32	11.8		東区
N-24	50	B	32	27	32.4	土師器甕	東区
N-24	51	B	31	25	45.5		東区
N-24	52	A	45	42	23.2		東区
N-24	53	A	29	27	17.3		東区
N-24	54		73	63	19.9	須恵器環	東区
N-24	55	C	23	19	23.7		東区
N-24	56	D	21	21	11.9		東区
N-24	57	D	28	27	11		東区
N-24	58	D	43	30	17.1		東区
N-24	59	D	60	34	12.8	土師器甕	東区

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
N-24	60	A	33	30	23		東区
N-24	61	A	25	25	7.4		東区
N-24	62	A	31	30	34.5	土師器甕	東区
N-24	63	A	40	34	34.5	土師器甕	東区
N-24	64	E	26	25	12.8		東区
N-24	65	A	25	24	13.7	土師器甕	東区
N-24	66	B	35	31	11.4	土師器甕	東区
N-24	67	A	27	23	19		東区
N-24	68	D	54	36	34.6		東区
N-24	69	D	26	22	8		東区
N-24	70	A	34	32	23.2	土師器甕	東区
N-24	71	C	43	30	18.8	土師器模倣環	東区
N-24	72	C	32	25	15.7		東区
N-24	73	D	17	17	7.3		東区
N-24	74	A	35	32	46	土師器甕	東区
N-24	75	A	30	25	17.3		東区
N-24	76	F	40	35	29.3		東区
N-24	77	D	28	26	47.8		東区
N-24	78	D	30	23	30.1	須恵器環	東区
N-24	79	D	26	15	24.3		東区
N-24	80	D	44	39	38.4	須恵器甕	東区
N-24	81	B	32	26	24.5		東区
N-24	82	A	38	35	27.1		東区
N-24	83	A	35	30	22.6		東区
N-24	84	A	31	29	18.4	土師器甕	東区
N-24	85	A	25	19	19		東区
N-24	86	A	28	28	42.9		東区
N-24	87	D	27	22	21.9		東区
N-24	88	A	25	24	16.7		東区
N-24	89	A	29	25	34.8		東区
N-24	90	D	27	19	20.3		東区
N-24	91	B	21	20	23.3		東区
N-24	92	D	37	22	18.7	土師器甕	東区
N-24	93	A	45	25	23	土師器甕	東区
N-24	94	A	49	33	21.9	須恵器甕	東区
N-24	95	C	24	22	20.8		東区
N-24	96	B	30	26	10.9		東区
N-24	97	C	37	35	45.8		東区
N-24	98	D	38	21	27.4		東区
N-24	99	D	33	23	20.3		東区
N-24	100	D	30	22	14.4		東区
N-24	101	D	29	26	27.8		東区
N-24	102	B	34	29	18.8		東区
N-24	103	A	23	23	10.2		東区
N-24	104	A	32	27	13.4		東区
N-24	105	A	25	24	16.1		東区
N-24	106	A	34	32	22.9	須恵器甕	東区
N-24	107	A	39	28	26.8		東区
N-24	108	D	20	12	10.6		東区
N-24	109	B	30	29	19.6		東区
N-24	110	A	33	30	19.1		東区
N-24	111	D	37	35	21.8	土師器甕	東区
N-24	112	B	29	26	13		東区
N-24	113	F	32	31	34.4	土師器甕	東区
N-24	114	A	27	26	14.8		東区
N-24	115	B	26	24	12.8		東区
N-24	116	D	27	25	14.7		東区
N-24	117	D	30	29	38.4		東区
N-24	118	D	35	22	20.4		東区
N-24	119	A	38	30	29.7		東区
N-24	120	A	34	25	43	土師器甕	東区
N-24	121	F	33	31	21.9		東区
N-24	122	F	40	35	17.6	土師器甕	東区
N-24	123	A	22	20	26.7		東区
N-24	124	B	22	18	21.1		東区
N-24	125	B	18	16	12.1		東区
N-24	126	A	25	12	26.9		東区
N-24	127	A	16	11	22.3		東区
N-24	128	A	26	18	5.8	須恵器環	東区
N-24	129	A	27	25	—		東区
N-24	130	A	20	19	7.5		東区
N-24	131	A	70	47	23.2		東区
N-24	132	C	25	21	18.2		東区
N-24	133	C	31	26	24.6		東区
N-24	134	A	40	27	21.9	土師器甕	東区
N-24	135	C	47	38	36.7	須恵器甕	東区
N-24	136		22	22	23.3	土師器甕	東区
N-25	1	A	30	28	18		東区

第139表 ピット一覧表 (25)

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
N-25	2	A	32	22	13		東区
N-25	3	A	25	22	20.8		東区
N-25	4	A	30	29	40.8		東区
N-25	5	A	28	26	16		東区
N-25	6	A	32	30	20.7		東区
N-25	7	A	33	31	34		東区
N-25	8	C	45	30	14.8		東区
N-25	9	欠番					東区
N-25	10	B	31	26	17		東区
N-25	11	A	39	32	18.1	土師器甕	東区
N-25	12	A	48	28	19.4	土師器甕	東区
N-25	13	A	31	25	40.5		東区
N-25	14	A	42	34	18		東区
N-25	15	C	29	27	19.5	土師器甕	東区
N-25	16	A	34	19	43.8		東区
N-25	17	C	31	30	11.8		東区
N-25	18	A	48	29	29	土師器甕	東区
N-25	19	A	30	27	23.5		東区
N-25	20	C	30	27	18.5	土師器甕	東区
N-25	21	A	30	30	47.7		東区
N-25	22	C	30	26	29.2		東区
N-25	23	C	25	22	21.8		東区
N-25	24	A	36	36	32.7	土師器甕	東区
N-25	25	C	29	19	17.7	土師器甕	東区
N-25	26	C	18	18	12		東区
N-25	27	C	20	18	16		東区
N-25	28	A	46	34	18	土師器甕	東区
N-25	29	A	27	22	10		東区
N-25	30	A	21	15	9		東区
N-25	31	B	31	25	18.8		東区
N-25	32	D	35	35	18.5		東区
N-25	33	B	32	29	5.6		東区
N-25	34	A	36	24	13		東区
N-25	35	A	40	32	34.3		東区
N-25	36	B	30	26	7		東区
N-25	37	A	30	24	21.3		東区
N-25	38	C	25	25	14.8		東区
N-25	39	A	29	24	42.3	須恵器高台付埴	東区
N-25	40	A	28	24	22.6	須恵器高台付埴	東区
N-25	41	A	25	25	35.5		東区
N-25	42	A	44	30	27.5		東区
N-25	43	A	26	26	22.5		東区
N-25	44	A	35	21	40.4		東区
N-25	45	A	29	29	17		東区
N-25	46	A	19	19	2		東区
N-25	47	A	20	20	10		東区
N-25	48	A	23	22	11.1		東区
N-25	49	A	30	23	35.5		東区
N-25	50	欠番					東区
N-25	51	A	30	28	0.8		東区
N-25	52	A	30	25	26		東区
N-25	53	A	25	24	10.5	須恵器坏	東区
N-25	54	A	36	35	16.1	土師器甕	東区
N-25	55	A	19	18	7.4		東区

覆土A：黒褐色 10YR2/2黄褐色ブロック混入
 覆土B：褐色 10YR1/3黄褐色ブロック混入しない
 覆土C：黒色 7.5YR1.7/1黄褐色ブロック混入しない

グリッド	番号	覆土	長さ	幅	深さ	遺物メモ	遺構面
N-25	56	B	50	43	47.5	土師器甕	東区
N-25	57	B	40	40	33.5		東区
N-25	58		45	27	23.7		東区
N-25	59		55	31	16.1	土師器甕	東区
N-25	60		53	44	29.3		東区
N-25	61	A	30	26	22.3		東区
N-25	62	D	37	34	31.2		東区
N-25	63	A	27	22	54.8	土師器甕	東区
N-25	64	A	25	24	13		東区
N-25	65	B	28	25	13.1		東区
N-25	66	B	25	21	1.5		東区
N-25	67	B	28	20	16.3		東区
N-26	1	A	51	21	11		東区
N-26	2	A	44	32	16.8		東区
N-26	3	D	30	29	24.2		東区
N-26	4	D	50	39	31.5		東区
N-26	5	B	35	34	20		東区
N-26	6	D	30	30	15		東区
N-26	7	C	22	21	9.2		東区
N-26	8	C	43	32	18.3		東区
N-26	9	D	40	35	7		東区
N-26	10	D	45	42	6.7		東区
N-26	11	A	35	30	40.8		東区
N-26	12	A	30	26	12.2		東区
N-26	13	B	27	24	14.5	須恵器坏糸切り	東区
N-26	14	B	45	26	26.6	須恵器壺	東区
N-26	15	B	35	34	20	土師器甕	東区
N-26	16	B	47	30	35.5		東区
N-26	17	B	19	16	15.5		東区
N-26	18	A	35	32	19.2		東区
N-26	19	A	20	13	8		東区
N-26	20	D	53	50	66		東区
N-26	21	B	28	20	16		東区
N-26	22	B	31	29	32.2		東区
N-26	23	A	13	10	19.5		東区
N-26	24	B	30	15	19.8		東区
N-26	25	B	30	28	24		東区
N-26	26					N-26 P 27と同一	東区
N-26	27	B	45	42	16		東区
N-26	28	A	28	29	9		東区
N-26	29	A	30	23	13.5		東区
N-26	30	E	30	25	15.5		東区
N-26	31	B	23	23	20.8		東区
N-26	32	B	24	22	15.8		東区
N-26	33	B	25	25	18.3		東区
N-26	34	C	55	45	26		東区
N-26	35	D	60	54	20.9		東区
N-26	36	D	45	30	13.2		東区
N-26	37	B	19	16	16.1	土師器坏	東区
N-26	38	B	38	32	42.5	土師器甕	東区
N-26	39	B	30	20	8		東区
N-26	40	A	19	16	35.5	土師器甕	東区
N-26	41	灰褐	31	29	36		東区
N-26	42	A	19	19	6.5		東区

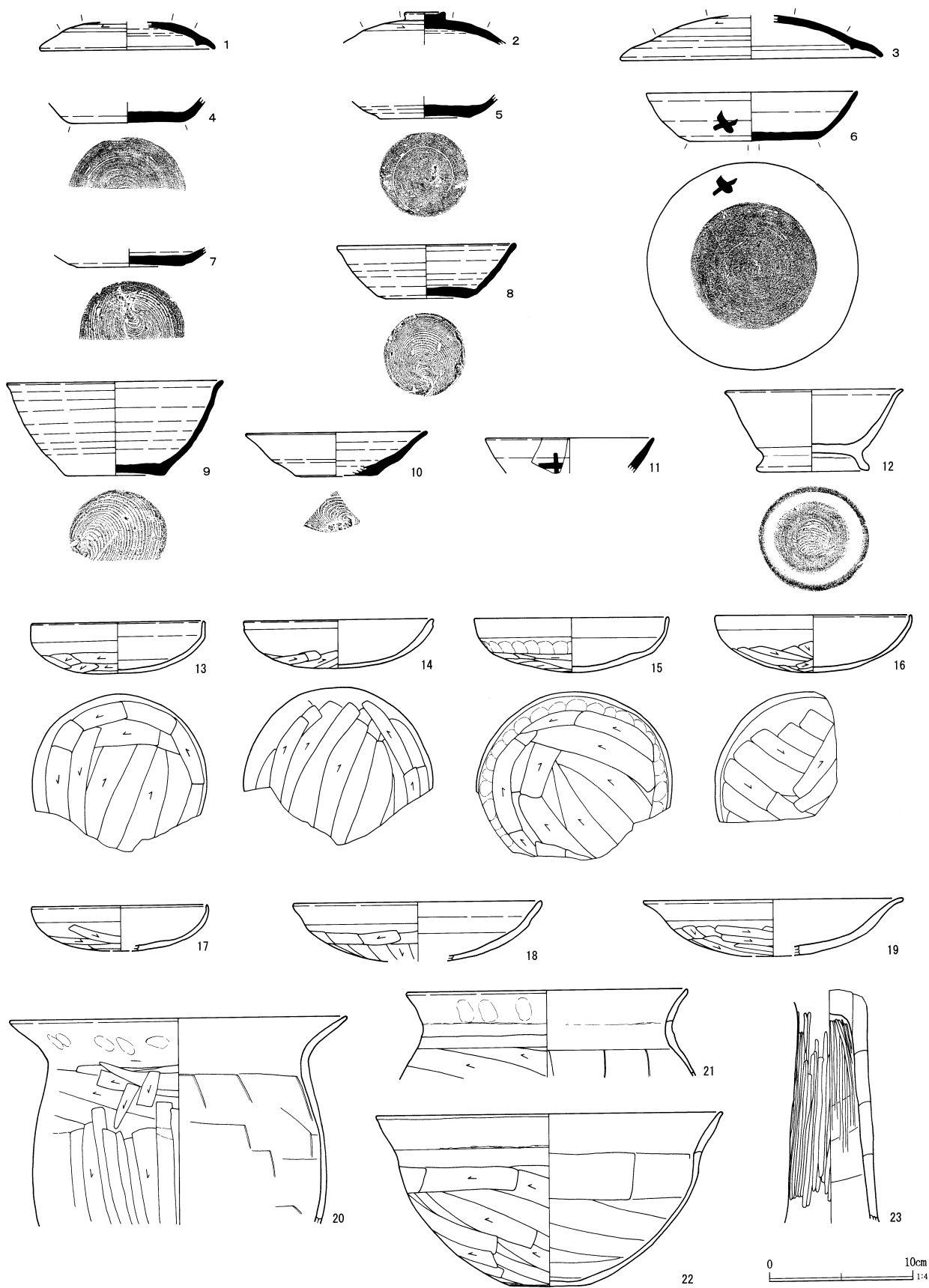
覆土D：褐色 10YR5/3黄褐色ブロック混入
 覆土E：褐色 10YR4/6焼土粒・黄褐色ブロック混入少量
 覆土F：黒色 10YR3/1焼土粒混入

出土遺物は、全体に少なく、図示したものは第450図～第454図に掲載した。

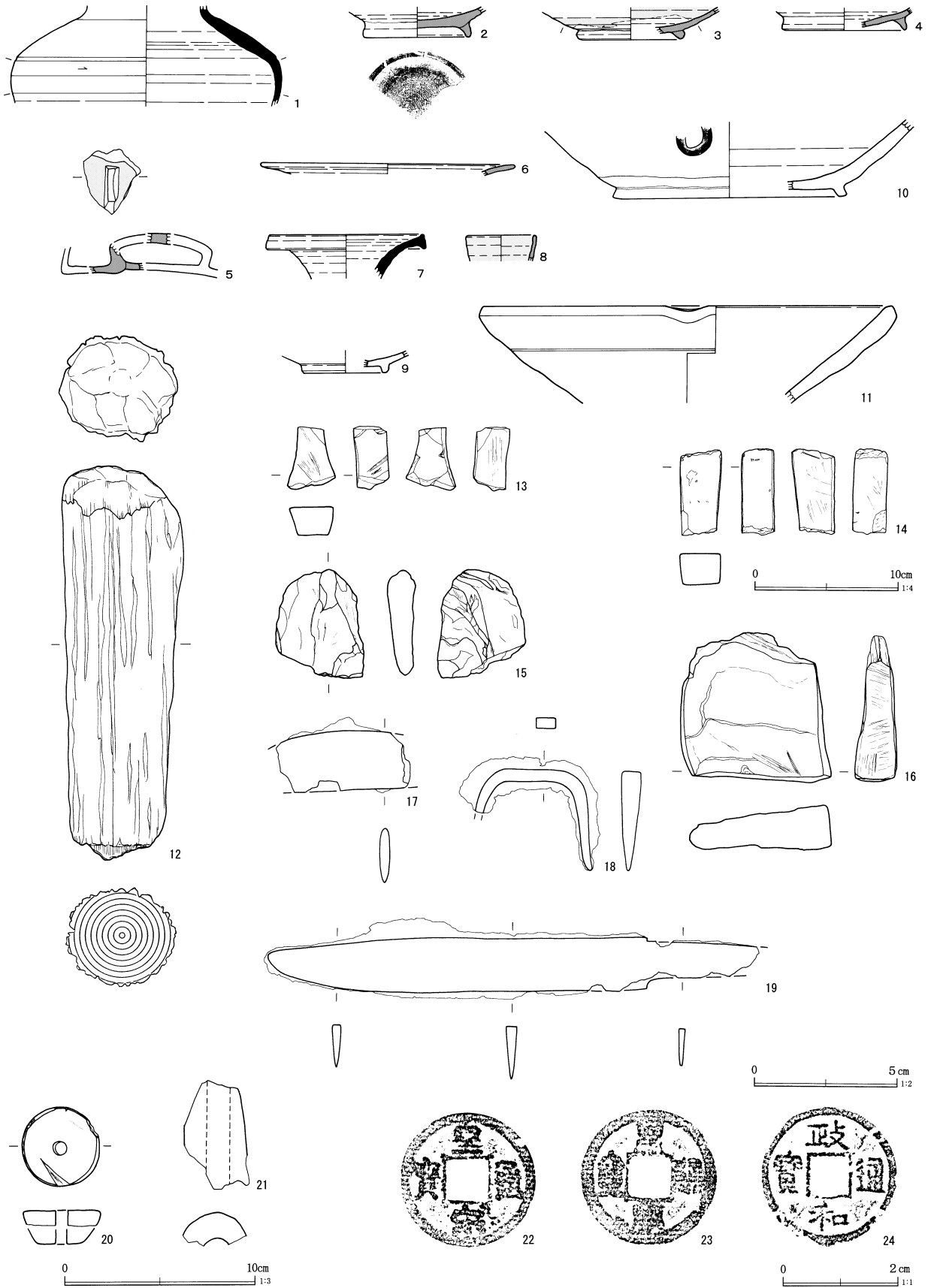
第450図の1～3は須恵器蓋である。1は小型の返りをもつ蓋、3は大型の返りをもつ蓋、4～8・11は須恵器坏である。6は体部外面に「十」の墨書土器である。11は破片であるため確定できないが体部外面に「十」の痕跡が見られる。9は須恵器埴、10は須恵器皿、12は須恵器高台付埴である。13～17は土師器坏、18・19は土師器皿である。20・21は土

師器甕、22は土師器鉢である。

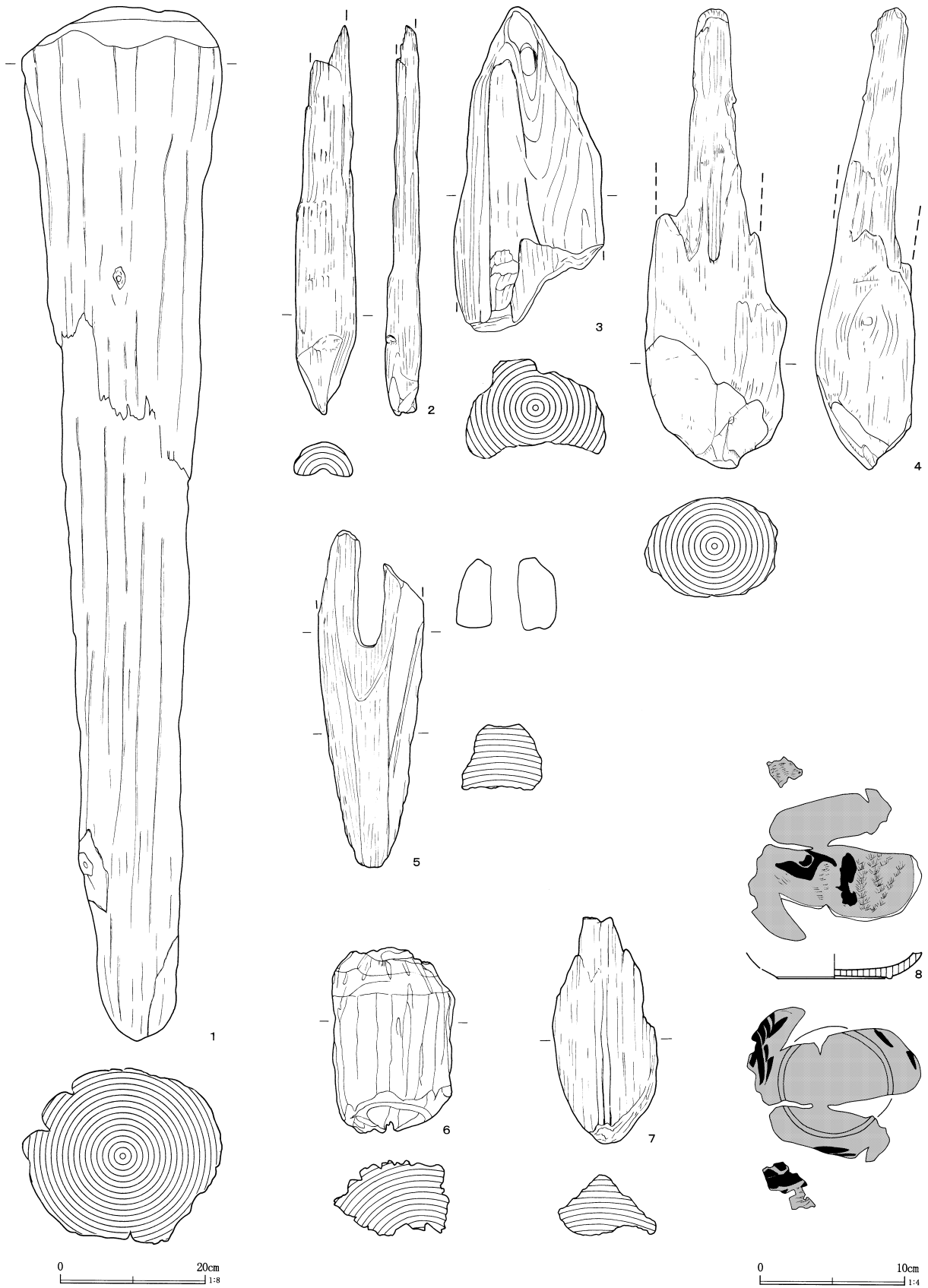
第451図の2～6・8・9は灰釉陶器である。5は平瓶の取っ手部分である。6は段皿、8は提瓶の口縁部破片である。10は中世の高台付鉢で外面に墨痕。11は片口鉢である。12は堅杵と思われる。木製品で先端がカットされ摩滅する。13・14は砥石。15・16・24は滑石の原石。22～24は銭貨で22・23は「皇宗通宝」、24は「政和通宝」である。20は石製紡錘車、21は土錘である。17～19は鉄製品。19は短刀である。



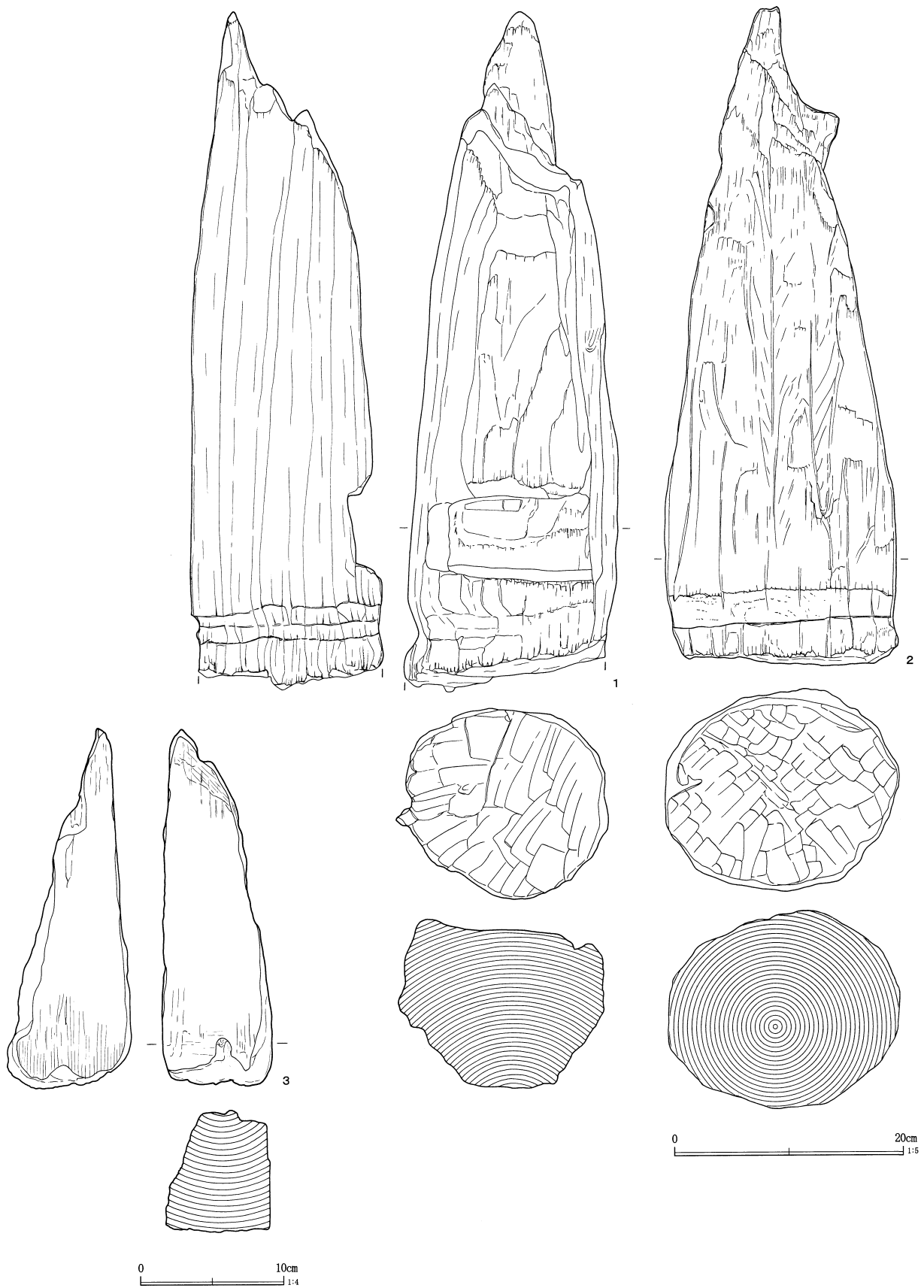
第450図 ピット出土遺物 (1)



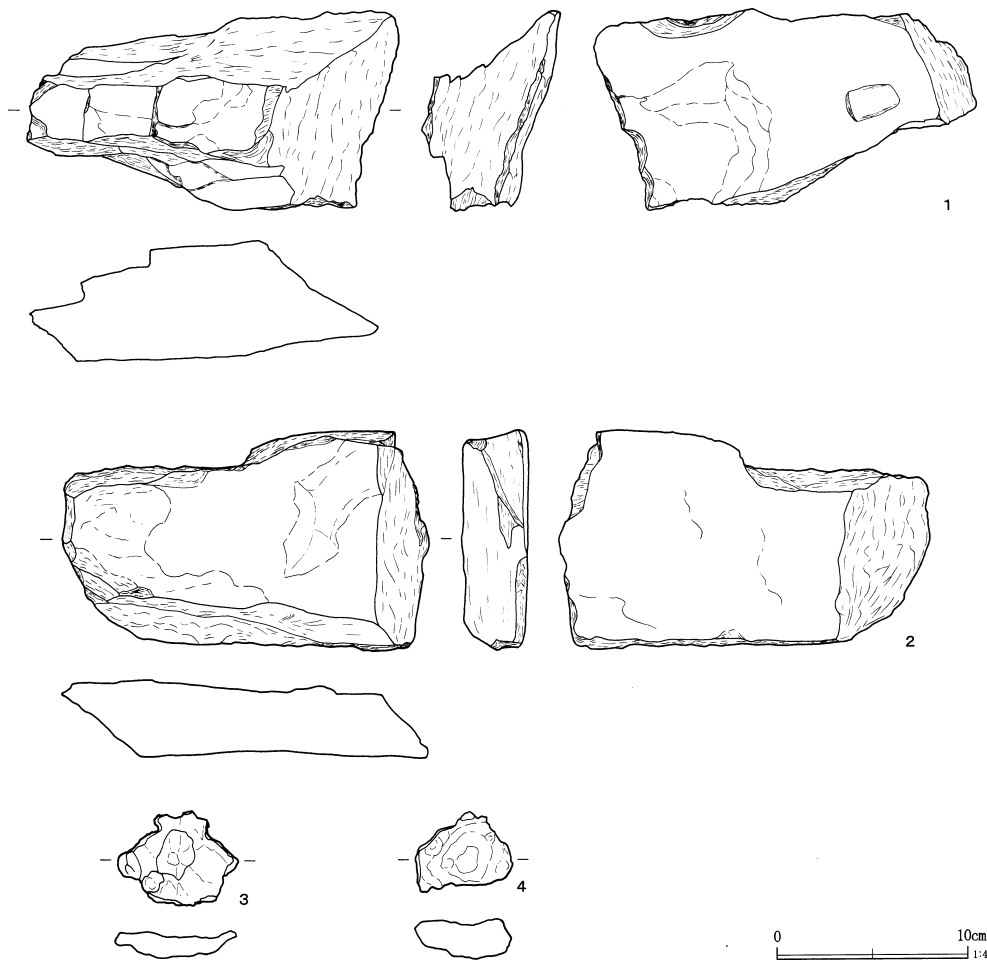
第451図 ピット出土遺物 (2)



第452図 ピット出土遺物 (3)



第453図 ピット出土遺物 (4)



第454図 ピット出土遺物 (5)

木製品は杭または柱材などを検出した。第453図
1はF-21グリッドP52、2はG-21グリッドP2
から検出した柱材である。柱端部は加工が施され帯

状にえぐりが巡る。

1の柱材は、えぐりの上の部分に幅10cm、高さ5
cm、掘り込みの深さ3cmの臍穴をあけている。

第140表 グリッドピット出土遺物観察表

挿図番号	遺構	番号	種別	器種	口径	器高	底径	残存	胎土	焼成	色調	出土位置・備考	図版	
450	1	F-22	P29	須恵器	蓋	(14.0)	[1.9]	—	破片	雲 白粒 黒粒	普通	灰	末野産	
450	2	F-23	P8	須恵器	蓋	—	[2.3]	—	1/3	雲 石英 白粒	良好	灰	末野産	186
450	3	G-22	P48	須恵器	蓋	—	[3.0]	(18.6)	破片	雲 白粒 黒粒	良好	灰	末野産	
450	4	F-20	P102	須恵器	坏	—	[1.9]	8.0	底部破片	白粒 針 黒粒	普通	オリープ灰	南北企産	
450	5	H-22	P18	須恵器	坏	—	[1.5]	6.4	底部破片	雲 白粒 針 黒粒	良好	灰	南北企産	
450	6	E-23	P17	須恵器	坏	14.9	3.5	9.0	ほぼ完形	砂粒 白粒 針	普通	灰	墨割+南北企産	186
450	7	E-22	P1	須恵器	坏	—	[1.2]	(7.6)	底部1/2	白粒 針	良好	灰	南北企産	
450	8	M-22	P146	須恵器	坏	12.6	3.8	6.0	3/4	雲 白粒 針 黒粒	良好	灰	南北企産	186
450	9	D-21	P43	須恵器	埴	(15.3)	6.6	7.2	1/2	雲 白粒 針 礫	良好	灰	南北企産	
450	10	K-19	P2	須恵器	皿	(12.6)	3.1	(6.0)	1/5	雲 針 黒粒	普通	灰黄褐	南北企産	
450	11	F-20	P90	須恵器	坏	(12.0)	[2.5]	—	破片	白粒	良好	灰白	墨割+南北企産	
450	12	M-23	P68	須恵器	高台付埴	(12.7)	5.8	8.0	2/3	雲 白粒	普通	浅黄橙	ロクロ土師	186
450	13	H-21	P61	土師器	坏	12.3	3.6	—	2/3	雲 角 白粒	良好	橙		186
450	14	F-23	P4	土師器	坏	(13.5)	3.2	—	1/2	砂粒 赤粒 白粒	良好	橙		186
450	15	F-23	P11	土師器	坏	13.7	3.9	—	2/3	角 白粒	良好	橙		186
450	16	J-22	P56	土師器	坏	(14.0)	4.0	—	1/4	赤粒 白粒	良好	橙	北武蔵型坏	
450	17	P-23	P16	土師器	坏	(12.4)	[3.1]	—	破片	角 白粒 黒粒	良好	にぶい橙	北武蔵型坏	
450	18	F-24	P21	土師器	皿	(17.6)	[4.2]	—	1/4	石英 赤粒	良好	橙		
450	19	G-22	P48	土師器	皿	(18.5)	[3.9]	—	1/4	雲 白粒	普通	にぶい橙		
450	20	F-22	P32	土師器	甕	(24.0)	[14.6]	—	1/4	雲 角 砂粒 赤粒	良好	橙		
450	21	E-26	P110	土師器	甕	(20.0)	[6.1]	—	口縁1/4	雲 砂粒	普通	にぶい橙		
450	22	P-23	P16	土師器	鉢	(24.6)	12.2	5.8	1/2	雲 砂粒	良好	橙		186
450	23	E-19	P2	土師器	高坏	—	[15.4]	—	脚部1/2	白粒	普通	褐		187
451	1	G-24	P21	須恵器	壺	—	[7.0]	—	肩部破片	石英 白粒	普通	暗灰	末野産	
451	2	K-22	P8	灰釉陶器	埴	—	[2.1]	(7.4)	底部1/4	白粒 黒粒	良好	灰白	東遠江	213
451	3	F-23	P14	灰釉陶器	皿	—	[2.3]	(7.4)	破片	白粒 黒粒	良好	灰白	浜北	213
451	4	L-22	P41	灰釉陶器	埴	—	[1.6]	(8.8)	破片	白粒 黒粒	普通	灰白	東遠江	213
451	5	L-22	P29	灰釉陶器	平瓶	—	—	—	破片	白粒	良好	灰オリープ	浜北	
451	6	I-19	P12	灰釉陶器	段皿	(17.9)	[0.8]	—	破片	白粒 黒粒	良好	灰白	浜北	
451	7	H-22	P2	須恵器	長頸瓶	(10.7)	[3.1]	—	破片	白粒 黒粒	良好	灰白		216
451	8	E-21	P77	灰釉陶器	提瓶	(4.7)	[1.8]	—	破片	白粒 黒粒	良好	灰白		
451	9	J-22	P52	青磁	碗	—	[1.6]	(6.2)	破片		良好	明オリープ灰		212
451	10	H-22	P25	在地産	鉢	—	[5.3]	(16.6)	破片	白粒	普通	灰	墨書	187
451	11	E-20	P110	在地産	片口鉢	(24.0)	[6.9]	—	1/5	雲 石英	普通	灰黄		221
451	12	K-25	P25	木製品	堅杵	長さ27.9 径7.4		—	一部	樹種 クリ				
451	13	D-21	P90	石製品	砥石	幅3.3	長さ4.4	厚さ2.0	1/2			灰白		220
451	14	E-21	P1・2・3	石製品	砥石	幅3.0	長さ[6.1]	厚さ2.3	1/2			灰黄		220
451	15	E-20	P100	石製品	未製品	幅3.0	長さ[3.7]	厚さ(1.0)	破片	滑石		灰白		
451	16	E-23	P10	石製品	未製品	幅5.0	長さ5.1	厚さ1.5	破片	滑石				210
451	17	J-22	P50	鉄製品	鎌	最大幅2.1	現存長4.7	厚さ0.4						222
451	18	M-24	P33	鉄製品	L字鉄製品	最大幅0.7	現存長3.5×4.2	厚さ0.4						222
451	19	N-25	P24	鉄製品	短刀	刃幅最大1.8	現存長17.3	長13.3	背幅0.3~0.4					222
451	20	F-24	P21	石製品	紡錘車	孔径6.0	径4.0	厚さ0.9	ほぼ完形					209
451	21	D-21	P23	土製品	土錘	孔径(1.5)	長さ[5.7]	厚さ(3.3)	破片	雲 石英 白粒 黒粒	普通	褐灰		220
451	22	E-20	P21	古銭								皇宋通寶(北宋)1038年初鑄	212	
451	23	M-22	P21	古銭								皇宋通寶(北宋)1038年初鑄	212	
451	24	H-25	P21	古銭								政和通寶(北宋)1111年初鑄	212	
452	1	H-26	P12	木製品	杭	径28.0	長さ144.0		一部					
452	2	M-22	P56	木製品	杭	幅4.2	長さ27.2	厚さ2.0	破片					
452	3	M-22	P30	木製品	柱材	径10.8	長さ25.4		破片					
452	4	M-22	P23	木製品	杭	幅9.6	長さ3.2	厚さ7.0	破片					
452	5	G-21	P10	木製品	不明木材	幅7.4	長さ23.4	厚さ4.1	破片					
452	6	J-25	P2	木製品	杵	幅8.5	長さ12.7	厚さ5.2	一部	樹種 クリ				
452	7	N-23	P58	木製品	柱材	幅7.1	長さ15.7	厚さ4.1	一部					
452	8	F-23	P2	木製品	漆椀	器高[1.7]	底径7.8		底部2/3	樹種 トネリコ属				187
454	1	L-23	P136	石	根石	幅10.3	長さ18.3	厚さ5.8	重さ1.215kg					187
454	2	L-23	P136	石	根石	幅11.5	長さ19.5	厚さ4.0	重さ1.315kg					187
454	3	L-22	P32	鉄滓	椀形滓	幅6.4	長さ4.8	厚さ1.2	重さ41.4					220
454	4	M-24	P99	鉄滓	椀形滓	幅5.1	長さ3.9	厚さ1.6	重さ51.8					220

9. 火葬土坑

火葬土坑は27基が検出された。平成13年度の第2次調査で調査された2基を含めると、これまでで合計29基の火葬土坑がみついている。時期はすべて中世のものとみられ、西区ではすべて一面で確認されている。下田町遺跡の火葬土坑は以下の点で共通性がみられる。大半が、南北に軸方向をとること、東西のいずれかに煙道部あるいは送風口として設けたとみられる細い溝状の施設を取り付けていることである。なお、第3号～第6号火葬土坑については、調査にあたって排水をおこなうために排水溝を掘削中に検出されたため、実測以外の限られた記録にとどまった。掲載した図は、スケッチおよび写真等の記録から模式的な平面図・断面図を作成したもので、実測図ではない。

今回報告する火葬土坑27基のうち19基からは、まとまった量の人骨片が出土した。これらの人骨については、拾骨の有無、年齢や性別の偏り、茶毘に臥した際の安置状態などに関する手がかりが得られる可能性があると考え、同定を委託し、おこなった。対象とした資料は、出土状態の最も良好な第21号火葬土坑の出土人骨片すべてと、他の火葬土坑出土人骨のうち、部位の同定が可能なものに限った。分析の詳細については、VIII-2に掲載した。

なお、図中の人骨に付されたNo.は、人骨の分析結果一覧表のNo.に対応する。

第3号火葬土坑（第457図）

西区一面の北西にあるD-20グリッドに位置する。調査前の排水のために掘削した西側排水溝の中で検出された。掲載した平面図・断面図は実測したものではなく、スケッチ等の記録から可能な限り正確に復元したものである。平面形は長方形で、南北に軸方向をとる。規模は長軸86.0cm、短軸30.0cm、深さ20.0cmを測る。西壁の中央付近には送風口または煙道と考えられる突出部が設けられている。

覆土は3層確認され、上から炭化物と焼土粒子を

含む土層、多量の骨片を含む層、最下層に炭化材層が堆積する。壁面はほぼ全面が赤く良く焼けており、焼けて変色した壁の厚さは1cm強に達していた。

出土遺物は、人骨の細かい破片と炭化材のみである。人骨については、部位や年齢の同定をおこなった。その結果、人骨は成人のもので、上顎骨片や膝蓋骨などの部位が含まれていることがわかった。分析の詳細についてはVIII-2に掲載した。

第4号火葬土坑（第457図）

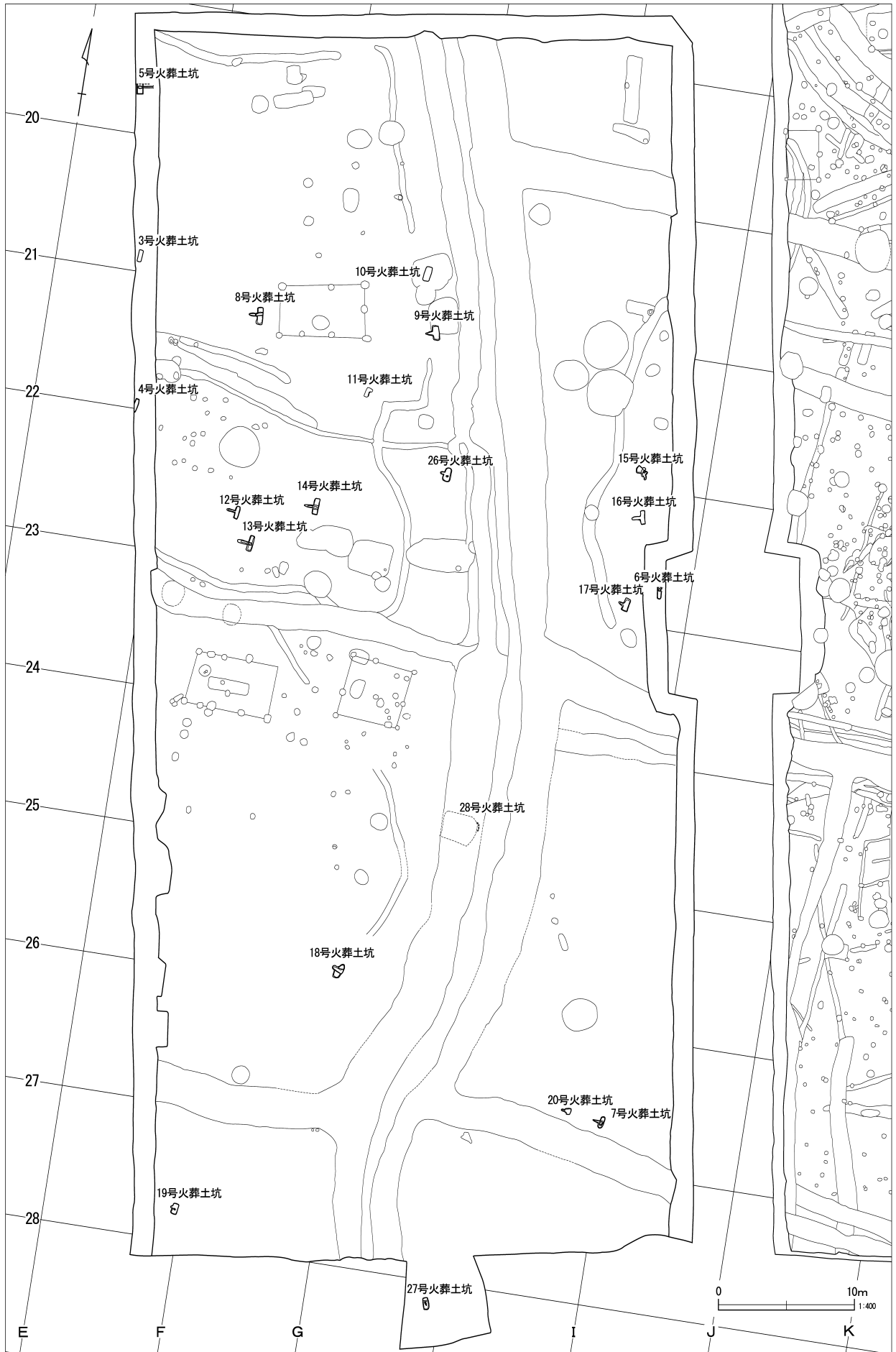
西区一面の北西にあるD-22グリッドに位置する。調査前の排水のために掘削した排水溝の中で検出された。遺構の南西隅は調査区域外にあり、調査していない。掲載した平面図・断面図は実測図ではなく、スケッチなどの記録から可能な限り正確に復元したものである。平面形は長方形で、規模は長軸97.0cm、短軸31.0cmを測り、深さは南北にある平坦面で15.0cm、中央の最深部で22.0cmである。壁面は南端の一部を除いてほぼ全面が赤く被熱して固く焼き締まっており、中央部分は特に焼けた壁が底面付近にまで達していた。壁面は焼けて赤色～褐色に変色し、厚さは1cmほどである。

覆土は大きく2層に分けられ、最下層に炭化材層、その直上で人骨の細片が散在して検出された。

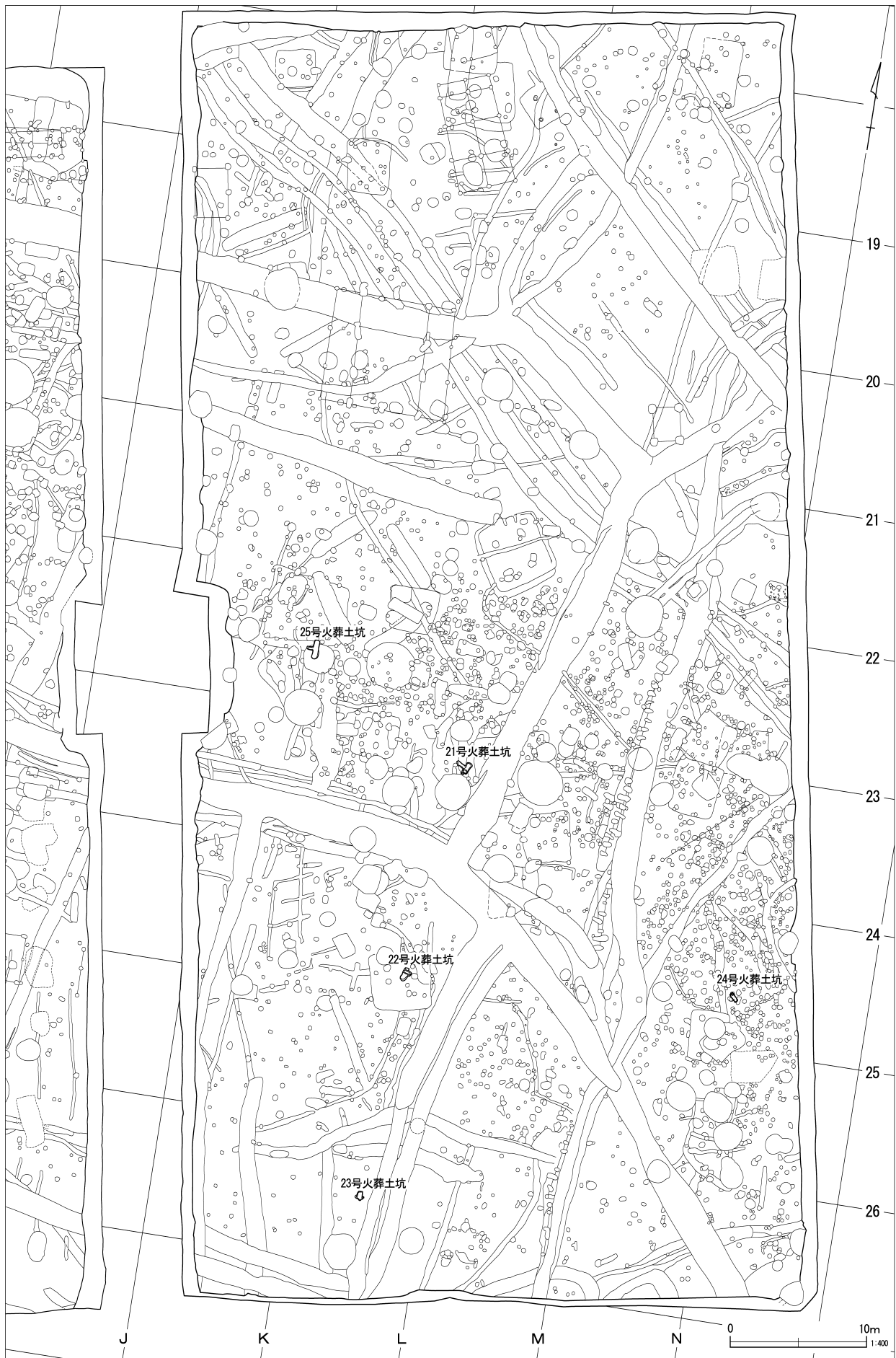
出土遺物は人骨および炭化材のみである。人骨については、部位や年齢の同定をおこなった。その結果、部位では頭骨の破片が数多く出土しており、1人分の頭骨があった可能性が指摘された。また、出土した第三大臼歯から、年齢が20-30代であると推定された。分析の詳細についてはVIII-2に掲載した。

第5号火葬土坑（第457図）

西区一面の北西隅にあるD-19グリッドに位置する。調査前の排水のために掘削した排水溝の中で検出された。平面図および断面図は実測図ではなく、スケッチ等の記録から可能な限り正確に復元したも

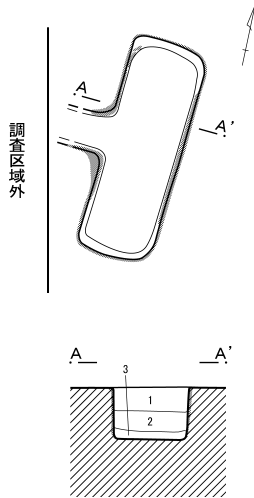


第455图 火葬土坑全体图 西区一面



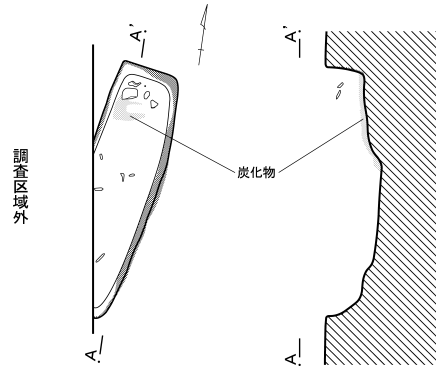
第456图 火葬土坑全体图 东区

第3号火葬土坑

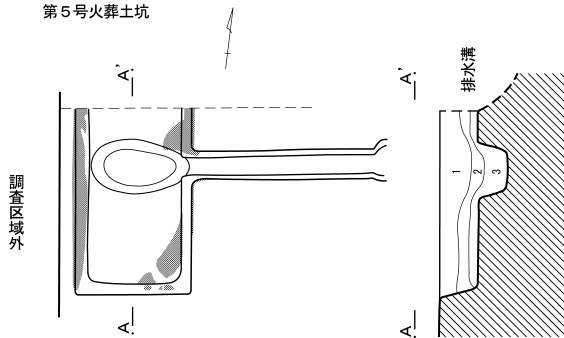


第3号火葬土坑
1 褐色土層 焼土粒子混入
2 人骨出土層
3 炭化物層

第4号火葬土坑

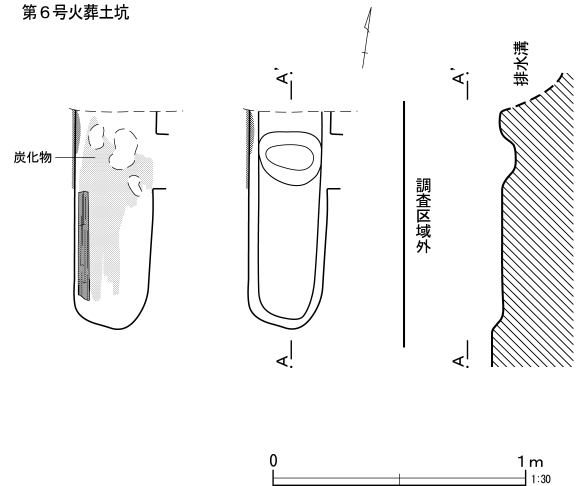


第5号火葬土坑



第5号火葬土坑
1 褐色土層 焼土粒子混入
2 人骨出土層
3 炭化物層

第6号火葬土坑



第457図 火葬土坑 (1)

のである。北側1/3は確認できなかった。北北西に軸方向をとる。現状での規模は、長軸が73.0cm、短軸が46.0cm、深さは南北にある平坦面で22.0cm、中央の最深部で33.0cmを測る。東壁の中央部に送風口とみられる突出部が設けられており、長さは72cmを測る。西壁の全面と東壁の送風口付近では壁が厚さ1.5~2.0cmにわたって赤く焼き締まっていた。

覆土は大きく3層に分かれ、最下層に炭化材層、その上に人骨の破片を多量に含む層、上層に焼土粒子や炭化物粒子を含む土層が堆積していた。

遺構に伴う出土遺物は、人骨と炭化材のみである。人骨について、部位や年齢の同定をおこなった結果、

部位では頭骨や大腿骨の破片が含まれており、成人のものである可能性が示唆された。分析の詳細についてはVIII-2に掲載している。

第6号火葬土坑 (第457図)

西区一面の東縁中央にあるH-22グリッドに位置する。調査前の排水のために掘削した排水溝の中で検出された。掲載した平面図および断面図は実測図ではなく、スケッチ等の記録から可能な限り正確に復元したものである。遺構の上面は壊され、確認できたのは掘り込みの下層部分のみであった。北側の1/3は確認できなかった。遺構は炭化材が並べら

れた上に人骨片が乗っている状況で検出された。遺構の範囲は確認時には不明であったが、これらを除去後に下で掘り込みが確認できた。遺構周辺では、遺構の焼けた壁であったと思われる大小の焼土ブロックが検出された。

現状での規模は、長軸が87.0cm、短軸が46.0cm、中央最深部での深さは22.0cmを測る。東壁の中央部には送風口または煙道部とみられる突出部が設けられている。西壁の中央一部のみが、被熱によって褐色に焼き締まっていた。

遺構に伴う出土遺物は人骨片と炭化材、片岩のかげらのみであった。

人骨については、部位や年齢の同定をおこなった。その結果、出土した人骨は頭骨片や上腕骨を含み、形態の特徴から成人女性のものである可能性が示唆された。分析の詳細についてはVIII-2に掲載した。

第7号火葬土坑（第458図）

西区一面の南東にあるH-26グリッドに位置する。規模は、長軸90.0cm、短軸36.0cmを測り、深さは、南北にある平坦面で9.5cm、中央の最深部で19.5cmである。軸方向はN-14°-Eをとる。西壁の中央部に送風口または煙道部とみられる突出部が設けられている。突出部の付け根付近の壁の上部のみが、被熱のため赤く焼き締まっていた。

覆土は3層が確認された。中央部最下層である2層には炭化物と焼土粒子が多量に含まれ、1層から2層にかけて人骨片が出土した。

遺構に伴う出土遺物は、人骨と炭化材のみである。人骨については、部位や年齢の同定をおこなった。その結果、部位では頭骨や肋骨などが含まれており、頭骨片は、中央のくぼみ内およびその北側から出土していることがわかった。一方、やや南で出土したNo.16は大腿骨の破片であった。骨の状態の特徴から、年齢は6-15歳程度であることが示唆された。分析の詳細についてはVIII-2に掲載した。

第8号火葬土坑（第458図）

西区一面の北西寄りのE-21グリッドに位置する。規模は長軸127.5cm、短軸41.0cmで、中央部が浅くくぼんでおり、深さは南北の平坦面で26.0cm、中央の深いところで36.5cmを測る。軸方向はN-5°-Wをとる。西壁の中央に送風口とみられる突出部を設けている。北側半分および突出部付近の壁の上半部が、被熱により赤く焼き締まっていた。

覆土は2層が確認された。最下層は炭化物層、その上に焼土ブロックや焼土粒子を含む層が堆積する。人骨は出土したが、出土量は少ない。中央のくぼみの北側では中形の礫が3点出土した。茶毘に臥した際に、下に敷くか、あるいは何かのおもりとして使用した可能性がある。

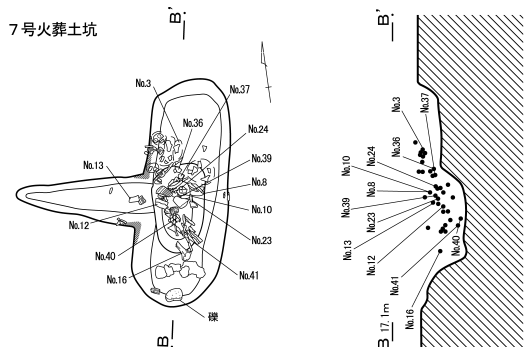
出土遺物は、中世の甕の破片が1点あったが、図示できなかった。ほかに第459図に示した棒状の鉄製品が1点出土している。人骨については、部位や年齢の同定をおこなった。その結果、部位では上腕骨の破片などが含まれ、骨の形状から成人のものと推定された。分析の詳細は、VIII-2に掲載した。

第9号火葬土坑（第458図）

西区一面北寄りのF-21グリッドに位置する。規模は長軸108.50cm、短軸48.5cm、深さは18.5cmを測る。軸方向はN-13°-Wをとり、西壁の中央には送風口または煙道部とみられる突出部が設けられている。突出部の反対側の東壁の上半部では、壁面が赤く焼き締まっていた。

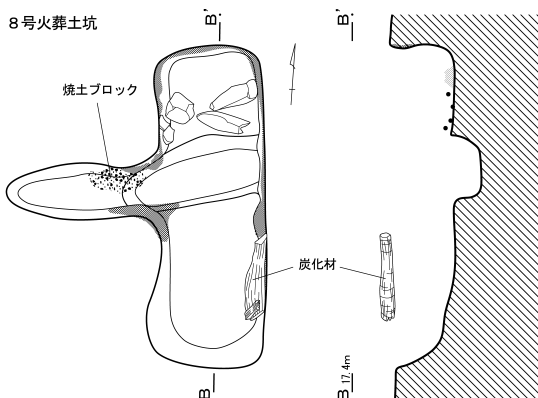
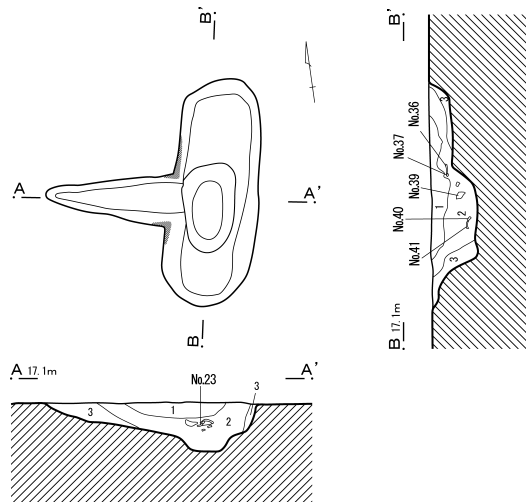
覆土は5層が確認された。第5層には壁の崩落とみられる焼土ブロックが、第4層は炭化物層で、第1-第3層では焼土ブロックや炭化物が多く含まれていた。出土人骨の量は少なかったが、中央東壁寄りでは短く焼け残った炭化材が多数検出された。

遺構に伴う遺物は人骨と炭化物のみである。人骨については、部位や年齢の同定をおこなった。その結果、人骨は成人のものと推定され、部位では頸椎や胸椎などの椎骨や大腿骨の一部などが含まれてい



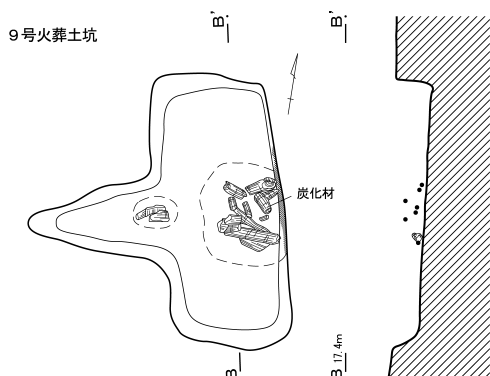
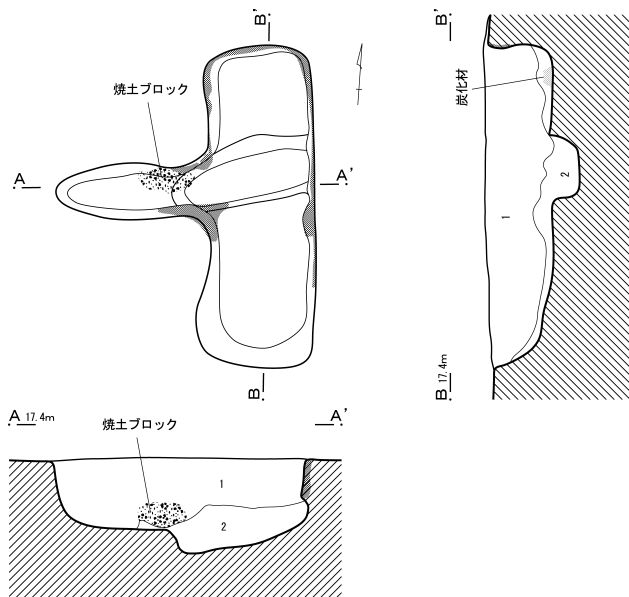
第7号火葬土坑

- 1 灰黄褐色土 10YR4/33 炭化物少量 しまり強い 粘性あり 焼土粒子
- 2 黒褐色土 10YR3/1 炭化物ブロック多量 焼土粒子含む 骨片多量
- 3 暗褐色土 10YR3/3 焼土粒子少量 しまり強い 粘性あり



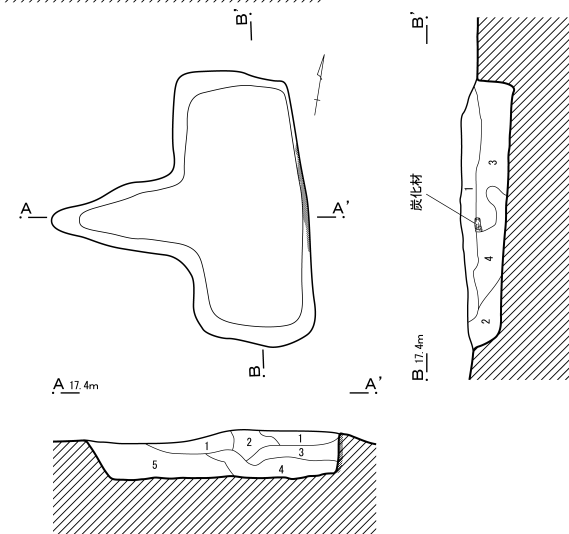
第8号火葬土坑

- 1 灰黄褐色土 10YR4/2 焼土ブロック、焼土粒子、炭化物粒子含む し
- 2 黒色土 しまり強い 粘性なし
- 3 炭化物層 しまりなし 粘性なし



第9号火葬土坑

- 1 灰黄褐色土 10YR6/2 焼土、炭化物ブロック含む 灰白色粘土ブロック
- 2 焼土層 含む しまりあり 粘性あり 覆土
- 3 灰黄褐色土 10YR6/2 焼土ブロック含む 炭化物ブロック含む 覆土
- 4 炭化物層
- 5 灰黄褐色土 10YR6/2 灰白色粘土ブロック含む しまりあり 粘性あり



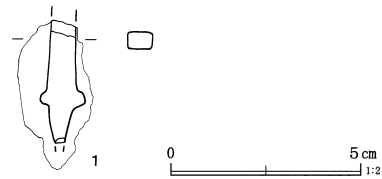
0 1 m 1:30

第458図 火葬土坑 (2)

第141表 第8号火葬土坑出土遺物観察表 (第459図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	残存	胎土	焼成	色調	出土位置・備考	図版
1	鉄製品	棒状鉄製品	幅0.7	長[3.2]	厚0.4						222

たことがわかった。また、茶毘に臥された人物は成人であったと推定された。分析の詳細については、VIII-2に掲載した。



第459図 第8号火葬土坑出土遺物

第10号火葬土坑

西区一面北寄りのF-20グリッドに位置する。第141号井戸跡の上面で痕跡のみが確認された。炭化物が狭い範囲で集中しており、他の火葬土坑にみられる中央部のくぼみの底面付近のみが検出されたと考えられる。出土遺物は無かった。

第11号火葬土坑 (第460図)

西区一面の中央やや北寄りにあるF-21グリッドに位置する。上部が大きく壊されていたため、掘り込みの輪郭は不明瞭である。検出された範囲での規模は、長軸71.0cm、短軸31.0cm、深さは12.5cmである。軸方向はN-16°-Eをとり、東壁の中央には送風口または煙道部とみられる突出部の痕跡が残っていた。突出部の付け根南側付近の壁のみが焼き締まっており、突出部が本体に取り付く部分の周辺から人骨片が多量に出土した。

覆土は2層が確認された。最下層の第2層には炭化物層、第1層には焼土塊と人骨片を多量に含む層が堆積していた。

人骨については、部位や年齢の同定をおこなった。その結果、部位では頭頂骨が含まれていたことがわかったが、性別や年齢はわからなかった。No.1~No.3の人骨は、頭頂骨や肋骨、四肢骨などさまざまな部位の破片であった。分析の詳細については、VIII-2に掲載した。

第12号火葬土坑 (第460図)

西区一面の中央やや北西寄りにあるE-22グリッドに位置する。南東2~3mの近い位置で第13

号火葬土坑が検出されている。規模は長軸90.0cm、短軸31.0cm、深さは14.0cmを測る。軸方向はN-7°-Eをとり、西壁の中央部には送風口あるいは煙道部とみられる突出部が設けられている。西壁の北側の一部のみが焼き締まっていた。

遺構本体部分の覆土は2層が確認された。第1層は炭化材層で、炭化材の上に人骨片が散在していた。

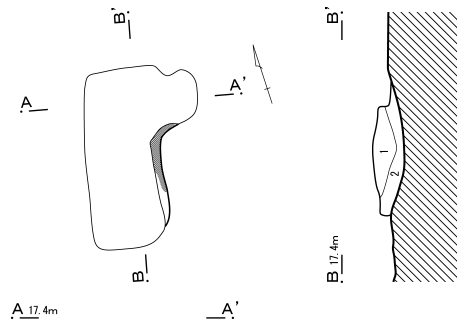
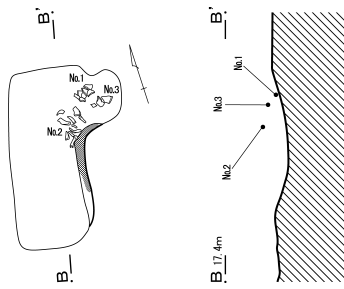
出土した人骨については、部位や年齢の同定をおこなった。その結果、人骨は成人のもので、部位では中央付近で出土したNo.1は脛骨、一括で取り上げた人骨の中には指の骨や寛骨、大腿骨の破片などが含まれていた。分析の詳細については、VIII-2に掲載した。遺構に伴う土器は出土していない。

第13号火葬土坑 (第460図)

西区一面の中央やや北西寄りにあるE-22グリッドに位置する。第12号火葬土坑が北西に近接して構築されている。規模は長軸116.0cm、短軸38.0cmを測り、深さは南北の平坦面で28.0cm、中央部のやや深いところで44.0cmである。軸方向はN-9°-Eをとり、西壁の中央部には送風口または煙道とみられる突出部が設けられている。

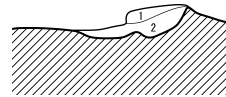
東西の両壁面は非常に良く赤く焼き締まっており、特に中央部および突出部付近を中心に良く焼けていた。中央部付近では確認面から第1層の下面まで壁面が焼き締まっているが、中央部から離れるにしたがって、次第に上部のみが焼けている。この状況から、中央のくぼみ付近で火を焚いたと考えられる。また、底面の一部にも焼けた痕跡が残っていた。

11号火葬土坑

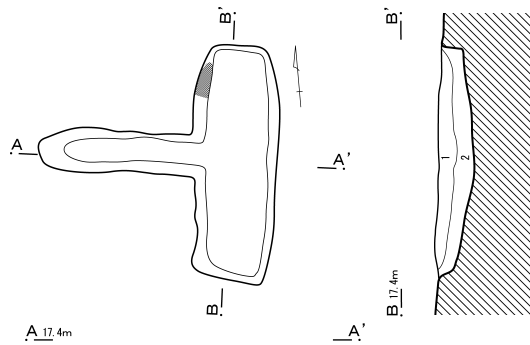
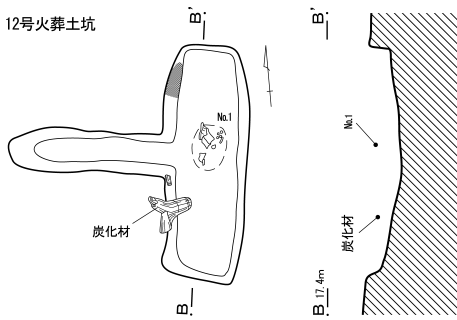


第11号火葬土坑

- 1 黒褐色土 10YR3/2 層の下端に焼土塊 人骨片7% しまりあり 粘性ややあり
- 2 黒色土 10YR2/1 炭化物層

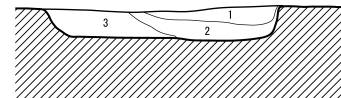


12号火葬土坑

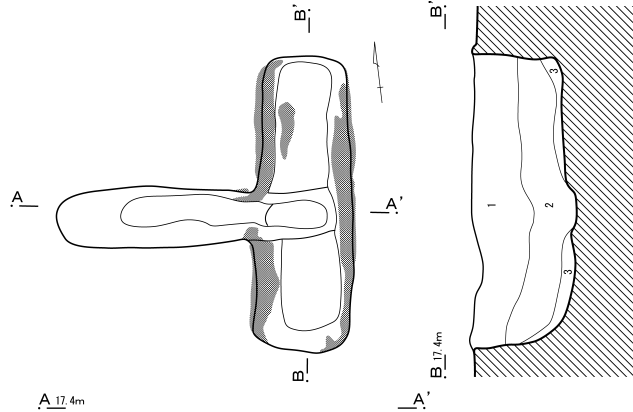
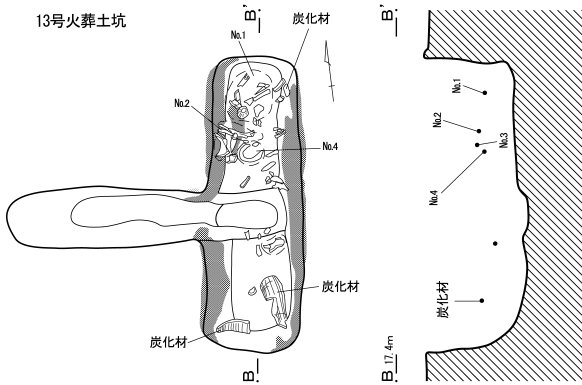


第12号火葬土坑

- 1 黒色土 N2/0 炭化材70% 炭化物の上部に人骨が散在 しまり弱い 粘性なし 炭化物層
- 2 黒褐色土 10YR3/2 しまりややあり 粘性ややあり
- 3 灰黄褐色土 10YR4/2 しまりややあり 粘性弱い

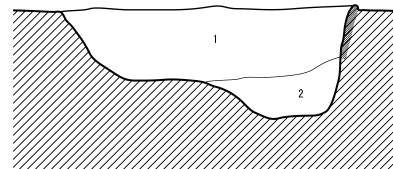


13号火葬土坑



第13号火葬土坑

- 1 黒褐色土 10YR3/1 焼土粒子(φ1~5mm)3% しまりあり 粘性あり
- 2 黒褐色土 2.5Y3/1 焼土ブロック(φ1~3cm)5%、炭化物25%、人骨片10% しまり弱い 粘性弱い
- 3 黄褐色土 2.5Y5/3 しまりややあり 粘性ややあり



0 1 m
1:30

第460図 火葬土坑 (3)

底面にも焼けた痕跡を残す例は、今回の調査では本遺構と第14号火葬土坑の2例のみである。

覆土は3層が確認された。第3層は掘り方と考えられ、第2層には焼土ブロック・粒子、炭化物、人骨片が多量に含まれていた。

遺構に伴う遺物としては、片岩の中形片が1点、人骨の破片が多数出土した。人骨については、部位や年齢の同定をおこなった。その結果、人骨は30代の可能性がある成人のもので、頬骨の特徴から男性であると判断された。人骨の部位は多岐にわたり、No.1、No.3～5では頭骨と歯牙が認められた。No.4には肋骨も含まれていた。分析の詳細については、VIII-2に掲載している。

第14号火葬土坑（第461図）

西区一面の中央やや北西寄りにあるF-22グリッドに位置する。西側5～6mに同様には、西側に突出部を設ける第12号火葬土坑、第13号火葬土坑が位置している。規模は長軸120.0cm、短軸43.5cmを測り、深さは南北にある平坦面で18.5cm、中央部の深いところで35.5cmである。軸方向はN-3°-Eをとり、西壁の中央部には、送風口または煙道部と思われる突出部が設けられている。

壁面および突出部の付け根付近が非常に赤く良く焼き締まっていた。壁面は、一様に全面が焼けているのではなく、中央部付近では確認面から底面までが焼けているが、南北へ離れるにしたがって次第に壁面上部のみが焼けた状態であった。焼き締まった壁面は非常に固く、厚さ1cmの範囲で赤色～赤褐色に変色していた。また、南北の平坦面の底面にも広く火を受けた痕跡が認められた。底面にまで被熱痕跡のある火葬土坑は、今回の調査では本遺構と第13号火葬土坑の2例しかない。焼けていなかったのは中央のくぼみと南北端のみであること、壁面の状況などから、他の火葬土坑と比べても、特に非常に良く焼かれたことがうかがえる。

覆土は4層まで確認された。第4層は中央部のく

ぼみに堆積し、焼土粒子を含む。第3層は薄い炭化材層で、人骨はその上の第2層から炭化材片とともに出土した。

遺構にともなう遺物としては、片岩の小片が2点と人骨片が出土した。人骨については、部位や年齢等の同定をおこなった。骨の形状から、人骨は男性ものである可能性があり、頭頂骨の特徴から20歳代であると推定された。出土した部位には頭骨、下肢骨、指の骨などがあり、南側で出土したNo.1～9には頭骨や足の骨である脛骨が含まれていた。分析の詳細についてはVIII-2に掲載した。

第15号火葬土坑（第461図）

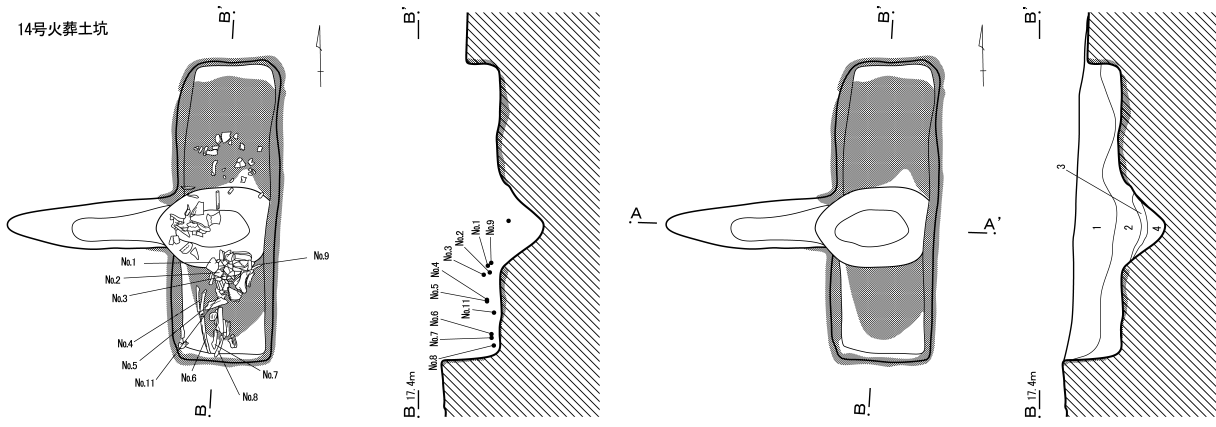
西区一面の東縁中央付近にあるH-21グリッドに位置する。遺構の最下部のみが確認できたとみられ、遺存状態は悪い。不整長方形の掘り込みと炭化材のみが検出された。掘り込みの規模は、長軸83.5cm、短軸39.0cmを測り、深さは南北の平坦面で8.0cm、中央の最深部で22.5cmである。軸方向はN-32°-Wをとる。他の火葬土坑にみられるような突出部が設けられていたかどうかは不明である。

覆土は2層が確認された。第1層は炭化材を多く含む層である。遺構にともなう土器は出土しなかった。

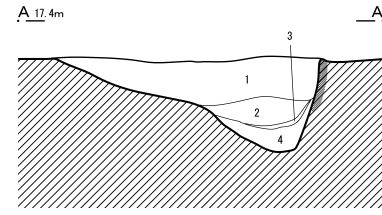
第16号火葬土坑（第461図）

西区一面の東縁中央付近のH-22グリッドに位置する。規模は長軸103.0cm、短軸34.0cmを測り、深さは27.0cmである。軸方向はN-13°-Wをとり、西壁の中央部には、送風口または煙道部とみられる突出部を設けている。突出部付近の壁面と南北壁の一部が赤く焼き締まっていた。壁面の焼け方は一様ではなく、南北壁では上部のみだが、突出部付近では底面近くまでが焼き締まっていた。

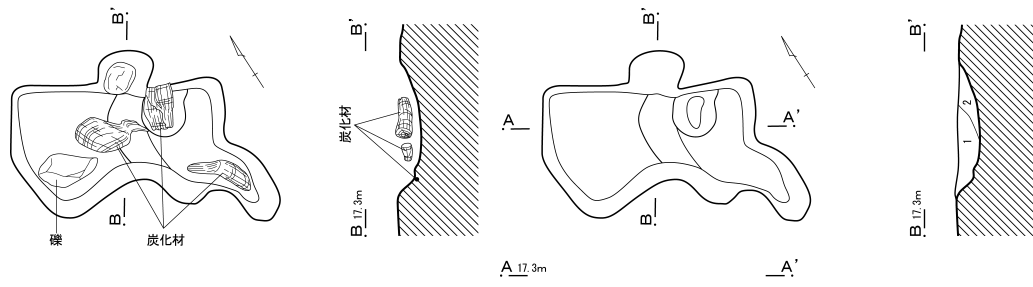
覆土は3層が確認された。第3層は掘り方の可能性があり、2層は炭化物層で、炭化材および人骨片を少量含んでいた。



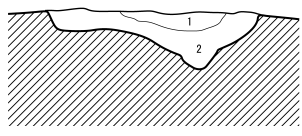
- 第14号火葬土坑
- | | | | | |
|---|-------|-----------|------------------------|--------------|
| 1 | 灰黄褐色土 | 10YR4/2 | 焼土粒子(φ1~5mm)5% しまりややあり | 粘性ややあり |
| 2 | 黒色土 | 10YR1.7/1 | 人骨、炭化材混入層 | しまり弱い 粘性弱い |
| 3 | 黒色土 | 10YR2/1 | 炭化物(材)層 | しまりなし 粘性なし |
| 4 | 灰黄褐色土 | 10YR4/2 | 焼土粒子(φ2~5mm)3% | しまり弱い 粘性ややあり |



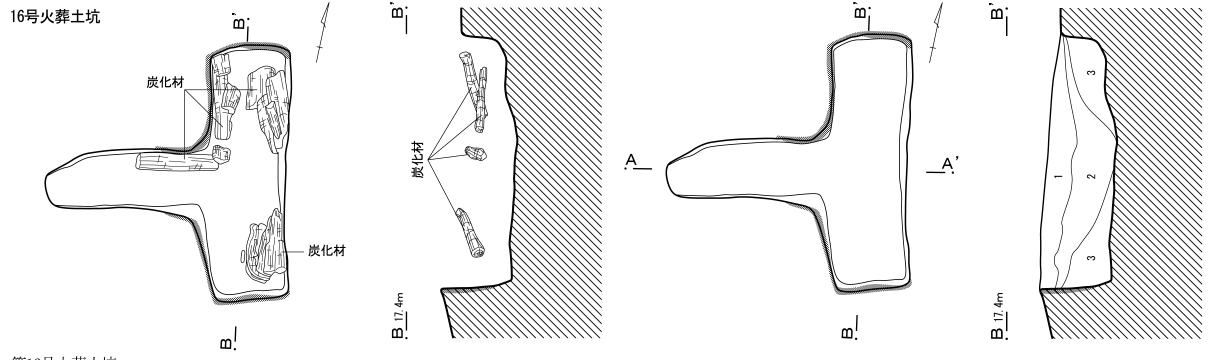
15号火葬土坑



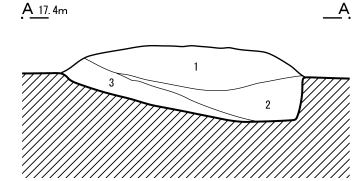
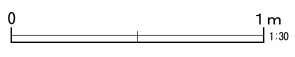
- 第15号火葬土坑
- | | | | | |
|---|-------|---------|---------|------------|
| 1 | 灰黄褐色土 | 10YR4/2 | 炭化材30% | しまり弱い 粘性弱い |
| 2 | 黒褐色土 | 10YR3/2 | しまりややあり | 粘性ややあり 覆土 |



16号火葬土坑



- 第16号火葬土坑
- | | | | | |
|---|-------|---------|---------------------|--------------|
| 1 | 灰黄褐色土 | 10YR4/2 | 焼土粒子10% 炭化物5% | しまりややあり 粘性弱い |
| 2 | 黒褐色土 | N2/0 | ほぼ100%炭化物層 人骨片を少量含む | しまり弱い 粘性弱い |
| 3 | 灰黄褐色土 | 10YR4/2 | しまりややあり | 粘性弱い |



第461図 火葬土坑 (4)

遺構にともなう遺物としては、人骨と炭化材が出土している。人骨については、部位や年齢の同定をおこなった。その結果、人骨は成人のもので、残っていた破片には肋骨や大腿骨の破片などの部位が含まれていたことがわかった。分析の詳細についてはVIII-2に掲載した。

第17号火葬土坑（第462図）

西区一面の東縁中央付近にあるH-22グリッドに位置する。規模は長軸93.0cm、短軸42.0cm、深さは28.5cmを測り、軸方向はN-14°-Eをとる。西壁の中央には、送風口または煙道部の痕跡とみられる突出部を設けている。壁面は良く焼けているが、範囲は一様ではない。中央部付近および突出部の付け根周辺は底面近くまで焼けているが、中央部から遠ざかるにつれて次第に上部のみに焼けた痕跡を残すようになり、南北の壁では上半部の壁面だけが焼けていた。東壁を横からみると、浅い椀形に焼けた壁面が広がっている状況である。良く焼けた部分では、変色した壁の厚さが1~1.5cmにおよぶ。

覆土は4層が確認された。最下層の第4層は炭化材層で、その上に第3層の焼土ブロック層、第3層に乗るようにして人骨片が少量検出された。第1層と第2・第3層の間には、上部の壁面が崩落したものと考えられる焼土塊が検出された。

人骨については、部位や年齢の同定をおこなった。その結果、人骨は10歳代の人のものであると推定された。遺存していた部位には上腕骨や四肢骨が含まれている。分析の詳細については、VIII-2に掲載した。

このほか、中世の在地の甕の胴部とみられる陶器の破片が1点、片岩の中形片が1点出土したが、図示できるものはなかった。

第18号火葬土坑（第462図）

西区一面の南寄りにあるF-25グリッドに位置する。規模は長軸116.0cm、短軸54.5cmを測り、深さは南北の平坦面で6.0cm、中央の最深部で16.0cmで

ある。軸方向はN-29°-Eをとる。西壁の中央部には、送風口または煙道部の痕跡とみられる突出部が設けられている。壁面は、中央部のくぼみを中心に赤く焼き締まっていた。覆土は3層が確認された。第1層・第2層は炭化物および炭化材層である。

遺構にともなう出土遺物は炭化材のみであった。

第19号火葬土坑（第462図）

西区一面の南西端にあるE-27グリッドに位置する。規模は長軸80.0cm、短軸44.5cmを測り、深さは南北にある平坦面で4.0cm、中央の最深部で20.0cmである。軸方向はN-11°-Eをとる。西壁の中央部には、送風口または煙道部とみられる突出部が設けられている。北壁の一部および突出部の南側の付け根は赤く焼き締まっていた。

覆土は5層が確認された。第2層・第3層は炭化物および炭化材の主体層で、第3層には焼土塊が、第2層には人骨片が多量に含まれていた。

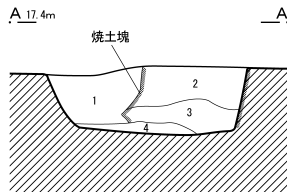
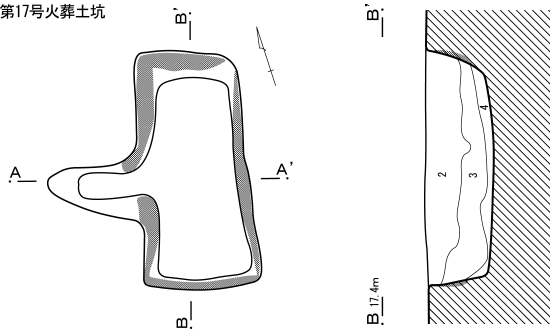
人骨については、部位や年齢について同定をおこなった。その結果、人骨は30歳代くらいの成人のもので、出土した破片には頭骨や大腿骨の破片などの部位が含まれていたことがわかった。分析の詳細については、VIII-2に掲載している。なお、遺構に伴う土器は出土しなかった。

第20号火葬土坑（第462図）

西区一面のH-26グリッドに位置する。遺存状態は悪く、遺構の下層の一部のみが確認された。現状での規模は長軸46.5cm、短軸30.5cm、深さは9.0cmを測る。軸方向はN-8°-Eをとり、本来西壁の中央であった部分には、送風口または煙道部とみられる突出部が設けられている。

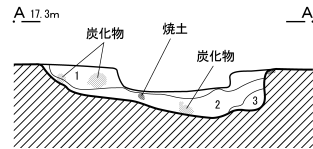
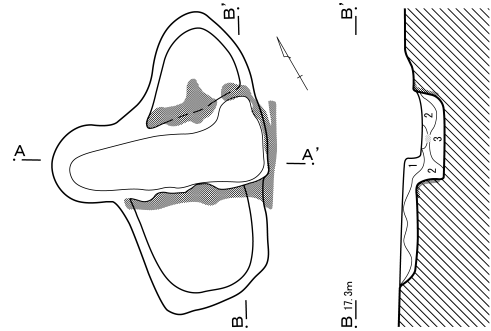
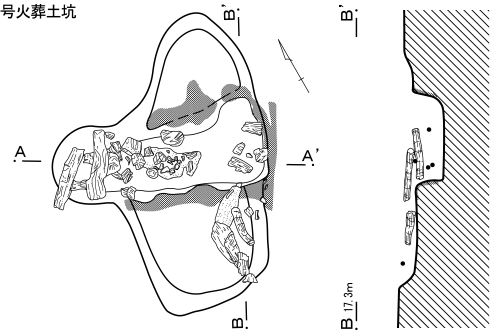
覆土は2層が確認され、第1層に炭化物および炭化材が含まれていた。遺構に伴う土器は出土しなかった。

第17号火葬土坑



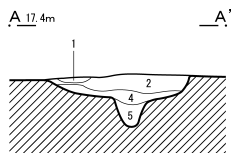
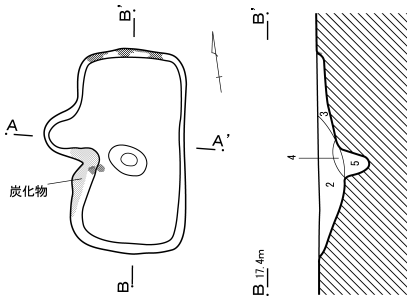
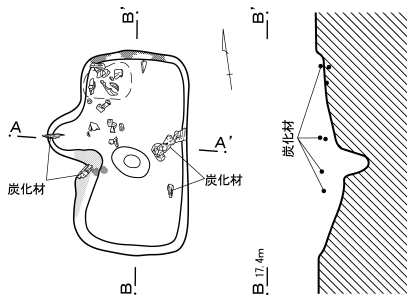
- 第17号火葬土坑
- 1 黒褐色土 7.5YR3/1 焼土ブロック1%混入 しまりあり 粘性弱い
 - 2 黒褐色土 7.5YR3/1 最下部に人骨片極少量 しまりあり 粘性弱い
 - 3 黒褐色土 7.5YR3/1 しまりあり 粘性弱い 焼土ブロック層
 - 4 黒褐色土 10YR3/1 炭化材35% しまり弱い 粘性ややあり

第18号火葬土坑



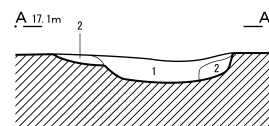
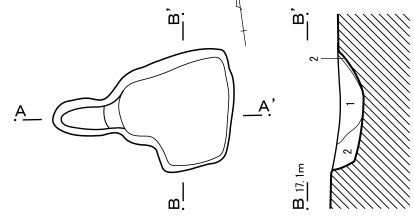
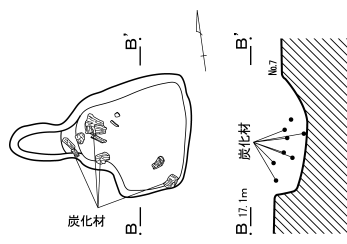
- 第18号火葬土坑
- 1 褐灰色土 7.5YR5/1 しまりあり 粘性ややあり
 - 2 黒色土 N2/0 しまりなし 粘性なし
 - 3 暗灰黄色土 2.5Y5/2 しまりややあり 粘性ややあり

第19号火葬土坑



- 第19号火葬土坑
- 1 灰黄褐色土 10YR4/2 しまりややあり 粘性ややあり
 - 2 暗褐色土 7.5YR1.7/1 炭化物90% 人骨3% しまり弱い 粘性弱い 炭化物層
 - 3 灰黄褐色土 10YR4/2 焼土塊(1~2cm)20% 炭化物40% しまりややあり 粘性弱い
 - 4 灰黄褐色土 10YR4/2 しまりややあり 粘性ややあり
 - 5 明褐色土 7.5YR1.7/1 しまり弱い 粘性弱い

第20号火葬土坑



- 第20号火葬土坑
- 1 黒褐色土 10YR3/1 炭化物多量 しまりなし 粘性なし
 - 2 褐灰色土 10YR4/1 炭化物少量 しまり強い 粘性あり



第462図 火葬土坑 (5)

第21号火葬土坑（第464図）

東区の中央やや南寄りにあるK-23グリッドに位置する。今回の調査で最も遺存状態の良い火葬土坑である。規模は長軸99.0cm、短軸41.0cmを測り、深さは南北の平坦面で28.5cm、中央の最深部で39.0cmである。主軸方向はN-25°-Eをとり、西壁の中央には、送風口または煙道部とみられる突出部が設けられている。

中央部付近および突出部の付け根あたりの壁面は赤く非常に良く焼き締まっていた。壁面の焼けた範囲は一樣ではなく、中央部に近いほど底面近くまで大きく焼けていた。

覆土は5層が確認された。第4・第5層は突出部の覆土で、第4層には壁の崩落土とみられる焼土ブロックが多量に含まれている。最下層である第3層には焼土ブロック、人骨の破片が多く含まれていた。第464図に示したように、人骨の上には焼土ブロックを多量に含む土が覆っていた。

出土人骨については、部位や年齢の同定をおこなった。本遺構については、人骨の遺存量や状況が最も良好な例であることから、No.を付して取り上げた全人骨片を含め、ほぼすべての人骨片について可能な限り同定をおこなった。その結果、人骨は成人のものとみられ、男性である可能性が指摘された。出土した部位は頭骨から下肢骨まで多岐にわたっている。頭骨片の出土位置が北半分に偏る傾向がみられることから、茶毘に臥した際に、北側に頭部を向けて安置した可能性が考えられる。分析の詳細については、VIII-2に掲載した。

このほかに、第463図に示した中世の在地産の鉢の破片が1点出土した。

第22号火葬土坑（第464図）

東区の中央やや南西寄りにあるK-24グリッド

第142表 第21号火葬土坑出土遺物観察表（第463図）

番号	種別	器種	口径	器高	底径	残存	胎土	焼成	色調	出土位置・備考	図版
1	在地	片口鉢	(24.0)	[5.4]	—	破片	石英	普通	褐灰		

に位置する。北側半分の遺存状態は悪い。現状での規模は長軸101.0cm、短軸44.0cmを測り、深さは南北の平坦面で10.0cm、中央の最深部で約15.0cmである。軸方向はN-12°-Eをとる。東壁の中央とみられる部分に、送風口または煙道部とみられる突出部を設けた痕跡が残る。西壁の極一部のみが赤く焼き締まっていた。

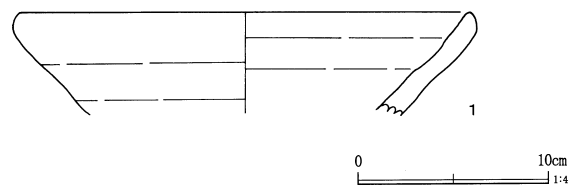
覆土は2層が確認された。第2層では炭化物および炭化材とともに人骨片が少量検出され、人骨片は特に第2層の上部から多く出土した。人骨については、部位や年齢の同定をおこなった結果、成人のものとみられ、華奢な形状であることから女性である可能性があることがわかった。人骨片の分布は中央のくぼみ周辺に偏っており、部位については頭骨や肋骨を含むようである。分析の詳細については、VIII-2に掲載した。遺構に伴う土器は出土していない。

第23号火葬土坑（第465図）

東区の南端中央やや西寄りにあるK-26グリッドに位置する。南側半分の遺存状態は悪い。現状での規模は長軸67.5cm、短軸39.0cmを測り、深さは北側に残る平坦面で15.0cm、中央の最深部で44.0cmある。軸方向はN-3°-Wをとり、東壁の中央部に突出部を設けていた可能性がある。

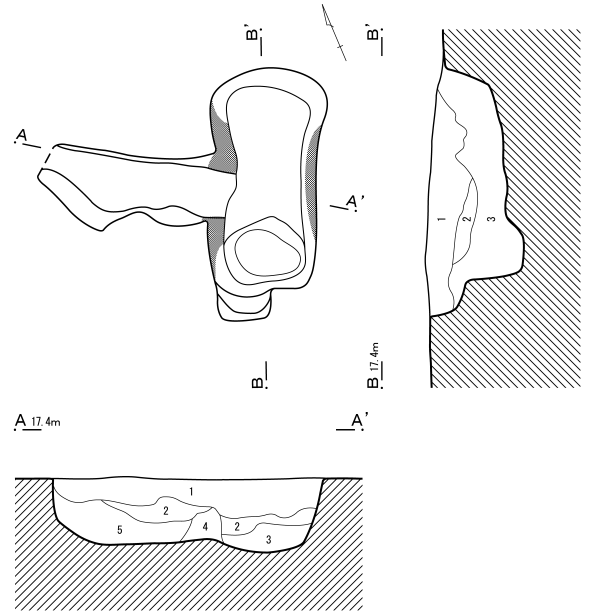
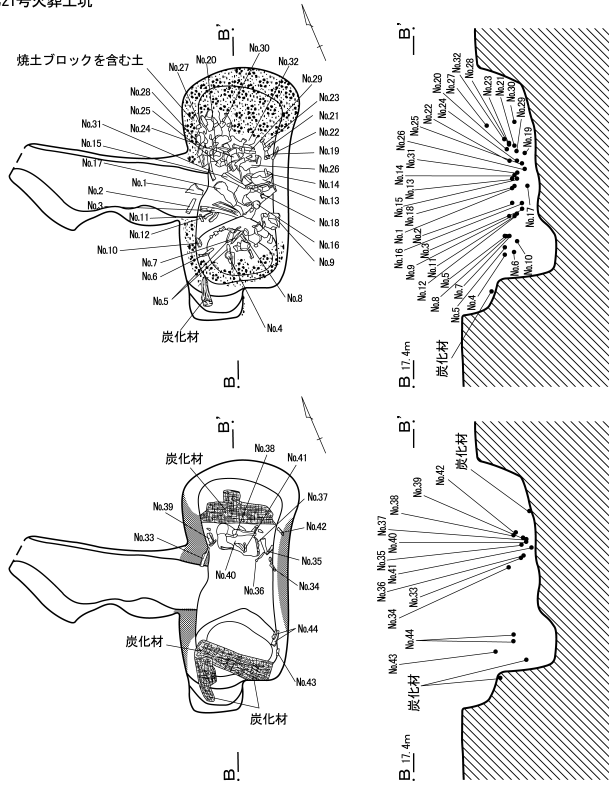
覆土は3層が確認された。第2層は灰白色の軽く軟らかい状態の灰が厚く堆積する灰層である。その下の第3層で、炭化物層の厚い堆積が確認された。第2層の灰の中から多くの人骨片が出土した。

人骨については、部位や年齢の同定をおこなった。



第463図 第21号火葬土坑出土遺物

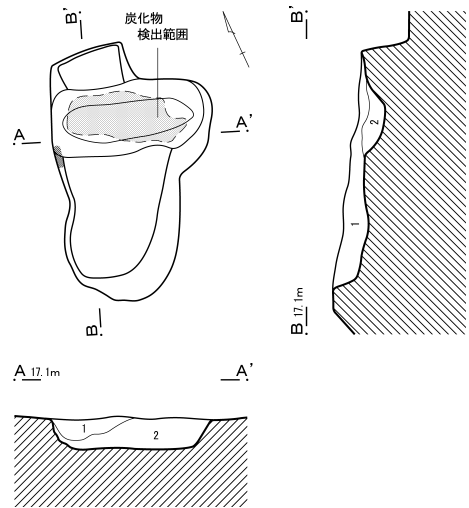
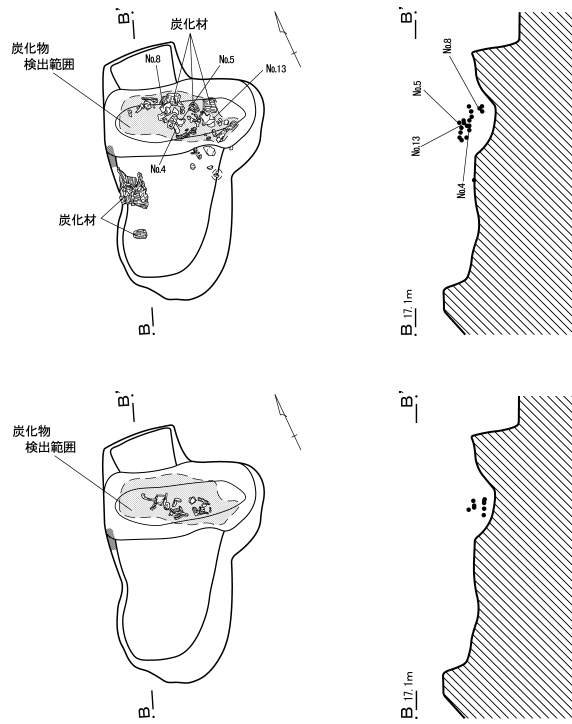
第21号火葬土坑



第21号火葬土坑

- 1 黒褐色土 10YR3/1 焼土ブロック(φ0.5~3cm)5%混入 しまりあり 粘性ややあり
- 2 黒褐色土 10YR3/1 炭化物(φ1~3cm)3%、人骨片2%含む しまり弱い 粘性ややあり
- 3 黒褐色土 10YR3/1 焼土ブロック(φ1~6cm)10%混入 人骨が一部破砕し、バラバラの状態が多く混入 しまりややあり 粘性ややあり 燃焼部
- 4 黒褐色土 10YR3/1 炭化物粒子(φ2~3mm)少量 焼土粒子(φ2~3mm)多量 焼土ブロック(φ2~5mm)多量 焼土を伴う壁の崩落層
- 5 黒褐色土 10YR3/2 炭化物粒子(φ2~5mm)少量 黄褐色土粒子(φ1~2mm)多量 しまり強い 粘性ややあり

第22号火葬土坑



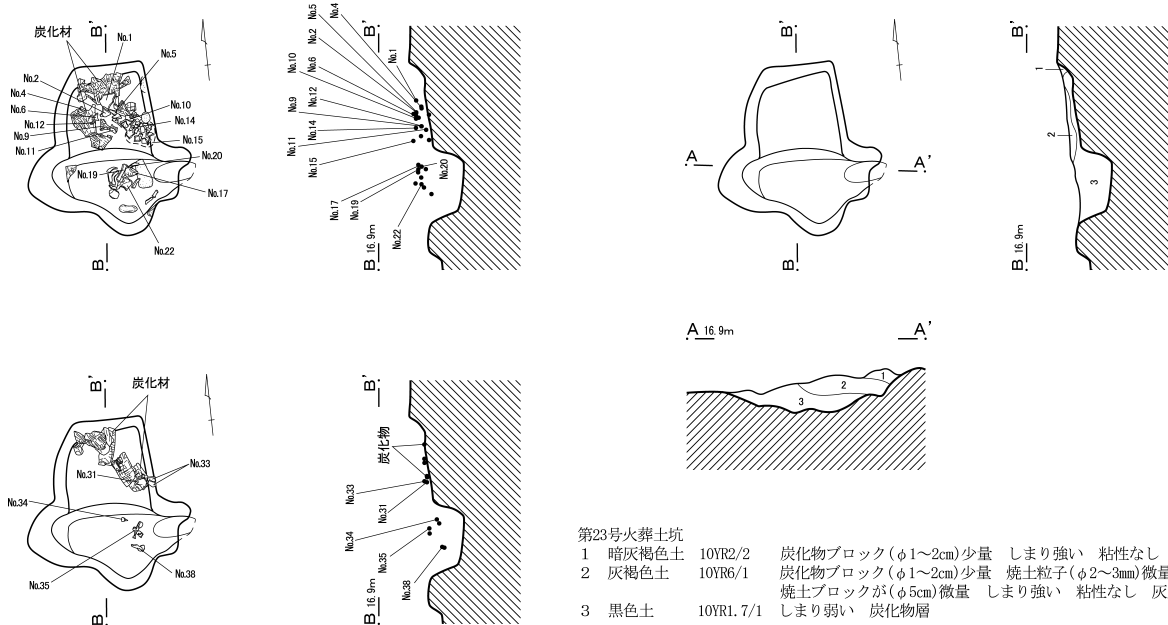
第22号火葬土坑

- 1 黄灰色土 2.5Y4/1 焼土粒子(φ1~3mm)2%
- 2 黒褐色土 N2/0 人骨片2%含む 炭化物層

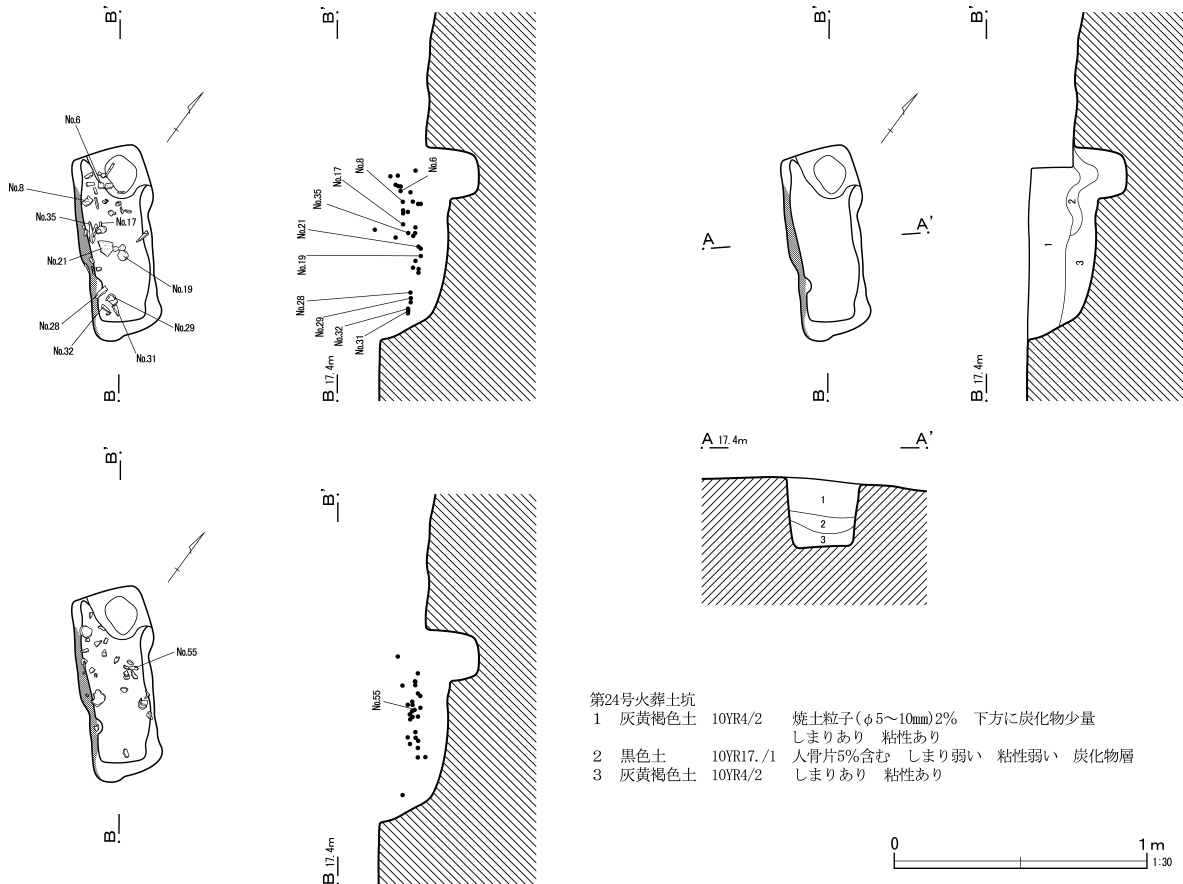


第464図 火葬土坑 (6)

第23号火葬土坑

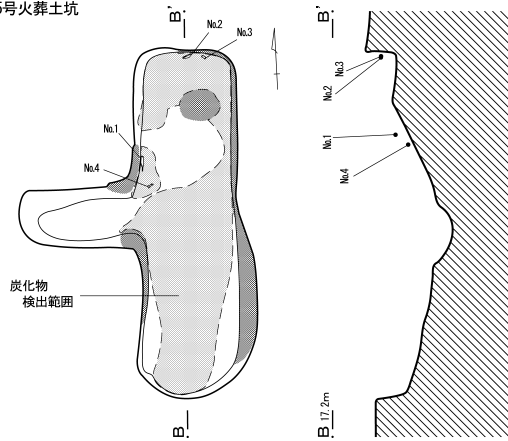


第24号火葬土坑



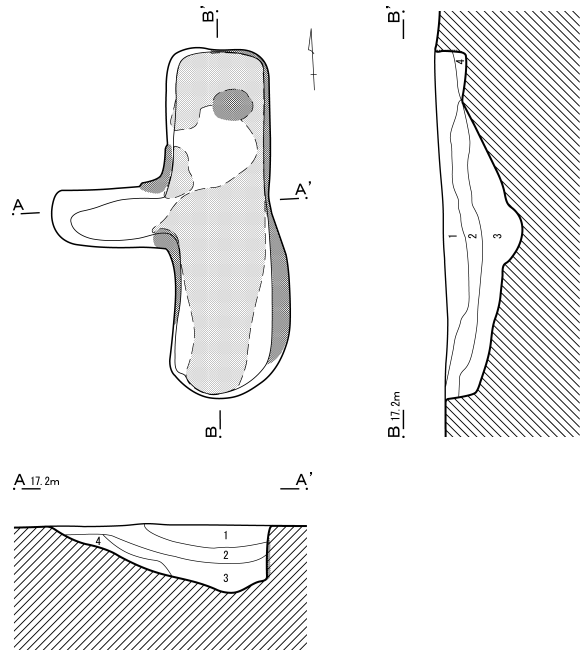
第465図 火葬土坑 (7)

第25号火葬土坑

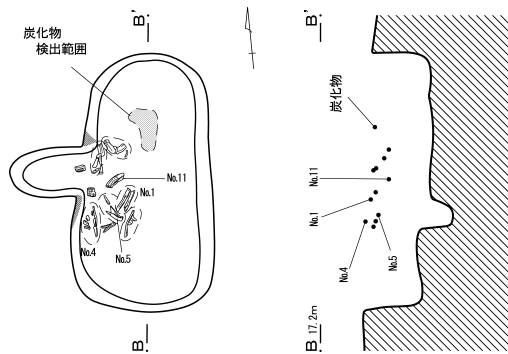


第25号火葬土坑

- 1 暗褐色土 7.5YR3/3 焼土粒子、炭化物微量 黄褐色地山粒子少量
- 2 褐色土 7.5YR4/6 黄褐色ブロック、焼土ブロック多量 炭化物少量
- 3 黒色土 N2/ 炭化物主体 焼土ブロックが局所的に混入
- 4 赤褐色土 2.5YR3/3 底面の被熱焼土化した部分か焼土ブロック壁面の崩落

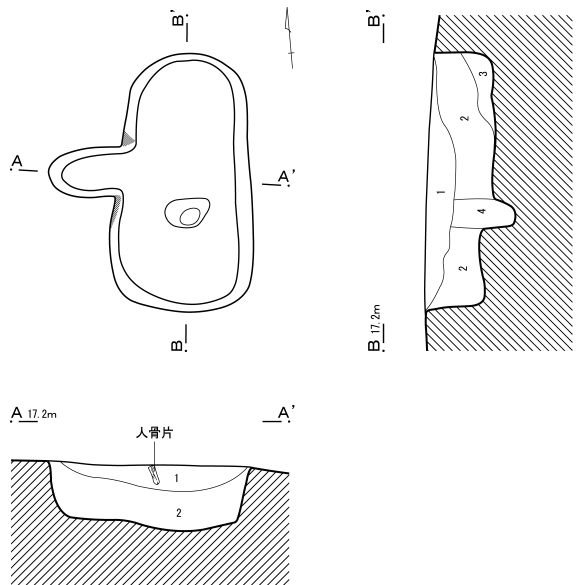


第26号火葬土坑



第26号火葬土坑

- 1 黒褐色土 10YR3/1 炭化物多量 部分的に炭化物の純層焼土粒子少量 しまりなし
- 2 黒褐色土 10YR3/1 焼土粒子、焼土ブロック、炭化物わずかに含む 黄褐色土ブロックわずかに含む しまりなし
- 3 褐灰色土 10YR4/1 しまりなし
- 4 黒褐色土 10YR3/1 焼土、炭化物少量含む しまりあり 粘性あり



第466図 火葬土坑 (8)

その結果、人骨は成人のものとみられ、全体的に華奢な形状であることから、女性の可能性があることが指摘された。出土した部位は頭骨や指骨、大腿骨や肩甲骨など多岐にわたり、特に中央部の北側では頭骨の破片が多く出土した。分析の詳細については、

VIII-2に掲載した。

第24号火葬土坑 (第465図)

東区の東縁南側にあるM-24、N-24グリッドに位置する。北側半分の上層は大きく壊されていた。

現状での規模は長軸73.5cm、短軸28.0cmを測り、深さは南側の平坦面で20.5cm、中央の最深部で37.5cmある。軸方向はN-45°-Wをとる。西壁は中央付近を中心に赤く焼き締まっていた。焼き締まった壁面は、底面近くまで焼けた中央部から離れるにしたがって次第に上部のみが焼けた状態になっている。

覆土は3層が確認された。第3層は掘り方の可能性があり、第2層の炭化物層からは人骨の破片が出土した。出土人骨については、部位や年齢の同定をおこなった。その結果、人骨は成人のものともみられ、部位では上腕骨や大腿骨、脛骨など四肢骨が含まれていた。分析の詳細は、VIII-2に掲載した。

第25号火葬土坑（第466図）

東区の中央西寄りにあるJ-22グリッドに位置する。規模は長軸137.0cm、短軸45.0cmを測り、深さは浅いところで16.0cm、中央の最深部で31.0cmである。軸方向はN-3°-Eをとり、西壁の中央に送風口または煙道と見られる突出部が設けられている。東西の壁および突出部の付け根は赤く焼き締まっており、底面近くまで達していた。北側の一部では、底面が被熱赤化していた。また、底面には薄く炭化物が広がっていた。

覆土は4層が確認された。最下層に焼土ブロックを含む炭化物層が形成されていたが、形の残る炭化材は遺存していなかった。

遺構にともなう遺物としては、かわらけの小破片と人骨片が出土した。人骨については、部位や年齢について同定をおこなったが、その結果、肋骨や四肢骨の破片が含まれていることがわかった。図示できる遺物はなかった。

第26号火葬土坑（第466図）

西区二面の中央やや北寄りのG-22グリッドに位置する。規模は長軸103.0cm、短軸48.0cmを測り、深さは南北の平坦面で26.0cm、中央の最深部で35.5cmである。軸方向はN-6°-Eをとり、西壁中央に

は、送風口または煙道部とみられる突出部が設けられている。突出部の付け根付近の一部の壁面が赤く焼き締まっていた。

覆土は4層が確認された。第1層は炭化物層で、焼土粒子を含み、第1層の下面付近から人骨が出土した。第2～第4層は掘り方であると考えられる。

人骨は突出部付近を中心に出土した。人骨については、部位や年齢の同定をおこなった。その結果、成人のものである可能性が指摘された。また、出土した人骨のなかには肋骨や四肢骨の破片が含まれていた。分析の詳細は、VIII-2に掲載した。

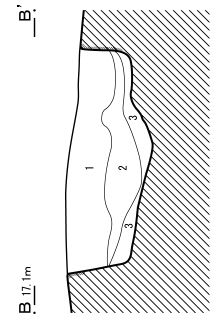
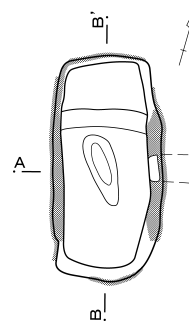
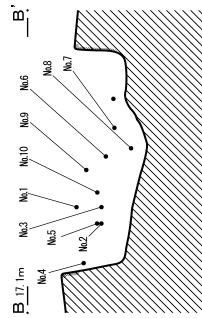
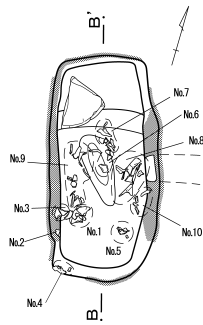
第27号火葬土坑（第467図）

西区二面の南端中央にあるG-28グリッドに位置する。規模は長軸88.5cm、短軸42.0cmを測り、深さは南北の平坦面で21.5cm、中央の最深部で32.5cmある。主軸方向はN-18°-Wをとり、東壁の中央部には、送風口または煙道部とみられるトンネル状の突出部を設けている。東西南北の壁面は部分的に赤く良く焼き締まっており、中央付近および突出部の付け根付近では焼き締まって固くなった壁が底面近くまで達していた。焼けて赤色～赤褐色に変色した壁面の厚さは1.0～1.5cmにおよぶ。トンネル部分内面の天井の一部でも壁が赤く焼き締まっていた。中央部から離れるほど、焼けた壁面は上部のみに限られる状況から、中央部で火を焚いたと推測される。

覆土は4層確認された。1層には壁面の崩落とみられる焼土ブロックが混入し、2層には炭化材片と人骨片が多量に含まれていた。3層は掘り方である。4層にも細かい人骨片が少量含まれることから、突出部外へ流れ出た覆土の一部と考えられる。北西では大きめの扁平な礫が1点出土した。

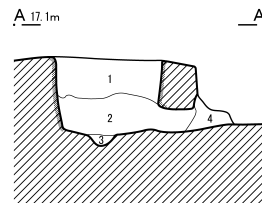
出土した人骨は細かい破片のみである。これらの人骨について、部位や年齢の同定をおこなった。その結果、成人のものであると判断され、大腿骨の特徴から男性であることが推定された。部位については、頭骨、四肢骨、肋骨などの破片が含まれていた。

第27号火葬土坑

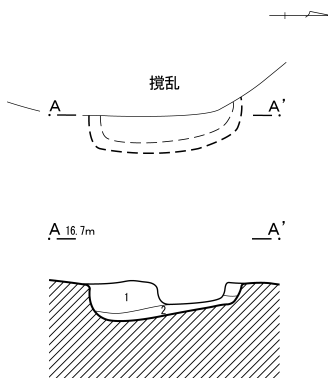


第27号火葬土坑

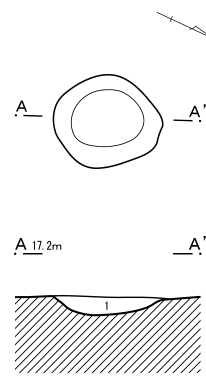
- | | | | |
|---|----------|-----------------|---|
| 1 | 褐灰色土 | 10YR4/1 | 炭化物(φ1~2cm)3%、焼土粒子(φ1~3mm)2%
焼けた壁の崩落ブロック少量 しまりあり
粘性強い |
| 2 | 褐灰色土・黒色土 | 10YR4/1・10YR2/1 | 炭化材の断片多量 人骨(破砕状態)を含む
しまりあり 粘性あり |
| 3 | 褐灰色土 | 10YR4/1 | しまりややあり 粘性ややあり |
| 4 | 褐灰色土 | 10YR4/1 | 人骨片、炭化物少量 しまりあり 粘性ややあり |



第28号火葬土坑



第29号火葬土坑



第28号火葬土坑

- | | | | |
|---|-------|---------|---------------------|
| 1 | 黒色土 | 10YR2/1 | 炭化物多量 しまりなし
粘性なし |
| 2 | 浅黄橙色土 | 10YR8/3 | しまりなし 粘性なし 灰層 |

第29号火葬土坑

- | | | | |
|---|-----|---------|--------------------------|
| 1 | 黒色土 | 10YR2/1 | 炭化物多量 骨片含む
しまり弱い 粘性弱い |
|---|-----|---------|--------------------------|



第467図 火葬土坑 (9)

分析の詳細については、VIII-2に掲載した。

第28号火葬土坑 (第467図)

西区二面の中央南寄りにあるG-24グリッドに位置する。火葬土坑の最下層のみが検出された状態で、さらに西側半分が攪乱によって壊されており、遺存状態は悪い。現状での規模は、長軸59.0cm、短軸15.0cm、深さは15.5cmを測る。軸方向はN-0°をとる。覆土は2層確認された。1層は炭化物層、2層は灰層である。

第29号火葬土坑 (第467図)

東区N-24グリッドに位置する。第24号火葬土坑の下で検出された。遺構の上面の大半が第24号火葬土坑に壊され、中央部のくぼみのみが検出された。現状での規模は、長軸43.0cm、短軸36.5cm、深さは5.0cmを測る。軸方向はN-18°-Wをとる。

覆土は炭化物層1層で、人骨片を含む。人骨については、部位や年齢について同定をおこなった。その結果、人骨は成人のものと同定され、四肢骨や腰椎の一部などの部位が含まれていたことがわかった。分析の詳細については、VIII-2に掲載した。

10. 溝跡

第3次調査の発掘調査において溝跡は、第268～582号溝跡まで番号を付した。一部溝跡が他の遺構などに番号の変更が生じ欠番を含む。また、第2次調査において付した第2・4・127・130・180・220号溝跡は、本調査区に連続するため同じ通し番号を付した。

調査区は、中央に南北方向の用水路を挟んで西区と東区に区分される。このため幅5mほどが未調査区域として存在する。

調査区西区および東区には、古墳時代後期、奈良・平安時代、中世の大きく三時期の溝跡が存在し、土地利用の問題と考え合わせ溝跡のあり方が異なっている。

古墳時代の溝跡は、重複関係などから二時期の土地利用のあり方が指摘できる。第一の時期は、第411号溝跡を中心として居住区を大きく取り囲むように弧を描いている。さらにこの溝跡が、南東方向に直線的に伸びる第452号溝跡および第352号溝跡によって連結され、低位地形の場所に排水されていると考えられる。一方、第二の時期は、第290・296・304・345・372・504号溝跡のように、北東から南西方向に直線的に伸びる溝跡が認められる。

このほか、この時期の溝跡は、短く細長い溝跡が数条の単位で平行して存在し、中には、一部直交する溝跡も見られる。第542・472号溝跡周辺や第481号溝跡周辺などでは、溝跡が用排水などに使われたのではなく、むしろ、畑などの畦に利用された痕跡の可能性も指摘できる。

奈良・平安時代では古墳時代後期の様相とは大きく異なる。また、奈良時代と平安時代でも様相を変えている。

まず、奈良時代の溝跡は、細長い溝跡が第390号溝跡のように南北方向に走るものと、第389号溝跡のように東西方向に走るものが存在する。また、東区では地形に沿って北西から南東方向に伸びる第301・320号溝跡が存在する。

平安時代の溝跡は、まず、奈良時代の溝跡に平行するように第130・302号溝跡が存在し、造り替えと考えられる。二条が平行することから道路の可能性もあり、奈良時代の溝跡の造り替えによって道幅が広がった可能性もある。

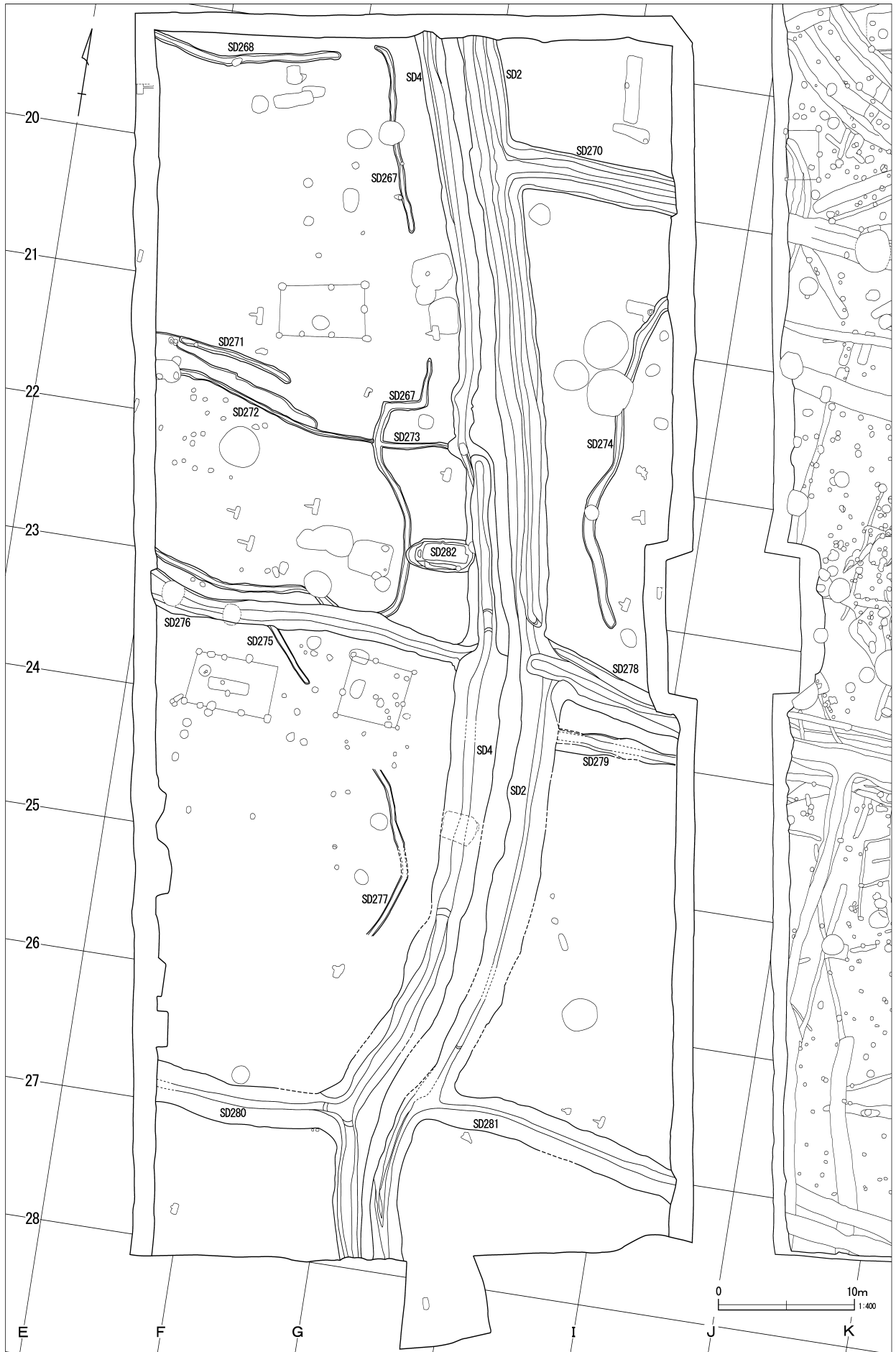
一方、東西南北を意識した幅広い溝跡が出現する。調査区北端に第286号溝跡を検出した。東西方向にほぼ直線的に伸びる。本溝跡からは大量の平安時代の遺物を検出した。本溝跡からの出土遺物は、須恵器坏526片、高台付埴429片、高台付皿2片、内黒土器14片、このほか、灰釉陶器埴・皿、緑釉陶器埴が出土している。第2次調査の第3号溝跡と同様の時期であると考えられる。第3号溝跡は、建物跡の区画溝跡であったのに対し、本溝跡は規模も大きく、東西方向に走り土地利用の区画溝であると考えられる。このほか、第325・419・496号溝跡が東西方向に伸びる。

さらに、第486～488号溝跡は南北方向に伸びる。これらの溝跡は居住域を大きく区画する溝跡であり、この溝跡が条里施行に起因するものかは不明である。しかし、第286号溝跡と第2次調査の最北端で検出した第95号溝跡との距離は103mである。

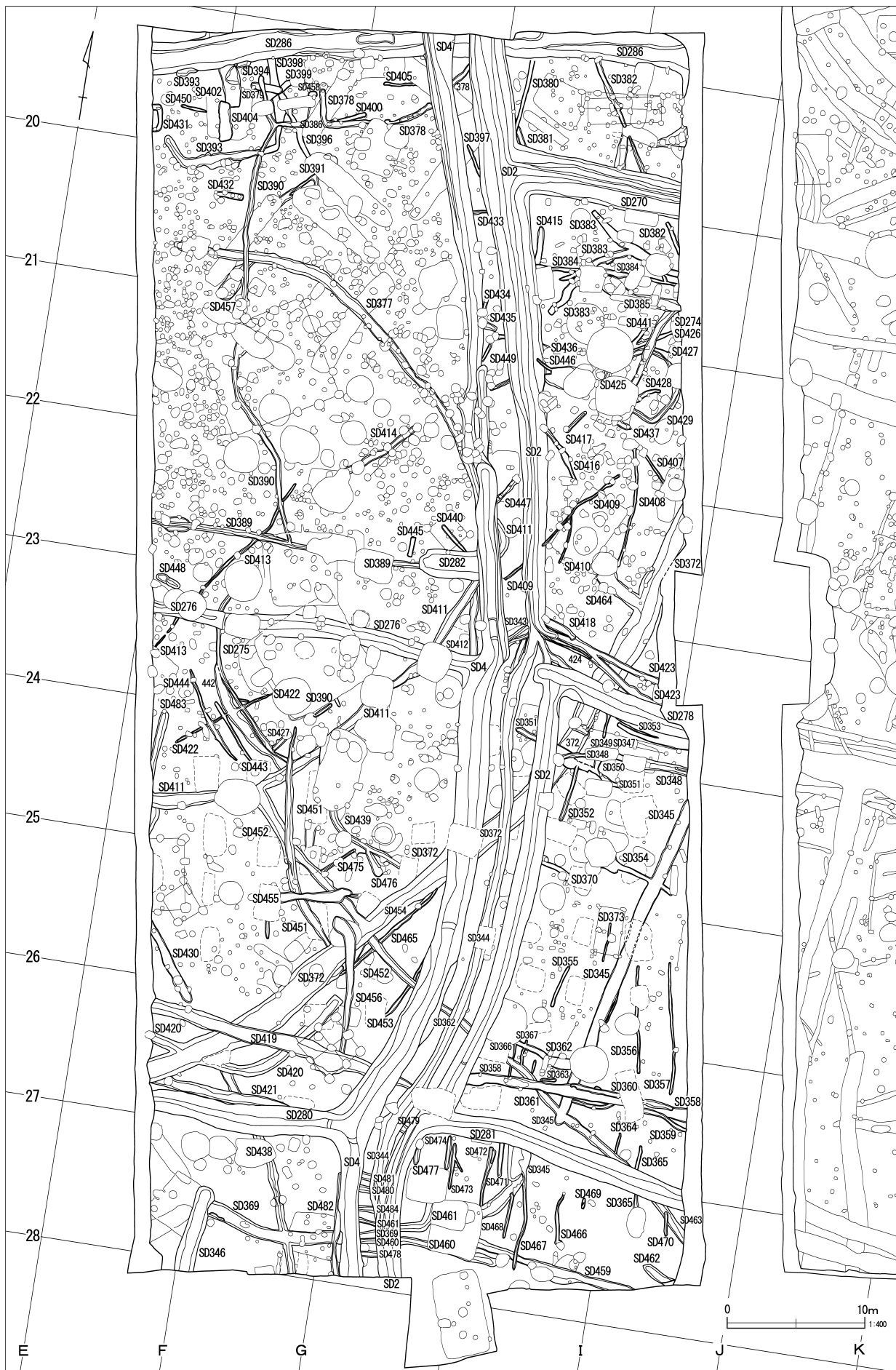
中世の溝跡はいずれも規模が大きく、薬研堀である。溝跡の全体の形状は障子堀の呈を持っている。溝跡の幅は約2.2m前後で広く、深さも90cm以上を測り、容易に溝を横切ることにはできない。特に、第2号溝跡および第4号溝跡は第2次調査区からの延長であり延べ150mに及ぶ。さらに、南側の調査区に続いており、第4次調査においても検出されている。

いずれの時期においても溝跡のあり方は、遺跡の存在形態と密接に係わり合い、低地の遺跡における用排水機能を兼ね備えた溝がどのように配置され、遺跡全体の環境を整備し、集落として機能する工夫がされていたものと考えられる。

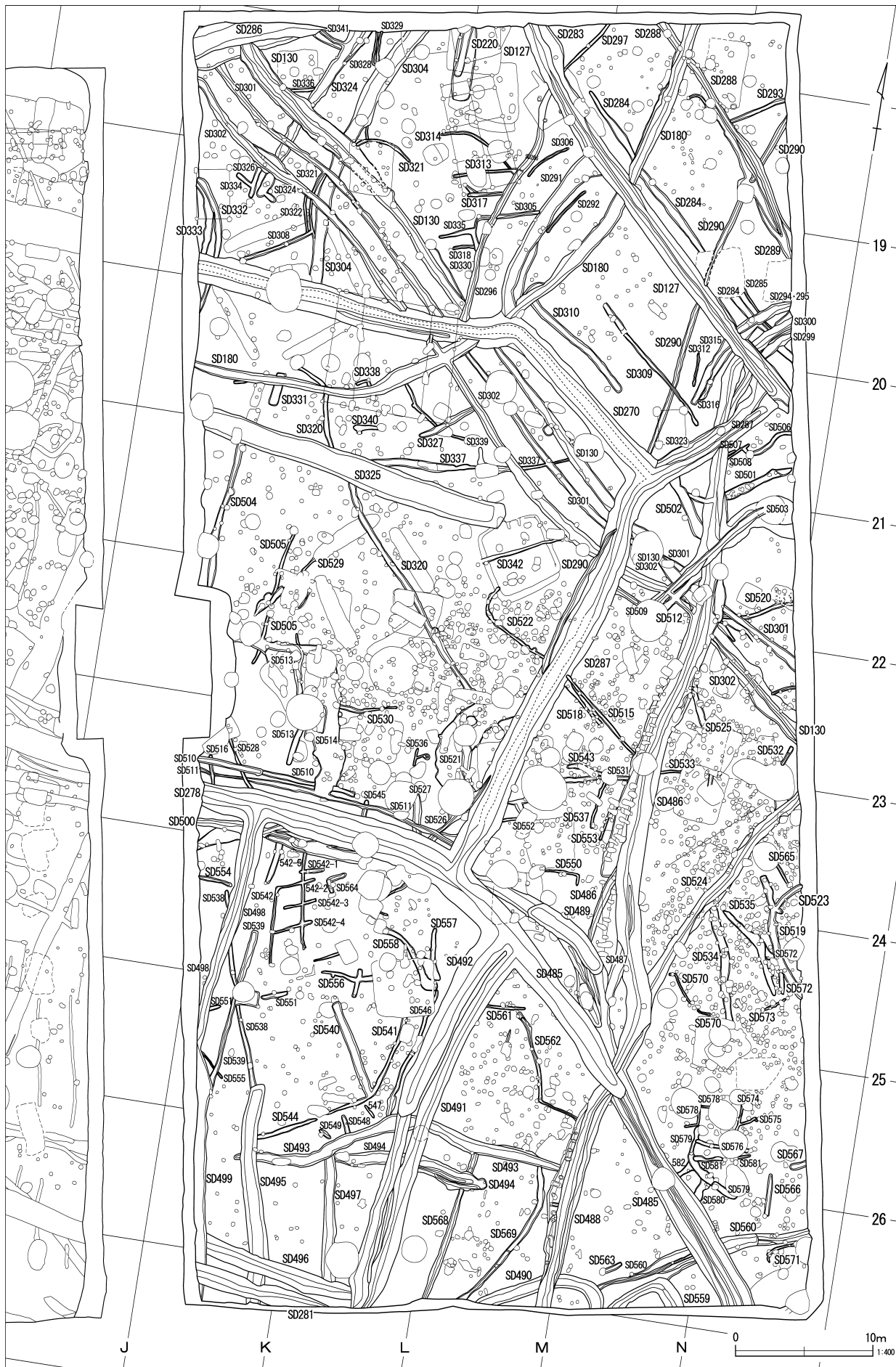
以下、各溝跡について記載する。



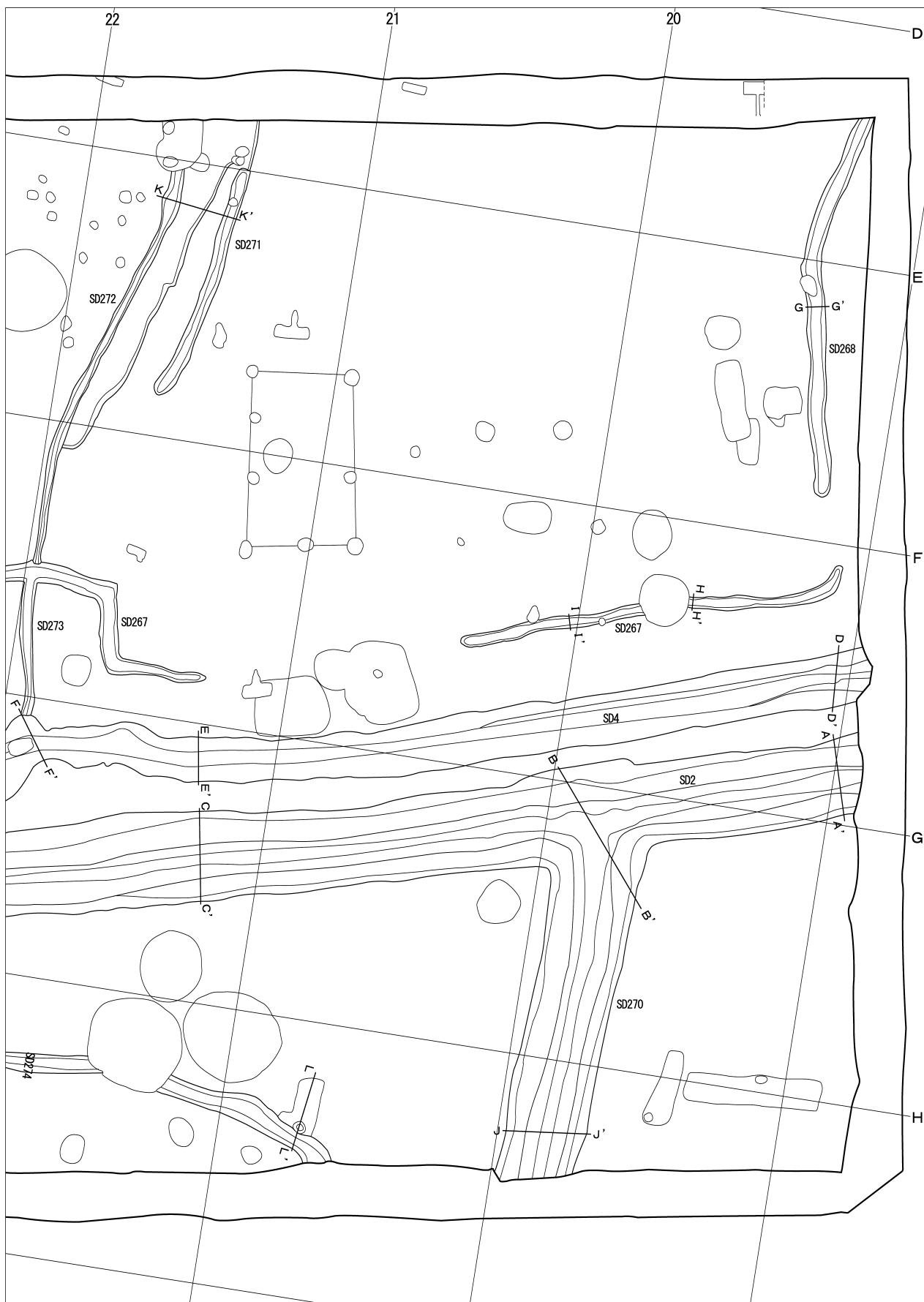
第468图 沟迹全体图 西区一面



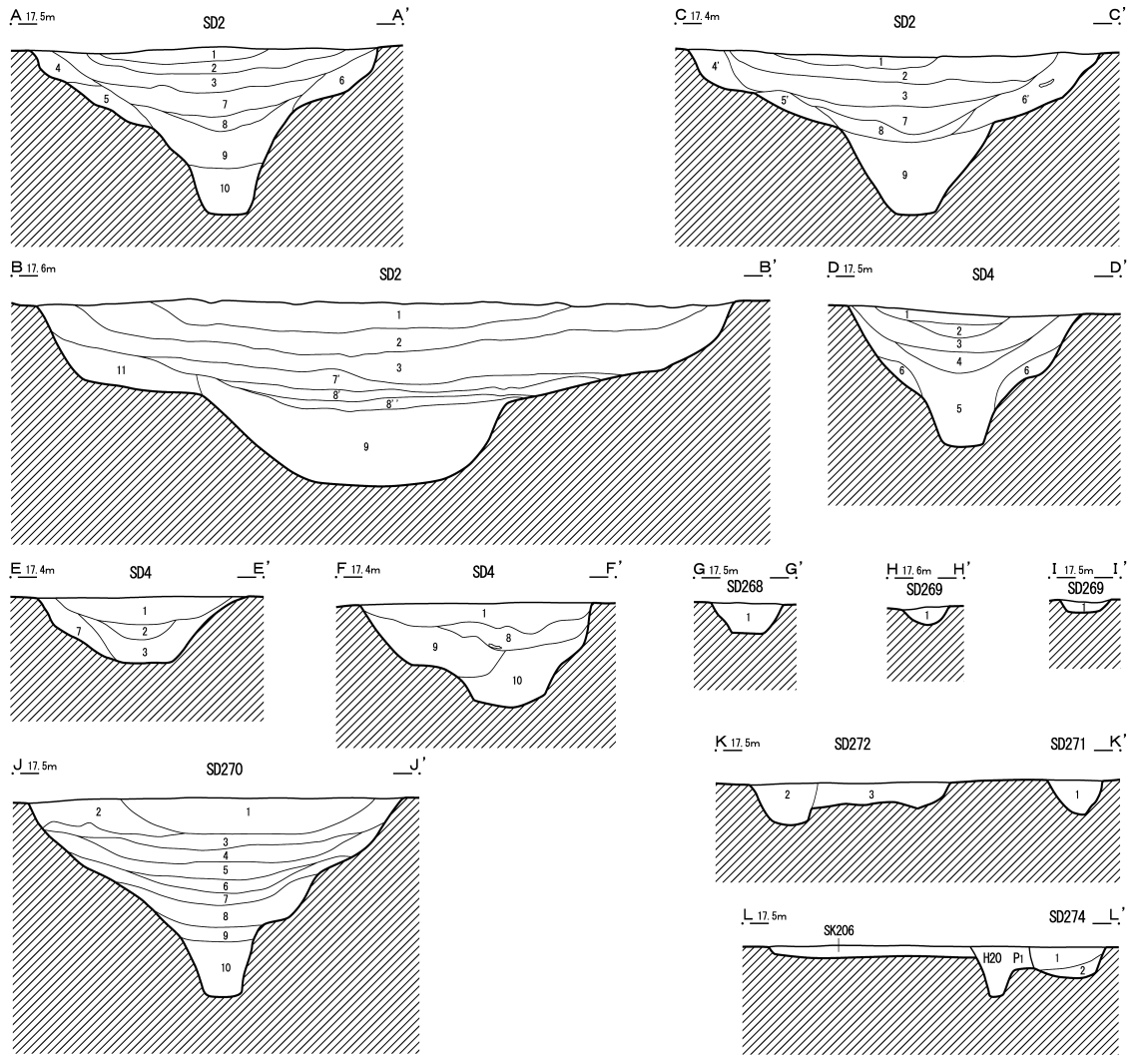
第469图 沟迹全体图 西区二面



第470图 溝跡全体図 東区



第471图 西区一面沟迹 (I)



第2号溝跡 (A-A'、B-B'、C-C')

- | | | | |
|-----|--------|----------|----------------------------------|
| 1 | オリブ灰色土 | 2.5GY6/1 | マンガン多量 酸化鉄
しまり、粘性強い |
| 2 | オリブ灰色土 | 10Y6/1 | 酸化鉄多量 しまり、粘性強い |
| 3 | 灰色土 | 10Y6/1 | 酸化鉄少量 しまり、粘性強い |
| 4 | 褐灰色土 | 10YR5/1 | 酸化鉄 しまり、粘性強い |
| 4' | 灰オリブ色土 | 7.5Y6/2 | 酸化鉄多量 しまり、粘性強い |
| 5 | 灰色土 | 7.5Y4/1 | 地山粒子多量 しまり、粘性強い |
| 5' | 褐灰色土 | 10YR5/1 | 地山 (灰オリブ色土7.5Y6/2) 粒子混入 しまり 粘性強い |
| 6 | 灰色土 | 7.5Y | 灰褐色土多量 しまり、粘性強い |
| 6' | 灰色土 | 7.5Y5/1 | 酸化鉄 しまり、粘性強い |
| 7 | 灰色土 | 7.5Y4/1 | 8層の土が粒状に混入 しまり、粘性強い |
| 7' | 灰色土 | 7.5Y6/1 | マンガンがしみ状に多量 しまり、粘性強い |
| 8 | オリブ灰色土 | 2.5GY5/1 | しまり、粘性強い |
| 8' | 灰色土 | 7.5Y6/1 | 腐植質多量 しまり、粘性強い |
| 8'' | 灰色土 | 5Y5/1 | 炭化物少量 しまり、粘性強い |
| 9 | オリブ黒色土 | 7.5Y3/1 | しまり、粘性強い |
| 10 | オリブ黒色土 | 7.5Y3/1 | 青灰色土粒子 (地山) 多量 しまり、粘性強い |
| 11 | 黒褐色土 | 2.5Y3/1 | 炭化物多量 しまり、粘性強い |

第4号溝跡 (D-D'、E-E'、F-F')

- | | | | |
|----|--------|----------|-------------------------------|
| 1 | 灰色土 | 7.5Y6/1 | 酸化鉄多量 マンガン含む 粘性あり |
| 2 | 灰色土 | 7.5Y5/1 | マンガン多量 粘性あり |
| 3 | オリブ灰色土 | 2.5GY6/1 | 酸化鉄多量 しまり、粘性あり |
| 4 | オリブ灰色土 | 5GY5/1 | マンガン少量 しまり、粘性あり |
| 5 | オリブ黒色土 | 7.5Y3/1 | 酸化鉄少量 青灰色土 (地山) 混入 しまりあり 粘性強い |
| 6 | 灰オリブ色土 | 7.5Y4/2 | 青灰色土粒子 (地山) 多量 しまりあり 粘性強い |
| 7 | 黒褐色土 | 10YR3/1 | しまりあり 粘性ややあり |
| 8 | 灰色土 | N6/ | 粘性強い |
| 9 | 暗灰色土 | N3/ | しまり、粘性あり |
| 10 | 暗灰色土 | N3/ | 有機物 (葉など) 層状に混入 粘性強い |

第268号溝跡 (G-G')

- | | | | |
|---|------|---------|-------------------------|
| 1 | 灰白色土 | 10YR7/1 | 酸化鉄多量 マンガン粒子含む しまり、粘性強い |
|---|------|---------|-------------------------|

第269号溝跡 (H-H'、I-I')

- | | | | |
|---|------|---------|----------------|
| 1 | 灰白色土 | 10YR7/1 | 酸化鉄多量 しまり、粘性強い |
|---|------|---------|----------------|

第270号溝跡 (J-J')

- | | | | |
|----|---------|----------|-----------------------|
| 1 | 明オリブ灰色土 | 2.5GY7/1 | 酸化鉄多量 しまり、粘性強い |
| 2 | 明緑灰色土 | 7.5GY7/1 | マンガン多量 酸化鉄含む しまり、粘性強い |
| 3 | 明オリブ灰色土 | 2.5GY7/1 | 酸化鉄少量 |
| 4 | 明オリブ灰色土 | 5GY7/1 | 酸化鉄・マンガン含まない |
| 5 | 灰色土 | 5Y6/1 | マンガンがしみ状に混入 |
| 6 | 灰白色土 | 5Y7/1 | 腐植質 (木枝が主体) 多量 |
| 7 | 黄灰色土 | 2.5Y6/1 | 炭化物含む |
| 8 | オリブ灰色土 | 7.5Y3/1 | しまり、粘性強い |
| 9 | オリブ灰色土 | 7.5Y3/1 | 青灰色土粒子多量 しまり、粘性強い |
| 10 | オリブ黒褐色土 | 7.5Y3/1 | 青灰色粘土主体 |

第271号溝跡 (K-K')

- | | | | |
|---|-------|---------|--------------------------|
| 1 | 灰黄褐色土 | 10YR5/2 | 炭化物含む ローム粒子少量 しまり強い 粘性あり |
|---|-------|---------|--------------------------|

第272号溝跡

- | | | | |
|---|-------|---------|---------------------------------|
| 2 | 灰黄褐色土 | 10YR5/2 | 炭化物含む ローム粒子少量 しまり強い 粘性あり |
| 3 | 灰黄褐色土 | 10YR5/2 | 炭化物・赤色粒子・ロームブロック粒子含む しまり強い 粘性あり |

第274号溝跡 (L-L')

- | | | | |
|---|------|---------|------------|
| 1 | 黒褐色土 | 10YR3/2 | しまりあり 粘性弱い |
| 2 | 黒褐色土 | 2.5Y3/1 | しまりあり 粘性弱い |



第472図 西区一面溝跡 (2)

第2号溝

西区一面の北端F-19グリッドから南端のG-27グリッドに位置する。溝跡は南北方向に伸び、南側は調査区域外に伸びる。北側は第2次調査の西区で検出されており連続して繋がる。本溝跡の途中で三箇所、東方向に分岐する溝跡を検出した。北側に第270号溝跡、中央に第278号溝跡、南側に第281号溝跡である。本溝跡の西側には第4号溝跡が平行して検出された。

規模は、全長90.4mである。第2次調査で検出した長さは59.3mである。溝幅はG-20グリッドで290cm、H-27グリッドで220cm、G-28グリッドで170cmである。深さはG-22グリッド76.8cm、G-28グリッド11.2cmである。断面形態は薬研堀である。

出土遺物は、第473図1～7が在地産の片口鉢である。8・12は内耳鍋の破片、14・15は常滑甕胴部の破片である。16は硯、17は木製椀、第474図18～20は砥石である。また、22～34は第2号溝跡から出土した遺物であるが時期の異なるものである。32は鉄鏝、34は鬼瓦の可能性が考えられる。

第4号溝跡

西区一面の北端F-19グリッドから南端のG-27グリッドに位置する。溝跡は南北方向に伸び、南側は調査区域外に伸びる。北側は第2次調査の西区で検出されており連続して繋がる。本溝跡の西側に検出した第2号溝跡と平行する。本溝跡は二箇所、西方向に分岐する溝跡を検出した。中央部には第276号溝跡、南側に第280号溝跡である。

規模は、全長90.2m、幅F-20グリッドで220cm、G-28グリッドで60cm、深さはG-23グリッド49.4cm、G-28グリッド93.3cmである。断面形態は箱薬研である。

出土遺物は、第475図1は在地産の甕である。2は内耳鍋の破片、7は瀬戸、8～10は常滑甕の胴部破片である。12～14は木製品である。12は一方の面に凹の割り込みをもつ。13は糸紡ぎの部品とみられる。14は板材の破片である。第476図15～30は時期が異

なる混入遺物である。15～18は須恵器環、19は体部外面に墨痕をもつ高台付埴である。20・21は灰釉陶器埴である。22は須恵器壺、23は横瓶である。24は土師器有段口縁埴である。27・28は須恵器埴蓋である。29は石製模造品の未製品、30は板状の有孔石製模造品である。

第127号溝跡

東区の北端に検出し、北西から南東方向に斜めに伸びる。北側はK-17グリッドに位置し、調査区域外に伸びる。第2次調査の東区でも繋がる溝跡を検出している。南側はM-20グリッドで検出され、調査区域外に伸びる。

規模は、全長34.20m、幅K-18グリッドで220cm、L-19グリッドで155cm、深さは68cmである。

出土遺物は、常滑甕の口縁部破片、片口鉢の破片である。

第130号溝跡

東区の北西端から南東方向にわずかに蛇行しながら伸びる溝跡を検出した。北側はI-18グリッド、南側はN-22グリッドに位置する。本溝跡の南側にほぼ平行して第301・302号溝跡を検出した。いずれも古代の溝跡であり、第2次調査の西側調査区に繋がる溝跡である。

規模は、全長62.70m、幅100cm、深さは15.6cmである。

出土遺物は、須恵器環、土師器の北武蔵型埴である。

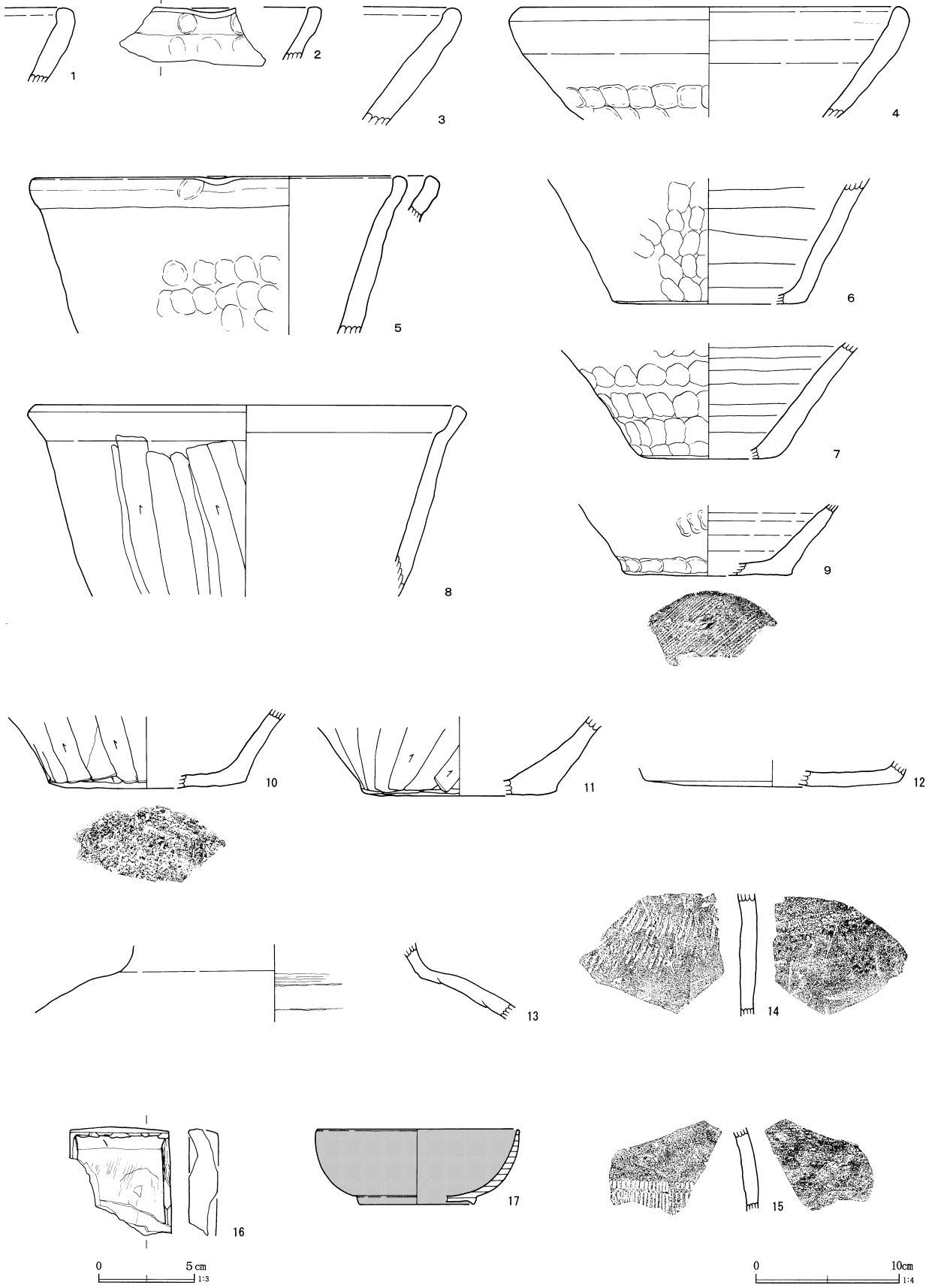
第180号溝跡

東区の北半にあたるI-20～L-18に位置する。本溝跡は調査区域を大きく弧を描くように掘り込まれ、西側調査区に伸びると考えられるが、調査区域の間には排水路があり直接連続する溝跡を捉えることができなかった。

規模は、全長50.00m、幅110cm、深さは36～23cmである。

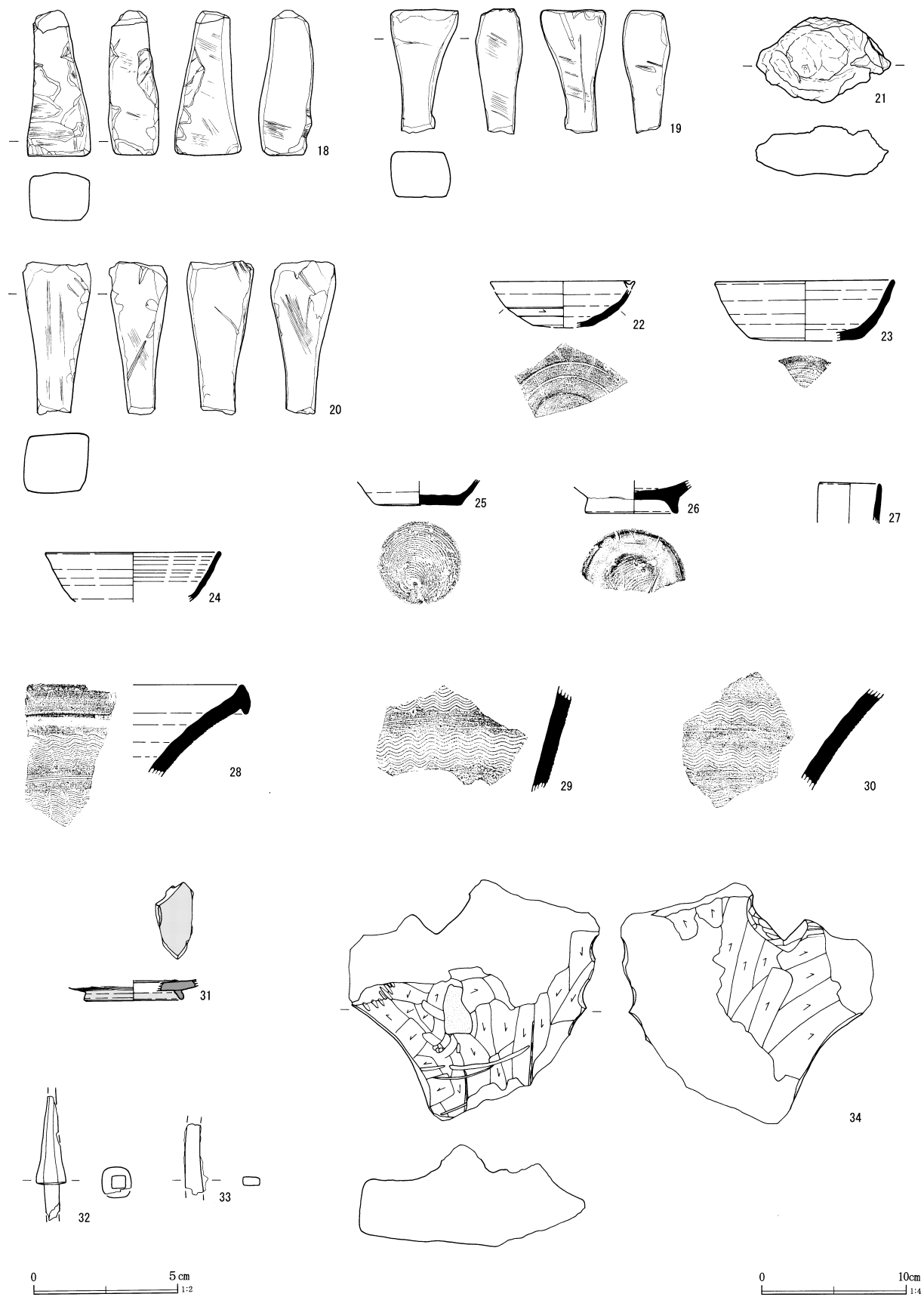
出土遺物は、須恵器環・高台付埴・蓋などを検出した。

SD2



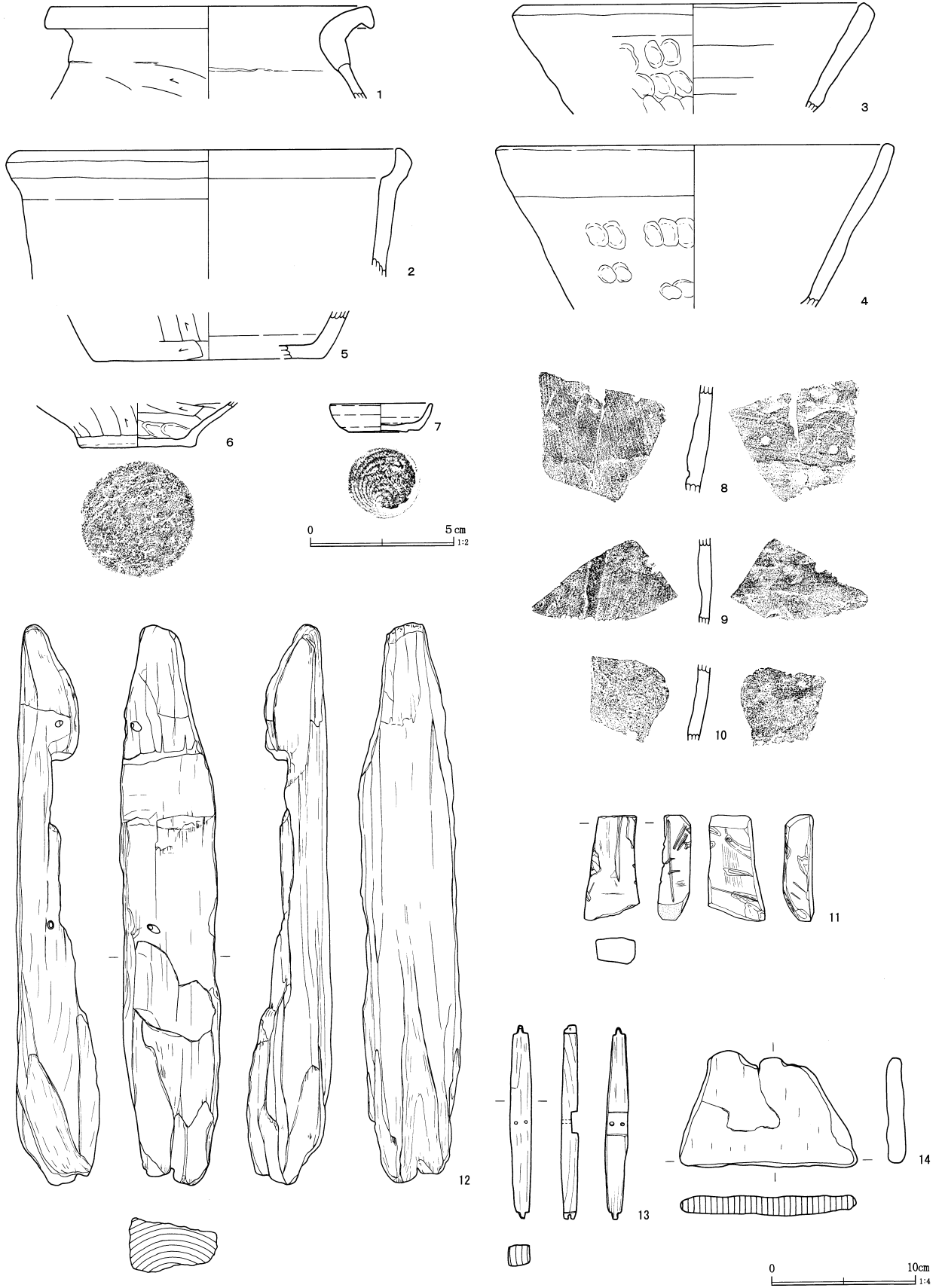
第473图 沟迹出土遗物 (I)

SD2



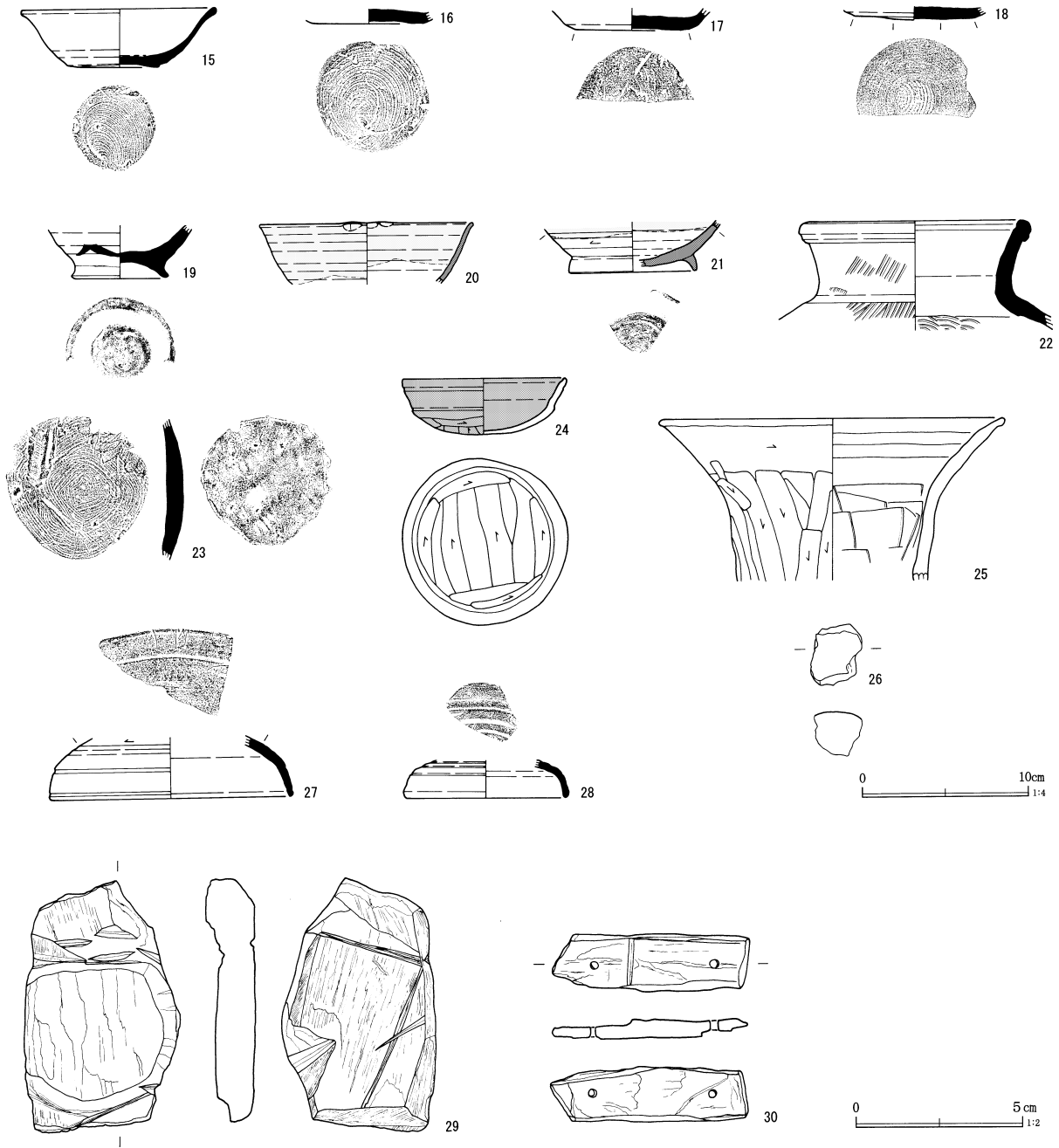
第474図 溝跡出土遺物 (2)

SD4



第475图 沟迹出土遗物 (3)

SD4



第476図 溝跡出土遺物（4）

第220号溝跡

東区のJ・K-18グリッドに位置する。南北方向に伸び北側は調査区域外に続く。

規模は、全長5.5m、幅140cm、深さは17cmである。

出土遺物は、須恵器坏・高台付埴・灰釉陶器破片を検出した。

第268号溝跡

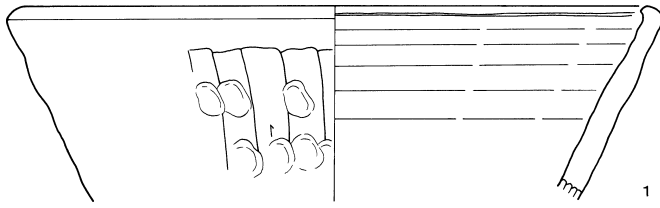
西区一面のD・E-19グリッドに位置する。東西

方向に伸びる溝跡である。西側は調査区域外に伸び、東側は、途切れて南北方向に走る第269号溝跡の北端の位置に繋がるものとみられる。

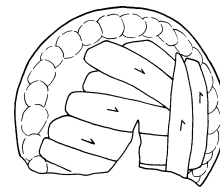
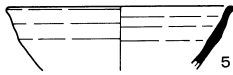
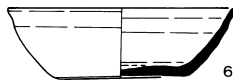
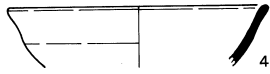
規模は、全長14.04m、幅80cm、深さは30.1cmである。断面形態は逆台形である。

出土遺物は、須恵器高台付埴・甕の破片を検出した。

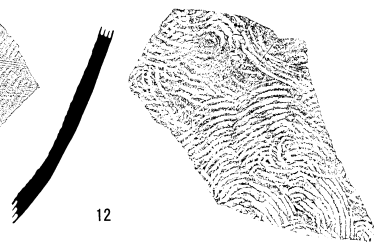
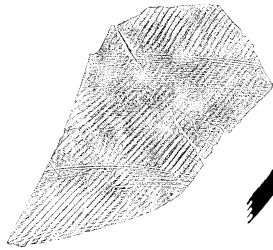
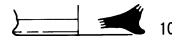
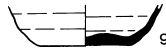
SD127



SD130



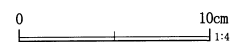
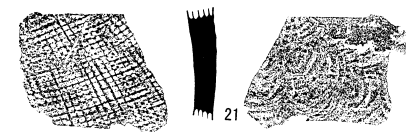
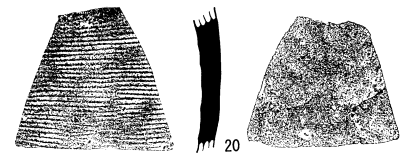
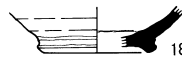
SD180



SD220

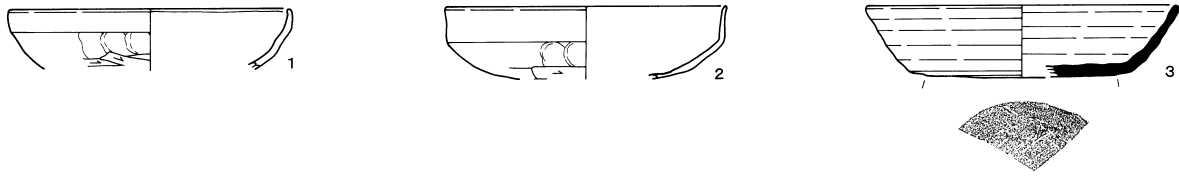


SD268

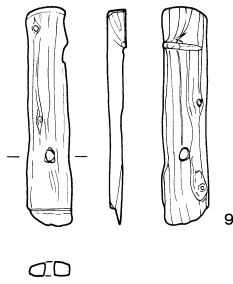
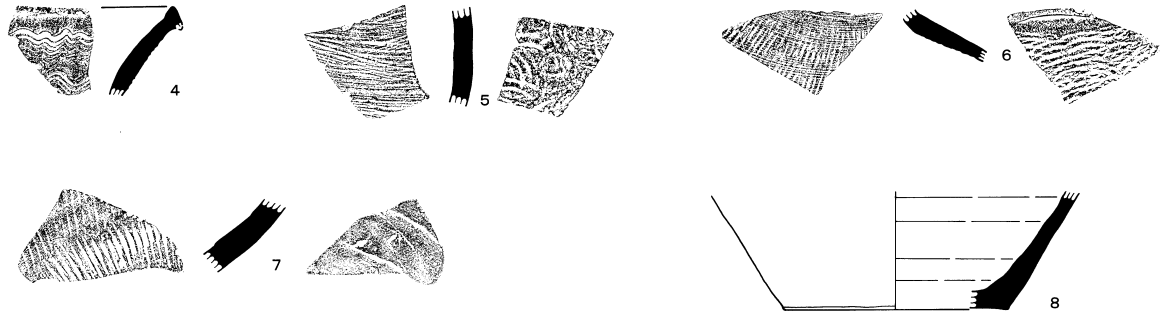


第477图 沟迹出土遗物 (5)

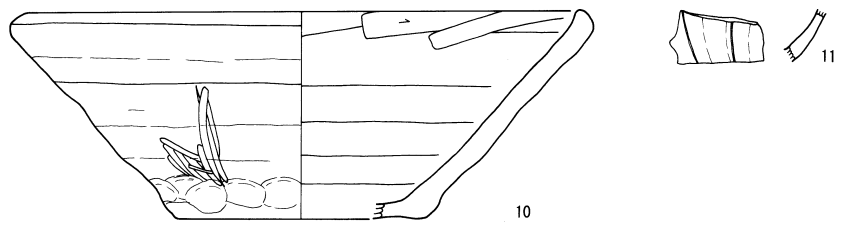
SD269



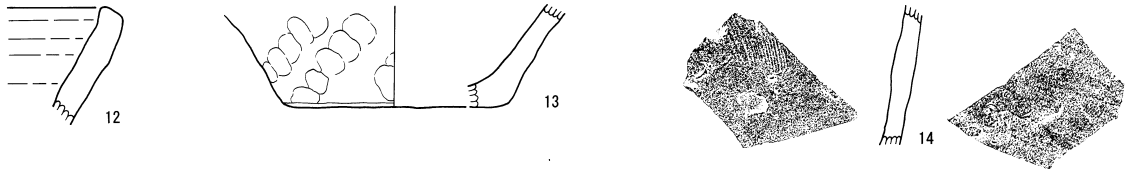
SD270



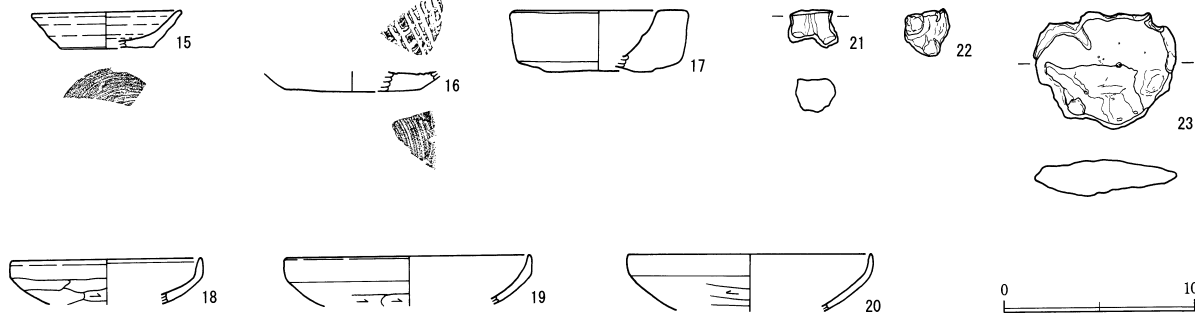
SD271



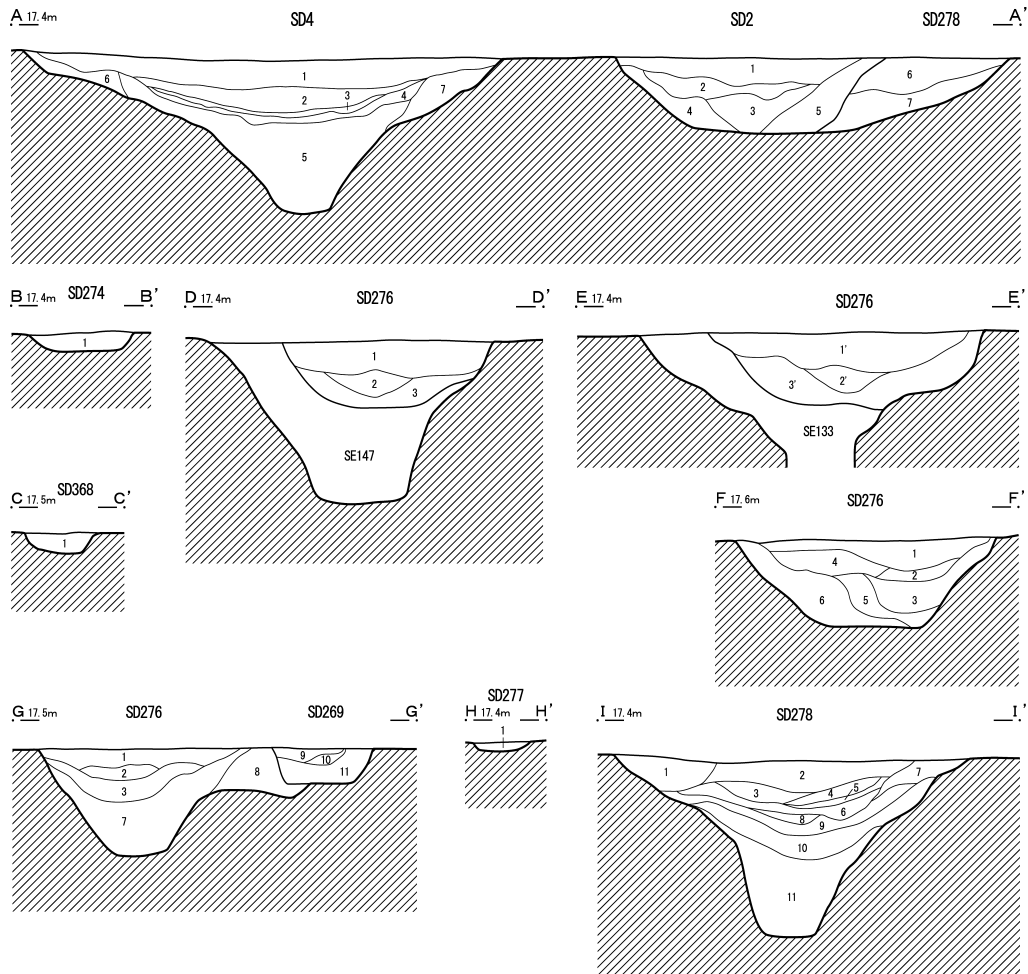
SD272



SD274



第478図 溝跡出土遺物 (6)



第2号溝跡 (A-A')

1 緑灰色土	10GY6/1	上部に酸化鉄30% しまり強い 粘性あり
2 緑灰色土	10GY6/1	しまり弱い 粘性強い
3 灰色土	N4/	しまり弱い 粘性強い
4 暗灰色土	N3/	酸化鉄少量(3%) しまりあり 粘性ややあり
5 暗灰色土	N3/	酸化鉄少量(5%) しまりあり 粘性強い

第278号溝跡

6 オリーブ灰色土	5Y3/1	酸化鉄30% しまり強い 粘性ややあり
7 灰色土	N4/	しまり弱い 粘性強い

第4号溝跡 (A-A')

1 オリーブ灰色土	5GY5/1	酸化鉄20% しまり、粘性あり
2 緑灰色土	10GY5/1	有機物(葉など)一部層状に混入 しまり弱い 粘性強い
3 緑灰色土	10GY5/1	有機物(葉など)一部層状に混入 しまり弱い 粘性強い
4 緑灰色土	10GY5/1	有機物(葉など)一部層状に混入 しまり弱い 粘性強い
5 黒色土	10Y2/1	炭化物(φ1~3mm)2% 青灰色粘土ブロック1% しまり弱い 粘性強い
6 暗緑灰色土	7.5GY4/1	酸化鉄5% しまりあり 粘性ややあり
7 灰色土	N4/	酸化鉄5% 橙色粒子3% しまりあり 粘性ややあり

第274号溝跡 (B-B')

1 灰黄色土	2.5Y6/2	しまり、粘性ややあり
--------	---------	------------

第368号溝跡 (C-C')

1 暗灰黄色土	2.5Y5/2	しまり、粘性あり
---------	---------	----------

第276号溝跡 (D-D'、E-E'、F-F'、G-G')

1 灰色土	5Y6/1	酸化鉄25% しまり、粘性あり
1' 暗灰黄色土	2.5Y5/2	G-G'の3層に対応 しまり、粘性あり
2 黄灰色土	2.5Y4/1	カリカリの褐色酸化鉄混入 しまりあり 粘性ややあり

2' 黄灰色土	2.5Y4/1	しまりあり 粘性強い
3 緑灰色土	10GY6/1	しまりややあり 粘性強い
3' 暗灰色土	N3/	橙色粒子少量 しまり弱い 粘性強い
4 灰色土	10Y4/1	礫少量 しまりややあり 粘性強い
5 灰色土	5Y4/1	ブロック状酸化鉄下部に集中的に混入 しまりあり 粘性ややあり
6 黒色土	5Y2/1	礫少量 しまりあり 粘性ややあり
7 灰色土	N4/	炭化物(φ1~5mm)3% しまり弱い 粘性強い
8 黒褐色土	2.5Y3/2	橙色粒子(φ1~3mm)5%

第269号溝跡

9 灰色土	5Y5/1	酸化鉄5% しまりあり 粘性ややあり
10 灰色土	7.5Y6/1	しまり、粘性あり
11 黄灰色土	2.5Y5/1	しまり、粘性あり

第277号溝跡 (H-H')

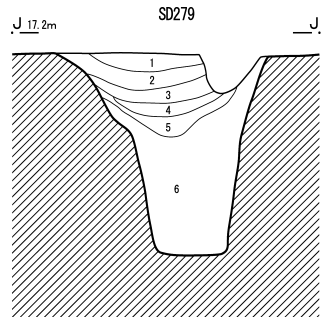
1 黄灰色土	2.5Y4/1	しまりあり 粘性ややあり
--------	---------	--------------

第278号溝跡 (I-I')

1 灰色土	7.5Y5/1	酸化鉄30% しまりあり 粘性ややあり
2 灰色土	7.5Y5/1	酸化鉄10% しまり、粘性あり
3 灰色土	10Y4/1	しまりややあり 粘性強い
4 灰色土	10Y6/1	しまり弱い 粘性強い
5 灰色土	10Y4/1	しまり弱い 粘性強い
6 オリーブ灰色土	5GY5/1	しまり弱い 粘性強い
7 灰色土	10Y6/1	酸化鉄10% しまり、粘性あり
8 灰色土	10Y4/1	しまり弱い 粘性強い
9 オリーブ灰色土	5GY5/1	有機物1% しまり弱い 粘性強い
10 灰色土	10Y4/1	炭化物1% 有機物1% しまり弱い 粘性強い
11 オリーブ黒色土	10Y3/1	有機物1% しまり弱い 粘性強い

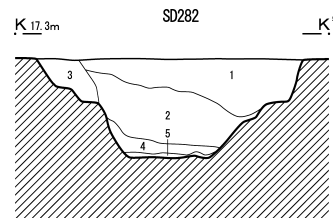


第480図 西区一面溝跡(4)



第279号溝跡 (J-J')

- | | | | | |
|---|------|----------|----------------------------|------------|
| 1 | 褐灰色土 | 7.5YR4/1 | しまりあり | 粘性ややあり |
| 2 | 褐灰色土 | 7.5YR4/1 | ロームブロック60% | しまりあり |
| | | | 粘性ややあり | |
| 3 | 暗灰色土 | N3/ | しまり、粘性ややあり | |
| 4 | 青灰色土 | 10BG6/1 | 青灰色砂質土層 | しまり、粘性ややあり |
| 5 | 灰色土 | N4/ | 有機物(葉など)が下部に層状に堆積(厚さ5mm程度) | しまり弱い 粘性強い |
| 6 | 暗灰色土 | N3/ | しまり弱い | 粘性強い |



第282号溝跡 (K-K')

- | | | | |
|---|------|----------|---------------------|
| 1 | 黒褐色土 | 7.5YR3/1 | しまり、粘性あり |
| 2 | 黒褐色土 | 10YR3/1 | ロームブロック(φ3~10cm)25% |
| | | | しまり、粘性あり |
| 3 | 灰色土 | N3/ | しまりあり 粘性ややあり |
| 4 | 灰色土 | N3/ | しまり弱い 粘性強い |
| 5 | 緑灰色土 | 10G6/1 | しまり弱い 粘性強い |



第481図 西区一面溝跡(5)

第269号溝跡

西区一面のF-19~23グリッドに位置する。南北方向に走る溝跡である。F-21グリッドで途切れ、北側と南側に分かれている。北側の溝跡は北端部が西側にわずかに曲がり、途切れて第268号溝跡に続くものと推定される。南側の溝跡はクランクしてF-23グリッドで西に曲がり、第276号溝跡に切られるが第275号溝跡に繋がるものと推定される。

規模は、全長12.28m、幅48cm、深さは10cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、土師器の北武蔵型環、底部外面が全面回転ヘラケズリの須恵器環、天井回転ヘラケズリの須恵器蓋などを検出した。

第270号溝跡

西区一面のF-18・19、G・H-19グリッドに位置する。東西方向に伸びる溝跡である。西側に位置する第2号溝跡から連続して繋がる。また、東側は西側調査区から東側調査区に伸びK-20グリッドで南東方向に屈曲し、L-21グリッドで第287号溝跡と接する。

規模は、全長47.8m、幅I-20グリッドで240cm、L-21グリッドで230cm、K-20グリッドでは280cm、深さは49.4cmである。断面形態は葉研状である。

出土遺物は、須恵器の胴部破片を検出した。

第271号溝跡

西区一面のD~F-21グリッドに位置する。東西方向に伸びる溝跡である。南側には第272号溝跡が位置する。本溝跡の北側に第28号掘立柱建物跡、南側に第137号井戸跡が位置し、区画溝内の居住区間を意識させる。

規模は、全長8.7m、幅58cm、深さは22.3cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、青磁碗体部破片、在地産すり鉢を検出した。

第272号溝跡

西区一面のD~F-21に位置する。東西方向に伸びる溝跡である。西側は調査区域外に伸び、東側は第269号溝跡で区切られるが、第4号溝跡に繋がる第273号溝跡と一体とみられる。

規模は、全長10.44m、幅76cm、深さは40cmである。断面形態は浅い箱形である。

出土遺物は、在地産片口鉢などの破片を検出した。

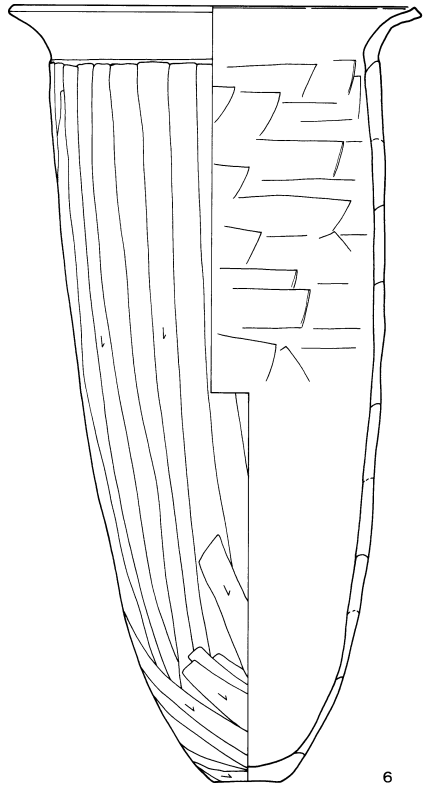
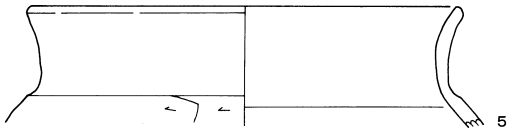
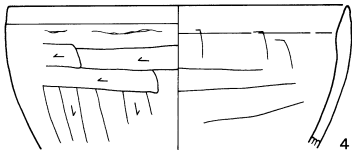
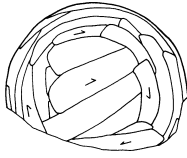
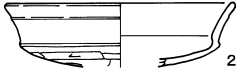
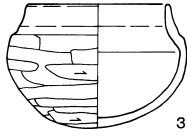
第273号溝跡

西区一面のF・G-21グリッドに位置する。本溝跡は第272号溝跡と連続するものと考えられる。

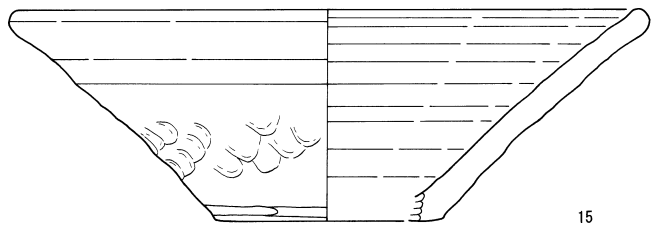
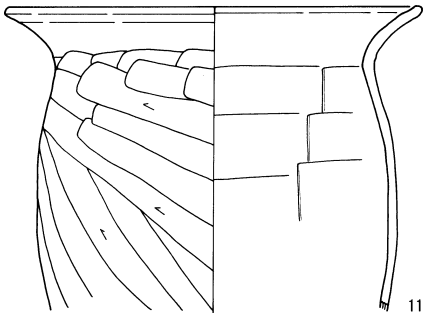
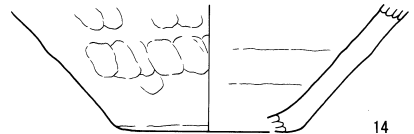
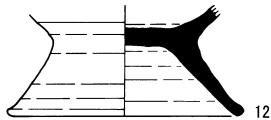
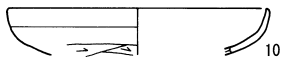
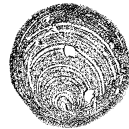
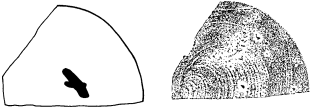
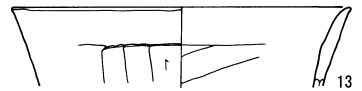
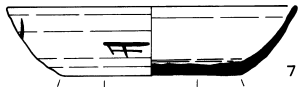
規模は、全長10.2m、幅38cm、深さは14.8cmである。

出土遺物は検出できなかった。

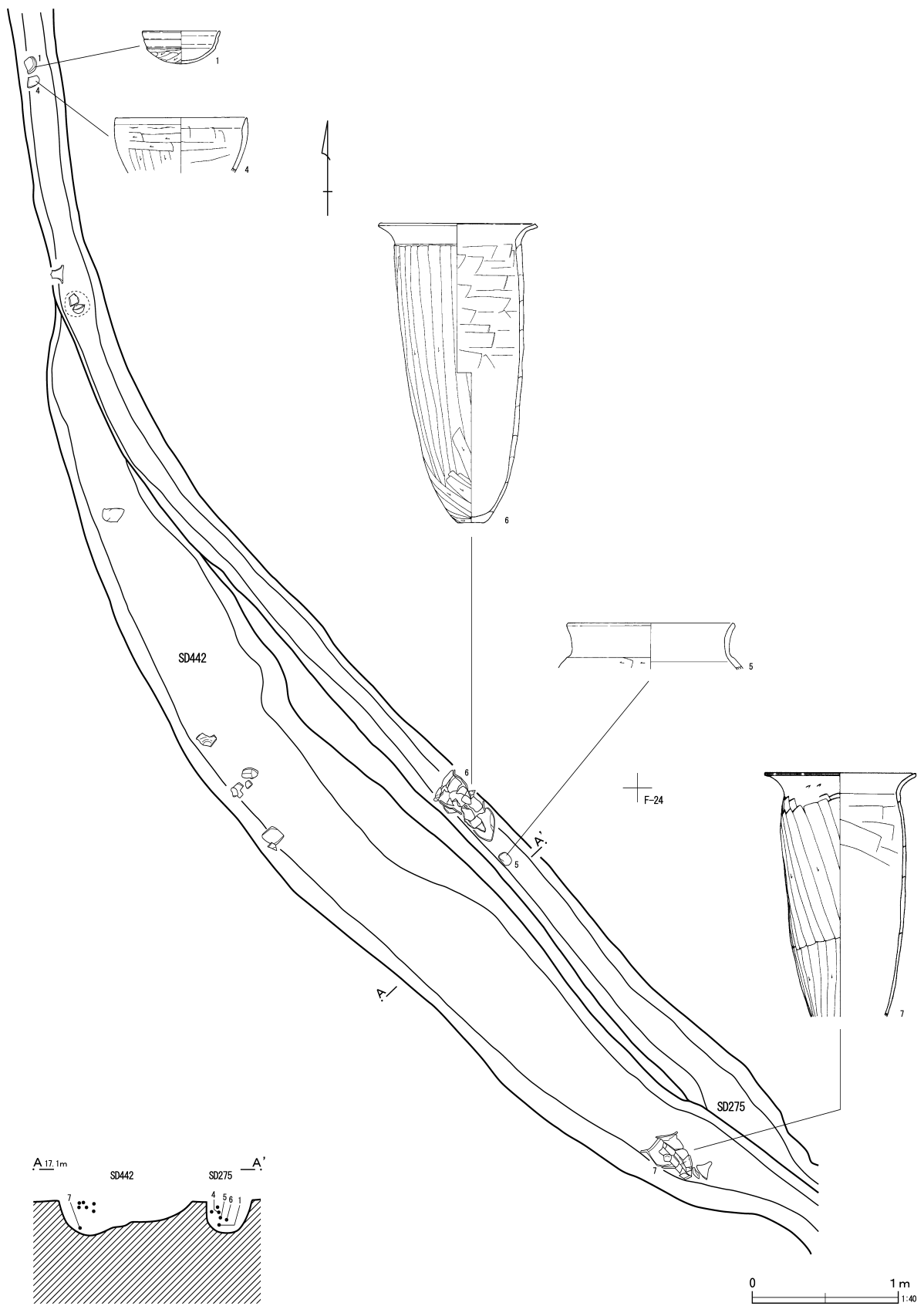
SD275



SD276



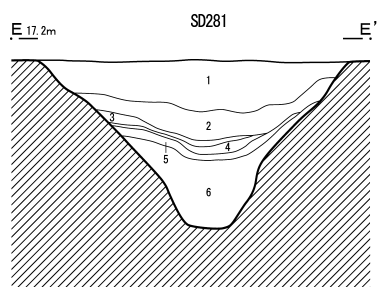
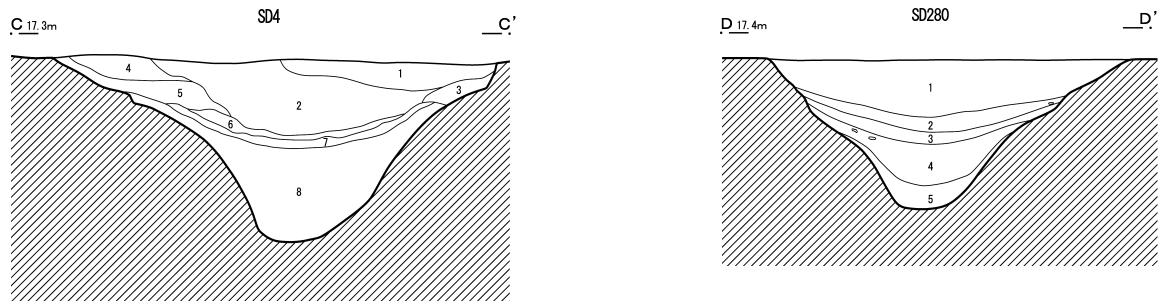
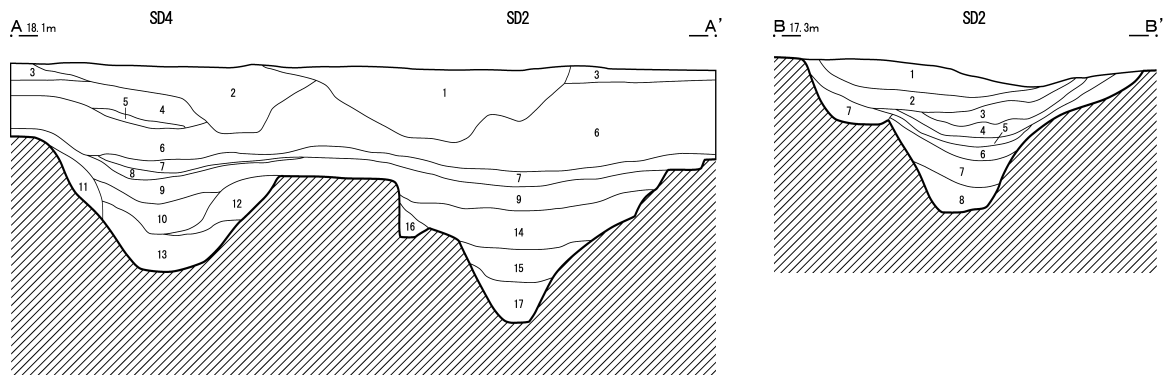
第482図 溝跡出土遺物 (7)



第483図 第275・422号溝跡遺物出土状況



第484图 西区一面沟迹 (6)



- 第2・4号溝跡 (A-A')
- | | | | |
|----|---------|----------|--------------------------|
| 1 | 黒褐色土 | 10YR3/2 | 攪乱 |
| 2 | にぶい黄色土 | 2.5Y6/3 | 酸化鉄粒子多量 砂粒子含む |
| 3 | 灰白色土 | 7.5Y7/2 | 酸化鉄粒子 砂粒子多量 |
| 4 | 灰オリーブ色土 | 7.5Y6/2 | マンガン粒子多量 |
| 5 | 浅黄色土 | 2.5Y7/3 | 酸化鉄・白色粘土多量 |
| 6 | 灰オリーブ色土 | 7.5Y6/2 | マンガン粒子多量 下部に酸化鉄多量 |
| 7 | オリーブ灰色土 | 2.5GY6/1 | 酸化鉄多量 砂粒子少量 |
| 8 | オリーブ黒色土 | 7.5Y3/2 | 腐植質 |
| 9 | オリーブ灰色土 | 2.5GY6/1 | 酸化鉄多量 |
| 10 | オリーブ灰色土 | 5GY6/1 | 酸化鉄多量 |
| 11 | 灰オリーブ色土 | 7.5Y5/2 | 酸化鉄多量 地山を不均質に含む (壁崩落土) |
| 12 | 灰色土 | 7.5Y5/1 | 上下の層の土を不均質に含む (壁崩落土) |
| 13 | 灰色土 | 7.5Y4/1 | 炭化物粒子含む |
| 14 | オリーブ灰色土 | 5GY6/1 | 酸化鉄多量 |
| 15 | 灰色土 | 7.5Y4/1 | 炭化物粒子・青灰色土 (地山) ブロック含む |
| 16 | 灰色土 | 7.5Y4/1 | 炭化物粒子・青灰色土 (地山) ブロック含む |
| 17 | 灰色土 | 7.5Y4/1 | 炭化物ブロック含む 青灰色土 (地山) 粒子多量 |
- 第2号溝跡 (B-B')
- | | | | |
|---|---------|----------|----------------------|
| 1 | オリーブ灰色土 | 2.5GY6/1 | 酸化鉄多量 しまり、粘性強い |
| 2 | オリーブ灰色土 | 2.5GY6/1 | マンガン少量 しまり、粘性強い |
| 3 | 灰色土 | 5YR1/1 | マンガンがしみ状に混入 しまり、粘性強い |

- | | | | |
|---|---------|----------|-------------------------------|
| 4 | オリーブ灰色土 | 2.5GY6/1 | 腐植物をブロック状に含む しまり、粘性強い |
| 5 | オリーブ灰色土 | 2.5GY6/1 | 腐植物含む しまり、粘性強い |
| 6 | 灰色土 | 7.5Y4/1 | 炭化物含む しまり、粘性強い |
| 7 | オリーブ灰色土 | 7.5Y3/1 | 青灰色土粒子 (地山) 含む 炭化物含む しまり、粘性強い |
| 8 | オリーブ灰色土 | 7.5Y3/1 | 青灰色土粒子 (地山) 多量 炭化物含む しまり、粘性強い |

- 第4号溝跡 (C-C')
- | | | | |
|---|---------|----------|----------------------------|
| 1 | 緑灰色土 | 7.5GY6/1 | 酸化鉄20% しまりあり 粘性強い |
| 2 | 灰色土 | N5/ | 上部に酸化鉄10% しまりややあり 粘性強い |
| 3 | 灰色土 | N4/ | 酸化鉄3% しまりややあり 粘性あり |
| 4 | オリーブ灰色土 | 5GY6/1 | しまりややあり 粘性強い |
| 5 | 灰色土 | N4/ | しまり弱い 粘性強い |
| 6 | 灰色土 | N5/ | 暗灰色粘土・有機物を層状に含む しまり弱い 粘性強い |
| 7 | 灰色土 | N5/ | 暗灰色粘土・有機物を層状に含む しまり弱い 粘性強い |
| 8 | オリーブ黒色土 | 7.5Y3/1 | しまり弱い 粘性強い |

- 第280号溝跡 (D-D')
- | | | | |
|---|---------|---------|-----------------------------|
| 1 | 灰色土 | 7.5Y6/1 | 酸化鉄多量 |
| 2 | 灰色土 | 7.5Y6/1 | マンガン少量 波状の縞模様 水性堆積 |
| 3 | 灰色土 | 7.5Y5/1 | マンガン・炭化物少量 波状の縞模様 水性堆積 |
| 4 | 灰色土 | 7.5Y4/1 | 炭化物・酸化鉄・青色土粒子少量 波状の縞模様 水性堆積 |
| 5 | オリーブ黒色土 | 7.5Y3/1 | 青灰色土粒子 (地山) 多量 波状の縞模様 水性堆積 |

- 第281号溝跡 (E-E')
- | | | | |
|---|---------|---------|---|
| 1 | 暗緑灰色土 | 10GY4/1 | しまりあり 粘性強い |
| 2 | 灰色土 | N4/ | 最下部に層状の有機物 (葉など) を含む暗灰色粘土層 (厚さ5mm) しまり弱い 粘性強い |
| 3 | 灰色土 | N4/ | 最下部に層状の有機物 (葉など) を含む暗灰色粘土層 (厚さ5mm) しまり弱い 粘性強い |
| 4 | 灰色土 | N4/ | 最下部に層状の有機物 (葉など) を含む暗灰色粘土層 (厚さ5mm) しまり弱い 粘性強い |
| 5 | 灰色土 | N4/ | 最下部に層状の有機物 (葉など) を含む暗灰色粘土層 (厚さ5mm) しまり弱い 粘性強い |
| 6 | オリーブ黒色土 | 10Y3/1 | しまり弱い 粘性強い |



第485図 西区一面溝跡 (7)

第274号溝跡

西区一面のH-20～22グリッドに位置する。南北方向にわずかに蛇行しながら伸びる溝跡である。北側は調査区域外に伸び、南側は第209号土坑の北側で止まる。第206号土坑・第138号井戸跡に切られる。

規模は、全長13.84m、幅112cm、深さは23.3cmである。断面形態は逆台形である。

出土遺物は、かわらけ、瀬戸おろし皿、スラグ、鋳型を検出した。このほか、時期の異なる土師器杯の北武蔵型杯をまとめて検出した。

第275号溝跡

西区一面のE・F-23グリッドに位置する。北西から南西方向に伸びる短い溝跡である。北側は第276号溝跡に切られる。南側は途切れるが、南側に検出された第277号溝跡に繋がる可能性がある。

規模は、全長13.28m、幅94cm、深さは19.8cmである。

出土遺物は、土師器杯・鉢・甕・をを検出した。

第276号溝跡

西区一面のE～G-23グリッドに位置する。東西方向に伸びる大規模な溝跡である。西側は調査区域外に伸びる。東側は第4号溝跡に繋がる。

規模は、全長13.46m、幅68cm、深さは19cmである。断面形態は逆台形である。

出土遺物は、E-23グリッド付近では中世の板石、すり鉢片を検出した。また、混入遺物ではあるが、本溝跡からは、須恵器杯、土師器・杯・甕・鉢を検出した。須恵器杯は底部外周回転ヘラケズリを施し外面には墨書をもつ。土師器甕は器壁やや薄く胴部は斜めヘラケズリを施す。

第277号溝跡

西区一面のF-23～25、G-24・25グリッドに位置する。南北方向に伸びるが、緩やかな弧を描いている。南北は途切れている。

規模は、全長13.2m、幅50cm、深さは13.9cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、須恵器甕、灰釉陶器の破片少量を検

出した。

第278号溝跡

西区一面のH-23グリッドから東区I-23、J-23・24、K-24に位置する。東西方向に伸びる。西側は第2号溝跡に繋がる。東側は調査区域外に伸び、東側調査区でも同一の溝跡を検出した。I～K-23・24グリッドにあたり、さらに第485号溝跡と呼称した溝跡に連続するものである。本溝跡は中世段階の区画溝と考えられる。断面観察によると本溝跡と第287・498号溝跡は同時に埋まっている。また、第492・491号溝跡も第498号溝跡と平行することから同時期の遺構であると考えられる。ただし、第492・491号溝跡は調査区南壁断面図によると切り合い関係が認められ、あまり時期をおかずに掘りなおされたものと考えられる。

規模は、全長11.2+19.0m、幅230cm、深さは54.7cmである。断面形態は箱薬研である。

出土遺物は、在地産片口鉢・内耳鍋、青磁破片を検出した。

第279号溝跡

西区一面のH-23・24、I-24グリッドに位置する。東西方向に伸びる。西側は第2号溝跡に繋がる。東側は調査区域外に伸び、東側調査区の第500号溝跡と同一とみられる。北側には第278号溝跡が位置する。

規模は、全長6.7m、幅162cm、深さは157.4cmである。断面形態は薬研状である。

出土遺物は、灰釉陶器碗を検出した。

第280号溝跡

西区一面のE・F-26・27グリッドに位置する。東西方向に伸びる。西側は調査区域外に伸びる。東側は第4号溝跡に繋がる。

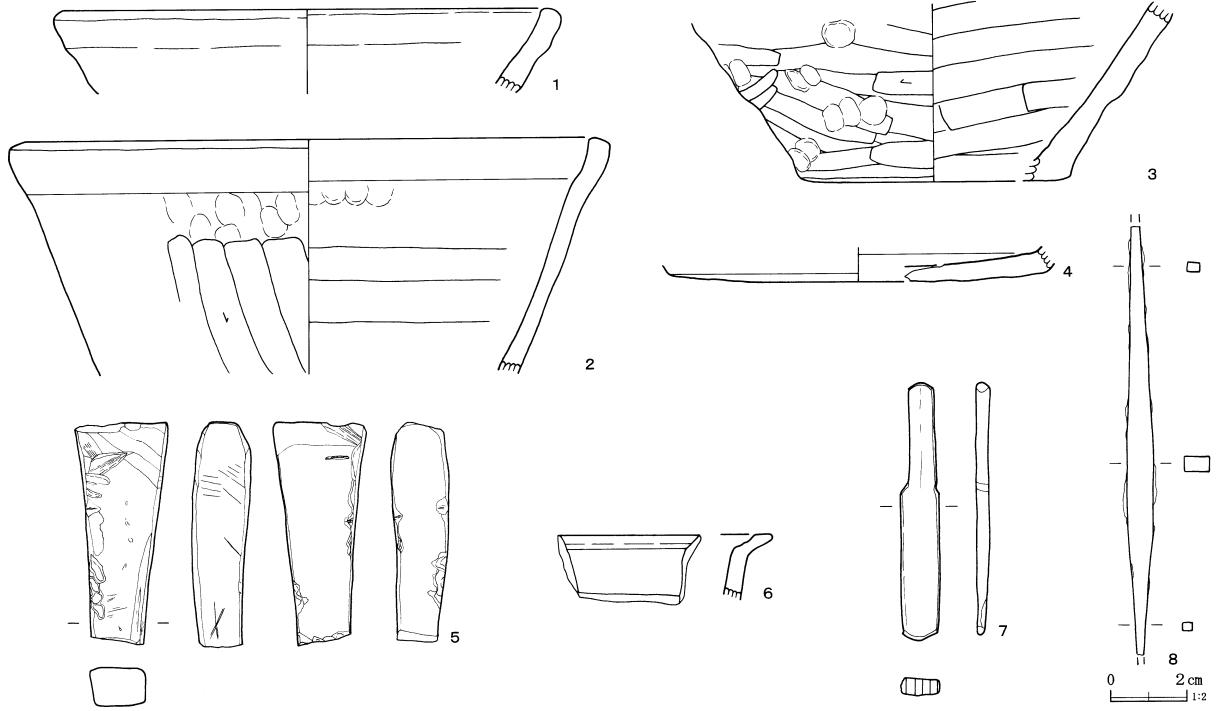
規模は、全長13.2m、幅210cm、深さは54.7cmである。断面形態は薬研状である。

出土遺物は、在地産片口鉢を検出した。

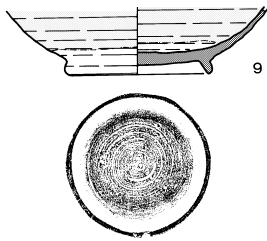
第281号溝跡

西区一面のH-26、I-26・27グリッドに位置す

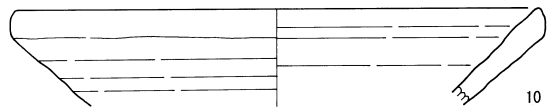
SD278



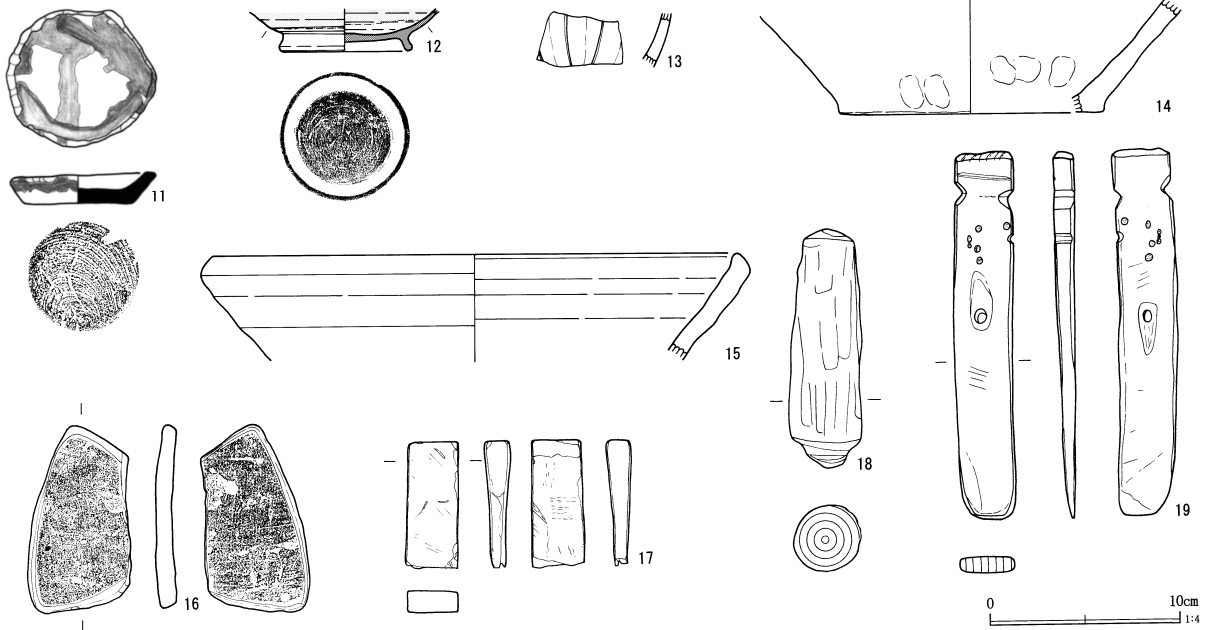
SD279



SD280

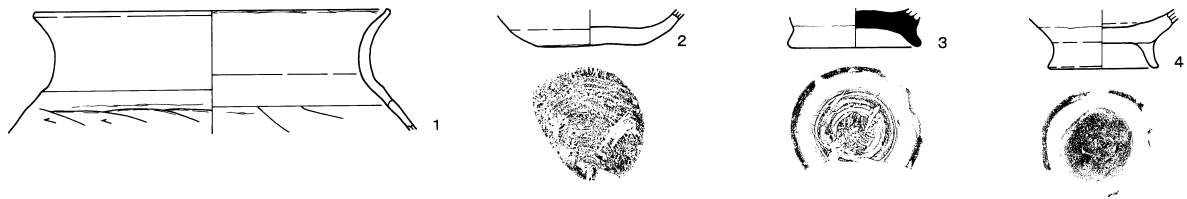


SD281

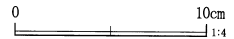
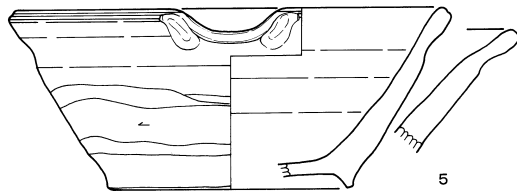


第486图 沟迹出土遗物 (8)

SD282



SD283



第487図 溝跡出土遺物 (9)

る。東西方向に伸びる。西側は第2号溝跡に繋がる。東側は調査区域外に伸び、東側調査区のJ・K-26・27グリッドでも同一の溝跡を検出した。断面形態は箱薬研である。

規模は、全長18.1+12.0m、幅200cm、深さは103.2cmである。断面形態は薬研状である。

出土遺物は、第486図11・12は混入の平安時代の遺物である。11は須恵器杯の破片であるが内面に油煙が付着している。12は灰釉陶器の埴である。13~19が本溝跡の時期に伴う遺物とみられる。14・15は在地産の片口鉢、16は常滑の甕胴部破片であるが、割れ面が磨耗し砥石として転用したものとみられる。17は砥石、18・19は木製品である。19は小型のヘラで上端に切込みがみられ中央部には小さな孔が数箇所みられる。

第282号溝跡

西区一面のF・G-22グリッドに位置する。第211号土坑と第326号土坑の中間にあたる。

規模は、全長1.40m、幅60cm、深さは23cmである。断面形態は逆台形である。

出土遺物は、土師器甕・須恵器杯・高台付埴を検出した。

第283号溝跡

東区のL-18グリッドに位置する。第127号溝跡の北側に位置し平行する。

規模は、全長31.6m、幅83cm、深さは7.1cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、在地産の片口鉢である。片口の部分は両側を指で押さえ込んで成形されている。体部はヘラナデ調整を施す。底部には短い高台が貼り付けられている。

第284号溝跡

東区のM-20グリッドに位置する。北西から南東方向に直線的に伸びる溝跡である。第127号溝跡の北側に位置し平行する。北東側は第283号溝跡に繋がる可能性がある。南東側は調査区域外に伸びる。

規模は、全長24.4m、幅72cm、深さは7.3cmである。断面形態は浅い皿状である。

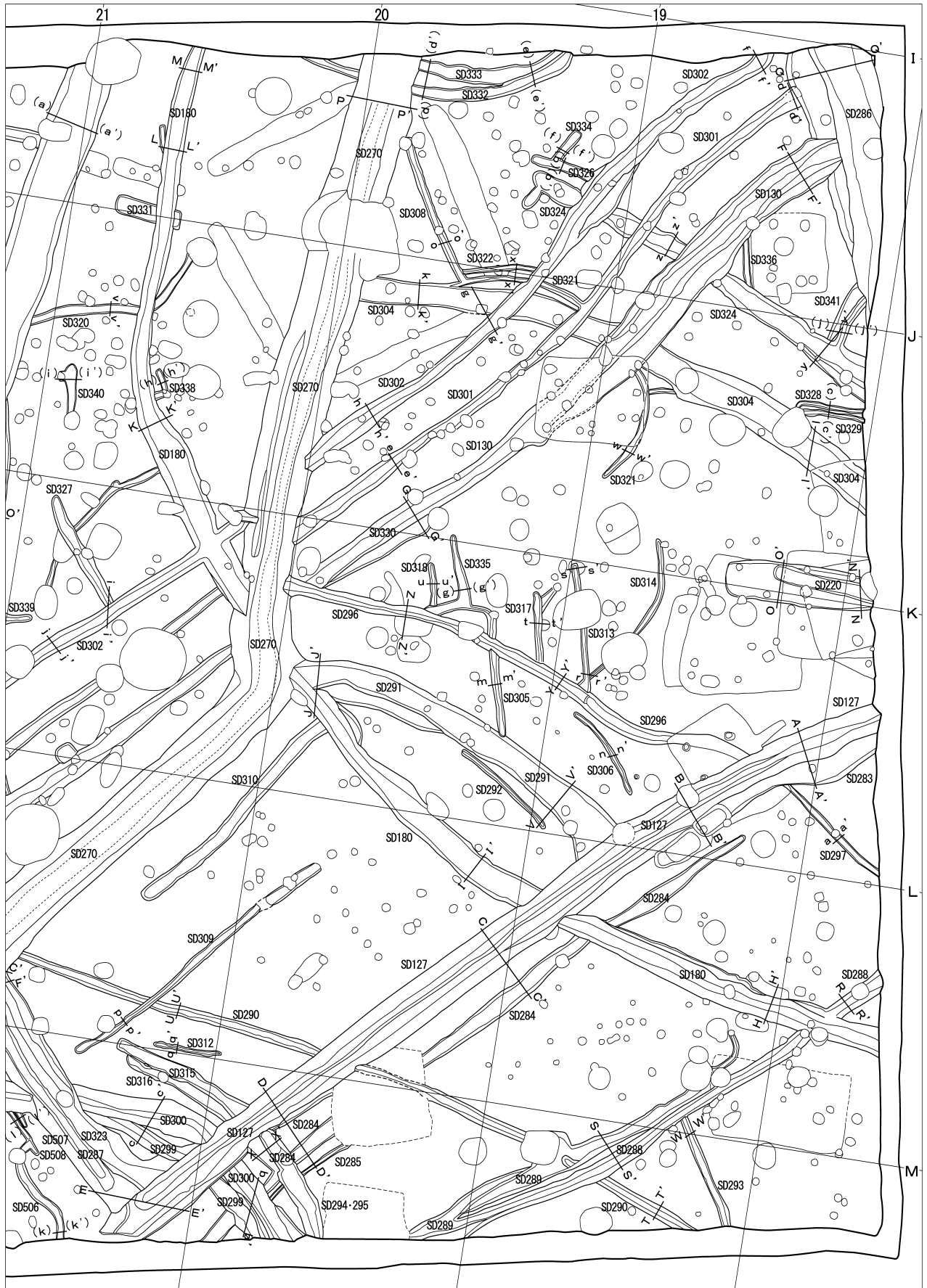
出土遺物は、検出されなかった。

第285号溝跡

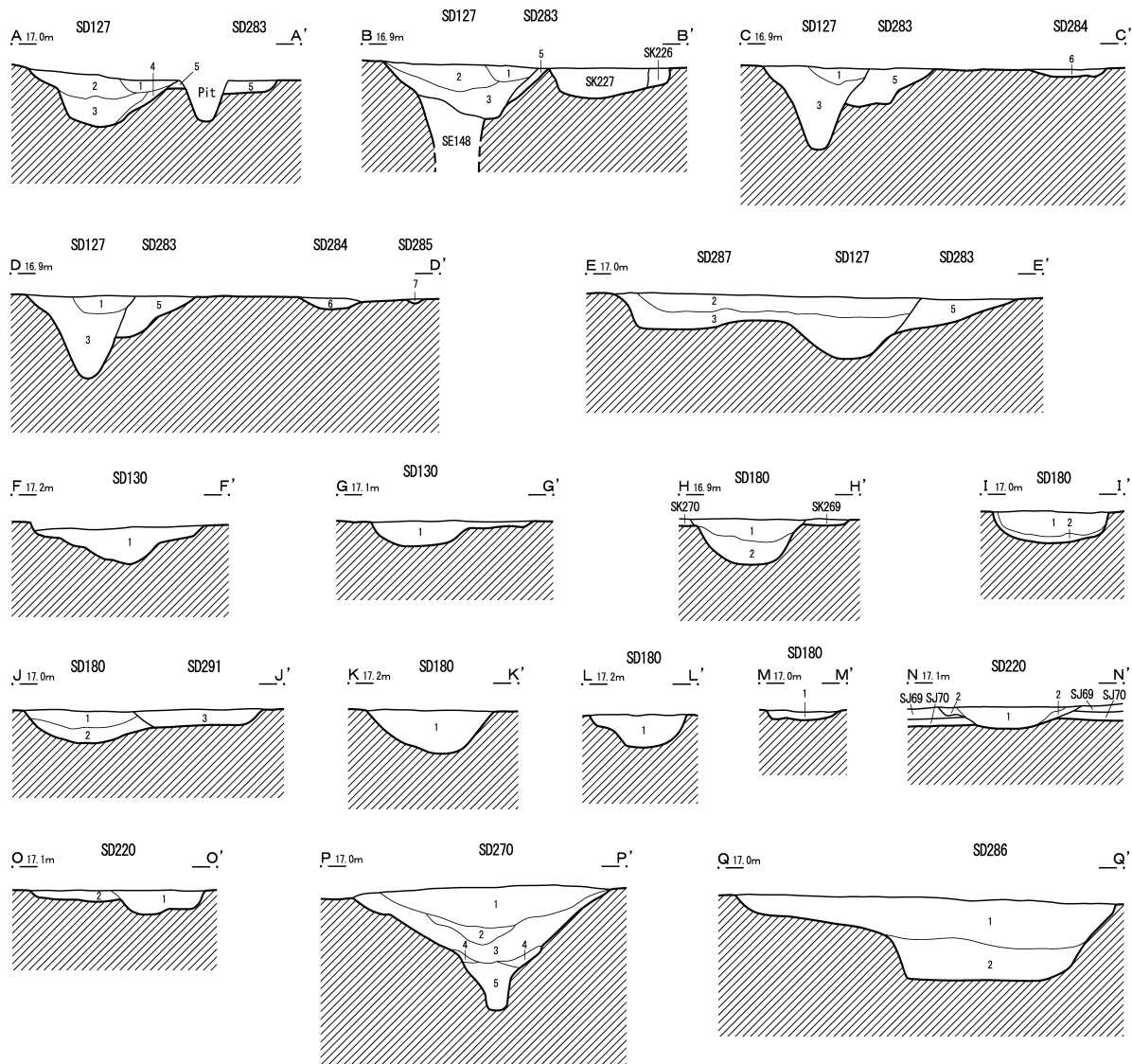
東区のM-19グリッドに位置する。第284号溝跡の北側に位置し、平行する細長い溝跡である。

規模は、全長3.4m、幅48cm、深さは2cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、検出されなかった。



第488図 東区溝跡 (I)



第127・287号溝跡 (A-A'、B-B'、C-C'、D-D'、E-E')

- 1 灰オリーブ色土 5Y5/2 黄褐色土粒子少量
- 2 灰色土 5Y4/1 黄褐色土粒子多量
- 3 オリーブ黒色土 5Y3/1 黄褐色土粒子・黄褐色土ブロック少量
- 4 オリーブ黒色土 5Y3/1 黄褐色土ブロック多量

第283号溝跡

- 5 オリーブ黒色土 5Y3/1 黄褐色土粒子少量

第284号溝跡

- 6 暗オリーブ色土 5Y4/4 赤褐色土ブロック多量

第285号溝跡

- 7 暗オリーブ色土 5Y4/4 赤褐色土ブロック多量

第130号溝跡 (F-F'、G-G')

- 1 黒褐色土 7.5YR3/1 しまりあり 粘性ややあり

第180号溝跡 (H-H'、I-I'、J-J'、K-K'、L-L'、M-M')

- 1 灰色土 5Y4/1 青灰色土粒子多量 酸化鉄少量
- 2 オリーブ黒色土 5Y3/1 青灰色土ブロック少量

第291号溝跡

- 3 暗オリーブ色土 5Y4/3 黄褐色土ブロック少量

第220号溝跡 (N-N'、O-O')

- 1 灰黄褐色土 10YR4/2 ローム粒子・炭化物粒子含む (φ1mm) しまり強い 粘性なし
- 2 灰黄褐色土 10YR5/2 ローム粒子・炭化物粒子少量 しまり強い 粘性なし

第270号溝跡 (P-P')

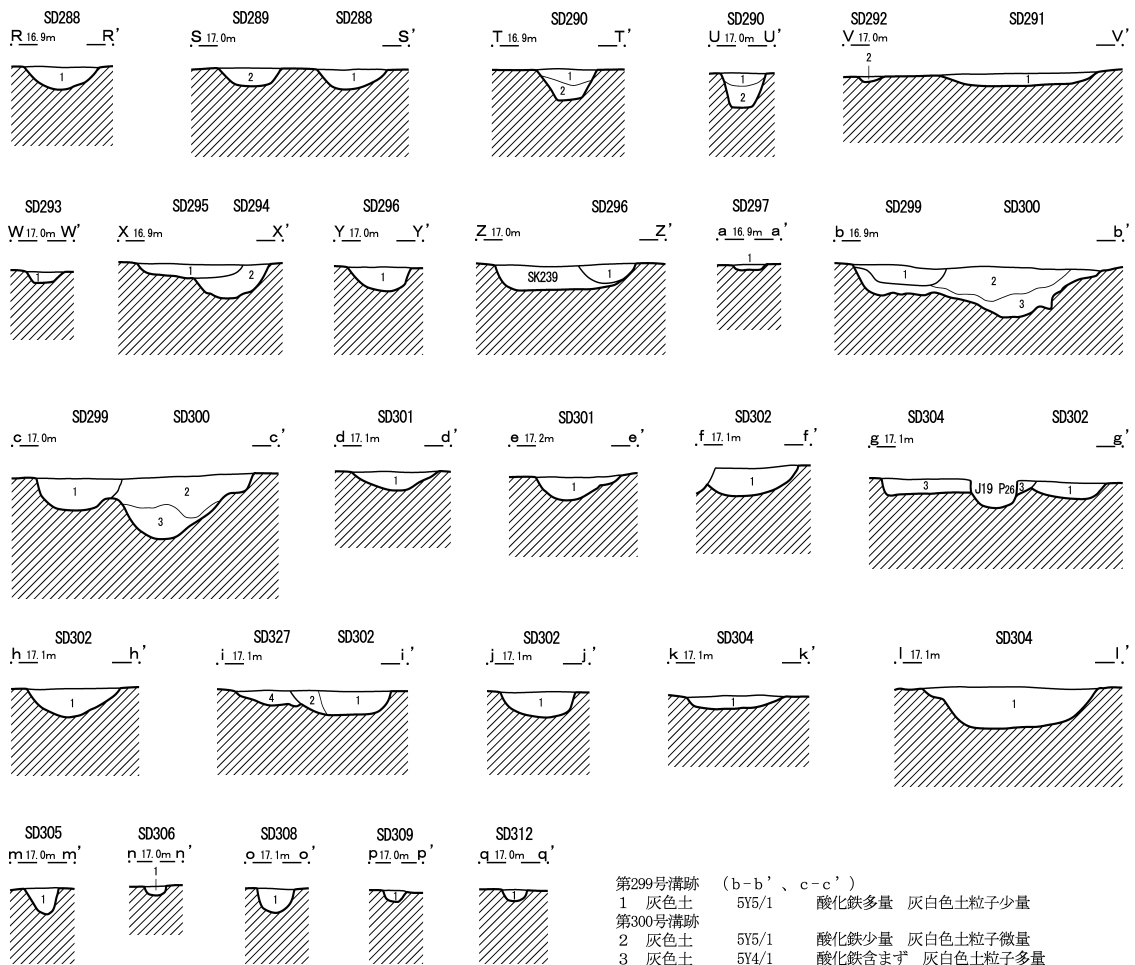
- 1 灰色土 N4/ 有機物の小片を含む しまりあり 粘性ややあり
- 2 灰色土 N6/ 粘質土層 しまりややあり 粘性強い
- 3 暗灰色土 N3/ 粘質土層 しまりややあり 粘性強い
- 4 青灰色土 10BG5/1 砂質土層 しまり、粘性弱い
- 5 暗灰色土 N3/ 粘質土層 しまりややあり 粘性あり

第286号溝跡 (Q-Q')

- 1 灰オリーブ色土 5Y6/2 酸化鉄・マンガン多量 しまり強い 粘性なし
- 2 暗緑灰色土 7.5GY4/1 炭化鉄粒子φ3mm含む 地山(青灰色)粒子が少量 しまりあり粘性強い(自然)

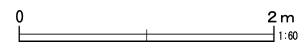


第489図 東区溝跡 (2)

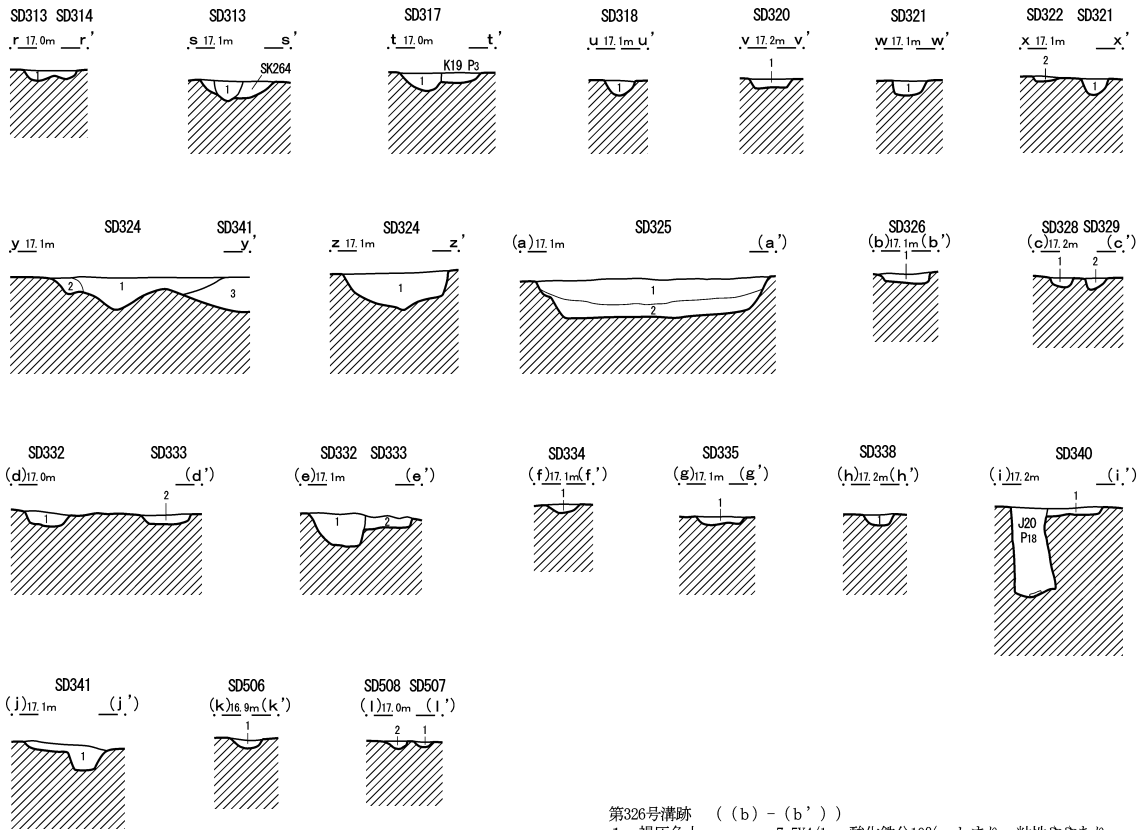


- 第288号溝跡 (R-R'、S-S')
- 1 灰色土 5Y4/1 黄褐色土粒子多量
- 第289号溝跡
- 2 灰色土 5Y4/1 酸化鉄含む 黄褐色土ブロック少量
- 第290号溝跡 (T-T'、U-U')
- 1 灰オリーブ色土 5Y4/1 灰色土ブロック多量
- 2 オリーブ黒色土 5Y3/1 灰色土ブロック含まず
- 第291号溝跡 (V-V')
- 1 暗オリーブ色土 5Y4/3 黄褐色土ブロック少量
- 第292号溝跡
- 2 灰黄褐色土 10YR4/2 黄褐色土粒子 (φ1~2mm) 少量 しまり強い 粘性なし
- 第293号溝跡 (W-W')
- 1 暗灰黄色土 2.5Y4/2 鉄分・マンガン・黄褐色土ブロック少量
- 第295号溝跡 (X-X')
- 1 黄灰色土 2.5Y4/1 炭化物・黄褐色土ブロック少量
- 第294号溝跡
- 2 オリーブ褐色土 2.5Y4/6 黄褐色土ブロック多量
- 第296号溝跡 (Y-Y'、Z-Z')
- 1 灰黄褐色土 10YR4/2 黄褐色土粒子 (φ1~2mm) 少量 しまり強い 粘性なし
- 第297号溝跡 (a-a')
- 1 灰オリーブ色土 5Y4/2 黒色土ブロック少量

- 第299号溝跡 (b-b'、c-c')
- 1 灰色土 5Y5/1 酸化鉄多量 灰白色土粒子少量
- 第300号溝跡
- 2 灰色土 5Y5/1 酸化鉄少量 灰白色土粒子微量
- 3 灰色土 5Y4/1 酸化鉄含まず 灰白色土粒子多量
- 第301号溝跡 (d-d'、e-e')
- 1 黒褐色土 10YR3/2 しまりあり 粘性ややあり
- 第302号溝跡 (f-f'、g-g'、h-h'、i-i'、j-j')
- 1 褐灰色土 10YR4/1 鉄分多量 しまりややあり 粘性あり
- 2 褐灰色土 10YR4/1 5Y5/3ブロック (φ8cm) 20%・鉄分含む しまりあり 粘性ややあり
- 第304号溝跡
- 3 赤灰色土 2.5YR4/1 しまりあり 粘性ややあり
- 第327号溝跡
- 4 褐灰色土 10YR4/1 オリーブ灰色土ブロック・鉄分含む しまり、粘性ややあり
- 第304号溝跡 (k-k'、l-l')
- 1 褐灰色土 5YR4/1 しまりあり 粘性ややあり
- 第305号溝跡 (m-m')
- 1 灰黄褐色土 10YR4/2 青灰色粘土粒子ブロック多量 しまり強い 粘性弱い
- 第306号溝跡 (n-n')
- 1 灰黄褐色土 10YR4/2 青灰色粘土地山ブロック少量 しまり強い 粘性弱い
- 第308号溝跡 (o-o')
- 1 黒褐色土 7.5YR3/1 しまり、粘性ややあり
- 第309号溝跡 (p-p')
- 1 黒褐色土 2.5Y3/2 オリーブ褐色土ブロック少量
- 第312号溝跡 (q-q')
- 1 黒褐色土 2.5Y3/2 炭化物・黄褐色土ブロック少量



第490図 東区溝跡 (3)



- 第313・314号溝跡 (r-r' s-s')
- 1 暗褐色土 10YR3/3 黄褐色土地山ブロック含む しまり強い 粘性弱い
- 第317号溝跡 (t-t')
- 1 暗褐色土 10YR3/3 黄褐色土粒子・黄褐色土ブロック多量 焼土粒子少量 しまり強い 粘性弱い
- 第318号溝跡 (u-u')
- 1 にぶい黄褐色土 10YR4/3 黄褐色土ブロック多量 しまり強い 粘性弱い
- 第320号溝跡 (v-v')
- 1 灰褐色土 7.5YR4/2 しまりあり 粘性ややあり
- 第321号溝跡 (w-w' x-x')
- 1 褐色土 10YR4/6 黄褐色土ブロック(φ3~6mm)15% しまりあり 粘性弱い 焼土粒子(φ0.2cm)1%
- 第322号溝跡
- 2 黄褐色土 10YR5/6 黄褐色土に黒褐色土(2.5Y3/1)が両側に5% しまり、粘性ややあり
- 第324号溝跡 (y-y' z-z')
- 1 暗褐色土 10YR3/4 黒褐色土ブロック多量 鉄分含む しまり強い 粘性弱い
- 2 黄褐色土 10YR5/6 暗褐色土粒子・黄褐色土粒子多量(φ2~3mm) 灰白色粘土(地山)少量 しまり強い 粘性弱い
- 第341号溝跡
- 3 暗褐色土 10YR3/3 黄褐色土粒子(φ2~3mm)含む 鉄分全体に含む しまり強い 粘性弱い
- 第325号溝跡 ((a)-(a'))
- 1 暗オリーブ灰色土 2.5GY4/1 炭化物・鉄分・青灰色土ブロック少量
- 2 暗緑灰色土 10GY4/1 黒色土ブロック少量

- 第326号溝跡 ((b)-(b'))
- 1 褐灰色土 7.5Y4/1 酸化鉄分10% しまり、粘性ややあり
- 第328号溝跡 ((c)-(c'))
- 1 黒褐色土 10YR3/1 しまり、粘性ややあり
- 第329号溝跡
- 2 にぶい黄褐色土 10YR4/3 しまり、粘性ややあり
- 第332号溝跡 ((d)-(d') (e)-(e'))
- 1 オリーブ黒色土 5Y3/2 黒色ブロック(φ2~4cm)含む10% しまり強い 粘性弱い
- 第333号溝跡
- 2 黒褐色土 2.5Y3/1 黄褐色ブロック(φ2~4mm)含む7% しまり強い 粘性なし
- 第334号溝跡 ((f)-(f'))
- 1 黄褐色土 2.5Y5/3 黒色土不均質 しまり、粘性ややあり
- 第335号溝跡 ((g)-(g'))
- 1 黄褐色土 2.5Y5/3 黒色土不均質 しまり、粘性ややあり
- 第338号溝跡 ((h)-(h'))
- 1 灰黄褐色土 10YR4/2 地山ブロック多量 しまり、粘性あり
- 第340号溝跡 ((i)-(i'))
- 1 暗褐色土 10YR3/4 黒褐色土粒子φ2~3mm多量 しまり強い 粘性弱い
- 第341号溝跡 ((j)-(j'))
- 1 暗褐色土 10YR3/3 黄褐色土粒子φ2~3mm含む 鉄分全体に含む しまり強い 粘性弱い
- 第506号溝跡 ((k)-(k'))
- 1 灰黄褐色土 10YR4/2 しまりあり 粘性弱い
- 第507号溝跡 ((l)-(l'))
- 1 褐灰色土 10YR4/1 φ1~2cm地山ブロック5%混入 しまりあり 粘性ややあり
- 第508号溝跡
- 2 褐灰色土 10YR4/1 しまり、粘性あり



第491図 東区溝跡(4)

第286号溝跡

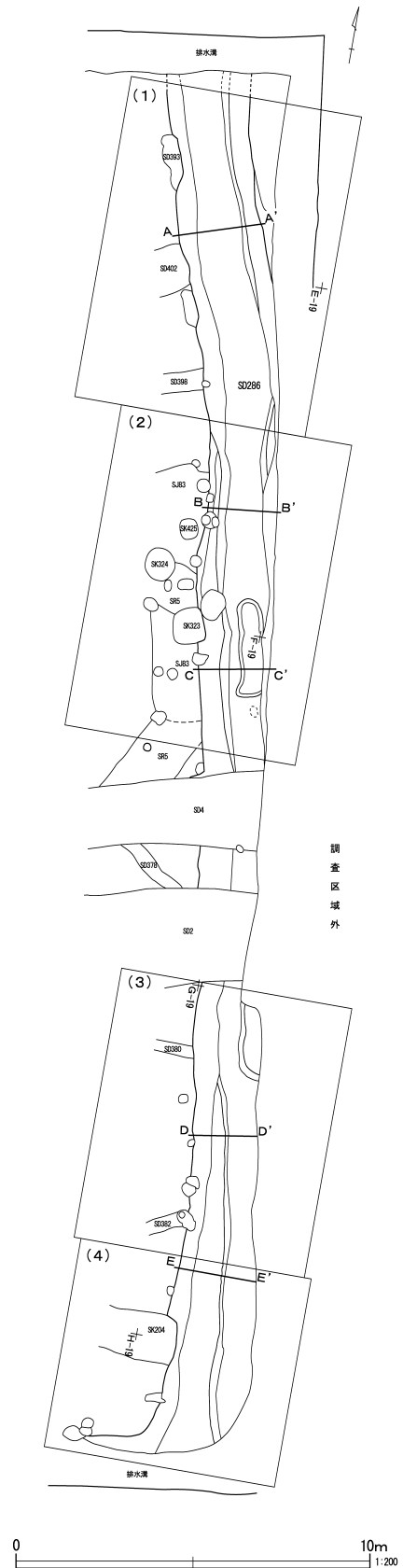
西区二面のD～H-19グリッドおよび東区のI-18グリッドに位置する。調査区北端にあたり東西方向に直線的に伸びる規模の大きな溝跡である。

規模は、全長37.9m、幅I-18グリッド198cm、深さは51.4cmである。断面形態は逆台形である。

本溝跡からの出土遺物は、破片数と遺物重量をカウントした。その結果、須恵器環526片で16.69kg、高台付埴429片で21.40kg、高台付皿2片で0.3kg、内黒土器14片で1.03kg、環および高台付埴の口縁部破片8.29kg、須恵器甕の破片16.55kgを検出した。このうち、内面に漆の付着する環1個体が0.07kg、墨書をもつ環10個体が0.43kg、高台付埴9個体で0.56kg、内面に油煙のような付着物がある環10個体が0.45kg、高台付埴5個体が0.43kgを含む。このほか、灰釉陶器埴・皿、緑釉陶器埴が出土している。

本溝跡は、第2次調査の第3号溝跡(『下田町遺跡I』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第296集2004)と同様の時期であり、遺物の出土状況も極めて類似している。第3号溝跡は、規模が小さく建物跡の周囲を巡る溝跡であったのに対し、本溝跡は規模も大きく、東西方向に走る区画溝である。

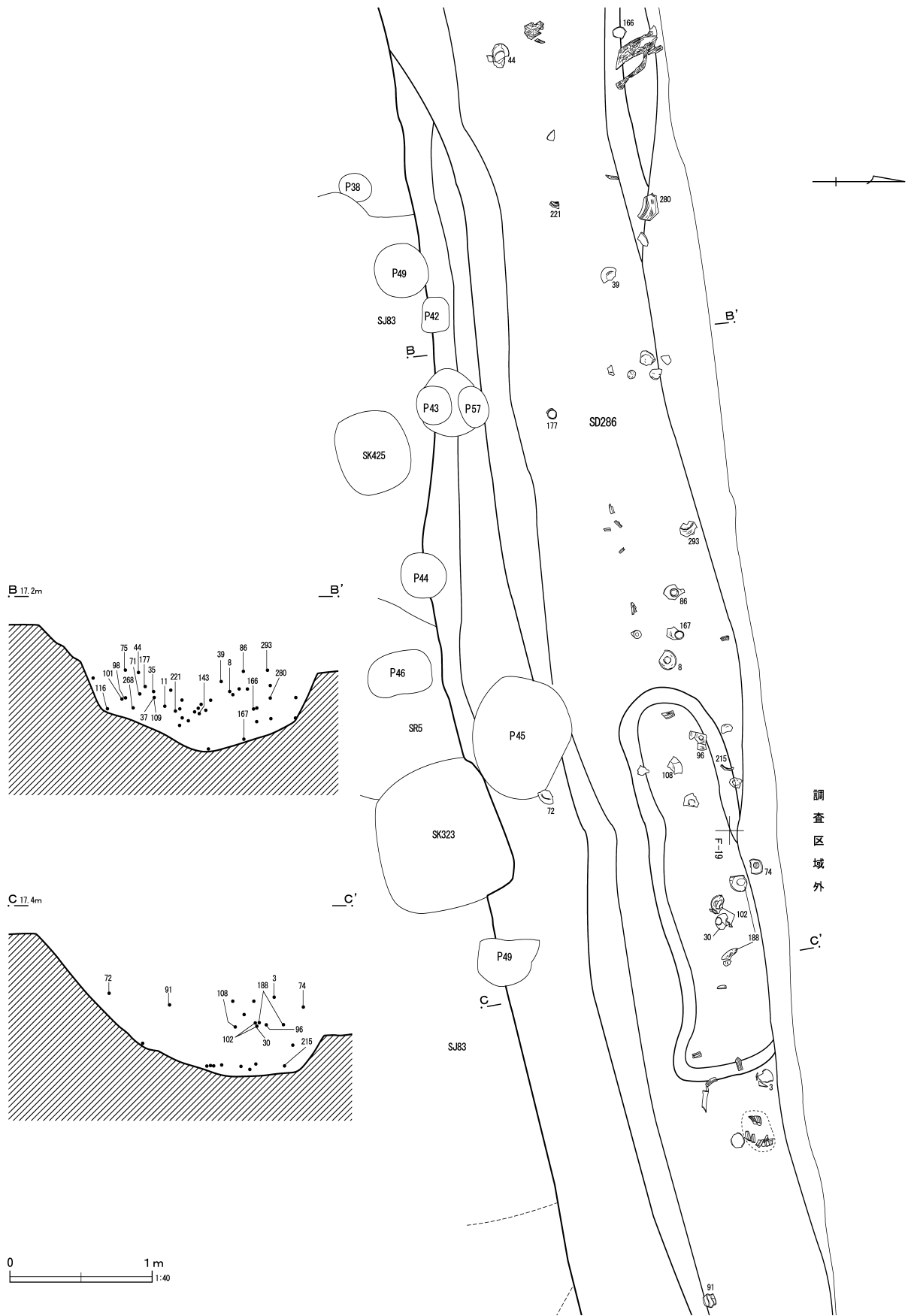
出土遺物は、須恵器環・高台付埴・皿、灰釉陶器埴、緑釉陶器埴などである。第1次調査の西区で検出した第3号溝跡と同様の時期である。第497図～第509図に313点掲載した。1～82は須恵器環である。環は還元焰焼成のものと酸化焰焼成されたものが検出された。特に断面を白抜きで表現したものは土師質の須恵器である。69は底部外面を手持ちヘラケズリ、70は小型の環、72は内面に漆膜が付着している。73～82は口縁部内外面の一部に油煙が付着している。83・84は高台付皿である。85～153は高台付埴である。154～157は台付埴である。158～174は墨書土器である。158は「入」、161は「万」、163は体部の内外面に「田」、164・168は「東方」、170は「大」と読める。また、このほかにも、文字や墨痕が体部外面にみられる。179～183・186は須恵器壺である。



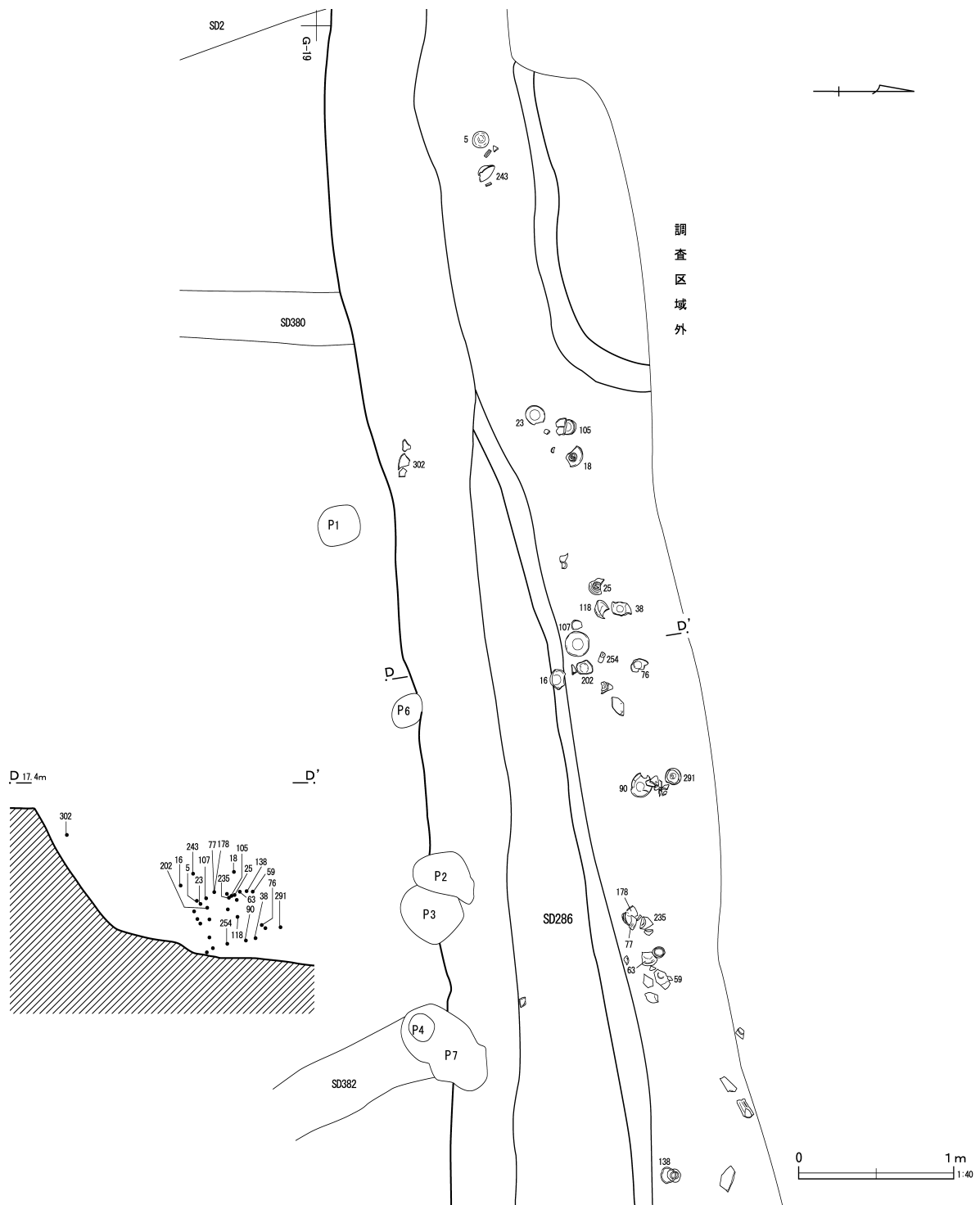
第492図 第286号溝跡区割図



第493図 第286号溝跡遺物出土状況 (I)



第494図 第286号溝跡遺物出土状況 (2)



第495図 第286号溝跡遺物出土状況 (3)

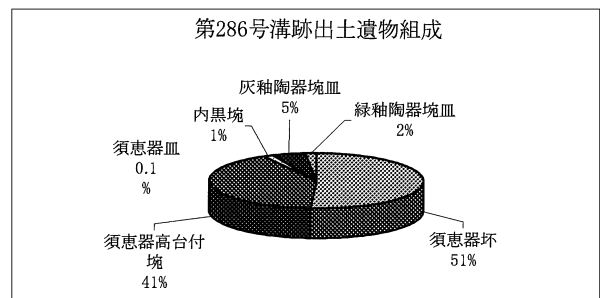


第496図 第286号溝跡遺物出土状況 (4)

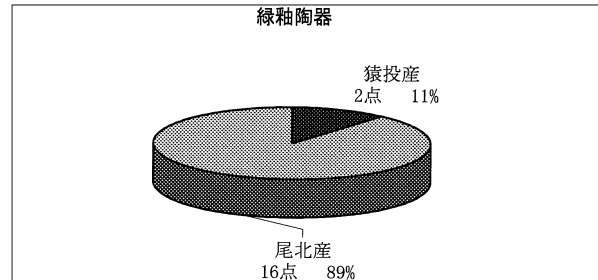
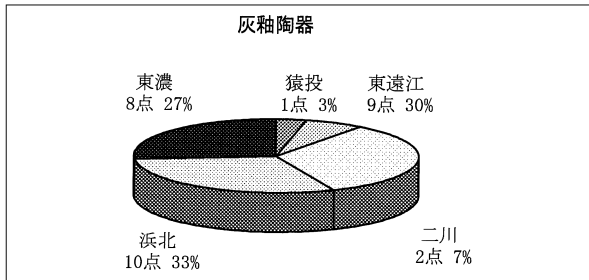
184・185～214は灰釉陶器、215～232は緑釉陶器、233～242は内黒土器である。内面を研磨し、いぶし焼きによって黒色に仕上げている。外面は酸化焰焼成により褐色である。轆轤成形である。243は土師器環である。244～246は土師器甕、247～252は羽釜である。253～259は土錘である。260～298は須恵器である。291は脚付の小型壺か、器形を特定できない。299～302は小鍛冶用の羽口である。303～306は鍛冶炉で生成された椀型滓である。312は石製紡錘車である。

第286号溝跡出土遺物組成

遺物種類	破片数(片)	割合%
須恵器環	529	51
須恵器高台付埴	429	41
須恵器皿	2	0.1
内黒埴	14	1
灰釉陶器埴皿	51	5
緑釉陶器埴皿	18	2



	産地	総破片数	黒笹90号窯式	折戸53号窯式	東山72号窯式		瓶類
			光ヶ丘1号窯式	大原2号窯式	虎溪山1号窯式	丸石2号窯式	
灰釉陶器	猿投産	1	1				
	二川産	2	1	1			
	浜北産	10	1	5			4
	東遠江産	9		3	6		
	東濃産	8	1	3	2	2	
緑釉陶器	猿投産	2	2				
	尾北産	16					



第286号溝跡から検出された灰釉陶器の内、実測個体は51点で、埴・皿類は31点、瓶類は20点である。第503～505図184～232に図示した。

灰釉陶器の生産地については、尾張国の猿投窯(愛知県名古屋市)、尾北窯(愛知県小牧市)、美濃国の美濃窯(岐阜県多治見市)を中心とした東濃地域、三河国の二川窯(愛知県豊橋市)を中心とした二川地域、遠江国の宮口窯(静岡県浜北市)を中心とした浜北地域、駿河国の清ヶ谷窯(静岡県大須賀町)を中心とした東遠江地域の製品が確認された。

時期は、猿投窯の窯式段階で見ると、施釉を刷毛塗りする黒笹14号窯式(K14)段階は認められない。次の黒笹90号窯式(K90)段階の製品が見られ、9世紀後半である。施釉の仕方が浸け掛けが見られる折戸53号窯式(O53)、次の段階の東山72号窯式(H72)まで見られ、10世紀代である。一方、東濃地域の窯式で見ると、光ヶ丘1号窯式が9世紀後半、大原2号窯式・虎溪山1号窯式が10世紀、丸石2号窯式、明和27号窯式が11世紀である。

埴・皿類を産地別に見ると、猿投産はK90段階の190が1点出土している。体部外面にはケズリとの境にロクロ目が見られる。

東濃産が8点でK90段階が1点で、212である。

内面は滑らかで重ね焼きの痕跡が見られる。施釉は刷毛塗りである。O53段階が3点で、201は内面が平滑で墨痕が見られる。転用碗の可能性もある。また、底部外面には墨書「○」が見られる。いずれも重ね焼きである。H72段階が2点、丸石段階は2点で、高台部には棒状の圧痕が見られ202の底部外面には墨書が認められる。

東遠江産は9点を検出し、O53段階は3点で胎土やや灰褐で細かい、200は底径7.4cmとやや大きい。底部外面に墨書が見られる。H72段階は6点で188は底径6.4cmとやや小振りとなる。

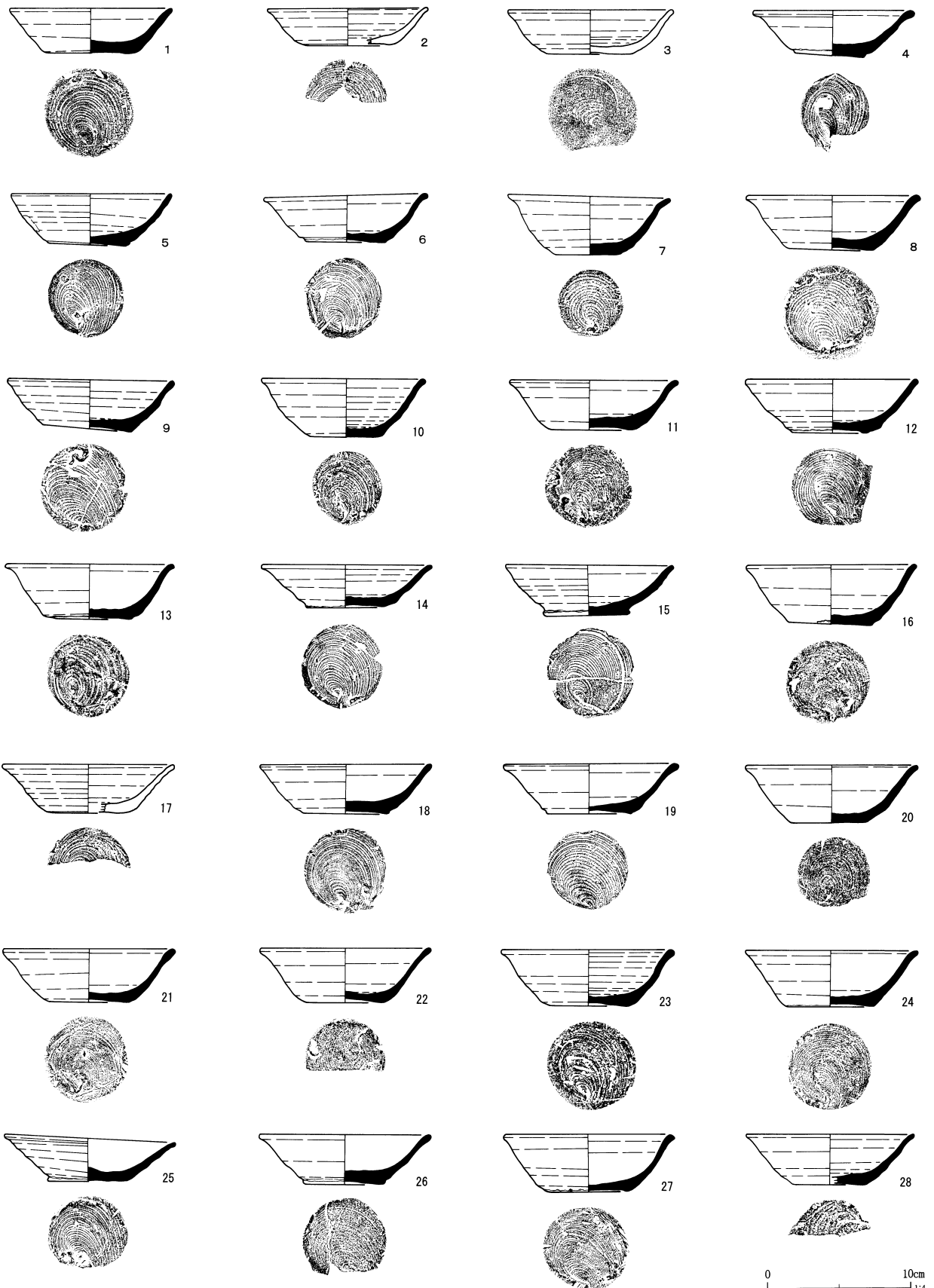
二川産はK90段階が1点、O53段階も1点見られる。

浜北産はK90段階が1点、O53段階が5点見られる。198の底部外面には墨書が見られる。213は底径7.3cmで墨痕が見られる。

瓶類は、浜北産と見られるものが4点検出された。184、185は小瓶である。187は瓶の把手部分である。208は長頸瓶の高台部分である。

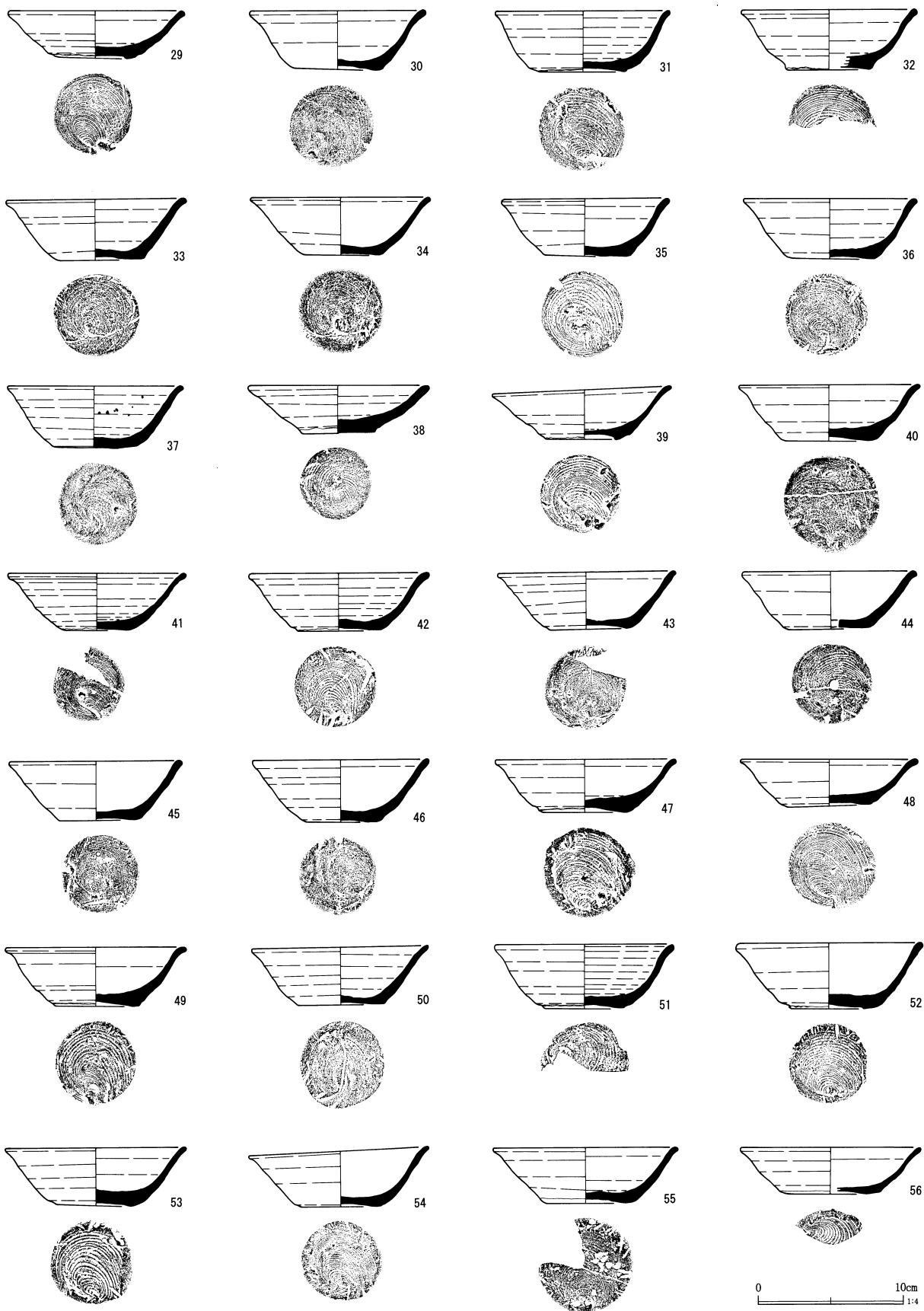
緑釉陶器は猿投産が2点、尾北産が16点検出された。猿投産の216・227は輪花埴である。そのほかはいずれも尾北産で釉の発色がやや濃い緑色である。

SD286



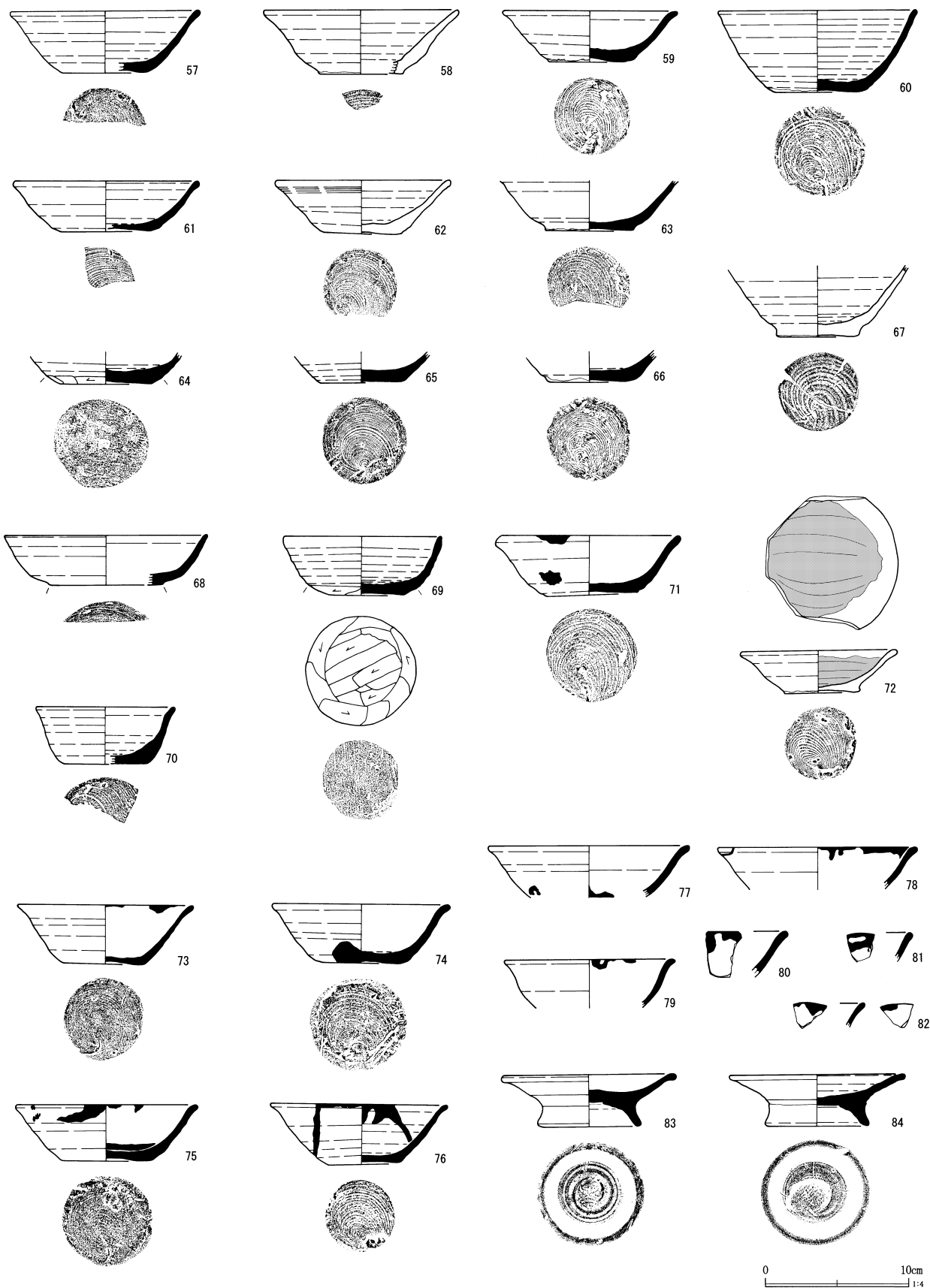
第497图 溝跡出土遺物 (10)

SD286



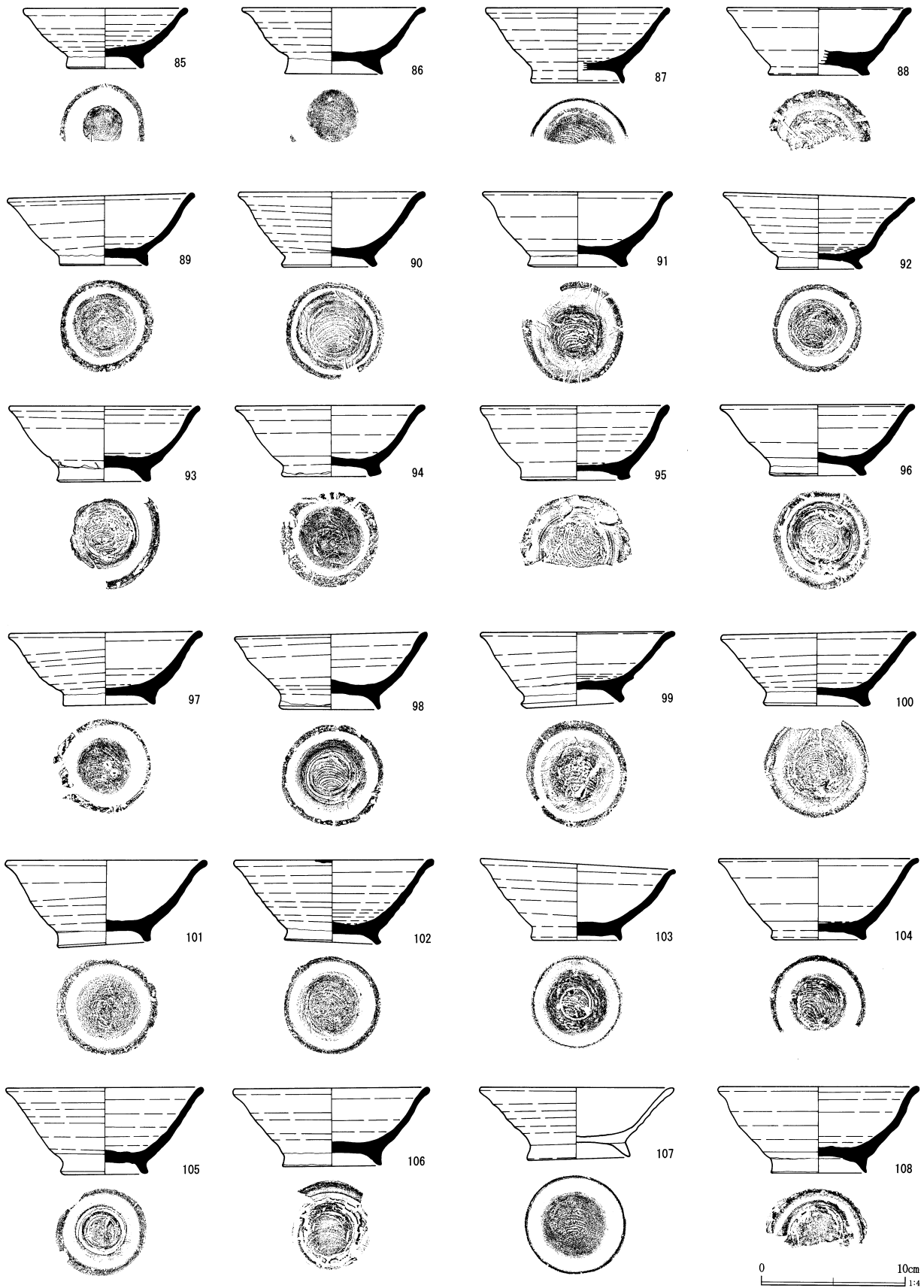
第498图 溝跡出土遺物 (11)

SD286



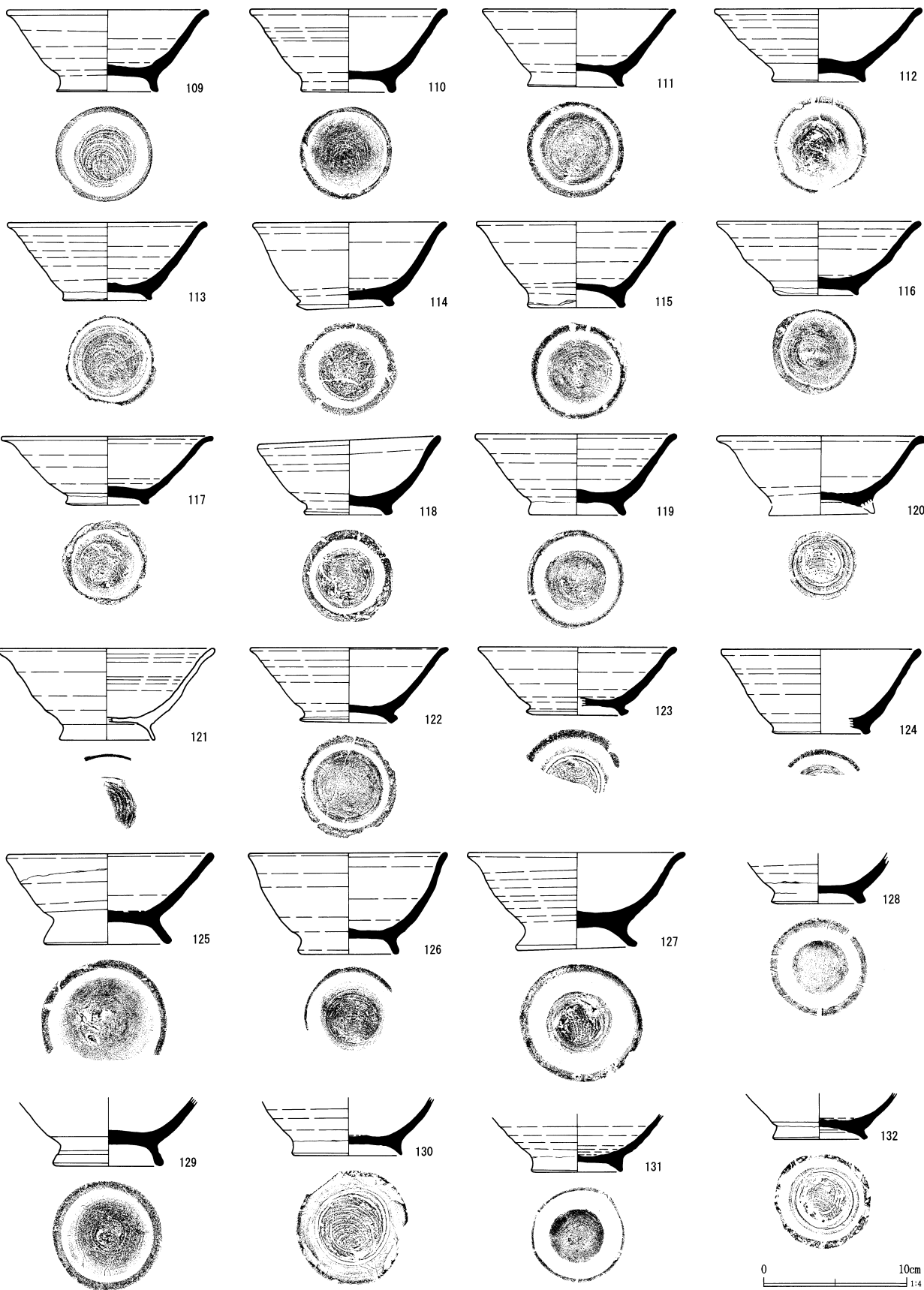
第499图 溝跡出土遺物 (12)

SD286



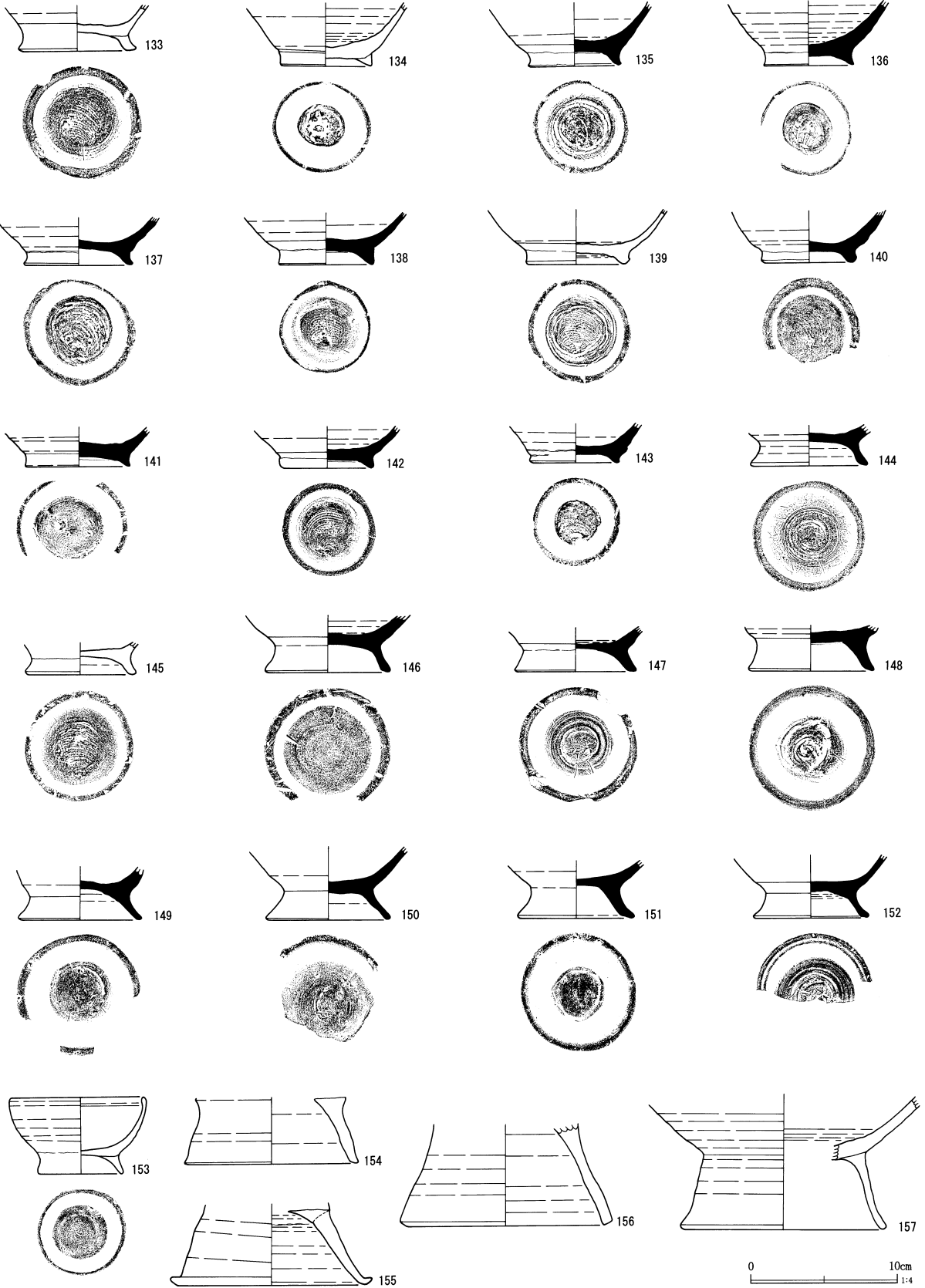
第500図 溝跡出土遺物 (13)

SD286



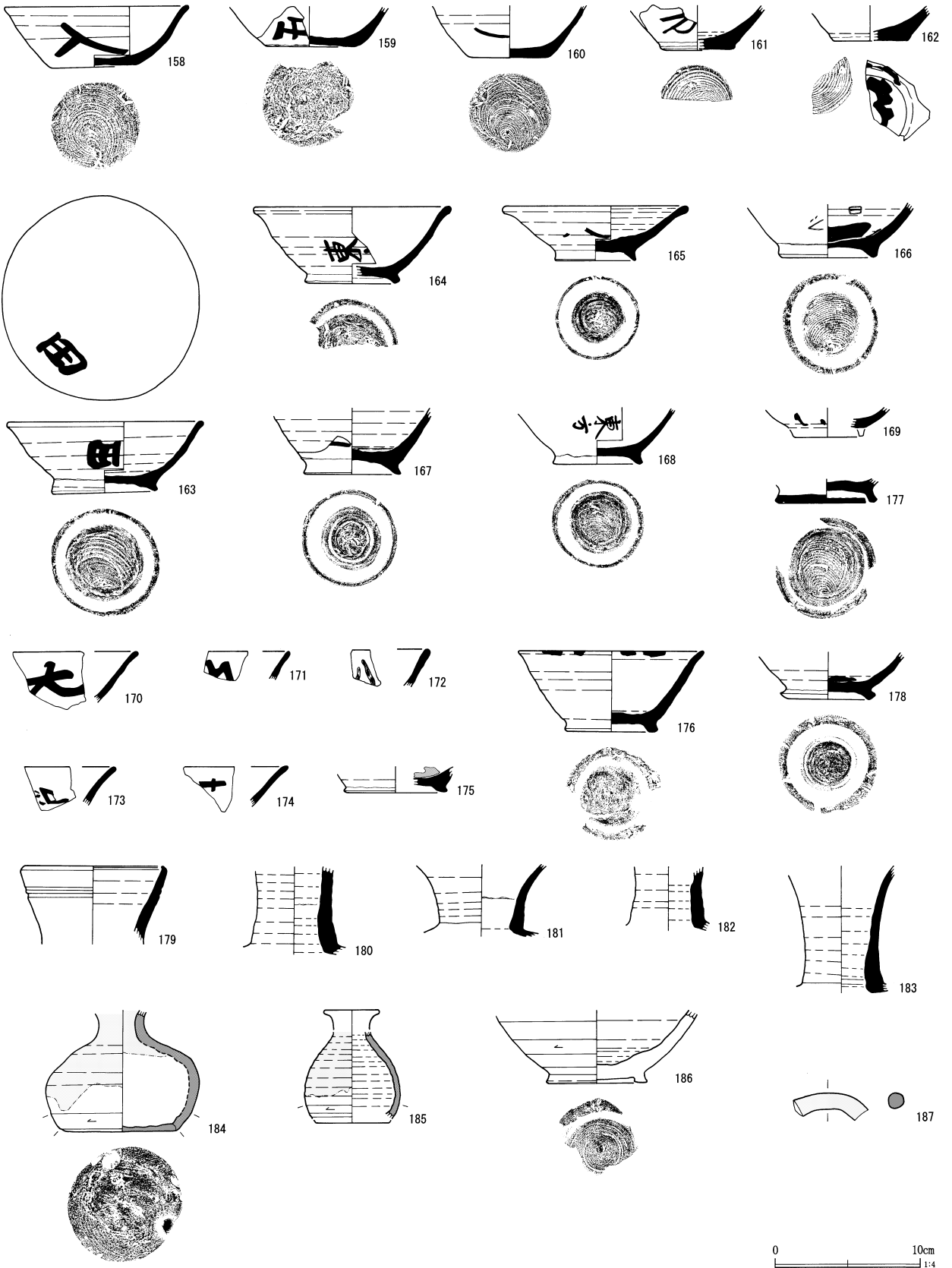
第501图 溝跡出土遺物 (14)

SD286



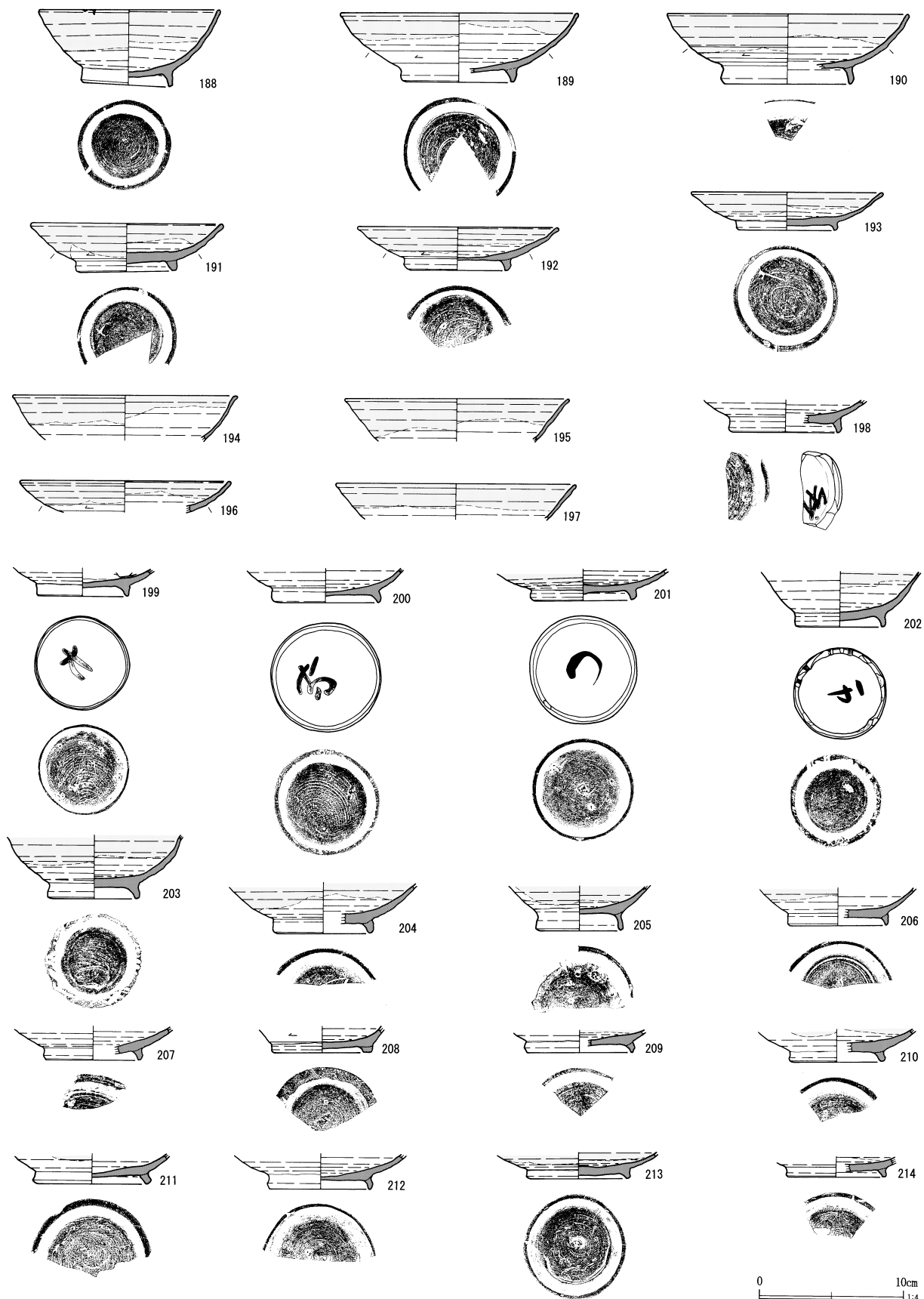
第502图 溝跡出土遺物 (15)

SD286



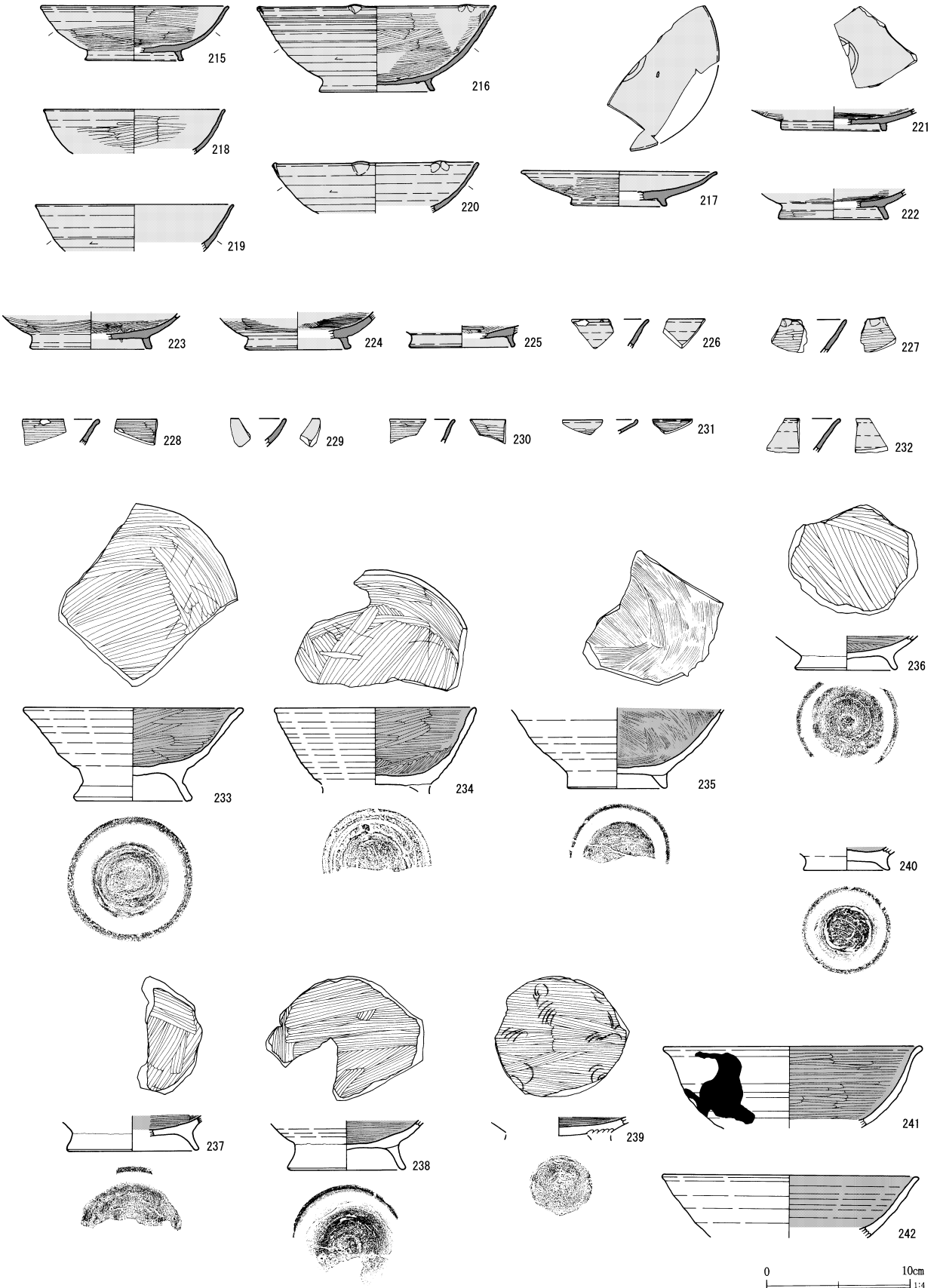
第503图 溝跡出土遺物 (16)

SD286



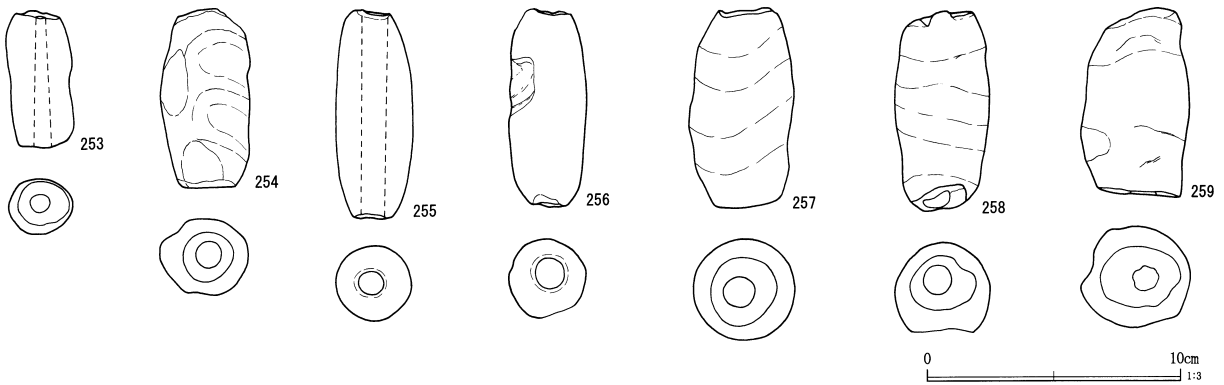
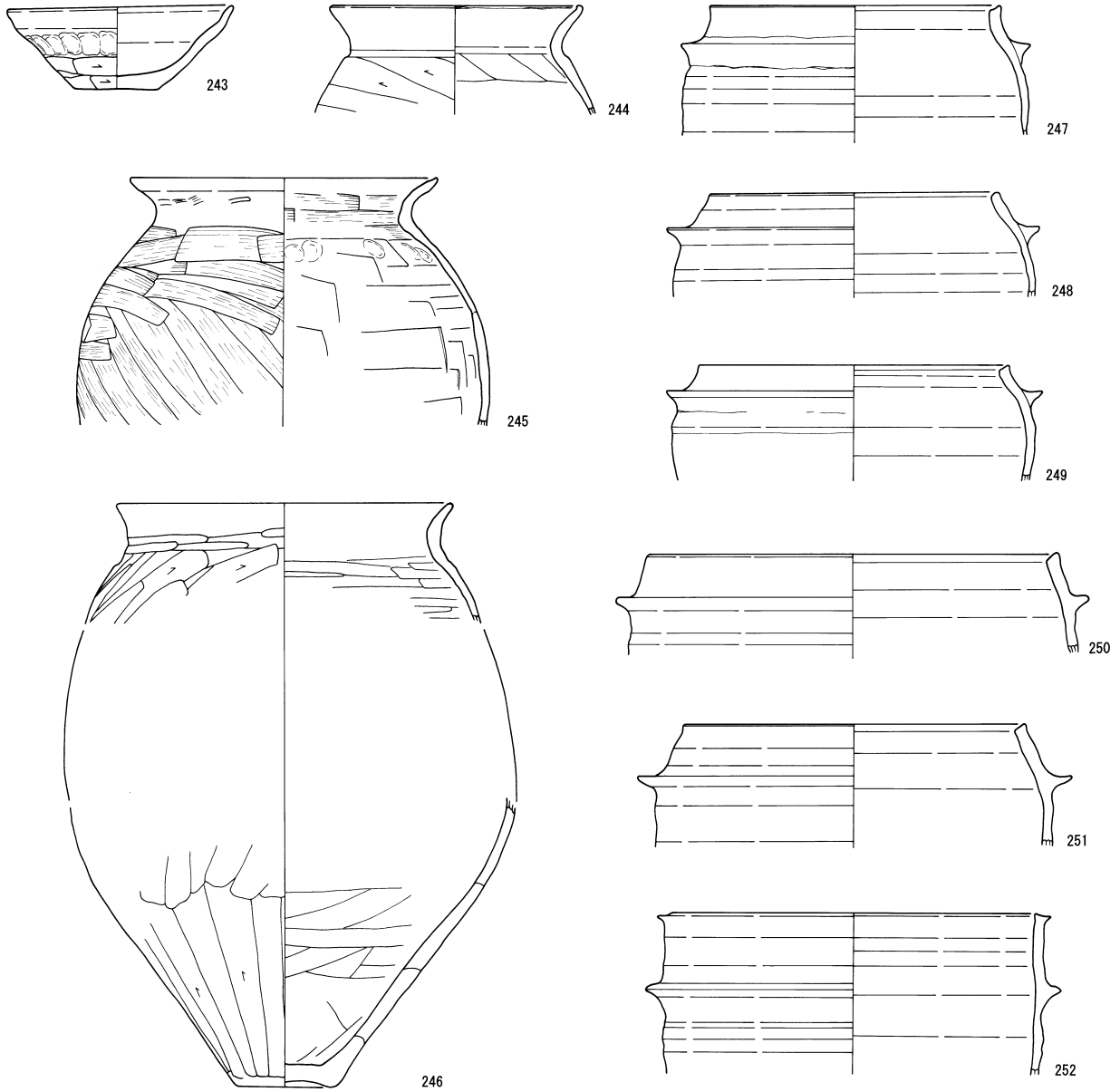
第504図 溝跡出土遺物 (17)

SD286



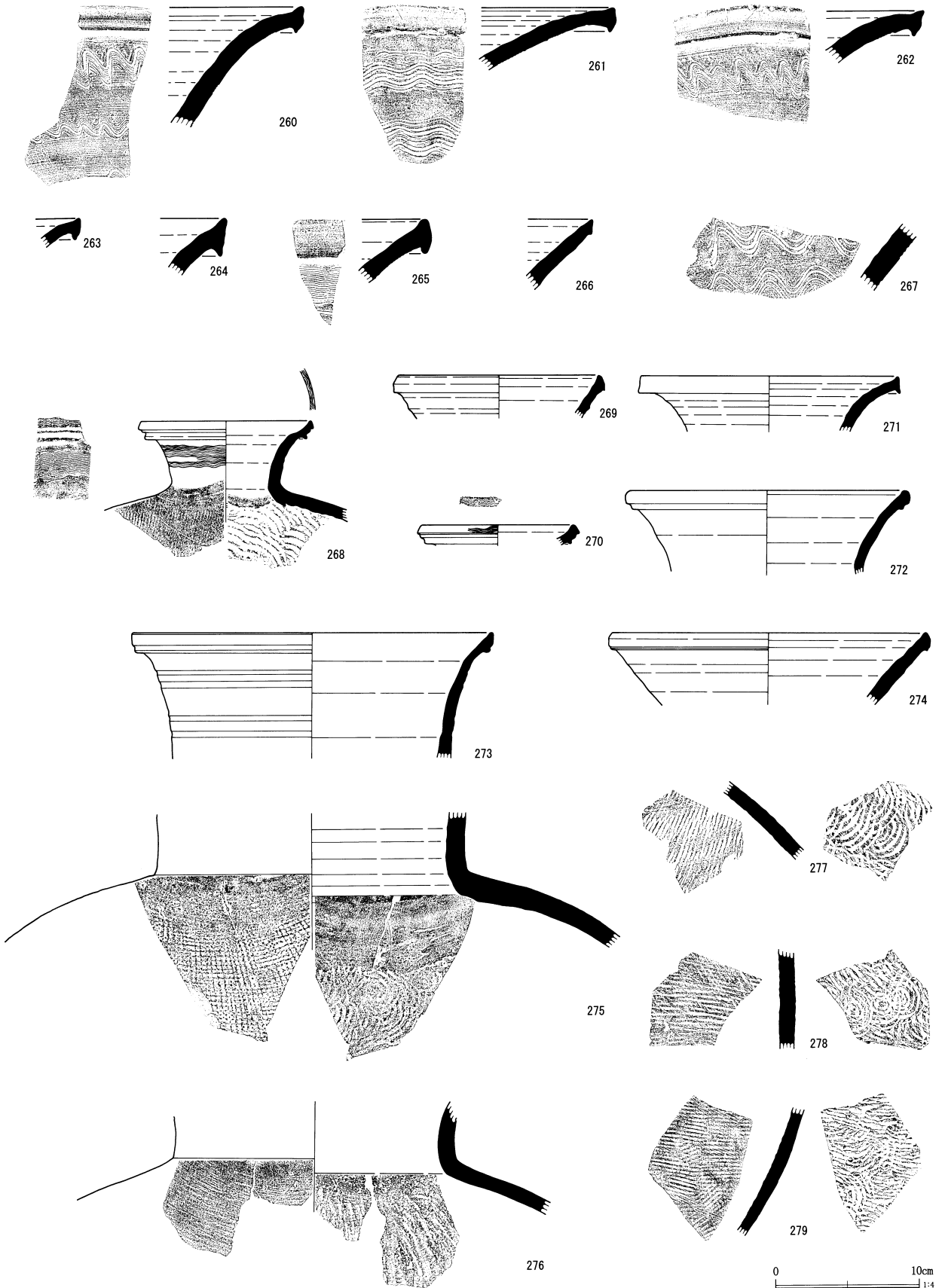
第505図 溝跡出土遺物 (18)

SD286



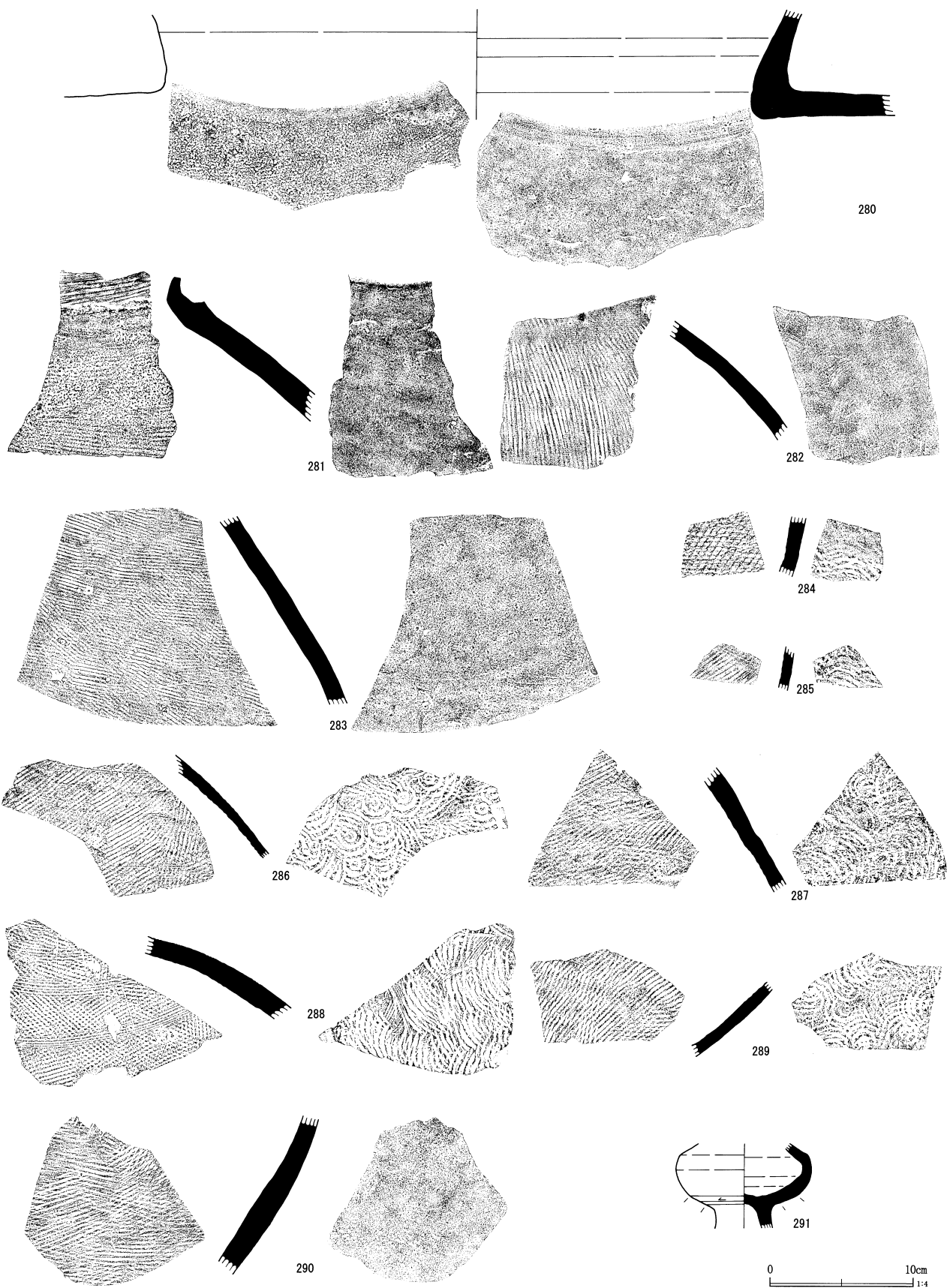
第506図 溝跡出土遺物 (19)

SD286



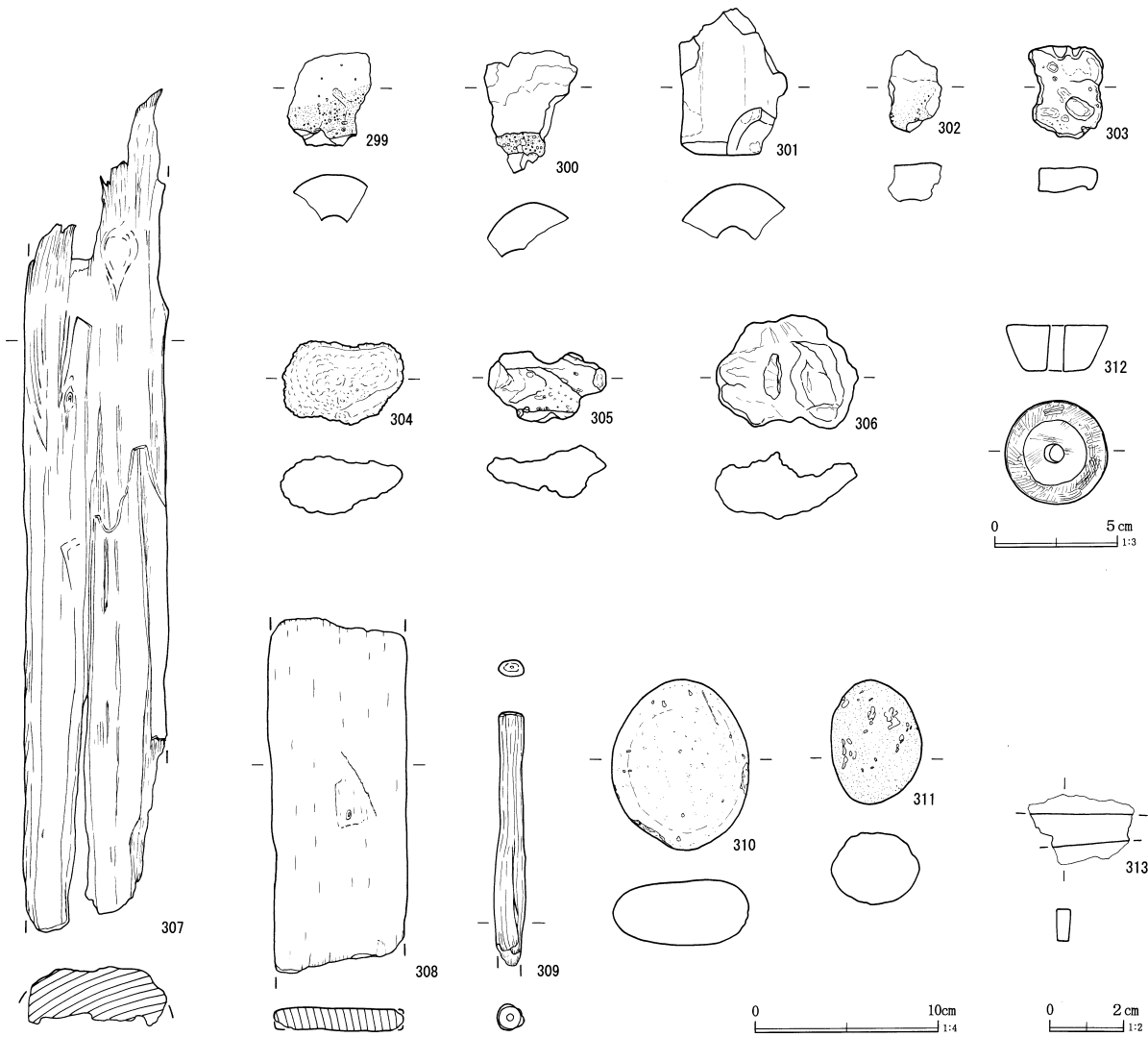
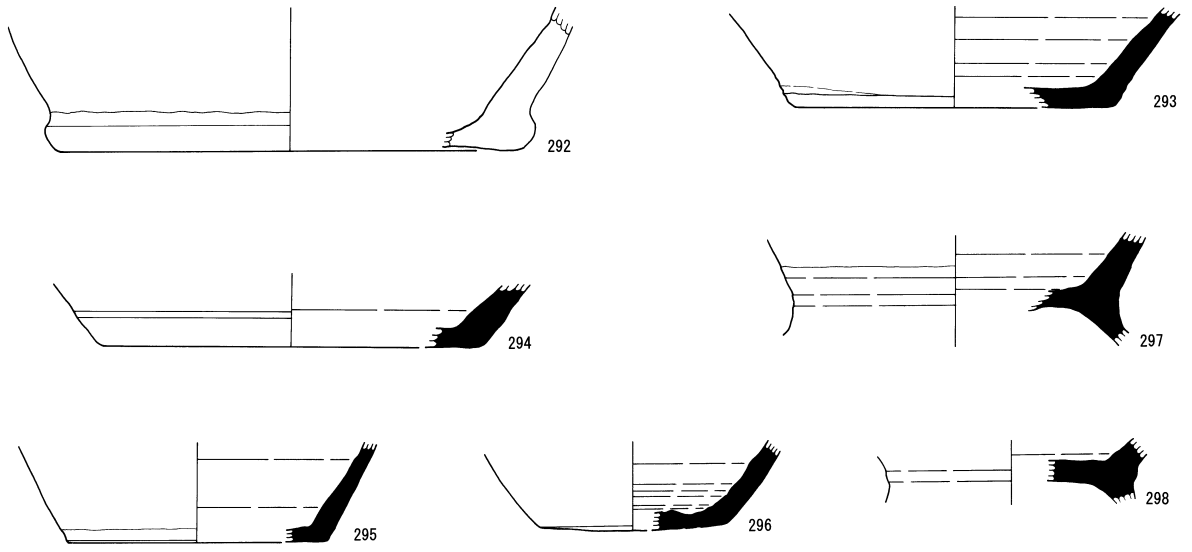
第507図 溝跡出土遺物 (20)

SD286

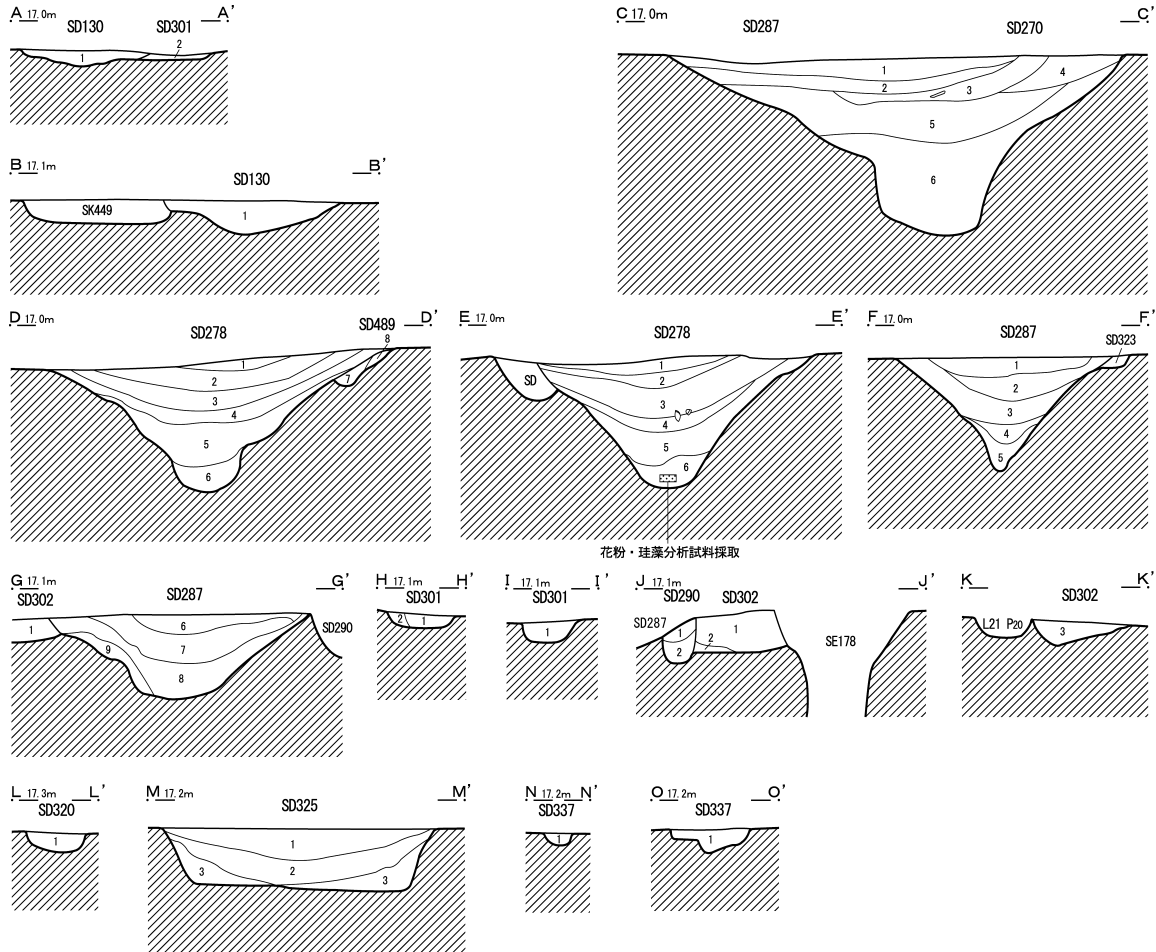


第508図 溝跡出土遺物 (21)

SD286



第509图 溝跡出土遺物 (22)



花粉・珪藻分析試料採取

第130号溝跡 (A-A'、B-B')

- 1 黒褐色土 7.5YR3/2 しまりあり 粘性ややあり
- 2 黒褐色土 7.5YR3/2 しまりあり 粘性ややあり

第270・278号溝跡 (C-C')

- 1 明黄灰色土 10Y6/1 酸化鉄粒子 (φ0.5~1mm) 微量 粘土質
- 2 黄灰色土 10Y6/1 有機質を細かい層状に含む 炭化物少量 粘土質
- 3 褐灰色土 10Y5/1 有機質 (小片) 多量 暗緑灰色土粒子 (φ0.5~1mm) 微量 炭化物含む 粘土質
- 4 暗褐灰色土 5Y5/1 暗緑灰色土シルトブロック (φ3~10mm) 少量 粘土質
- 5 暗褐色土 2.5Y5/1 暗緑灰色土シルト粒子 (φ1~2mm) を全体に不均質 シルト質
- 6 暗褐色土 2.5Y5/1 暗緑灰色土シルトブロック (φ3~5mm) を多量 シルト質

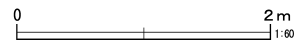
第278号溝跡 (D-D'、E-E')

- 1 暗オリーブ灰色土 5GY4/1 ややシルト質
- 2 緑灰色土 7.5GY5/1 下位に暗灰色土ブロック少量
- 3 青灰色土 10BG5/1 暗灰色土ブロック少量
- 4 青灰色土 10BG5/1 鉄分少量
- 5 暗青灰色土 5BG4/1 緑灰色土粒子多量 うすい黒色土層を2~3層含む
- 6 青灰色土 10BG5/1 黒色土ブロック多量 シルト質

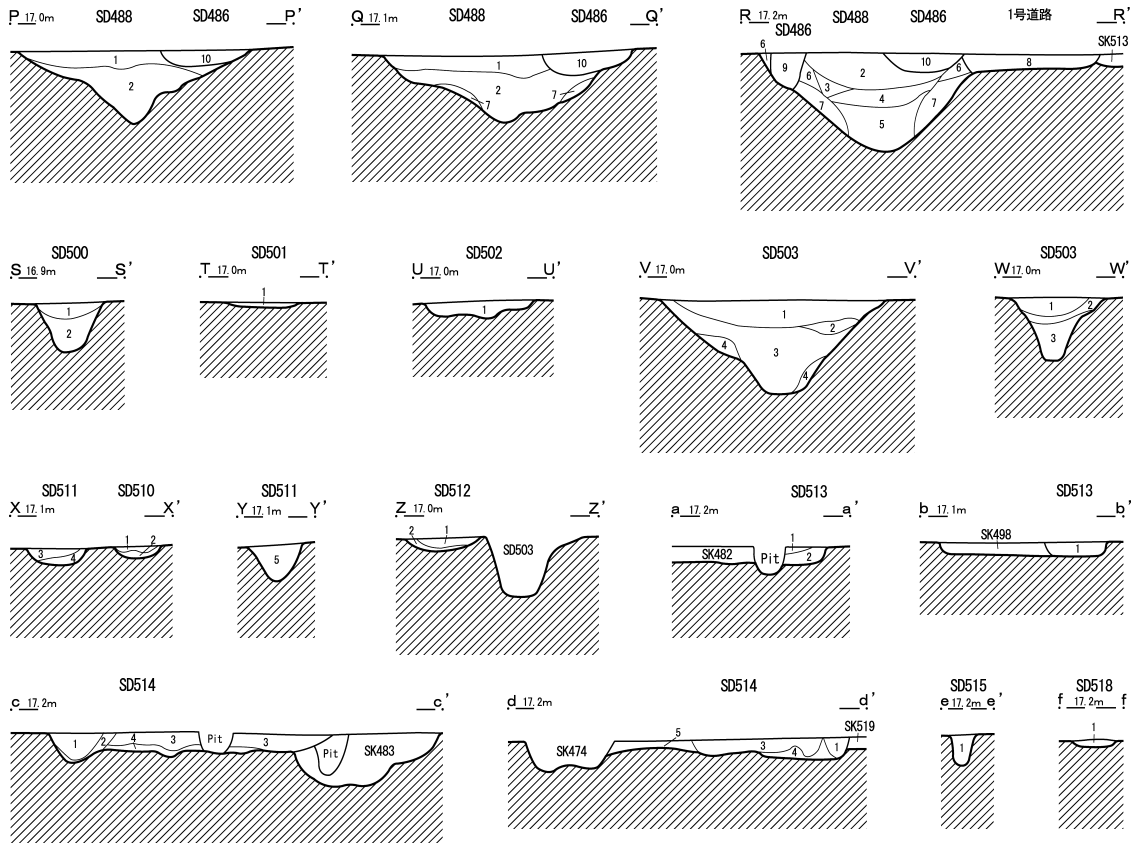
第287号溝跡 (F-F'、G-G')

- 1 灰オリーブ色土 5Y5/3 酸化鉄含む しまり強い 粘性あり
- 2 褐灰色土 10YR4/1 炭化物粒子 (φ2mm)・黄褐色粒子 (φ2mm) 少量 しまりあり 粘性強い
- 3 褐灰色土 10YR5/1 炭化物粒子 (φ2mm) 青灰色土 (地山) 粒子 (φ2mm) が多量 しまりあり 粘性強い
- 4 褐灰色土 10YR5/1 地山ブロック含む
- 5 オリーブ灰色土 5GY5/1 灰色粘土ブロック多量

- 6 黄褐色土 10YR7/4 シルト層炭化物粒子 (φ2~3mm) を微量 青灰色土ブロック少量 下層に暗青灰色土が自然堆積 しまり強い 粘性ややあり
 - 7 青灰色土 10GB6/1 シルト層炭化物粒子 (φ2~3mm) 少量木の小片が少量 1層の土が全体的に混じる (約10%) 下層に灰色土層が堆積 (炭化物粒子 φ2~5mm多量) しまりやや強い 粘性あり
 - 8 暗灰色土 N3/ シルト層炭化物粒子 (φ1~3mm)・灰色土粒子 (φ2~3mm) 少量 しまり弱い 粘性強い
 - 9 緑灰色土 10G6/1 砂質層鉄分微量 地山の可能性あり しまりやや強い 粘性なし
- 第302号溝跡
- 1 褐色土 10YR4/4 黒色土粒子多量
- 第302号溝跡 (H-H'、I-I')
- 1 オリーブ褐色土 2.5Y4/4 黄褐色土粒子多量
 - 2 黄褐色土 2.5Y5/6 炭化物・焼土粒子少量
- 第290号溝跡 (J-J'、K-K')
- 1 褐色土 10YR4/6 黄色土シルトブロック少量
 - 2 緑黒色土 5G2/1 焼土粒子少量
- 第302号溝跡
- 1 褐色土 10YR4/4 黒色土粒子多量
 - 2 暗緑灰色土 10G4/1 黒色土ブロック少量
 - 3 褐色土 7.5YR4/3 ローム粒子 (φ1~5mm) 10% しまりあり 粘性ややあり
- 第320号溝跡 (L-L')
- 1 暗褐色土 7.5YR3/2 黄褐色土ブロック少量
- 第325号溝跡 (M-M')
- 1 灰オリーブ色土 5Y4/2 焼土粒子少量
 - 2 オリーブ黒色土 5Y3/2 焼土粒子・炭化物少量
 - 3 緑灰色土 5G5/1 黒色土ブロック多量
- 第337号溝跡 (N-N'、O-O')
- 1 灰黄褐色土 10YR4/2 黄褐色土粒子 (φ4~5mm) 多量 しまりあり 粘性弱い



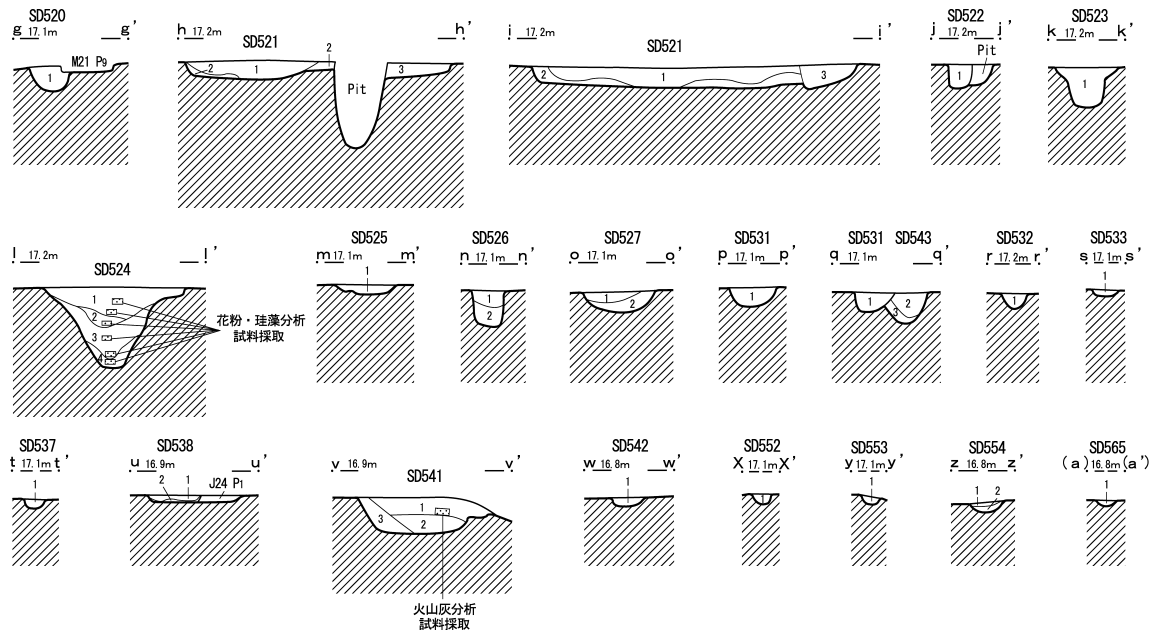
第511図 東区溝跡 (6)



第488号溝跡 (P-P'、Q-Q'、R-R')			3 暗灰色土	N3/	しまりややあり 粘性強い
1 黒褐色土	10YR3/2	焼土粒子多量 黄褐色土粒子含む しまりあり 粘性弱い	4 暗灰色土	N3/	緑灰色地山土 (φ1~5mm) 粒子20%
2 暗褐色土	10YR3/3	焼土粒子・炭化物粒子多量 黄褐色土粒子含む しまり強い 粘性弱い	第510号溝跡 (X-X'、Y-Y')		
3 オリーブ黒色土	5Y3/1	炭化物粒子少量 黄褐色土ブロック多量 しまり強い 粘性弱い	1 黒褐色土	10YR3/1	黄褐色土粒子少量 しまりなし 粘性弱い
4 オリーブ黒色土	5Y3/1	炭化物粒子ブロック・灰オリーブ色土粒子多量 焼土粒子少量 しまりあり 粘性強い	2 黒褐色土	10YR3/1	黄褐色土ブロック多量 しまりなし 粘性ややあり
5 灰色土	10Y4/1	酸化鉄・灰色土粘土ブロック多量 しまり、粘性強い	第511号溝跡		
6 オリーブ色土	5Y5/4	酸化鉄含む 灰色土粘土ブロック少量 しまり、粘性強い	3 黒褐色土	10YR3/1	黄褐色土粒子少量 しまりなし 粘性弱い
7 灰オリーブ色土	7.5Y5/2	酸化鉄含む 灰色土粘土ブロック少量 しまり、粘性強い	4 黒褐色土	10YR3/1	黄褐色土ブロック多量 しまりなし 粘性ややあり
8 褐色土	10YR4/4	黄褐色土粒子・酸化鉄含む しまりあり 粘性弱い	5 暗褐色土	10YR3/3	炭化物・焼土粒子少量
第486号溝跡			第512号溝跡 (Z-Z')		
9 灰黄褐色土	10YR4/2	黄褐色土ブロック多量 しまり強い 粘性あり	1 褐色土	10YR4/1	しまりあり 粘性強い
10 黒褐色土	10YR3/1	しまり、粘性ややあり	2 褐色土	10YR4/1	黄褐色地山土 (φ1~3cm) 含む ロームブロック しまり、粘性あり
第500号溝跡 (S-S')			第513号溝跡 (a-a'、b-b')		
1 暗灰色土	N3/	鉄分多量	1 黒褐色土	10YR3/1	黄褐色土粒子少量
2 黒色土	N2/	青灰色土粒子多量 粘性強い	2 黒色土	10YR2/1	黄褐色土ブロック多量 焼土粒子少量
第501号溝跡 (T-T')			第514号溝跡 (c-c'、d-d')		
1 にぶい褐色土	7.5YR5/3	暗褐色土が(φ10~15cm)ブロック含む しまり、粘性ややあり	1 暗褐色土	10YR3/3	黄褐色土粒子少量
第502号溝跡 (U-U')			2 褐色土	10YR4/6	黄褐色土粒子多量
1 にぶい黄褐色土	10YR5/3	暗褐色粘質土 (φ1~2mm) ブロック2%	3 暗褐色土	10YR3/3	黄褐色土粒子・焼土粒子少量
第503号溝跡 (V-V'、W-W')			4 黄褐色土	10YR5/6	黄褐色土ブロック主体
1 にぶい黄褐色土	10YR4/3	黄褐色地山土 (φ1~5mm) 7% しまりあり 粘性ややあり	5 暗褐色土	10YR3/3	黄褐色土粒子少量
2 にぶい黄褐色土	10YR4/3	緑灰色地山土 (φ1~7mm) 30% しまりあり 粘性ややあり	第515号溝跡 (e-e')		
			1 黒褐色土	7.5YR3/2	しまりあり 粘性ややあり
			第518号溝跡 (f-f')		
			1 暗褐色土	7.5YR3/3	黄褐色土 (地山) 含む しまりなし 粘性弱い



第512図 東区溝跡 (7)



第520号溝跡 (g-g')	1 黒褐色土 7.5YR3/2	しまりあり 粘性ややあり
第521号溝跡 (h-h', i-i')	1 暗褐色土 10YR3/4	炭化物・焼土粒子少量
	2 黄褐色土 10YR5/8	黄褐色土ブロック主体
	3 暗褐色土 10YR3/3	炭化物少量 黄褐色土粒子多量
第522号溝跡 (j-j')	1 暗褐色土 10YR3/3	黄褐色土粒子多量
第523号溝跡 (k-k')	1 にぶい黄褐色土 10YR4/3	ローム粒子 (φ1~5mm) 20%
第524号溝跡 (l-l')	1 にぶい黄褐色土 10YR4/3	しまりあり 粘性ややあり
	2 にぶい黄褐色土 10YR4/3	大きめの黄褐色土ブロック含む
	3 黒褐色土 10YR3/2	しまり、粘性ややあり
	4 黒褐色土 2.5Y3/2	しまりややあり 粘性強い
第525号溝跡 (m-m')	1 褐色土 10YR4/1	ロームブロック (φ1~2cm) 5% しまりあり 粘性ややあり
第526号溝跡 (n-n')	1 暗褐色土 10YR3/4	黄褐色土粒子少量 焼土粒子多量
	2 褐色土 10YR4/6	褐色土ブロック主体
第527号溝跡 (o-o')	1 暗褐色土 10YR3/4	炭化物・焼土粒子少量
	2 黄褐色土 10YR5/6	黄褐色土ブロック主体
第531号溝跡 (p-p', q-q')	1 黒褐色土 10YR3/1	黄褐色土 (地山) 少量 しまり強い 粘性あり
第543号溝跡	2 黒褐色土 10YR3/1	黄褐色土 (地山)・焼土粒子少量 しまり強い 粘性あり
	3 黒色土 10YR2/1	黄褐色土 (地山) ブロック少量 しまり、粘性強い
第532号溝跡 (r-r')	1 黒褐色土 7.5YR3/2	しまりあり 粘性ややあり
第533号溝跡 (s-s')	1 にぶい黄褐色土 10YR5/3	しまりあり 粘性ややあり
第537号溝跡 (t-t')	1 黒褐色土 10YR3/1	黄褐色土 (地山) ブロック多量 しまり強い 粘性あり
第538号溝跡 (u-u')	1 暗褐色土 10YR4/1	黄褐色粘土ブロック (1~2mm) 少量 AS-bの白色粒子微量
	2 黄褐色土 10YR6/6	1層と黄褐色粘土の混土层
第541号溝跡 (v-v')	1 黒褐色土 10YR3/2	黄褐色粘土ブロック (3~5mm) 少量 AS-bを含む
	2 黒褐色土 10YR6/6	黄褐色粘土ブロック (3~5mm) 少量 AS-bを含む
	3 黒褐色土 10YR3/1	黄褐色粘土ブロック (3~5mm) 多量 AS-bを含む
第542号溝跡 (w-w')	1 褐色土 10YR5/2	黄褐色粘土 (φ0.5~1mm) 多量
第552号溝跡 (x-x')	1 暗褐色土 10YR3/4	黄褐色土粒子少量 しまり強い 粘性弱い
第553号溝跡 (y-y')	1 褐色土 10YR4/4	黄褐色土粒子含む しまり強い 粘性弱い
第554号溝跡 (z-z')	1 暗褐色土 10YR4/1	灰白色粘土ブロック (2~3mm) 微量
	2 黄褐色土 2.5Y6/3	1層と黄褐色粘土の混土层
第565号溝跡 ((a)-(a'))	1 にぶい黄褐色土 10YR4/3	しまり、粘性ややあり

第513図 東区溝跡 (8)

第287号溝跡

東区のK-23、L-20~23、M-20グリッドに位置する。南北方向に伸びる溝跡である。北側は第127号溝跡に繋がり、南に10mほどの地点では「く」の字状に屈曲する。この屈曲点に西側からの第270号

溝跡が合流する。南端側は第278号溝跡に繋がる。本溝跡を含め、いずれも中世段階の区画溝である。

規模は、全長42.2m、幅M-20グリッド340cm、L-21グリッド260cm、L-23グリッド230cm、深さは83.4cmである。断面形態は葉研状である。

出土遺物は、中世の鉢、常滑の甕、木器椀、棒状木製品などを検出した。

第288号溝跡

東区のL-17・18、M-18グリッドに位置する。南北方向に直線的に伸びる溝跡である。北側および南側は調査区域外に伸びる。

規模は、全長18.10m、幅M-18グリッド60cm、深さは21.6cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、須恵器甕の破片少量を検出した。

第289号溝跡

東区のM-18グリッドに位置する。南北方向に伸びる溝跡である。北側に隣接して第288号溝跡が位置する。

規模は、全長9.60m、幅70cm、深さは16.7cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、在地産の片口鉢の小破片を検出した。

第290号溝跡

東区のL-19~22、M-18・19グリッドに位置する。南北方向に細長く伸びる溝跡である。古墳時代後期と考えられる。北側は、調査区域外に伸びる。南側は、中世の第180号溝跡と平行し、一部は残存するが多くは重複し切られている。

規模は、全長25.70m、幅M-19グリッド60cm、L-20グリッド70cm、深さは24.5cmである。断面形態は箱形である。

出土遺物は、土師器模倣坏などを検出した。

第291号溝跡

東区のK-18・19グリッドに位置する。南北方向に伸びる幅広の溝跡である。中世の区画溝の一部とも考えられるが、浅いため区画溝とは様相が異なる。

規模は、全長12.70m、幅K-19グリッド114cm、K-18グリッド120cm、深さは10.4cmである。断面形態は浅い皿状である。

出土遺物は、砥石を検出した。

第292号溝跡

東区のK-18・19グリッドに位置する。南北方向に伸びる細長く短い溝跡である。第291号溝跡の南

側に位置する。

規模は、全長4.10m、幅K-19グリッド26cm、深さは5.2cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、検出されなかった。

第293号溝跡

東区のM-18グリッドに位置する。東西方向に伸びる短い溝跡である。西側は第288号溝跡と重複する。東側は調査区域外に伸びる。

規模は、全長4.26m、幅42cm、深さは9.4cmである。断面形態は逆台形である。

出土遺物は検出されなかった。

第294号溝跡

東区のM-19グリッドに位置する。南北方向に湾曲して伸びる溝跡である。南側の第299・300号溝跡と平行する。出土遺物が少ないため時期は特定できないが平安時代の可能性が考えられる。

規模は、全長4.26m、幅82cm、深さは21.1cmである。断面形態は浅い皿状である。

出土遺物は、土師器の破片少量を検出した。

第295号溝跡 欠番 第294号溝跡と同一。

第296号溝跡

東区のK-18・19グリッドに位置する。南北に伸びる細長い溝跡である。北側は第127号溝跡、南側は第270号溝跡と重複し途切れる。

規模は、全長13.70m、幅K-19グリッド64cm、深さは24.2cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、土師器の破片少量、須恵器壺の口縁部破片を検出した。

第297号溝跡

東区のK-17・18グリッドに位置する。南北に伸びる細長い溝跡である。北側は調査区域外に伸びる。南側は第127号溝跡を挟んで第296号溝跡に繋がる可能性がある。

規模は、全長4.52m、幅K-18グリッド30cm、深さは7.4cmである。断面形態は浅い逆台形である。

出土遺物は、検出されなかった。

第298号溝跡 欠番 第130号溝跡に変更。

第299号溝跡

東区のM-19・20グリッドに位置する。南北方向に伸びる溝跡である。北側は調査区域外に伸び、南側はすぐ西側に隣接して検出された第300号溝跡と重複する。第300号溝跡は、調査区をほぼ南北に縦断する第486号溝跡と重複する。

規模は、全長5.94m、幅M-20グリッド84cm、深さは7.9cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、土師器破片、灰釉陶器破片を検出した。

第300号溝跡

東区のM-19・20グリッドに位置する。南北方向に伸びる溝跡である。北側は調査区域外に伸び、南側は中世の第287号溝跡に切られる。東側に隣接して検出した第299号溝跡と重複し、さらに南側は、調査区をほぼ南北に縦断する第486号溝跡に繋がるものと考えられる。

規模は、全長9.46m、幅M-20グリッド130cm、深さは59.4cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、須恵器環・鉢・壺の破片を検出した。

第301号溝跡

東区のI・J-19、K-20、L・M-21グリッドに位置する。

規模は、全長46.00m、幅L-21グリッド80cm、深さは8.1cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、古墳時代後期の土師器甕・環・高坏の破片を検出した。

第302号溝跡

東区のI-18・19、J-19、K-20・21、L-21、M-21・22、N-22グリッドに位置する。調査区北西隅からN-22グリッドにかけて北西から南東方向に直線的に伸びる溝跡である。本溝跡の北側には第130号溝跡、南側には第302号溝跡が位置し中間にあたる。

規模は、全長64.20m、幅L-21グリッド130cm、深さは21.8cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、須恵器高台付埴・壺を検出した。

第303号溝跡 欠番 第8号方形周溝墓に変更。

第304号溝跡

東区のJ-18・19グリッドに位置する。南北方向に伸びるやや幅広の細長い溝跡である。

規模は、全長10.44m、幅J-19グリッド140cm、深さは30cmである。断面形態は逆台形である。

出土遺物は、土師器の北武蔵型環・有段口縁環を検出した。

第305号溝跡

東区のK-19グリッドに位置する。東西方向に伸びる細長い溝跡で西側はクランク状に折れる。本溝跡の北側に数条の溝跡が検出されている。

規模は、全長3.10m、幅32cm、深さは17.9cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、土師器の北武蔵型環を検出した。

第306号溝跡

東区のK-18グリッドに位置する。南北方向にやや弧を描くように細く短い溝跡である。

規模は、全長3.56m、幅22cm、深さは6cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、須恵器環の破片、土師器甕少量を検出した。

第307号溝跡 欠番 第8号方形周溝墓に変更。

第308号溝跡

東区のI-19グリッドに位置する。やや斜めの東西方向に検出した。第8号方形周溝墓の北溝に平行する。

規模は、全長5.02m、幅32cm、深さは19.8cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、須恵器環の破片、土師器環の破片少量を検出した。

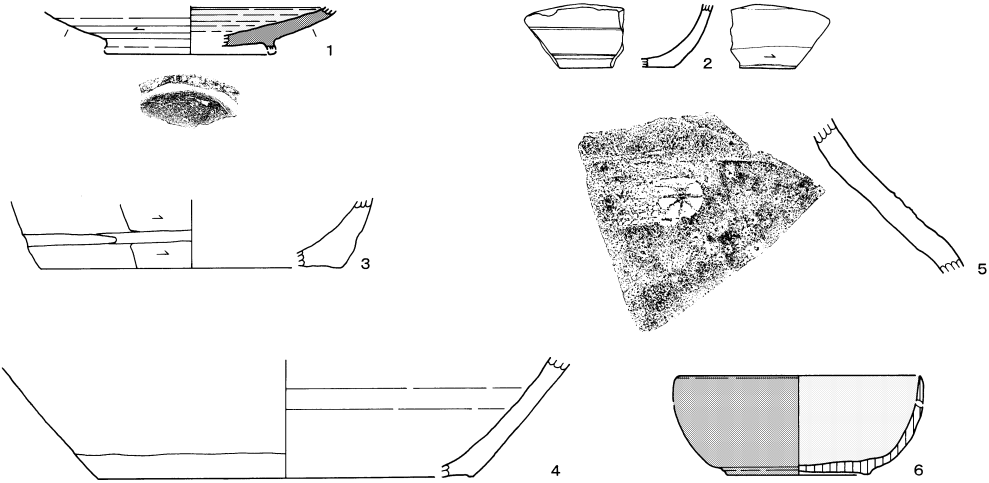
第309号溝跡

東区のL-20グリッドに位置する。北西から南東方向に直線的に伸びる溝跡である。

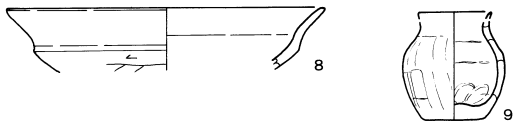
規模は、全長10.84m、幅40cm、深さは8.5cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、須恵器環・壺の口縁部を検出した。

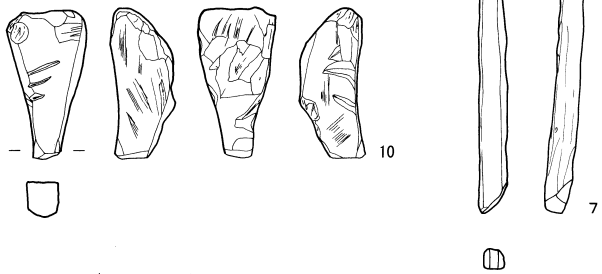
SD287



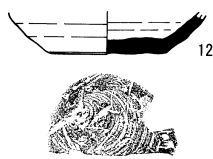
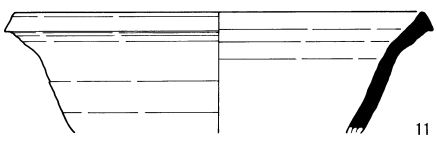
SD290



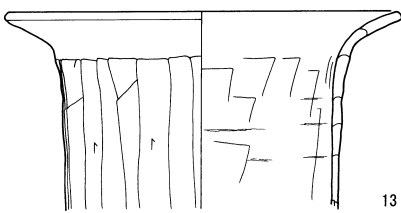
SD291



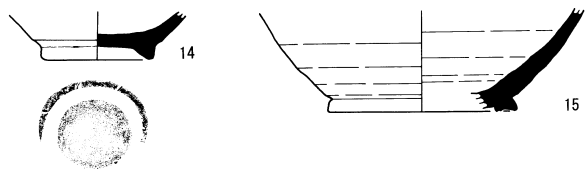
SD300



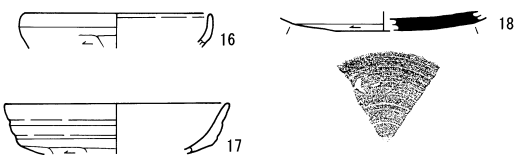
SD301



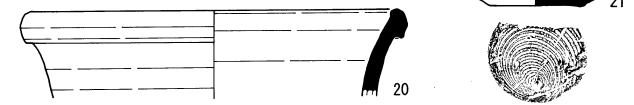
SD302



SD304



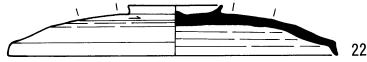
SD309



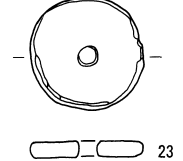
SD305



SD317



SD324



0 10cm 1:4

0 5cm 1:3

第514図 溝跡出土遺物 (23)

第310号溝跡

東区のK-19、L-20グリッドに位置する。北西から南東方向に直線的に伸びる溝跡である。第309号溝跡の南側に位置し平行する。

規模は、全長8.90m、幅L-20グリッド62cm、深さは4.5cmである。

出土遺物は、検出されなかった。

第311号溝跡 欠番 第8号方形周溝墓に変更。

第312号溝跡

東区のL-20グリッドに位置する。南北に伸びる短い溝跡である。

規模は、全長2.42m、幅24cm、深さは10.1cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、検出されなかった。

第313号溝跡

東区のK-18・19グリッドに位置する。東西方向に伸びる溝跡で中央を第257号溝跡に切られる。南側に位置する第317・305号溝跡と平行する。

規模は、全長4.14m、幅K-19グリッド26cm、深さは14.2cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、須恵器環1点を検出した。

第314号溝跡

東区のJ・K-18グリッドに位置する。東西方向に弧を描いて伸びる溝跡である。

規模は、全長5.74m、幅K-18グリッド28cm、深さは13cmである。

出土遺物は、検出されなかった。

第315号溝跡

東区のM-20グリッドに位置する。南北方向に伸びる溝跡である。北側は第294号溝跡と繋がる。東側に隣接して第316号溝跡が位置する。

規模は、全長4.62m、幅64cm、深さは6.6cmである。

出土遺物は、検出されなかった。

第316号溝跡

東区のM-20グリッドに位置する。南北方向に伸びる溝跡である。北側は第294号溝跡と繋がる。東側

に隣接して第316号溝跡が位置する。

規模は、全長4.34m、幅56cm、深さは7.4cmである。

出土遺物は、須恵器環1点、甕の破片を検出した。

第317号溝跡

東区のK-19グリッドに位置する。東西方向に伸びる短い溝跡である。

規模は、全長2.50m、幅36cm、深さは18.8cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、リング状つまみの須恵器蓋を検出した。

第318号溝跡

東区のK-19グリッドに位置する。東西方向に伸びる短い溝跡である。

規模は、全長1.52m、幅24cm、深さは5cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、土師器甕の破片少量を検出した。

第319号溝跡 欠番 第8号方形周溝墓に変更。

第320号溝跡

東区のJ-20・21、K-21・22グリッドに位置する。北西から南東方向に伸びる溝跡である。北側は第159号井戸跡付近から検出され、南側は第484号土坑付近で途切れる。第521号溝跡と関連する可能性がある。また、本溝跡の中間あたりで東西方向に伸びる第337号溝跡と交差すると考えられるが、第325号溝跡と重複し合流点は不明である。

規模は、全長26.80m、幅K-22グリッド70cm、深さは15.6cmである。断面形態は逆台形である。

出土遺物は、土師器甕の破片・環、底部回転ヘラケズリの須恵器環を検出した。

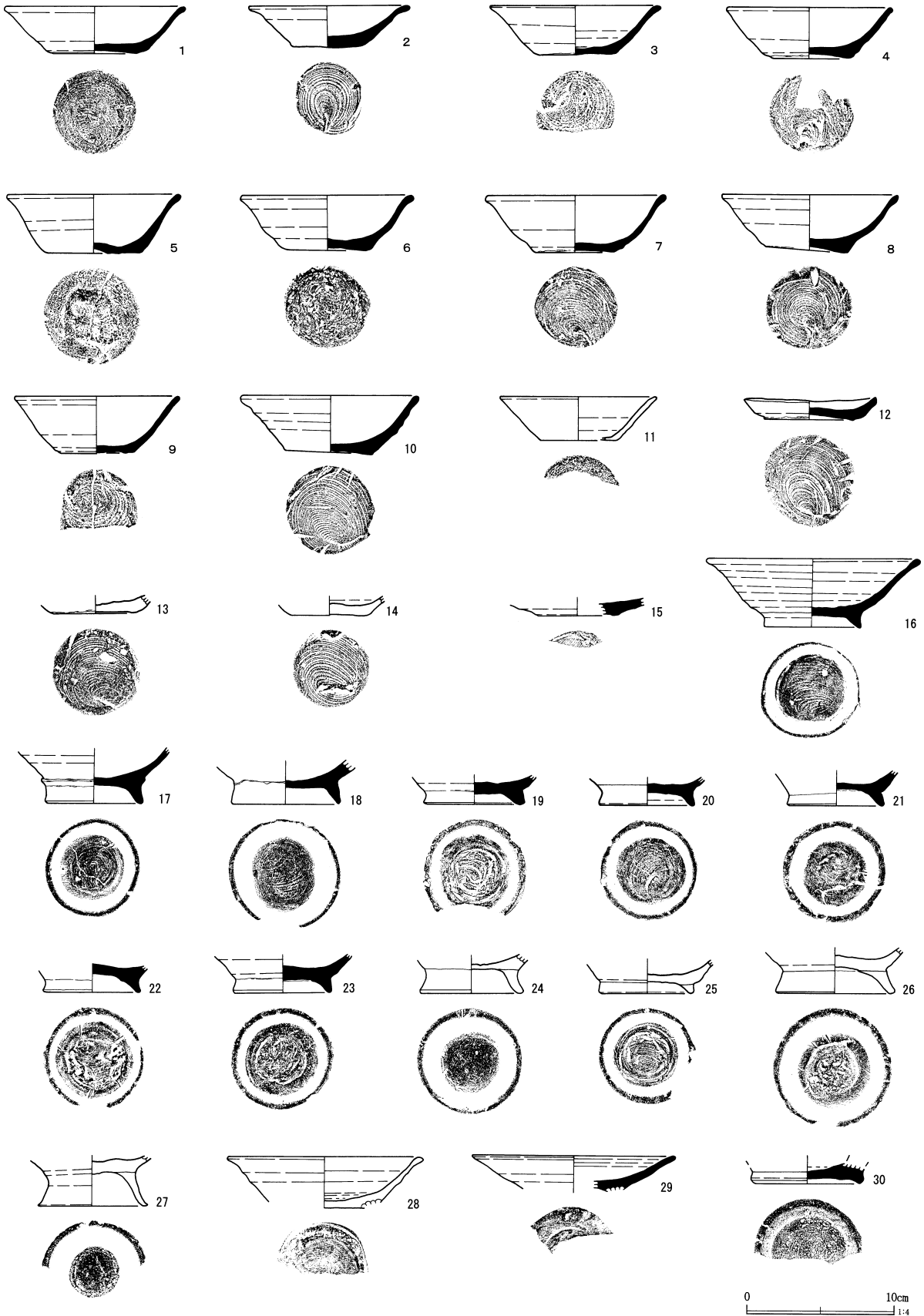
第321号溝跡

東区のJ-19グリッドに位置する。弧を描くように北側から南西方向に伸びる溝跡である。

規模は、全長4.24m、幅32cm、深さは9.2cmである。断面形態は箱形である。

出土遺物は、須恵器環の破片少量を検出した。

SD325



第515図 溝跡出土遺物 (24)

第322号溝跡

東区のI-19グリッドに位置する。弧を描くように伸びる第321号溝跡の西側に平行する短い溝跡である。

規模は、全長0.94m、幅20cm、深さは5.8cmである。

出土遺物は、検出されなかった。

第323号溝跡 欠番

第324号溝跡

東区のI・J-18、I-19グリッドに位置する。南北方向に伸びる溝跡である。北側は調査区域外に伸びる。東側にはほぼ平行し古墳時代後期の第304号溝跡が位置する。本溝跡は奈良時代直前期と見られ時期差がある。

規模は、全長13.46m、幅J-18グリッド96cm、深さは3.6cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、土師器の北武蔵型環、土師器甕の破片を検出した。

第325号溝跡

東区のI-20・21、J・K-21グリッドに位置する。東西方向に直線的に伸びる規模の大きな溝跡である。西側は調査区域外に伸び、東側は調査区中央付近で途切れる。15m東には同時期の第486号溝跡が南北方向に走る。

規模は、全長21.90m、幅K-21グリッド220cm、深さは29.3cmである。断面形態は箱形である。

出土遺物は、第515・516図に掲載した1～49を検出した。1～14は須恵器環、15は須恵器皿、16～27は須恵器高台付埴、28・29は須恵器皿、30は須恵器すり鉢、31～34は内黒土器、35は須恵器耳皿、36～38は羽釜である。39～43は須恵器壺・甕の口縁部や肩部・底部である。44・45は灰釉陶器、46・47は灰釉陶器長頸瓶の破片である。48は緑釉陶器埴である。49は熨斗瓦、50は平瓦の破片である。

第326号溝跡

東区のI-19グリッドに位置する。南北に伸びる短い溝跡である。

規模は、全長2.24m、幅40cm、深さは8.1cmである。

断面形態は浅い箱形である。

出土遺物は、土師器高環・甕の破片を検出した。

第327号溝跡

東区のK-20グリッドに位置する。北東から南西方向に伸びる短い溝跡である。

規模は、全長4.30m、幅58cm、深さは12.6cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、土師器甕・環の破片少量を検出した。

第328号溝跡

東区のJ-18グリッドに位置する。南北方向に伸びる短い溝跡である。

規模は、全長2.40m、幅18cm、深さは3.5cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、検出されなかった。

第329号溝跡

東区のJ-18グリッドに位置する。南北方向に伸びる短い溝跡である。西側に隣接して第328号溝跡を検出した。

規模は、全長2.14m、幅26cm、深さは10.5cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、検出されなかった。

第330号溝跡 欠番

第331号溝跡

東区のI・J-20グリッドに位置する。南北方向に伸びる遺構で、土坑の可能性もあるが浅いため性格は不明である。

規模は、全長2.40m、幅J-20グリッド70cm、深さは5.9cmである。

出土遺物は、土師器・須恵器の破片を検出した。

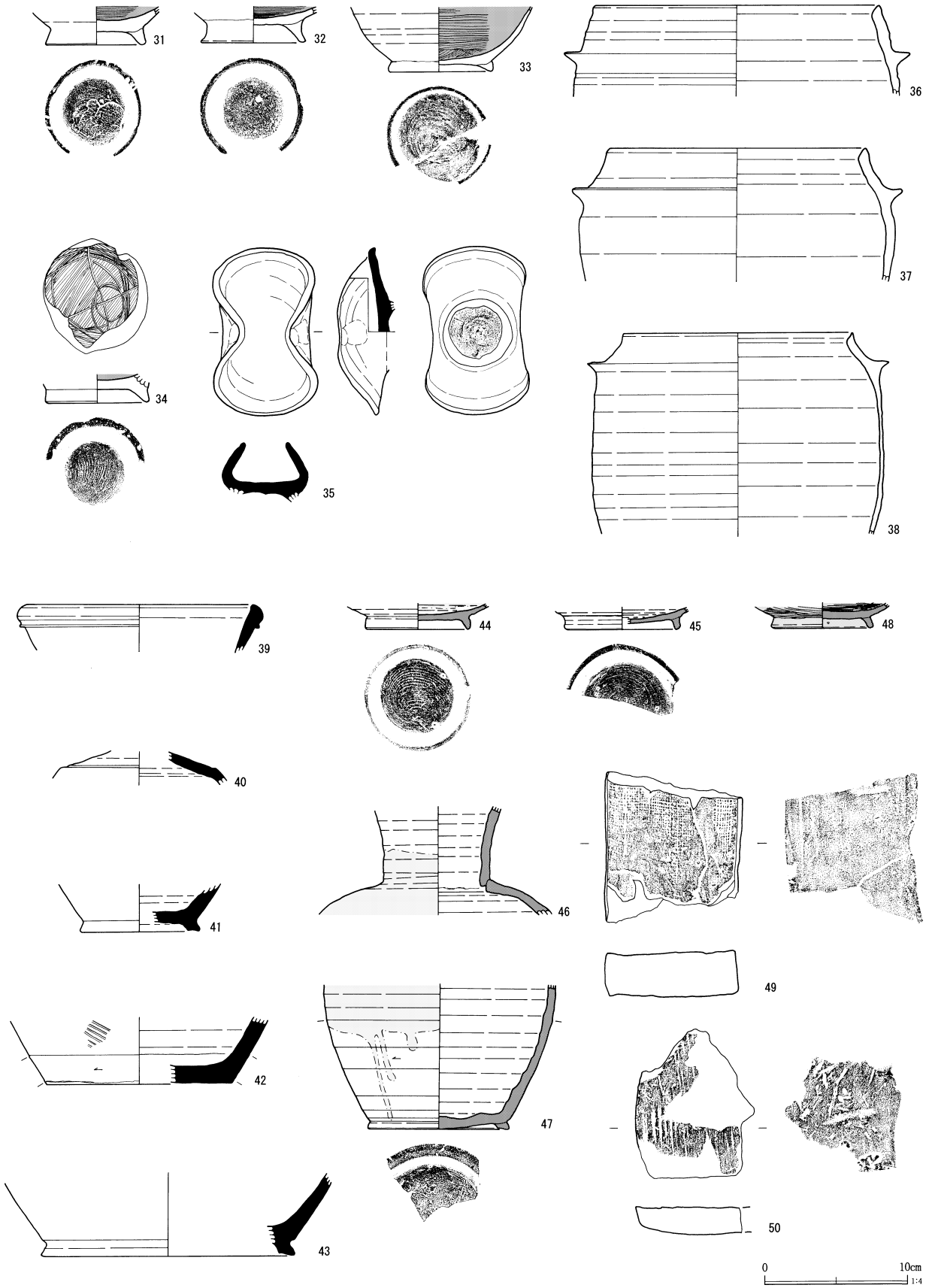
第332号溝跡

東区のI-19グリッドに位置する。南北方向に弧を描いて伸びる溝跡である。南北ともに調査区域外に伸びている。

規模は、全長10.10m、幅60cm、深さは26.8cmである。断面形態は逆台形である。

出土遺物は、鬼高期の土師器の破片を少量検出した。

SD325



第516図 溝跡出土遺物 (25)

第333号溝跡

東区のI-19グリッドに位置する。南北方向に弧を描いて伸びる溝跡である。南北ともに調査区域外に伸びている。東側には隣接して第332号溝跡を検出した。

規模は、全長5.24m、幅62cm、深さは10.2cmである。断面形態は逆台形である。

出土遺物は、鬼高期の土師器の破片少量を検出した。

第334号溝跡

東区のI-19グリッドに位置する。東西方向に短く伸びる溝跡である。東側には第324号溝跡と直交する。

規模は、全長1.32m、幅38cm、深さは6.2cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、検出されなかった。

第335号溝跡

東区のK-19グリッドに位置する短い溝跡である。

規模は、全長2.50m、幅50cm、深さは3.3cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、土師器の破片少量を検出した。

第336号溝跡

東区のI-18グリッドに位置する短い溝跡である。北側に第79号住居跡があり、平行する。

規模は、全長14.20m、幅26cm、深さは6.5cmである。

出土遺物は、土師器の破片少量を検出した。

第337号溝跡

東区のJ-21、K-20・21、L-20グリッドに位置する。東西方向に伸びる溝跡である。東側は第167号井戸跡から伸びる、西側は第325号溝跡と重複する。

規模は、全長13.82m、幅L-20グリッド66cm、深さは26.9cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、底部回転ヘラケズリの須恵器、土師器甕の破片少量を検出した。

第338号溝跡

東区のJ-20グリッドに位置する短い溝跡である。土坑の可能性もある。

規模は、全長0.74m、幅24cm、深さは8.8cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、土師器・須恵器の破片少量を検出した。

第339号溝跡

東区のK-20・21グリッドに位置する短い溝跡で、南側の第293号溝跡と重複する。

規模は、全長1.22m、幅48cm、深さは12.4cmである。

出土遺物は、検出されなかった。

第340号溝跡

東区のK-21グリッドに位置する東西に伸びる短い溝跡である。

規模は、全長1.76m、幅44cm、深さは4.4cmである。

出土遺物は、検出されなかった。

第341号溝跡

東区のJ-18グリッドに位置する。東西方向に伸びる短い溝跡である。南側の第324号と重複する。北側は第286号溝跡に切られる。

規模は、全長2.34m、幅62cm、深さは16.8cmである。断面形態は逆台形である。

出土遺物は、土師器、須恵器の破片少量を検出した。

第342号溝跡

東区のK・L-21グリッドに位置する。第80号住居跡の中央部床面に検出した。住居跡に関連する溝跡とも考えられ、北東方向は住居跡外に伸びている。

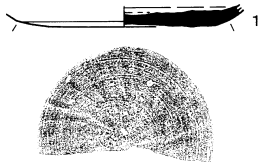
規模は、全長5.06m、幅K-21グリッド32cm、深さは8.8cmである。

出土遺物は、検出されなかった。

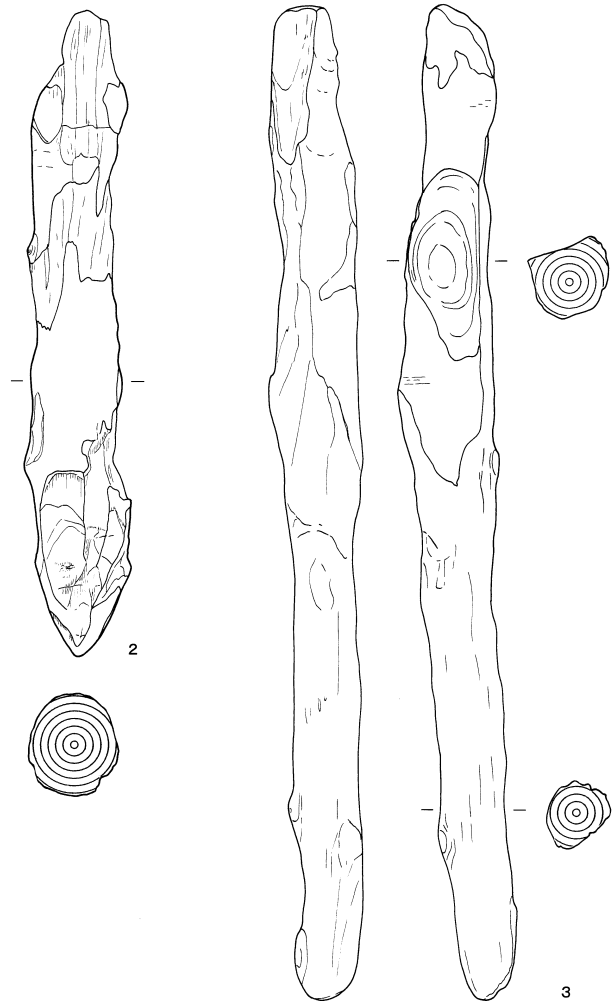
第343号溝跡

西区二面のG-23グリッドに位置する。東西方向に伸びる短い溝跡で、中世の区画溝第2・4号溝跡

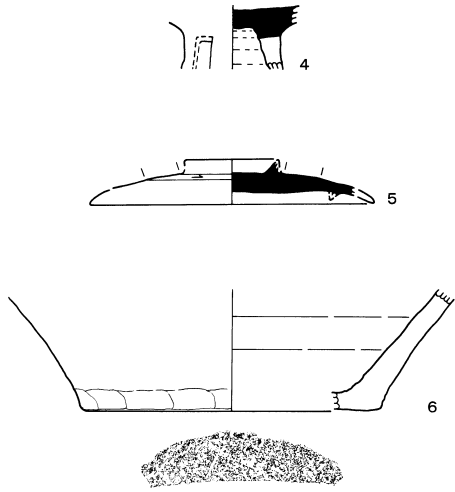
SD337



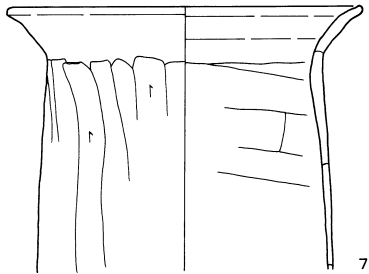
SD343



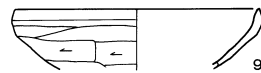
SD344



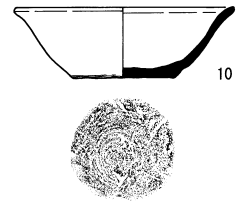
SD345



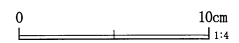
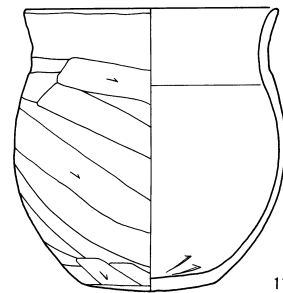
SD351



SD358



SD369



第517図 溝跡出土遺物 (26)

の中間に位置し、両溝跡をつなぐ機能を持っていた可能性がある。

規模は、全長1.90m、幅116cm、深さは16cmである。断面形態は浅い逆台形である。

出土遺物は、木製杭、常滑甕の破片を検出した。

第344号溝跡

西区二面のG-23~25・27グリッドに位置する。南北方向に伸びる溝跡である。第2号溝跡の西側に位置し、前段階の時期に掘り込まれた区画溝と考えられる。この溝跡の後、第2号溝跡が掘られたものと捉えられる。

規模は、全長36.00m、幅120cm、深さは33cmである。断面形態は逆台形である。

出土遺物は、第517図6の常滑甕を検出した。このほか混入の土師器甕の破片少量、鬼高期の土師器環・甕・高環などを検出した。

第345号溝跡

西区二面のH-25・26、I-24グリッドに位置する。南北方向に直線的に伸びる溝跡である。北側は、調査区域外に伸びる。南側はH-26グリッドで止まる。さらに南側の第348号溝跡に繋がる可能性もあるがわずかに途切れている。

規模は、全長25.58m、幅164cm、深さは36.2cmである。断面形態は箱形である。

出土遺物は、鬼高期の土師器甕・甗・坏の破片を検出した。甗は大型甗の上半部が残存する。短い棒状の取っ手が胴部両端に張り付く。

第346号溝跡

西区二面のF-27グリッドに位置する。南北方向に伸びる溝跡である。南側は調査区域外に伸びる。北側には第182・183・187号井戸跡が位置する。

規模は、全長5.30m、幅144cm、深さは45.8cmである。断面形態は逆台形である。

出土遺物は、常滑甕を検出した。

第347号溝跡

西区二面のH-23グリッドに位置する。東西方向に伸びる溝跡である。東側は調査区域外に伸びる。

北側には第278号区画溝跡が位置しほぼ平行する。

規模は、全長5.32m、幅34cm、深さは4.7cmである。断面形態は浅い皿状である。

出土遺物は、青磁破片1点を検出した。

第348号溝跡

西区二面のH-24グリッドに位置する。東西方向に伸びる溝跡である。第311・312号土坑に切られている。東側は調査区域外に伸びる。西側は第2号溝跡で切れる。南側には同時期の第352号溝跡が直交する。

規模は、全長9.36m、幅52cm、深さは30.6cmである。断面形態は箱形である。

出土遺物は、須恵器環・高台付坑、土師器「コ」の字状口縁甕を検出した。

第349号溝跡

西区二面のH-23グリッドに位置する。短い南北方向の溝跡である。

規模は、全長2.08m、幅32cm、深さは15.7cmである。断面形態は箱形である。

出土遺物は、検出されなかった。

第350号溝跡

西区二面のH-23グリッドに位置する。不整形の溝跡である。

規模は、全長0.44m、幅48cm、深さは11.5cmである。

出土遺物は、検出されなかった。

第351号溝跡

西区二面のH-24グリッドに位置する。東西方向のやや幅のある溝跡である。

規模は、全長4.54m、幅52cm、深さは18.6cmである。断面形態は浅い逆台形である。

出土遺物は、土師器環・甕の破片を検出した。

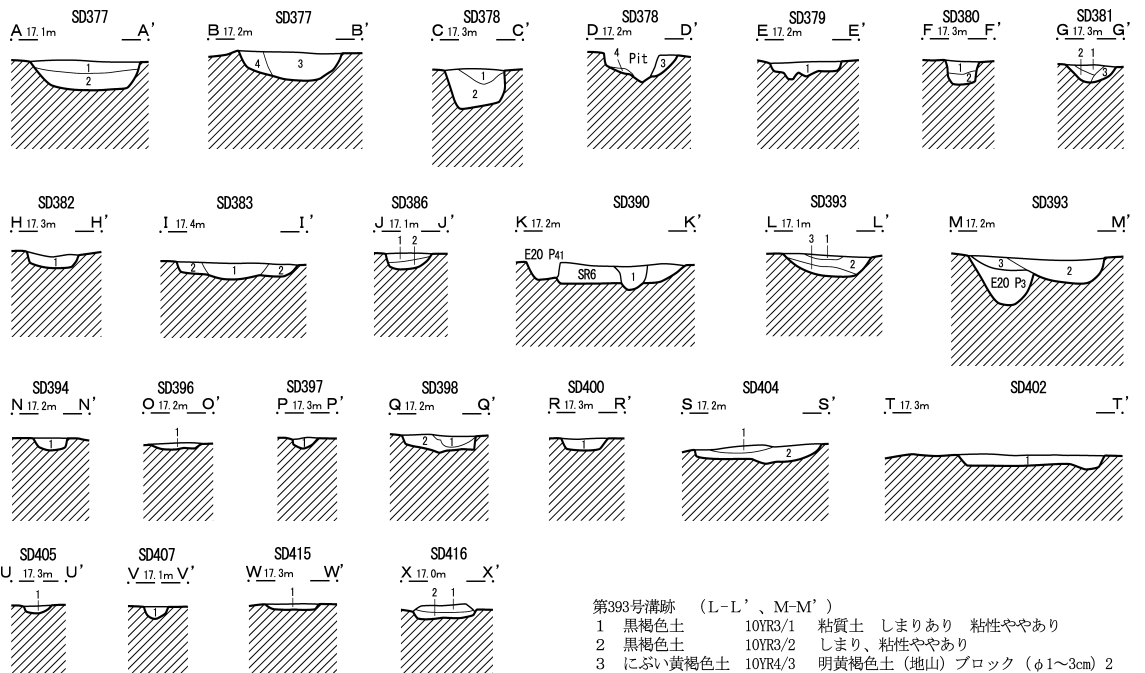
第352号溝跡

西区二面のH-24グリッドに位置する。南北方向に短く伸びる細い溝跡である。

規模は、全長4.02m、幅36cm、深さは15.4cmである。断面形態は逆台形である。



第518图 西区二面沟迹 (I)

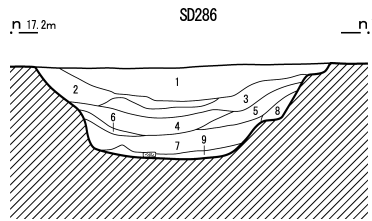
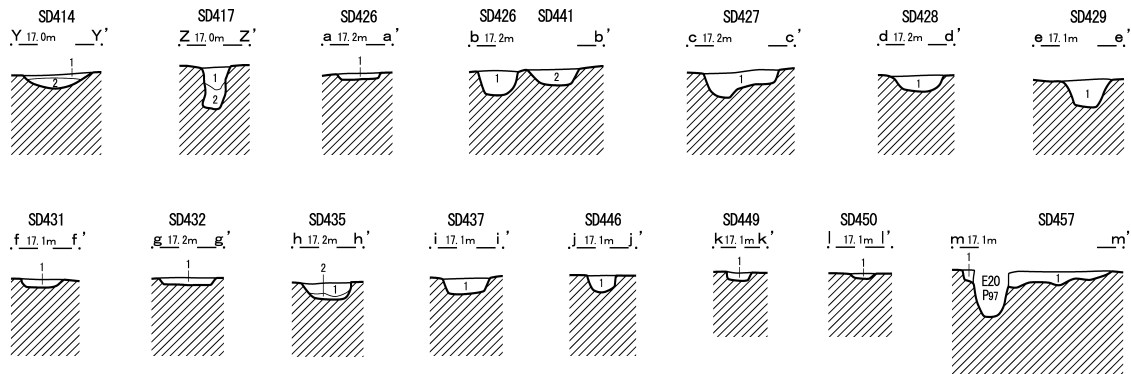


- 第377号溝跡 (A-A'、B-B')
- 1 黒褐色土 7.5YR2/2 しまり、粘性あり
 - 2 黒褐色土 7.5YR2/2 明褐色土粒子 (φ0.5~1cm) 3% しまり
 - 3 黒褐色土 10YR3/1 しまりあり 粘性ややあり
 - 4 灰黄褐色土 10YR4/2 しまりあり 粘性ややあり
- 第378号溝跡 (C-C'、D-D')
- 1 褐色土 7.5YR4/3 焼土粒子 (φ1~5mm) 10% しまりあり
 - 2 褐色土 7.5YR4/3 粘性ややあり
 - 3 黒褐色土 10YR3/1 しまりあり 粘性ややあり
 - 4 黒褐色土 10YR3/1 ロームブロック (φ2~3cm) 10% しまりあり 粘性ややあり
- 第379号溝跡 (E-E')
- 1 黒色土 5Y2/1 オリーブ灰色土ブロック (φ1~4cm) 3% しまり、粘性ややあり
- 第380号溝跡 (F-F')
- 1 黒褐色土 10YR3/1 黄褐色土粒子微量
 - 2 黒色土 10YR2/1 粘性強い
- 第381号溝跡 (G-G')
- 1 暗褐色土 10YR3/4 黄褐色土粒子微量
 - 2 黒色土 10YR2/1 粘性強い
 - 3 黄褐色土 10YR5/8 黄褐色土ブロック主体
- 第382号溝跡 (H-H')
- 1 暗褐色土 10YR3/4 黄褐色土粒子少量
- 第383号溝跡 (I-I')
- 1 黒褐色土 10YR2/3 黄褐色土ブロック少量
 - 2 褐色土 10YR4/6 黄褐色土粒子少量
- 第386号溝跡 (J-J')
- 1 黒褐色土 7.5YR3/1 ロームブロック (φ1~2cm) 2% しまり、粘性ややあり
 - 2 黒褐色土 7.5YR3/1 ロームブロック (φ1~3cm) 10% しまり、粘性ややあり
- 第390号溝跡 (K-K')
- 1 黒褐色土 7.5YR3/1 しまりあり 粘性あり

- 第393号溝跡 (L-L'、M-M')
- 1 黒褐色土 10YR3/1 粘質土 しまりあり 粘性ややあり
 - 2 黒褐色土 10YR3/2 しまり、粘性ややあり
 - 3 にぶい黄褐色土 10YR4/3 明黄褐色土 (地山) ブロック (φ1~3cm) 2% しまりややあり 粘性あり
- 第394号溝跡 (N-N')
- 1 黒褐色土 7.5YR3/1 ローム粒子 (φ3~7mm) 10% しまりあり 粘性ややあり
- 第396号溝跡 (O-O')
- 1 褐灰色土 10YR4/1 ロームブロック (φ3~5mm) 10% しまりあり 粘性ややあり
- 第397号溝跡 (P-P')
- 1 黒褐色土 10YR3/1 黄褐色土ロームブロック (φ1~2cm) 8% 混入
- 第398号溝跡 (Q-Q')
- 1 にぶい黄褐色土 10YR5/3 ローム粒子 (φ3~5mm) 15% しまりあり 粘性ややあり
 - 2 にぶい黄褐色土 10YR7/4 ローム粒子 (φ3~10mm) 25% しまり、粘性あり
- 第400号溝跡 (R-R')
- 1 褐灰色土 10YR4/1 ロームブロック (φ2~4cm) 20% しまりあり 粘性ややあり
- 第404号溝跡 (S-S')
- 1 淡黄色土 2.5Y8/4 淡黄色ブロック (φ3~10cm) 30% しまり、粘性ややあり
 - 2 オリーブ黒色土 5Y3/1 淡黄色ブロック (φ1~4cm) 15% しまりややあり 粘性あり
- 第402号溝跡 (T-T')
- 1 黒褐色土 10YR3/1 ローム粒子 (φ2~5mm) 25% 炭化物 (φ2~3cm) 1% しまり、粘性ややあり
- 第405号溝跡 (U-U')
- 1 灰黄褐色土 10YR4/2 ローム粒子 (φ3~5mm) 20% しまりあり 粘性ややあり
- 第407号溝跡 (V-V')
- 1 暗褐色土 10YR3/3 黄褐色土粒子少量 しまり、粘性あり
- 第415号溝跡 (W-W')
- 1 褐色土 10YR4/6 黄褐色土粒子・灰褐色土粒子少量 しまり強い 粘性なし
- 第416号溝跡 (X-X')
- 1 灰黄褐色土 10YR4/2 しまり、粘性ややあり
 - 2 灰黄褐色土 10YR4/2 しまり、粘性あり



第519図 西区二面溝跡 (2)



- 第414号溝跡 (Y-Y')
- 1 灰黄褐色土 10YR4/2 しまり、粘性ややあり
- 2 灰黄褐色土 10YR4/2 ロームブロック (φ2~4cm) 30%
- 第417号溝跡 (Z-Z')
- 1 灰黄褐色土 10YR4/2 黄褐色土ブロック多量 しまり、粘性あり
- 2 灰色土 5Y4/1 黄褐色土ブロック多量 しまり、粘性強い
- 第426号溝跡 (a-a')
- 1 暗褐色土 10YR3/5 酸化鉄・黄褐色土粒子・灰色粘土粒子多量 しまり、粘性あり
- 第426号溝跡 (b-b')
- 1 黄褐色土 10YR5/6 灰黄褐色土粒子少量 しまり強い、粘性弱い
- 第441号溝跡
- 2 黄褐色土 10YR5/6 灰黄褐色土粒子少量 しまり、粘性あり
- 第427号溝跡 (c-c')
- 1 褐色土 10YR4/4 黄褐色土ブロック多量 鉄分粒子含む しまりあり 粘性弱い
- 第428号溝跡 (d-d')
- 1 褐色土 10YR4/4 焼土粒子・黄褐色土粒子少量 しまり、粘性あり
- 第429号溝跡 (e-e')
- 1 褐色土 10YR4/4 焼土粒子・炭化物粒子 黄褐色土粒子 しまり、粘性あり
- 第431号溝跡 (f-f')
- 1 黒褐色土 10YR3/1 しまりあり 粘性ややあり
- 第432号溝跡 (g-g')
- 1 明褐色土 7.5YR1.7/1 焼土粒子 (φ1~3mm) 3% しまりあり 粘性ややあり

- 第435号溝跡 (h-h')
- 1 暗褐色土 10YR4/2 黄褐色粘土ブロック (3~5mm) 少量 焼土粒子 (φ1~2mm) 含む
- 2 暗褐色土 10YR3/2 黄褐色粘土ブロック (3~5mm) 多量
- 第437号溝跡 (i-i')
- 1 褐色土 7.5YR4/3 黄褐色土粒子・暗褐色土粒子多量 しまり強い 粘性弱い
- 第446号溝跡 (j-j')
- 1 褐色土 10YR4/4 黄褐色土ブロック少量 しまりあり 粘性弱い
- 第449号溝跡 (k-k')
- 1 暗褐色土 10YR4/2 黄褐色粘土 (φ1~2mm) 含む
- 第450号溝跡 (l-l')
- 1 黒色土 10YR2/1 しまり、粘性ややあり
- 第457号溝跡 (m-m')
- 1 黒褐色土 10YR3/1 ロームブロック (φ1~4mm) 10% しまり、粘性ややあり
- 第286号溝跡 (n-n')
- 1 黒褐色土 2.5YR3/1 焼土ブロック (φ2~3mm)・炭化物ブロック (φ2~3mm) を含む しまり強い、粘性あり
- 2 暗褐色土 2.5Y4/1 焼土粒子・黄灰色粘土ブロック (φ5~8mm) 含む しまり、粘性強い
- 3 暗褐色土 2.5Y5/2 黄灰色粘土粒子 (φ2~3mm) を多量 しまり、粘性強い
- 4 黒灰色土 5Y4/1 炭化物・灰多量 遺物はこの層を中心に出土 粘性強い
- 5 暗黄灰色土 10YR5/1 黄灰色粘土ブロック (φ3~5mm) 多量 しまり、粘性強い
- 6 暗褐色土 2.5Y5/1 炭化物・灰多量 粘質土
- 7 暗褐色土 2.5Y5/1 黄灰色粘土ブロック (φ3~5mm) 含む 粘質土
- 8 暗褐色土 2.5Y4/1 黄褐色土粘土ブロック (3~5mm) 多量
- 9 緑灰色土 2.5GY6/1 黒灰色土をブロック状 (3~5mm) 含む シルト質 木出土



第520図 西区二面溝跡 (3)

出土遺物は、須恵器の破片少量、土師器甕の破片少量を検出した。

第353号溝跡

西区二面のH-23グリッドに位置する。南北方向に伸びる溝跡である。北側には中世の区画溝のひとつ第278号溝跡が位置し、これによって切り込まれ

わずかに残存する。

規模は、全長3.08m、幅28cm、深さは3.3cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、鬼高期の土師器甕の破片少量を検出した。

第354号溝跡

西区二面のH-24グリッドに位置する。東西方向に伸びる短い溝跡である。

規模は、全長3.02m、幅94cm、深さは8.5cmである。断面形態は箱形である。

出土遺物は、検出されなかった。

第355号溝跡

西区二面のH-25グリッドに位置する南北方向に伸びる短い溝跡である。

規模は、全長3.12m、幅30cm、深さは4cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、検出されなかった。

第356号溝跡

西区二面のH・I-25、I-26グリッドに位置する。南北方向に直線的に伸びる短い溝跡である。

規模は、全長6.20m、幅26cm、深さは6.4cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、須恵器高台付埴、土師器甕の破片少量を検出した。

第357号溝跡

西区二面のI-25グリッドに位置する。南北方向に直線的に伸びる短い溝跡で第356号溝跡と平行する。

規模は、全長8.60m、幅24cm、深さは5.8cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、土師器の北武蔵型埴を検出した。

第358号溝跡

西区二面のG～I-26グリッドに位置する。東西方向に直線的に伸びる溝跡である。東側は調査区域外、西側は第2号溝跡に切られる。一部途切れるが、第419号溝跡と同時期であり繋がるものと考えられる。

規模は、全長15.80m、幅138cm、深さは13cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、須恵器埴、羽釜を検出した。

第359号溝跡

西区二面のI-26グリッドに位置する。第358号

溝跡の南側にあたり細長い東西方向に伸びる溝跡である。

規模は、全長3.38m、幅36cm、深さは11.2cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、検出されなかった。

第360号溝跡

西区二面のH-26グリッドに位置する。第358号溝跡の北側に隣接する。南側の第350号溝跡と平行し対になる溝跡と考えられる。

規模は、全長7.66m、幅56cm、深さは9.8cmである。

出土遺物は、鬼高期の土師器埴・甕の破片少量を検出した。

第361号溝跡

西区二面のH-26グリッドに位置する。北西から南東方向に伸びる溝跡で、本溝跡と第452・463号溝跡が一連の溝跡である。北側は第411号溝跡と繋がり、南側は調査区域外に伸びる。本溝跡は、古墳時代後期の集落内を巡る排水機能をもった溝跡と考えられ、さらに、円形を描くように巡る第441号溝跡の内側に存在する施設の検討が重要である。

規模は、全長10.10m、幅78cm、深さは10.6cmである。断面形態は箱形である。

出土遺物は、鬼高期の土師器埴・甕の破片少量を検出した。

第362号溝跡

西区二面のH-26グリッドに位置する。第361号溝跡の北側に検出した。

規模は、全長6.60m、幅78cm、深さは10.6cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、鬼高期の土師器埴・甕の破片少量を検出した。

第363号溝跡

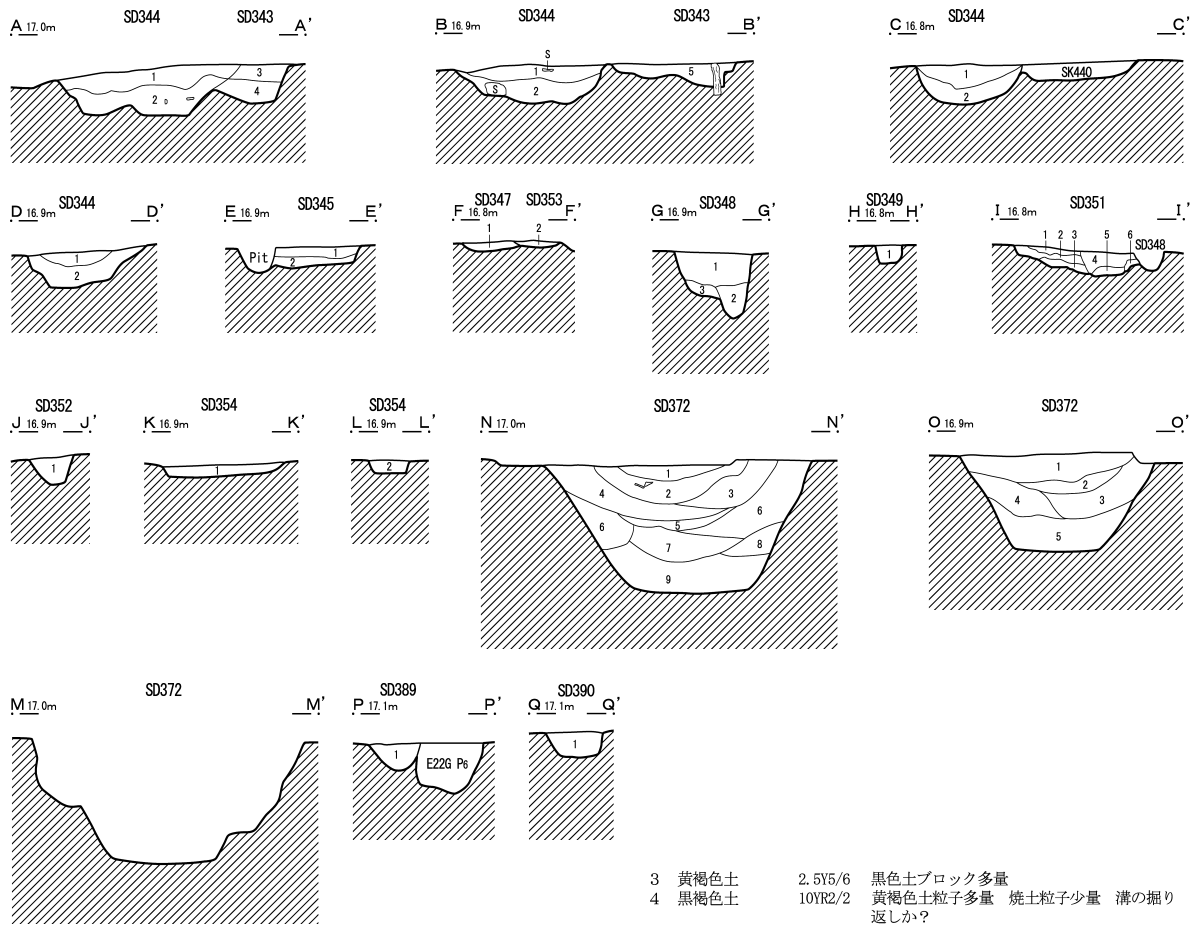
西区二面のH-26グリッドに位置する。第361号溝跡と一連の溝跡で北端にあたる。

規模は、全長1.18m、幅24cm、深さは12.9cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、検出されなかった。



第521图 西区二面沟迹 (4)



第344号溝跡 (A-A', B-B', C-C', D-D')

- 1 灰黄褐色土 10YR5/2 酸化鉄・焼土粒子多量 しまりあり 粘性弱い
 - 2 灰色土 5Y4/1 青灰色(地山)粘土粒子含む しまりあり 粘性強い
- 第343号溝跡
- 3 灰色土 N4/ 炭化物粒子・焼土粒子含む 青灰色粘土粒子少量 しまりあり 粘性強い
 - 4 灰黄褐色土 10YR4/2 黄褐色土粒子少量 しまりあり 粘性弱い
 - 5 にぶい黄褐色土 10YR5/4 灰黄褐色土ブロック少量 しまりあり 粘性強い

第345号溝跡 (E-E')

- 1 灰黄褐色土 10YR4/2 鉄分含む しまりあり 粘性弱い
- 2 黄褐色土 2.5Y5/4 灰黄褐色土ブロック多量 しまりあり 粘性弱い

第347号溝跡 (F-F')

- 1 灰黄褐色土 10YR4/2 黄褐色土粒子少量 しまりあり 粘性強い

第353号溝跡

- 2 灰黄褐色土 10YR4/2 黄褐色土ブロック多量 しまりあり 粘性強い

第348号溝跡 (G-G')

- 1 灰色土 N4/ 上部に鉄分多量 マンガン粒子(φ2~3mm)含む しまり弱い 粘性強い
- 2 暗灰色土 N3/ 下部に地山粒子(φ3mm)含む しまり弱い 粘性強い
- 3 オリーブ灰色土 5GY6/1 灰色粘土ブロック含む しまり、粘性あり

第349号溝跡 (H-H')

- 1 黒褐色土 10YR3/2 灰色土粒子少量

第351号溝跡 (I-I')

- 1 黒褐色土 10YR2/2 焼土ブロック・焼土粒子多量 炭化物が下部に層状に堆積
- 2 黒褐色土 10YR3/2 焼土ブロック少量 炭化物多量

- 3 黄褐色土 2.5Y5/6 黒色土ブロック多量
- 4 黒褐色土 10YR2/2 黄褐色土粒子多量 焼土粒子少量 溝の掘り返しか?
- 5 黄褐色土 2.5Y5/6 黄褐色土ブロック主体 溝の掘り返しか?
- 6 明黄褐色土 2.5Y6/6 黒色土ブロック多量

第352号溝跡 (J-J')

- 1 黒褐色土 2.5Y3/1 灰色土粒子少量 粘性強い

第354号溝跡 (K-K' L-L')

- 1 灰黄褐色土 10YR4/2 黄褐色土粒子(φ1~2mm)・炭化物粒子(φ1~2mm)少量 しまりあり 粘性強い
- 2 灰オリーブ色土 7.5Y5/2 黄褐色土粒子(φ2~3mm) しまり、粘性あり

第372号溝跡 (M-M', N-N', O-O')

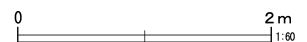
- 1 暗褐色土 10YR3/4 焼土粒子・炭化物多量 しまりあり 粘性弱い
- 2 灰黄褐色土 10YR4/2 炭化物粒子多量 焼土粒子含む しまり、粘性あり
- 3 明黄褐色土 2.5YR6/6 黄褐色土粒子・炭化物多量 灰オリーブ土ブロック少量 しまり強い 粘性あり
- 4 灰黄褐色土 10YR5/2 黄褐色土粒子・炭化物粒子含む 灰色粘土ブロック含む しまり、粘性あり
- 5 オリーブ灰色土 10Y5/2 酸化鉄多量 灰色粘土 しまり強い 粘性あり
- 6 灰オリーブ色土 7.5Y5/2 鉄分多量 黄褐色土粒子少量 灰色粘土多量 しまり強い 粘性あり
- 7 灰色土 N5/ 緑灰色粘土ブロック多量 しまり弱い 粘性あり
- 8 オリーブ灰色土 5GY5/1 酸化鉄多量 緑灰色粘土含む しまり、粘性強い
- 9 灰色土 N5/ 灰色粘土・緑灰色粘土多量 しまり、粘性強い

第389号溝跡 (P-P')

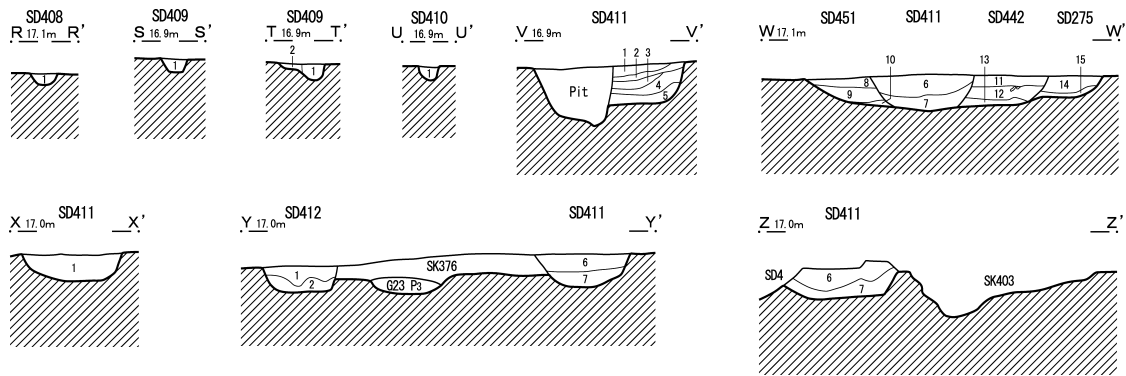
- 1 暗褐色土 10YR3/3 黄褐色土粒子含む しまり強い 粘性弱い

第390号溝跡 (Q-Q')

- 1 暗灰色土 N3/ φ3~5mm緑灰色土粒子8%混入 しまり、粘性あり



第522図 西区二面溝跡 (5)



- 第408号溝跡 (R-R')
- 1 褐色土 10YR4/4 黄褐色土粒子少量 しまり、粘性あり
- 第409号溝跡 (S-S', T-T')
- 1 褐色土 10YR4/4 黄褐色土粒子含む しまり、粘性あり
- 第410号溝跡 (U-U')
- 1 灰黄褐色土 10YR4/2 酸化鉄多量 暗褐色土粒子含む しまり、粘性あり
- 第411号溝跡 (V-V', W-W', X-X', Y-Y', Z-Z')
- 1 黒褐色土 10YR2/2 黄褐色土粒子少量
- 2 暗赤褐色土 5YR3/6 焼土層流れ込み
- 3 黒褐色土 10YR2/2 黄褐色土粒子含まず
- 4 暗褐色土 10YR3/4 黄褐色土ブロック少量
- 5 黄褐色土 10YR5/6 黄褐色土ブロック多量
- 6 暗褐色土 10YR2/2 黄褐色粘土粒子 (φ0.5~1mm) 少量 焼土ブロック・炭化物含む
- 7 暗褐色土 10YR2/2 黄褐色粒子多量 焼土ブロック・炭化物少量

- 第451号溝跡
- 8 褐色土 10YR4/2 黄褐色粘土粒子 (φ0.5~1mm) 微量
- 9 暗褐色土 10YR3/2 黄褐色粘土ブロック (φ3~5mm) 含む
- 10 暗褐色土 10YR3/2 黄褐色粘土ブロック (φ3~5mm) 多量
- 第442号溝跡
- 11 暗褐色土 10YR3/2 黄褐色粘土粒子 (φ1mm) 微量
- 12 暗褐色土 10YR3/2 黄褐色粘土ブロック (φ3~5mm) 含む 焼土・炭化物含む
- 13 暗褐色土 10YR3/2 黄褐色粘土ブロック (φ5~8mm) 含む
- 第275号溝跡
- 14 暗褐色土 10YR4/2 黄褐色粘土粒子多量
- 15 暗褐色土 10YR4/2 黄褐色粘土粒子少量
- 第412号溝跡
- 1 暗褐色土 10YR4/1 黄褐色粘土ブロック (φ3~5mm) 少量 焼土ブロック・炭化物ブロック (φ3~5mm) 含む
- 2 暗褐色土 10YR4/2 黄褐色粘土ブロック (φ1~3mm) 多量 焼土ブロック (φ2~3mm) 少量 埋戻し

0 2m
1:60

第523図 西区二面溝跡 (6)

第364号溝跡

西区二面のI-26グリッドに位置する南北方向に伸びる短い溝跡である。

規模は、全長1.56m、幅20cm、深さは6.2cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、検出されなかった。

第365号溝跡

西区二面のI-26・27グリッドに位置し、第281号溝跡を挟んで南北方向に伸びる短い溝跡である。

規模は、全長4.84m、幅64cm、深さは18.2cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、鬼高期の土師器甕の口縁部・坏、須恵器甕の破片などを検出した。

第366号溝跡

西区二面のH-26グリッドに位置する南北方向に伸びる短い溝跡である。

規模は、全長2.42m、幅20cm、深さは5.8cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、鬼高期の土師器甕の破片少量を検出した。

第367号溝跡

西区二面のH-26グリッドに位置する南北方向に伸びる短い溝跡である。

規模は、全長1.80m、幅22cm、深さは7.8cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は鬼高期の土師器甕の破片少量を検出した。

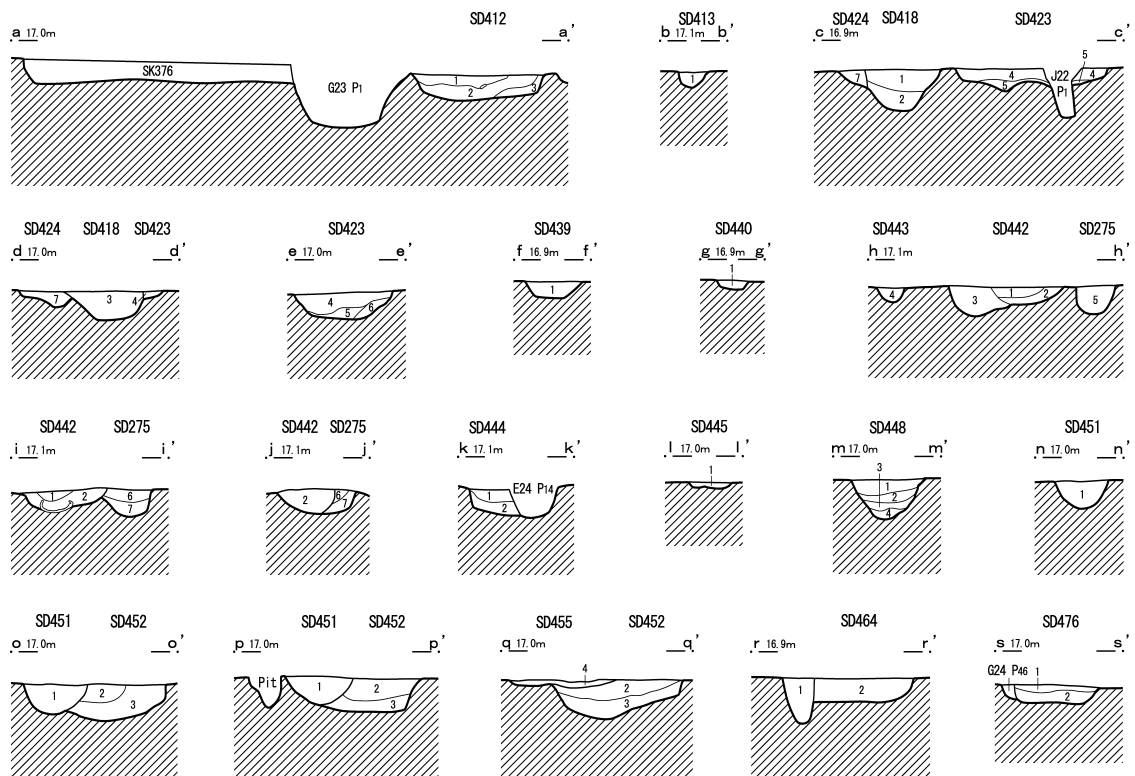
第368号溝跡 欠番 第7号方形周溝墓に変更。

第369号溝跡

西区二面のF-27グリッドに位置する。東西方向に伸びるやや幅のある溝跡である。

規模は、全長12.08m、幅116cm、深さは38.5cmである。断面形態は箱形である。

出土遺物は、鬼高期の土師器甕・坏・北武蔵型坏、軽石を検出した。



第412号溝跡 (a-a')

- 1 暗褐色土 10YR4/1 黄褐色粘土ブロック (φ 3~5mm) 少量 焼土ブロック・炭化物ブロック (φ 3~5mm) 含む
- 2 暗褐色土 10YR4/2 黄褐色粘土ブロック (φ 1~3mm) 多量 焼土ブロック (φ 2~3mm) 少量 埋戻し
- 3 暗褐色土 10YR4/2 黄褐色粘土ブロック (φ 1~3mm) 少量

第413号溝跡 (b-b')

- 1 暗褐色土 10YR3/4 酸化鉄含む 黒褐色土粒子少量 しまり、粘性あり

第418・423・424号溝跡 (c-c', d-d', e-e')

- 1 灰黄褐色土 10YR4/2 焼土粒子・緑灰色粘土粒子 (地山) 含む しまりあり 粘性なし
- 2 灰黄褐色土 10YR4/2 緑灰色粘土 (地山) 粒子多量 しまりあり 粘性強い
- 3 褐色土 10YR5/1 酸化鉄・緑灰色粘土粒子少量 しまりあり 粘性強い
- 4 褐色土 10YR4/4 酸化鉄多量 黄褐色土少量 しまり強い 粘性弱い
- 5 灰黄褐色土 10YR4/2 緑灰色粘土 (地山) 粒子多量 しまりあり 粘性強い
- 6 黒褐色土 10YR3/2 黄褐色土ブロック多量 しまり、粘性強い
- 7 灰黄褐色土 10YR5/2 黄褐色土粒子・酸化鉄少量 しまりあり 粘性ややあり

第439号溝跡 (f-f')

- 1 黒褐色土 10YR2/2 黄褐色土粒子少量

第440号溝跡 (g-g')

- 1 褐色土 10YR4/1 しまりあり 粘性ややあり

第442号溝跡 (h-h', i-i', j-j')

- 1 褐色土 10YR4/6 黄褐色土ブロック多量
- 2 黒褐色土 10YR2/3 黄褐色土粒子少量
- 3 黒褐色土 10YR3/2 炭化物・焼土粒子多量

第443号溝跡

- 4 黒褐色土 10YR2/3 焼土粒子少量

第275号溝跡

- 5 黄褐色土 10YR5/6 褐色土ブロック多量
- 6 暗褐色土 10YR4/2 黄褐色粘土粒子 (φ 2~3mm) 多量
- 7 暗褐色土 10YR4/2 黄褐色粘土粒子 (φ 2~3mm) 少量

第444号溝跡 (k-k')

- 1 暗褐色土 10YR3/3 黄褐色土粒子多量
- 2 黄褐色土 2.5Y5/4 鉄分多量

第445号溝跡 (l-l')

- 1 褐色土 10YR4/1 しまりややあり 粘性弱い

第448号溝跡 (m-m')

- 1 黒褐色土 5YR2/1 焼土粒子 (φ 1~5mm) 5% しまりあり 粘性ややあり
- 2 黒褐色土 10YR3/2 しまりあり 粘性ややあり
- 3 黒褐色土 5YR2/1 しまりあり 粘性ややあり
- 4 黒褐色土 10YR3/1 ロームブロック (φ 1~2cm) 15% しまり、粘性あり

第451号溝跡 (n-n', o-o', p-p', q-q')

- 1 黒褐色土 10YR3/2 黄褐色土ブロック多量 しまり、粘性強い

第452号溝跡

- 2 暗褐色土 10YR3/2 黄褐色粘土粒子 (φ 0.5~1mm) 含む 炭化物 (φ 1~2mm) 少量
- 3 暗褐色土 10YR3/2 黄褐色粘土ブロック (φ 2~3mm) 多量
- 4 黄褐色土 10YR3/1 黄褐色粘土ブロック (φ 2~3mm) 含む 焼土粒子・炭化物粒子微量

第464号溝跡 (r-r')

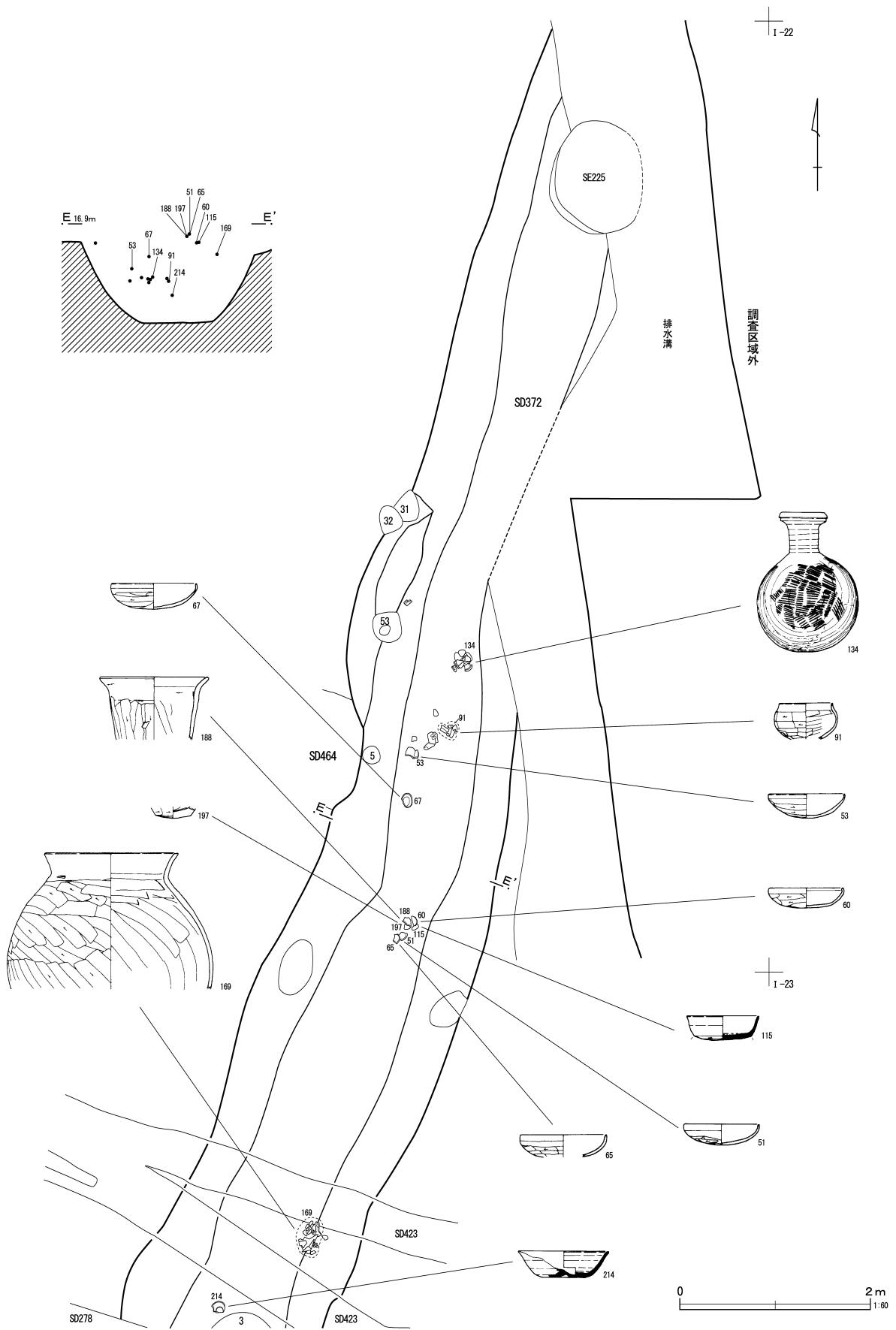
- 1 黒褐色土 10YR3/2 炭化物粒子少量 黄褐色土ブロック含む しまり、粘性あり
- 2 暗褐色土 10YR3/3 黄褐色土ブロック少量 しまり強い 粘性あり

第476号溝跡 (s-s')

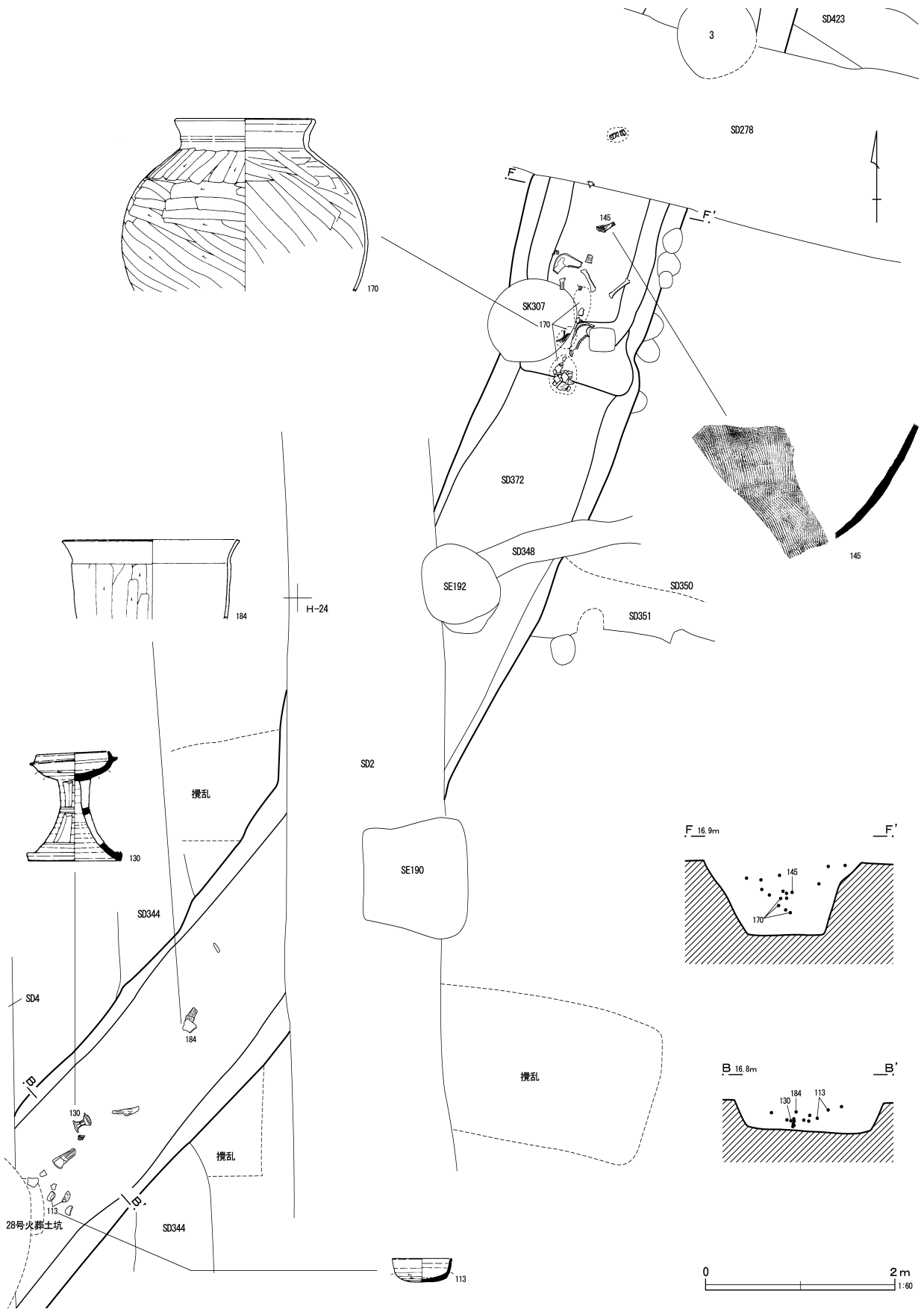
- 1 黒褐色土 10YR3/1 炭化物少量
- 2 黄褐色土 2.5Y5/6 ブロック主体



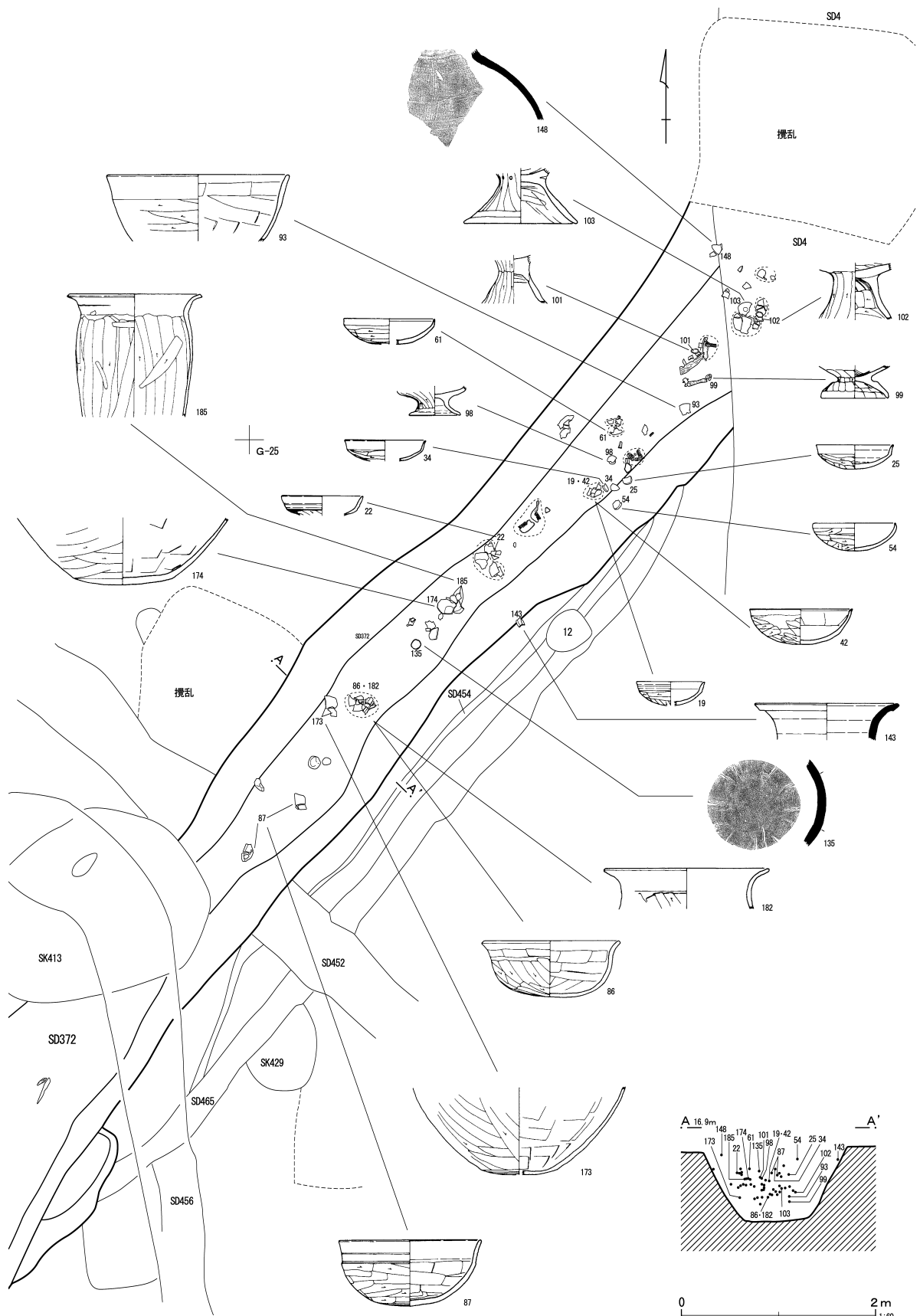
第524図 西区二面溝跡 (7)



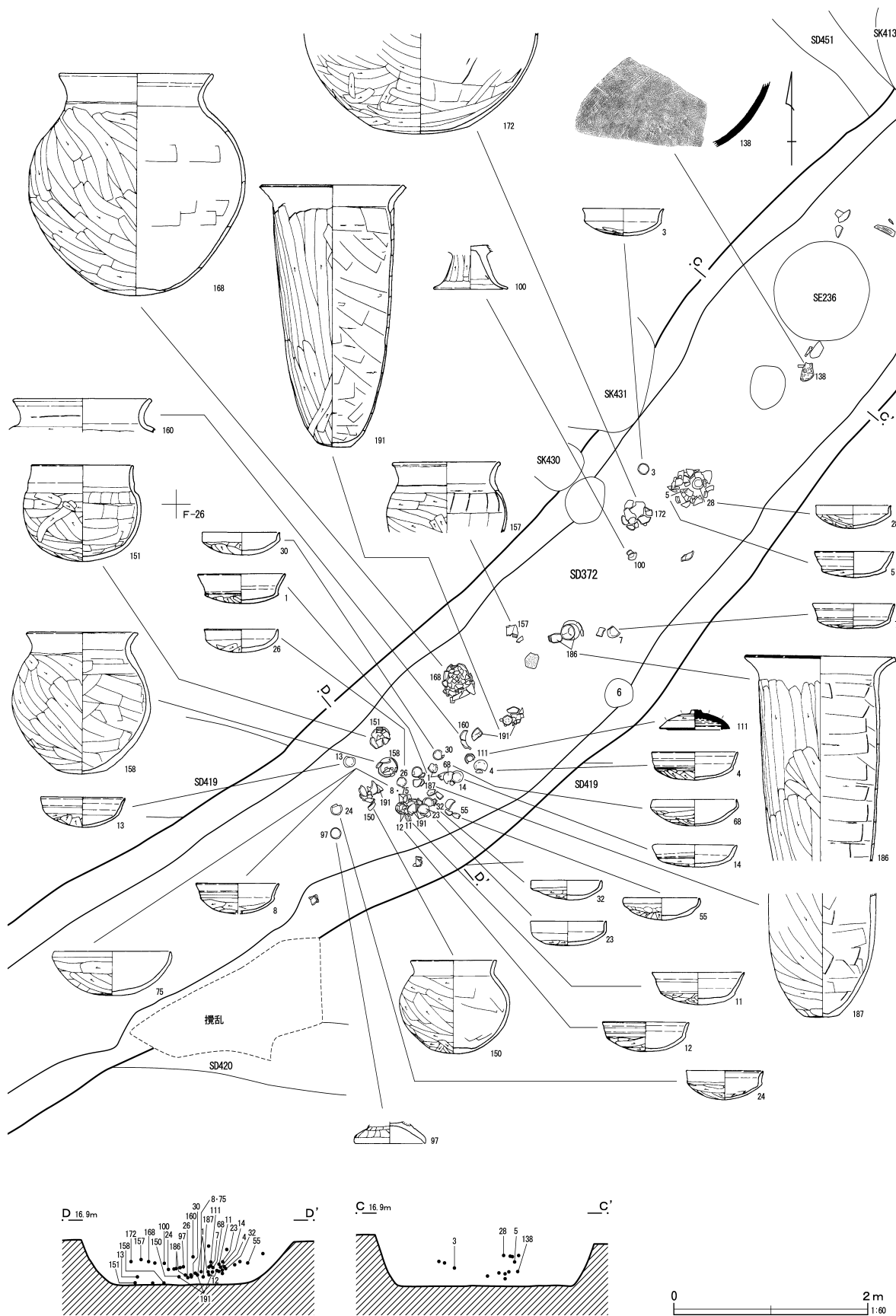
第526図 第372号溝跡遺物出土状況 (1)



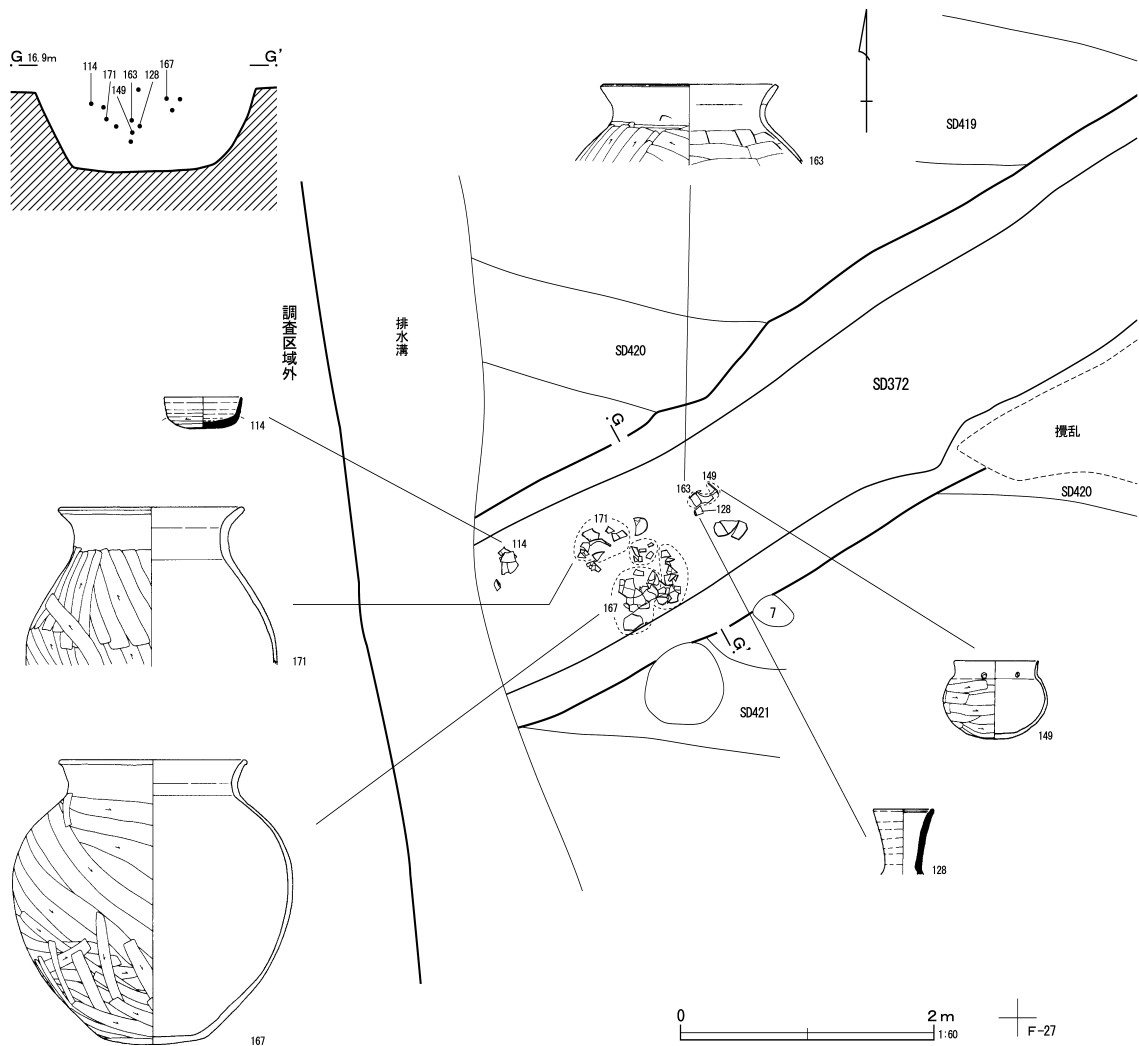
第527图 第372号沟迹遗物出土状况 (2)



第528图 第372号沟迹遗物出土状况 (3)



第529図 第372号溝跡遺物出土状況 (4)



第530図 第372号溝跡遺物出土状況 (5)

組成表に示したとおりである。遺物は器種ごとに類別し破片数と重量を計測した。

分類は、土師器環を13類に区別した。土師器甕は口縁部形態で4類に区別した。分類の結果、本溝跡は第80号溝跡と比較し、模倣環A・有段口縁環は約半分、模倣環Bと黒色模倣環・赤色模倣皿・身模倣環は確認できなかった。また、黒色有段口縁環は15%程度、続比企型環は32%である。一方、北武蔵型環は圧倒的に多く39倍、暗文環は6倍の出土率である。土師器甕は口唇部形態で分類した結果、丸型が約半分に対し、角型が2倍の出土率である。これらの分析を通して、第80号溝跡が古く第372号溝跡が新し

い傾向にあることが土器組成の結果得られた。

出土遺物は、第531図1～第541図219を掲載した。土師器環はさまざまなタイプを検出した。1～3は模倣環、4～18・20～22は有段口縁環、3・19・23・25・26・28～37・70は模倣環であるが、口縁部の立ち上がり短くあまり開かず上方に伸びることから模倣環C類とする。27・38・39は続比企型環、41～46、79～82は北島型環、47～69・71～75は北武蔵型環に分類され、一括で廃棄されていることから、共伴し同時期であることがわかる。83は暗文皿である。86～95は鉢である。96～103は高環の脚部である。97～99は器高が低く、第532図33のような坏身が想定さ

れる。103は脚部の屈曲部に貫通しない小さな孔が巡る。

須恵器は104~148である。104~107は坏Hの坏身である。109・110・112は坏Gの蓋、111は壺蓋である。113~123は坏Gである。124は埴、131・132は坏Bである。129は甗で肩部には沈線区画の中に楡歯による刺突が巡る。130は長脚二段透かしの高坏である。133は甗である。胴部外面は平行叩きのち楡描きの横線が巡る。内面は青海波文である。134はフラスコ型の壺である。外面には自然釉が付着する。

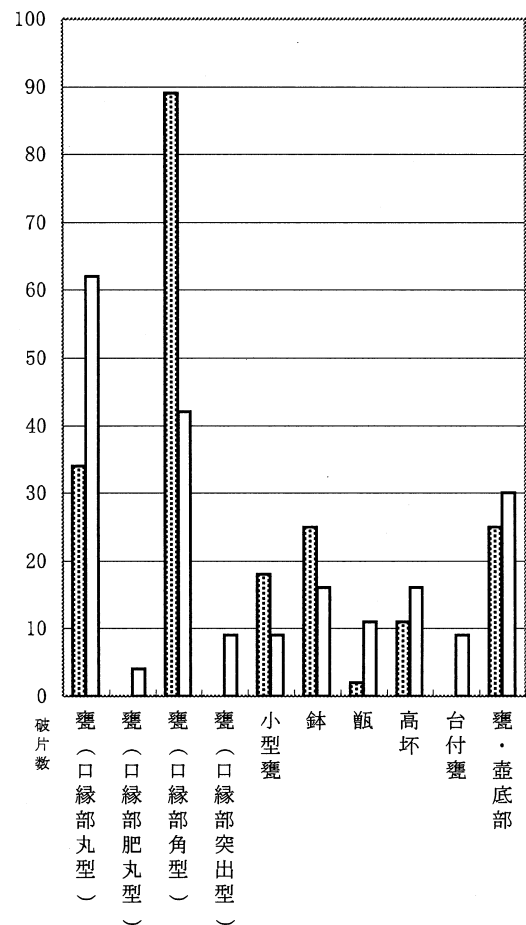
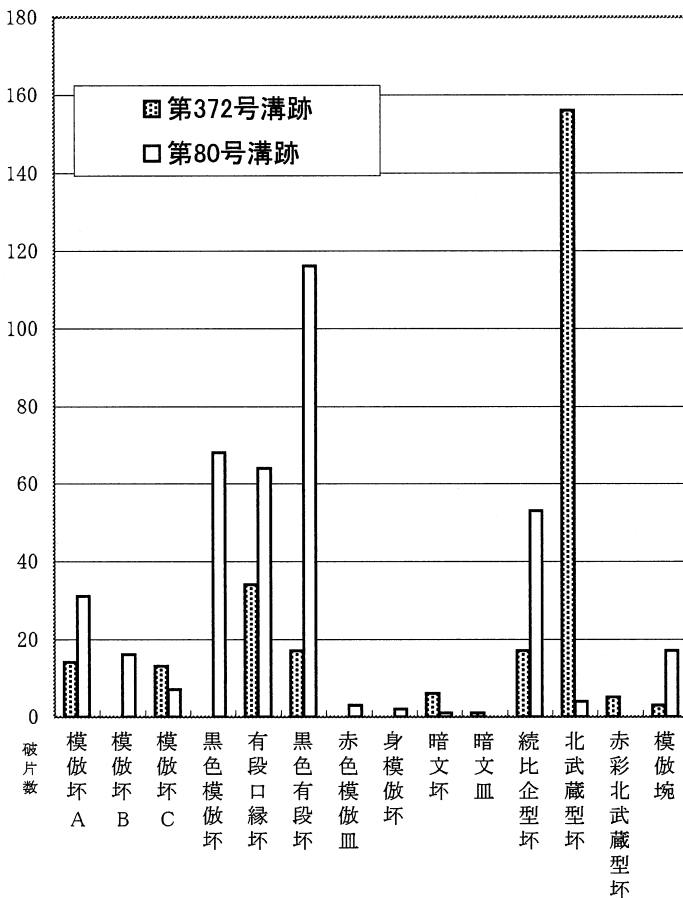
149~202は土師器の甗・壺・甗である。149・150・154・155・157~159は小型の丸甗、151~153・156は口縁部がやや長く上方に立ち上がり口縁中位に稜をもつ。須恵器

第143表 第372号・第80号溝跡出土遺物組成表

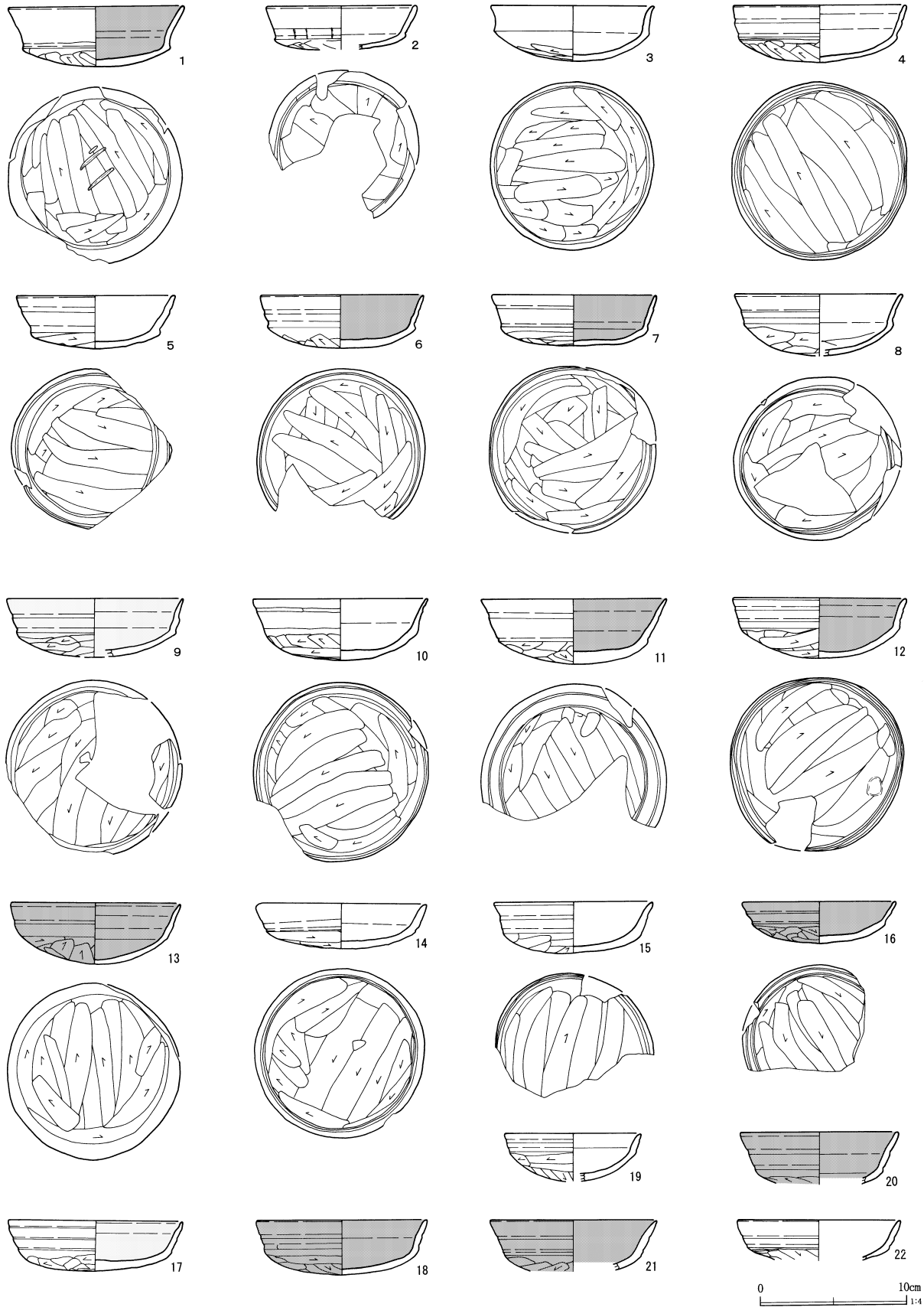
	第372号溝跡 破片数(片)	第80号溝跡 破片数(片)	第372号溝跡 重量(g)	第80号溝跡 重量(g)
模倣坏A	14	31	190	805
模倣坏B	0	16	0	835
模倣坏C	13	7	800	307
黒色模倣坏	0	68	0	2,180
有段口縁坏	34	64	1,100	3,125
黒色有段坏	17	116	810	3,615
赤色模倣皿	0	3	0	235
身模倣坏	0	2	0	165
暗文坏	6	1	120	30
暗文皿	1	0	130	0
続比企型坏	17	53	160	35
北武蔵型坏	156	4	3,165	1,465
赤彩北武蔵型坏	5	0	260	210
模倣埴	3	17	270	1,015
甗(口縁部丸型)	34	62	3,960	6,100
甗(口縁部肥丸型)	0	4	0	130
甗(口縁部角型)	89	42	7,415	7,740
甗(口縁部突出型)	0	9	0	1,030
小型甗	18	9	3,230	1,500
鉢	25	16	1,645	1,695
甗	2	11	40	2,585
高坏	11	16	1,710	945
台付甗	0	9	0	1,670
甗・壺底部	25	30	22,810	1,980
甗胴部			28kg	30kg

壺にみられる稜の模倣とも考えられる。また、160~

174は大型の壺である。丸甗とも呼称されているが、

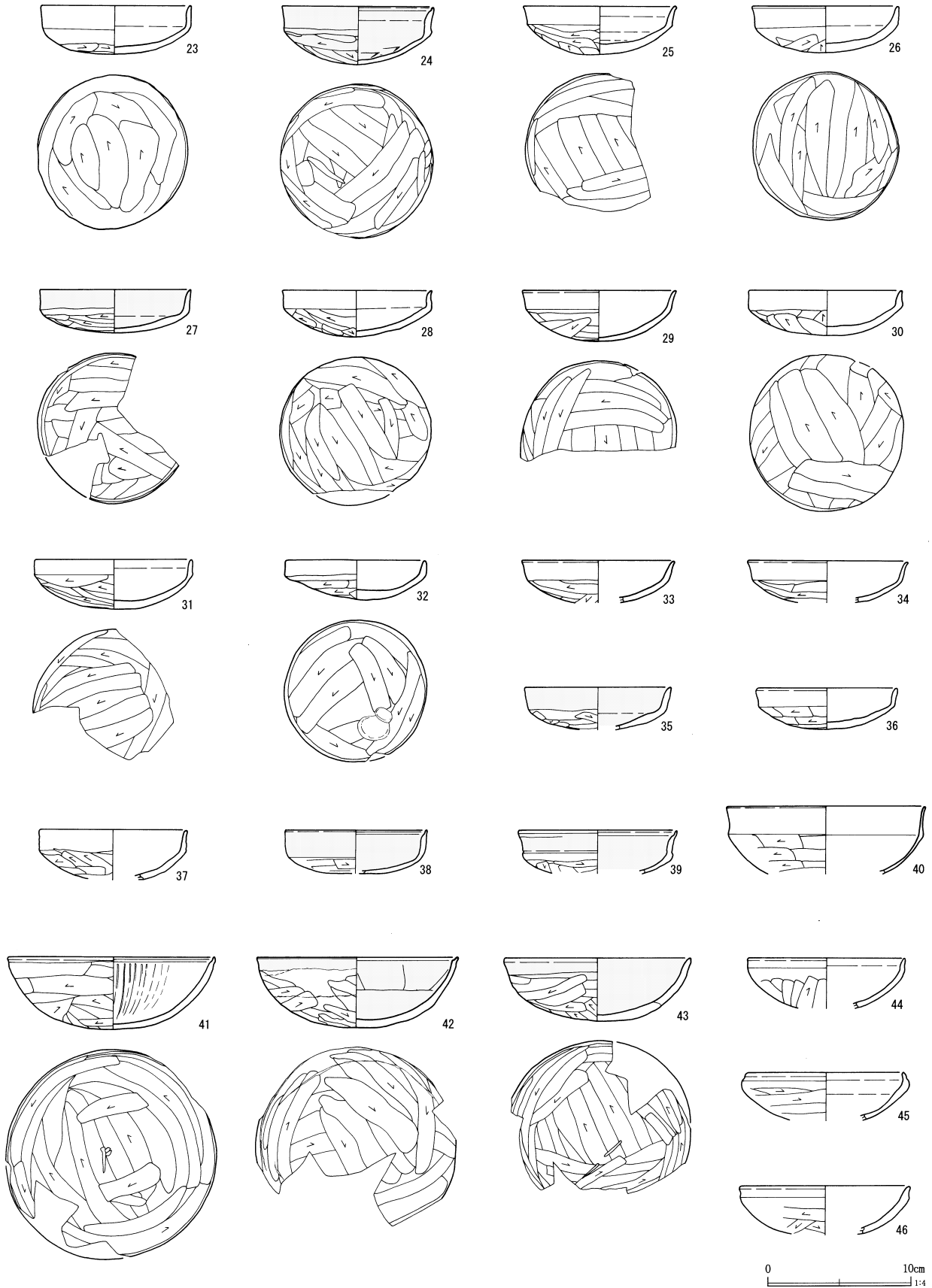


SD372



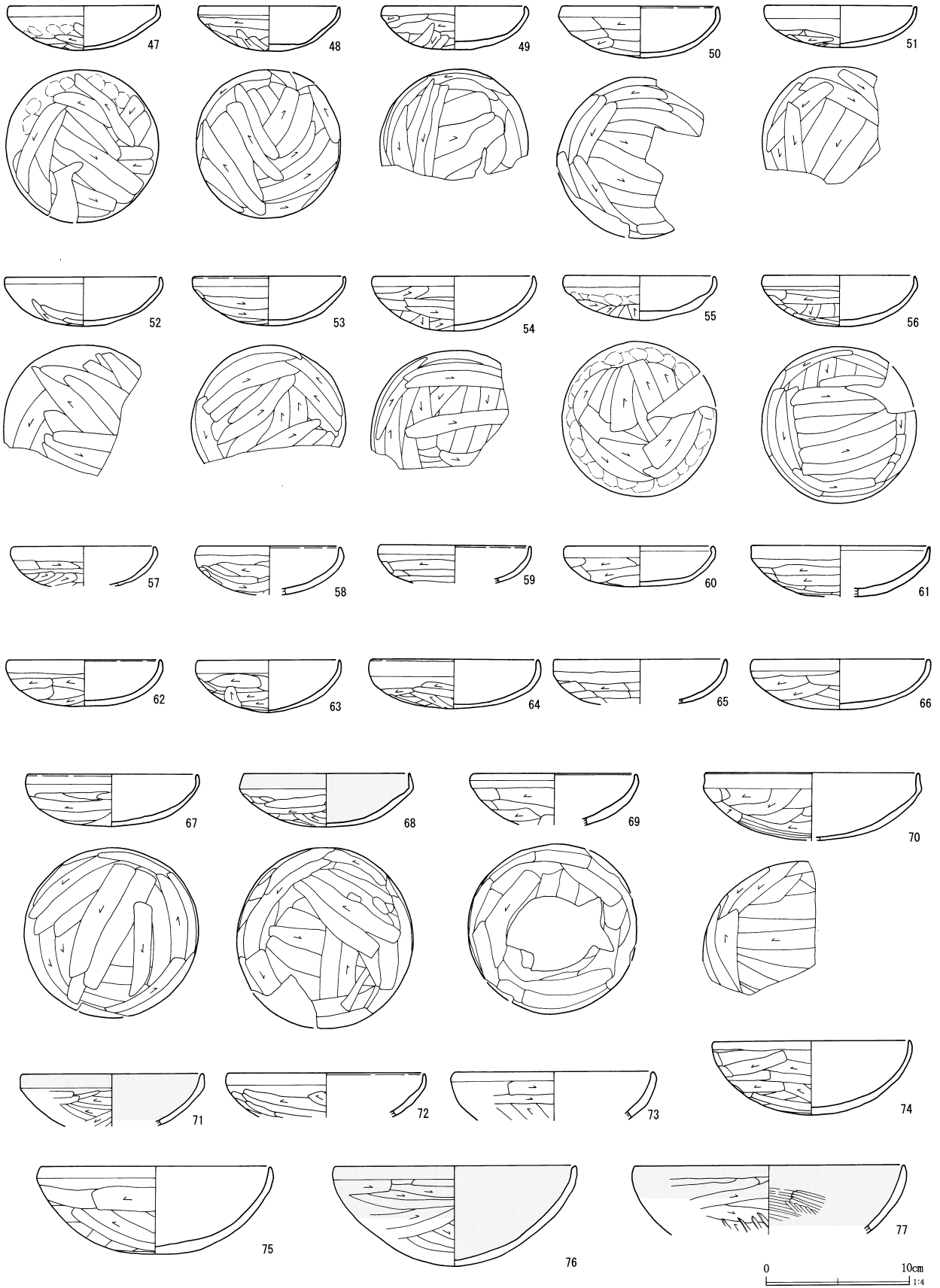
第531图 溝跡出土遺物 (27)

SD372



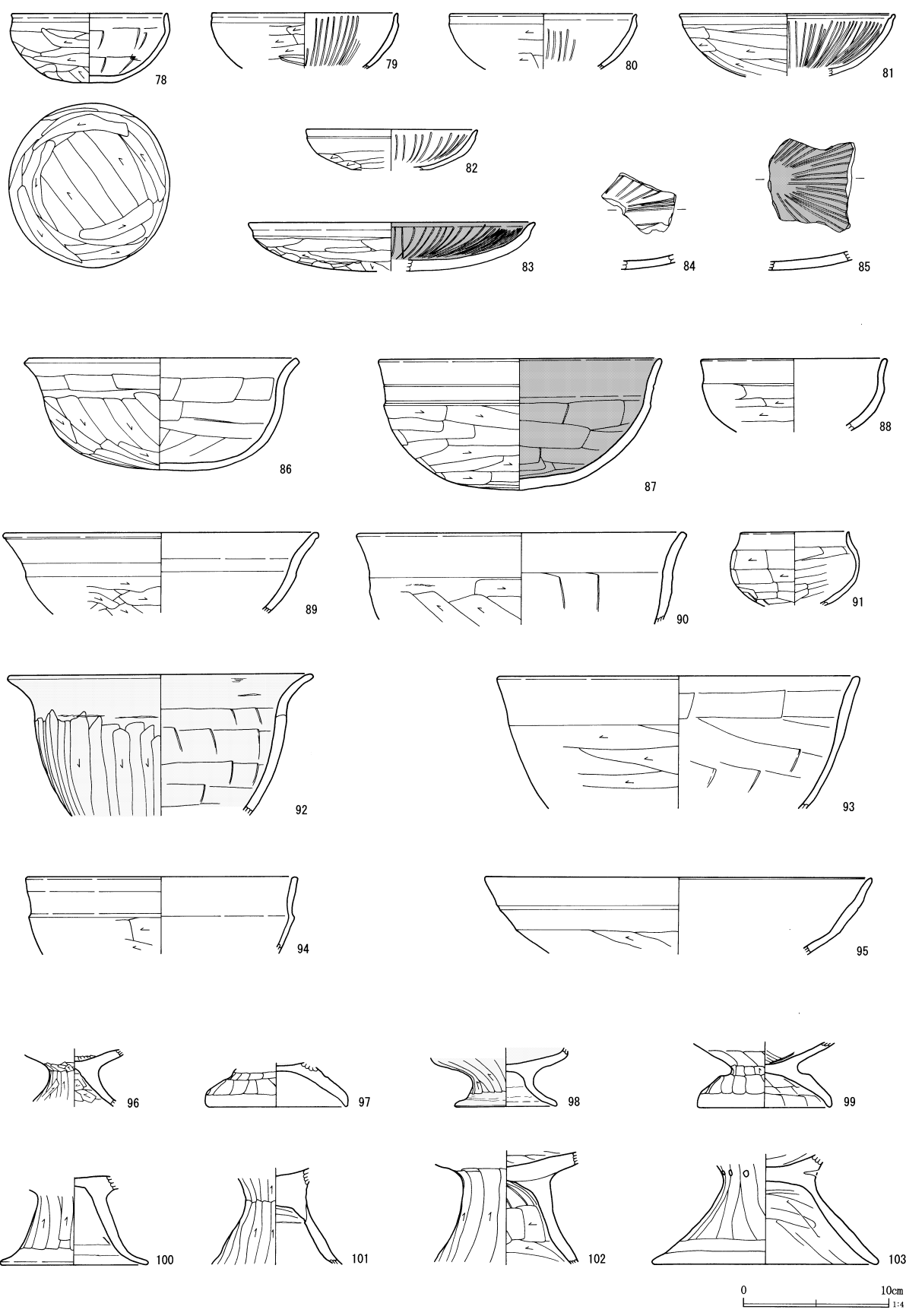
第532図 溝跡出土遺物 (28)

SD372



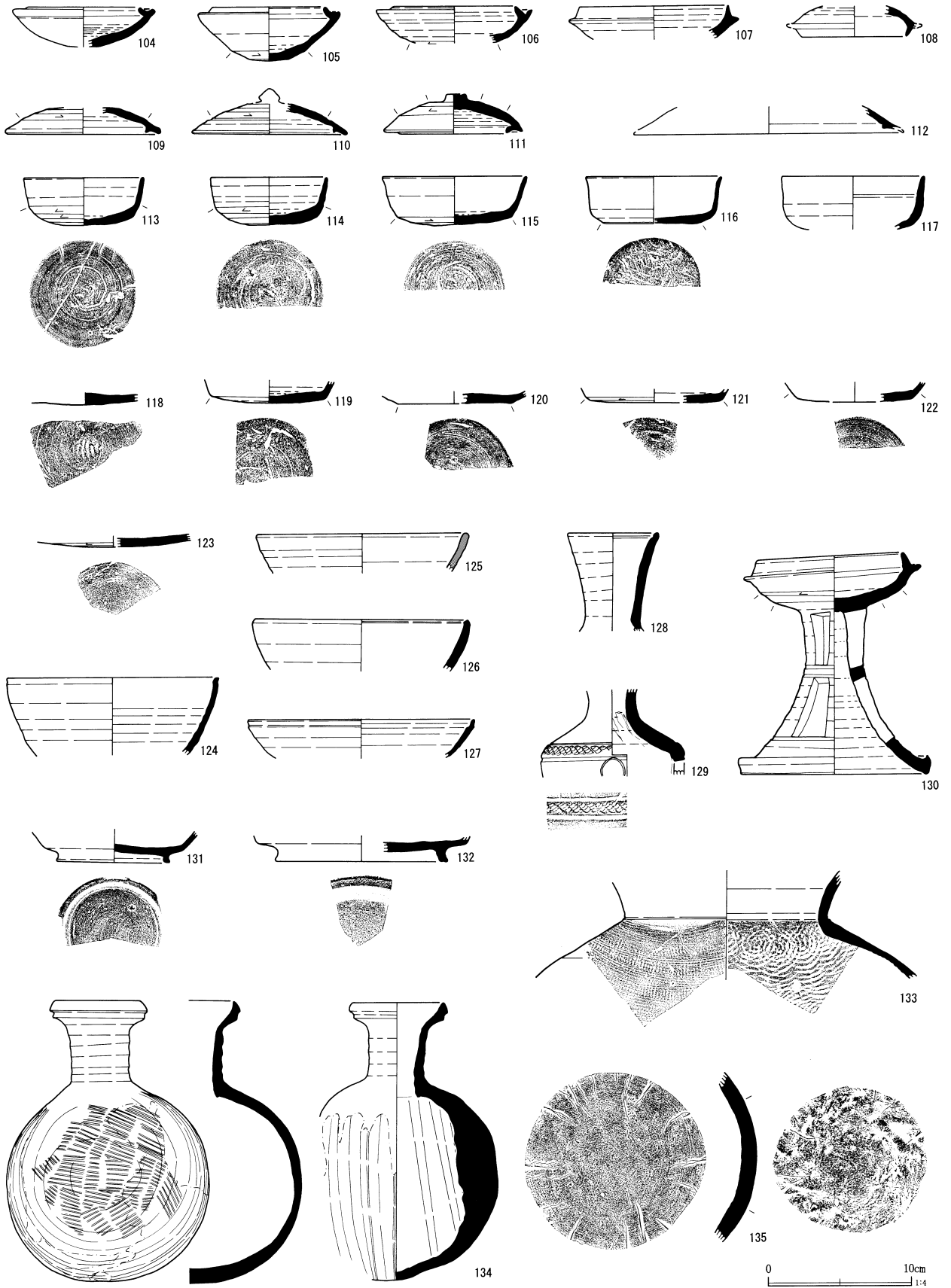
第533図 溝跡出土遺物 (29)

SD372



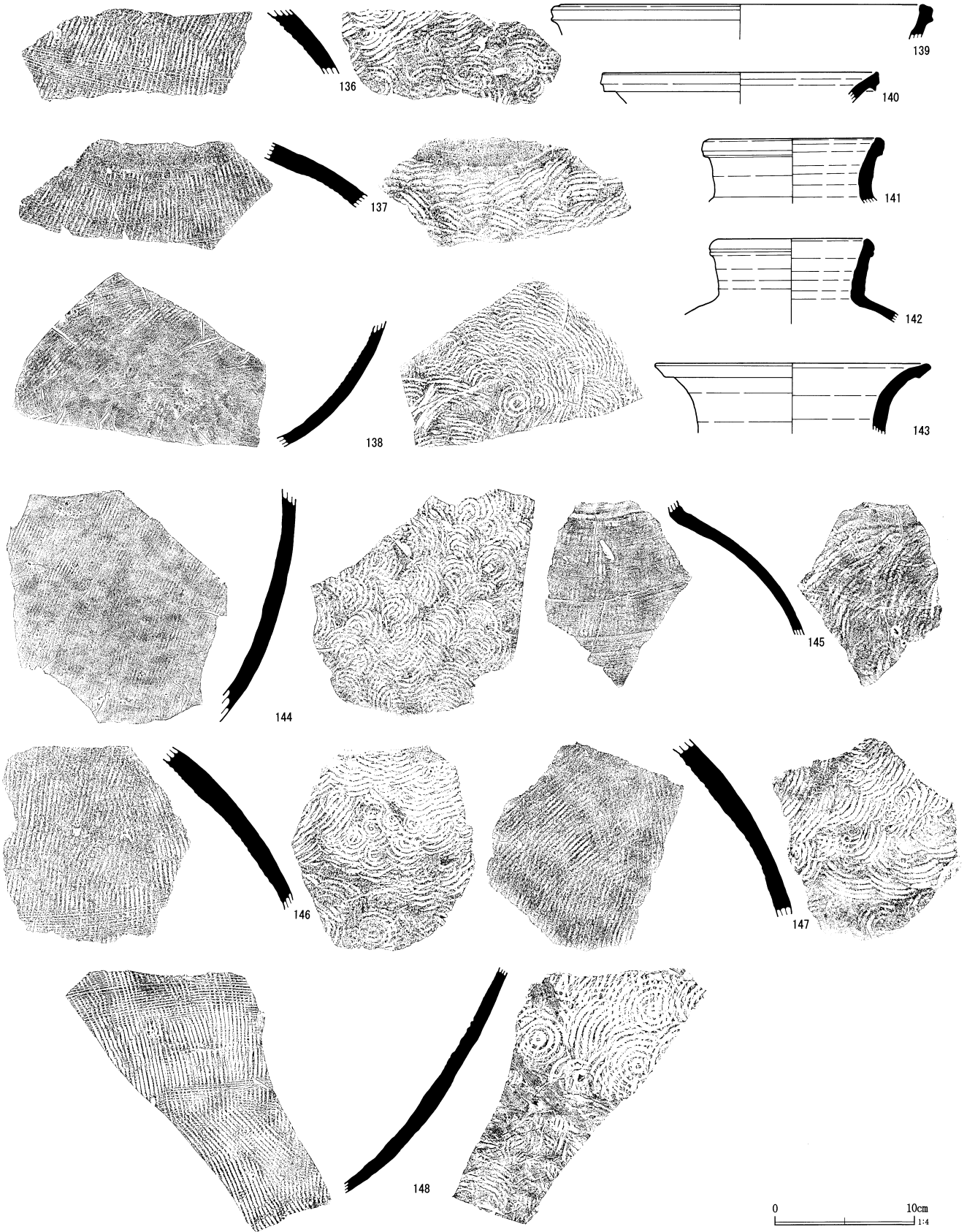
第534图 沟迹出土遗物 (30)

SD372



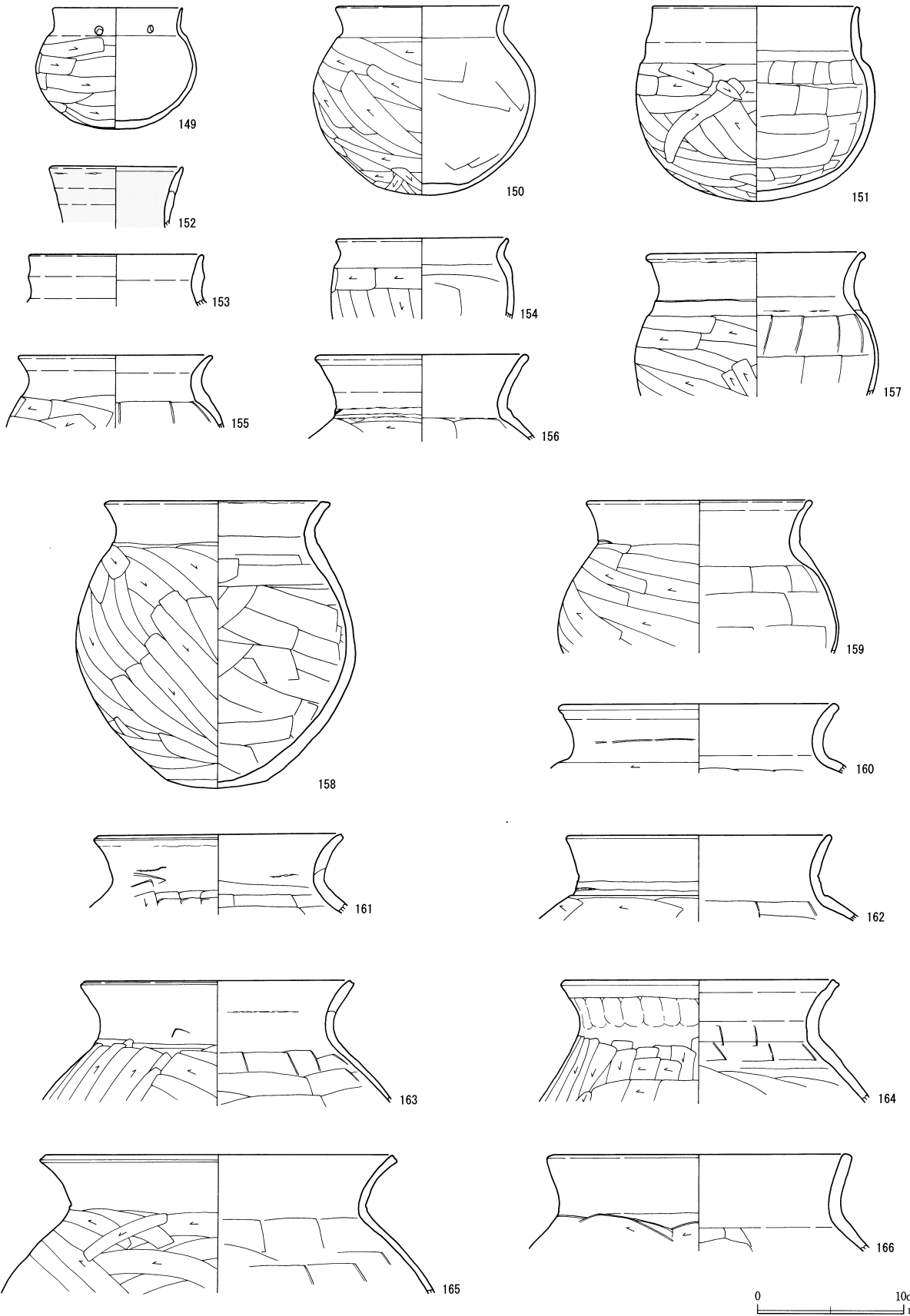
第535图 溝跡出土遺物 (31)

SD372



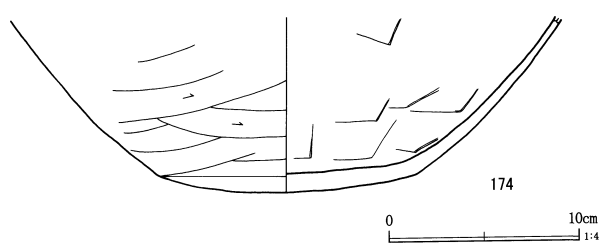
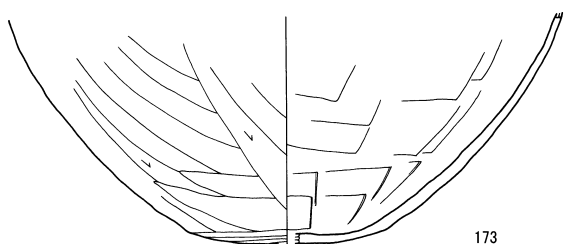
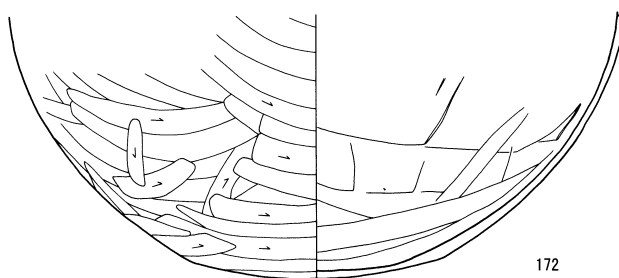
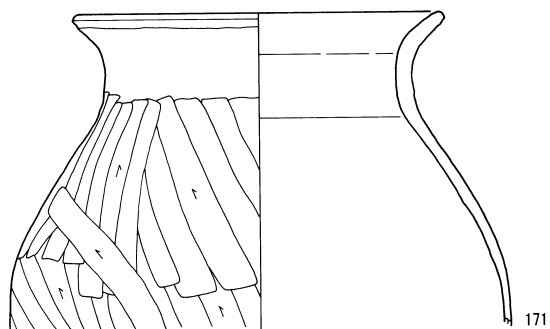
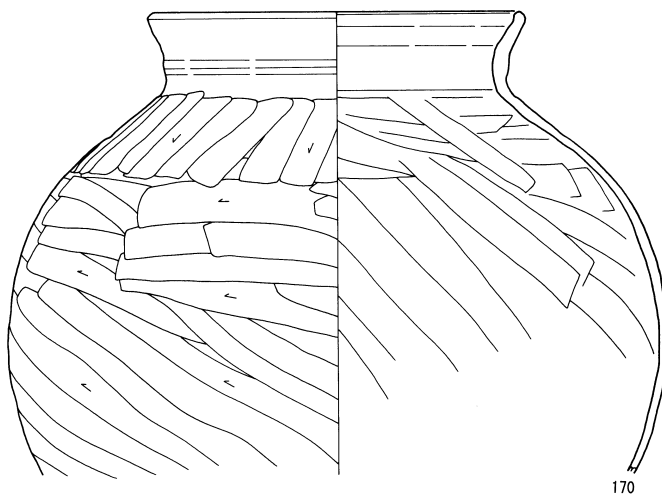
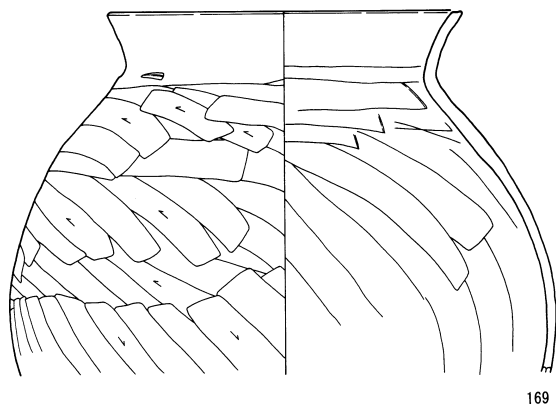
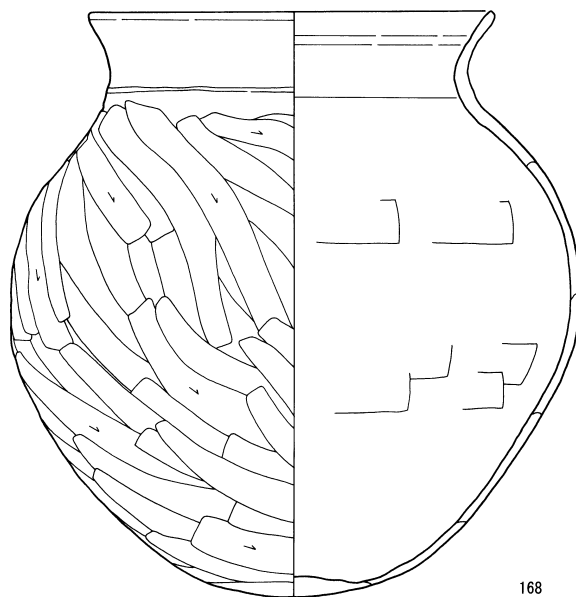
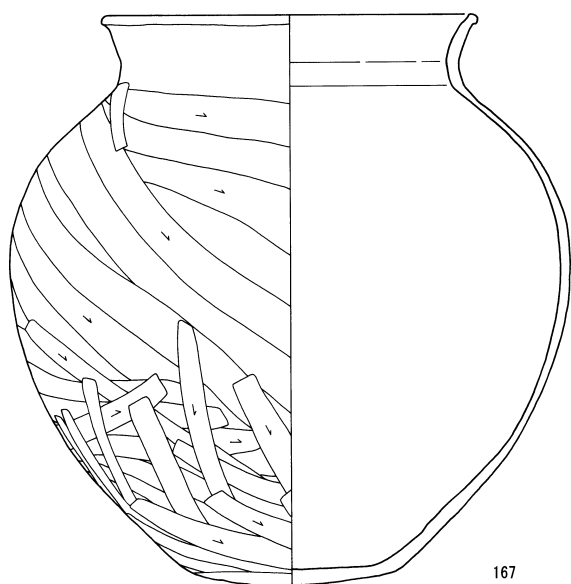
第536图 溝跡出土遺物 (32)

SD372



第537图 溝跡出土遺物 (33)

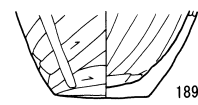
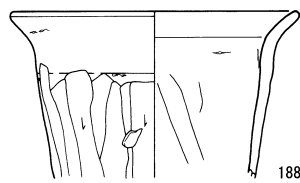
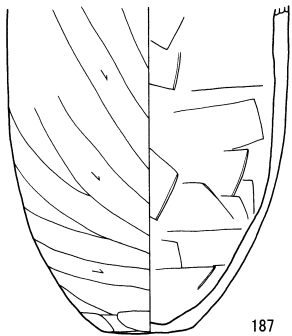
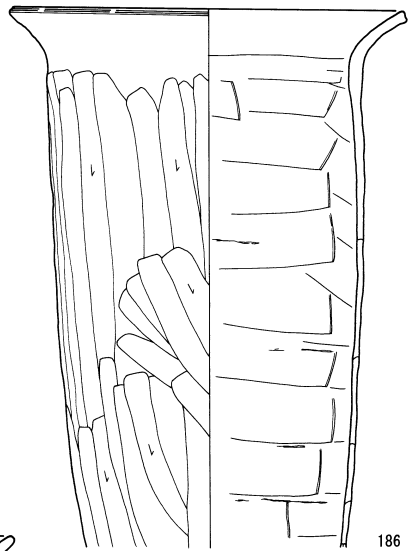
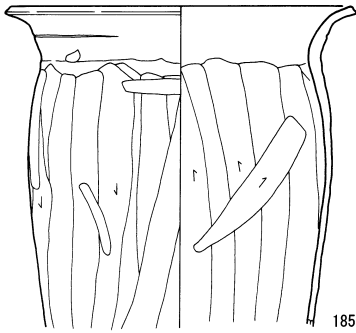
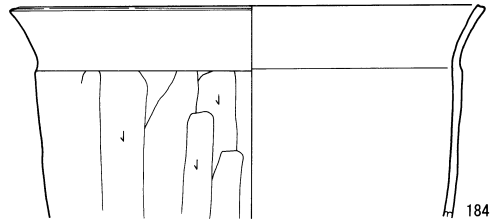
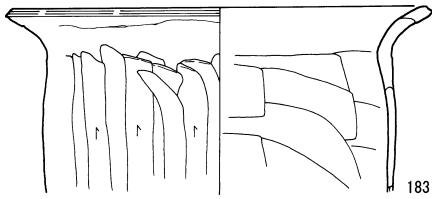
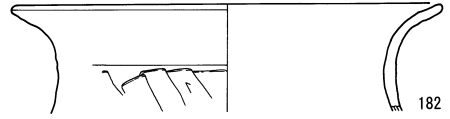
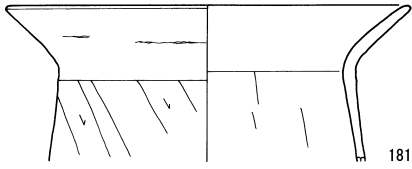
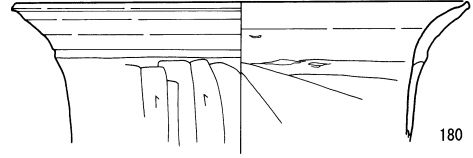
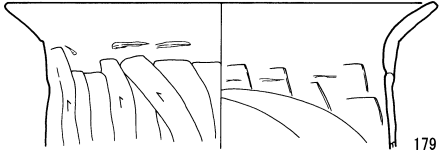
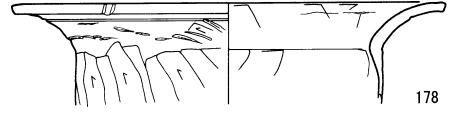
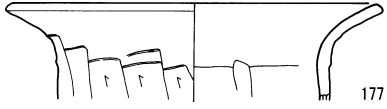
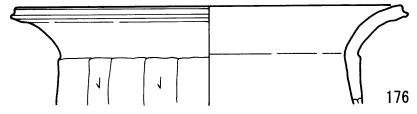
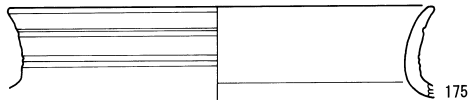
SD372



0 10cm 1:4

第538図 溝跡出土遺物 (34)

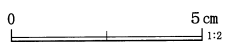
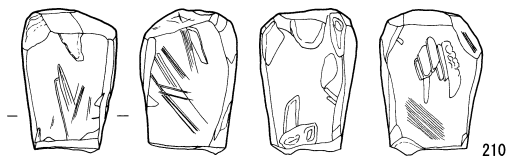
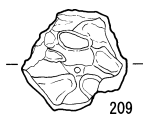
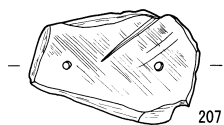
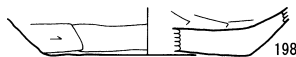
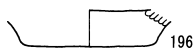
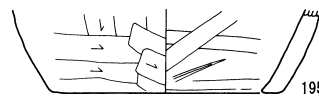
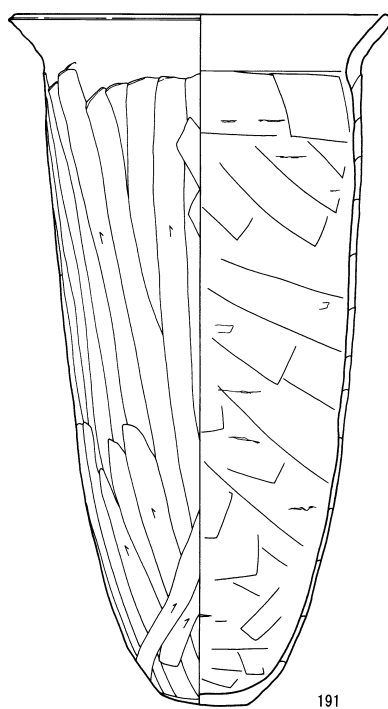
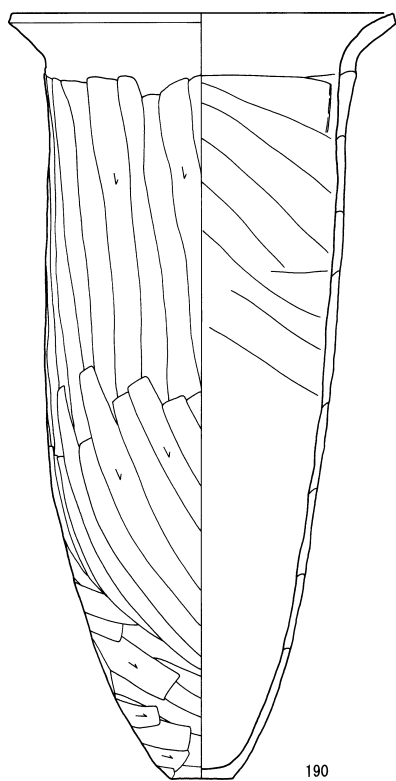
SD372



0 10cm 1:4

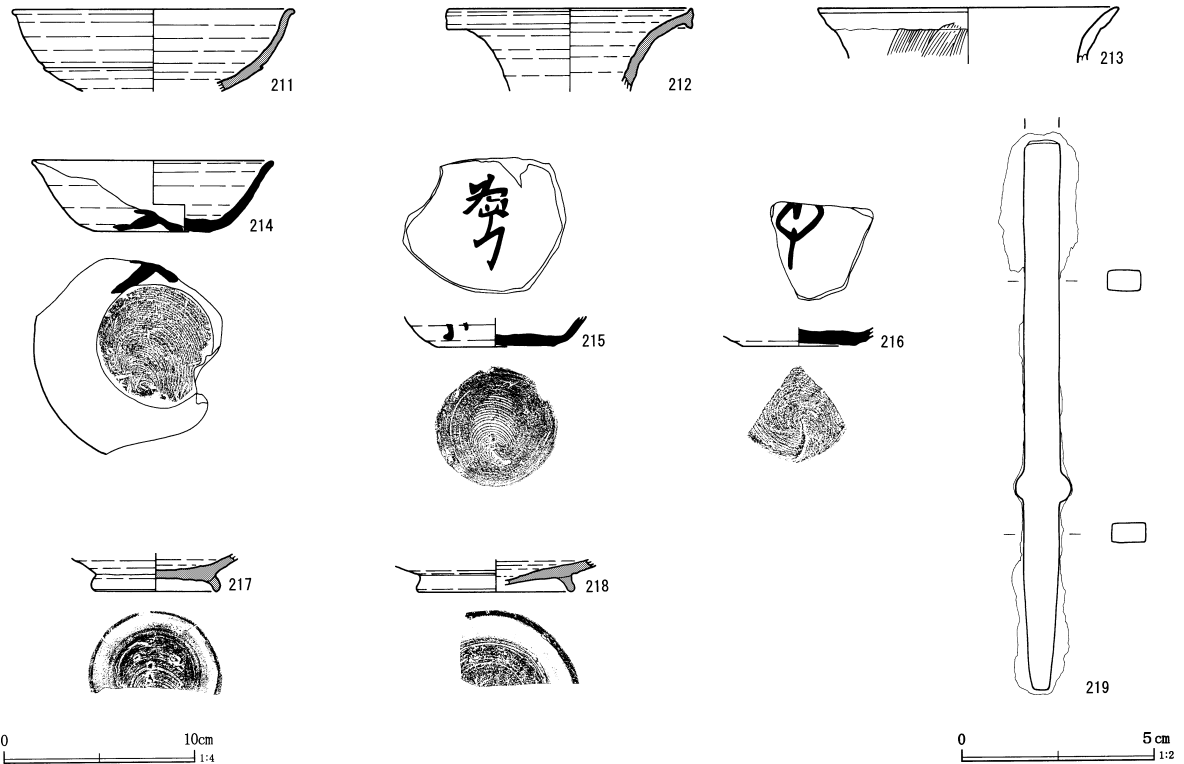
第539图 溝跡出土遺物 (35)

SD372



第540图 溝跡出土遺物 (36)

SD372



第541図 溝跡出土遺物 (37)

主に貯蔵用に使用されたと考えられ、176～183・185～191にみられるような煮沸用の長甕と区別される。長甕は、口縁部に最大径があり胴部は細く一定の径をもち底部ですぼまる。口唇端部の形態に差がみられる。176は端面に沈線状の窪みを持つ。177は丸く整形される。184・195・199は大型甕である。

203～206は貝が巣をつくった岩の一部で一般に貝巣穴岩と呼ばれている。そのほか、207は石製模造品の有孔円盤、208は甕の把手部分である。209は椀型滓、210は砥石である。

211～219は混入遺物である。

第373号溝跡

西区二面のH-25グリッドに位置する南北方向に伸びる溝跡である。

規模は、全長2.54m、幅16cm、深さは6cmである。

出土遺物は、検出されなかった。

第374号溝跡 欠番 第5号方形周溝墓に変更。

第375号溝跡 欠番 第6号方形周溝墓に変更。

第376号溝跡 欠番 第6号方形周溝墓に変更。

第377号溝跡

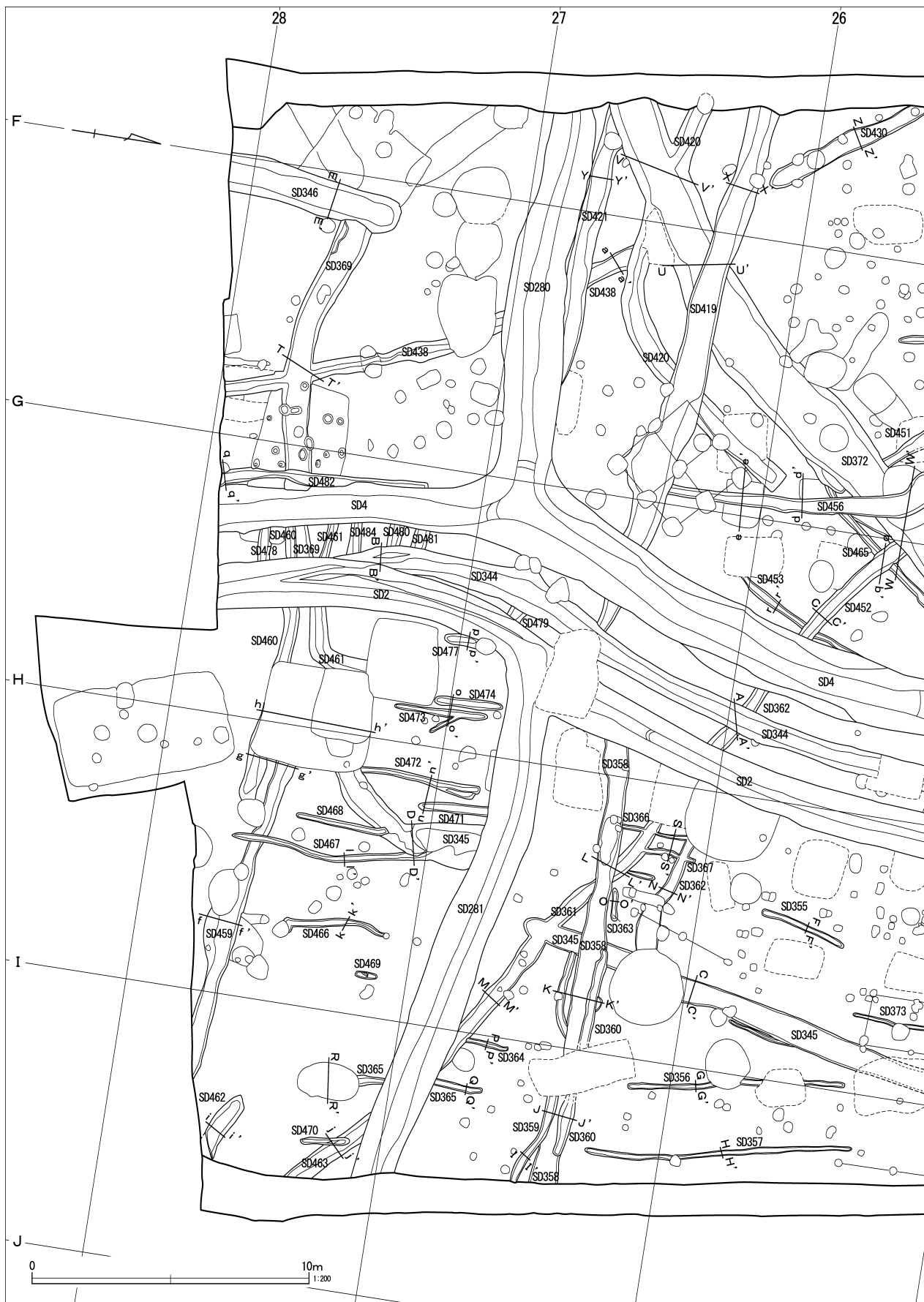
西区二面のE・F-20、F・G-21、F・G-22グリッドに位置する。北西から南東方向に弧を描くように検出された。本溝跡は、第411号溝跡と繋がると考えられ、古墳時代後期の居住域を画す機能と排水機能を備えた溝跡と考えられる。

規模は、全長12.56m、幅180cm、深さは22.5cmである。断面形態は逆台形である。

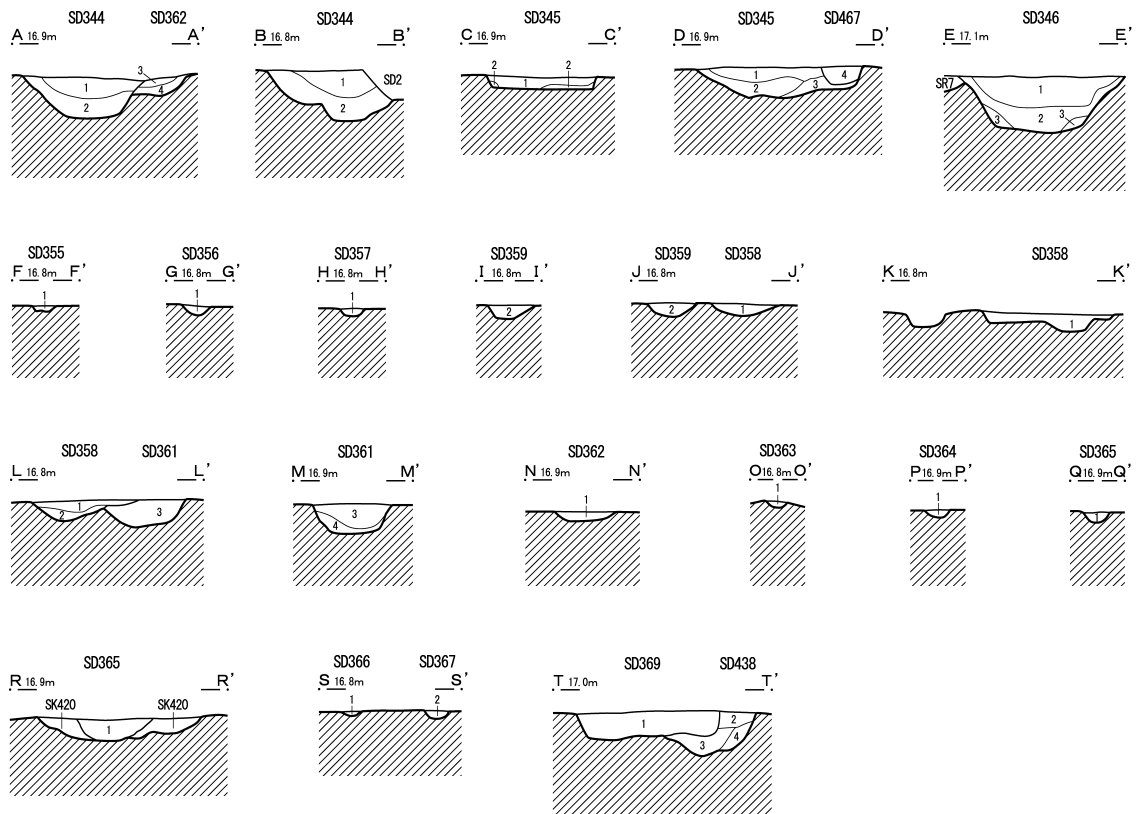
出土遺物は、鬼高期の土師器坏・高坏・甕の破片を検出した。

第378号溝跡

西区二面のE・F-19グリッドに位置する。南北方向から東西方向に「L」字状に屈曲しやや弧を描くように北東方向に伸びる溝跡である。また、本溝跡と対称となる西側の位置に第393号溝跡を検出した。



第542图 西区二面沟迹 (8)



第344号溝跡 (A-A', B-B')

- 1 オリーブ黒色土 5Y2/2 酸化鉄粒子多量 炭化鉄粒子少量 しまり、粘性あり
- 2 灰色土 N4/ 炭化物粒子・焼土粒子含む 青灰色粘土粒子少量 しまりあり 粘性強い

第362号溝跡

- 3 灰黄褐色土 10YR4/2 黄褐色土粒子少量 しまりあり 粘性弱い
- 4 にぶい黄褐色土 10YR5/4 灰黄褐色土ブロック少量 しまりあり 粘性強い

第345号溝跡 (C-C', D-D')

- 1 暗褐色土 10YR5/1 黄褐色粘土粒子 (φ0.5~1mm) 微量
- 2 暗褐色土 10YR4/1 黄褐色粘土ブロック (φ5~8mm) 多量
- 3 黄褐色土 2.5Y7/2 暗褐色土の混土層
- 第467号溝跡
- 4 暗褐色土 2.5Y5/1 黄褐色粘土ブロック (φ3~5mm) 少量

第346号溝跡 (E-E')

- 1 黒褐色土 2.5Y3/1 黄褐色土粒子含む しまり強い 粘性あり
- 2 黄灰色土 2.5Y4/1 灰色粘土多量 しまり、粘性強い
- 3 黄褐色土 2.5Y5/4 地山ブロック主体 しまり強い 粘性弱い

第355号溝跡 (F-F')

- 1 黒褐色土 2.5Y3/2 褐色土粒子少量 粘性強い

第356号溝跡 (G-G')

- 1 黒褐色土 2.5Y3/2 褐色土粒子含む

第357号溝跡 (H-H')

- 1 黒褐色土 2.5Y3/2 褐色土粒子含む

第358号溝跡 (I-I', J-J', K-K')

- 1 灰黄褐色土 10YR5/2 黄褐色土粒子 (φ1~2mm) ・炭化物少量 しまり、粘性あり

第359号溝跡

- 2 灰黄褐色土 10YR4/2 黄褐色土粒子多量 しまり、粘性あり

第358号溝跡 (L-L', M-M')

- 1 灰黄褐色土 10YR5/2 黄褐色土粒子 (φ1~2mm) 炭化物粒子少量 しまり、粘性あり
- 2 明黄褐色土 10YR7/6 灰黄褐色土ブロック状に含む 黄褐色土粒子 (φ3~4mm) 含む しまり、粘性あり

第361号溝跡

- 3 灰黄褐色土 10YR5/2 黄褐色土粒子少量 しまり、粘性あり
- 4 にぶい黄褐色土 10YR5/4 黄褐色土粒子多量 しまり、粘性あり

第362号溝跡 (N-N')

- 2 灰黄褐色土 10YR4/2 黄褐色土粒子少量 しまりあり 粘性なし

第363号溝跡 (O-O')

- 1 黒褐色土 10YR3/2 黄褐色土粒子少量 しまりあり 粘性弱い

第364号溝跡 (P-P')

- 1 灰オリーブ色土 5Y5/2 灰褐色土粘土多量にブロック状に含む 黄褐色土粒子多量 しまり、粘性あり

第365号溝跡 (Q-Q', R-R')

- 1 灰黄褐色土 10YR5/2 黄褐色土粒子多量 しまり、粘性あり

第366号溝跡 (S-S')

- 1 灰黄褐色土 10YR5/2 黄褐色土粒子 (φ3~4mm) 多量 しまり、粘性あり

第367号溝跡

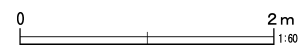
- 2 暗褐色土 10YR3/3 黄褐色土粒子多量 しまり、粘性あり

第369号溝跡 (T-T')

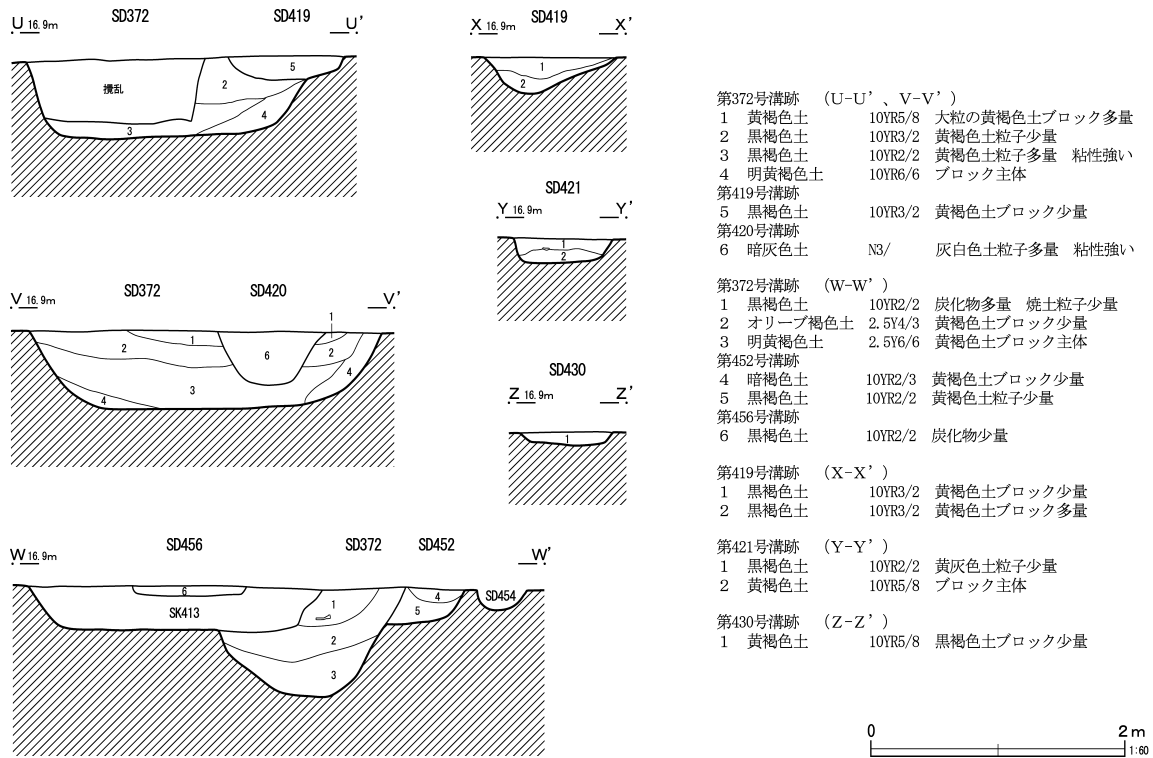
- 1 黒褐色土 10YR3/2 黄褐色土粒子少量 しまり強い 粘性あり

第438号溝跡

- 2 灰黄褐色土 10YR4/2 黄褐色土粒子多量 しまり強い 粘性あり
- 3 灰黄褐色土 10YR4/2 黄褐色土粒子含む しまり、粘性強い
- 4 灰オリーブ色土 5Y5/3 灰黄褐色土粒子 しまり、粘性強い



第543図 西区二面溝跡 (9)



第544図 西区二面溝跡 (10)

規模は、全長14.32m、幅54cm、深さは24.1cmである。断面形態は箱形である。

出土遺物は、鬼高期の土師器坏・小型甕・甕の破片、須恵器坏を検出した。

第379号溝跡

西区二面のE-19グリッドに位置する東西方向に伸びる溝跡である。

規模は、全長2.26m、幅54cm、深さは9.5cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、器壁薄く平底の土師器坏を検出した。調整は口縁部ヨコナデ、体部指頭押さえ、底部ヘラケズリを施し、内面はヨコナデを施す。

第380号溝跡

西区二面のG-19グリッドに位置する南北方向に伸びる溝跡である。

規模は、全長5.14m、幅36cm、深さは17cmである。断面形態は箱形である。

出土遺物は、須恵器高台付埴、羽釜の破片を検出した。

第381号溝跡

西区二面のG-19グリッドに位置する南北方向に伸びる短い溝跡である。

規模は、全長2.68m、幅40cm、深さは12.2cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、鬼高期の土師器甕の破片少量を検出した。

第382号溝跡

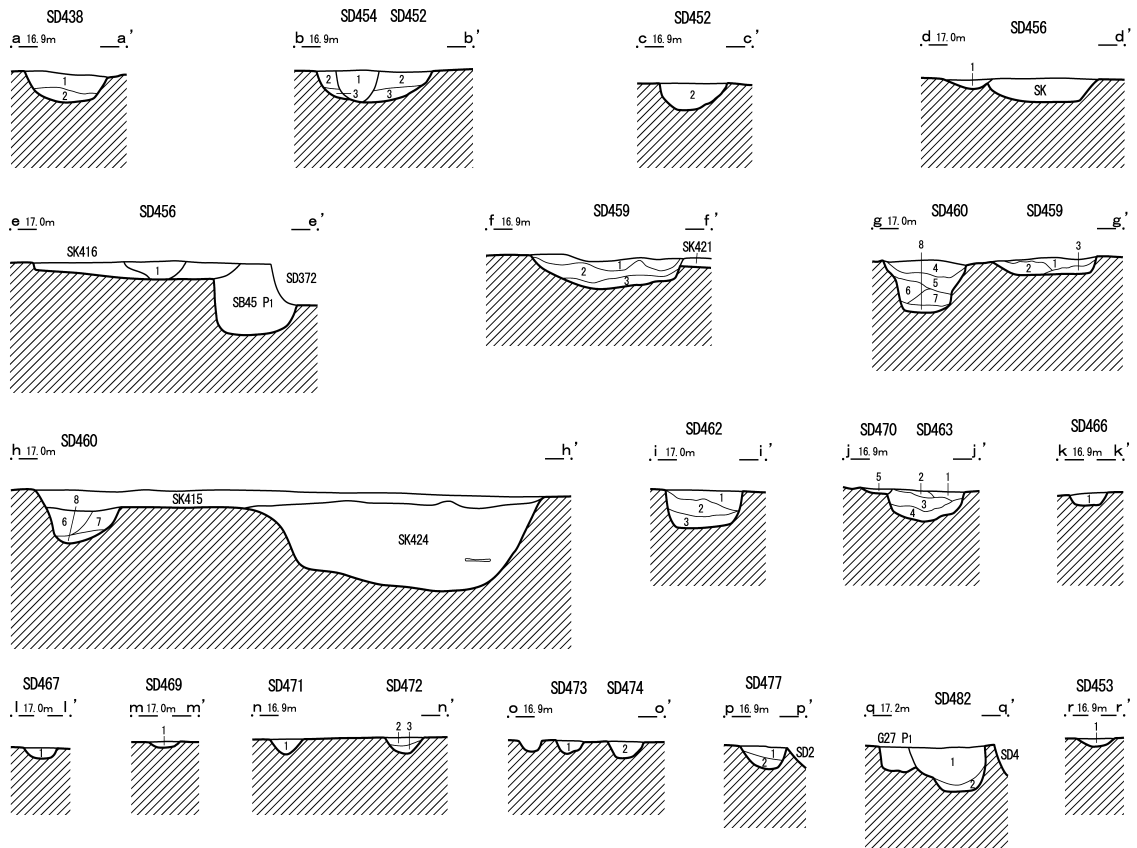
西区二面のG-19グリッドに位置する。南北方向に伸びる溝跡で第270号溝跡に切られる。

規模は、全長14.80m、幅58cm、深さは47.1cmである。断面形態は浅い箱形である。

出土遺物は、羽釜破片1点、土師器甕の破片少量を検出した。

第383号溝跡

西区二面のH-20グリッドに位置する。やや不定形な溝跡で、東西方向に伸びるが二股に北西と南西方向にそれぞれ分岐する。東側は第201号井戸跡に切られ、さらに調査区域外へと伸びる。

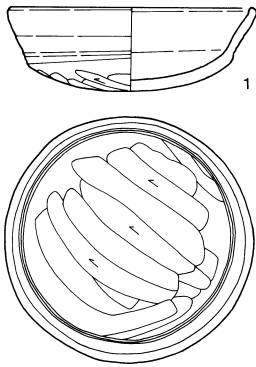


- | | | |
|----------------------------|--|--------------------------------------|
| 第438号溝跡 (a-a') | 1 暗褐色土 10YR3/4 黒色土ブロック多量 | 2 黄褐色土 10YR5/6 ブロック主体 |
| 第454号溝跡 (b-b', c-c') | 1 黒褐色土 10YR2/2 黄褐色土粒子少量 | |
| 第452号溝跡 | 2 黒褐色土 10YR2/2 黄褐色土粒子少量 | 3 褐色土 10YR4/4 黄褐色土ブロック多量 |
| 第456号溝跡 (d-d', e-e') | 1 暗褐色土 10YR3/4 黄褐色土粒子少量 | |
| 第459号溝跡 (f-f', g-g', h-h') | 1 暗褐色土 10YR4/1 炭化物微量 黄灰色粘土粒子 (φ0.5~1mm) 少量 | 2 暗褐色土 10YR4/1 黄灰色粘土粒子 (φ0.5~1mm) 多量 |
| | 3 黄褐色土 2.5Y7/2 黄褐色粘土と暗褐色土の混土层 | |
| 第460号溝跡 | 4 黄灰色土 2.5Y5/1 灰白色粘土粒子 (φ0.5~1mm) 含む | 5 黄灰色土 2.5Y5/1 灰白色粘土ブロック (φ3~5mm) 含む |
| | 6 暗黄灰色土 2.5Y4/1 淡緑灰色粘土ブロック (φ1mm) 多量 | 7 暗黄灰色土 2.5Y4/1 淡緑灰色粘土ブロック (φ1mm) 微量 |
| | 8 暗黄灰色土 2.5Y4/1 淡緑灰色粘土ブロック (φ5~8mm) 少量 | |
| 第462号溝跡 (i-i') | 1 暗褐色土 10YR4/2 黄褐色粘土ブロック (φ2~3mm) 含む | 2 暗褐色土 10YR5/1 黄褐色粘土ブロック (φ5~8mm) 多量 |
| | 3 黄褐色土 2.5Y7/3 暗褐色土との混土层 | |
| 第463号溝跡 (j-j') | 1 暗褐色土 10YR4/1 黄褐色粘土ブロック (φ2~3mm) 多量 | 2 暗褐色土 10YR5/1 黄褐色粘土ブロック (φ2~3mm) 少量 |
| | 3 暗褐色土 10YR4/1 黄褐色粘土粒子 (φ1~2mm) やや多量 | 4 黄褐色土 2.5Y7/4 暗褐色土との混土层 |
| 第470号溝跡 | 5 褐色土 10YR6/1 黄褐色粘土ブロック (φ5mm) 多量 | |
| 第466号溝跡 (k-k') | 1 暗褐色土 10YR4/1 黄褐色土粒子ブロック (φ5~8mm) 少量 | |
| 第467号溝跡 (l-l') | 1 暗褐色土 10YR5/1 黄褐色土粒子ブロック (φ5~8mm) 少量 | |
| 第469号溝跡 (m-m') | 1 黒灰色土 10YR4/1 黄褐色土粒子 (φ1~2mm) 微量 | |
| 第471号溝跡 (n-n') | 1 褐色土 10YR5/2 黄褐色粘土ブロック (φ3~5mm) 含む | |
| 第472号溝跡 | 2 褐色土 10YR5/2 黄褐色粘土粒子 (φ1~2mm) 少量 | 3 褐色土 10YR5/2 黄褐色粘土ブロック (φ3~5mm) 含む |
| 第473号溝跡 (o-o') | 1 褐色土 10YR5/2 黄褐色粘土ブロック (φ3~5mm) 含む | |
| 第474号溝跡 | 2 褐色土 10YR5/2 黄褐色粘土ブロック (φ3~5mm) 含む | |
| 第477号溝跡 (p-p') | 1 褐色土 10YR4/1 黄褐色粘土ブロック (φ2~3mm) 少量 | 2 褐色土 10YR3/1 黄褐色粘土ブロック (φ5~8mm) 多量 |
| 第482号溝跡 (q-q') | 1 黒褐色土 10YR3/2 黄褐色土粒子少量 酸化鉄含む しまり強い 粘性あり | 2 黒褐色土 10YR3/2 黄褐色土ブロック多量 しまりあり 粘性強い |
| 第453号溝跡 (r-r') | 1 褐色土 10YR6/4 黒褐色土粒子少量 | |

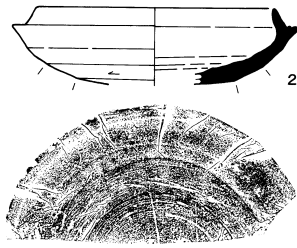


第545図 西区二面溝跡 (II)

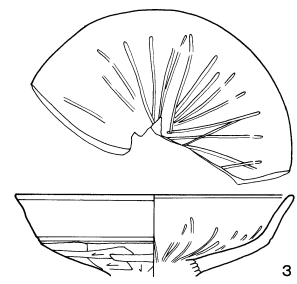
SD377



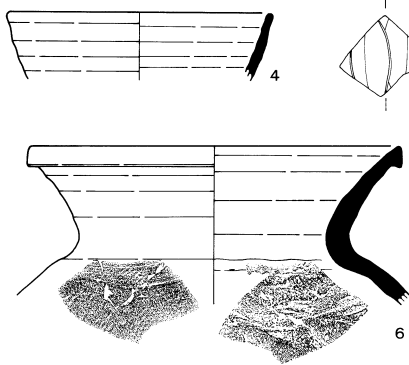
SD378



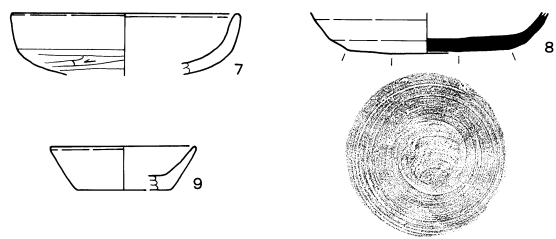
SD386



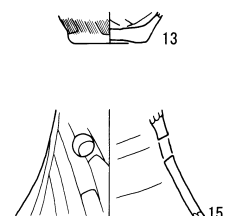
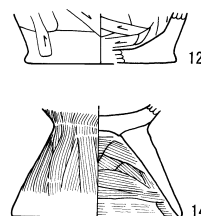
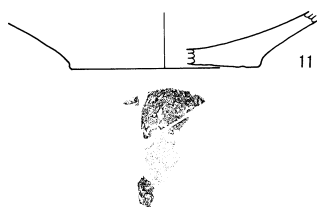
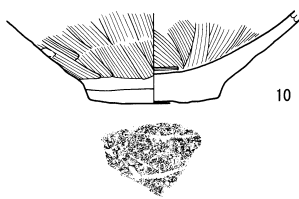
SD389



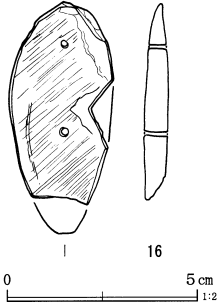
SD390



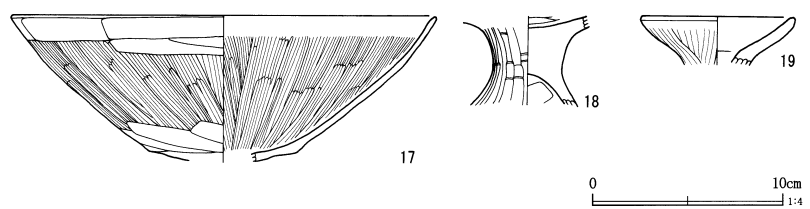
SD393



SD394



SD402



第546図 溝跡出土遺物 (38)

規模は、全長12.10m、幅90cm、深さは15.2cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、須恵器環、灰釉陶器破片を検出した。

第384号溝跡

西区二面のG・H-20グリッドに位置する。東西

方向に伸びる細長い溝跡である。

規模は、全長10.40m、幅46cm、深さは12.1cmである。

出土遺物は、検出されなかった。

第385号溝跡

西区二面のH-20グリッドに位置する。東西方向に伸びる溝跡で、東側は調査区域外に伸びる。

規模は、全長3.40m、幅108cm、深さは22.6cmである。

出土遺物は、常滑甕破片を検出した。

第386号溝跡

西区二面のE-19グリッドに位置する。第394号溝跡と繋がる「L」字状の溝跡で南側の南北方向に伸びる第390号溝跡とも繋がる。

規模は、全長3.10m、幅38cm、深さは19.8cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、内面に放射状の暗文をもつ高坏、土師器甕の破片少量を検出した。

第387号溝跡 欠番 第5号方形周溝墓に変更。

第388号溝跡 欠番

第389号溝跡

西区二面のE-22グリッドに位置する。東西方向に調査区域を横断する溝跡である。西側は調査区域外、東側は中世の第282号溝跡と重複するため不明だが、第412号溝跡に繋がると考えられる。

規模は、全長17.94m、幅56cm、深さは23.3cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、須恵器底部回転ヘラケズリの坏・蓋・甕を検出した。その他、混入の青磁破片を検出。

第390号溝跡

西区二面のE-20~22グリッドに位置する。南北方向にやや蛇行して伸びる溝跡である。北側は第400号溝跡、南側は第389号溝跡と繋がる。

規模は、全長10.78m、幅46cm、深さは13.2cmである。断面形態は箱形である。

出土遺物は、土師器坏、底部外周回転ヘラケズリの須恵器坏を検出した。

第391号溝跡

西区二面のE-20グリッドに位置する。不整形の短い溝跡である。

規模は、全長3.10m、幅76cm、深さは12.4cmであ

る。

出土遺物は、鬼高期の土師器甕破片少量を検出した。

第392号溝跡 欠番 第5号方形周溝墓に変更。

第393号溝跡

西区二面のD・E-20グリッドに位置する。東西方向に伸び両端が南北方向に折れる鋸型の溝跡である。方形周溝墓の可能性も考えられる。

規模は、全長13.00m、幅112cm、深さは21.2cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、五領期の台付甕・器台・甕・壺を検出した。第546図12・13は甕の底部破片で外面に刷毛を施す。14は台付甕の脚部で刷毛が内外面にみられる。15は円形の三方透かしの高坏とみられる。

第394号溝跡

西区二面のE-19グリッドに位置する南北方向に伸びる溝跡である。南側は第386号溝跡と繋がり「L」字状に屈曲する。

規模は、全長1.94m、幅36cm、深さは16cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、石製模造品1点、土師器甕の破片少量を検出した。

第395号溝跡 欠番 第5号方形周溝墓に変更。

第396号溝跡

西区二面のE-19グリッドに位置する南北方向に伸びる溝跡である。

規模は、全長4.88m、幅54cm、深さは5.5cmである。

出土遺物は、検出されなかった。

第397号溝跡

西区二面のF-19グリッドに位置する短い溝跡である。

規模は、全長2.02m、幅28cm、深さは12.7cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、検出されなかった。

第398号溝跡

西区二面のE-19グリッドに位置する。南北方向に伸びる溝跡で、第393号溝跡と繋がると考えられ

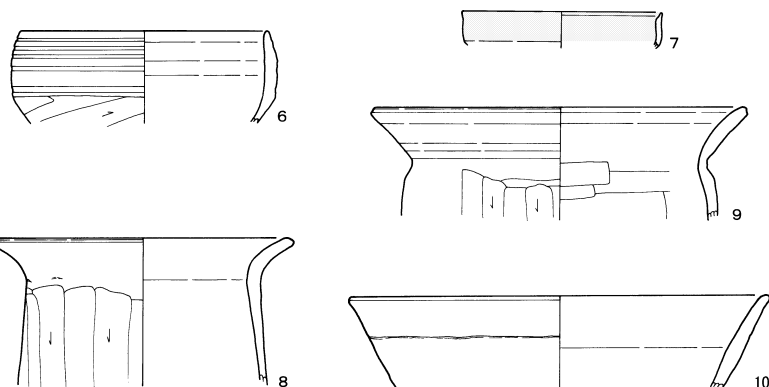
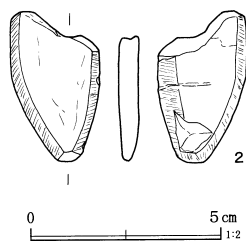
SD404



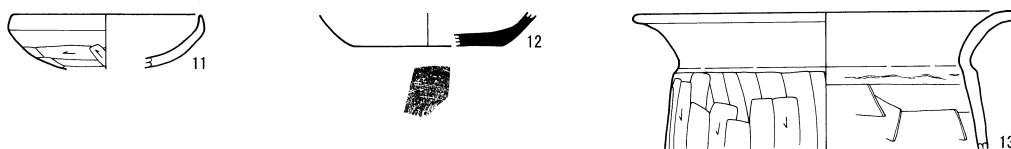
SD411



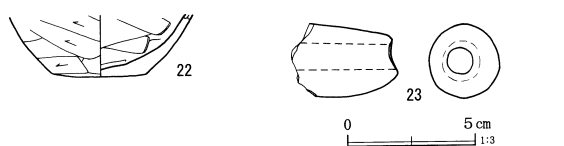
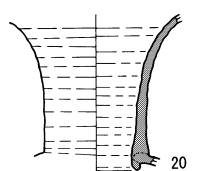
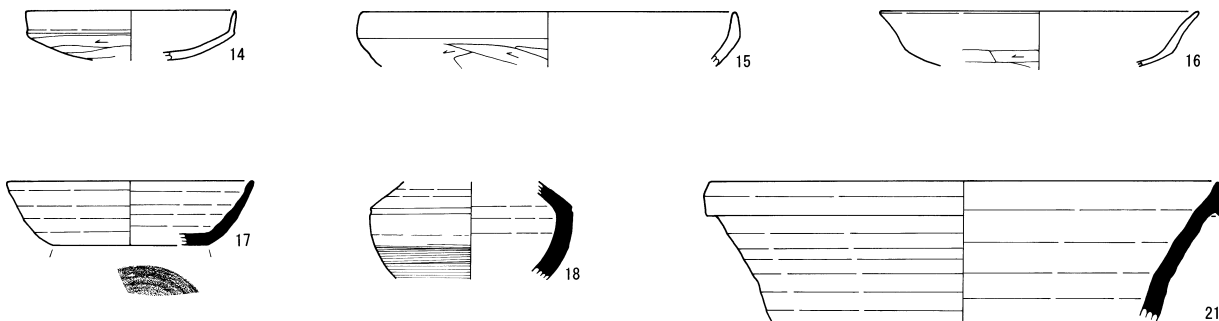
SD405



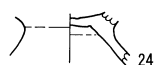
SD412



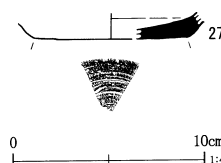
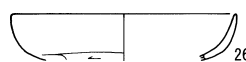
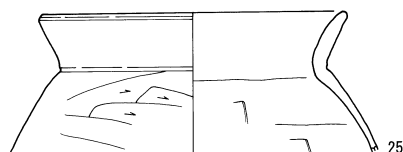
SD419



SD420



SD427



第547図 溝跡出土遺物 (39)

る。

規模は、全長1.94m、幅68cm、深さは13.8cmである。断面形態は箱形である。

出土遺物は、検出されなかった。

第399号溝跡

西区二面のE-19グリッドに位置する。

規模は、全長0.74m、幅48cm、深さは11.8cmである。

出土遺物は、鬼高期の土師器甕の破片を検出した。

第400号溝跡

西区二面のE-19グリッドに位置する。東西方向に伸びる溝跡である。出土遺物がないため時期は不明だが、第390号溝跡に形態が近似し繋がると考えられる。

規模は、全長2.62m、幅40cm、深さは7.5cmである。断面形態は箱形である。

出土遺物は、検出されなかった。

第401号溝跡 欠番 第6号方形周溝墓に変更。

第402号溝跡

西区二面のE-19グリッドに位置する。南北方向に伸び、北側は第286号溝跡に切られる。出土遺物から方形周溝墓の可能性もある。

規模は、全長3.06m、幅124cm、深さは30cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、五領期の高坏・甕・器台を検出した。高坏は大型で内外面に磨きが施されている。

第403号溝跡 欠番 第6号方形周溝墓に変更。

第404号溝跡

西区二面のE-19グリッドに位置する短冊形の遺構である。

規模は、全長2.82m、幅100cm、深さは12.4cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、鬼高期の土師器甕把手・甕破片を検出した。

第405号溝跡

西区二面のF-19グリッドに位置する東西方向に伸びる短い溝跡である。

規模は、全長2.28m、幅24cm、深さは7.6cmである。

断面形態は皿状である。

出土遺物は、鬼高期の土師器破片1点、剣形の石製模造品を検出した。

第406号溝跡

西区二面のG-20グリッドに位置する。

規模は、全長3.68m、幅72cm、深さは9.4cmである。

出土遺物は、検出されなかった。

第407号溝跡

西区二面のH-21グリッドに位置する。やや斜めに南北方向に伸びる溝跡である。

規模は、全長2.34m、幅24cm、深さは10.7cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、検出されなかった。

第408号溝跡

西区二面のH-21グリッドに位置する。南北方向に細長く伸びる溝跡である。北側は第227号井戸跡、南側には第203号井戸跡が位置する。

規模は、全長8.50m、幅28cm、深さは15.6cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、検出されなかった。

第409号溝跡

西区二面のG・H-22グリッドに位置する。北東から南西方向にやや斜めに伸びる溝跡である。調査区域内には、本溝跡と同様の方向に伸びる第447・417・413・414号溝跡が北側に存在する。

規模は、全長11.00m、幅34cm、深さは13.8cmである。断面形態は逆台形である。

出土遺物は、鬼高期の土師器甕破片を検出した。

第410号溝跡

西区二面のG・H-22グリッドに位置する。南北方向に伸びる細く短い溝跡である。本溝跡と同様の方向に伸びる第408号溝跡が東側に存在する。

規模は、全長3.40m、幅22cm、深さは10.1cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、検出されなかった。

第411号溝跡

西区二面のE・F-24、G-22・23グリッドに位置する。北東から南西方向に緩やかな弧を描くように検出された。本溝跡は、第4号溝跡を挟んで北側に検出した第377号溝跡と繋がると考えられ、古墳時代後期の居住域を画す機能と排水機能を備えた溝跡と考えられる。

規模は、全長31.68m、幅114cm、深さは26.9cmである。断面形態は箱形である。

出土遺物は、鬼高期の土師器甕・坏・鉢を検出した。坏は有段口縁坏・模倣坏C類・比企型坏を共伴する。

第412号溝跡

西区二面のG-23グリッドに位置する。南北方向に伸び北側は第282号溝跡、南側は第4号溝跡と重複し全体の規模は不明である。しかし、奈良時代の遺物を出土することから同時期の溝跡は、第389・390・423・455号溝跡など、東西・南北方向に真直ぐに伸びる溝跡が多いのが特徴である。

規模は、全長4.86m、幅60cm、深さは13cmである。断面形態は箱形である。

出土遺物は、土師器甕・坏、底部に回転ヘラケズリのある須恵器坏を検出した。

第413号溝跡

西区二面のE-22グリッドに位置する。北東から南西方向にやや斜めに伸び、同時期と考えられる第409・422号溝跡など同様の方向に伸びる溝跡である。

規模は、全長15.22m、幅40cm、深さは23.8cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、鬼高期の土師器甕の破片少量を検出した。

第414号溝跡

西区二面のF-22グリッドに位置する。第7号柱穴列の北側にあたり関連性が考えられる。

規模は、全長5.34m、幅58cm、深さは11.2cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、鬼高期の土師器甕の少量を検出した。

第415号溝跡

西区二面のG-20グリッドに位置する南北に伸びる短い溝跡である。

規模は、全長2.78m、幅48cm、深さは4.6cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、鬼高期の土師器甕破片少量を検出した。

第416号溝跡

西区二面のG-21グリッドに位置する。北西から南東方向にやや弧を描いて検出された。

規模は、全長4.44m、幅54cm、深さは14.7cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、検出されなかった。

第417号溝跡

西区二面のG-21グリッドに位置する。北東から南西方向に伸びる短い溝跡である。

規模は、全長2.16m、幅30cm、深さは33.7cmである。断面形態は箱形である。

出土遺物は、検出されなかった。

第418号溝跡

西区二面のG・H-23グリッドに位置する東西方向に伸びる溝跡である。西側に423号溝跡、南側に第424号溝跡が位置する。

規模は、全長9.18m、幅78cm、深さは43cmである。断面形態は逆台形である。

出土遺物は、須恵器高台付埴・坏・甕少量、土師器甕少量を検出した。

第419号溝跡

西区二面のE～G-26グリッドに位置する。東西方向に伸びる規模の大きな溝跡である。西側は調査区域外、東側は第4号溝跡を挟んで、一部検出された。さらに規模はやや異なるが南側に第421号溝跡、第2号溝跡の東側に第358号溝跡を検出した。

規模は、全長19.70m、幅193cm、深さは82.5cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、須恵器長頸壺・甗、灰釉陶器長頸壺

を検出した。

第420号溝跡

西区二面のE-26グリッドに位置する。北東から南西方向に緩やかに湾曲しながら伸びる溝跡である。西側は調査区域外に伸びる。

規模は、全長15.90m、幅100cm、深さは48.7cmである。断面形態は逆台形である。

出土遺物は、土師器甕破片少量、須恵器甕破片少量を検出した。

第421号溝跡

西区二面のE-26グリッドに位置する。東西方向に伸びる溝跡で、北側の第419号溝跡と平行する。出土遺物から時期も同じであることから関連性が考えられる。

規模は、全長8.84m、幅78cm、深さは23.8cmである。断面形態は箱形である。

出土遺物は、灰釉陶器壺の破片を検出した。

第422号溝跡

西区二面のE-23・24グリッドに位置する。北東から南西方向に斜めに伸びる溝跡である。第409・413号溝跡などが同時期、同方向の溝跡である。

規模は、全長7.60m、幅28cm、深さは14.9cmである。

出土遺物は、鬼高期の土師器甕を検出した。

第423号溝跡

西区二面のG・H-23グリッドに位置する東西方向に伸びる溝跡である。東側に418号溝跡、南側に第424号溝跡が位置する。

規模は、全長10.18m、幅78cm、深さは18.9cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、土師器甕・坏破片、羽釜小片1点を検出した。

第424号溝跡

西区二面のH-23グリッドに位置する東西方向に伸びる溝跡である。西側に第2号溝跡、北側に第418・423号溝跡が位置する。

規模は、全長4.52m、幅34cm、深さは14.4cmであ

る。断面形態は皿状である。

出土遺物は、土師器甕・坏破片少量を検出した。

第425号溝跡

西区二面のH-21グリッドに位置する。第135号と第138号井戸跡の間に検出された南北方向に伸びる短い溝跡である。

規模は、全長0.60m、幅12cm、深さは29cmである。

出土遺物は、検出されなかった。

第426号溝跡

西区二面のH-20グリッドに位置する。第135号井戸跡と第385号土坑の間に検出した短い溝跡である。

規模は、全長2.92m、幅42cm、深さは17.4cmである。断面形態は箱形である。

出土遺物は、鬼高期の土師器坏・甕破片少量を検出した。

第427号溝跡

西区二面のH-20グリッドに位置する。弧を描くように検出された溝跡で、第202号井戸跡を挟んで南側の第429号溝跡と繋がると考えられる。

規模は、全長2.92m、幅42cm、深さは17.4cmである。断面形態は逆台形である。

出土遺物は、底部外面回転ヘラケズリの須恵器坏、土師器の北武蔵型坏・甕を検出した。

第428号溝跡

西区二面のH-21グリッドに位置する。北東から南西方向に斜めに伸びる短い溝跡である。

規模は、全長1.82m、幅38cm、深さは14.4cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、検出されなかった。

第429号溝跡

西区二面のH-21グリッドに位置する。弧を描くように検出された溝跡で、第202号井戸跡を挟んで北側の第427号と繋がると考えられる。

規模は、全長4.56m、幅54cm、深さは42.2cmである。断面形態は箱形である。

出土遺物は、土師器甕の胴部破片を検出した。

第430号溝跡

西区二面のE-25グリッドに位置する。北西から南東方向に斜めに伸びる溝跡である。北側は調査区域外、南側は途切れる。

規模は、全長6.12m、幅78cm、深さは7.1cmである。断面形態は浅い箱形である。

出土遺物は、検出されなかった。

第431号溝跡

西区二面のD-19グリッドに位置する。調査区北端に「コ」の字状に検出された。

規模は、全長2.40m、幅48cm、深さは6.1cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、鬼高期の土師器甕の破片少量を検出した。

第432号溝跡

西区二面のE-20グリッドに位置する。東西方向の短い溝跡である。

規模は、全長1.90m、幅56cm、深さは4cmである。

出土遺物は、土師器甕の破片少量、須恵器坏の破片少量を検出した。

第433号溝跡

西区二面のF・G-20グリッドに位置する。第2・4号溝跡の中間に検出された東西方向の短い溝跡である。

規模は、全長1.16m、幅32cm、深さは3.9cmである。

出土遺物は、検出されなかった。

第434号溝跡

西区二面のG-20グリッドに位置する。第2・4号溝跡の中間に検出された南北方向の短い溝跡である。

規模は、全長1.84m、幅30cm、深さは21.5cmである。

出土遺物は、須恵器坏破片1点を検出した。

第435号溝跡

西区二面のG-20グリッドに位置する。第2・4号溝跡の中間に検出された東西方向の短い溝跡である。

規模は、全長0.76m、幅48cm、深さは13cmである。断面形態は逆台形である。

出土遺物は、鬼高期の土師器甕の破片少量を検出した。

第436号溝跡

西区二面のG-21グリッドに位置する。第2・4号溝跡の中間に検出された東西方向の短い溝跡である。

規模は、全長3.38m、幅58cm、深さは7.1cmである。

出土遺物は、鬼高期の土師器坏破片、内外面に赤彩のある土師器模倣坏、貝巢穴岩1点を検出した。

第437号溝跡

西区二面のH-21グリッドに位置する。第138号溝跡の南側に位置する短い不整形の溝跡である。

規模は、全長0.72m、幅44cm、深さは9.9cmである。

出土遺物は、検出されなかった。

第438号溝跡

西区二面のF-26・27グリッドに位置する。南北方向に伸びる溝跡である。

規模は、全長15.08m、幅86cm、深さは37.4cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、鬼高期の土師器甕の破片少量を検出した。

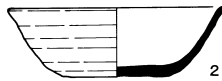
第439号溝跡

西区二面のF-24グリッドに位置する。東西方向にやや蛇行して伸びる溝跡である。北側は第379号土坑、南側は攪乱を受け途切れる。

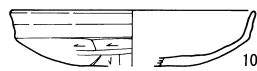
規模は、全長6.60m、幅54cm、深さは10.9cmである。断面形態は箱形である。

出土遺物は、底部回転糸切り痕の須恵器坏を検出した。

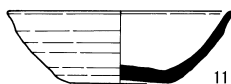
SD439



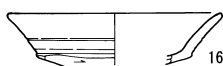
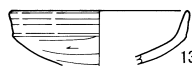
SD443



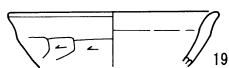
SD448



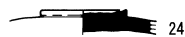
SD451



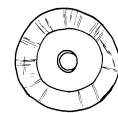
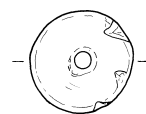
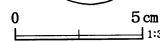
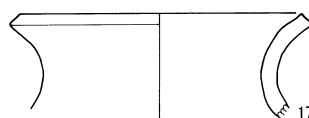
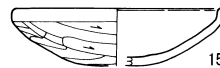
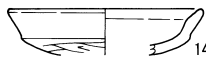
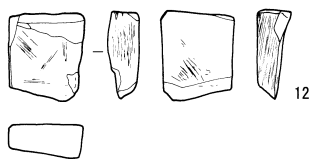
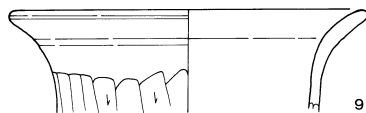
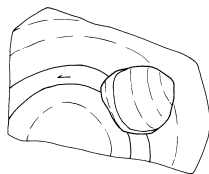
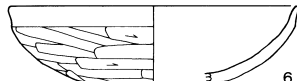
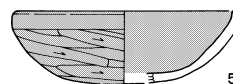
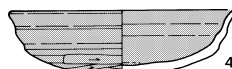
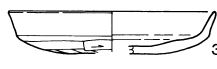
SD452



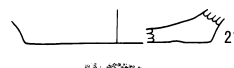
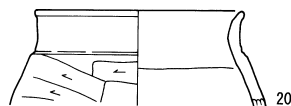
SD454



SD442



SD452

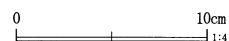
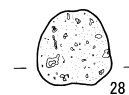
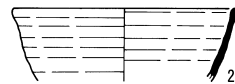


SD454

SD455



SD476



第548图 溝跡出土遺物 (40)

第440号溝跡

西区二面のG-22グリッドに位置する。第40号掘立柱建物跡の中央を南北に走る短い溝跡である。

規模は、全長2.56m、幅42cm、深さは11.9cmである。断面形態は逆台形である。

出土遺物は、検出されなかった。

第441号溝跡

西区二面のH-20グリッドに位置する。第426号溝跡の西側に位置し、南北に伸びる短い溝跡である。

規模は、全長1.42m、幅38cm、深さは14.9cmである。断面形態は逆台形である。

出土遺物は、鬼高期の土師器甕の破片少量を検出した。

第442号溝跡

西区二面のE-24グリッドに位置する。第275号溝跡の西側に重複して検出された溝跡である。やや幅広く第411号溝跡で途切れる。

規模は、全長9.16m、幅104cm、深さは20.1cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、鬼高期の土師器模倣坏C類・有段口縁坏・北武蔵型坏・甕を検出した。また、第548図8は須恵器壺の丸底部分の破片で、焼き台に使用したと考えられる須恵器甕の胴部破片が張り付いている。胴部は意図的に丸く打ち欠いた可能性がある。

第443号溝跡

西区二面のE-24グリッドに位置する。北西から南東方向に伸びる溝跡で、西側の第444号溝跡、東側の第275・442号溝跡に挟まれる。

規模は、全長4.78m、幅32cm、深さは5.6cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、鬼高期の土師器坏破片・模倣坏C類を検出した。

第444号溝跡

西区二面のE-24グリッドに位置する。北西から南東方向に伸びる溝跡で、東側に平行して第275・442・443号溝跡がある。

規模は、全長7.00m、幅44cm、深さは11.4cmであ

る。断面形態は箱形である。

出土遺物は、鬼高期の土師器甕の胴部破片を検出した。

第445号溝跡

西区二面のF-22グリッドに位置する。南北方向に伸びる溝跡である。ただし溝跡の遺構番号が付されているが土坑の可能性がある。

規模は、全長1.48m、幅36cm、深さは9cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、須恵器坏の破片を検出した。

第446号溝跡

西区二面のG-21グリッドに位置する。第146号井戸跡の西側にあたり、不整形の溝跡である。

規模は、全長1.36m、幅26cm、深さは12.7cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、検出されなかった。

第447号溝跡

西区二面のG-22グリッドに位置する。第2・4号溝跡の中間に検出された北東から南西方向にやや斜めに伸びる短い溝跡である。

規模は、全長1.82m、幅46cm、深さは58.4cmである。

出土遺物は、土師器甕の破片少量を検出した。

第448号溝跡

西区二面のE-23グリッドに位置する。東西方向に伸びる溝跡である。ただし溝跡の遺構番号が付されているが土坑の可能性がある。

規模は、全長1.80m、幅62cm、深さは30.1cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、底部回転糸切りの須恵器坏、砥石を検出した。

第449号溝跡

西区二面のG-21グリッドに位置する。第2・4号溝跡の中間に検出された南北方向の短い溝跡である。

規模は、全長1.38m、幅26cm、深さは6.4cmである。

出土遺物は、検出されなかった。

第450号溝跡

西区二面のD-19グリッドに位置する東西方向に伸びる短い溝跡である。

規模は、全長1.86m、幅24cm、深さは7.0cmである。

出土遺物は、鬼高期の土師器甕の破片少量を検出した。

第451号溝跡

西区二面のF-24・25グリッドに位置する。南北方向に伸びる溝跡である。

規模は、全長12.50m、幅78cm、深さは2.8cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、鬼高期の土師器模倣環・模倣環C類・北武蔵型環、石製紡錘車を検出した。

第452号溝跡

西区二面のF・G-25グリッドに位置する。北西から南東方向に直線的に伸びる溝跡である。北側は居住域を区画すると考えられる第411号溝跡と繋がる。南側は第4号溝跡で切られるがさらに、第362・361号溝跡と繋がり、調査区の南東端まで伸び、調査区域外へと続く。

規模は、全長16.94m、幅96cm、深さは7.5cmである。遺構は浅い箱形に掘られている。

出土遺物は、鬼高期の土師器甕・小型甕・環の破片を検出した。

第453号溝跡

西区二面のG-25グリッドに位置する南北方向に伸びる短い溝跡である。

規模は、全長5.26m、幅34cm、深さは4.8cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、検出されなかった。

第454号溝跡

西区二面のG-25グリッドに位置する。第372号溝跡に沿って南側に検出された。

規模は、全長5.20m、幅32cm、深さは18cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、リングつまみの須恵器蓋、底部回転糸切りの須恵器環を検出した。

第455号溝跡

西区二面のF-25グリッドに位置する。東西方向に伸びるやや幅広で短い溝跡である。

規模は、全長4.78m、幅106cm、深さは26.2cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、鬼高期の土師器甕・環の破片少量、底部回転ヘラケズリの須恵器環を検出した。

第456号溝跡

西区二面のF-25・26、G-25グリッドに位置する。南北に直線的に伸びる溝跡である。南側は第419号溝跡と繋がる。

規模は、全長9.82m、幅106cm、深さは17.7cmである。断面形態は箱形である。

出土遺物は、須恵器環、土師器甕の破片少量を検出した。

第457号溝跡

西区二面のE-20グリッドに位置する。南北方向に伸びる溝跡である。ただし溝跡の遺構番号が付されているが土坑の可能性もある。

規模は、全長0.88m、幅118cm、深さは10cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、土師器甕の破片少量、底部糸切りの須恵器環を検出した。

第458号溝跡

西区二面のE-19グリッドに位置する。東西方向に伸びる溝跡で第199号土坑と重複する。

規模は、全長0.66m、幅34cm、深さは4.4cmである。

出土遺物は、検出されなかった。

第459号溝跡

西区二面のH-27グリッドに位置する。東西方向に伸びる溝跡である。西側は第415号土坑により切られる。東側は調査区域外に伸びる。

規模は、全長11.02m、幅120cm、深さは19.1cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、土師器の北武蔵型坏・甕少量を検出した。

第460号溝跡

西区二面のG・H-27グリッドに位置し、第2号溝跡と第4号溝跡に挟まれた東西方向に伸びる溝跡で、さらに東側に直線的に伸びる。

規模は、全長10.10m、幅62cm、深さは41.7cmである。断面形態は箱形である。

出土遺物は、須恵器坏・高台付埴・甕を検出した。

第461号溝跡

西区二面のG-27グリッドに位置し、第2号溝跡と第4号溝跡に挟まれた東西方向に伸びる短い溝跡である。

規模は、全長5.26m、幅68cm、深さ34.9cmである。

出土遺物は、須恵器高台付埴の破片1点を検出した。

第462号溝跡

西区二面のI-27グリッドの調査区南東端に位置する。東西方向に伸びる溝跡で調査区域外に伸びる。

規模は、全長2.08m、幅72cm、深さは32.4cmである。断面形態は箱形である。

出土遺物は、検出されなかった。

第463号溝跡

西区二面のI-27グリッドに位置する。第281号溝跡に切られるが北側の第361号溝跡と連続する。

規模は、全長3.42m、幅68cm、深さは24.9cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、検出されなかった。

第464号溝跡

西区二面のH-22グリッドに位置する。東西方向に伸びる幅広の溝跡である。東側の第372号溝跡と繋がる。

規模は、全長3.14m、幅142cm、深さは21.5cmである。断面形態は箱形である。

出土遺物は、土師器の北武蔵型坏・甕の破片を検出した。

第465号溝跡

西区二面のF・G-25グリッドに位置する。第454号溝跡の南側に隣接して検出された。

規模は、全長2.82m、幅40cm、深さは12cmである。

出土遺物は、鬼高期の土師器模倣坏C類を検出した。

第466号溝跡

西区二面のH-27グリッドに位置する南北方向に伸びる短い溝跡である。

規模は、全長3.22m、幅38cm、深さは8cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、土師器の北武蔵型坏を検出した。

第467号溝跡

西区二面のH-27グリッドに位置する南北方向に伸びる短い溝跡である。

規模は、全長6.86m、幅28cm、深さは23.9cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、土師器の北武蔵型坏、須恵器甕を検出した。

第468号溝跡

西区二面のH-27グリッドに位置する南北方向に伸びる短い溝跡である。

規模は、全長3.34m、幅28cm、深さは5.8cmである。

出土遺物は、検出されなかった。

第469号溝跡

西区二面のH-27グリッドに位置する南北方向に伸びる短い溝跡である。

規模は、全長0.82m、幅30cm、深さは9.5cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、検出されなかった。

第470号溝跡

西区二面のI-27グリッドに位置する南北方向に伸びる短い溝跡である。

規模は、全長1.68m、幅28cm、深さは7.2cmである。

出土遺物は、検出されなかった。

第471号溝跡

西区二面のH-27グリッドに位置する南北方向に伸びる短い溝跡である。

規模は、全長2.56m、幅40cm、深さは10.6cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、検出されなかった。

第472号溝跡

西区二面のH-27グリッドに位置する南北方向に伸びる短い溝跡である。

規模は、全長4.32m、幅40cm、深さは15.1cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、土師器、須恵器甕の破片少量を検出した。

第473号溝跡

西区二面のG-26グリッドに位置する南北方向に伸びる短い溝跡である。

規模は、全長3.28m、幅32cm、深さは15.1cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、鬼高期の土師器環の破片少量を検出した。

第474号溝跡

西区二面のG-26グリッドに位置する南北方向に伸びる短い溝跡である。

規模は、全長2.44m、幅38cm、深さは10cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、検出されなかった。

第475号溝跡

西区二面のF-24グリッドに位置する。北東から南東方向に伸びる短い溝跡である。

規模は、全長2.98m、幅24cm、深さは12cmである。

出土遺物は、検出されなかった。

第476号溝跡

西区二面のF-24・25グリッドに位置する。第439号溝跡と重複し南方向に分岐する短い溝跡である。

規模は、全長2.10m、幅68cm、深さは12.9cmであ

る。断面形態は逆台形である。

出土遺物は、底部回転糸切りの須恵器環、軽石1点を検出した。

第477号溝跡

西区二面のG-26グリッドに位置する南北方向に伸びる短い溝跡である。

規模は、全長1.14m、幅48cm、深さは15.9cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、鬼高期の土師器甕の破片少量を検出した。

第478号溝跡

西区二面のG-27グリッドに位置し、第2号溝跡と第4号溝跡に挟まれた東西方向に伸びる短い溝跡である。

規模は、全長1.60m、幅44cm、深さは37.8cmである。

出土遺物は、鬼高期の土師器模倣環を検出した。

第479号溝跡

西区二面のG-27グリッドに位置する。第2号溝跡と第344号溝跡に挟まれた東西方向に伸びる短い溝跡である。

規模は、全長15.70m、幅94cm、深さは13.6cmである。

出土遺物は、底部回転ヘラケズリの須恵器環を検出した。

第480号溝跡

西区二面のG-26グリッドに位置し、第2号溝跡と第4号溝跡に挟まれた東西方向に伸びる短い溝跡である。

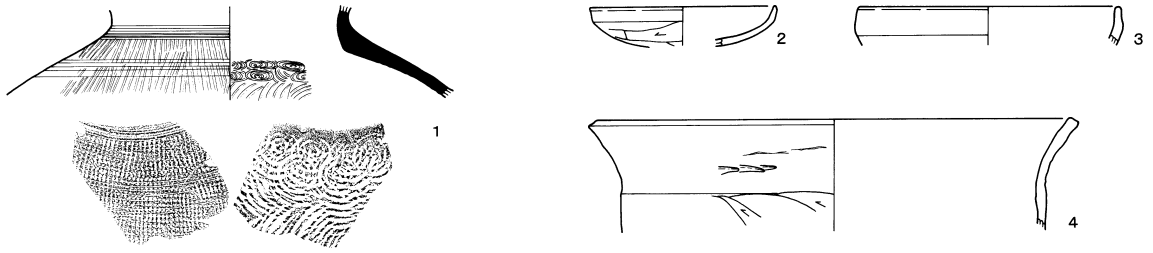
規模は、全長1.04m、幅48cm、深さは25.3cmである。

出土遺物は、須恵器高台付埴の破片1点を検出した。

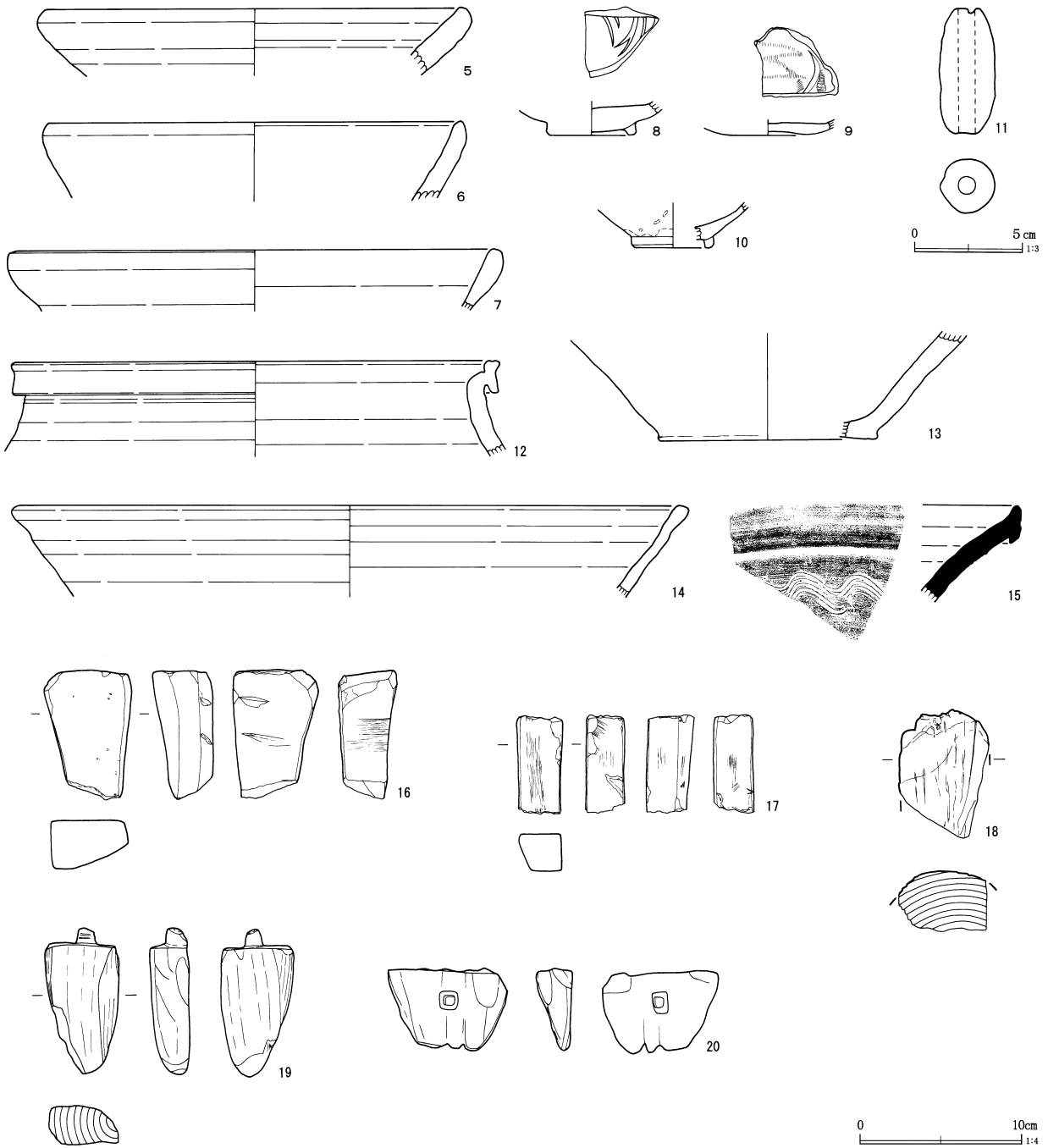
第481号溝跡

西区二面のG-26グリッドに位置し、第2号溝跡と第4号溝跡に挟まれた東西方向に伸びる短い溝跡である。

SD483

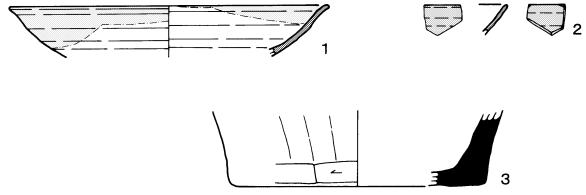


SD485

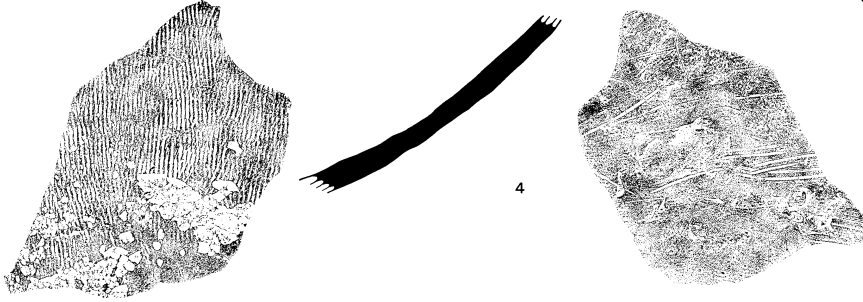
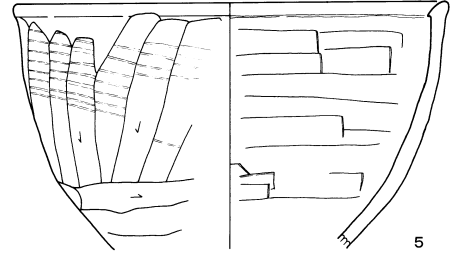


第549图 沟迹出土遗物 (41)

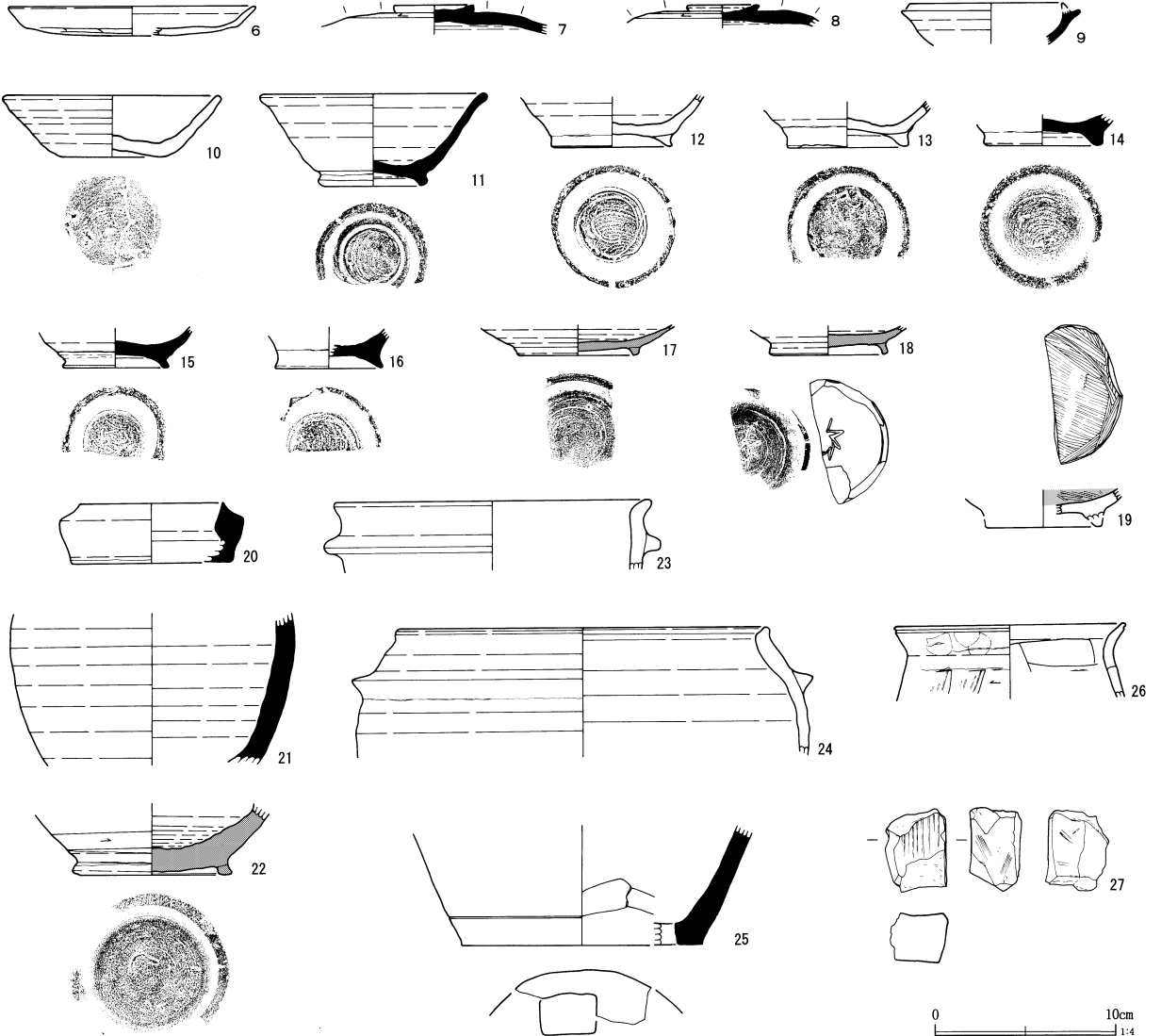
SD486



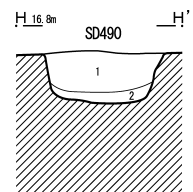
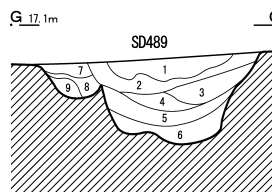
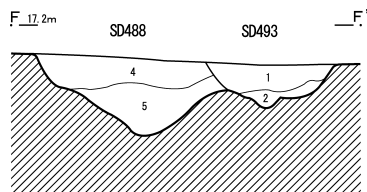
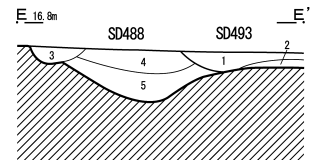
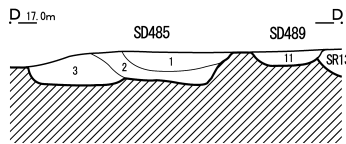
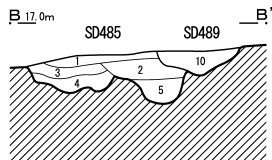
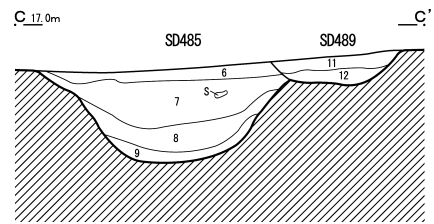
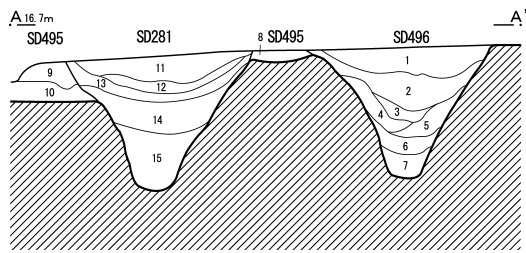
SD487



SD486・487・488



第550図 溝跡出土遺物 (42)

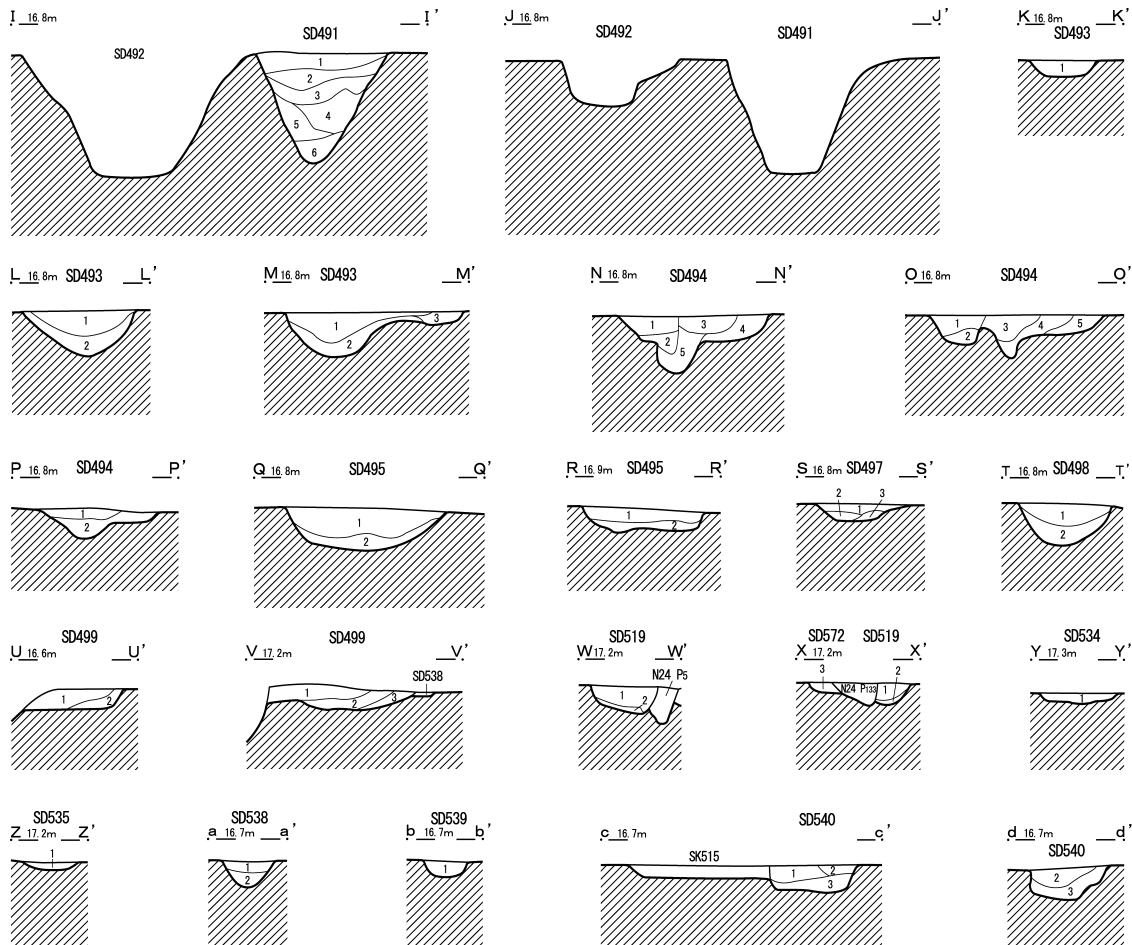


- 第496号溝跡 (A-A')
- | | | | | |
|---|---------|---------|----------------------|------------|
| 1 | 明黄褐色土 | 2.5Y7/6 | 暗灰黄色ブロック・灰黄褐色土含む | しまり強い 粘性あり |
| 2 | 灰色土 | 5Y4/1 | 炭化物粒子・緑灰色土(地山)ブロック少量 | しまりあり 粘性強い |
| 3 | 灰色土 | 5Y4/1 | 緑灰色土(地山)ブロック含む | しまりあり 粘性強い |
| 4 | 灰色土 | 10Y5/1 | 緑灰色土(地山)ブロック多量 | しまり、粘性強い |
| 5 | 灰色土 | 10Y4/1 | 緑灰色土(地山)ブロック多量 | しまり、粘性強い |
| 6 | オリーブ黒色土 | 10Y3/1 | 炭化物粒子含む | しまり弱い 粘性強い |
| 7 | オリーブ黒色土 | 10Y3/1 | 炭化物粒子・緑灰色土(地山)ブロック多量 | しまり弱い 粘性強い |
- 第495号溝跡
- | | | | | |
|----|-------|----------|------------|------------|
| 8 | 暗灰黄色土 | 2.5Y4/2 | 黄褐色土粒子含む | しまり、粘性あり |
| 9 | 灰色土 | N4/ | オリーブ灰色粘土少量 | しまりあり 粘性強い |
| 10 | 緑灰色土 | 7.5GY6/1 | 灰色粘土ブロック多量 | しまりあり 粘性強い |
- 第281号溝跡
- | | | | | |
|----|----------|----------|---------------|------------|
| 11 | 暗オリーブ灰色土 | 5GY4/1 | 酸化鉄含む | しまり、粘性強い |
| 12 | オリーブ灰色土 | 2.5GY6/1 | 酸化鉄粒子少量 | しまりあり 粘性強い |
| 13 | 灰色土 | 7.5Y5/1 | 炭化物粒子少量 | しまりあり 粘性強い |
| 14 | 灰色土 | 7.5Y4/1 | 有機物多量 炭化物粒子含む | しまりあり 粘性強い |
| 15 | オリーブ黒色土 | 7.5Y3/1 | 青灰色粘土ブロック多量 | しまり弱い 粘性強い |
- 第485号溝跡 (B-B', C-C', D-D')
- | | | | | | |
|---|---------|----------|---------------------------|------------|------------|
| 1 | オリーブ灰色土 | 10YR6/2 | 酸化鉄少量 | しまりあり 粘性強い | |
| 2 | 灰色土 | 10Y5/1 | 黒色褐色土粒子・炭化物粒子・オリーブ灰色土粒子含む | しまりあり 粘性強い | |
| 3 | 灰黄褐色土 | 7.5YR5/2 | 酸化鉄含む | 黒褐色土粒子含む | しまりあり 粘性強い |
| 4 | オリーブ黒色土 | 5Y3/1 | 灰黄褐色土粒子 | しまりあり 粘性強い | |
| 5 | 灰オリーブ色土 | 2.5GY6/1 | 灰色粘土ブロック多量 | しまり弱い 粘性強い | |
| 6 | 灰黄褐色土 | 10YR5/2 | 酸化鉄多量 | しまり弱い 粘性あり | |
| 7 | 灰黄褐色土 | 10YR4/2 | 灰白色土粒子少量 | 有機物多量 | しまりあり 粘性強い |
| 8 | 褐灰色土 | 10YR4/1 | 炭化物粒子・地山粒子少量 | しまり弱い 粘性強い | |
| 9 | 褐灰色土 | 10YR4/1 | 炭化物粒子少量 | 地山ブロック多量 | しまり弱い 粘性強い |

- 第489号溝跡
- | | | | | | |
|----|---------|----------|--------------|----------|------------|
| 10 | 灰黄褐色土 | 7.5YR5/2 | 酸化鉄多量 | 黒褐色土粒子含む | しまりあり 粘性弱い |
| 11 | にぶい黄褐色土 | 10YR4/3 | 酸化鉄多量 | 黄褐色土粒子含む | しまり、粘性あり |
| 12 | 褐灰色土 | 10YR4/1 | 黄褐色土粒子・酸化鉄少量 | しまり、粘性あり | |
- 第493号溝跡 (E-E', F-F')
- | | | | | |
|---|-------|---------|-------|------------|
| 1 | 灰黄褐色土 | 10YR4/2 | 酸化鉄含む | しまり、粘性強い |
| 2 | 暗褐色土 | 10YR3/4 | 酸化鉄多量 | しまりなし 粘性あり |
- 第488号溝跡
- | | | | | | |
|---|------|----------|--------------|------------|----------|
| 3 | 暗褐色土 | 7.5YR3/3 | 酸化鉄多量 | しまり強い 粘性弱い | |
| 4 | 黒褐色土 | 10YR3/2 | 酸化鉄・黄褐色土粒子含む | しまり強い 粘性あり | |
| 5 | 暗灰色土 | 10YR3/3 | 酸化鉄含む | 灰色粘土粒子少量 | しまり、粘性強い |
- 第489号溝跡 (G-G')
- | | | | | | |
|---|-------|---------|---------------|----------------|------------|
| 1 | 黒褐色土 | 10YR3/2 | 酸化鉄・黄褐色土粒子含む | しまりあり 粘性弱い | |
| 2 | 灰黄褐色土 | 10YR4/2 | 酸化鉄含む | 炭化鉄粒子・黄褐色土粒子少量 | しまり強い 粘性あり |
| 3 | 褐灰色土 | 10YR4/1 | 酸化鉄・炭化物粒子含む | しまり強い 粘性あり | |
| 4 | 灰色土 | 5Y4/1 | 灰白色粘土粒子・炭化物多量 | しまりあり 粘性強い | |
| 5 | 灰色土 | N5/ | 地山粒子少量 | しまりあり 粘性強い | |
| 6 | 灰色土 | N5/ | 地山ブロック多量 | しまり、粘性強い | |
| 7 | 灰黄褐色土 | 10YR5/2 | 酸化鉄少量 | しまり、粘性強い | |
| 8 | 褐灰色土 | 10YR4/1 | 炭化物粒子少量 | しまり、粘性強い | |
| 9 | 褐灰色土 | 10YR4/1 | 地山ブロック多量 | しまり、粘性強い | |
- 第490号溝跡 (H-H')
- | | | | | |
|---|---------|---------|------------|------------|
| 1 | 黒褐色土 | 10YR3/2 | 暗褐色土粒子少量 | しまりあり 粘性強い |
| 2 | にぶい黄褐色土 | 10YR4/3 | 黄褐色土ブロック多量 | しまりあり 粘性強い |



第552図 東区溝跡 (10)



第491号溝跡 (I-I', J-J')

- 1 暗灰黄色土 2.5Y5/2 鉄分多量
- 2 黒褐色土 2.5Y3/1 粘性強い
- 3 暗緑灰色土 10G4/1 緑灰色土粒子多量
- 4 黒褐色土 2.5Y3/1 粘性強い
- 5 黒褐色土 2.5Y3/1 緑灰色土粒子多量
- 6 黒褐色土 2.5Y3/1 緑灰色土粒子少量

第493号溝跡 (K-K', L-L', M-M')

- 1 暗褐色土 10YR4/1 黄褐色粘土ブロック (φ3~5mm) 少量
- 2 暗褐色土 10YR4/1 黄褐色粘土ブロック (φ3~8mm) 多量
- 3 暗褐色土 10YR4/2 AS-b 含む 焼土・炭化物少量

第494号溝跡 (N-N', O-O', P-P')

- 1 暗褐色土 10YR5/6 黄褐色粘土粒子 (φ0.5~1mm) 微量 灰含む
- 2 暗褐色土 10YR4/1 黄灰色粘土粒子 (φ0.5~1mm) やや多量
- 3 暗褐色土 10YR5/1 黄褐色粘土粒子 (φ0.5~1mm) を部分的に霜降り状に含む
- 4 黄灰色土 10YR7/6 褐色土との混土层
- 5 暗褐色土 10YR4/1 黄褐色粘土ブロック (φ3~5mm) 微量

第495号溝跡 (Q-Q', R-R')

- 1 灰黄褐色土 10YR4/2 酸化鉄含む しまり、粘性あり
- 2 灰色土 5Y4/1 青灰色土粒子 (地山) 少量 しまり強い 粘性あり

第497号溝跡 (S-S')

- 1 褐色土 7.5YR4/1 しまりあり 粘性ややあり
- 2 褐色土 10YR4/1 しまりあり 粘性ややあり
- 3 褐色土 10YR4/1 明黄褐色土 (地山) ブロック (φ1~2cm) 15% しまりあり 粘性ややあり

第498号溝跡 (T-T')

- 1 褐色土 10YR4/1 炭化物粒子少量 しまり、粘性強い
- 2 灰色土 N4/ 炭化物粒子・緑灰色土 (地山) 粘土ブロック少量 しまりあり 粘性強い

第499号溝跡 (U-U', V-V')

- 1 灰黄褐色土 10YR4/2 地山粒子含む 酸化鉄少量 しまり強い 粘性あり
- 2 暗オリーブ色土 5Y4/4 地山ブロック多量 しまり強い 粘性あり
- 3 明黄褐色土 2.5Y7/6 黄褐色土ブロック多量 しまり強い 粘性あり

第519号溝跡 (W-W', X-X')

- 1 暗褐色土 10YR3/3 黄褐色土粒子少量 しまり、粘性あり
- 2 褐色土 10YR4/4 黄褐色土粒子多量 しまり、粘性あり
- 3 暗褐色土 10YR3/3 黄褐色土粒子含む しまり、粘性あり

第534号溝跡 (Y-Y')

- 1 黒褐色土 10YR3/2 ローム粒子 (φ1~5mm) 7% しまりあり 粘性ややあり

第535号溝跡 (Z-Z')

- 1 灰黄褐色土 10YR4/2 しまりあり 粘性ややあり

第538号溝跡 (a-a')

- 1 暗褐色土 2.5Y5/1 緑灰色シルトブロック (φ2~5mm) 多量
- 2 暗褐色土 2.5Y4/1 緑灰色シルトブロック (φ2~5mm) 含む

第539号溝跡 (b-b')

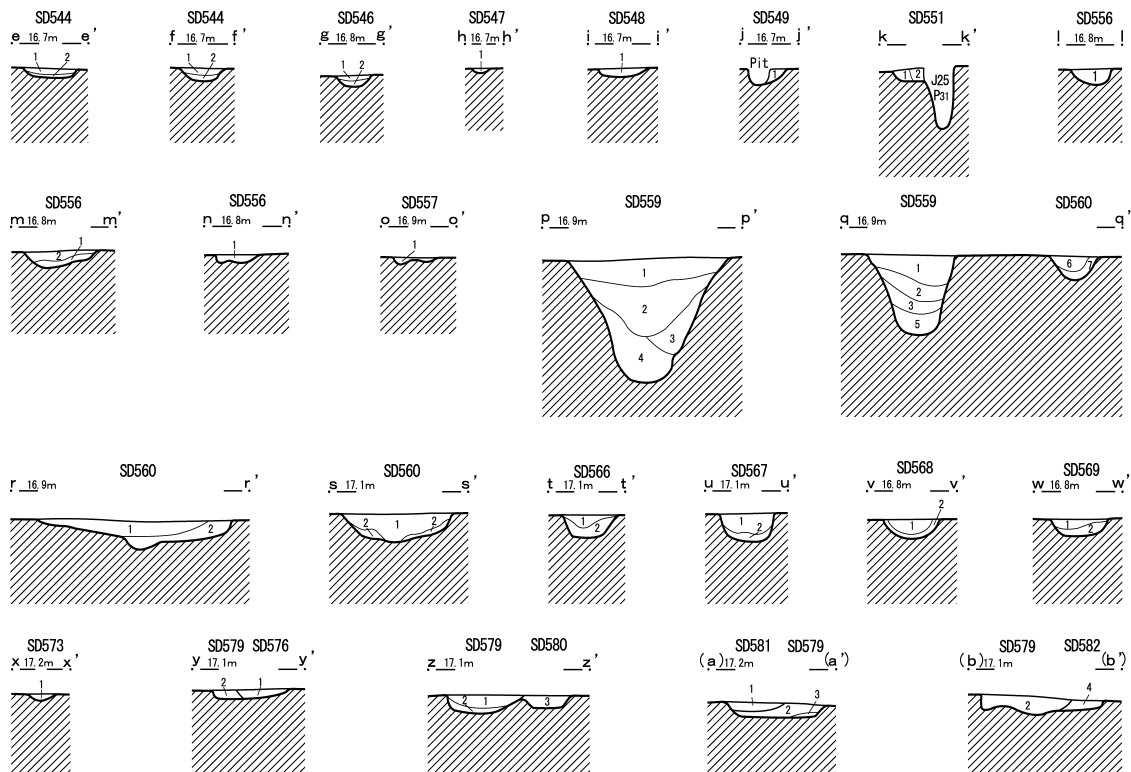
- 1 黒褐色土 10YR4/1 黄褐色粘土ブロック (φ3~5mm) 多量

第540号溝跡 (c-c', d-d')

- 1 暗褐色土 10YR3/2 黄褐色土粒子 (φ0.5~1mm) 微量 焼土粒子少量
- 2 褐色土 10YR6/2 黄褐色土ブロック (φ5mm) 少量
- 3 暗褐色土 10YR4/1 黄褐色土ブロック (φ3~5mm) 含む



第553図 東区溝跡 (II)



- 第544号溝跡 (e-e', f-f')
- | | | |
|--------|---------|-----------------------|
| 1 暗褐色土 | 10YR4/2 | 黄褐色粘土ブロック (φ5~8mm) 少量 |
| 2 黄褐色土 | 10YR6/2 | 暗褐色土との混土层 |
- 第546号溝跡 (g-g')
- | | | |
|--------|---------|-----------------------|
| 1 暗褐色土 | 10YR5/2 | 黄褐色粘土ブロック (φ3~5mm) 微量 |
| 2 暗褐色土 | 10YR5/2 | 黄褐色粘土ブロック (φ3~5mm) 多量 |
| | | AS-b 微量 |
- 第547号溝跡 (h-h')
- | | | |
|-------|---------|--|
| 1 暗褐色 | 10YR5/1 | 灰白色微粒子 (AS-bか?) 含む 黄褐色粘土粒子 (φ1~2mm) 微量 |
|-------|---------|--|
- 第548号溝跡 (i-i')
- | | | |
|--------|---------|-----------------------|
| 1 淡褐色土 | 10YR6/2 | 黄褐色粘土ブロック (φ3~5mm) 多量 |
| | | 焼土粒子少量 |
- 第549号溝跡 (j-j')
- | | | |
|--------|---------|---|
| 1 暗褐色土 | 10YR6/2 | 灰白色微粒子 (AS-bか) 微量 黄褐色粘土粒子 (φ0.5~1mm) 少量 |
|--------|---------|---|
- 第551号溝跡 (k-k')
- | | | |
|--------|---------|------------|
| 1 暗褐色土 | 10YR3/4 | 炭化物少量 |
| 2 暗褐色土 | 10YR3/4 | 黄褐色土ブロック少量 |
- 第556号溝跡 (l-l', m-m', n-n')
- | | | |
|--------|---------|--------------------------------|
| 1 暗褐色土 | 10YR4/1 | 黄褐色粘土ブロック (φ5~8mm) 多量 |
| 2 黒褐色土 | 10YR3/1 | 黄褐色粘土ブロック (φ3~5mm) 含む |
| | | 焼土粒子 (φ0.5~1mm) 少量 AS-b シミ状に含む |
- 第557号溝跡 (o-o')
- | | | |
|--------|---------|-----------------------|
| 1 暗褐色土 | 10YR4/1 | 黄褐色粘土粒子 (φ0.5~1mm) 少量 |
|--------|---------|-----------------------|
- 第559号溝跡 (p-p', q-q')
- | | | |
|-----------|---------|-------------|
| 1 暗灰黄色土 | 2.5Y4/2 | 黄褐色土粒子少量 |
| 2 黄褐色土 | 2.5Y5/4 | 黄褐色土粒子多量 |
| 3 黄褐色土 | 2.5Y5/6 | 黄褐色土ブロック多量 |
| 4 暗オリーブ色土 | 2.5Y3/3 | 大粒の黄褐色土粒子多量 |
| 5 明黄褐色土 | 2.5Y6/8 | 黄褐色土ブロック多量 |
- 第560号溝跡 (r-r', s-s')
- | | | |
|-----------|---------|------------|
| 1 オリーブ褐色土 | 2.5Y4/4 | 黄褐色土粒子多量 |
| 2 黄褐色土 | 2.5Y5/6 | 黄褐色土ブロック少量 |

- 第566号溝跡 (t-t')
- | | | |
|--------|----------|--------------------------|
| 1 黒褐色土 | 7.5YR3/1 | しまり、粘性あり |
| 2 黒褐色土 | 7.5YR3/1 | 暗黄褐色土ブロック (φ1~3cm) 10%含む |
| | | しまり、粘性あり |
- 第567号溝跡 (u-u')
- | | | |
|---------|---------|----------------------|
| 1 灰黄褐色土 | 10YR4/2 | しまりあり 粘性ややあり |
| 2 灰黄褐色土 | 10YR4/2 | ロームブロック (φ1~4cm) 20% |
| | | しまり、粘性あり |
- 第568号溝跡 (v-v')
- | | | |
|---------|---------|---------------------------|
| 1 灰黄褐色土 | 10YR4/2 | 黄褐色粘土粒子 (φ0.5mm)・焼土・炭化物微量 |
| 2 黒褐色土 | 10YR4/4 | 黄褐色粘土ブロック (φ3~5mm) 多量 |
- 第569号溝跡 (w-w')
- | | | |
|--------|---------|-----------------------|
| 1 暗褐色土 | 10YR4/1 | 黄褐色粘土粒子 (φ0.5~1mm) 微量 |
| 2 暗褐色土 | 10YR4/1 | 黄褐色粘土ブロック (φ5~8mm) 多量 |
- 第573号溝跡 (x-x')
- | | | |
|--------|----------|--------------|
| 1 黒褐色土 | 7.5YR3/2 | しまりあり 粘性ややあり |
|--------|----------|--------------|
- 第576号溝跡 (y-y')
- | | | |
|--------|---------|-------------------|
| 1 黒褐色土 | 10YR3/2 | 黄褐色土粒子 しまり強い 粘性あり |
|--------|---------|-------------------|
- 第579号溝跡 (z-z')
- | | | |
|--------|----------|-------------------------|
| 1 暗褐色土 | 10YR3/3 | 黄褐色土粒子含む しまり強い 粘性あり |
| 2 黄褐色土 | 2.5YR5/4 | 黄褐色土粒子ブロック多量 しまり強い 粘性あり |
- 第580号溝跡
- | | | |
|-------|---------|---------------------|
| 3 褐色土 | 10YR4/4 | 黄褐色土粒子多量 しまり強い 粘性あり |
|-------|---------|---------------------|
- 第581号溝跡 ((a)-(a'), (b)-(b'))
- | | | |
|---------|---------|-----------|
| 1 明黄褐色土 | 10YR6/8 | 黒色土ブロック多量 |
|---------|---------|-----------|
- 第579号溝跡
- | | | |
|--------|---------|--------|
| 2 黄褐色土 | 10YR5/8 | ブロック主体 |
| 3 黒褐色土 | 10YR3/2 | 炭化物少量 |
- 第582号溝跡
- | | | |
|--------|---------|------------|
| 4 暗褐色土 | 10YR3/3 | 黄褐色土ブロック多量 |
|--------|---------|------------|



第554図 東区溝跡 (12)

規模は、全長1.16m、幅50cm、深さは12.6cmである。

出土遺物は、土師器環・甕の破片少量を検出した。

第482号溝跡

西区二面のG-27グリッドに位置する。第4号溝跡の西側に平行して伸びる溝跡である。

規模は、全長7.42m、幅48cm、深さは8.4cmである。断面形態は箱形である。

出土遺物は、常滑の甕を検出した。

第483号溝跡

西区二面のE-24グリッドに位置する。南北方向に伸びる溝跡で南側は調査区域外に伸びる。

規模は、全長4.24m、幅64cm、深さは17.6cmである。

出土遺物は、土師器北武蔵型環・甕、須恵器甕の破片を検出した。

第484号溝跡

西区二面のG-27グリッドに位置し、第2号溝跡と第4号溝跡に挟まれた東西方向に伸びる短い溝跡である。

規模は、全長1.32m、幅54cm、深さは25.4cmである。

出土遺物は、検出されなかった。

第485号溝跡

東区のK-23・24、L-24・25、M-25・26、N-26グリッドに位置する。調査区の中央やや南よりを西北から東南方向に湾曲して伸びる規模の大きな溝跡である。西側調査区の第278号溝跡から繋がる溝跡でG-23グリッドから伸びる。中世の区画溝である。

中央部の屈曲の強い部分では溝の掘り返しが行われており古い段階の第489号溝跡がやや北側で検出されている。断面形態は逆台形である。

規模は、全長46.00m、幅M-25グリッド200cm、M-26グリッド140cmである。溝跡の断面形態は逆台形である。

出土遺物は、常滑の甕、すり鉢、羽釜、砥石を検出した。第549図5～7はすり鉢、8は青磁碗、9は

瀬戸の灰釉皿、10は白磁碗、12は常滑甕口縁部、13は在地産すり鉢である。14は在地産のこね鉢、16・17は砥石、18～20は木製品である。18は杭とみられる。19・20は一体のもので農耕具の可能性が考えられ、19は逆三角錘で上端は差し込みの突起が付く。20は三角形で中央部に差し込みのほぞ穴が貫通している。この他、馬骨下顎や部分的ではあるが貝が出土した。

第486号溝跡

東区のM-20～24、L-23・24グリッドに位置する。調査区のやや東よりを南北方向に緩やかに湾曲して伸びる平安時代の溝跡である。浅く一部のみ遺存している。

規模は、全長43.10m、幅M-23グリッド120cm、深さは46.9cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物のうち第486号溝跡として取り上げた遺物は、須恵器甕・高台付埴、灰釉陶器皿、緑釉陶器埴の破片を検出した。

このほか、第550図6～27は第486～488号溝跡から検出した遺物である。6～8は奈良時代の土器で、6は土師器皿、7・8は須恵器蓋である。9は湖西産の須恵器坏身である。

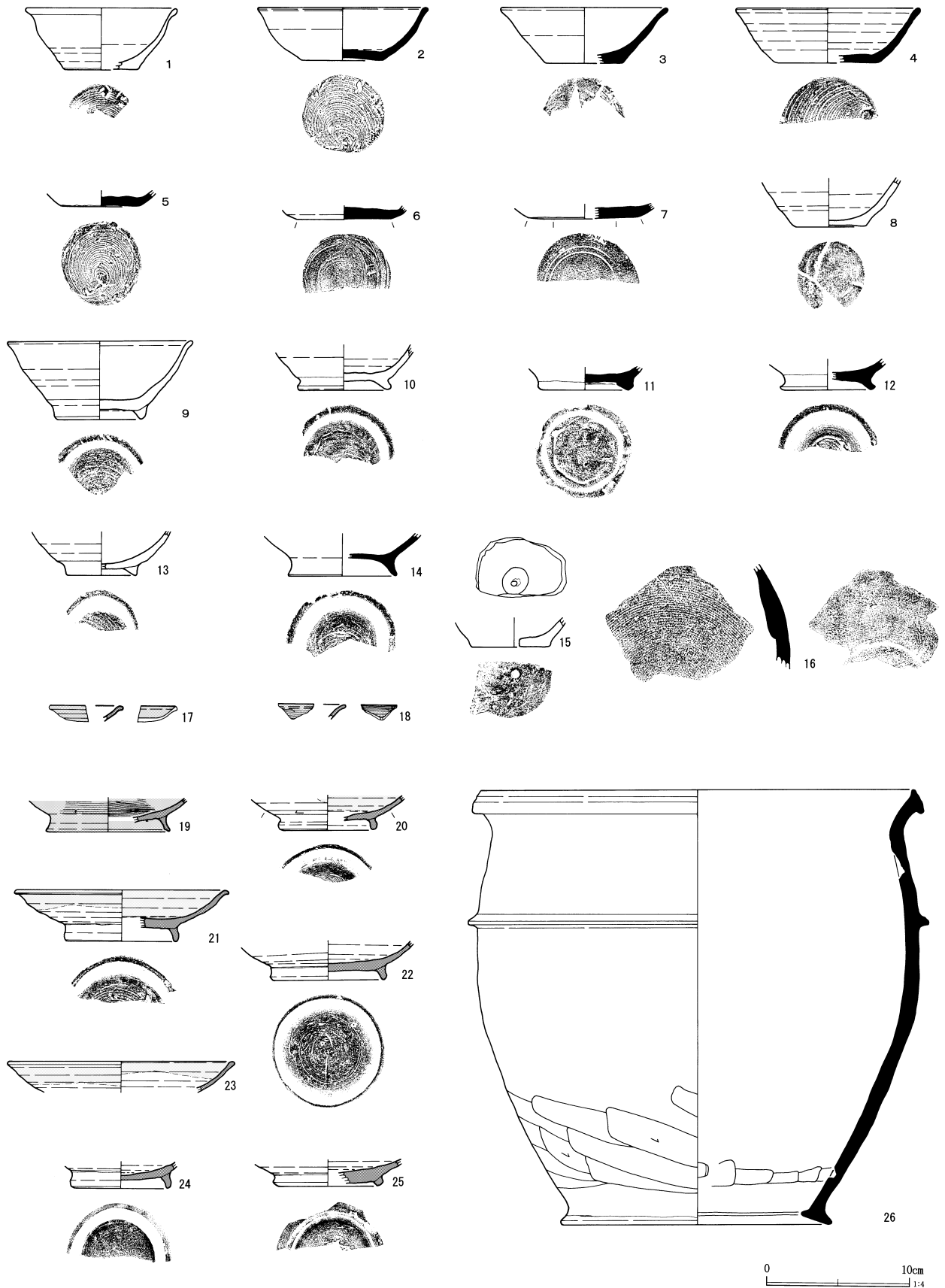
第487号溝跡

東区のM-22・23グリッドに位置する。第486号溝跡から分岐するのか、または、掘り返しが行われたためか、西側に検出された。南側は中世の第489号溝跡と重複する。

規模は、全長12.30m、幅90cm、深さは57.1cmである。

出土遺物は、須恵器環・高台付埴・甕を検出した。第550図5に図示したものは土師器鉢である。土師器鉢としたが、あまり見ない器形である。調整は外面を縦方向のヘラケズリ、口縁部部分は削りの際のノッキングにより段が付く。下端は丁寧なヘラケズリを施す。内面は横方向のヘラナデである。口唇部の形態は、内面に面を持ち粘土の返しが突出する。

SD488



第555图 沟迹出土遗物 (43)

第488号溝跡

東区のL-23・26、M-21~24・26グリッドに位置する。本溝跡は平安時代の第486号溝跡と繋がる。第485号溝跡を境に番号が分けられているが同一の溝跡である。

規模は、全長27.60m、幅M-24グリッド200cm、深さは54cmである。溝跡の断面形態は皿状である。

出土遺物は、第555・556図1~41に図示し、須恵器鏝付甗・坏・高台付塚などを検出した。

須恵器坏は、2・4~7の白色針状物質を多く含む南比企産のものと、9~14の砂粒多く片岩を混入する末野産のものが共存している。この時期になると両窯跡の製品が供給されることわかる。また、南比企産の須恵器は焼成温度も一定で還元焼成され、器壁も堅致である。一方、末野産の坏は焼成温度が低いのか酸化焰気味の焼き上がりで、器壁は柔らかく胎土も粗い。15は底部中央に孔をもつ須恵器坏である。このような形態の須恵器坏は第286号溝跡からも出土している。第498図44の土器はほぼ完形品であることから、紡錘車ではなく、坏の底部に焼成前に穿孔したものであることがわかる。機能としては、漏斗あるいは小型の甗である可能性が考えられる。同類の資料は埼玉県中堀遺跡からも検出されている。『中堀遺跡』(埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第190集の第73図8の須恵器坏)

17~19は緑釉陶器、20~25は灰釉陶器である。26は須恵器甗である。形態は胴部に膨らみをもち口縁部は外反する。底部は「ハ」の字状に端面を造り肥厚する。胴部中位に鏝が貼り付く。調整はロクロ回転によるナテ整形である。外面下端に斜めヘラケズリを施す。内面の底部付近に径1cm前後の刺突状の凹みが残存する孔は二箇所であるが、十字の方向に四箇所付くものと考えられる。この他、本遺跡から検出された須恵器甗には、第486~488号溝跡から検出した第550図25がある。この須恵器甗は、底部が方形の穿孔を透かし状に数箇所もつタイプであり、形態が異なっている。

28は末野産、29は南比企産、30・31は群馬産の須恵器甗である。35は胎土が細かく器面が滑らかである。産地は南比企産か。36は末野産の須恵器壺である。整形は、ロクロ整形である。胴部下半は回転ヘラケズリ、内面は無文当て具の凹凸が見られる。

48は椀形滓である。本来は円形であるが半分残存している。中心には鉄滓が付着する。

第489号溝跡

東区のL-24、M-24~26、N-26グリッドに位置する。第485・491号溝跡と繋がる一体の溝跡である。南側は調査区域外に続く。

規模は、全長36.20m、幅M-24グリッド150cm、M-26グリッド140cm、深さは54.5cmである。溝跡の断面形態は逆台形である。

出土遺物は、すり鉢、羽釜、内黒土器、常滑甗を検出し、第557図1~3に図示した。1は在地産の鉢である。2は常滑の鉢である。内面は平滑であり、底部は器壁が薄くなっている。「ハ」の字状に高台を貼り付けている。胎土には白色鉱物粒子が多量に含まれる。また残存状態は悪いが3の漆椀を検出した。内外面には黒漆が塗られている。木取りは、一木を削り貫いている。外面は手斧のような工具痕が体部に巡る。

第490号溝跡

東区のM-26グリッドの調査区南端に位置する。鍵の手状に東西と南北方向の二辺の溝跡を検出し調査区域外に続く。

規模は、全長8.80m、幅130cm、深さは52.8cmである。溝跡の断面形態は箱形である。

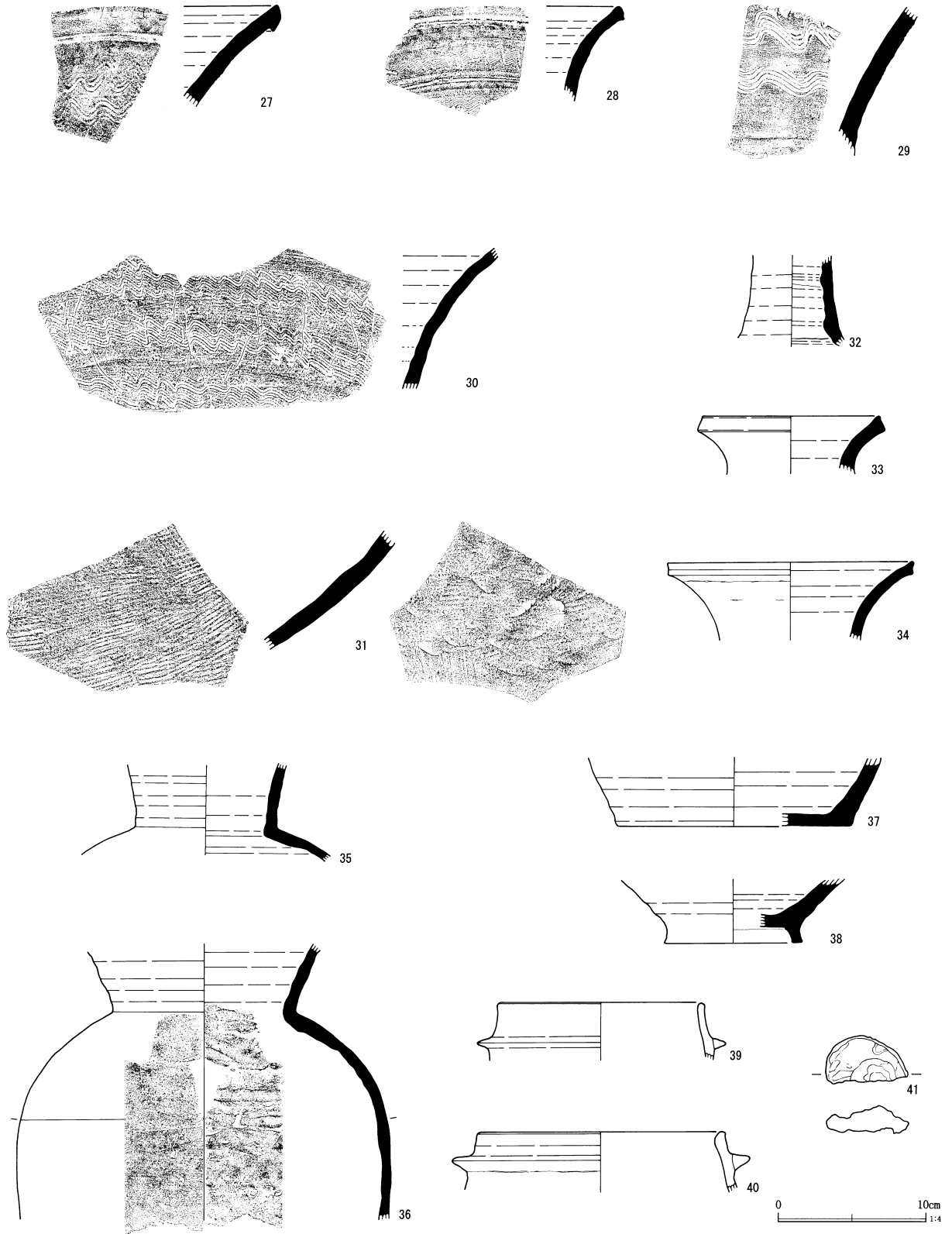
出土遺物は、鬼高期の土師器甗を検出した。

第491号溝跡

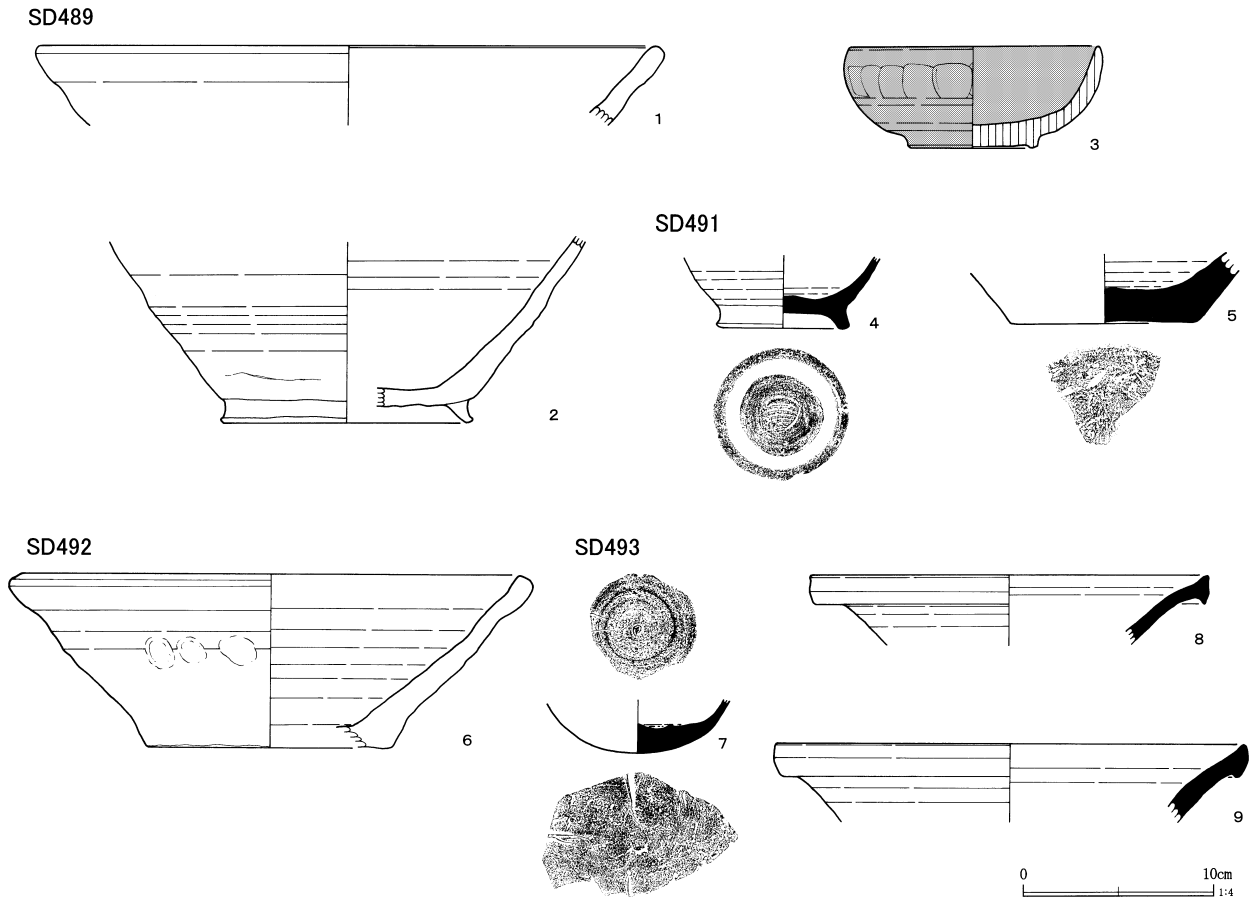
東区のK-25~27、L-24・25グリッドに位置する。南北方向に伸びる溝跡である。北側は東西方向に走る第485号溝跡に繋がり連続する。南側は調査区域外に伸びる。中世の区画溝と考えられる。

規模は、全長26.90m、幅K-26グリッドで150cm、深さは86cmである。断面形態は薬研状である。

SD488



第556图 溝跡出土遺物 (44)



第557図 溝跡出土遺物 (45)

出土遺物は、須恵器高台付碗・甕を検出した。この他に、動物の頭蓋骨が逆位で出土した。

第492号溝跡

東区のK-24・25、L-24グリッドに位置する。南北方向に伸びる溝跡を検出した。隣接した東側に第491号溝跡が位置する。中世の区画溝と考えられる。

規模は、全長28.20m、幅K-25グリッドで230cm、深さは54cmである。断面形態は箱形である。

出土遺物は、中世の在産産鉢を検出した。

第493号溝跡

東区のJ-26、K・L-25・26、グリッドに位置する。東西方向にやや湾曲しながら伸びる溝跡である。東側は第488号溝跡に繋がる。西側はJ-26グリッドで途切れる。

規模は、全長25.20m、幅L-26グリッドで120cm、深さは32.3cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、須恵器甕口縁部破片・甕・高台付碗を検出した。

第494号溝跡

東区のK・L-26グリッドに位置する。東西方向に伸びる溝跡である。北側の第493号溝跡とほぼ平行するものの短い。

規模は、全長11.30m、幅100cm、深さは19.2cmである。断面形態は皿状である。

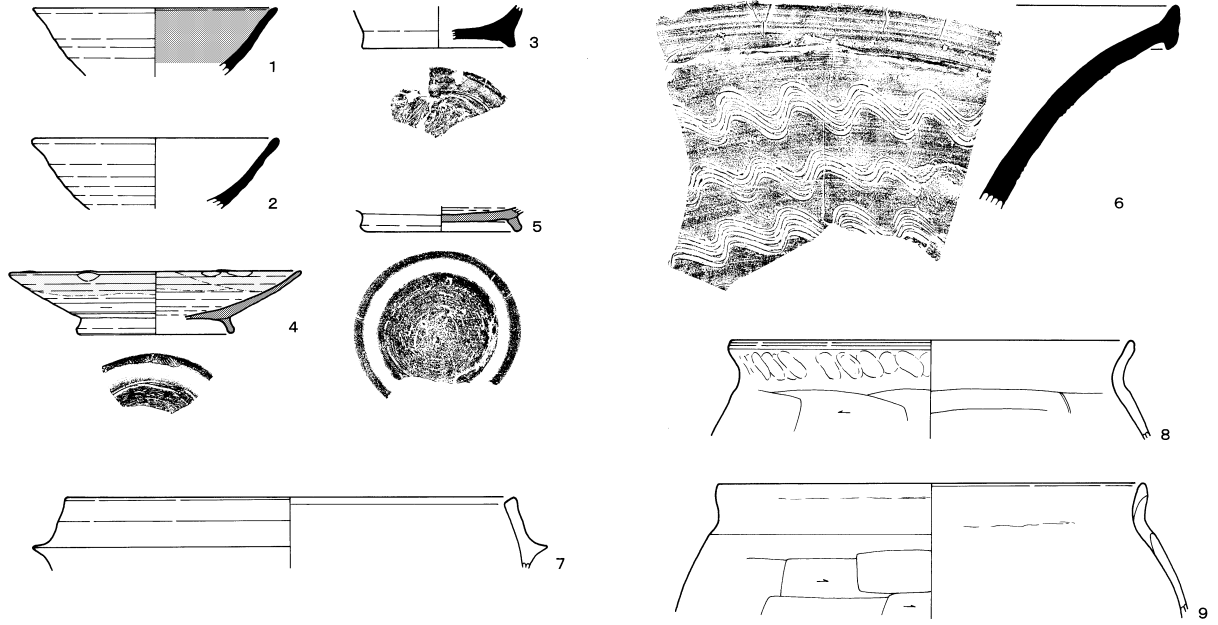
出土遺物は、須恵器甕、灰釉陶器碗・輪花碗、土師器甕、羽釜を検出した。

第495号溝跡

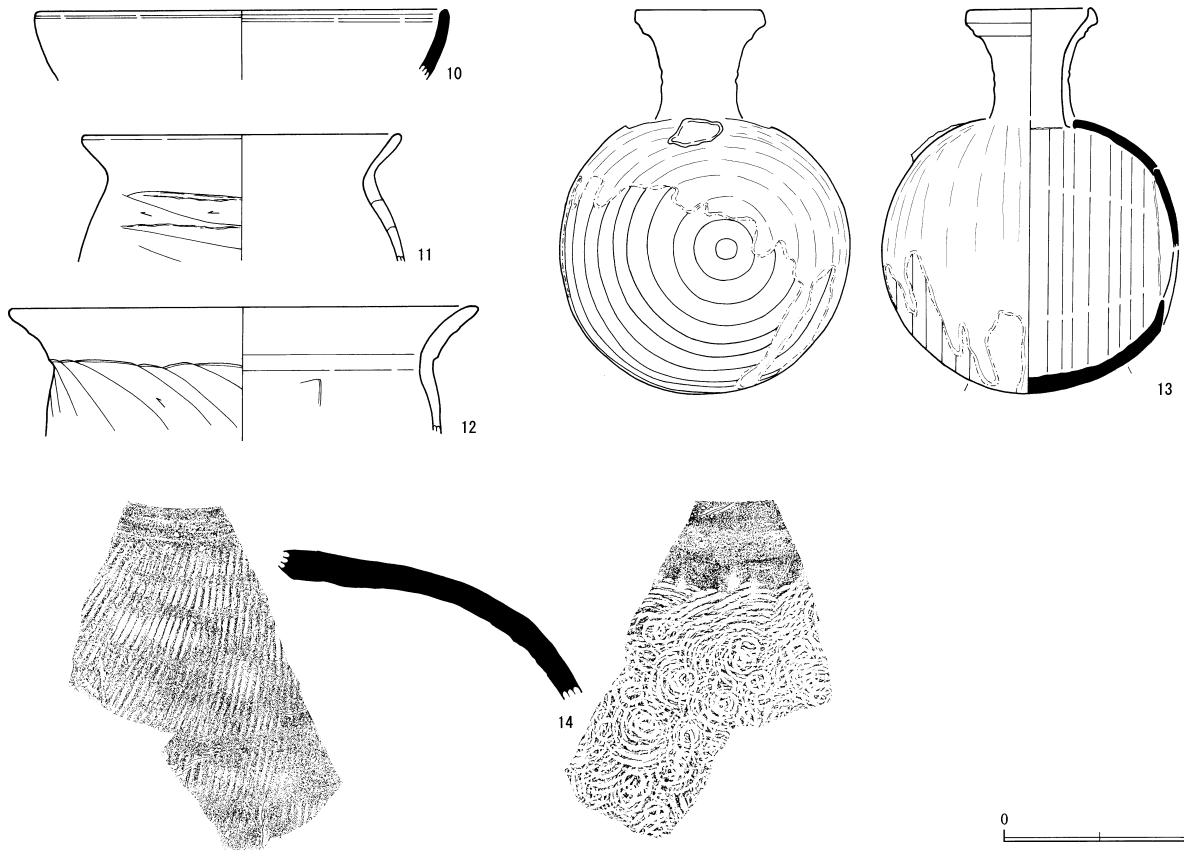
東区のJ-25~27グリッドに位置する。南北方向に伸びる溝跡である。北側はJ-25グリッドから始まり、南側は調査区域外に伸びる。また、第496・281号溝跡に切り込まれている。

規模は、全長16.00m、幅140cm、深さは8.9cmである。断面形態は逆台形である。

SD494



SD495



0 10cm 1:4

第558图 溝跡出土遺物 (46)

出土遺物は、土師器甕・北武蔵型坏、須恵器坏を検出した。また、猿投産とみられる須恵器フラスコ型瓶が出土した。

第496号溝跡

東区のJ-26・27、K-27グリッドに位置する。東西方向に伸びる溝跡である。西側および東側は調査区域外に伸びる。

規模は、全長12.10m、幅160cm、深さは55.7cmである。断面形態は葉研状である。

出土遺物は、須恵器坏・甕、内黒土器を検出した。

第497号溝跡

東区のK-26・27グリッドに位置する。南北方向に伸びる溝跡である。北側は第493号溝跡に切られ、南側は第496号溝跡に切られる。また、第294号溝跡に切られる。

規模は、全長8.90m、幅100cm、深さは21.7cmである。断面形態は逆台形である。

出土遺物は、鬼高期の土師器坏・甕の破片少量を検出した。

第498号溝跡

東区のJ-23~25グリッドに位置する。南北方向に伸びる溝跡である。北側は第278号溝跡と繋がり、南側は調査区域外に伸びる。中世の区画溝の一部である。

規模は、全長14.40m、幅160cm、深さは80.2cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、砥石1点、すり鉢、常滑甕を検出した。

第499号溝跡

東区のJ-25~27グリッドに位置する。第498号溝跡に繋がり、南北方向に伸びる溝跡である。西側の立ち上がりは調査区域外になる。

規模は、全長17.00m、幅120cm、深さは135cmである。断面形態は箱形である。

出土遺物は、常滑甕の胴部破片、軽石、杭を検出した。また、焦げてまわりが炭化した木材なども出土した。

第500号溝跡

東区のI・J-23グリッドに位置する。東西方向に伸びる溝跡である。北側の第278号溝跡と平行するが、東側はK-23グリッドで切られ重複する。また、第498号溝跡にも切られている。西側は調査区域外に伸びる。

規模は、全長4.10m、幅80cm、深さは30.8cmである。断面形態は箱形である。

出土遺物は、土師器甕の破片少量を検出した。

第501号溝跡

東区のM-20グリッドに位置する。東西方向に伸びる浅い溝跡である。

規模は、全長5.24m、幅76cm、深さは7.7cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、瓦1点、須恵器坏・高台付埴を検出した。

第502号溝跡

東区のL-20、M-21グリッドに位置する。南北方向に伸びる浅い溝跡である。第287号溝跡と第503号溝跡に挟まれている。

規模は、全長4.38m、幅M-21グリッドで90cm、深さは6.2cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、土師器甕を検出した。

第503号溝跡

東区のM-20・21、L-21グリッドに位置する。

規模は、全長10.42m、幅M-21グリッドで74cm、深さは36cmである。断面形態は逆台形である。

出土遺物は、須恵器高台付埴・甕を検出した。

第504号溝跡

東区のI-20~22グリッドに位置する。南北方向に直線的に伸びる溝跡である。北側は第325号溝跡と重複し、南側は調査区域外に伸びる。

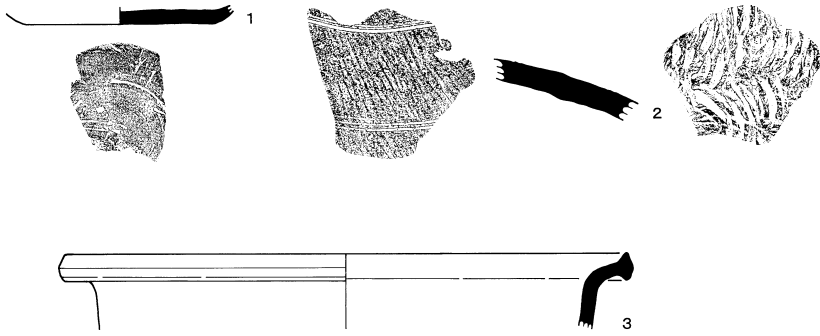
規模は、全長13.30m、幅I-22グリッドで66cm、深さは9.6cmである。

出土遺物は、鬼高期の土師器甕・坏を検出した。

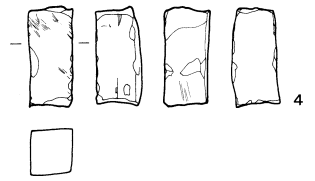
第505号溝跡

東区のJ-21・22グリッドに位置する。南北方向

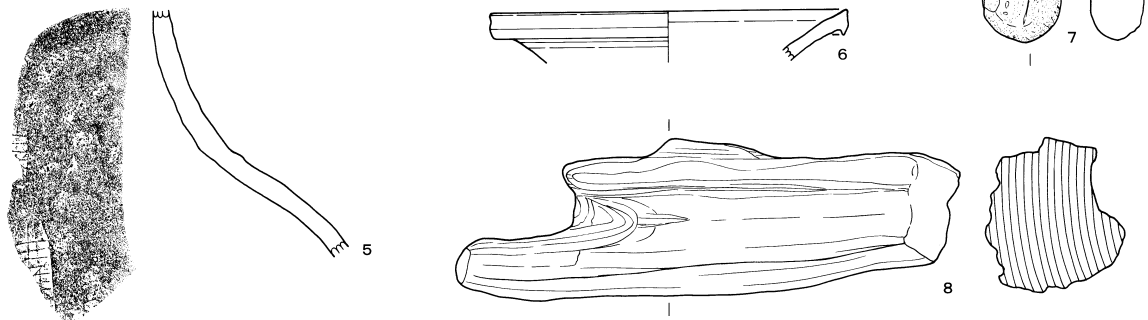
SD496



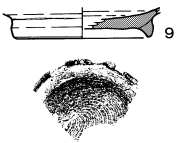
SD498



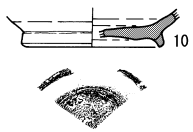
SD499



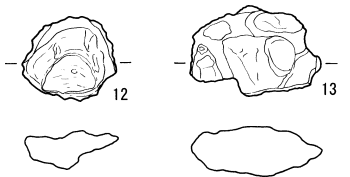
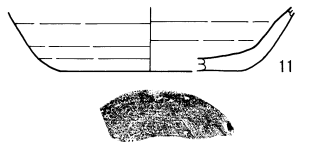
SD509



SD511



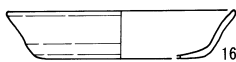
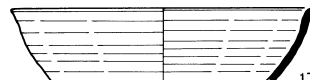
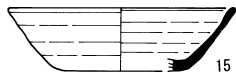
SD512



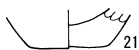
SD513



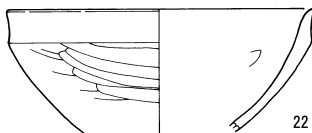
SD514



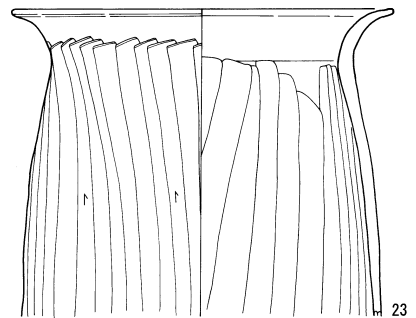
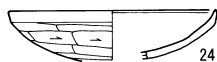
SD519



SD521



SD522



第559图 溝跡出土遺物 (47)

に伸びる短い溝跡である。北側は第241号井戸跡と重複し、南側はJ-22グリッドで切れるが、途中で溝跡は一部途切れている。

規模は、全長9.80m、幅30cm、深さは3cmである。

出土遺物は、鬼高期の土師器甕破片を検出した。

第506号溝跡

東区のM-20グリッドに位置する。東西方向に蛇行して伸びる溝跡である。東側は調査区域外、西側は第507号溝跡と重なる。断面形態は深くないが掘り込みのしっかりした箱型である。

規模は、全長3.96m、幅40cm、深さは16.5cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、鬼高期の土師器甕の破片を検出した。

第507号溝跡

東区のM-20グリッドに位置する。南北に伸びる短く浅い溝跡である。南側は第486号溝跡に切られている。南東側に第508号溝跡が平行して検出された。

規模は、全長0.64m、幅20cm、深さは3cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、検出されなかった。

第508号溝跡

東区のM-20グリッドに位置する。南北方向に直線的に伸びる短く浅い溝跡である。北側は第506号溝跡と繋がる。南側は第488号溝跡に切られる。

規模は、全長1.86m、幅26cm、深さは8.7cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、検出されなかった。

第509号溝跡

東区のL-21グリッドに位置する。東西方向に直線的に伸びる短い溝跡である。東側は第240号井戸跡と重複し、西側は第287号溝跡に切られる。

規模は、全長2.46m、幅64cm、深さは38cmである。

出土遺物は、須恵器環、灰釉陶器壺を検出した。

第510号溝跡

東区のI・J-23グリッドに位置する。東西方向に直線的に伸びる溝跡である。東側は途切れ、西側

は調査区域外に伸びる。南側に平行して第511号溝跡が検出された。

規模は、全長12.10m、幅J-23グリッドで52cm、深さは22.6cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、須恵器環、土師器甕・北武蔵型杯を検出した。

第511号溝跡

東区のJ・K-23グリッドに位置する。東西方向にわずかに湾曲して伸びる溝跡である。南側の第278号溝跡と北側の第510号溝跡に挟まれ平行して検出された。東側は第287号溝跡と重複し、西側は調査区域外に伸びる。

規模は、全長19.54m、幅J-23グリッドで48cm、深さは30.5cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、灰釉陶器壺、須恵器高台付壺を検出した。

第512号溝跡

東区のM-21グリッドに位置する。北東～南西方向に直線的に伸びる溝跡である。北側には第253号井戸跡、南側には第240号井戸跡が位置する。

規模は、全長3.52m、幅64cm、深さは70.6cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、ロクロ土師器杯1点を検出した。その他、小鍛冶の椀形滓を2点出土した。

第513号溝跡

東区のJ-22・23グリッドに位置する。南北に伸びる溝跡である。中央付近で第174号井戸跡により切られている。

規模は、全長6.18m、幅J-22グリッドで72cm、深さは10.4cmである。断面形態は浅い皿状である。

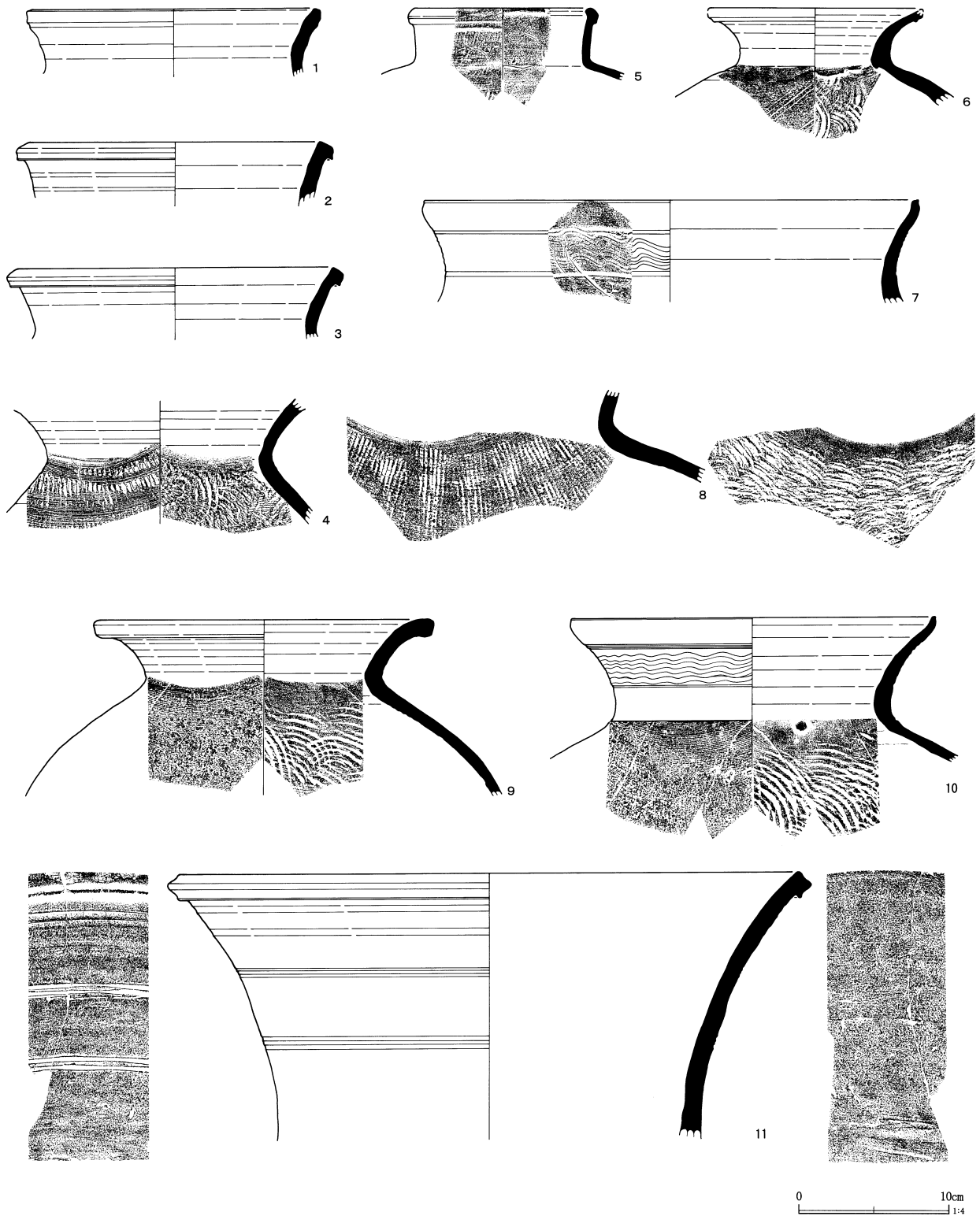
出土遺物は、底部回転糸切りの須恵器環を検出した。

第514号溝跡

東区のJ-22・23グリッドに位置する。南北に伸びる溝跡である。溝幅が広く浅い、第174・260号井戸跡と重複する。

規模は、全長4.96m、幅K-23グリッドで116cm、

SD524



第560图 沟迹出土遗物 (48)

深さは22cmである。断面形態は浅い皿状である。

出土遺物は、土師器坏、須恵器坏・甕、灰釉陶器坑を検出した。土師器坏は口縁部ヨコナデ、体部内外面は指頭圧による調整を施す。

第515号溝跡

東区のL-22グリッドに位置する。北西から南東方向に直線的に伸びる溝跡である。北側は第287号溝跡に切られるが、第522号溝跡に繋がる可能性がある。

規模は、全長7.46m、幅38cm、深さは18.5cmである。

出土遺物は、須恵器坏の破片を検出した。

第516号溝跡

東区のI-23グリッドに位置する。南北方向に伸びる短い溝跡である。北側は第264号井戸跡、南側は第278号溝跡である。

規模は、全長2.14m、幅36cm、深さは5cmである。

出土遺物は、検出されなかった。

第517号溝跡

東区のJ-22グリッドに位置する。南北方向に伸びる短い溝跡である。北側は第463号土坑と重複する。

規模は、全長1.50m、幅48cm、深さは15cmである。

出土遺物は、検出されなかった。

第518号溝跡

東区のL-22グリッドに位置する。北西から南東方向に伸びる溝跡である。第515号溝跡の南側に平行して検出された。

規模は、全長3.96m、幅48cm、深さは4cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、検出されなかった。

第519号溝跡

東区のN-23・24グリッドに位置する。南北方向にやや湾曲して伸びる溝跡である。南側は調査区域外に伸びる。

規模は、全長9.16m、幅N-24グリッドで64cm、深さは19.7cmである。断面形態は逆台形である。

出土遺物は、鬼高期の土師器坏・甕の破片を検出した。

第520号溝跡

東区のM-21グリッドに位置する。東西方向に伸びる溝跡である。東側は調査区域外、西側は第486号溝跡で止まる。

規模は、全長3.86m、幅42cm、深さは17.2cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、鬼高期の土師器甕の破片少量を検出した。

第521号溝跡

東区のK-22・23グリッドに位置する。幅広のやや扁平な形である。溝跡であるか溜まりによる窪みであるか判断がつかない。第290号井戸跡に切られている。

規模は、全長6.82m、幅L-23グリッドで212cm、深さは18.8cmである。断面形態は浅い皿状である。

出土遺物は、須恵器坏・蓋・甕、土師器坑・甕を検出した。

第522号溝跡

東区のL-22、K-21・22グリッドに位置する。北西から南東方向に伸び、北側は「L」字状に屈曲する細長い溝跡である。第287号溝跡を挟んで第515号溝跡に繋がると考えられる。幅広く浅い溝跡である。断面形態は皿状である。

規模は、全長7.36m、幅36cm、深さは12.5cmである。断面形態は箱形である。

出土遺物は、土師器の北武蔵型坏を検出した。

第523号溝跡

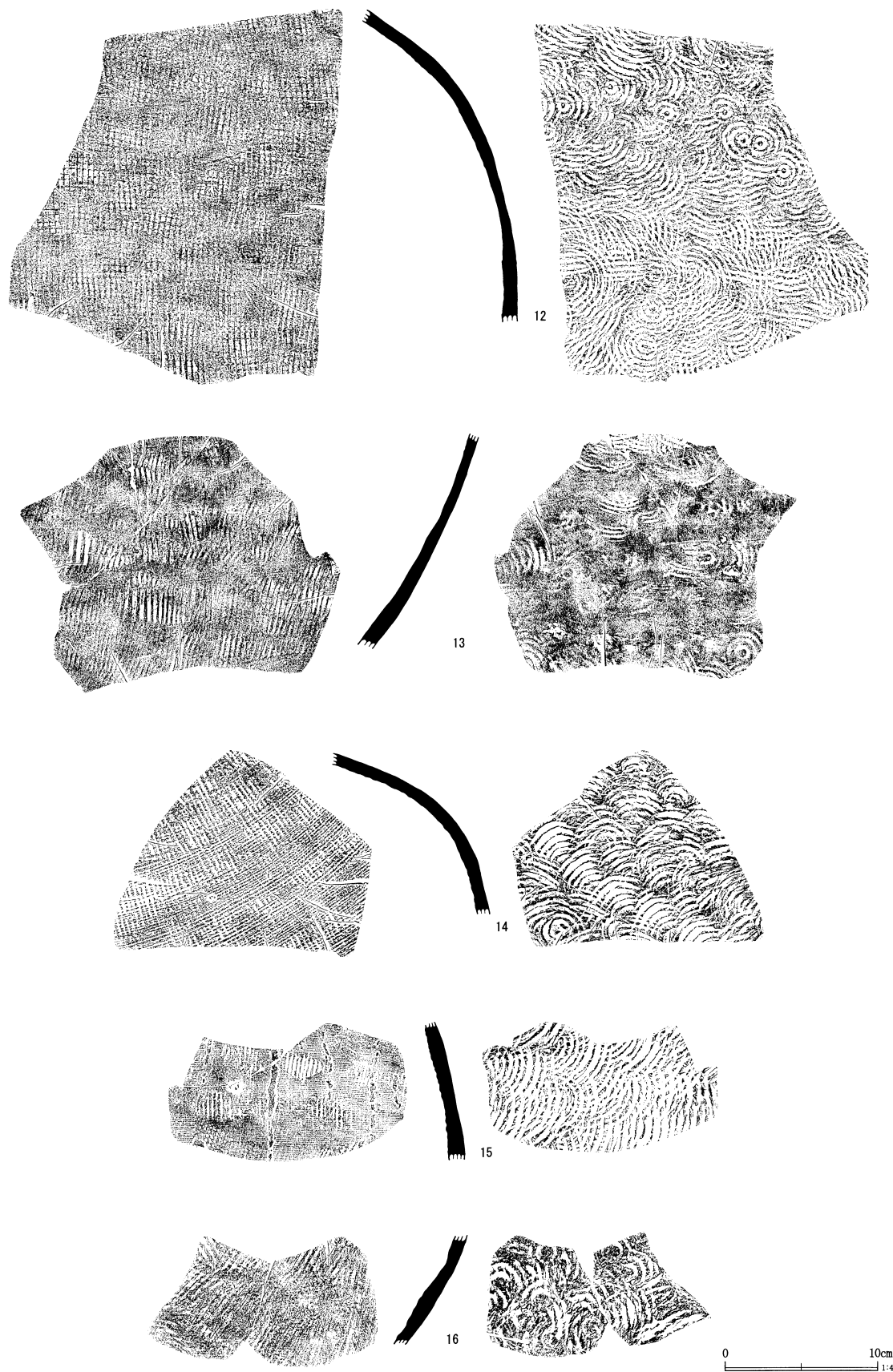
東区のN-23グリッドに位置する。南北方向に湾曲する短い溝跡である。北側は調査区域外、南側は第519号溝跡と重複する。

規模は、全長2.76m、幅46cm、深さは28.2cmである。断面形態は箱形である。

出土遺物は、鬼高期の土師器甕を検出した。

第524号溝跡

東区のM-23・24、N-23グリッドに位置する。



第561図 溝跡出土遺物 (49)

北東から南西方向に伸びる溝跡である。北側は調査区域外に伸び、南側は第488号溝跡と繋がる。断面観察による覆土の堆積状況は、確認面から30cmほどは褐色土で、その下層の粘土層と大きく二層の堆積である。また、覆土中から多くの遺物が出土し、おおむね褐色土層から検出した。ある程度埋まった段階で遺物を投棄したと考えられる。断面形態は「V」字状で底面は幅狭いが平坦面がある。

規模は、全長17.30m、幅130cm、深さは64.6cmである。断面形態は逆台形である。

出土遺物は、第560～563図の1～34に図示した。器種は、土師器の北武蔵型環・皿・鉢・小型甕・甕、須恵器甕・壺・盤・皿・鉢を検出した。1～10は須恵器壺である。7・10は口縁部上半の沈線区画に波状文が施される。11～17は須恵器甕である。11は口縁部破片で施文は二条一単位の沈線が2段施されている。12～17は須恵器甕の胴部破片である。18・19は横瓶である。土師器は、20・21・23が北武蔵型環である。口縁部ヨコナデ、体部外面はヘラケズリを施し一部未調整部分を残す。器形は丸底気味で口縁部は短く内屈する。24・25は皿である。26・27は鉢である。28・29は高環の脚部で混入の可能性もある。31・32は丸底の小型甕である。33は須恵器横瓶である。口縁部外面の中位には沈線が二条巡る。胴部は櫛歯状工具によるカキ目が丁寧な巡る。焼成は良好で堅致である。色調は紫灰色である。胎土から末野産と判断した。34は石製紡錘車である。

第525号溝跡

東区のM-22グリッドに位置する。南北に伸びる短い溝跡である。

規模は、全長2.54m、幅50cm、深さは7cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、検出しなかった。

第526号溝跡

東区のK-23グリッドに位置する。南北方向に伸びる短い溝跡である。

規模は、全長7.10m、幅54cm、深さは29.3cmであ

る。断面形態は箱形である。

出土遺物は、土師器環・甕少量を検出した。

第527号溝跡

東区のK-23グリッドに位置する。南北方向に伸びる溝跡である。北側に第538号土坑が位置する。

規模は、全長3.12m、幅64cm、深さは20.1cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、土師器の北武蔵型環・甕の破片少量を検出した。

第528号溝跡

東区のJ-23グリッドに位置する。南北に伸びる溝跡である。北側は第472号溝跡と重複し調査区域外に伸びる。南側は第278号溝跡に切られている。

規模は、全長4.02m、幅30cm、深さは9.1cmである。

出土遺物は、鬼高期の続比企型環1点を検出した。

第529号溝跡

東区のJ-21・22グリッドに位置する。

規模は、全長1.72m、幅24cm、深さは9.2cmである。

出土遺物は、検出しなかった。

第530号溝跡

東区のJ・K-22グリッドに位置する。東西方向に伸びる短い溝跡である。西側は不整形の第514号溝跡に切られている。

規模は、全長4.18m、幅K-23グリッドで38cm、深さは13.7cmである。

出土遺物は、検出しなかった。

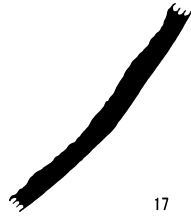
第531号溝跡

東区のL-23グリッドに位置する。東西方向に伸びる短い溝跡である。第258号井戸跡を挟んでさらに西に伸び第287号溝跡と重複する。東側は第533号溝跡に繋がると考えられる。

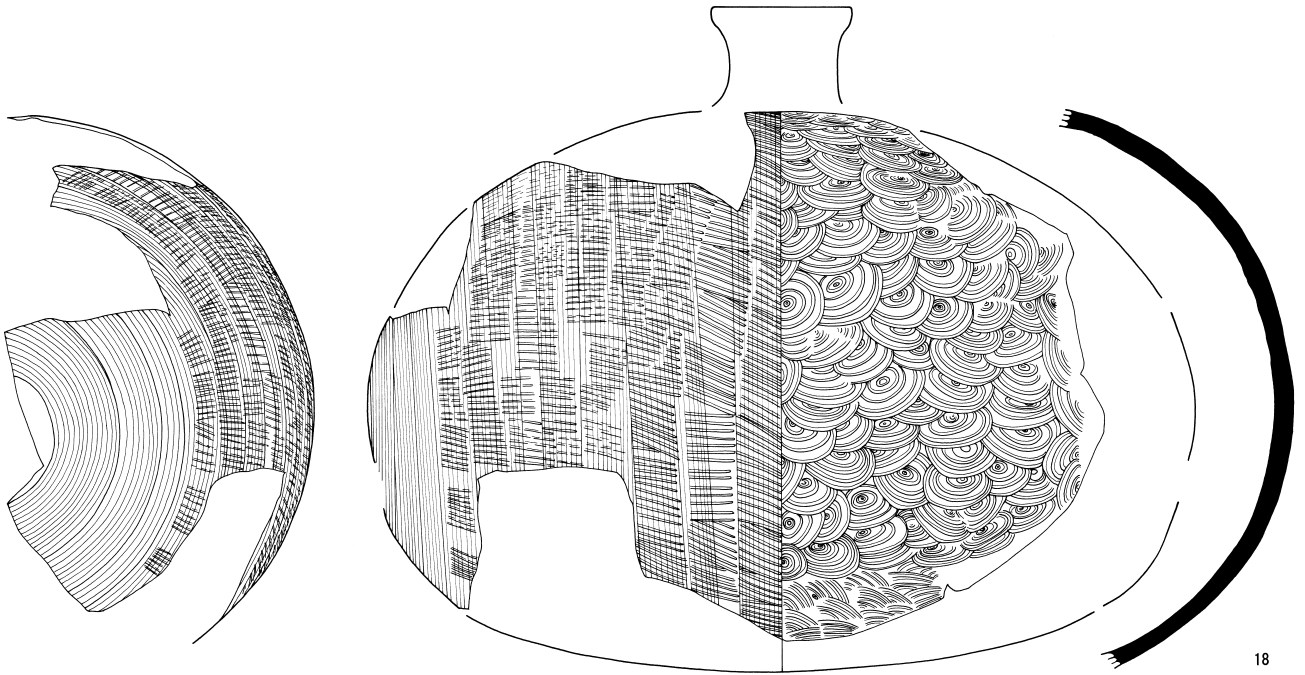
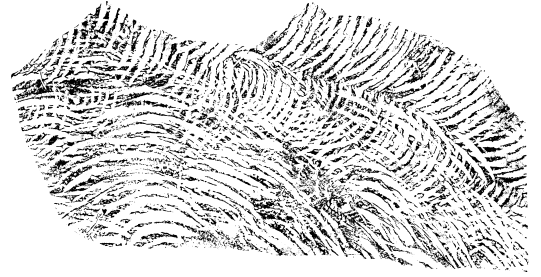
規模は、全長2.84m、幅44cm、深さは16.8cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、土師器環・甕の破片少量を検出した。第564図1に図示したものは土師器小型甕である。胎土はきめ細かく砂質である。胴部は球形に張りを

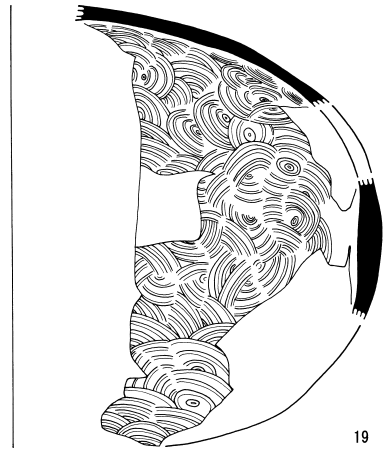
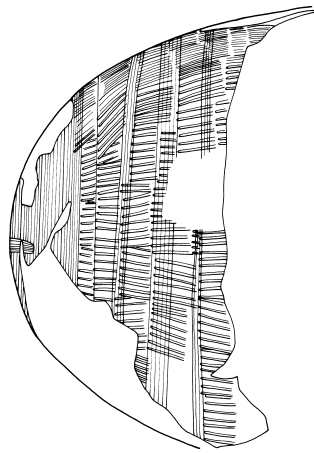
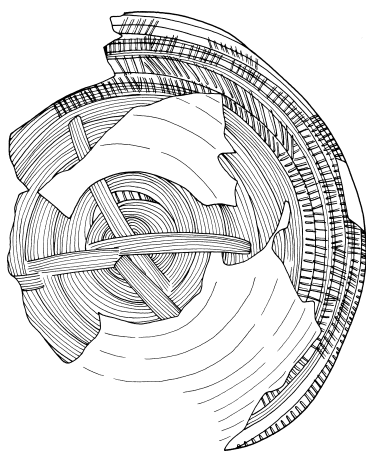
SD524



17



18

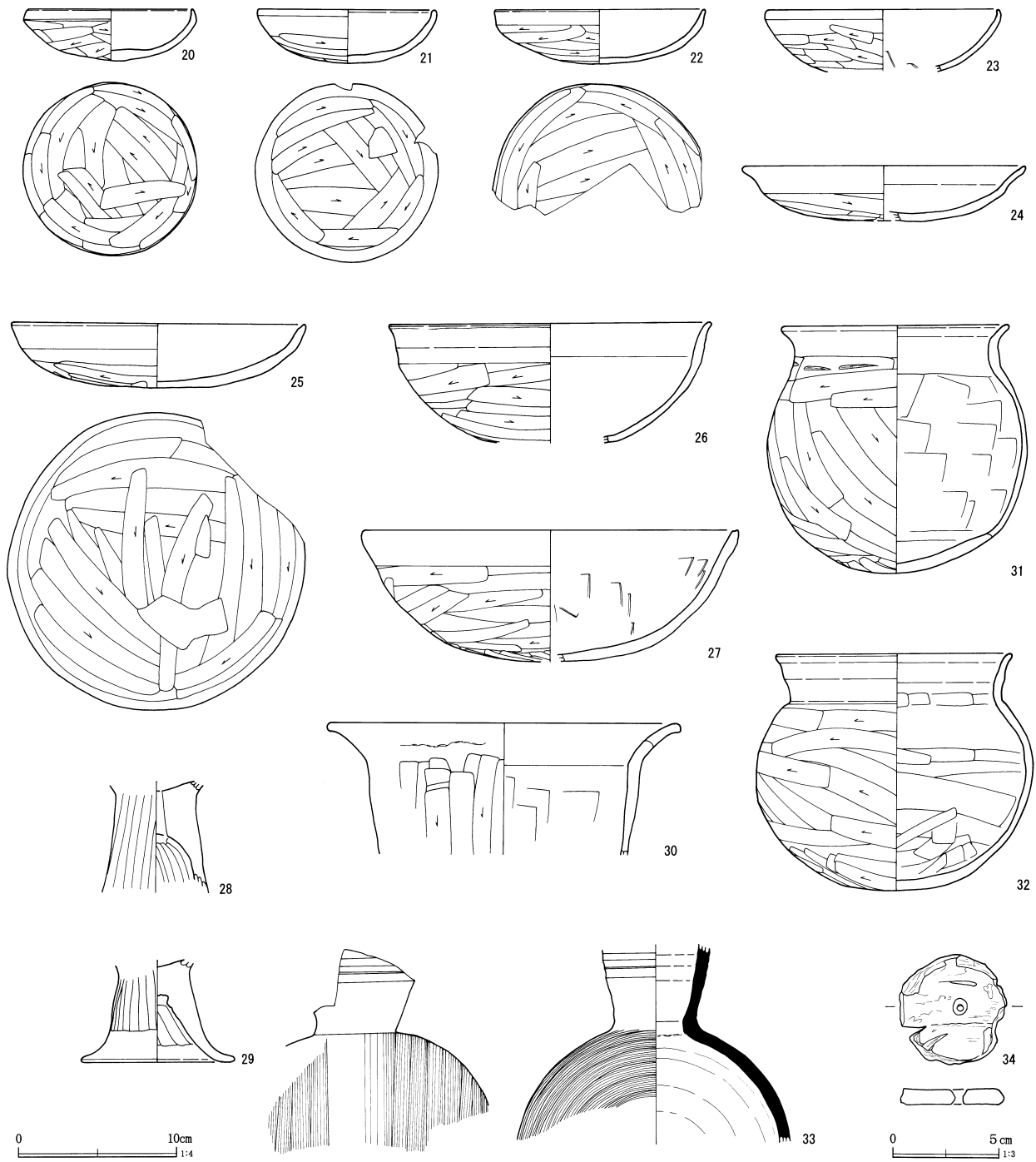


19

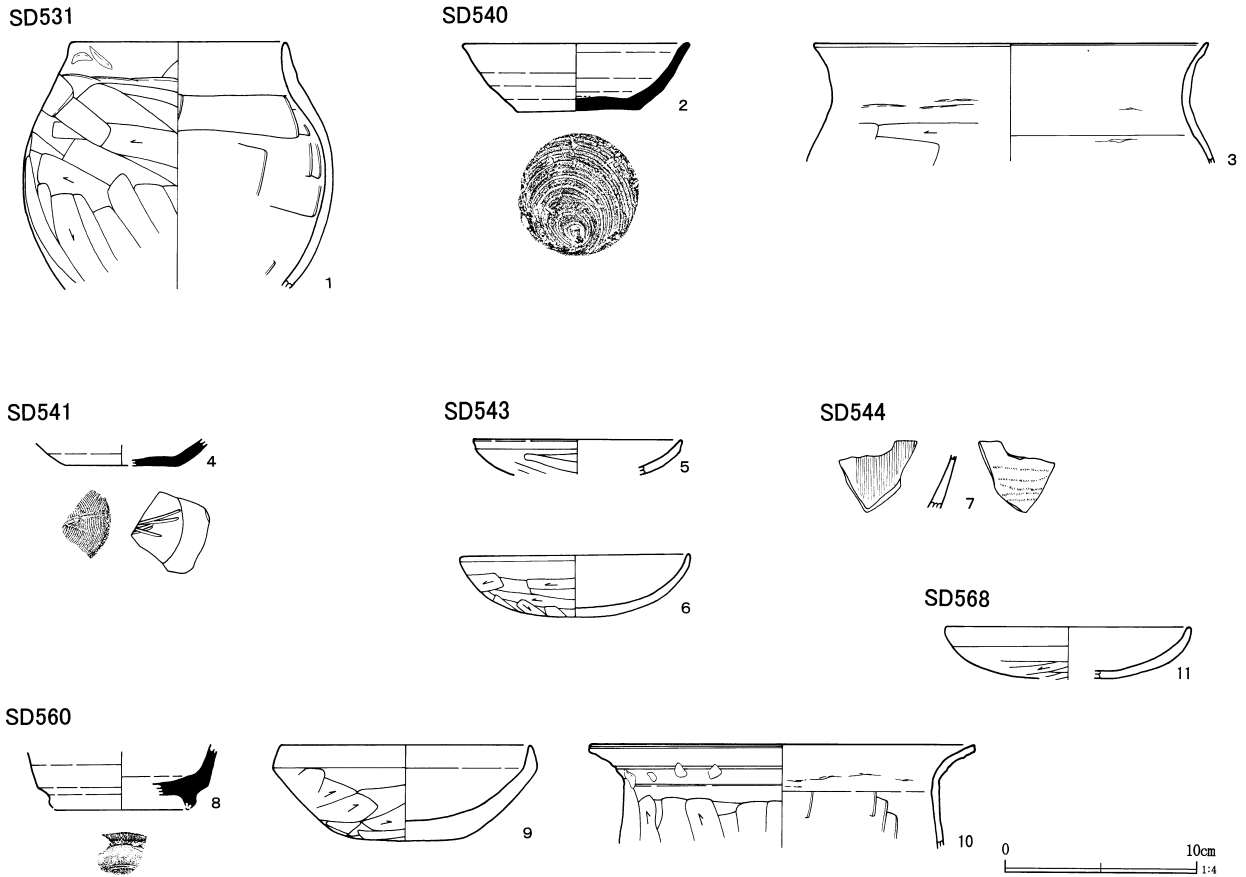
0 10cm
1:4

第562図 溝跡出土遺物 (50)

SD524



第563图 溝跡出土遺物 (51)



第564図 溝跡出土遺物 (52)

もち、丸底と考えられる。調整は口縁部ヨコナデ、胴部斜め方向のヘラケズリである。

第532号溝跡

東区のN-22グリッドに位置する。南北に伸びる短い溝跡である。南側は第249号井戸跡が位置する。

規模は、全長1.46m、幅30cm、深さは7.7cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、須恵器環1片を検出した。

第533号溝跡

東区のM-23グリッドに位置する。東西方向に伸びる短い溝跡である。第486号溝跡と第245号井戸跡を挟んでさらに西側の第531号溝跡に繋がると考えられる。東側は第94号住居跡と重複する。

規模は、全長1.50m、幅20cm、深さは5.1cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、検出しなかった。

第534号溝跡

東区のM-23・24グリッドに位置する。南北に伸びるやや幅のある浅い溝跡である。

規模は、全長8.06m、幅M-24グリッドで64cm、深さは10.8cmである。断面形態は浅い皿状である。

出土遺物は、灰釉陶器碗1片を検出した。

第535号溝跡

東区のM-23・24、N-24グリッドに位置する。第534号溝跡の北側に位置しやや不規則な形態の溝跡である。

規模は、全長6.80m、幅N-24グリッドで86cm、深さは6.6cmである。断面形態は浅い皿状である。

出土遺物は、鬼高期の土師器甕の破片少量を検出した。

第536号溝跡

東区のK-23グリッドに位置する。南北方向に伸

びる短い溝跡である。

規模は、全長1.32m、幅22cm、深さは4.6cmである。

出土遺物は、鬼高期の土師器甕の破片少量を検出した。

第537号溝跡

東区のL-23グリッドに位置する。南北方向に伸びる短い溝跡である。東側には同じ規模の第553号溝跡が位置する。

規模は、全長3.36m、幅24cm、深さは3.8cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、鬼高期の土師器甕の破片少量を検出した。

第538号溝跡

東区のJ-24・25グリッドに位置する。南北方向に伸びる溝跡である。北側には第554号溝跡が東西方向に位置し、南側は幅のある第495号溝跡と繋がる。

規模は、全長14.04m、幅J-24グリッドで44cm、深さは21.3cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、鬼高期の土師器甕の破片少量を検出した。

第539号溝跡

東区のJ-24・25グリッドに位置する。南北方向に伸びる細長い溝跡である。第498号溝跡と平行し、第538号溝跡と交差する。南側は調査区域外に伸びる。

規模は、全長11.68m、幅J-25グリッドで56cm、深さは11.8cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、検出しなかった。

第540号溝跡

東区のK-25グリッドに位置する。南北方向に伸びるやや幅広の溝跡である。南側の第541号溝跡で途切れる。

規模は、全長7.10m、幅70cm、深さは22cmである。断面形態は箱形である。

出土遺物は、第564図2・3に図示した須恵器環、

土師器「コ」の字状口縁甕を検出した。2の須恵器環は胎土中に多量の白色針状物質を混入する。底部は回転糸切りである。3は作りの丁寧な甕の口縁部破片である。器壁は薄く、調整は口縁部ヨコナデ、胴部外面はヨコヘラケズリを施す。

第541号溝跡

東区のJ・K-23・24グリッドに位置する。東西方向に伸びる溝跡である。第278号溝跡との南側に位置し、西側は第498号溝跡に切られる。さらに、西側に検出した第500号溝跡と繋がると考えられる。底面の状態は凹凸が激しく、覆土中には浅間B軽石が堆積する。

規模は、全長9.26m、幅38cm、深さは4.7cmである。断面形態は箱形である。

出土遺物は、須恵器環・高台付塚の破片少量を検出した。第564図4に図示した須恵器環は、胎土に白色針状物質を混入する。焼成は酸化焰焼成で、色調は赤褐色である。器壁は堅致である。底部外面は回転糸切り離しで、棒状工具による圧痕が見られ、ヘラ記号と考えられる。

第542号溝跡

東区のJ-24グリッドに位置する。細長い溝跡が数条東西・南北方向に交差して検出された。

規模は、第542-1号溝跡が全長1.84m、幅34cm、深さは16cmである。第542-2号溝跡は、全長8.22m、幅24cm、深さは9.9cmである。第542-3号溝跡は、全長2.42m、幅28cm、深さは9.7cmである。第542-4号溝跡は、全長2.82m、幅34cm、深さは6.5cmである。第542-5号溝跡は、全長7.02m、幅34cm、深さは5.6cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、鬼高期の土師器甕の破片を検出した。

第543号溝跡

東区のL-23グリッドに位置する。東西方向に伸びる溝跡で、第531号溝跡と重複する。

規模は、全長1.18m、幅28cm、深さは24cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、第564図5・6である。いずれも土師

器の丸底の北武蔵型坏を検出した。形態は、口縁部が断面三角状となり、わずかに内屈する。

第544号溝跡

東区のJ-26、K-25グリッドに位置する。東西方向に伸びる溝跡で東側の第541号溝跡と一部途切れてはいるが、一連の繋がる溝跡と考えられる。

規模は、全長4.84m、幅J-26グリッドで46cm、深さは5.8cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、青磁碗を検出した。内外面に施釉されている。外面には工具による櫛歯、内面は櫛先の刻みが見られる。

第545号溝跡

東区のK-23グリッドに位置する。南北方向に伸びる短い溝跡である。第511号溝跡に切られ、南側は第278号溝跡に切られている。

規模は、全長1.40m、幅34cm、深さは11.3cmである。

出土遺物は、鬼高期の土師器甕を検出した。

第546号溝跡

東区のK-25グリッドに位置する。南北方向に伸びる溝跡である。北側に位置する第557号溝跡と繋がるものと考えられる。また、西側の第541号溝跡と平行する。

規模は、全長8.04m、幅68cm、深さは7cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、検出しなかった。

第547号溝跡

東区のK-25グリッドに位置する。南北方向に伸びる短い溝跡である。第541号溝跡と第494号溝跡に挟まれた位置である。

規模は、全長1.16m、幅26cm、深さは24.4cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、検出しなかった。

第548号溝跡

東区のK-25グリッドに位置する。南北方向に伸びる短い溝跡である。第541号溝跡と第494号溝跡に挟まれた位置である。

規模は、全長1.48m、幅38cm、深さは6.1cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、検出しなかった。

第549号溝跡

東区のK-26グリッドに位置する。南北方向に伸びる短い溝跡である。第541号溝跡と第494号溝跡に挟まれた位置である。

規模は、全長1.00m、幅34cm、深さは13.1cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、土師器甕の破片少量を検出した。

第550号溝跡

東区のL-23グリッドに位置する。東西方向に伸びる短い溝跡であるが、東側は鍵の手状に南に折れる。西側は第494号土坑に切られる。

規模は、全長2.94m、幅26cm、深さは5cmである。

出土遺物は、鬼高期の土師器甕の破片少量を検出した。

第551号溝跡

東区のJ-25グリッドに位置する。東西方向に伸びる短い途切れ途切れの溝跡である。

規模は、全長2.88m、幅40cm、深さは7.6cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、検出しなかった。

第552号溝跡

東区のL-23グリッドに位置する。東西方向に伸びる短い溝跡である。

規模は、全長1.04m、幅22cm、深さは11cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、検出しなかった。

第553号溝跡

東区のL-23グリッドに位置する。南北方向に伸びる短い溝跡である。西側には同じ規模の第537号溝跡が位置する。

規模は、全長2.08m、幅22cm、深さは4.8cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、検出しなかった。

第554号溝跡

東区のJ-24グリッドに位置する。東西方向に伸びる短い溝跡である。西側は調査区域外に伸びる。

規模は、全長2.48m、幅38cm、深さは13.1cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、検出しなかった。

第555号溝跡

東区のJ-25グリッドに位置する。東西方向に伸びる短い溝跡である。西側は調査区域外に伸びる。

規模は、全長2.36m、幅18cm、深さは15.6cmである。

出土遺物は、検出しなかった。

第556号溝跡

東区のK-24グリッドに位置する。東西方向に伸びる短い溝跡である。第542号溝跡と規模や覆土の特徴が近似する。

規模は、全長3.94m、幅44cm、深さは11.3cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、鬼高期の土師器甕の破片少量を検出した。

第557号溝跡

東区のK-24グリッドに位置する。南北方向に伸びる溝跡である。南側に位置する第546号溝跡と繋がるものと考えられる。また、西側の第541号溝跡と平行する。

規模は、全長7.90m、幅40cm、深さは9.8cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、土師器の北武蔵型環・甕の破片少量を検出した。

第558号溝跡

東区のK-24グリッドに位置する。北西から南東方向に弧を描くように伸びる。やや幅のある浅い溝跡である。

規模は、全長5.90m、幅86cm、深さは12.7cmである。

出土遺物は、鬼高期の土師器甕・環の破片少量を検出した。

第559号溝跡

東区のM-26グリッドに位置する。溝跡のコーナー部分であり、隅部は直角に曲がる。東辺の底部は北辺に比べ一段深くなる。南側の調査区域外に伸びることから溝跡の全体は確認できない。断面形態は「V」字形に近い逆台形で、底面は幅狭く平坦である。

規模は、全長7.20m、幅128cm、深さは95.9cmである。断面形態は狭い逆台形である。

出土遺物は、口縁部に波状文を施す須恵器甕を検出した。

第560号溝跡

東区のM・N-26グリッドに位置する。東西方向に伸びる溝跡である。いずれも調査区域外に伸びる。中世の第485号溝跡に切られている。

規模は、全長12.00m、幅M-26グリッドで124cm、深さは9.9cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、土師器甕・環、須恵器高台付塚を検出した。第564図8～10を図示した。8は須恵器高台付環である。9は土師器環で器壁やや厚い。体部から底部はへらケズリが弱く器面調整が未調整である。内面は、弱いナデが施されている。未製品の可能性がある。10は長甕の口縁部破片である。口縁部は丁寧にナデが施されている。胴部内面はヨコヘラナデされ、へら状工具の当たりが残る。

第561号溝跡

東区のL-24グリッドに位置する。東西方向に伸びる短い溝跡である。

規模は、全長2.86m、幅26cm、深さは10.7cmである。

出土遺物は、検出しなかった。

第562号溝跡

東区のL-25グリッドに位置する。南北に伸びる細長い溝跡である。南側は東方向に「L」字状に屈曲する。

規模は、全長9.70m、幅44cm、深さは8.4cmである。

出土遺物は、鬼高期の土師器甕、坏の破片少量を検出した。

第563号溝跡

東区のM-26グリッドに位置する。東西方向に伸びる短い溝跡である。

規模は、全長1.74m、幅38cm、深さは10.5cmである。

出土遺物は、検出しなかった。

第564号溝跡

東区のJ-24グリッドに位置する。「L」字状に屈曲する短い溝跡である。

規模は、全長2.32m、幅44cm、深さは13cmである。

出土遺物は、鬼高期の土師器甕の破片少量を検出した。

第565号溝跡

東区のN-23グリッドに位置する。南北方向に伸びる短い溝跡で、北側に第254号井戸跡が位置する。

規模は、全長1.48m、幅28cm、深さは3.6cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、検出しなかった。

第566号溝跡

東区のN-25・26グリッドに位置する。南北方向に直線的に伸びる短い溝跡である。

規模は、全長2.98m、幅N-25グリッドで38cm、深さは20cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、土師器甕の破片を検出した。

第567号溝跡

東区のN-25グリッドに位置する。東西方向に伸びる短い溝跡である。東側は調査区域外に伸びる。

規模は、全長1.22m、幅54cm、深さは18.9cmである。断面形態は箱形である。

出土遺物は、検出しなかった。

第568号溝跡

東区のL-26・27グリッドに位置する。南北方向に直線的に伸びる溝跡で、北側は第493号溝跡に接し、南側は調査区域外に伸びる。

規模は、全長11.10m、幅L-26グリッドで56cm、

深さは25.7cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、土師器の北武蔵型坏・甕の破片を検出した。

第569号溝跡

東区のL-26・27グリッドに位置する。南北方向に伸びる溝跡で、弧を描くようにやや湾曲する。北側は第493号溝跡に接し、南側は調査区域外に伸びる。

規模は、全長11.30m、幅52cm、深さは18.9cmである。断面形態は逆台形である。

出土遺物は、土師器甕、須恵器坏を検出した。

第570号溝跡

東区のM-24グリッドに位置する。細長い溝跡である。西から南東方向に弧を描くように伸び、さらに東に検出した第573号溝跡と一連の溝跡と考えられる。第524号溝跡は古墳時代鬼高期の溝跡であることからこの溝跡に本溝跡が連結し、住居外周溝の可能性を示唆する。あいにく住居跡を溝跡内に検出することができず確証はもてない。

規模は、全長1.04m、幅26cm、深さは10cmである。

出土遺物は、検出しなかった。

第571号溝跡

東区のN-26グリッドに位置する。東西方向に伸びる短い溝跡である。東側の第280号井戸跡に切られている。

規模は、全長2.50m、幅30cm、深さは18.5cmである。

出土遺物は、検出しなかった。

第572号溝跡

東区のN-24グリッドに位置する。南北方向に伸びる溝跡である。平行する第519・535号溝跡と重複する。

規模は、全長1.50m、幅36cm、深さは6.3cmである。

出土遺物は、土師器甕の破片少量を検出した。

第573号溝跡

東区のN-24グリッドに位置する。本溝跡は東西

方向に伸びる短い溝跡であるが、西から南東方向に弧を描くように伸びる第570号溝跡と繋がる可能性があると考えられる。

規模は、全長1.68m、幅22cm、深さは3.9cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、検出しなかった。

第574号溝跡

東区のN-25グリッドに位置する。第574～582号溝跡は細く短い溝跡で東西南北が交差する溝跡であり、一体の溝跡としてとして捉えられる。J-24グリッドで検出した第542号溝跡に類似する。

規模は、全長1.68m、幅24cm、深さは10cmである。

出土遺物は、検出しなかった。

第575号溝跡

東区のN-25グリッドに位置し、第574号溝跡に類似する。

規模は、全長1.28m、幅26cm、深さは10.7cmである。

出土遺物は、検出しなかった。

第576号溝跡

東区のM・N-25グリッドに位置し、第574号溝跡に類似する。

規模は、全長4.52m、幅34cm、深さは6.5cmである。断面形態は皿状である。

出土遺物は、検出しなかった。

第577号溝跡 欠番

第578号溝跡

東区のM-25グリッドに位置し、第574号溝跡に類似する。

規模は、全長2.82m、幅26cm、深さは8.6cmである。

出土遺物は、検出しなかった。

第579号溝跡

東区のM-25グリッドに位置し、第574号溝跡に類似する。

規模は、全長6.20m、幅70cm、深さは15.8cmである。断面形態は逆台形である。

出土遺物は、須恵器環の破片、灰釉陶器碗を検出した。

第580号溝跡

東区のM-25・26グリッドに位置し、第574号溝跡に類似する。

規模は、全長1.22m、幅80cm、深さは8.8cmである。断面形態は箱形である。

出土遺物は、検出しなかった。

第581号溝跡

東区のM・N-25グリッドに位置し、第574号溝跡に類似する。

規模は、全長4.24m、幅48cm、深さは11.4cmである。

出土遺物は、検出しなかった。

第582号溝跡

東区のM-25グリッドに位置し、第574号溝跡に類似する。

規模は、全長0.98m、幅60cm、深さは3.3cmである。断面形態は浅い皿状である。

出土遺物は、検出しなかった。

第144表 溝跡出土遺物観察表 (1)

挿図番号	遺構	種別	器種	口径	器高	底径	残存	胎土	焼成	色調	出土位置・備考	図版	
473 1	SD	2	在地産	片口鉢	—	—	破片	雲 石英	普通	褐			
473 2	SD	2	在地産	片口鉢	—	—	破片	雲 石英 砂粒	普通	淡褐		221	
473 3	SD	2	在地産	片口鉢	—	—	破片	雲 石英	普通	淡灰		221	
473 4	SD	2	在地産	片口鉢	(26.8)	[7.7]	—	破片	雲 石英 白粒	不良	黒	ロクロ左回転	221
473 5	SD	2	在地産	片口鉢	(26.0)	[11.0]	—	破片	雲	普通	褐	片口部分抑え	221
473 6	SD	2	在地産	片口鉢	—	[8.8]	(13.6)	破片	石英 砂粒	不良	褐		
473 7	SD	2	在地産	片口鉢	—	[8.1]	10.0	破片	雲 石英	不良	黒		
473 8	SD	2	在地産	内耳鍋	(30.0)	[13.5]	—	1/3	雲 白粒	普通	黒	外面に煤付着	221
473 9	SD	2	在地産	鉢	—	[5.1]	(12.0)	底部破片	雲 石英 砂粒 赤粒	普通	橙褐	静止糸切り	
473 10	SD	2	常滑	甕	—	[5.0]	(14.0)	底部破片	石英 砂粒	普通	茶褐	SD270交点付近	
473 11	SD	2	常滑	甕	—	[5.6]	(13.8)	底部破片	黒粒	普通	灰		
473 12	SD	2	在地産	内耳鍋	—	[1.8]	(18.0)	底部破片	雲	不良	黒褐		
473 13	SD	2	常滑	甕	—	[4.8]	—	破片	砂粒	普通	緑		
473 14	SD	2	常滑	甕	—	—	—	胴部破片	砂粒 白粒	普通	淡褐	外面行叩き	221
473 15	SD	2	常滑	甕	—	—	—	胴部破片	砂粒	良好	灰白	外叩き内へラ削	221
473 16	SD	2	石製品	硯	5.2	[5.5]	1.6	1/3				220	
473 17	SD	2	木製品	漆椀	(14.3)	5.2	(8.1)		樹種 トネリコ属			188	
474 18	SD	2	石製品	砥石	幅4.3 長さ[10.1] 厚さ3.5		2/3			灰白		220	
474 19	SD	2	石製品	砥石	幅3.2 長さ[8.5] 厚さ3.2		2/3			灰黄		220	
474 20	SD	2	石製品	砥石	幅4.5 長さ[10.6] 厚さ3.1		2/3			にぶい黄		220	
474 21	SD	2	鉄滓	椀形滓	長さ[9.3] 厚さ(3.3)		破片					220	
474 22	SD	2	須恵器	坏身	—	[2.6]	—	破片	白粒	良好	灰	湖西産	
474 23	SD	2	須恵器	坏	(12.6)	4.2	(7.8)	破片	砂粒	普通	灰		
474 24	SD	2	須恵器	坏	(12.3)	[3.5]	—	破片	砂粒 針 黒粒	良好	灰		
474 25	SD	2	須恵器	壺	—	[1.7]	6.0	底部破片	針	普通	灰	南北企産	
474 26	SD	2	須恵器	高台付壺	—	[2.3]	6.4	底部1/2	赤粒 針	普通	灰褐		
474 27	SD	2	須恵器	壺	(4.2)	[2.7]	—	破片	雲	良好	灰褐	湖西産	
474 28	SD	2	須恵器	甕	—	—	—	口縁破片	白粒	普通	灰		219
474 29	SD	2	須恵器	甕	—	—	—	胴部破片	石英 白粒 黒粒	良好	灰	SD270交点付近	219
474 30	SD	2	須恵器	甕	—	—	—	破片	石英 砂粒	普通	灰	波状文四段残存	219
474 31	SD	2	緑釉陶器	壺	—	[1.4]	(7.0)	破片	白粒 黒粒	良好	灰白・釉・オリブ黄	尾北	211
474 32	SD	2	鉄製品	鉄鎌	幅最大1.1 現存長4.3 厚さ0.3							222	
474 33	SD	2	鉄製品	棒状品	幅0.5~0.6 現存長2.4 厚さ0.3							222	
474 34	SD	2	瓦	鬼瓦	幅17.0 長さ16.3 厚さ6.9								
475 1	SD	4	在地産	甕	(22.4)	[6.4]	—	破片	砂粒	普通	褐	砂粒多し	
475 2	SD	4	在地産	内耳鍋	(26.6)	[8.9]	—	破片	雲	普通	黒	外面に煤付着	221
475 3	SD	4	在地産	鉢	(24.0)	[7.6]	—	破片	雲	普通	灰黒		221
475 4	SD	4	在地産	片口鉢	(28.0)	—	—	破片	雲 石英 砂粒	普通	褐灰		221
475 5	SD	4	在地産	甕	—	[3.3]	(16.0)	底部破片	雲 砂粒 赤粒	普通	黒褐		
475 6	SD	4	土師器	壺	—	[3.1]	(8.4)	底部破片	砂粒 赤粒	普通	にぶい黄橙		
475 7	SD	4	瀬戸	入子	(3.6)	1.0	2.5	3/4	白粒	良好	灰白		
475 8	SD	4	常滑	甕	—	—	—	胴部破片	白粒 黒粒	良好	赤褐		
475 9	SD	4	常滑	甕	—	—	—	胴部破片	雲 白粒	良好	紫褐		
475 10	SD	4	常滑	甕	—	—	—	胴部破片	雲 石英 白粒 黒粒	良好	赤褐		
475 11	SD	4	石製品	砥石	幅3.8 長さ[7.4] 厚さ1.7		1/2					220	
475 12	SD	4	木製品	部材	長さ39.2 幅6.7 厚さ5.4								
475 13	SD	4	木製品	不明製品	長さ13.5 幅1.5 厚さ1.4							188	
475 14	SD	4	木製品	板	[8.0]	[12.3]	1.2						
476 15	SD	4	須恵器	坏	(12.0)	3.5	(5.0)	1/3	雲 赤粒	普通	黒褐	重焼内外面黒色	
476 16	SD	4	須恵器	坏	—	0.8	6.6	底部破片	白粒 小石	普通	灰		
476 17	SD	4	須恵器	坏	—	1.3	6.8	底部1/2	砂粒 針	普通	灰		
476 18	SD	4	須恵器	坏	—	[0.8]	(7.2)	底部1/2	白粒 針	良好	紫灰	外面回転へラ	
476 19	SD	4	須恵器	高台付壺	—	[3.2]	5.9	底部破片	雲 針	普通	淡灰	体部外面に墨書	
476 20	SD	4	灰釉陶器	輪花壺	(12.9)	[3.7]	—	破片	白粒 黒粒	良好	灰黄・釉・灰白	東濃	213
476 21	SD	4	灰釉陶器	壺	—	[3.0]	(7.8)	1/5	白粒 黒粒	良好	黄灰・釉・灰白	東遠江	213
476 22	SD	4	須恵器	壺	(14.0)	[6.6]	—	口縁1/3	石英 砂粒	良好	灰	青海波文 末野産	

第145表 溝跡出土遺物観察表 (2)

挿図番号	遺構	種別	器種	口径	器高	底径	残存	胎土	焼成	色調	出土位置・備考	図版		
476	23	SD	4	須恵器	横瓶	—	—	—	胴部破片	黒粒	普通	灰褐	カキ目 末野産?	
476	24	SD	4	土師器	坏	10.0	3.5	—	ほぼ完形	雲 角 白粒	普通	黒褐	黒色有段口縁坏	
476	25	SD	4	土師器	鉢	(21.0)	9.7	—	口縁1/4	雲 砂粒	普通	褐		
476	26	SD	4	土製品	羽口	—	—	—	破片	雲、赤粒	不良	灰黄		220
476	27	SD	4	須恵器	坏蓋	(14.6)	[3.7]	—	破片	雲 石英 砂粒	普通	茶褐	末野産?	
476	28	SD	4	須恵器	坏蓋	(9.7)	[2.3]	—	破片	軽石	良好	灰	湖西産	
476	29	SD	4	石製模造品	未製品	幅4.7 長さ7.4 厚さ1.5			破片	滑石				210
476	30	SD	4	石製模造品	有孔版	幅1.7 長さ5.9 厚さ0.5			破片	滑石				210
477	1	SD	127	在地産	片口鉢	(34.8)	[10.3]	—	破片	赤粒 白粒	不良	褐		221
477	2	SD	127	常滑	甕	—	—	—	口縁破片	白粒	良好	茶褐		
477	3	SD	127	須恵器	横瓶	—	—	—	破片	白粒	良好	灰	カキ目 末野産	
477	4	SD	130	須恵器	坏	(13.8)	[3.2]	—	口縁破片	針 石英 砂粒 白粒	良好	灰	南比企産	
477	5	SD	130	須恵器	坏	(12.0)	[3.3]	—	口縁破片	針 石英	良好	灰	南比企産	
477	6	SD	130	須恵器	坏	12.1	3.7	7.1	2/3	針 砂粒	良好	灰	南比企産	
477	7	SD	130	土師器	坏	10.8	3.5	—	4/5	雲 白粒	普通	褐	北武蔵型坏	188
477	8	SD	180	須恵器	坏	—	[0.9]	5.7	底部破片	赤粒 針	普通	褐	南比企産	
477	9	SD	180	須恵器	坏	—	[2.1]	(4.8)	底部破片	砂粒 針	普通	灰褐	南比企産	
477	10	SD	180	須恵器	高台付壺	—	[1.5]	(7.0)	底部破片	砂粒	不良	赤褐		
477	11	SD	180	須恵器	蓋	(17.0)	[3.0]	—	1/4	砂粒 白粒	良好	灰	末野産	
477	12	SD	180	須恵器	甕	—	—	—	胴部破片	白粒 黒粒	良好	青灰	青海波文末野産	
477	13	SD	180	石製品	軽石	幅[5.2] 長さ[6.1] 厚さ3.1			2/3					220
477	14	SD	180	石製品	軽石	幅[3.9] 長さ6.0 厚さ2.7			1/2					220
477	15	SD	220	須恵器	坏	—	—	—	底部破片	針	良好	灰	南比企産	
477	16	SD	220	須恵器	高台付壺	—	[3.0]	(5.5)	破片	雲 片	不良	淡灰	末野産	
477	17	SD	220	須恵器	長頸瓶	(9.7)	[2.0]	—	破片	白粒	良好	黒灰		
477	18	SD	268	須恵器	高台付壺	—	[2.4]	—	破片	白粒	普通	灰		
477	19	SD	268	須恵器	甕	—	—	—	口縁破片	白粒	良好	灰	末野産	
477	20	SD	268	須恵器	甕	—	—	—	胴部破片	白粒	良好	灰	末野産	
477	21	SD	268	須恵器	甕	—	—	—	胴部破片	石英	良好	黒灰	青海波文末野産	
478	1	SD	269	土師器	坏	(15.0)	[3.2]	—	破片	雲 角	普通	橙	北武蔵型坏	
478	2	SD	269	土師器	坏	(15.0)	[3.8]	—	破片	角 砂粒	普通	橙		
478	3	SD	269	須恵器	坏	(16.8)	3.8	(10.0)	1/5	針	普通	淡灰	南比企産	
478	4	SD	270	須恵器	甕	—	—	—	破片	石英	良好	灰	波状文二段末野	
478	5	SD	270	須恵器	甕	—	—	—	胴部破片	白粒	普通	茶褐	末野産	
478	6	SD	270	須恵器	壺	—	—	—	胴部破片	雲 白粒	普通	淡灰	カキ目 末野産	
478	7	SD	270	須恵器	壺	—	—	—	胴部破片	雲 黒粒	普通	灰	末野産	
478	8	SD	270	須恵器	甕	—	[6.2]	(12.0)	底部破片	砂粒 白粒	良好	灰		
478	9	SD	270	木製品	糸巻具	幅11.5 長さ2.4 厚さ0.7			完形					188
478	10	SD	271	在地産	すり鉢	(29.3)	11.0	(13.3)	1/4	石英	普通	黒褐		221
478	11	SD	271	青磁	碗	—	[3.7]	—	破片		良好	オリーブ灰		212
478	12	SD	272	在地産	片口鉢	—	—	—	破片	砂粒	普通	灰		
478	13	SD	272	在地産	甕	—	5.3	(12.0)	底部破片	石英 砂粒	不良	暗褐		
478	14	SD	272	常滑	甕	—	—	—	胴部破片	赤粒 白粒	良好	紫灰		
478	15	SD	274	かわらけ	皿	(4.0)	2.9	(5.0)	1/4	雲 砂粒	普通	褐		
478	16	SD	274	瀬戸	おろし皿	—	[1.0]	(7.0)	破片	砂粒	普通			
478	17	SD	274	土製品	鑄型	外径9.4 高さ3.2			1/4	赤粒 砂質	普通	褐		
478	18	SD	274	土師器	坏	(10.0)	[2.3]	—	破片	雲 赤粒 白粒 黒粒	普通	橙	北武蔵型坏	
478	19	SD	274	土師器	坏	(13.0)	[2.3]	—	破片	雲 赤粒 白粒 黒粒	普通	橙	北武蔵型坏	
478	20	SD	274	土師器	坏	(13.0)	[2.3]	—	破片	雲 白粒 黒粒	普通	橙	北武蔵型坏	
478	21	SD	274	鉄滓	鑄造滓	幅2.8 長さ2.0 厚さ1.7			1/2					220
478	22	SD	274	鉄製品	鉄塊	径2.3	—	—	完形					220
478	23	SD	274	鉄滓	椀形滓	幅7.4 長さ6.0 厚さ1.8			ほぼ完形					220
482	1	SD	275	土師器	坏	10.6	4.5	—	1/2	雲 砂粒	普通	赤褐	有段口縁坏	188
482	2	SD	275	土師器	坏	(12.0)	3.3	—	1/4	角 赤粒	普通	橙	有段口縁坏	
482	3	SD	275	土師器	鉢	7.5	6.5	—	1/2	角	普通	橙		188
482	4	SD	275	土師器	鉢	(18.0)	[7.6]	—	破片	雲 砂粒	普通	にぶい橙		

第146表 溝跡出土遺物観察表 (3)

挿図番号	遺構	種別	器種	口径	器高	底径	残存	胎土	焼成	色調	出土位置・備考	図版	
482	5	SD 275	土師器	甕	(23.2)	[6.3]	—	破片	雲	普通	黄灰	墨書 南比企産 南比企産 末野産 北武蔵型坏	188
482	6	SD 275	土師器	甕	21.8	40.8	3.5	ほぼ完形	砂粒	良好	褐		
482	7	SD 276	須恵器	坏	(15.3)	3.6	(9.6)	1/5	針	良好	灰		
482	8	SD 276	須恵器	坏	—	[1.0]	(8.0)	底部破片	針	良好	褐灰		
482	9	SD 276	須恵器	坏	—	[1.8]	6.4	底部破片	片 石英	良好	灰		
482	10	SD 276	土師器	坏	(14.0)	[2.4]	—	破片	角 白粒	普通	橙		
482	11	SD 276	土師器	甕	(22.2)	[16.1]	—	1/2	雲 角 砂粒 赤粒	普通	にふい橙		
482	12	SD 276	須恵器	高台付坑	—	[5.8]	12.5	高台破片	砂粒	普通	灰		
482	13	SD 276	土師器	甕	(18.0)	[4.2]	—	破片	雲 赤粒	普通	にふい赤褐		
482	14	SD 276	在地産	鉢	—	[6.7]	(9.8)	破片	石英 砂粒 砂質	不良	黄灰		
482	15	SD 276	在地産	片口鉢	(34.0)	11.2	(12.0)	1/4	雲 石英	普通	黒褐	221	
486	1	SD 278	在地産	鉢	(25.8)	[4.5]	—	破片	雲 石英	不良	褐	221	
486	2	SD 278	在地産	内耳鍋	(32.0)	[12.0]	—	破片	雲 砂粒	不良	褐		
486	3	SD 278	在地産	すり鉢	—	[9.4]	(14.6)	底部破片	石英	不良	黒褐	220	
486	4	SD 278	在地産	内耳鍋	—	[1.8]	(20.0)	底部破片	石英 赤粒	不良	褐		
486	5	SD 278	石製品	砥石	幅5.0 長さ11.5 厚さ2.0			2/3				220	
486	6	SD 278	瀬戸	鉢	—	[3.5]	—	破片	砂粒	良好	オリーブ灰	212	
486	7	SD 278	木製品	へラ	13.5	2.1	0.8	破片				222	
486	8	SD 278	鉄製品	錐	幅最大0.7 現存長11.3 厚さ最大0.4								
486	9	SD 279	灰釉陶器	坑	—	[3.5]	7.7	1/3	白粒 黒粒	良好	灰白・釉・灰・オリーブ	二川	215
486	10	SD 280	須恵器	鉢	(28.4)	[5.2]	—	破片	石英 白粒	普通	灰	転用灯明皿	
486	11	SD 281	須恵器	坏	6.8	1.5	4.7	ほぼ完形	白粒	普通	にふい黄橙		
486	12	SD 281	灰釉陶器	坑	—	[2.2]	7.0	底部完存	白粒 黒粒	良好	灰白	二川	213
486	13	SD 281	青磁	碗	—	—	—	破片		良好	オリーブ灰	シノギ連弁	212
486	14	SD 281	在地産	鉢	—	[6.0]	(14.0)	破片	石英	不良	黒褐	221	
486	15	SD 281	在地産	鉢	(28.0)	[5.6]	—	破片	石英	不良	褐		
486	16	SD 281	常滑	甕	—	—	—	破片	砂粒	普通	茶	転用砥石	221
486	17	SD 281	石製品	砥石	幅2.7 長さ[6.7] 厚さ1.1			1/2				220	
486	18	SD 281	木製品	円形櫛製品	13.5	3.7	3.5	破片				188	
486	19	SD 281	木製品	へラ	19.4	3.1	0.8	破片					
487	1	SD 282	土師器	甕	(19.0)	[6.4]	—	口縁破片	角 赤粒	普通	橙	「コ」字状口縁	189
487	2	SD 282	須恵器	坏	—	[1.9]	6.0	底部破片	雲	不良	黄灰	ロクロ土師	
487	3	SD 282	須恵器	高台付坑	—	[2.0]	6.8	底部破片	砂粒	普通	灰		
487	4	SD 282	須恵器	高台付坑	—	[3.0]	5.7	底部破片	砂粒	不良	褐灰		
487	5	SD 283	在地産	片口鉢	(23.5)	9.5	(13.1)	1/5	雲 角 砂粒 白粒	普通	褐灰	砂粒多し	
497	1	SD 286	須恵器	坏	(11.1)	3.1	6.0	1/3	雲 赤粒 黒粒	普通	黄灰	底部黒斑有り	
497	2	SD 286	須恵器	坏	(11.2)	2.6	(6.4)	1/3	石英 赤粒 黒粒	普通	橙		
497	3	SD 286	須恵器	坏	(11.3)	3.0	6.0	2/3	雲 赤粒 黒粒	普通	橙		
497	4	SD 286	須恵器	坏	10.8	3.3	5.8	2/3	雲 針	普通	灰黄褐		
497	5	SD 286	須恵器	坏	11.2	3.6	5.5	完形	針 黒粒	良好	灰白		
497	6	SD 286	須恵器	坏	11.3	3.2	5.6	2/3	雲	普通	褐灰		
497	7	SD 286	須恵器	坏	(11.3)	4.3	4.5	2/3	石英 砂粒 赤粒 黒粒	普通	灰白		粗い
497	8	SD 286	須恵器	坏	11.3	3.9	5.9	ほぼ完形	雲 白粒	普通	黄灰		
497	9	SD 286	須恵器	坏	11.4	3.7	6.2	4/5	雲 赤粒 白粒 針 黒粒	普通	灰黄褐		
497	10	SD 286	須恵器	坏	(11.4)	4.0	5.1	1/2	雲 白粒 黒粒	普通	灰		
497	11	SD 286	須恵器	坏	(11.5)	3.5	5.6	3/4	雲 石英 赤粒 白粒 黒粒	普通	灰黄	きめ細かい	
497	12	SD 286	須恵器	坏	(11.5)	3.7	5.8	1/2	雲 白粒 針 黒粒	普通	黄灰		
497	13	SD 286	須恵器	坏	11.5	3.8	6.2	4/5	雲 白粒	普通	灰		
497	14	SD 286	須恵器	坏	11.7	3.0	5.8	2/3	雲 赤粒 白粒 針	普通	灰白		
497	15	SD 286	須恵器	坏	11.7	3.8	5.8	3/4	針	普通	暗灰		
497	16	SD 286	須恵器	坏	11.7	4.3	6.0	4/5	雲 砂粒 白粒	不良	褐灰		
497	17	SD 286	須恵器	坏	(11.8)	3.4	(5.6)	1/3	雲 針 砂粒	普通	橙		
497	18	SD 286	須恵器	坏	(11.8)	3.5	6.0	3/5	雲 針 黒粒	普通	にふい黄橙		
497	19	SD 286	須恵器	坏	(11.8)	3.5	6.0	2/3	雲 白粒 針	普通	黒褐		
497	20	SD 286	須恵器	坏	11.9	4.0	5.4	ほぼ完形	雲 砂粒 白粒	不良	黄灰		

第147表 溝跡出土遺物観察表(4)

挿図番号	遺構	種別	器種	口径	器高	底径	残存	胎土	焼成	色調	出土位置・備考	図版	
497	21	SD 286	須恵器	坏	11.8	3.7	5.4	3/4	雲 白粒 黒粒	普通	灰白	胎土粗雑	190
497	22	SD 286	須恵器	坏	(11.8)	3.8	(5.4)	1/3	雲 石英 砂 赤白 黒粒	普通	黄灰		190
497	23	SD 286	須恵器	坏	11.8	3.9	5.4	ほぼ完形	雲	不良	暗灰		190
497	24	SD 286	須恵器	坏	(11.8)	4.0	6.1	2/3	雲 赤粒 白粒 黒粒	普通	灰白		190
497	25	SD 286	須恵器	坏	(11.9)	3.0	5.5	1/3	雲 針	普通	灰白		190
497	26	SD 286	須恵器	坏	(11.9)	3.5	5.8	1/4	雲 針 黒粒	不良	灰褐		190
497	27	SD 286	須恵器	坏	11.9	4.0	5.8	ほぼ完形	石英 白粒	普通	灰黄		190
497	28	SD 286	須恵器	坏	(11.8)	3.5	(5.0)	1/3	雲 石英 赤粒	普通	黄灰		190
498	29	SD 286	須恵器	坏	(12.0)	3.3	5.5	3/5	雲 白粒 針 黒粒	普通	にぶい橙		190
498	30	SD 286	須恵器	坏	(12.0)	4.2	6.0	3/5	雲 石英 砂粒 白粒	普通	灰		190
498	31	SD 286	須恵器	坏	(12.0)	4.2	5.8	1/3	雲	普通	灰白	胎土・作り粗い	190
498	32	SD 286	須恵器	坏	(12.0)	4.2	(6.0)	1/2	雲 赤粒	不良	灰黄褐		190
498	33	SD 286	須恵器	坏	12.0	4.2	5.8	ほぼ完形	雲 赤粒 白粒	不良	橙		190
498	34	SD 286	須恵器	坏	12.1	4.0	5.4	3/5	雲 砂 赤粒 白粒 黒粒	不良	褐灰		190
498	35	SD 286	須恵器	坏	11.1	5.0	6.0	ほぼ完形	雲 赤粒 白粒	普通	にぶい褐		190
498	36	SD 286	須恵器	坏	11.8	4.2	6.0	2/3	雲 石英 白粒	普通	灰		190
498	37	SD 286	須恵器	坏	12.1	4.3	5.9	完形	白粒 黒粒	良好	灰		190
498	38	SD 286	須恵器	坏	12.2	3.6	4.9	2/3	雲 白粒	普通	黄灰		190
498	39	SD 286	須恵器	坏	12.2	3.7	5.0	2/3	雲 砂 赤粒 白粒 黒粒	不良	黒褐		190
498	40	SD 286	須恵器	坏	(12.2)	3.9	6.0	1/3	雲 白粒 黒粒	普通	灰白		190
498	41	SD 286	須恵器	坏	(12.2)	3.9	4.5	1/2	雲 赤粒 針 黒粒	不良	灰黄褐	底部中央に穿孔	190
498	42	SD 286	須恵器	坏	(12.2)	4.0	5.8	1/3	雲	普通	灰白		190
498	43	SD 286	須恵器	坏	12.2	4.0	5.3	2/3	黒粒	普通	黄灰		190
498	44	SD 286	須恵器	坏	12.2	4.1	5.6	ほぼ完形	砂粒 白粒 黒粒	良好	褐灰		190
498	45	SD 286	須恵器	坏	12.2	4.3	5.6	完形	砂粒 白粒	良好	灰		191
498	46	SD 286	須恵器	坏	12.2	4.3	5.1	2/3	雲 砂粒 白粒 針	不良	黒褐		191
498	47	SD 286	須恵器	坏	(12.4)	3.7	5.8	1/3	雲 赤粒	不良	褐灰		191
498	48	SD 286	須恵器	坏	12.3	3.2	5.8	完形	砂粒 白粒 針	良好	褐灰		191
498	49	SD 286	須恵器	坏	(12.3)	4.0	5.9	3/5	雲 赤粒 白粒	不良	褐灰		191
498	50	SD 286	須恵器	坏	12.3	4.0	6.1	完形	白粒 黒粒	普通	灰		191
498	51	SD 286	須恵器	坏	(12.3)	4.4	(5.6)	1/3	雲	普通	黄灰	砂粒多し	191
498	52	SD 286	須恵器	坏	13.0	4.5	5.9	完形	長石 砂粒 赤粒	良好	にぶい黄橙		191
498	53	SD 286	須恵器	坏	12.4	4.1	5.3	3/4	雲 赤粒 黒粒	普通	にぶい黄橙		191
498	54	SD 286	須恵器	坏	12.6	3.8	5.6	ほぼ完形	雲	普通	暗灰		191
498	55	SD 286	須恵器	坏	(12.6)	3.9	5.4	1/2	雲	不良	にぶい黄橙		191
498	56	SD 286	須恵器	坏	(12.3)	3.2	(5.6)	1/5	雲 赤粒 針 黒粒	普通	にぶい黄橙		191
499	57	SD 286	須恵器	坏	(13.2)	4.3	(6.0)	1/4	雲 砂粒 白粒	普通	黄灰		191
499	58	SD 286	須恵器	坏	(13.6)	4.4	(6.0)	破片	雲 砂粒 黒粒	普通	にぶい橙		191
499	59	SD 286	須恵器	坏	(12.2)	3.6	5.5	1/2	雲 赤粒 白粒 針 黒粒	普通	黄灰		191
499	60	SD 286	須恵器	坏	(13.6)	5.7	6.0	1/3	雲	普通	灰		191
499	61	SD 286	須恵器	坏	(13.9)	3.5	(6.2)	1/4	雲 赤粒 針 黒粒	不良	にぶい褐	191	
499	62	SD 286	須恵器	坏	(12.1)	3.8	5.5	1/2	雲 砂 赤粒 白粒 黒粒	不良	にぶい黄橙	191	
499	63	SD 286	須恵器	坏	—	[3.5]	(6.2)	2/5	雲 針 黒粒	普通	灰白	粉っぽいロクロ土師	191
499	64	SD 286	須恵器	坏	—	[2.2]	6.4	底部破片	石英 砂粒 白粒	普通	にぶい橙		191
499	65	SD 286	須恵器	坏	—	[2.1]	5.8	底部破片	雲 石英 赤粒 黒粒	不良	灰白		191
499	66	SD 286	須恵器	坏	—	[2.1]	5.6	底部破片	雲 赤粒 針 黒粒	不良	褐灰		191
499	67	SD 286	須恵器	坏	—	[5.0]	5.8	底部破片	黒粒	普通	にぶい橙		191
499	68	SD 286	須恵器	坏	(14.3)	3.5	(8.0)	破片	赤粒 白粒 針 礫	良好	灰		191
499	69	SD 286	須恵器	坏	11.2	4.1	5.4	完形	砂粒 黒粒	良好	灰白		191
499	70	SD 286	須恵器	坏	(9.6)	4.0	(6.0)	1/5	雲 針 黒粒	不良	褐灰		191
499	71	SD 286	須恵器	坏	13.1	4.3	6.4	完形	砂粒 橙色粒子	普通	灰褐		191
499	72	SD 286	須恵器	坏	(11.0)	3.0	5.3	3/5	雲 針	普通	灰褐		197
499	73	SD 286	須恵器	坏	12.3	4.2	5.9	ほぼ完形	雲 白粒 黒粒	普通	灰	191	
499	74	SD 286	須恵器	坏	(12.5)	4.1	5.5	1/2	雲 赤粒 白粒 黒粒 礫	普通	灰白	191	
499	75	SD 286	須恵器	坏	13.0	4.2	6.2	2/3	雲 砂粒	普通	褐灰	191	
499	76	SD 286	須恵器	坏	(12.2)	4.3	4.9	2/3	雲 黒粒	普通	黄灰	192	

第148表 溝跡出土遺物観察表 (5)

挿入番号	遺構	種別	器種	口径	器高	底径	残存	胎土	焼成	色調	出土位置・備考	図版
499 77	SD 286	須恵器	坏	(14.0)	[3.6]	—	破片	雲 石英 赤粒 黒粒	普通	褐灰	内外油煙付着	
499 78	SD 286	須恵器	坏	(13.4)	[2.9]	—	破片	雲 白粒 黒粒	普通	灰白	内外油煙付着	
499 79	SD 286	須恵器	坏	(12.0)	[3.4]	—	口縁破片	雲 白粒 黒粒	普通	褐灰	内外油煙付着	
499 80	SD 286	須恵器	坏	—	—	—	破片	雲 石英 赤粒 白粒 黒粒	普通	橙	内面油煙付着	
499 81	SD 286	須恵器	坏	—	—	—	破片	雲 赤粒 黒粒	普通	にぶい褐	内面油煙付着	
499 82	SD 286	須恵器	坏	—	—	—	破片	雲 白粒	普通	黄灰	内外面油煙付着	
499 83	SD 286	須恵器	高台付皿	(11.6)	3.7	7.3	2/3	雲 針	普通	灰白		
499 84	SD 286	須恵器	高台付皿	12.2	3.6	6.2	2/3	針	普通	黄灰		192
500 85	SD 286	須恵器	高台付埴	(11.0)	4.2	5.4	1/5	雲 白粒 黒粒	普通	にぶい黄橙		
500 86	SD 286	須恵器	高台付埴	(12.2)	4.6	(7.0)	2/3	雲 赤粒 針 黒粒	普通	灰		
500 87	SD 286	須恵器	高台付埴	(12.8)	5.2	(6.4)	1/3	雲 石英 白粒 黒粒	普通	にぶい橙		
500 88	SD 286	須恵器	高台付埴	(12.8)	4.7	(7.0)	1/4	雲 石英 赤粒 白粒 黒粒	不良	灰白		
500 89	SD 286	須恵器	高台付埴	(12.9)	4.8	6.3	1/2	砂粒 黒粒	不良	明褐灰		192
500 90	SD 286	須恵器	高台付埴	12.9	5.3	6.8	ほぼ完形	雲 石英 砂粒 白粒	普通	灰白	黒斑有り	192
500 91	SD 286	須恵器	高台付埴	(13.0)	5.2	7.0	2/3	雲 赤粒 黒粒	普通	灰白		
500 92	SD 286	須恵器	高台付埴	13.1	5.3	6.1	1/2	雲 赤粒 白粒 黒粒	不良	褐灰		192
500 93	SD 286	須恵器	高台付埴	13.2	5.3	(6.6)	3/4	雲 赤粒 白粒	不良	灰		192
500 94	SD 286	須恵器	高台付埴	(13.3)	5.0	7.0	3/5	雲 砂粒 白粒 黒粒	普通	黄灰		
500 95	SD 286	須恵器	高台付埴	(13.4)	5.1	7.7	1/2	雲 赤粒	不良	灰	雲母多量	
500 96	SD 286	須恵器	高台付埴	(13.5)	5.0	6.8	1/3	雲 石英 白粒	普通	黒褐		192
500 97	SD 286	須恵器	高台付埴	13.3	5.1	6.5	1/2	雲 赤粒 白粒	普通	灰白		192
500 98	SD 286	須恵器	高台付埴	13.3	5.4	7.1	2/3	雲 赤粒 白粒 黒粒	普通	にぶい橙		193
500 99	SD 286	須恵器	高台付埴	13.4	5.1	7.3	3/4	雲 赤粒 白粒	普通	灰白		193
500 100	SD 286	須恵器	高台付埴	13.4	5.1	7.1	2/3	雲 白粒	普通	灰		
500 101	SD 286	須恵器	高台付埴	13.8	6.0	7.6	3/4	雲	良好	灰		193
500 102	SD 286	須恵器	高台付埴	13.6	5.8	6.9	2/3	雲 白粒 針	普通	黄灰	油煙	193
500 103	SD 286	須恵器	高台付埴	13.6	5.8	6.0	4/5	雲 石英 砂 赤 白 黒	不良	にぶい褐		193
500 104	SD 286	須恵器	高台付埴	(13.8)	5.8	(6.6)	1/4	雲 赤粒 白粒 黒粒	不良	褐灰		
500 105	SD 286	須恵器	高台付埴	(13.7)	6.2	6.1	2/3	雲 石英 赤粒 黒粒	不良	黄灰		
500 106	SD 286	須恵器	高台付埴	(13.7)	5.5	(8.0)	1/2	雲 赤粒 黒粒	不良	黄灰		193
500 107	SD 286	須恵器	高台付埴	13.8	5.2	7.3	完形	砂粒 針 黒粒	良好	明褐灰	黒斑有り	193
500 108	SD 286	須恵器	高台付埴	(13.6)	6.1	(6.2)	1/3	雲 石英 赤粒 白粒 黒粒	普通	褐灰		193
501 109	SD 286	須恵器	高台付埴	14.0	5.7	7.2	3/4	雲 砂粒 白粒 黒粒	普通	灰		193
501 110	SD 286	須恵器	高台付埴	(13.8)	5.8	6.6	2/5	雲 石英 赤 白粒 黒粒	不良	橙		
501 111	SD 286	須恵器	高台付埴	(13.5)	5.4	6.8	3/5	雲 白粒 黒粒	普通	褐灰		
501 112	SD 286	須恵器	高台付埴	(14.3)	5.1	6.6	2/3	雲 石英 砂 赤粒 黒粒	普通	明褐灰		
501 113	SD 286	須恵器	高台付埴	(13.9)	5.5	6.3	1/2	雲 石英 赤 白粒 黒粒	不良	灰白	器面ザラつく	193
501 114	SD 286	須恵器	高台付埴	13.4	6.1	6.0	ほぼ完形	雲 砂粒 白粒 黒粒	普通	褐灰		194
501 115	SD 286	須恵器	高台付埴	(14.0)	6.1	6.9	1/2	雲 石英 砂 白粒 黒粒	普通	にぶい橙		
501 116	SD 286	須恵器	高台付埴	(14.0)	5.2	6.0	1/4	雲	普通	黒		
501 117	SD 286	須恵器	高台付埴	(14.6)	4.9	5.8	1/4	雲 針 黒粒	普通	灰白		
501 118	SD 286	須恵器	高台付埴	12.6	5.6	6.3	4/5	赤粒 白粒	普通	灰		192
501 119	SD 286	須恵器	高台付埴	(14.0)	5.7	(6.9)	1/2	雲 石英 砂粒 白粒	普通	褐灰	重量感有り	194
501 120	SD 286	須恵器	高台付埴	14.4	[5.0]	—	4/5	石英 白粒 黒粒	普通	灰白		194
501 121	SD 286	須恵器	高台付埴	(14.8)	6.5	(6.7)	1/2	白粒 黒粒	普通	橙	胎土細かい	194
501 122	SD 286	須恵器	高台付埴	(14.0)	5.3	7.0	2/3	雲 砂粒 白粒 黒粒	普通	黄灰		194
501 123	SD 286	須恵器	高台付埴	(13.7)	4.8	(6.2)	1/3	雲 石英 赤粒 白粒	普通	にぶい黄橙		
501 124	SD 286	須恵器	高台付埴	(13.8)	6.0	(6.9)	1/5	雲 石英 黒粒	普通	黄灰	黒斑有り	
501 125	SD 286	須恵器	高台付埴	(14.2)	6.4	10.0	2/3	雲 白粒 黒粒	普通	黄灰	器肉厚い	194
501 126	SD 286	須恵器	高台付埴	(13.8)	7.2	(6.6)	3/5	雲 石英 砂 白粒 黒粒	不良	にぶい橙		194
501 127	SD 286	須恵器	高台付埴	15.1	6.8	8.6	完形	雲 石英 赤 白粒 黒粒	不良	黄灰		194
501 128	SD 286	須恵器	高台付埴	—	[3.5]	6.6	底部破片	雲 白粒 黒粒	普通	灰		
501 129	SD 286	須恵器	高台付埴	—	[4.8]	7.8	底部破片	雲 石英 白粒	普通	灰		
501 130	SD 286	須恵器	高台付埴	—	[3.6]	7.7	底部破片	雲 黒粒	不良	にぶい黄橙		
501 131	SD 286	須恵器	高台付埴	—	[4.1]	6.5	底部破片	雲 黒粒	普通	にぶい黄橙		
501 132	SD 286	須恵器	高台付埴	—	[3.3]	6.7	底部破片	雲 白粒 黒粒	普通	灰		

第149表 溝跡出土遺物観察表 (6)

挿図番号	遺構	種別	器種	口径	器高	底径	残存	胎土	焼成	色調	出土位置・備考	図版
502 133	SD 286	須恵器	高台付埴	—	[3.1]	8.0	底部破片	雲 黒粒 礫	良好	にぶい橙		
502 134	SD 286	須恵器	高台付埴	—	[4.3]	6.3	底部破片	雲 赤粒 黒粒	普通	橙		
502 135	SD 286	須恵器	高台付埴	—	[4.3]	6.3	底部破片	雲 石英 赤 白黒粒 礫	不良	にぶい黄橙	重い	
502 136	SD 286	須恵器	高台付埴	—	[4.4]	6.2	底部破片	雲	普通	灰白	バリ付着	
502 137	SD 286	須恵器	高台付埴	—	[3.3]	7.4	底部破片	雲 白粒	普通	灰白		
502 138	SD 286	須恵器	高台付埴	—	[3.6]	6.6	底部破片	雲 白粒 黒粒 礫	良好	黄灰		
502 139	SD 286	須恵器	高台付埴	—	[3.8]	7.2	底部破片	雲 赤粒 白粒 針 黒粒	普通	黒		
502 140	SD 286	須恵器	高台付埴	—	[3.2]	6.4	底部破片	雲 片 石英	不良	灰		
502 141	SD 286	須恵器	高台付埴	—	[2.7]	7.2	底部破片	白粒	普通	褐灰		
502 142	SD 286	須恵器	高台付埴	—	[2.9]	6.4	底部破片	雲 白粒 針 黒粒	普通	灰白		
502 143	SD 286	須恵器	高台付埴	—	[2.7]	6.1	底部破片	雲 石英	普通	灰白	ガラガラしている	
502 144	SD 286	須恵器	高台付埴	—	[2.8]	8.0	底部破片	片 白粒	普通	褐灰		
502 145	SD 286	須恵器	高台付埴	—	[2.2]	7.6	底部破片	雲 赤粒 白粒 黒粒	普通	明黄褐		
502 146	SD 286	須恵器	高台付埴	—	[3.9]	8.6	底部破片	雲 白粒	普通	灰		
502 147	SD 286	須恵器	高台付埴	—	[3.0]	8.3	底部破片	雲 黒粒	普通	灰白		
502 148	SD 286	須恵器	高台付埴	—	[3.1]	8.6	底部破片	針	普通	灰白	足高高台	
502 149	SD 286	須恵器	高台付埴	—	[3.6]	8.5	底部破片	雲 赤粒 針 黒粒	普通	にぶい黄橙	足高高台	
502 150	SD 286	須恵器	高台付埴	—	[5.0]	—	底部破片	雲 赤粒 白粒 黒粒	普通	黄灰	足高高台	
502 151	SD 286	須恵器	高台付埴	—	[3.9]	8.0	底部破片	雲 白粒 黒粒	普通	灰黄褐	足高高台	
502 152	SD 286	須恵器	高台付埴	—	[4.3]	(7.9)	底部1/2	雲 白粒 黒粒	普通	灰白	足高高台	
502 153	SD 286	須恵器	高台付埴	(9.2)	5.4	5.9	1/2	雲 赤粒 黒粒	普通	にぶい橙		194
502 154	SD 286	須恵器	台付埴	—	[4.1]	(12.0)	台部破片	雲 赤粒 白粒	普通	にぶい黄褐		194
502 155	SD 286	須恵器	台付埴	—	[5.5]	14.0	台部3/4	雲 針 黒粒	普通	にぶい黄橙		194
502 156	SD 286	須恵器	台付埴	—	[6.9]	(14.7)	台部1/4	雲 赤粒 白粒	普通	灰白		
502 157	SD 286	須恵器	台付埴	—	[9.2]	(14.2)	底部1/4	雲 赤粒 白粒 黒粒	普通	にぶい橙		
503 158	SD 286	須恵器	坏	13.2	4.2	6.0	ほぼ完形	片 白粒 黒粒	普通	褐灰	墨書「入」	195
503 159	SD 286	須恵器	坏	—	[2.8]	6.1	底部2/3	片 白粒	普通	灰	墨書	195
503 160	SD 286	須恵器	坏	—	[3.6]	5.6	1/3	雲 白粒 針 黒粒	普通	灰白	墨書	195
503 161	SD 286	須恵器	坏	—	[3.1]	(3.2)	破片	雲 白粒 黒粒	普通	灰白	墨書「万」	195
503 162	SD 286	須恵器	坏	—	[2.4]	(5.2)	底部1/3	赤粒 針	普通	灰黄	墨書	195
503 163	SD 286	須恵器	高台付埴	14.2	4.9	7.4	完形	雲 赤粒 白粒 黒粒	普通	にぶい橙	墨書「田」	195
503 164	SD 286	須恵器	埴	(13.6)	5.4	(6.6)	1/3	雲 赤粒 黒粒	普通	灰	墨書「東口」	195
503 165	SD 286	須恵器	高台付皿	(13.0)	3.8	5.8	1/3	雲 黒粒	普通	灰白	墨書「入」	195
503 166	SD 286	須恵器	高台付埴	—	[3.7]	6.8	1/2	雲 石英 赤粒 黒粒 礫	普通	にぶい褐	油煙付着、へら描	
503 167	SD 286	須恵器	高台付埴	—	[4.6]	6.8	1/4	白粒 針 黒粒	普通	灰黄	墨書	195
503 168	SD 286	須恵器	高台付埴	—	[3.8]	6.2	2/3	雲 赤粒 白粒	普通	灰白	墨書「東方」	195
503 169	SD 286	須恵器	高台付埴	—	[1.8]	—	破片	黒粒	普通	褐灰	墨書	195
503 170	SD 286	須恵器	坏	—	[3.5]	—	口縁破片	赤粒 黒粒	普通	にぶい黄橙	墨書「大」	195
503 171	SD 286	須恵器	坏	—	—	—	口縁破片	白粒	不良	灰	墨書	195
503 172	SD 286	須恵器	坏	—	—	—	口縁破片	雲 白粒	普通	灰	墨書	195
503 173	SD 286	須恵器	坏	—	—	—	口縁破片	黒粒	普通	にぶい橙	墨書	
503 174	SD 286	須恵器	坏	—	—	—	口縁破片	雲 白粒	普通	灰	墨書	
503 175	SD 286	須恵器	高台付埴	—	[1.7]	(7.2)	底部1/4	白粒	普通	灰白	内面漆塗り	
503 176	SD 286	須恵器	高台付埴	12.8	5.6	6.2	3/4	雲 砂粒 黒粒	不良	灰白	油煙付着	
503 177	SD 286	須恵器	高台付埴	—	[1.7]	7.3	底部破片	雲 砂粒 白粒	普通	青灰	転用灯明皿	
503 178	SD 286	須恵器	高台付埴	—	[3.3]	6.6	1/2	雲 石英 砂粒	普通	黒	内外面油煙付着	
503 179	SD 286	須恵器	瓶	(10.2)	[5.4]	—	口縁1/3	雲 赤粒 白粒 黒粒	良好	にぶい橙	末野産沈線二条	
503 180	SD 286	須恵器	長頸瓶	(6.8)	[6.0]	—	頸部破片	白粒	普通	オリーブ灰	末野産	
503 181	SD 286	須恵器	壺	—	[5.0]	—	頸部破片	雲 白粒 針 黒粒	不良	にぶい橙	南比企産	
503 182	SD 286	須恵器	長頸瓶	—	[4.4]	—	頸部破片	片 白粒	普通	灰	東海以西	
503 183	SD 286	須恵器	長頸瓶	—	[8.7]	—	頸部破片	白粒 黒粒	良好	灰	東金子産	
503 184	SD 286	灰釉陶器	小瓶	—	[8.4]	7.7	ほぼ完形	白粒	良好	灰オリーブ	浜北	196
503 185	SD 286	灰釉陶器	小瓶	—	[6.0]	—	1/3	白粒 黒粒	良好	灰白、釉灰オリーブ	浜北	
503 186	SD 286	中世陶器	長頸瓶	—	[5.0]	(7.0)	底部破片	白粒 黒粒	良好	暗灰黄		216
503 187	SD 286	灰釉陶器	平瓶	—	—	—	把手	白粒	良好	オリーブ灰	浜北	
504 188	SD 286	灰釉陶器	埴	12.7	5.4	6.3	4/5	白粒 黒粒	良好	灰白	東遠江	196

第150表 溝跡出土遺物観察表 (7)

挿図番号	遺構	種別	器種	口径	器高	底径	残存	胎土	焼成	色調	出土位置・備考	図版
504 189	SD 286	灰釉陶器	壺	(16.7)	4.8	7.9	1/2	白粒 黒粒	良好	灰、釉・灰白	東遠江	196
504 190	SD 286	灰釉陶器	壺	(17.0)	4.9	(8.9)	1/5	白粒 黒粒	良好	灰白	猿投	
504 191	SD 286	灰釉陶器	皿	(13.3)	3.4	7.0	1/2	白粒 黒粒	良好	灰、釉・灰白	東遠江	196
504 192	SD 286	灰釉陶器	皿	(14.1)	3.0	(7.1)	1/3	白粒	良好	灰、釉・灰白	二川	196
504 193	SD 286	灰釉陶器	皿	(13.3)	2.7	6.9	1/2	白粒 黒粒	良好	灰白	東濃	196
504 194	SD 286	灰釉陶器	壺	(15.8)	[3.2]	—	破片	白粒 黒粒	良好	灰白	東遠江	215
504 195	SD 286	灰釉陶器	壺	(15.7)	[3.0]	—	破片	白粒 黒粒	普通	灰白	浜北	215
504 196	SD 286	灰釉陶器	壺	(14.5)	[2.2]	—	破片	白粒 黒粒	良好	黄灰、釉・灰	東遠江	215
504 197	SD 286	灰釉陶器	壺	(16.8)	[2.5]	—	破片	白粒 黒粒	良好	灰白	東濃	215
504 198	SD 286	灰釉陶器	壺	—	[2.2]	(7.7)	破片	白粒 黒粒	良好	灰白	墨書 浜北	215
504 199	SD 286	灰釉陶器	壺	—	[1.9]	6.4	底部完存	白粒 黒粒	良好	灰白	浜北	215
504 200	SD 286	灰釉陶器	壺	—	[2.4]	7.4	底部完存	白粒 黒粒	良好	灰白	墨書 東遠江	215
504 201	SD 286	灰釉陶器	壺	—	[2.2]	7.0	底部完存	白粒 黒粒	良好	灰白	墨書 東濃	215
504 202	SD 286	灰釉陶器	壺	—	[3.8]	6.7	1/2	白粒 黒粒	普通	灰白	墨書 東濃	215
504 203	SD 286	灰釉陶器	壺	—	[4.4]	6.4	1/3	白粒 黒粒	良好	灰白、釉・灰	東濃	215
504 204	SD 286	灰釉陶器	壺	—	[3.5]	(6.9)	1/5	白粒 黒粒	普通	灰白	東遠江	215
504 205	SD 286	灰釉陶器	壺	—	[3.1]	(6.2)	破片	白粒 黒粒	良好	灰、釉・灰オリブ	東遠江	215
504 206	SD 286	灰釉陶器	壺	—	[2.6]	(7.0)	1/4	白粒 黒粒	良好	灰白	東濃	215
504 207	SD 286	灰釉陶器	壺	—	[2.4]	(6.7)	破片	白粒 黒粒	良好	灰白	東濃	215
504 208	SD 286	灰釉陶器	長頸瓶	—	[1.3]	(7.0)	底部破片	白粒 黒粒	良好	灰白	浜北	216
504 209	SD 286	灰釉陶器	皿	—	[1.6]	(7.5)	破片	白粒 黒粒	良好	灰白、釉・灰オリブ	二川	215
504 210	SD 286	灰釉陶器	壺	—	[2.3]	(6.6)	1/5	白粒 黒粒	良好	灰白	浜北	215
504 211	SD 286	灰釉陶器	壺	—	[2.1]	(8.4)	1/4	白粒 黒粒 礫	良好	灰白	東遠江	215
504 212	SD 286	灰釉陶器	壺	—	[2.5]	(7.1)	1/5	白粒 黒粒 礫	良好	灰白	東濃	215
504 213	SD 286	灰釉陶器	皿	—	[1.8]	7.3	底部完存	白粒 黒粒	良好	灰白、釉・灰オリブ	浜北	215
504 214	SD 286	灰釉陶器	壺	—	[1.4]	(7.0)	破片	白粒 黒粒	良好	灰、釉・灰白	浜北	215
505 215	SD 286	緑釉陶器	壺	(13.2)	3.8	(7.0)	1/4	白粒	良好	灰、釉・灰オリブ	尾北	196
505 216	SD 286	緑釉陶器	輪花壺	(16.8)	5.9	(8.2)	1/2	白粒	普通	灰白、釉・黄緑	猿投	196
505 217	SD 286	緑釉陶器	皿	(13.7)	2.4	(6.8)	1/4	白粒 黒粒	良好	灰、釉・灰オリブ	尾北	196
505 218	SD 286	緑釉陶器	壺	(12.8)	[3.1]	—	破片	白粒 黒粒	良好	灰、釉・灰オリブ	尾北	211
505 219	SD 286	緑釉陶器	壺	(14.0)	[3.3]	—	破片	白粒	良好	灰、釉・灰オリブ	尾北	211
505 220	SD 286	緑釉陶器	輪花壺	(14.5)	[3.5]	—	1/5	白粒	良好	灰、釉・オリブ灰	尾北	211
505 221	SD 286	緑釉陶器	皿	—	[1.6]	(7.4)	破片	白粒	良好	灰、釉・明オリブ灰	尾北	211
505 222	SD 286	緑釉陶器	壺	—	[2.1]	(7.7)	破片	白粒	良好	灰、釉・オリブ灰	尾北	211
505 223	SD 286	緑釉陶器	壺	—	[2.5]	(8.6)	底部破片	白粒	良好	黄灰、釉・灰オリブ	尾北	211
505 224	SD 286	緑釉陶器	壺	—	[2.6]	(7.5)	破片	白粒 黒粒	良好	灰、釉・オリブ灰	尾北	211
505 225	SD 286	緑釉陶器	壺	—	[1.5]	(7.5)	破片	白粒 黒粒	良好	灰白、釉・灰オリブ	尾北	211
505 226	SD 286	緑釉陶器	壺	—	—	—	破片	黒粒	良好	灰白、釉・灰オリブ	尾北	211
505 227	SD 286	緑釉陶器	輪花壺	—	—	—	破片	黒粒	普通	灰白、オリブ黄	猿投	211
505 228	SD 286	緑釉陶器	壺	—	—	—	破片	黒粒	良好	灰、釉・オリブ黄	尾北	211
505 229	SD 286	緑釉陶器	壺	—	—	—	破片	黒粒	良好	灰白、釉・灰オリブ	尾北	211
505 230	SD 286	緑釉陶器	壺	—	—	—	破片	白粒	良好	灰、釉・オリブ灰	尾北	211
505 231	SD 286	緑釉陶器	皿	—	—	—	破片	黒粒	良好	灰、釉・オリブ灰	尾北	211
505 232	SD 286	緑釉陶器	壺	—	—	—	破片	黒粒	良好	灰、釉・オリブ灰	尾北	211
505 233	SD 286	内黒土器	高台付壺	15.2	6.6	8.4	2/3	雲	普通	灰白		197
505 234	SD 286	内黒土器	高台付壺	14.0	5.4	(7.6)	2/5	雲 白粒 黒粒	普通	灰白		197
505 235	SD 286	内黒土器	高台付壺	—	[5.8]	(7.0)	1/3	雲 赤粒 黒粒	普通	にぶい黄橙		
505 236	SD 286	内黒土器	高台付壺	—	[2.4]	7.1	底部破片	雲 白粒	普通	浅黄灰		
505 237	SD 286	内黒土器	高台付壺	—	[2.5]	(9.3)	底部1/2	雲 白粒	普通	明褐灰		
505 238	SD 286	内黒土器	高台付壺	—	[3.4]	(8.3)	底部破片	雲 黒粒	普通	にぶい黄橙		
505 239	SD 286	内黒土器	高台付壺	—	[1.3]	—	底部破片	雲 針 黒粒	普通	にぶい褐		
505 240	SD 286	内黒土器	高台付壺	—	[1.6]	3.0	底部破片	雲 黒粒	普通	灰白		
505 241	SD 286	内黒土器	高台付壺	(18.0)	[5.8]	—	破片	雲	普通	黒		
505 242	SD 286	内黒土器	高台付壺	(18.0)	[4.4]	—	破片	雲	普通	灰白	油煙付着	
506 243	SD 286	土師器	坏	13.3	4.8	5.0	2/3	雲 赤粒 白粒 黒粒	普通	橙		197
506 244	SD 286	土師器	小型甕	(14.8)	[5.3]	—	口縁破片	砂粒	普通	黒褐		

第151表 溝跡出土遺物観察表 (8)

挿図番号	遺構	種別	器種	口径	器高	底径	残存	胎土	焼成	色調	出土位置・備考	図版
506 245	SD 286	土師器	甕	(18.0)	[14.4]	—	1/3	雲 砂粒 赤粒	普通	黒褐		
506 246	SD 286	土師器	甕	19.4	(34.0)	6.0	1/2	白粒 砂粒	普通	褐		
506 247	SD 286	須恵器	羽釜	(17.1)	[7.5]	—	口縁1/4	雲 角 赤粒 黒粒	普通	褐灰		219
506 248	SD 286	須恵器	羽釜	(17.0)	[6.1]	—	破片	雲 角 石英 黒粒	普通	にふい褐		219
506 249	SD 286	須恵器	羽釜	(18.2)	[6.7]	—	破片	雲 角 白粒	普通	暗灰黄		219
506 250	SD 286	須恵器	羽釜	(24.0)	[5.5]	—	破片	雲 角 黒粒	普通	にふい橙		219
506 251	SD 286	須恵器	羽釜	(21.0)	[7.1]	—	口縁破片	雲 黒粒	普通	黒		219
506 252	SD 286	須恵器	羽釜	(23.2)	[9.3]	—	破片	雲 角 赤粒 黒粒	普通	にふい橙		
506 253	SD 286	土製品	土鍾	孔径0.8	長さ5.4	厚さ2.7	3/4	雲 赤粒 白粒 黒粒	普通	橙		220
506 254	SD 286	土製品	土鍾	孔径1.0	長さ7.0	厚さ3.5	ほぼ完形	雲 赤粒	不良	黒		220
506 255	SD 286	土製品	土鍾	孔径1.0	長さ8.2	厚さ3.0	完形	雲 角 赤粒 白粒 黒粒	普通	橙		220
506 256	SD 286	土製品	土鍾	孔径1.2	長さ7.5	厚さ2.8	口縁破片	白粒 赤粒 砂粒	普通	灰白		220
506 257	SD 286	土製品	土鍾	孔径1.2	長さ7.9	厚さ4.0	ほぼ完形	雲 赤粒	普通	灰白		220
506 258	SD 286	土製品	土鍾	孔径1.1	長さ7.9	厚さ3.7	ほぼ完形	雲 赤粒 黒粒	普通	灰白		220
506 259	SD 286	土製品	土鍾	孔径1.0	長さ7.5	厚さ4.3	3/4	雲 赤粒 黒粒	普通	黒		220
507 260	SD 286	須恵器	甕	—	—	—	口縁破片	白粒	普通	暗灰	未野産	219
507 261	SD 286	須恵器	甕	—	—	—	口縁破片	赤粒 白粒	普通	灰	未野産	219
507 262	SD 286	須恵器	甕	—	—	—	口縁破片	白粒	普通	暗灰	波状文 未野産	219
507 263	SD 286	須恵器	甕	—	—	—	口縁破片	雲 針 白粒	良好	灰	南北企産	
507 264	SD 286	須恵器	甕	—	—	—	口縁破片	白粒 黒粒 礫	普通	灰	未野産	219
507 265	SD 286	須恵器	甕	—	—	—	口縁破片	雲 白粒	良好	暗灰	未野産	219
507 266	SD 286	須恵器	鉢	—	—	—	口縁破片	雲 白粒	普通	灰	未野産	219
507 267	SD 286	須恵器	甕	—	—	—	胴部破片	雲 石英 白粒 黒粒	普通	灰	未野産	219
507 268	SD 286	須恵器	壺	(12.0)	[7.1]	—	頸部破片	石英 白粒	良好	灰	未野産	
507 269	SD 286	須恵器	壺	(14.0)	[3.0]	—	口縁破片	白粒	良好	褐灰	湖西産	
507 270	SD 286	須恵器	壺	(11.4)	[1.4]	—	口縁破片	赤粒 白粒	良好	灰	未野産	
507 271	SD 286	須恵器	壺	(18.0)	[3.8]	—	口縁破片	雲 石英 礫	普通	褐灰	未野産	
507 272	SD 286	須恵器	壺	(20.0)	[5.8]	—	口縁破片	白粒	普通	灰	未野産	
507 273	SD 286	須恵器	壺	(25.5)	[8.8]	—	口縁破片	白粒 黒粒	普通	灰	未野産 自然釉	219
507 274	SD 286	須恵器	壺	(22.0)	[5.0]	—	口縁破片	雲 白粒	良好	黄灰	未野産	
507 275	SD 286	須恵器	甕	—	[9.5]	—	破片	白粒 黒粒 礫	普通	暗灰	青海波文未野産	
507 276	SD 286	須恵器	甕	(19.2)	[7.7]	—	破片	雲	普通	暗灰	青海波文未野産	
507 277	SD 286	須恵器	甕	—	—	—	胴部破片	石英 白粒	普通	灰	未野産	
507 278	SD 286	須恵器	甕	—	—	—	胴部破片	石英 白粒	普通	灰	青海波文未野産	219
507 279	SD 286	須恵器	甕	—	—	—	胴部破片	白粒 黒粒	良好	暗青灰	未野産	219
508 280	SD 286	須恵器	甕	—	[7.8]	—	頸部破片	石英 白粒 黒粒	良好	灰	未野産	
508 281	SD 286	須恵器	甕	—	—	—	胴部破片	雲 白粒 黒粒 礫	普通	灰	未野産	
508 282	SD 286	須恵器	甕	—	—	—	胴部破片	石英 白粒	良好	灰	未野産	219
508 283	SD 286	須恵器	甕	—	—	—	胴部破片	雲 石英 白粒 黒粒	良好	灰	群馬産(秋間)	219
508 284	SD 286	須恵器	甕	—	—	—	胴部破片	白粒 黒粒 礫	普通	青灰	青海波文未野産	219
508 285	SD 286	須恵器	甕	—	—	—	胴部破片	雲 白粒	良好	青灰	青海波文未野産	
508 286	SD 286	須恵器	甕	—	—	—	胴部破片	石英 白粒	普通	暗灰	未野産	219
508 287	SD 286	須恵器	甕	—	—	—	胴部破片	赤粒 白粒 黒粒 礫	普通	灰	未野産	219
508 288	SD 286	須恵器	甕	—	—	—	肩部破片	雲 白粒 黒粒	普通	浅黄橙	未野産	219
508 289	SD 286	須恵器	甕	—	—	—	胴部破片	白粒 黒粒	普通	灰白	未野産	219
508 290	SD 286	須恵器	甕	—	—	—	破片	石英 赤粒 白粒 黒粒	良好	灰	未野産	219
508 291	SD 286	須恵器	脚付壺	—	[5.9]	—	体部2/3	長石 白粒	普通	灰	未野産	197
509 292	SD 286	在地産	すり鉢	—	[7.5]	(26.1)	底部破片	雲 石英 赤粒 黒粒	普通	灰白		
509 293	SD 286	須恵器	甕	—	[5.0]	(10.0)	底部破片	雲針 石英 赤白 黒粒 礫	良好	灰	南北企産	
509 294	SD 286	須恵器	甕	—	[3.8]	(20.0)	底部破片	針	普通	黄灰	南北企産	
509 295	SD 286	須恵器	甕	—	[5.2]	(14.0)	底部破片	白粒 礫	普通	灰	未野産	
509 296	SD 286	須恵器	壺	—	[4.7]	(10.0)	底部破片	雲 石英 赤 白粒 黒粒	普通	橙		
509 297	SD 286	須恵器	高台付壺	—	[5.8]	—	底部破片	石英 白粒 黒粒	普通	灰	未野産	
509 298	SD 286	須恵器	高台付壺	—	[3.3]	—	底部破片	雲 石英 赤 白粒 黒粒	普通	灰	未野産	
509 299	SD 286	土製品	羽口	孔径[1.7]	長さ[5.2]	幅[3.7]	破片	赤粒 砂粒	—	黄灰		220
509 300	SD 286	土製品	羽口	孔径[1.5]	長さ[5.1]	幅[4.8]	破片	赤粒 砂粒	—	灰白		220

第152表 溝跡出土遺物観察表 (9)

挿入番号	遺構	種別	器種	口径	器高	底径	残存	胎土	焼成	色調	出土位置・備考	図版
509 301	SD 286	土製品	羽口	口径[2.4]	長さ[7.6]	幅[5.7]	破片	赤粒 砂粒	—	灰白		220
509 302	SD 286	土製品	羽口	口径[1.6]	長さ[4.0]	幅[2.6]	破片	赤粒 砂粒	—	灰白		220
509 303	SD 286	鉄滓	椀形滓	幅3.2	長さ4.9	厚さ1.3	重さ37.5					220
509 304	SD 286	鉄滓	椀形滓	幅6.6	長さ4.3	厚さ3.1	重さ84.9					220
509 305	SD 286	鉄滓	椀形滓	幅6.5	長さ3.3	厚さ2.9	重さ57.7					220
509 306	SD 286	鉄滓	椀形滓	幅7.9	長さ5.9	厚さ3.6	重さ167.8					220
509 307	SD 286	木製品	杭	幅7.6	長さ[46.2]	厚さ2.8	1/2					
509 308	SD 286	木製品	板	幅7.4	長さ[19.3]	厚さ1.1	破片					
509 309	SD 286	木製品	棒状製品	幅1.2	長さ[13.9]	厚さ1.4	破片					
509 310	SD 286	石製品	軽石	幅7.6	長さ9.4	厚さ3.6	ほぼ完形					220
509 311	SD 286	石製品	軽石	幅4.9	長さ6.9	厚さ3.9	4/5					220
509 312	SD 286	石製品	紡錘車	孔径0.7	径4.1	厚さ1.8	完形	滑石				209
509 313	SD 286	鉄製品	棒状不明品	幅0.7~0.9	現存長2.7	厚さ0.3	破片				刀子茎か	222
514 1	SD 287	灰釉陶器	段皿	—	[2.3]	—	破片	白粒 黒粒	良好	灰黄、釉・灰白	二川	215
514 2	SD 287	中世	鉢	—	[3.4]	—	破片		普通	濃緑		212
514 3	SD 287	在地産	甕	—	[3.6]	(1.6)	底部破片	白粒 黒粒	普通	にふい黄褐		
514 4	SD 287	須恵器	甕	—	[6.2]	(20.0)	破片	雲 白粒	良好	黒	末野産	
514 5	SD 287	常滑	甕	—	—	—	破片	赤粒 白粒 礫	普通	オリーブ灰		221
514 6	SD 287	木製品	漆椀	(13.0)	5.2	7.5	1/2					197
514 7	SD 287	木製品	棒状品	幅1.8	長さ41.8	厚さ0.9	完形					
514 8	SD 290	土師器	坏	(17.0)	[3.2]	—	破片	赤粒 白粒	普通	橙		
514 9	SD 290	土師器	ミニチュア	—	[5.1]	3.3	2/3	石英	普通	灰白		197
514 10	SD 291	石製品	砥石	幅4.2	長さ7.8	厚さ1.7	1/2			明オリーブ灰		220
514 11	SD 300	須恵器	甕	(21.8)	[6.4]	—	口縁1/3	針 砂粒	普通	黒	自然釉南比企産	
514 12	SD 300	須恵器	坏	—	[2.3]	6.3	底部破片	雲 針	普通	灰		
514 13	SD 301	土師器	甕	(21.1)	[10.4]	—	1/3	雲 赤粒 黒粒 石	良好	にふい黄橙		
514 14	SD 302	須恵器	高台付壺	—	[2.5]	(6.0)	底部1/2	雲 白粒 黒粒	不良	明褐灰		
514 15	SD 302	須恵器	壺	—	[5.3]	(10.0)	破片	雲 白粒	普通	褐灰		
514 16	SD 304	土師器	坏	(10.0)	[1.8]	—	破片	角 石英 黒粒	普通	橙		
514 17	SD 304	土師器	坏	(12.0)	[2.6]	—	破片	雲 角 黒粒	普通	にふい橙	有段口縁坏	
514 18	SD 304	須恵器	坏	—	[1.0]	(9.8)	底部破片	雲 白粒	普通	黄灰	全面回転ヘラ	
514 19	SD 305	土師器	坏	(12.0)	[2.5]	—	破片	雲 白粒 黒粒	普通	内橙、外黒斑		
514 20	SD 309	須恵器	壺	24.8	[4.6]	—	口縁破片	白粒 黒粒	普通	乳白色	末野産	
514 21	SD 309	須恵器	坏	—	[1.0]	10.2	底部破片	針 石英 白粒	普通	灰		
514 22	SD 317	須恵器	蓋	(20.0)	[2.9]	—	破片	石英 白粒	良好	灰	群馬(藤岡産)	219
514 23	SD 324	須恵器	坏	孔径0.7	径4.5	—	完形	針	普通	灰	転用紡錘車	209
515 1	SD 325	須恵器	坏	12.4	3.2	5.6	完形	雲 砂 赤粒 白粒 黒粒	普通	灰白		198
515 2	SD 325	須恵器	坏	(11.3)	3.0	5.0	3/4	針 黒粒	普通	褐灰		
515 3	SD 325	須恵器	坏	(10.8)	3.4	5.6	1/2	砂粒 白粒	普通	黄灰		
515 4	SD 325	須恵器	坏	(11.5)	3.5	5.4	1/2	雲 白粒 黒粒	普通	褐灰		
515 5	SD 325	須恵器	坏	12.1	4.0	6.4	2/3	石英 白粒	普通	灰白		
515 6	SD 325	須恵器	坏	(12.1)	3.8	6.4	1/3	黒粒	普通	灰白		198
515 7	SD 325	須恵器	坏	12.6	3.9	5.5	ほぼ完形	針 黒粒	普通	灰白		
515 8	SD 325	須恵器	坏	12.2	3.8	5.7	ほぼ完形	針 黒粒	普通	灰白		
515 9	SD 325	須恵器	坏	11.5	3.9	5.3	1/2	石英 赤粒 白粒	不良	橙褐		
515 10	SD 325	須恵器	坏	(12.6)	4.0	6.1	2/3		普通	灰褐		198
515 11	SD 325	土師器	坏	(10.8)	3.0	(3.2)	1/4	雲 角 石英 白粒	普通	にふい橙		
515 12	SD 325	須恵器	坏	—	[1.7]	6.1	底部破片	雲 針	普通	にふい黄橙	転用硯	
515 13	SD 325	須恵器	坏	—	[1.2]	5.6	底部破片	赤粒 白粒 黒粒	普通	橙		
515 14	SD 325	須恵器	坏	—	[1.3]	3.3	底部破片	雲 赤粒 白粒 黒粒	普通	褐灰		
515 15	SD 325	須恵器	皿	—	[1.2]	(5.4)	破片	針 黒粒	普通	黄灰		
515 16	SD 325	須恵器	高台付壺	14.3	4.8	6.2	3/5	雲 白粒 針 黒粒	普通	灰白		
515 17	SD 325	須恵器	高台付壺	—	[3.5]	6.4	底部破片	雲 針 黒粒	普通	灰白		
515 18	SD 325	須恵器	高台付壺	—	[2.5]	7.5	底部破片	雲 赤粒	普通	褐灰		
515 19	SD 325	須恵器	高台付壺	—	[2.0]	7.0	底部破片	白粒 針	普通	灰白		

第153表 溝跡出土遺物観察表 (10)

挿図番号	遺構	種別	器種	口径	器高	底径	残存	胎土	焼成	色調	出土位置・備考	図版
515	20	SD 325	須恵器 高台付埴	—	[1.9]	6.5	底部破片	雲 砂粒 白粒 黒粒	普通	灰白		
515	21	SD 325	須恵器 高台付埴	—	[2.4]	6.7	底部破片	雲 白粒 黒粒	普通	灰白		
515	22	SD 325	須恵器 高台付埴	—	[1.9]	3.6	底部破片	雲 赤粒 白粒	普通	灰白		
515	23	SD 325	須恵器 高台付埴	—	[2.6]	6.7	底部破片	雲 石英 赤粒 白粒 黒粒	不良	赤橙		
515	24	SD 325	須恵器 高台付埴	—	[2.2]	7.1	底部破片	雲 赤粒	普通	にふい黄橙		
515	25	SD 325	須恵器 高台付埴	—	[2.3]	6.4	底部破片	雲 赤粒 白粒 針 黒粒	普通	にふい橙		
515	26	SD 325	須恵器 高台付埴	—	[3.2]	8.1	底部破片	赤粒 白粒 針	普通	橙		
515	27	SD 325	須恵器 高台付埴	—	[3.3]	(7.4)	底部2/3	雲 石英 白粒 黒粒	不良	にふい黄橙	足高台	
515	28	SD 325	須恵器 高台付皿	(13.6)	[4.5]	—	1/4	雲 赤粒 白粒 針	普通	にふい黄橙	雲母多	
515	29	SD 325	須恵器 高台付皿	(14.0)	[2.4]	—	1/4	針 黒粒	普通	灰白		
515	30	SD 325	須恵器 すり鉢	—	[1.4]	(4.8)	底部1/2	雲 石英	普通	灰白		
516	31	SD 325	内黒土器 高台付埴	—	[2.7]	7.0	底部破片	雲 赤粒	普通	浅黄橙		
516	32	SD 325	内黒土器 高台付埴	—	[2.6]	7.4	底部破片	雲 赤粒	普通	にふい橙		
516	33	SD 325	内黒土器 高台付埴	—	[4.6]	7.5	1/2	雲 赤粒	普通	浅黄橙		
516	34	SD 325	内黒土器 高台付埴	—	[2.0]	(6.6)	底部破片	雲 石英 赤粒 針 黒粒	普通	浅黄橙		
516	35	SD 325	須恵器 耳皿	11.8	[4.2]	—	ほぼ完形	長石 砂粒 赤粒	良好	にふい橙		198
516	36	SD 325	須恵器 羽釜	(20.0)	[6.4]	—	破片	雲 角 石英 黒粒	普通	明赤褐		219
516	37	SD 325	須恵器 羽釜	(18.0)	[9.3]	—	破片	角 石英 赤粒 黒粒	普通	橙		219
516	38	SD 325	須恵器 羽釜	(16.2)	[15.2]	—	破片	雲 角 黒粒	普通	褐灰		219
516	39	SD 325	須恵器 壺	(16.0)	[3.4]	—	破片	雲 黒粒	普通	灰白	末野産	
516	40	SD 325	須恵器 壺	—	[2.3]	—	肩部破片	石英 黒粒	良好	灰	群馬産 (西毛)	
516	41	SD 325	須恵器 壺	—	[3.3]	(8.4)	底部破片	白粒 黒粒	良好	灰		
516	42	SD 325	須恵器 甕	—	[4.7]	(13.1)	底部破片	白粒	良好	灰		
516	43	SD 325	須恵器 壺	—	[5.8]	18.0	底部破片	白粒	普通	灰		
516	44	SD 325	灰釉陶器 埴	—	[1.8]	(7.4)	底部完存	白粒 黒粒	良好	灰白・釉・灰オリーフ	浜北	215
516	45	SD 325	灰釉陶器 埴	—	[1.5]	(8.1)	底部1/2	白粒 黒粒	良好	灰白	浜北	215
516	46	SD 325	灰釉陶器 長頸瓶	—	[7.3]	—	頸部・肩部1/2	白粒 黒粒	良好	灰・釉・灰オリーフ	浜北	198
516	47	SD 325	灰釉陶器 長頸瓶	—	[10.2]	(10.0)	破片	白粒 黒粒	良好	灰白・釉・灰	浜北	
516	48	SD 325	緑釉陶器 埴	—	[1.8]	(7.2)	底部1/2	白粒	良好	黄灰・釉・オリーフ灰	尾北	211
516	49	SD 325	瓦 契斗瓦	幅9.8 長さ10.5 厚さ3.2	—	—	破片	雲 石英 白粒	普通	橙		221
516	50	SD 325	瓦 平瓦	幅8.4 長さ10.5 厚さ2.0	—	—	破片	白粒	普通	にふい黄橙		221
517	1	SD 337	須恵器 坏	—	[1.0]	11.2	底部1/2	雲 石英 白粒 黒粒	普通	灰	末野産	
517	2	SD 343	木製品 杭	長さ34.1 径4.9	—	—	破片					
517	3	SD 343	木製品 杭	長さ51.3 径5.1	—	—	完形					
517	4	SD 344	須恵器 高坏	—	[3.3]	—	破片	白粒 黒粒	良好	暗灰	三方透し 群馬産(西毛)	
517	5	SD 344	須恵器 蓋	—	[2.4]	—	2/3	白粒 黒粒	良好	灰	群馬産 (西毛)	
517	6	SD 344	常滑 甕	—	[5.4]	(15.9)	底部破片	石英 白粒	良好	にふい褐		
517	7	SD 345	土師器 甕	18.9	[13.9]	—	1/2	砂粒	普通	にふい黄橙		198
517	8	SD 345	土師器 甕	25.2	[19.9]	—	2/3	赤粒	普通	にふい橙		198
517	9	SD 351	土師器 坏	(13.0)	[3.2]	—	1/5	白粒	良好	にふい橙		
517	10	SD 358	須恵器 坏	(11.8)	3.7	5.4	1/2	雲 白粒	不良	黒褐		
517	11	SD 369	土師器 鉢	13.6	14.9	7.0	3/4	白粒 黒粒	普通	褐		198
531	1	SD 372	土師器 坏	12.2	4.1	—	ほぼ完形	角	普通	黄褐	黒色模倣坏	199
531	2	SD 372	土師器 坏	10.5	[3.0]	—	1/2	雲 黒粒	普通	明赤褐	模倣坏	
531	3	SD 372	土師器 坏	11.4	3.8	—	完形	角 長石 石英	良好	にふい橙	模倣坏C	199
531	4	SD 372	土師器 坏	12.1	3.9	—	ほぼ完形	雲 角 赤粒 白粒 黒粒	普通	橙	有段口縁坏	199
531	5	SD 372	土師器 坏	11.0	3.7	—	2/3	赤粒 白粒	普通	黒褐	有段口縁坏	199
531	6	SD 372	土師器 坏	12.3	3.6	—	3/4	雲 白粒	不良	黒褐	黒色有段口縁坏	
531	7	SD 372	土師器 坏	11.5	3.5	—	4/5	雲 赤粒 白粒	普通	黒褐	黒色有段口縁坏	
531	8	SD 372	土師器 坏	11.6	[4.3]	—	3/4	雲 赤粒 黒粒	普通	橙	有段口縁坏	
531	9	SD 372	土師器 坏	12.2	[4.0]	—	1/2	雲 白粒 黒粒	普通	橙	赤色有段口縁坏	199
531	10	SD 372	土師器 坏	12.2	4.2	—	ほぼ完形	雲 赤粒 白粒	良好	橙	有段口縁坏	
531	11	SD 372	土師器 坏	12.8	4.5	—	2/3	雲 角 赤粒 黒粒	普通	にふい黄橙	黒色有段口縁坏	199
531	12	SD 372	土師器 坏	12.0	4.1	—	ほぼ完形	白粒 黒粒	普通	褐灰	黒色有段口縁坏	
531	13	SD 372	土師器 坏	11.7	4.2	—	ほぼ完形	雲	普通	黒	黒色有段口縁坏	199

第154表 溝跡出土遺物観察表(11)

挿図番号	遺構	種別	器種	口径	器高	底径	残存	胎土	焼成	色調	出土位置・備考	図版	
531	14	SD 372	土師器	坏	12.5	3.2	—	完形	角 砂粒 赤粒	良好	淡赤橙	有段口縁環黒斑	199
531	15	SD 372	土師器	坏	11.0	3.5	—	2/3	砂粒 白粒 黒粒	普通	にふい橙	有段口縁環	
531	16	SD 372	土師器	坏	(10.8)	2.9	—	1/3	雲 白粒	普通	黒褐	黒色有段口縁環	
531	17	SD 372	土師器	坏	12.0	3.5	—	1/2	白粒 黒粒	普通	橙	赤色有段口縁環	
531	18	SD 372	土師器	坏	(11.6)	3.8	—	3/4	雲 白粒	普通	橙	黒色有段口縁環	
531	19	SD 372	土師器	坏	(9.4)	[3.3]	—	1/4	雲 白粒	普通	橙	模倣環C	
531	20	SD 372	土師器	坏	(11.0)	[3.5]	—	1/5	雲 白粒	不良	黒褐	黒色有段口縁環	
531	21	SD 372	土師器	坏	(11.6)	[3.5]	—	1/4	雲 白粒	不良	黒褐	黒色有段口縁環	
531	22	SD 372	土師器	坏	(11.2)	[2.7]	—	1/5	角 赤粒 白粒 黒粒	普通	橙	有段口縁環	
532	23	SD 372	土師器	坏	10.5	3.5	—	完形	角 砂粒 白粒	良好	にふい橙	模倣環C	199
532	24	SD 372	土師器	坏	10.6	4.1	—	ほぼ完形	雲 赤粒 黒粒	普通	赤	比企型環 赤彩	199
532	25	SD 372	土師器	坏	(10.6)	3.3	—	2/3	雲 赤粒 白粒 黒粒	普通	橙	模倣環C	
532	26	SD 372	土師器	坏	10.5	3.3	—	完形	雲 角 砂粒	良好	橙	模倣環C	200
532	27	SD 372	土師器	坏	10.7	3.0	—	2/3	雲 赤粒 黒粒	普通	赤褐	続比企型環赤彩	
532	28	SD 372	土師器	坏	10.5	3.3	—	ほぼ完形	角 砂粒 赤粒	良好	にふい橙	模倣環C	200
532	29	SD 372	土師器	坏	10.8	3.5	—	1/2	雲 赤粒	普通	にふい黄橙	模倣環C	
532	30	SD 372	土師器	坏	10.8	3.1	—	完形	雲	普通	橙	模倣環C	200
532	31	SD 372	土師器	坏	(11.0)	3.4	—	1/4	雲 角 白粒 黒粒	普通	にふい橙	模倣環C	
532	32	SD 372	土師器	坏	9.8	2.9	—	ほぼ完形	赤粒 白粒	普通	橙	模倣環C	200
532	33	SD 372	土師器	坏	(10.7)	[2.9]	—	1/5	雲 角 赤粒 白粒 黒粒	普通	橙	模倣環C	
532	34	SD 372	土師器	坏	(11.3)	[2.8]	—	1/5	雲 角 赤粒 黒粒	普通	橙	模倣環C	
532	35	SD 372	土師器	坏	(10.2)	[2.9]	—	1/5	雲 赤粒	普通	にふい橙	模倣環C 赤彩	
532	36	SD 372	土師器	坏	(10.0)	2.8	—	1/3	雲 角 白粒	普通	橙	模倣環C	
532	37	SD 372	土師器	坏	10.4	[3.5]	—	2/3	雲 角	普通	橙	模倣環C	200
532	38	SD 372	土師器	坏	(10.0)	[3.0]	—	1/5	石英 赤粒 黒粒	普通	橙	続比企型環赤彩	
532	39	SD 372	土師器	坏	(11.2)	[3.0]	—	1/5	赤粒 白粒 黒粒	普通	にふい赤褐	続比企型環赤彩	
532	40	SD 372	土師器	坩	(14.0)	[4.8]	—	1/4	雲 赤粒 黒粒	普通	黒	内面黒色	
532	41	SD 372	土師器	坩	14.7	5.1	—	ほぼ完形	雲 角 赤粒 黒粒	普通	橙	内面放射状暗文	200
532	42	SD 372	土師器	坩	14.2	4.9	—	2/3	雲 赤粒 黒粒	普通	にふい橙	赤彩	200
532	43	SD 372	土師器	坩	13.2	4.4	—	2/3	砂粒 赤粒	良好	黒褐	赤彩	
532	44	SD 372	土師器	坏	(11.2)	[2.7]	—	破片	角	普通	橙		
532	45	SD 372	土師器	坏	(11.4)	[3.3]	—	破片	雲 石英	普通	橙	透明石英混入	
532	46	SD 372	土師器	坏	(4.5)	[2.0]	—	破片	雲 砂粒 赤粒	普通	橙	黒斑	
533	47	SD 372	土師器	坏	10.6	3.1	—	ほぼ完形	雲 黒粒	普通	橙	北武蔵型環	200
533	48	SD 372	土師器	坏	10.0	3.1	—	ほぼ完形	雲 角	普通	橙	北武蔵型環	200
533	49	SD 372	土師器	坏	10.0	3.0	—	1/2	雲 角 白粒 黒粒	普通	橙	北武蔵型環	200
533	50	SD 372	土師器	坏	11.0	3.6	—	1/2	雲 角 白粒 黒粒	普通	にふい橙	北武蔵型環	
533	51	SD 372	土師器	坏	(10.5)	2.9	—	1/3	雲 角 白粒	普通	にふい橙	北武蔵型環	201
533	52	SD 372	土師器	坏	11.0	3.4	—	1/4	角	普通	橙	北武蔵型環	
533	53	SD 372	土師器	坏	10.8	3.4	—	1/2	雲 角 白粒	普通	橙	北武蔵型環	201
533	54	SD 372	土師器	坏	(11.4)	3.8	—	1/3	雲 角 赤粒	普通	橙	北武蔵型環	
533	55	SD 372	土師器	坏	10.4	3.1	—	ほぼ完形	雲 角 黒粒	普通	にふい橙	北武蔵型環	201
533	56	SD 372	土師器	坏	10.8	3.5	—	ほぼ完形	角	普通	橙	北武蔵型環	201
533	57	SD 372	土師器	坏	(10.4)	[2.7]	—	1/5	雲	普通	橙	北武蔵型環	
533	58	SD 372	土師器	坏	(10.0)	[3.3]	—	1/5	雲 角 黒粒	普通	にふい橙	北武蔵型環	
533	59	SD 372	土師器	坏	(10.6)	[2.6]	—	1/5	雲 角 黒粒	普通	にふい赤褐	北武蔵型環	
533	60	SD 372	土師器	坏	(10.7)	2.8	—	1/3	雲 角 白粒	普通	にふい橙	北武蔵型環	
533	61	SD 372	土師器	坏	(12.6)	[3.5]	—	1/4	角 赤粒	普通	明褐	北武蔵型環	
533	62	SD 372	土師器	坏	(10.6)	3.2	—	1/5	雲 角 白粒 黒粒	普通	にふい橙	北武蔵型環	
533	63	SD 372	土師器	坏	(10.3)	3.6	—	1/2	雲 角	普通	にふい黄橙	北武蔵型環	
533	64	SD 372	土師器	坏	(16.7)	3.5	—	1/2	雲 白粒	普通	橙	北武蔵型環	
533	65	SD 372	土師器	坏	12.2	[3.1]	—	1/3	角 白粒	普通	にふい橙	北武蔵型環	
533	66	SD 372	土師器	坏	(12.6)	3.5	—	1/2	雲 角 黒粒	普通	にふい橙	北武蔵型環	
533	67	SD 372	土師器	坏	12.1	3.7	—	ほぼ完形	雲 角 白粒	普通	橙	北武蔵型環	201
533	68	SD 372	土師器	坏	11.7	3.7	—	ほぼ完形	雲 赤粒 黒粒	普通	赤褐	北武蔵型環赤彩	201
533	69	SD 372	土師器	坏	11.4	[3.6]	—	3/4	角 白粒 黒粒	普通	橙	北武蔵型環	

第155表 溝跡出土遺物観察表 (12)

挿図番号	遺構	種別	器種	口径	器高	底径	残存	胎土	焼成	色調	出土位置・備考	図版
533	70	SD 372	土師器	坏	(15.2)	4.7	—	1/4 雲 黒粒	普通	橙	模倣坏C	
533	71	SD 372	土師器	坏	(13.0)	[3.6]	—	口縁破片 雲 白粒	普通	にぶい黄橙	北武蔵型坏	
533	72	SD 372	土師器	坏	14.0	3.0	—	1/4 雲 角 白粒	普通	にぶい橙	北武蔵型坏	
533	73	SD 372	土師器	坏	(14.0)	[3.3]	—	口縁破片 雲 石英 白粒 黒粒	普通	にぶい橙	北武蔵型坏	
533	74	SD 372	土師器	坏	13.8	5.1	—	4/5 砂粒	普通	にぶい橙	北武蔵型坏	
533	75	SD 372	土師器	埴	16.2	6.1	—	ほぼ完形 雲 赤粒 黒粒	普通	にぶい橙	北武蔵型坏	201
533	76	SD 372	土師器	埴	(17.0)	7.0	—	1/5 雲 針 角	普通	赤褐	赤彩	
533	77	SD 372	土師器	坏	(19.0)	[4.8]	—	破片 雲 針 赤粒	普通	赤褐	赤彩	
534	78	SD 372	土師器	埴	10.8	4.8	—	ほぼ完形 雲 角 赤粒 白粒 黒粒	普通	淡橙		201
534	79	SD 372	土師器	坏	(13.0)	[3.8]	—	破片 雲 角 赤粒 白粒 黒粒	普通	明赤褐	放射状暗文	
534	80	SD 372	土師器	坏	(13.0)	[3.8]	—	破片 雲 角 赤粒 白粒 黒粒	普通	赤橙	放射状暗文	
534	81	SD 372	土師器	坏	(7.5)	[4.3]	—	1/5 雲 赤粒	普通	暗褐	放射状暗文	
534	82	SD 372	土師器	坏	(12.0)	2.8	—	口縁破片 雲 白粒 黒粒	普通	明赤褐	放射状暗文	
534	83	SD 372	土師器	皿	(20.0)	[3.3]	—	1/4 雲 角 赤粒 白粒 黒粒	普通	褐灰	放射状暗文	201
534	84	SD 372	土師器	坏	—	—	—	破片 雲 黒粒	普通	黒	放射状暗文	
534	85	SD 372	土師器	皿	—	—	—	破片 雲 角 赤粒 黒粒	普通	橙	放射状暗文	
534	86	SD 372	土師器	鉢	18.7	7.8	—	3/4 雲 赤粒 白粒 黒粒	普通	灰褐		201
534	87	SD 372	土師器	鉢	19.8	9.1	—	1/2 雲 角 白粒	普通	灰黄褐	被熱、煤付着	202
534	88	SD 372	土師器	鉢	(12.8)	[5.0]	—	1/5 雲 赤粒 黒粒	普通	にぶい褐		
534	89	SD 372	土師器	鉢	(22.1)	[5.6]	—	口縁破片 雲 角 赤粒	良好	明赤褐		
534	90	SD 372	土師器	鉢	(11.5)	[6.3]	—	破片 雲 砂粒 赤粒	普通	浅黄橙		
534	91	SD 372	土師器	鉢	(7.6)	[5.0]	—	1/3 雲 角	普通	褐		
534	92	SD 372	土師器	鉢	(21.0)	[9.8]	—	口縁1/3 雲 赤粒 白粒 黒粒	普通	赤	内面赤彩	
534	93	SD 372	土師器	鉢	25.4	[9.2]	—	破片 石英 砂粒 赤粒	普通	灰白		
534	94	SD 372	土師器	鉢	(19.0)	[5.3]	—	口縁破片 雲 赤粒 白粒	普通	黒		
534	95	SD 372	土師器	鉢	27.0	[5.3]	—	破片 雲 白粒	普通	灰黄褐		
534	96	SD 372	土師器	高坏	—	[3.9]	—	脚部破片 雲 赤粒 白粒 黒粒	普通	橙		
534	97	SD 372	土師器	高坏	—	[3.0]	10.0	脚部破片 雲 赤粒 白粒	普通	にぶい橙	赤彩	
534	98	SD 372	土師器	高坏	—	[4.1]	7.2	脚部破片 雲 角 石英 赤白 黒粒	普通	橙	赤彩	202
534	99	SD 372	土師器	高坏	—	[4.5]	9.4	脚部破片 雲 赤粒 白粒	普通	にぶい黄橙		202
534	100	SD 372	土師器	高坏	—	6.0	(10.4)	脚部破片 雲 角 赤粒 白粒 黒粒	普通	橙		
534	101	SD 372	土師器	高坏	—	[6.6]	—	脚部破片 雲 角 赤粒 黒粒	普通	橙		
534	102	SD 372	土師器	高坏	—	[7.7]	—	脚部破片 雲 白粒 黒粒	普通	にぶい黄橙		
534	103	SD 372	土師器	高坏	—	[7.0]	15.8	脚部1/3 雲 砂粒 白粒	良好	にぶい赤褐		202
535	104	SD 372	須恵器	坏身	10.0	[2.8]	—	1/3 雲 黒粒	良好	灰	湖西産	
535	105	SD 372	須恵器	坏身	(10.0)	3.7	—	1/3 雲 砂粒	良好	灰	湖西産	
535	106	SD 372	須恵器	坏身	(11.0)	[2.6]	—	破片 白粒	良好	灰	湖西産	
535	107	SD 372	須恵器	坏身	(12.0)	[2.2]	—	破片 砂粒 白粒 黒粒	普通	灰白	末野産?	
535	108	SD 372	須恵器	蓋	(7.4)	[2.1]	—	破片 砂粒 白粒	良好	灰オリーブ	胎土細・猿投産	
535	109	SD 372	須恵器	蓋	(11.0)	[1.8]	—	破片 雲 白粒 黒粒	良好	黄灰	末野産	
535	110	SD 372	須恵器	蓋	(11.0)	[2.1]	—	1/4 石英 白粒 黒粒	普通	黄灰	末野産・軽い	
535	111	SD 372	須恵器	壺蓋	9.8	2.8	—	4/5 白粒 黒粒	良好	灰オリーブ	湖西産	202
535	112	SD 372	須恵器	蓋	—	[1.9]	—	破片 雲 白粒	良好	暗灰	末野産	
535	113	SD 372	須恵器	坏	8.5	3.4	—	ほぼ完形 白粒	良好	灰	へら起し湖西産	202
535	114	SD 372	須恵器	坏	(8.9)	4.9	7.5	底部1/2 白粒	普通	灰	へら起し末野産	202
535	115	SD 372	須恵器	坏	(10.2)	3.2	8.0	底部1/3 白粒 黒粒	普通	灰	へら起し末野産	202
535	116	SD 372	須恵器	坏	(9.6)	3.2	(6.8)	底部1/4 石英 赤粒 白粒 黒粒	普通	灰	末野産	202
535	117	SD 372	須恵器	坏	(10.0)	[3.7]	—	1/5 白粒 黒粒	良好	褐灰	末野産	
535	118	SD 372	須恵器	坏	—	[0.9]	—	底部破片 石英 砂粒	普通	灰白	へら起し 群馬産(西毛)	
535	119	SD 372	須恵器	坏	—	[1.6]	(8.2)	底部破片 雲 白粒	普通	黄灰	へら起し末野産	
535	120	SD 372	須恵器	坏	—	[0.9]	(8.0)	底部破片 雲 白粒 針	良好	灰	回転へら南比企	
535	121	SD 372	須恵器	坏	—	[1.0]	(9.7)	底部破片 片岩 白粒	普通	灰	回転へら末野産	
535	122	SD 372	須恵器	坏	—	[1.4]	(8.0)	底部破片 雲 白粒 針	普通	灰	回転へら南比企	
535	123	SD 372	須恵器	坏	—	[0.9]	—	底部破片 雲 白粒 黒粒	普通	黄灰	回転へら末野産	
535	124	SD 372	須恵器	埴	(15.0)	[5.4]	—	破片 白粒 針 黒粒	普通	灰	南比企産	
535	125	SD 372	灰釉陶器	埴	(15.0)	[2.7]	—	破片 白粒 黒粒	普通	灰白	東遠江	215

第156表 溝跡出土遺物観察表 (13)

挿図番号	遺構	種別	器種	口径	器高	底径	残存	胎土	焼成	色調	出土位置・備考	図版
535 126	SD 372	須恵器	鉢	(15.4)	[3.6]	—	破片	白粒 黒粒	普通	灰	南比企産	
535 127	SD 372	須恵器	坏	(16.0)	[2.7]	—	口縁破片	砂粒 赤粒 白粒	良好	灰	南比企産	
535 128	SD 372	須恵器	長頸瓶	6.5	[6.9]	—	頸部破片	雲 黒粒 礫	良好	灰	湖西産	202
535 129	SD 372	須恵器	甗	—	[6.0]	—	胸部破片	雲 石英 白粒	普通	黄灰	末野産	202
535 130	SD 372	須恵器	高坏	10.4	15.3	13.1	完形	白粒	良好	灰	末野産	203
535 131	SD 372	須恵器	高台付坑	—	[2.3]	(8.0)	底部1/2	針 黒粒	普通	灰	南比企産	
535 132	SD 372	須恵器	高台付坑	—	[1.8]	(12.2)	破片	赤粒 白粒 黒粒	普通	灰	末野産	
535 133	SD 372	須恵器	甗	—	[7.8]	—	破片	雲 石英 白粒 黒粒	良好	にぶい黄橙	末野産?	
535 134	SD 372	須恵器	フラスコ型	6.2	19.7	—	3/4	白粒 黒粒	良好	灰	猿投産	203
535 135	SD 372	須恵器	横瓶	—	—	—	破片	白粒 針	普通	暗オリーフ灰	猿投産	
536 136	SD 372	須恵器	甗	—	—	—	破片	石英 白粒	良好	暗灰	末野産	
536 137	SD 372	須恵器	甗	—	—	—	肩部破片	石英 白粒	普通	灰	末野産	
536 138	SD 372	須恵器	甗	—	—	—	胸部破片	雲 白粒 黒粒	良好	灰赤	末野産	
536 139	SD 372	須恵器	壺	(26.0)	[2.5]	—	口縁破片	白粒	普通	灰	末野産	
536 140	SD 372	須恵器	壺	(19.8)	[2.2]	—	口縁破片	白粒 黒粒	良好	浅黄橙	末野産?	
536 141	SD 372	須恵器	壺	(13.2)	[4.7]	—	口縁破片	白粒	良好	灰	末野産	
536 142	SD 372	須恵器	壺	(12.0)	[6.1]	—	口縁1/3	白粒	普通	灰	末野産	
536 143	SD 372	須恵器	壺	(20.0)	[5.0]	—	口縁破片	白粒 黒粒	普通	灰褐	末野産	
536 144	SD 372	須恵器	甗	—	—	—	胸部破片	雲 石英 白粒 黒粒	普通	黄灰	末野産	
536 145	SD 372	須恵器	甗	—	—	—	胸部破片	雲 石英 赤 白粒 黒粒	良好	にぶい橙	末野産	
536 146	SD 372	須恵器	甗	—	—	—	胸部破片	雲 石英 白粒 礫	良好	灰	末野産	
536 147	SD 372	須恵器	甗	—	—	—	胸部破片	雲 石英 白粒	良好	灰	末野産	
536 148	SD 372	須恵器	甗	—	—	—	胸部破片	白粒 黒粒	良好	灰	群馬産(秋間)	
537 149	SD 372	土師器	小型甗	9.0	8.3	—	ほぼ完形	雲 白粒 礫	普通	浅黄橙	二ヶ所穿孔	203
537 150	SD 372	土師器	小型甗	(12.0)	13.0	—	2/3	白粒 黒粒	普通	褐		203
537 151	SD 372	土師器	小型甗	14.3	13.4	—	ほぼ完形	雲 角 赤粒 白粒	良好	にぶい黄橙		203
537 152	SD 372	土師器	小型壺	(9.0)	[3.9]	—	破片	雲 赤粒 白粒	普通	赤	赤彩	
537 153	SD 372	土師器	小型壺	(12.0)	[3.4]	—	破片	雲 角 赤粒 白粒 黒粒	普通	暗灰		
537 154	SD 372	土師器	小型甗	(12.0)	[5.5]	—	1/3	雲 赤粒	普通	褐	煤付着	
537 155	SD 372	土師器	小型甗	(13.4)	[4.9]	—	口縁破片	雲 赤粒 白粒 黒粒	普通	にぶい赤褐		
537 156	SD 372	土師器	小型甗	(14.8)	[5.8]	—	口縁1/2	雲 白粒	普通	にぶい黄橙		
537 157	SD 372	土師器	小型甗	(14.6)	[10.0]	—	1/2	雲 赤粒 白粒 黒粒	普通	褐		
537 158	SD 372	土師器	小型甗	15.6	19.7	7.0	ほぼ完形	石英 砂粒 赤粒	良好	にぶい黄		203
537 159	SD 372	土師器	小型甗	15.6	[10.6]	—	2/3	雲 角 赤粒 白粒	普通	にぶい橙		
537 160	SD 372	土師器	甗	(18.6)	[4.3]	—	口縁1/3	雲 角 赤粒 白粒 黒粒	普通	にぶい橙		
537 161	SD 372	土師器	甗	(17.2)	[5.5]	—	口縁破片	雲 砂粒 赤粒	普通	にぶい橙		
537 162	SD 372	土師器	甗	(18.0)	[5.9]	—	口縁破片	赤粒 白粒 黒粒	普通	灰白		
537 163	SD 372	土師器	甗	18.4	[8.4]	—	口縁1/2	砂粒 赤粒 白粒 黒粒	普通	橙		
537 164	SD 372	土師器	甗	18.6	[8.4]	—	口縁3/4	雲 赤粒 白粒 黒粒	普通	にぶい橙		
537 165	SD 372	土師器	甗	(24.0)	[9.5]	—	口縁破片	雲 赤粒 黒粒	普通	灰白		
537 166	SD 372	土師器	甗	(21.0)	[6.6]	—	口縁1/4	雲 砂 赤粒 白粒 黒粒	普通	にぶい黄橙		
538 167	SD 372	土師器	甗	19.8	30.0	10.8	4/5	赤粒 白粒	良好	橙	胸部下半に黒斑	204
538 168	SD 372	土師器	甗	21.4	30.7	—	ほぼ完形	赤粒 白粒	普通	褐		204
538 169	SD 372	土師器	甗	18.2	[19.1]	—	1/3	雲 角 赤粒 白粒 黒粒	普通	にぶい橙		
538 170	SD 372	土師器	甗	20.0	24.4	—	1/2	雲 砂粒	普通	にぶい黄橙		204
538 171	SD 372	土師器	甗	(19.0)	[16.6]	—	1/3	石英 赤粒 白粒 黒粒	普通	にぶい橙		
538 172	SD 372	土師器	甗	—	[13.9]	13.2	底部3/4	雲 石英 黒粒	普通	黒褐		
538 173	SD 372	土師器	甗	—	[15.0]	(10.6)	底部破片	雲 赤粒 白粒	普通	褐灰		
538 174	SD 372	土師器	甗	—	[9.3]	13.6	底部破片	雲 赤粒 黒粒	普通	にぶい橙		
539 175	SD 372	土師器	壺	(23.0)	[4.8]	—	口縁破片	白粒 黒粒	普通	にぶい赤褐		
539 176	SD 372	土師器	甗	(20.4)	[5.2]	—	口縁1/3	雲 赤粒 白粒 黒粒	普通	橙		
539 177	SD 372	土師器	甗	(19.2)	[5.0]	—	口縁1/5	雲 砂 赤粒 白粒 黒粒	普通	橙		
539 178	SD 372	土師器	甗	(23.0)	[5.3]	—	口縁1/4	雲 赤粒 白粒	普通	にぶい黄橙		
539 179	SD 372	土師器	甗	(22.6)	[7.7]	—	口縁破片	雲 黒粒	普通	にぶい褐		
539 180	SD 372	土師器	甗	(24.0)	[7.9]	—	口縁破片	雲 赤粒 白粒 黒粒	普通	にぶい橙		
539 181	SD 372	土師器	甗	(21.5)	[8.2]	—	口縁1/4	雲 角 赤粒 黒粒	普通	橙		

第157表 溝跡出土遺物観察表 (14)

挿図番号	遺構	種別	器種	口径	器高	底径	残存	胎土	焼成	色調	出土位置・備考	図版
539 182	SD 372	土師器	甕	(25.8)	[5.5]	—	口縁破片	砂粒 赤粒	普通	にぶい黄橙		
539 183	SD 372	土師器	甕	(22.0)	[9.8]	—	口縁破片	雲 赤粒 黒粒	普通	にぶい黄橙		
539 184	SD 372	土師器	甕	(24.8)	[11.1]	—	口縁破片	雲 砂粒 白粒	普通	灰黄褐		
539 185	SD 372	土師器	甕	(18.2)	[16.9]	—	1/4	雲 赤粒 黒粒	普通	にぶい橙		
539 186	SD 372	土師器	甕	15.6	19.7	7.1	ほぼ完形	角 砂粒	普通	褐		
539 187	SD 372	土師器	甕	—	[17.2]	5.0	胴部下半	砂粒 白粒	普通	褐		
539 188	SD 372	土師器	甕	(15.5)	[8.8]	—	口縁破片	雲 角 赤粒	普通	橙		
539 189	SD 372	土師器	甕	—	[4.6]	4.7	底部破片	雲 赤粒 白粒 黒粒	普通	褐		
540 190	SD 372	土師器	甕	20.5	40.2	3.4	4/5	赤粒 黒粒	良好	明褐		204
540 191	SD 372	土師器	甕	20.3	36.3	4.8	4/5	赤粒 黒粒	良好	褐		204
540 192	SD 372	土師器	甕	—	[3.0]	(4.8)	底部破片	赤粒 白粒 黒粒	普通	褐灰		
540 193	SD 372	土師器	甕	—	[2.1]	(5.5)	底部1/2	雲 赤粒	普通	明褐		
540 194	SD 372	土師器	甕	—	[3.8]	(8.6)	底部1/3	雲 角 赤粒	普通	にぶい黄橙		
540 195	SD 372	土師器	甕	—	[4.4]	(12.3)	底部破片	雲 角	普通	にぶい黄橙		
540 196	SD 372	土師器	甕	—	[1.9]	(7.0)	底部破片	石英 白粒 黒粒	普通	にぶい黄橙		
540 197	SD 372	土師器	甕	—	[1.7]	(5.0)	底部破片	赤粒 白粒 黒粒	普通	にぶい橙		
540 198	SD 372	土師器	甕	—	[2.5]	(11.0)	底部破片	白粒 黒粒	普通	灰黄		
540 199	SD 372	土師器	甕	—	[3.0]	(10.0)	破片	雲 黒粒	普通	淡褐		
540 200	SD 372	土師器	甕	—	[2.9]	(6.4)	底部破片	雲 赤粒 白粒	普通	にぶい橙	木葉痕	
540 201	SD 372	土師器	甕	—	[2.1]	7.9	底部破片	雲 石英 赤粒 白粒	普通	にぶい橙		
540 202	SD 372	土師器	壺	—	[2.0]	(16.0)	底部破片	雲 角 砂粒	普通	灰黄褐		
540 203	SD 372	石製品	貝巢穴岩	幅2.0	長さ3.7							
540 204	SD 372	石製品	貝巢穴岩	幅2.0	長さ3.0							
540 205	SD 372	石製品	貝巢穴岩	幅1.7	長さ2.0							
540 206	SD 372	石製品	貝巢穴岩	幅5.0	長さ6.8							
540 207	SD 372	石製模造品	有孔円盤	幅4.4	長さ3.0	厚さ0.7	2/3	滑石				210
540 208	SD 372	土師器	甕	長さ[3.2]	厚さ(2.6)		把手破片	雲 赤粒 黒粒	普通	にぶい黄橙		
540 209	SD 372	鉄滓	椀形滓	幅5.5	長さ5.3	厚さ2.7	重さ70.8					220
540 210	SD 372	石製品	砥石	幅5.0	長さ[7.5]	厚さ3.5	1/2					220
541 211	SD 372	灰釉陶器	壺	(14.8)	[4.3]	—	破片	白粒 黒粒	良好	灰	二川	215
541 212	SD 372	灰釉陶器	長頸瓶	(12.8)	[4.3]	—	口縁破片	白粒 黒粒	良好	灰白	東遠江	216
541 213	SD 372	土師器	甕	—	[3.0]	—	口縁破片	雲 赤粒 白粒	普通	にぶい黄橙		
541 214	SD 372	須恵器	坏	12.8	3.7	6.2	2/3	砂粒 針	普通	灰白	墨書「入」南比企	
541 215	SD 372	須恵器	坏	—	[1.5]	6.1	底部破片	白粒 針	良好	灰	墨書南比企産	202
541 216	SD 372	土師器	坏	—	[1.0]	(6.0)	底部破片	雲 石英 白粒 針 黒粒	普通	黄灰	墨書「中」南比企	
541 217	SD 372	灰釉陶器	壺	—	[2.0]	6.7	底部2/3	白粒 黒粒	普通	灰白	東遠江	215
541 218	SD 372	灰釉陶器	皿	—	[1.7]	(8.3)	底部1/4	白粒 黒粒	良好	灰白	浜北	215
541 219	SD 372	鉄製品	角棒状品	幅0.9	現存長14.5	厚さ0.5						222
546 1	SD 377	土師器	坏	13.2	4.4	11.0	完形	長石 黄粒	良好	灰白		205
546 2	SD 378	須恵器	坏身	(12.7)	[4.1]	—	1/2	長石 石英	良好	灰	陶邑産	205
546 3	SD 386	土師器	高坏	(14.6)	[4.3]	—	1/2	雲 白粒 黒粒	普通	灰黄褐	放射状暗文	
546 4	SD 389	須恵器	坏	(14.2)	[3.5]	—	破片	白粒 針	普通	にぶい黄橙	南比企産	
546 5	SD 389	青磁	碗	—	—	—	破片		良好		シノギ蓮弁	212
546 6	SD 389	須恵器	壺	(20.0)	[8.3]	—	破片	白粒 黒粒	良好	灰	南比企産	
546 7	SD 390	土師器	坏	(12.0)	[3.2]	—	破片	雲 角 赤粒 黒粒	普通	橙		
546 8	SD 390	須恵器	坏	—	[2.1]	9.0	底部破片	白粒 針	普通	灰白	南比企産	
546 9	SD 390	かわらけ	坏	(7.8)	2.2	(5.0)	1/3	砂粒 白粒	普通	浅黄橙		
546 10	SD 393	土師器	壺	—	[4.7]	(6.8)	破片	雲 角 石英 礫	普通	にぶい橙		
546 11	SD 393	土師器	壺	—	[2.8]	(10.0)	破片	雲 石英 礫	不良	橙	木葉痕	
546 12	SD 393	土師器	甕	—	[2.6]	(8.0)	破片	雲 石英 黒粒	普通	灰褐		
546 13	SD 393	土師器	甕	—	[1.5]	3.9	底部破片	石英 赤粒 白粒 黒粒	普通	浅黄橙		
546 14	SD 393	土師器	台付甕	—	[6.0]	9.0	脚部4/5	雲 石英 赤 白 黒粒 礫	普通	橙		
546 15	SD 393	土師器	高坏	—	[85.7]	—	脚部1/4	雲 石英 赤粒	普通	黄褐(内黒)		
546 16	SD 394	石製模造品	剣型品	幅5.2	長さ2.7	厚さ0.6	2/3	滑石				210
546 17	SD 402	土師器	高坏	—	[7.6]	—	坏部完形	雲 白粒	良好	にぶい黄橙	内外面ミガキ	
546 18	SD 402	土師器	高坏	—	[4.7]	—	脚部破片	雲 白粒 黒粒	普通	にぶい褐		

第158表 溝跡出土遺物観察表 (15)

挿図番号	遺構	種別	器種	口径	器高	底径	残存	胎土	焼成	色調	出土位置・備考	図版	
546	19	SD 402	土師器	器台	—	[2.5]	(8.2)	破片	雲 石英 赤粒 黒粒	普通	にぶい黄橙	210	
547	1	SD 404	土師器	甌	幅3.2 長さ2.9 厚さ4.8	—	把手	雲 赤粒 白粒 黒粒	普通	にぶい橙	北武蔵型環 有段口縁環 模倣環C 赤彩、比企型環 器面磨滅著しい 北武蔵型環 南比企産		
547	2	SD 405	石製模造品	剣型品			幅2.4 長さ3.9 厚さ5.2	2/3	滑石				
547	3	SD 411	土師器	坏	(10.2)	[2.8]	—	1/5	雲 黒粒	普通			にぶい橙
547	4	SD 411	土師器	坏	(12.0)	[2.9]	—	1/5	雲 角 赤粒 白粒 黒粒	普通			橙
547	5	SD 411	土師器	坏	(11.6)	[3.2]	—	1/5	黒粒	普通			橙
547	6	SD 411	土師器	坑	(13.0)	[4.8]	—	1/5	雲 角 白粒 黒粒	普通			橙
547	7	SD 411	土師器	坏	(10.7)	[1.9]	—	破片	赤粒 黒粒	普通			赤
547	8	SD 411	土師器	甕	(15.0)	[7.7]	—	口縁破片	雲 角 赤粒 黒粒	普通			にぶい黄橙
547	9	SD 411	土師器	甕	(19.6)	[5.9]	—	口縁破片	雲 角 赤粒 白粒 黒粒	普通			にぶい橙
547	10	SD 411	土師器	鉢	(22.0)	[4.9]	—	破片	雲 角 石英 赤粒 白粒 礫	不良		褐灰	
547	11	SD 412	土師器	坏	(10.0)	[2.9]	—	1/5	雲 黒粒	普通	橙		
547	12	SD 412	須恵器	坏	—	[1.8]	(11.0)	破片	白粒 針	普通	褐灰		
547	13	SD 412	土師器	甕	(20.4)	[7.2]	—	口縁1/4	雲 赤粒 白粒	普通	橙		
547	14	SD 419	土師器	坏	(11.0)	[2.6]	—	1/5	雲 石英 黒粒	普通	にぶい橙		
547	15	SD 419	土師器	坏	(20.0)	[2.9]	—	破片	白粒 黒粒	普通	橙		
547	16	SD 419	土師器	皿	(17.0)	[3.6]	—	破片	雲 赤粒 白粒 黒粒	普通	橙		
547	17	SD 419	須恵器	坏	(13.0)	3.3	(8.0)	破片	白粒 針	普通	灰		
547	18	SD 419	須恵器	甕	—	[4.9]	—	破片	石英 白粒 黒粒	普通	にぶい赤褐		
547	19	SD 419	須恵器	壺	(11.4)	[6.1]	—	口縁1/2	白粒	良好	暗灰		
547	20	SD 419	灰釉陶器	長頸瓶	—	[8.2]	—	頸部完存	白粒	良好	灰黄		
547	21	SD 419	須恵器	甕	(27.0)	[7.4]	—	破片	白粒 針 黒粒	良好	灰		
547	22	SD 419	土師器	甕	—	[3.2]	5.0	底部破片	角 砂粒	普通	明黄褐		
547	23	SD 419	土製品	土錘	孔径1.0 長さ4.1 厚さ3.0		1/2			普通	黄灰		
547	24	SD 420	土師器	台付甕	—	[2.6]	—	台部破片	雲 赤粒 白粒 黒粒	普通	にぶい橙		
547	25	SD 427	土師器	甕	(16.0)	[7.3]	—	破片	雲 赤粒 白粒 黒粒	普通	橙		
547	26	SD 427	土師器	坏	(12.0)	—	—	破片	雲 角 白粒	普通	橙		
547	27	SD 427	須恵器	坏	—	[1.4]	(8.0)	破片	雲 針 黒粒	良好	灰		
548	1	SD 439	須恵器	坏	(11.0)	3.6	(5.5)	破片	白粒 針	普通	灰		
548	2	SD 439	須恵器	坏	(11.5)	3.6	(5.8)	1/3	針 黒粒 礫	普通	黄灰		
548	3	SD 442	土師器	坏	(11.0)	[2.3]	—	破片	赤粒 白粒 黒粒	普通	にぶい橙		
548	4	SD 442	土師器	坏	(12.0)	3.3	—	1/4	雲 白粒 黒粒	普通	褐灰		
548	5	SD 442	土師器	坏	(11.8)	3.9	—	1/4	砂粒	普通	褐		
548	6	SD 442	土師器	坏	(15.4)	[4.1]	—	1/3	雲 角 石英 黒粒	普通	橙		
548	7	SD 442	土師器	甕	20.9	[33.6]	—	3/4	砂粒 白粒 赤粒	良好	褐		
548	8	SD 442	須恵器	長頸瓶	—	[3.7]	—	底部破片	白粒	良好	灰		
548	9	SD 442	土師器	甕	(18.4)	[5.4]	—	口縁破片	雲 白粒 黒粒 礫	普通	灰褐		
548	10	SD 443	土師器	坏	(13.0)	2.9	(12.4)	破片	赤粒 黒粒	普通	橙		
548	11	SD 448	須恵器	坏	(12.0)	3.2	(5.2)	1/2	赤粒 白粒 黒粒	良好	灰		
548	12	SD 448	石製品	砥石	幅3.9 長さ4.7 厚さ1.8			破片	白粒 黒粒		灰白		
548	13	SD 451	土師器	坏	(9.6)	[2.8]	(9.2)	破片	角 黒粒	普通	橙		
548	14	SD 451	土師器	坏	10.2	[2.4]	—	破片	雲 角 白粒 黒粒	普通	橙		
548	15	SD 451	土師器	坏	(11.0)	[3.0]	—	1/5	雲 角 赤粒	普通	橙		
548	16	SD 451	土師器	坏	(11.5)	[2.7]	(6.3)	破片	雲 白粒	普通	暗灰黄		
548	17	SD 451	土師器	甕	(15.0)	[5.6]	—	口縁破片	雲 黒粒	普通	黄灰		
548	18	SD 451	石製品	紡錘車	孔径0.8 径4.2 厚さ1.7			完形	滑石				
548	19	SD 452	土師器	坏	(11.0)	[2.9]	—	破片	雲 赤粒 黒粒	普通	褐灰		
548	20	SD 452	土師器	小型甕	(11.0)	5.0	—	破片	雲 赤粒 白粒 黒粒	普通	橙		
548	21	SD 452	土師器	甕	—	[1.7]	(10.0)	底部破片	雲 角 赤粒	普通	橙		
548	22	SD 452	土師器	甕	—	[7.9]	(2.6)	底部1/3	雲 黒粒	普通	褐灰		
548	23	SD 454	須恵器	坏	—	[1.7]	(5.6)	1/4	白粒 針	良好	灰		
548	24	SD 454	須恵器	蓋	—	[1.2]	—	破片	赤粒 針 黒粒	普通	灰白		
548	25	SD 455	須恵器	坏	—	[0.8]	(9.2)	底部破片	白粒 針	良好	灰		
548	26	SD 476	須恵器	坏	(1.2)	[3.8]	—	破片	白粒 針 黒粒	良好	灰		
548	27	SD 476	須恵器	坏	(11.6)	[3.5]	(5.4)	破片	針 黒粒	良好	灰		
548	28	SD 476	石製品	軽石	幅4.0 長さ3.9 厚さ1.8			1/2					

第159表 溝跡出土遺物観察表 (16)

挿図番号	遺構	種別	器種	口径	器高	底径	残存	胎土	焼成	色調	出土位置・備考	図版	
549	1	SD 483	須恵器	甕	—	[4.9]	—	肩部破片	雲 白粒 黒粒	普通	にぶい黄橙	末野産	
549	2	SD 483	土師器	坏	(10.0)	[2.0]	—	破片	白粒	良好	橙	北武蔵型坏	
549	3	SD 483	土師器	坏	(14.0)	[1.9]	—	破片	雲 白粒 黒粒	普通	橙		
549	4	SD 483	土師器	甕	(25.0)	[5.9]	—	口縁破片	赤粒 白粒 黒粒	普通	にぶい褐		
549	5	SD 485	在地産	すり鉢	(26.0)	[4.1]	—	破片	赤粒 白粒 黒粒	普通	灰白		
549	6	SD 485	在地産	すり鉢	(26.0)	[5.0]	—	破片	雲 角 石英 白黒 小石	普通	灰白		
549	7	SD 485	在地産	すり鉢	(32.2)	[4.3]	—	破片	雲 白粒 黒粒	普通	灰		
549	8	SD 485	青磁	碗	—	[2.1]	(5.6)	底部破片		良好	オリーブ灰		212
549	9	SD 485	瀬戸	皿	—	[0.9]	5.0	底部破片		良好	オリーブ灰		212
549	10	SD 485	白磁	碗	—	[2.8]	(5.0)	底部破片		良好	灰白		212
549	11	SD 485	土製品	土錘	孔径8.0 長さ5.8 厚さ2.6			ほぼ完形	雲 角 赤粒 白粒	普通	浅黄橙		220
549	12	SD 485	常滑	甕	(29.0)	[5.9]	—	破片	砂粒 白粒	普通	黒		
549	13	SD 485	在地産	すり鉢	—	[6.6]	(13.8)	破片	雲 石英 白粒 黒粒	普通	灰白		
549	14	SD 485	在地産	こね鉢	(41.0)	[5.7]	—	破片	雲 白粒 黒粒 礫	普通	灰白		
549	15	SD 485	須恵器	甕	—	[6.1]	—	口縁破片	白粒 針	普通	黒	南比企産	219
549	16	SD 485	石製品	砥石	幅5.6 長さ[8.1] 厚さ3.1			1/2					220
549	17	SD 485	石製品	砥石	幅2.7 長さ[6.1] 厚さ2.3			破片					220
549	18	SD 485	木製品	不明品	7.8	5.4	3.8	破片					
549	19	SD 485	木製品	不明品	9.2	4.6	2.3	破片	樹種 ヤナギ属				
549	20	SD 485	木製品	不明品	5	7.3	2	破片					205
550	1	SD 486	灰釉陶器	皿	(17.0)	[2.7]	—	破片	白粒 黒粒	良好	灰白・釉・灰オリーブ	東濃	214
550	2	SD 486	緑釉陶器	埴	—	—	—	破片	黒粒	普通	灰白・釉・浅黄	尾北	211
550	3	SD 486	須恵器	甕	—	[4.0]	(13.0)	破片	雲 赤粒 白粒	普通	灰	末野産	
550	4	SD 486	須恵器	甕	—	—	—	胴部破片	白粒	良好	暗灰	末野産	
550	5	SD 487	土師器	鉢	(23.2)	[13.0]	—	1/4	雲 針	普通	灰黄		
550	6	SD 486-488	土師器	皿	(14.0)	1.2	—	破片	雲 赤粒 白粒	普通	にぶい橙		
550	7	SD 486-488	須恵器	蓋	—	[17.0]	—	3/4	白粒 針	普通	灰	南比企産	
550	8	SD 486-488	須恵器	蓋	—	[1.2]	—	破片	白粒 黒粒	普通	灰	群馬産(秋間)	219
550	9	SD 486-488	須恵器	坏身	(10.0)	[1.9]	—	破片	白粒 黒粒	普通	灰	湖西産	
550	10	SD 486-488	須恵器	坏	(12.4)	3.4	6.0	1/3	赤粒 黒粒	普通	にぶい橙		
550	11	SD 486-488	須恵器	高台付埴	(12.4)	[5.2]	(5.4)	1/2	赤粒 白粒 黒粒	普通	黄灰		
550	12	SD 486-488	須恵器	高台付埴	—	[3.9]	3.6	底部破片	雲 白粒 針 黒粒	普通	にぶい褐		
550	13	SD 486-488	須恵器	高台付埴	—	[2.6]	6.8	底部破片	雲 砂粒 赤粒 白粒	普通	にぶい黄橙		
550	14	SD 486-488	須恵器	高台付埴	—	[1.7]	6.3	底部破片	石英 赤粒 白粒 黒粒	普通	黄灰		
550	15	SD 486-488	須恵器	高台付埴	—	[2.2]	(3.0)	底部破片	赤粒	普通	灰白		
550	16	SD 486-488	須恵器	高台付埴	—	[2.2]	(6.0)	底部1/2	雲 白粒 黒粒	普通	灰		
550	17	SD 486-488	灰釉陶器	皿	—	[1.7]	(6.7)	1/5	白粒 黒粒	良好	灰	東濃	214
550	18	SD 486-488	灰釉陶器	皿	—	[1.5]	(6.7)	底部破片	白粒 黒粒 礫	良好	灰白	東濃	214
550	19	SD 486-488	内黒土器	高台付埴	—	[1.7]	(6.6)	底部1/2	雲 赤粒 針	普通	にぶい黄橙		
550	20	SD 486-488	須恵器	不明	(8.1)	3.3	(9.0)	1/4	雲 白粒	普通	暗灰	焼台か?	
550	21	SD 486-488	須恵器	甕	—	[8.4]	—	破片	白粒	普通	黒	末野産	
550	22	SD 486-488	灰釉陶器	長頸瓶	—	[4.0]	9.1	底部完存	白粒 黒粒	良好	灰白	東遠江	
550	23	SD 486-488	須恵器	羽釜	(18.0)	[3.8]	—	口縁破片	雲 角 砂粒	普通	明赤褐		
550	24	SD 486-488	須恵器	羽釜	(20.6)	[7.2]	—	破片	雲 石英 砂 赤白 黒粒	普通	にぶい橙		219
550	25	SD 486-488	須恵器	甗	—	[6.7]	(13.6)	底部1/4	白粒	良好	灰	南比企産	
550	26	SD 486-488	土師器	小型甕	(13.0)	[4.1]	—	1/5	雲 黒粒	普通	橙		
550	27	SD 486-488	石製品	砥石	幅3.5 長さ[4.6] 厚さ2.9			破片					220
555	1	SD 488	須恵器	坏	(10.8)	4.4	(5.2)	1/5	雲 赤粒 針	普通	橙	土師質	
555	2	SD 488	須恵器	坏	(12.0)	3.7	5.8	1/3	雲 赤粒 針 黒粒	普通	灰	南比企産	
555	3	SD 488	須恵器	坏	(11.8)	3.9	(5.4)	1/4	白粒 黒粒	普通	灰白		
555	4	SD 488	須恵器	坏	(13.0)	3.8	(7.0)	1/3	白粒 針 黒粒	普通	にぶい赤褐	南比企産	
555	5	SD 488	須恵器	坏	—	[1.1]	5.6	底部破片	赤粒 白粒 針 黒粒	普通	黄灰	南比企産	
555	6	SD 488	須恵器	坏	—	[0.9]	(6.5)	底部破片	白粒 針 黒粒	普通	黄灰	南比企産	
555	7	SD 488	須恵器	坏	—	[1.0]	(7.8)	底部1/2	雲 白粒 針	良好	灰	南比企産	
555	8	SD 488	土師器	坏	—	[3.4]	(5.0)	1/3	赤粒 白粒 黒粒	普通	黄橙		

第160表 溝跡出土遺物観察表 (17)

挿図番号	遺構	種別	器種	口径	器高	底径	残存	胎土	焼成	色調	出土位置・備考	図版
555 9	SD 488	須恵器	高台付埴	(13.0)	5.5	(6.4)	1/4	雲片	不良	暗灰		
555 10	SD 488	須恵器	高台付埴	—	[3.2]	(6.4)	底部1/2	雲 赤粒 白粒	普通	にふい褐	雲母多	
555 11	SD 488	土師器	高台付埴	—	[3.0]	(5.0)	底部1/3	雲 赤粒 白粒	普通	明赤褐		
555 12	SD 488	須恵器	高台付埴	—	[2.1]	(6.7)	底部1/2	雲 赤粒	不良	にふい黄橙	雲母多	216
555 13	SD 488	須恵器	高台付埴	—	[1.8]	(6.7)	底部破片	雲 砂粒	不良	灰白		
555 14	SD 488	須恵器	高台付埴	—	[3.0]	(4.6)	破片	雲 赤粒 白粒 黒粒	普通	暗灰	雲母多	
555 15	SD 488	須恵器	坏	—	[2.0]	(6.0)	底部破片	雲 黒粒	普通	淡褐	底部穿孔	205
555 16	SD 488	須恵器	横瓶	—	[7.3]	—	破片	白粒	良好	灰	末野産	
555 17	SD 488	緑釉陶器	皿	—	—	—	破片	黒粒	良好	灰白・釉・灰オリブ	尾北	211
555 18	SD 488	緑釉陶器	埴	—	—	—	破片	白粒	良好	灰白・釉・灰オリブ	尾北	211
555 19	SD 488	緑釉陶器	埴	—	[2.4]	(8.7)	破片	白粒	良好	灰・釉・灰オリブ	尾北	211
555 20	SD 488	灰釉陶器	埴	—	[2.4]	(6.8)	破片	白粒 黒粒	良好	灰・釉・灰白	二川	214
555 21	SD 488	灰釉陶器	埴	(15.0)	3.6	(7.9)	1/4	白粒 黒粒	良好	灰・釉・灰オリブ	浜北	
555 22	SD 488	灰釉陶器	埴	—	[2.7]	7.9	底部完存	白粒 黒粒	良好	灰白	浜北	
555 23	SD 488	灰釉陶器	皿	(15.6)	[2.2]	—	破片	白粒 黒粒	良好	灰白・釉・灰オリブ	二川	214
555 24	SD 488	灰釉陶器	埴	—	[1.9]	(7.0)	底部破片	白粒 黒粒	良好	灰	浜北	214
555 25	SD 488	灰釉陶器	埴	—	[1.9]	(7.8)	底部破片	白粒 黒粒	良好	灰白	東遠江	214
555 26	SD 488	須恵器	甗	(30.1)	30.6	(19.0)	1/4	雲 黒粒	普通	灰白	末野産	205
556 27	SD 488	須恵器	甗	—	—	—	口縁破片	白粒	良好	暗灰	波状文	219
556 28	SD 488	須恵器	甗	—	—	—	口縁破片	赤粒 白粒 黒粒	普通	灰	波状文 末野産	219
556 29	SD 488	須恵器	甗	—	—	—	破片	赤粒 白粒 針 黒粒	普通	暗灰	波状文 南比企産	219
556 30	SD 488	須恵器	甗	—	—	—	破片	雲 白粒 礫	良好	黒灰	群馬産 波状文	
556 31	SD 488	須恵器	甗	—	—	—	破片	雲 赤粒 白粒 黒粒	普通	黒	群馬産	
556 32	SD 488	須恵器	長頸瓶	—	[6.1]	—	頸部破片	白粒 黒粒	良好	灰白		
556 33	SD 488	須恵器	甗	(12.2)	[3.9]	—	口縁破片	雲 白粒 黒粒	普通	灰白	末野産	
556 34	SD 488	須恵器	壺	(19.6)	[5.3]	—	口縁1/4	白粒	普通	灰	南比企産	
556 35	SD 488	須恵器	壺	—	[6.1]	—	頸部破片	白粒 黒粒	普通	灰	南比企産	
556 36	SD 488	須恵器	壺	—	[19.9]	—	1/3	砂粒 白粒	良好	黒灰	末野産	
556 37	SD 488	須恵器	甗	—	[4.6]	(16.0)	底部破片	雲 赤粒 白粒	普通	灰	南比企産	
556 38	SD 488	須恵器	長頸瓶	—	[4.3]	(11.6)	底部破片	白粒 黒粒	普通	灰白	群馬産(秋間)	
556 39	SD 488	須恵器	羽釜	(14.2)	[3.9]	—	口縁破片	赤粒 白粒 黒粒	普通	灰黄褐		214
556 40	SD 488	須恵器	羽釜	(17.1)	[4.2]	—	口縁破片	雲 砂粒 白粒	普通	灰黄		
556 41	SD 488	鉄滓	椀形滓	幅5.6 長さ3.2 厚さ1.7 重さ41.6								220
557 1	SD 489	在地産	鉢	(23.0)	[4.2]	—	口縁破片	角 黒粒	普通	灰黄褐		
557 2	SD 489	常滑	鉢	—	[9.5]	(13.0)	底部1/3	砂粒	普通	にふい褐	内面平滑	
557 3	SD 489	木製品	漆椀	口径(13.2) 器高5.4 厚さ6.9			2/3	樹種 ケヤキ			No.1(L-24G)	205
557 4	SD 491	須恵器	高台付埴	—	[3.8]	7.0	3/4	雲 石英 白粒	普通	黒	雲母多	
557 5	SD 491	須恵器	甗	—	[3.6]	(10.0)	破片	針	普通	灰	南比企産	
557 6	SD 492	在地産	鉢	(26.4)	9.2	(13.0)	破片	石英 白粒 黒粒	普通	黒・灰黄褐		
557 7	SD 493	須恵器	甗	—	[2.8]	—	底部破片	白粒	良好	灰	末野産	
557 8	SD 493	須恵器	甗	(21.0)	[3.6]	—	破片	雲 白粒	良好	暗灰		
557 9	SD 493	須恵器	甗	(24.8)	[4.1]	—	破片	雲 砂粒 赤粒 白粒 針	普通	灰	南比企産	
558 1	SD 494	須恵器	坏	(13.0)	[3.5]	—	1/5	赤粒 白粒	普通	灰白	末野産	
558 2	SD 494	須恵器	坏	(13.1)	[3.7]	—	口縁破片	雲 黒粒	普通	灰白	末野産	
558 3	SD 494	須恵器	高台付埴	—	[2.2]	(8.0)	底部1/5	赤粒 白粒	普通	灰白	末野産	
558 4	SD 494	灰釉陶器	輪花皿	(15.2)	3.3	(8.2)	1/5	白粒 黒粒	良好	灰白・釉・灰オリブ	二川	
558 5	SD 494	灰釉陶器	埴	—	[1.3]	8.5	底部破片	白粒 黒粒 礫	良好	灰白	東遠江	214
558 6	SD 494	須恵器	甗	—	—	—	口縁破片	白粒 針 黒粒	良好	黒灰	波状文 南比企産	
558 7	SD 494	在地産	羽釜	(24.1)	[3.7]	—	口縁破片	雲 赤粒 礫	普通	橙		
558 8	SD 494	土師器	甗	(21.2)	[5.2]	—	口縁破片	角 赤粒 白粒	普通	橙		
558 9	SD 494	土師器	甗	(22.6)	[7.1]	—	破片	雲 角 赤粒 白粒	普通	橙		
558 10	SD 495	須恵器	鉢	(22.0)	[3.6]	—	口縁破片	雲 石英 針 黒粒	普通	灰	末野産	
558 11	SD 495	土師器	甗	(17.0)	[6.7]	—	口縁破片	雲 赤粒	普通	橙		
558 12	SD 495	土師器	甗	(25.0)	[6.7]	—	口縁破片	雲 石英 砂 赤 白 黒粒	普通	橙		
558 13	SD 495	須恵器	フラスコ型	器高[14.5] 胴径15.7			口縁欠損	白粒	良好	灰	猿投産	206

第161表 溝跡出土遺物観察表 (18)

挿図番号	遺構	種別	器種	口径	器高	底径	残存	胎土	焼成	色調	出土位置・備考	図版	
558	14	SD 495	須恵器	甕	—	—	胴部破片	石英 白粒	普通	灰	末野産	220	
559	1	SD 496	須恵器	坏	—	[9.5] (10.0)	底部1/4	石英 針	普通	にぶい黄橙	南比企産		
559	2	SD 496	須恵器	甕	—	—	破片	雲 白粒 礫	普通	灰褐	末野産		
559	3	SD 496	須恵器	鉢	(30.0)	[3.9]	—	破片	雲 白粒 針	普通	灰		南比企産
559	4	SD 498	石製品	砥石	幅2.3長さ[5.3]厚さ2.4		破片						
559	5	SD 499	常滑	甕	—	—	肩部破片	砂粒	良好	黒灰			
559	6	SD 499	常滑	甕	(18.8)	[4.0]	—	破片	雲 白粒 黒粒	普通	明赤褐		
559	7	SD 499	石製品	軽石	幅4.8長さ4.2厚さ2.8		ほぼ完形						
559	8	SD 499	木製品	不明木片	幅8.1長さ26.9厚さ7.5		破片				No.1		
559	9	SD 509	灰釉陶器	壺	—	[1.6] (7.3)	底部破片	白粒 黒粒	普通	黄灰	東遠江		214
559	10	SD 511	灰釉陶器	壺	—	[2.0] (7.6)	破片	白粒	良好	灰黄	東濃	214	
559	11	SD 512	須恵器	坏	—	3.4 (10.0)	破片	雲 赤粒 黒粒	普通	灰黄	ロクロ土師		
559	12	SD 512	鉄滓	椀形滓	幅5.0長さ4.3厚さ1.6重さ52.5							220	
559	13	SD 512	鉄滓	椀形滓	幅6.9長さ4.8厚さ2.5重さ113.9								
559	14	SD 513	須恵器	坏	—	[0.9] (8.0)	底部破片	雲 白粒 針 礫	普通	灰	南比企産		
559	15	SD 514	須恵器	坏	(12.0)	3.3 (6.0)	破片	白粒 針 黒粒	良好	灰	南比企産		
559	16	SD 514	土師器	坏	(12.0)	[2.5] (9.0)	破片	雲 角	普通	橙			
559	17	SD 514	須恵器	坏	(16.0)	[4.0]	—	破片	白粒 針	良好	オリーブ黒	南比企産	
559	18	SD 514	土師器	坏	(11.1)	[3.5]	—	破片	雲 角 砂粒	普通	橙		
559	19	SD 514	須恵器	坏	—	[1.1] 6.1	底部破片	赤粒	不良	にぶい橙			
559	20	SD 519	土師器	坏	(6.2)	[3.3]	—	1/5	雲 角 白粒 黒粒	普通	明赤褐		
559	21	SD 519	土師器	甕	—	[2.0] (4.2)	底部破片	雲 白粒 黒粒 礫	普通	灰白	木葉痕		
559	22	SD 521	土師器	壺	16.0	[6.5]	—	破片	雲 赤粒 白粒 黒粒	普通	にぶい黄橙		
559	23	SD 521	土師器	甕	(2.0)	[16.2]	—	1/4	雲 赤粒 白粒 黒粒	良好	にぶい黄橙		
559	24	SD 522	土師器	坏	(11.0)	[2.6]	—	口縁1/4	雲 白粒	普通	橙	北武蔵型坏	
560	1	SD 524	須恵器	壺	(19.0)	[4.4]	—	破片	石英 白粒 黒粒	普通	褐灰	末野産	
560	2	SD 524	須恵器	甕	(18.6)	[4.2]	—	破片	雲 白粒	良好	暗灰	堅緻 南比企産	
560	3	SD 524	須恵器	甕	(21.4)	[4.7]	—	破片	白粒	良好	灰	南比企産	
560	4	SD 524	須恵器	甕	—	[8.2]	—	破片	白粒	普通	灰	南比企産	
560	5	SD 524	須恵器	壺	(12.9)	[4.8]	—	口縁破片	白粒 黒粒	普通	浅黄	末野産?	
560	6	SD 524	須恵器	壺	—	[6.3]	—	破片	白粒 黒粒	良好	灰	末野産	
560	7	SD 524	須恵器	壺	(33.4)	[6.8]	—	破片	雲 白粒	普通	暗灰	末野産	
560	8	SD 524	須恵器	甕	—	—	—	破片	雲 白粒	良好	灰	南比企産	
560	9	SD 524	須恵器	壺	(22.0)	[11.8]	—	口縁破片	白粒 黒粒	良好	灰	群馬産	
560	10	SD 524	須恵器	壺	(24.5)	[9.8]	—	口縁1/2	石英 白粒	良好	暗灰	南比企産	
560	11	SD 524	須恵器	甕	(41.2)	[17.9]	—	口縁破片	白粒	普通	灰	末野産	
561	12	SD 524	須恵器	甕	—	—	—	破片	白粒	良好	暗灰	末野産	
561	13	SD 524	須恵器	甕	—	—	—	破片	白粒	良好	灰	末野産	
561	14	SD 524	須恵器	甕	—	—	—	破片	白粒	良好	褐灰	胎土良好	
561	15	SD 524	須恵器	甕	—	—	—	破片	砂粒 白粒	良好	灰	胎土良好	
561	16	SD 524	須恵器	甕	—	—	—	破片	石英 白粒 針	良好	黄灰	末野産	
562	17	SD 524	須恵器	甕	—	—	—	破片	赤粒 白粒	良好	暗青灰	胎土良好	
562	18	SD 524	須恵器	横瓶	—	[28.0]	—	1/4	石英 白粒	良好	灰	末野産	
562	19	SD 524	須恵器	横瓶	—	[23.3]	—	1/5	石英 白粒	普通	灰	末野産	
563	20	SD 524	土師器	坏	10.4	3.2	—	完形	雲 赤粒 白粒 黒粒	良好	にぶい橙	北武蔵型坏	
563	21	SD 524	土師器	坏	11.0	3.4	—	ほぼ完形	角 石英 黒粒	良好	橙	北武蔵型坏	
563	22	SD 524	土師器	坏	(13.3)	3.4	—	1/2	砂粒 白粒	普通	橙		
563	23	SD 524	土師器	坏	(14.8)	[3.9]	—	1/4	雲 赤粒 白粒	普通	橙	北武蔵型坏	
563	24	SD 524	土師器	皿	(18.0)	3.4	—	1/2	雲 砂粒	普通	橙		
563	25	SD 524	土師器	皿	18.8	4.1	—	ほぼ完形	雲 角 白粒	普通	橙		
563	26	SD 524	土師器	鉢	(10.8)	[7.5]	—	1/2	赤粒 白粒	良好	橙		
563	27	SD 524	土師器	鉢	(24.0)	[8.3]	—	1/4	雲 白粒	良好	黒		
563	28	SD 524	土師器	高坏	—	[7.0]	—	脚部破片	雲 赤粒 白粒 黒粒	普通	橙		
563	29	SD 524	土師器	高坏	—	[6.5] (9.8)	—	脚部破片	砂粒 赤粒	良好	橙		
563	30	SD 524	土師器	甕	(22.0)	[8.3]	—	破片	雲 赤粒 白粒	普通	明赤褐		

第162表 溝跡出土遺物観察表 (19)

挿図番号	遺構	種別	器種	口径	器高	底径	残存	胎土	焼成	色調	出土位置・備考	図版		
563	31	SD	524	土師器	小型甕	14.5	15.6	—	完形	雲 赤粒	良好	橙	No.27	206
563	32	SD	524	土師器	小型甕	15.0	15.0	—	ほぼ完形	雲 赤粒	良好	にふい橙	No.22	206
563	33	SD	524	須恵器	壺瓶	—	[12.7]	—	1/3	石英 白粒	良好	灰	M-23G.No.71 未詳?	206
563	34	SD	524	石製品	紡錘車	孔径0.7 径(5.0) 厚さ0.7		—	ほぼ完形				M-13G 滑石	210
564	1	SD	531	土師器	鉢	(11.4)	[12.9]	—	1/3	雲 角 赤粒 白粒 礫	良好	橙		
564	2	SD	540	須恵器	坏	12.0	3.5	6.5	4/5	赤粒 針 礫	普通	灰	南比企産	
564	3	SD	540	土師器	甕	(20.8)	[6.2]	—	口縁破片	雲 赤粒 白粒 黒粒	普通	にふい橙		
564	4	SD	541	須恵器	坏	—	[1.1]	(6.0)	破片	雲 赤粒 白粒 針 黒粒	普通	橙	南比企産	
564	5	SD	543	土師器	坏	(11.0)	[1.8]	—	破片	雲 角 白粒 黒粒	普通	明赤褐	L-23G	
564	6	SD	543	土師器	坏	(12.0)	3.2	—	1/3	雲 角 黒粒	良好	明赤褐	L-23G	
564	7	SD	544	瀬戸	壺	—	—	—	破片		良好	灰オリーブ	No.1	217
564	8	SD	560	須恵器	高台付坏	—	[3.0]	—	破片	赤粒 白粒 黒粒	普通	灰白		
564	9	SD	560	土師器	坏	(13.3)	5.1	—	1/3	角 砂粒 赤粒 白粒	普通	にふい褐		
564	10	SD	560	土師器	甕	(20.5)	[5.4]	—	口縁1/3	雲 赤粒 白粒	普通	にふい黄橙		
564	11	SD	568	土師器	坏	(13.0)	[2.8]	—	1/5	雲 角 砂粒 赤粒	普通	橙		

※観察表における記載事項について

種別については、古代の土器を土師器、須恵器に分類した。特に、懸念される問題は平安時代の還元焼成が弱く、酸化気味に焼き上げられる土器群の扱いである。これまで、土師質須恵器、軟質須恵器、ロクロ土師器、須恵系土師質土器、土師系土師質土器など多くの表現方法が取られている。

ここでは、いずれもロクロ整形であることから須恵器としての概念の中で捉え、焼成や胎土などから違うものを「ロクロ土師器」として備考欄に記載した。また、焼成が酸化焰で胎土が砂質のものについては断面標記を白抜きで表現した。さらに、羽釜についても同様である。須恵器とした概念で捉えたが、ロクロ整形でありながらその多くは酸化焰焼成である。

備考欄の産地の記載については、胎土中に含まれる。鉱物粒子、砂粒子などをもとに、肉眼観察などから判断した。

埼玉県内の窯跡の製品は、白色針状物質が含まれているものについては、南比企窯跡の製品、片岩が含まれているもので胎土やや粗雑なものは末野窯跡

の製品、胎土は緻密でやや重量感のあるものは東金子窯跡の製品と判断した。

また、群馬産須恵器については、これまでの、観察結果をもとにやはり肉眼観察から判断し、西毛地域の窯跡としては、藤岡窯跡、秋間窯跡、吉井窯跡、乗附窯跡などである。東毛地域では、金山窯跡、笠懸窯跡などである。

下田町遺跡で使用されていた須恵器が、どの地域の窯跡から供給を受け、使用されていたかを明らかにし、生産地と消費地の関係や、地域全体の結びつきなどを解明する手段として、産地の特定を試みた。

古墳時代から奈良時代にかけての土師器坏については、坏のタイプについて備考欄に記載した。坏は、模倣坏、模倣坏C類、身模倣坏、有段口縁坏、比企型坏、続比企型坏、北武蔵型坏、北島型坏などに分類した。さらにタイプの中で、赤彩を施したものや黒色に焼成されたものがある。665頁の第143表では遺構別の器種タイプによる数量組成を検討した。この結果、タイプ分類が時期的な変遷を捉える上で有効であることがわかる。

11. 道路状遺構

下田町遺跡第3次調査において道路状遺構を検出した。第1号および第2号道路状遺構は東側調査区の中央付近に位置する。

両道路状遺構は、南北方向に走る平安時代の第486・488号溝跡に沿って、西側に検出された。両道路状遺構は、連続する道路跡と考えられるが、中世の第485号溝跡が東西方向に横断するため、本遺構は切れ途切れてしまう。このため、北側部分を第1号道路状遺構、南側部分を第2号道路状遺構と番号を付した。道跡の規模は全長88.9mである。時期は検出された遺物から平安時代の遺構と考えられる。形態は、第1号で28基、第2号で12基の楕円形の波板状遺構がほぼ等間隔に連続して検出された。

波板状遺構が検出された県内の遺跡は、古墳時代後期の本庄市今井川越田遺跡、岡部町砂田前遺跡、奈良・平安時代の岡部町熊野遺跡である。また、両脇溝を伴う古代の官道としては、吉見町西吉見条里遺跡、所沢市の東の上遺跡などが知られている。

下田町遺跡第3次調査において、波板を伴う遺構は本遺構のみである。しかしここで、各時代の全体像の中で、溝跡を伴う道路状遺構と考えられる道の存在を検討してみる。

まず、古墳時代後期の遺構は、東側調査区の北端に第304号溝跡と第324号溝跡が一定の間隔でほぼ直線的に伸びている。さらに南側には第504号溝跡や第345号溝跡が考えられる。また、これらの一連の遺構より東側に第290号溝跡が北東から南西方向に直線的に走る。

奈良時代から平安時代にかけては自然堤防の縁辺部分を北西から南東方向に直線的に伸びる何条もの溝跡が存在し、これらの溝跡に沿って、道路跡が存在していたものと推定される。

平安時代では、東西南北の地割が意識されたのか、南北方向に走る第1・2号道路状遺構が造られる。

中世の時期では、さらに東西南北の区画が明瞭であり、南北にほぼ直線的に伸びる第2号および第4

号溝跡に平行して道路跡が存在したものと考えられる。

道路跡は溝跡や建物跡の配置、地形などが問題である。

ここでは波板状遺構を検出した第1・2号道路状遺構について記載する。

第1号道路状遺構（第567・568図）

東区L・M-22~24グリッドに位置する。南北方向に伸びる道路状遺構の痕跡である。東側には隣接して第486号溝跡が平行する。溝跡の縁辺を道路として利用していたと考えられる。

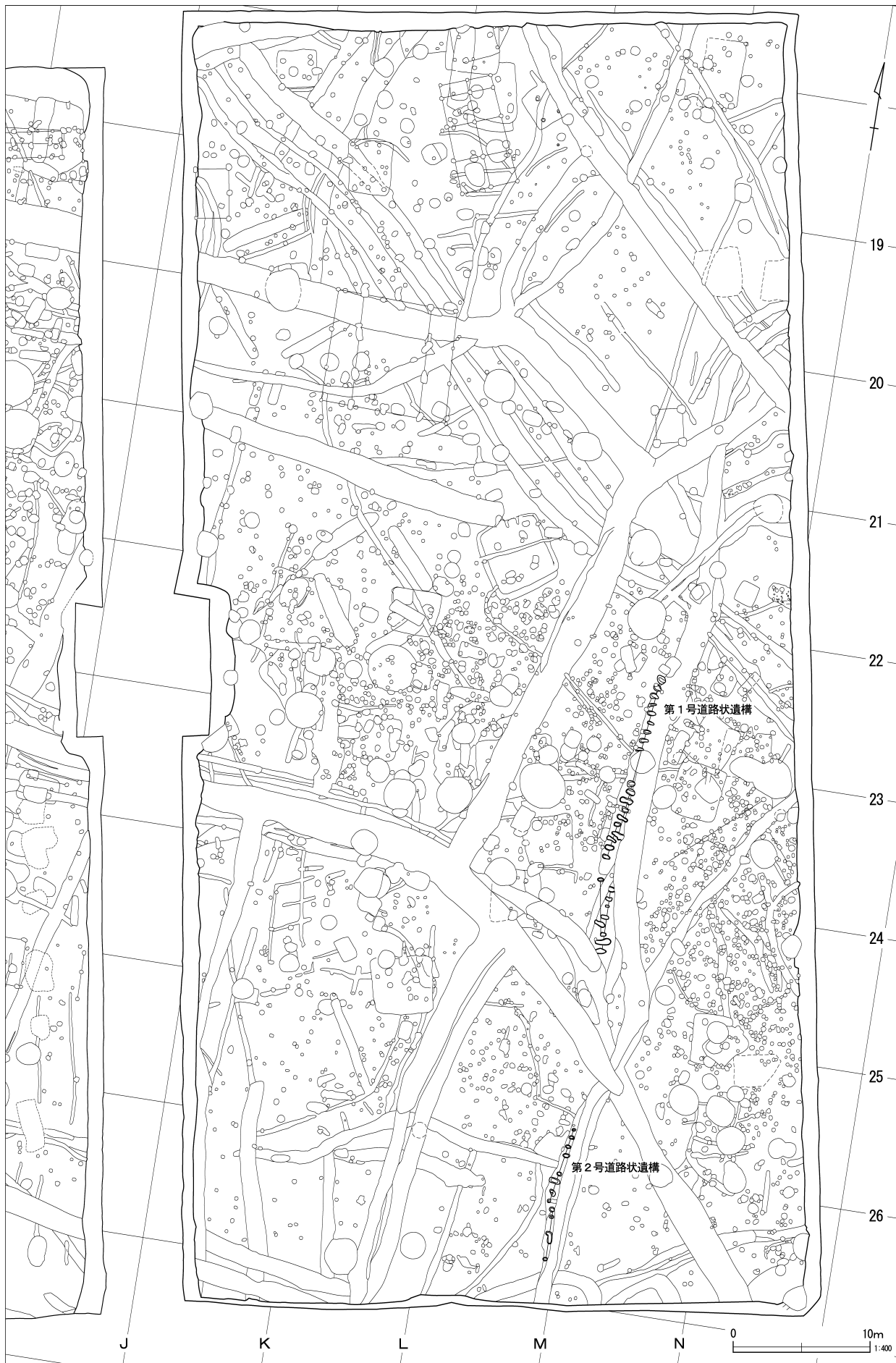
遺構の規模は、全長20.07m、波板状の溝間の長さは50~74cmである。道路状遺構は28基の波板状の掘り込みが南北に連続して検出された。

各ピットの規模は、北からP1が径68cm、深さ22.7cm、P2が径60cm、深さ13.7cm、P3が径65cm、深さ18.4cm、P4が径60cm、深さ24cm、P5が径63cm、深さ27.4cm、P6が径51cm、深さ10cm、P7が径52cm、深さ18.6cm、P8が径68cm、深さ21.8cm、P9が径57cm、深さ29.2cm、P10が径56cm、深さ19.7cm、P11が径65cm、深さ13.4cm、P12が径98cm、深さ25.8cm、P13が径54cm、深さ16cm、P14が径85cm、深さ15.9cm、P15が径45cm、深さ7.2cm、P16が径94cm、深さ13.5cm、P17が径75cm、深さ11.1cm、P18が径68cm、深さ8.7cm、P19が径58cm、深さ10.1cm、P20が径48cm、深さ7.2cm、P21が径52cm、深さ4.8cm、P22が径50cm、深さ47cm、P23が径28cm、深さ3.5cm、P24が径57cm、深さ6.2cm、P25が径82cm、深さ6.3cm、P26が径43cm、深さ8.9cm、P27が径115cm、深さ9.1cm、P28が径80cm、深さ9.6cmである。

出土遺物は第569図1~4に図示した。P1~P5、P7~P9、P11~P28から遺物が出土した。遺物のないのは、P6、P10、P28である。出土した須恵器の甕の内面には、当て具がないものもある（P12、P15）。また、鉄滓片も出土している。出土遺物や須恵器の胎土に白色針状物質が見られることなどから

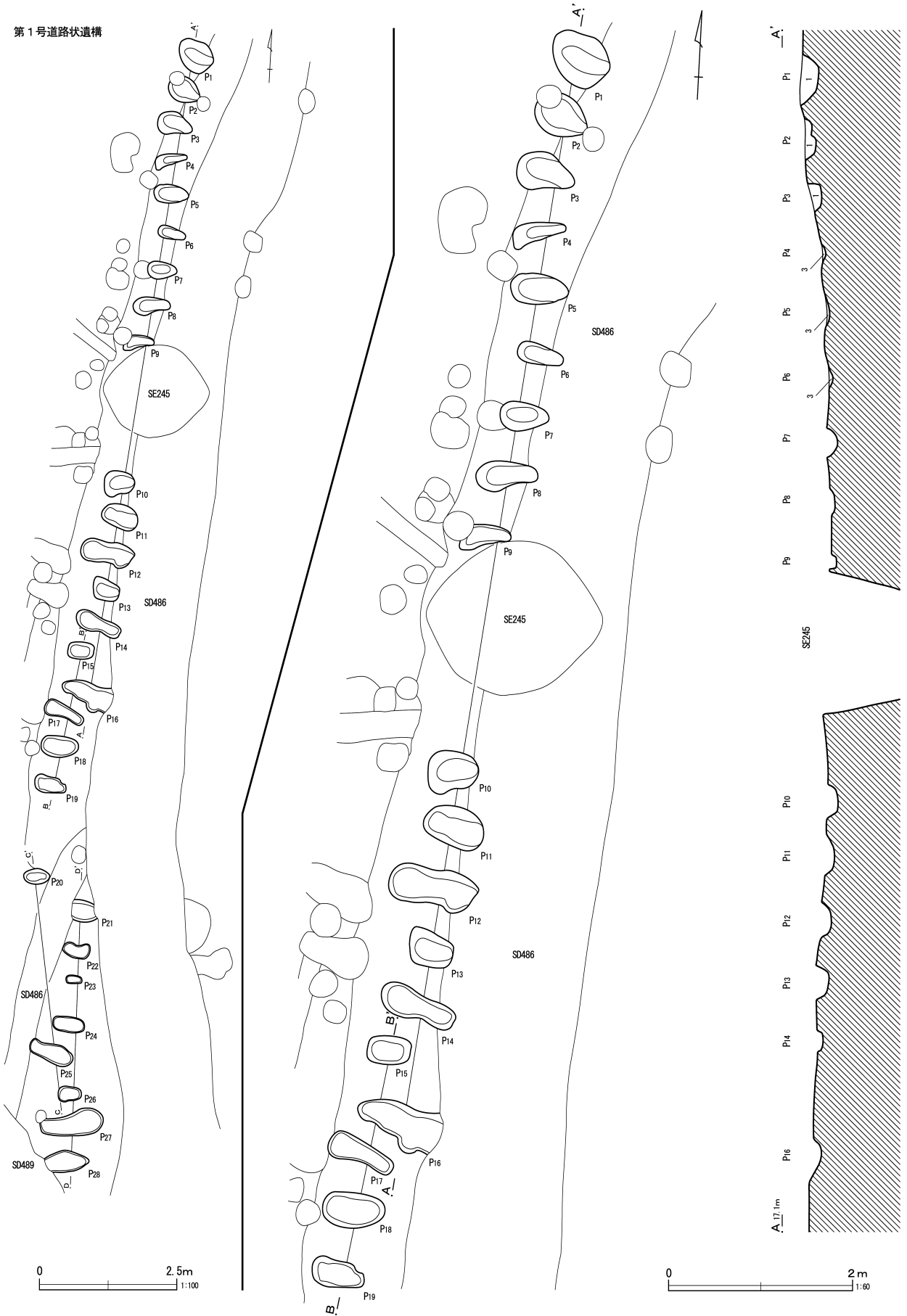


第565图 道路状遺構全体图 西区



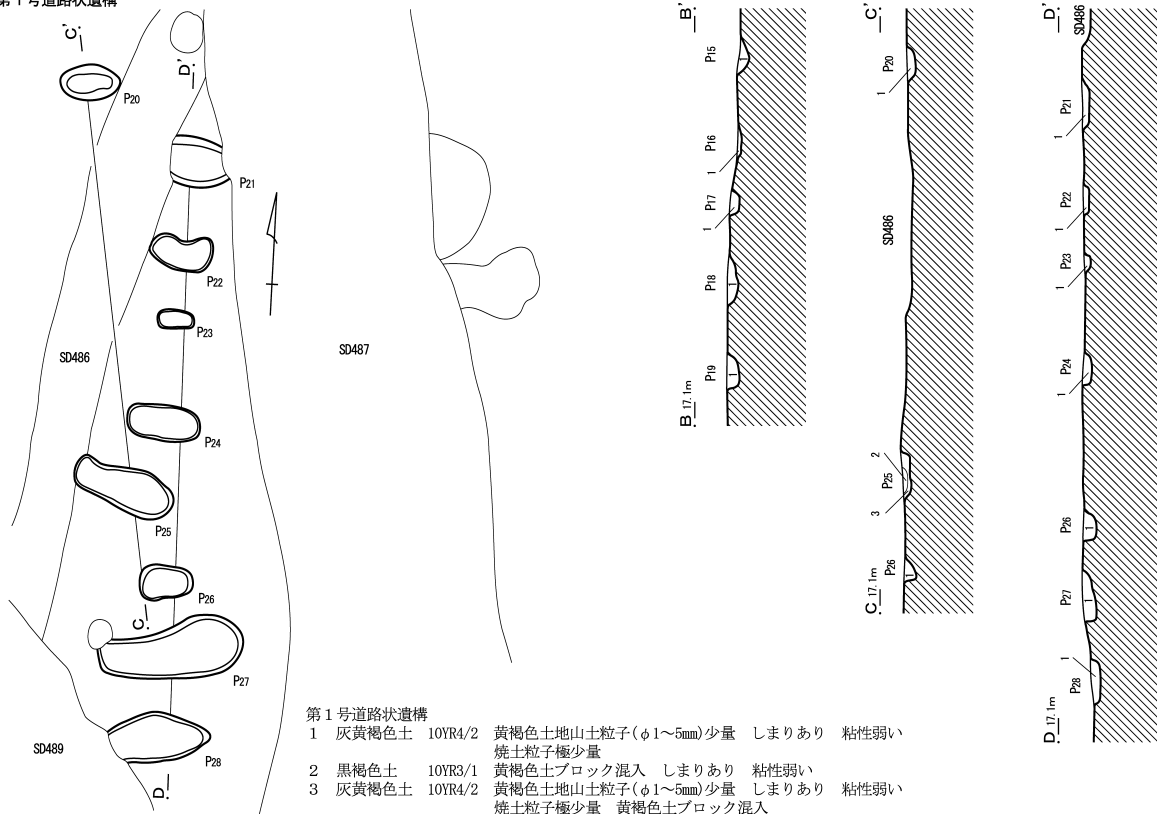
第566図 道路状遺構全体図 東区

第1号道路状遺構



第567図 第1号道路状遺構 (I)

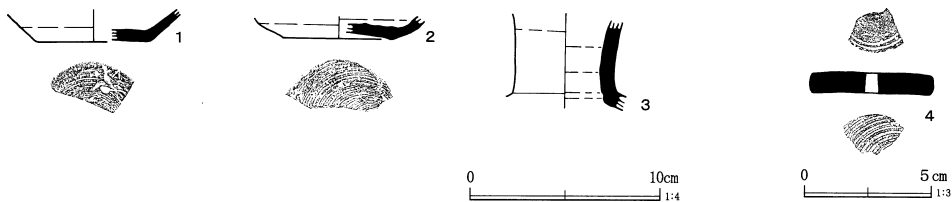
第1号道路状遺構



第1号道路状遺構

- 1 灰黄褐色土 10YR4/2 黄褐色土地山土粒子(φ1~5mm)少量 しまりあり 粘性弱い
焼土粒子極少量
- 2 黒褐色土 10YR3/1 黄褐色土ブロック混入 しまりあり 粘性弱い
- 3 灰黄褐色土 10YR4/2 黄褐色土地山土粒子(φ1~5mm)少量 しまりあり 粘性弱い
焼土粒子極少量 黄褐色土ブロック混入

第568図 第1号道路状遺構(2)



第569図 第1号道路状遺構出土遺物

第163表 第1号道路状遺構出土遺物観察表(第569図)

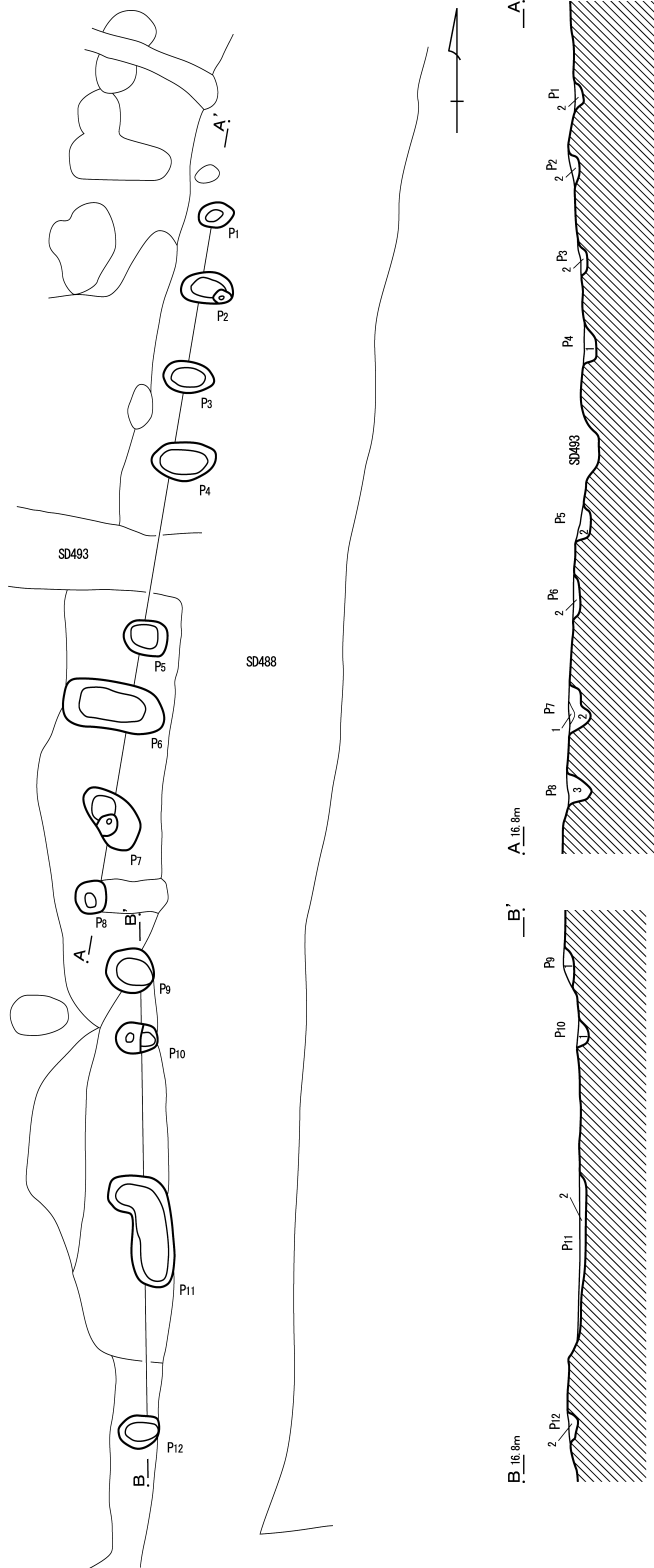
番号	種別	器種	口径	器高	底径	残存	胎土	焼成	色調	備考	図版
1	須恵器	坏	—	[1.7]	(6.0)	底部破片	白粒 針	良好	灰		
2	須恵器	坏	—	[1.2]	(5.7)	底部1/2	赤粒 針 黒粒	良好	灰		
3	須恵器	瓶	—	[4.7]	—	破片	長石 針	良好	灰		
4	須恵器	紡錘車	長4.9	厚0.8		1/4	長石 針	良好	灰	転用品か	

道路状遺構は9世紀頃と考えられる。

第568図1・2は須恵器坏の底部破片である。底部外面は回転糸切り離しである。3は長頸瓶の頸部破片である。4は須恵器坏の底部破片を円形に打ち欠

き、欠け口を調整し、中央部分に穴を開けた転用紡錘車である。このほか鬼高期や7世紀の遺物も混入していた。

第2号道路状遺構



第2号道路状遺構

- | | | | | |
|---|---------------|------|------------|------------|
| 1 | 暗灰黄色土 2.5V5/2 | 鉄分多量 | 黒色粘土ブロック少量 | 粘性あり |
| 2 | 黒褐色土 2.5V3/1 | | | 粘性あり |
| 3 | 黄褐色土 2.5V5/3 | | ややシルト質 | 灰色粘土ブロック少量 |



第570図 第2号道路状遺構

第164表 第2号道路状遺構出土遺物観察表 (第571図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	残存	胎土	焼成	色調	備考	図版
1	須恵器	坏	—	[1.3]	(6.0)	破片	砂粒 白粒 針 黒粒	良好	灰	底部へラ記号	
2	須恵器	甕	—	[3.0]	—	破片	長石 白粒	良好	灰		

第2号道路状遺構 (第570図)

東区L・M-25・26グリッドに位置する。南北方向に伸びる道路状遺構の痕跡である。東側には隣接して第488号溝跡が平行する。溝跡の縁辺を道路として利用していたと考えられる。

遺構の規模は、全長20.07m、波板状の溝間の長さは50～74cmである。道路状遺構は12基の波板状の掘り込みが南北に連続して検出された。各ピットの規模は、P1が径28cm、深さ13.7cm、P2が径41cm、深さ22.9cm、P3が径40cm、深さ12.8cm、P4が径51cm、深さ9.1cm、P5が径34cm、深さ7.3cm、P6が径82cm、深さ17.7cm、P7が径55cm、深さ14cm、P8が径28cm、



第571図 第2号道路状遺構出土遺物

深さ21.2cm、P9が径38cm、深さ10.9cm、P10が径32cm、深さ10.5cm、P11が径87cm、深さ13.5cm、P12が径31cm、深さ18.1cmである。

出土遺物は第571図に図示した。P5、P6から遺物が出土した。P5からは2の須恵器の甕の口縁部破片が出土した。口縁部外面には波状文が施されている。P6からは坏の破片1点、底部の破片1点出土した。

12. グリッド・表採遺物

グリッド・表採遺物は第573図から第587図に掲載した。

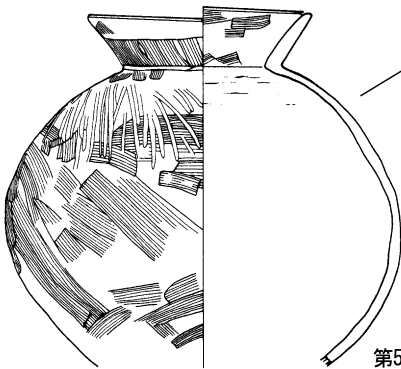
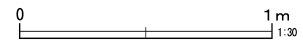
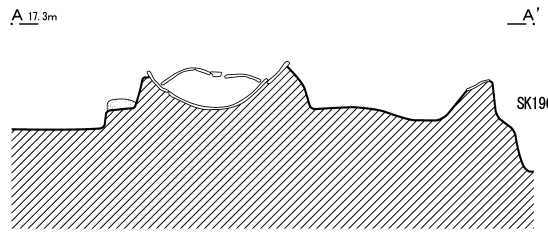
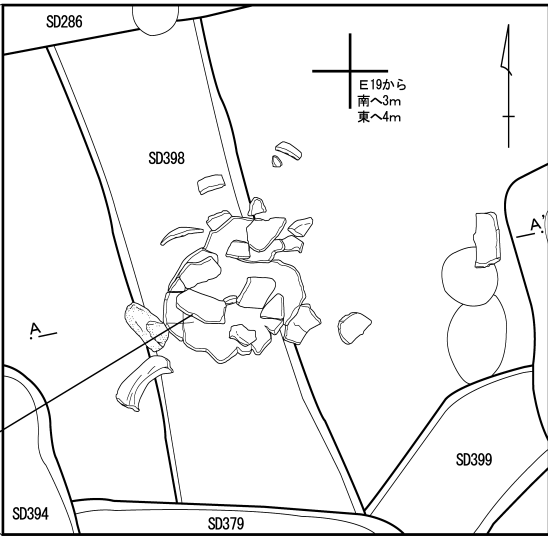
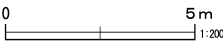
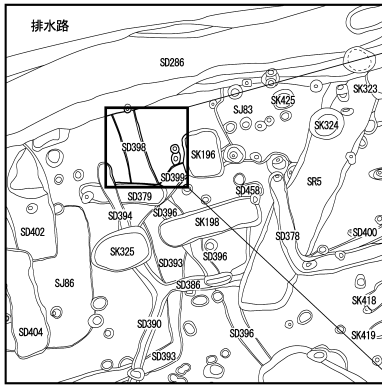
第573図1は弥生時代後期の甕胴部破片である。外面には櫛描きを施している。2～15は古墳時代前期の土師器壺・甕である。2は細頸の口縁部に三段の粘土紐貼り付け、外面に細かい縄文が施文される。4は、E-19グリッドからつぶれた状態でまとまって検出された。胴が球形状に張りをもつ。外面及び口縁部内面に刷毛を施し、外面の一部にミガキを伴う。5は複合口縁で頸部に細かい刷毛が見られる。24は器台、16～23・25～28は高坏、29は埴である。

第574図30～49は、古墳時代前期の土師器甕・台付甕である。31・33～36は土師器の甕である。胴部球状に張り、口縁部は短く外反する。外面は丁寧な刷毛を施し、口縁部内面は横方向の刷毛が施される。32は「S」字状口縁甕である。37～49は台付甕の脚部破片である。

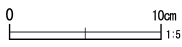
第575図1～15は古墳時代後期の須恵器である。

1・2・4は須恵器坏蓋である。1は灰白色の須恵器蓋で、天井部回転ヘラケズリを施す。群馬産と見られる。2は末野産の可能性ある。3は須恵器高坏の蓋である。天井部外面につまみの剥離面が見られ、螺旋状の刻みが明瞭に残る。南比企産と見られる。4は胎土が緻密で器面も滑らかである。湖西産の製品と考えられる。5は胎土粗く末野産である。6は須恵器坏身である。7は須恵器高坏である。8～11は須器高坏の脚部破片である。いずれも透かしをもつ。12・13は甕である。13は自然釉が胴部に付く。胴部は上下に沈線が巡り、間に櫛歯の刻みが細かく丁寧に施されている。群馬秋間産と見られる。14・15は平瓶である。14は天井部が張りをもち円形のボタン状の貼り付けが伴う。口縁部欠損、全体の大きさも推定である。湖西産と見られる。15は平瓶の口縁部破片である。やや内湾気味に立ち上がる。外面に沈線が一条巡る。末野産と見られる。16、17は須恵器坏Gの蓋である。16は天井部外面に自然釉

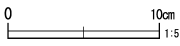
E19 (西区二面)



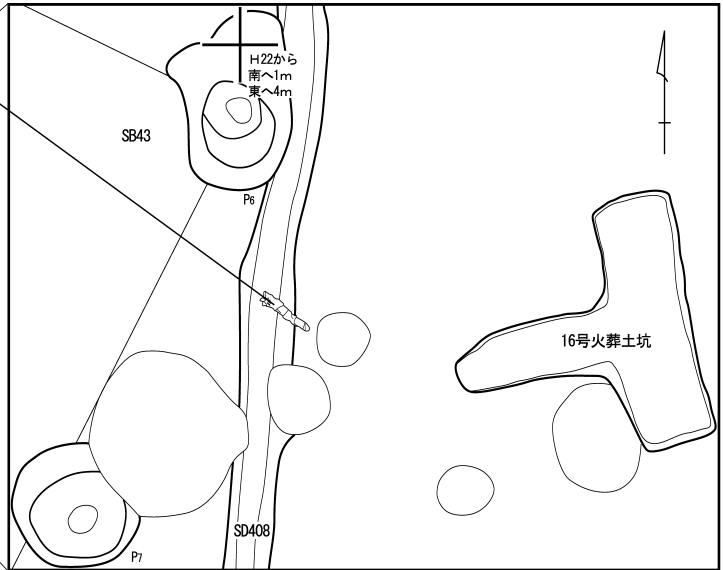
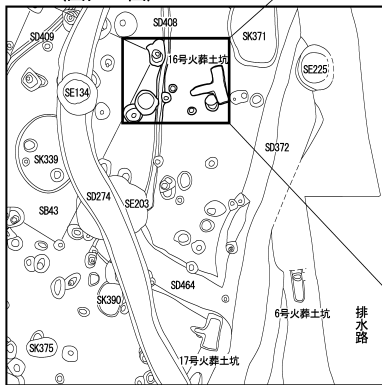
第573図 4



第586図 1

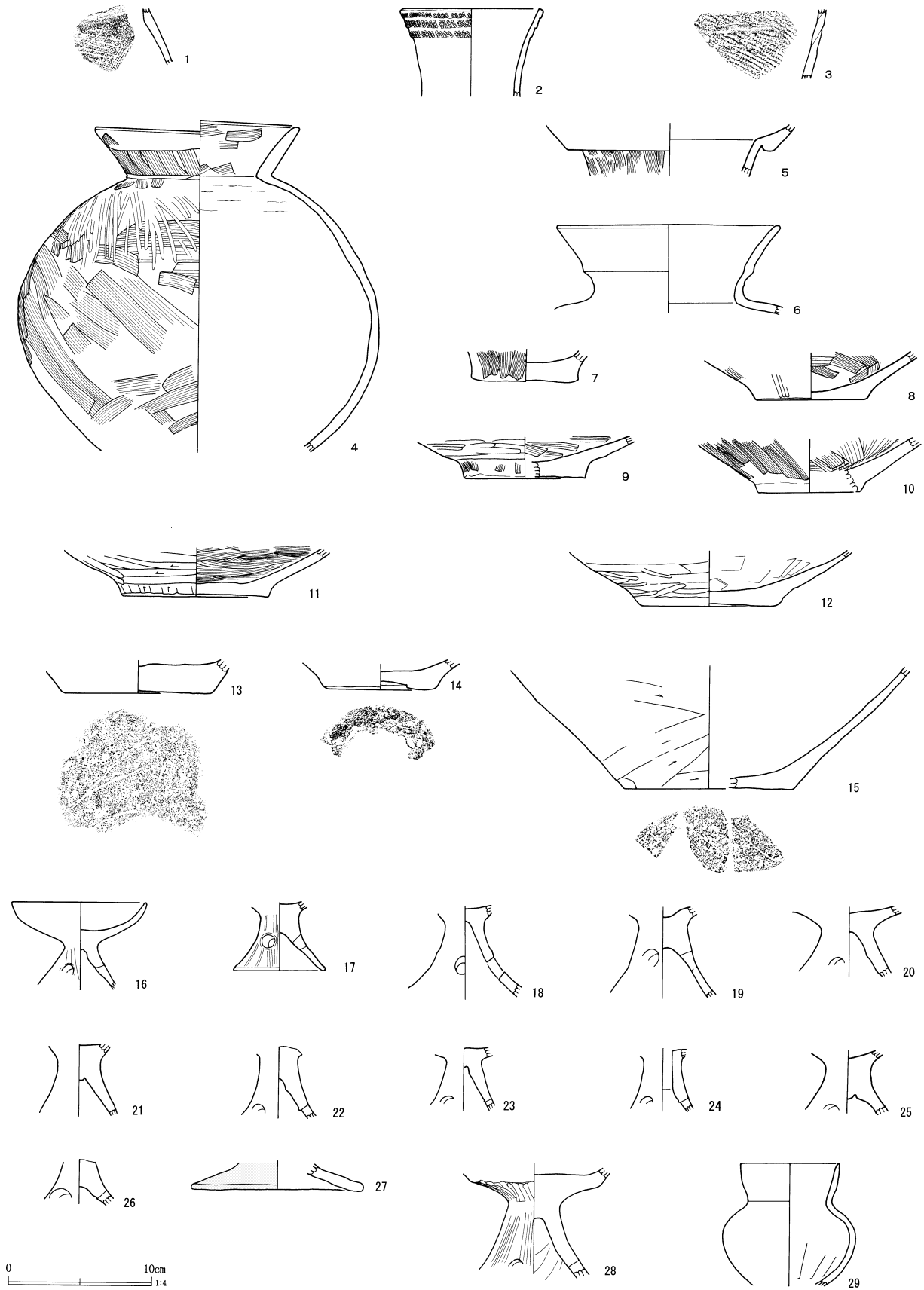


H22 (西区二面)



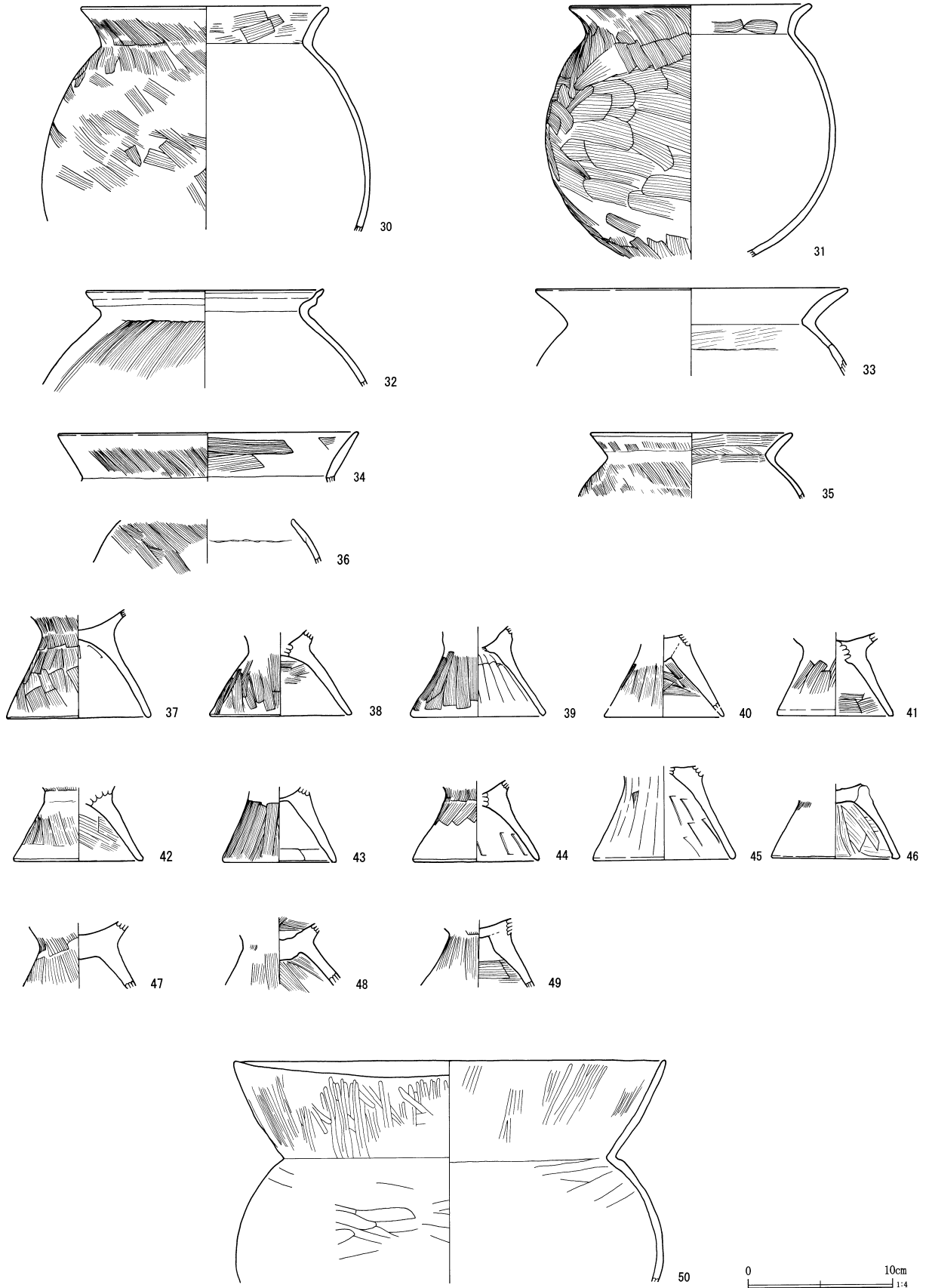
第572図 グリッド遺物出土状況

グリッド・表採



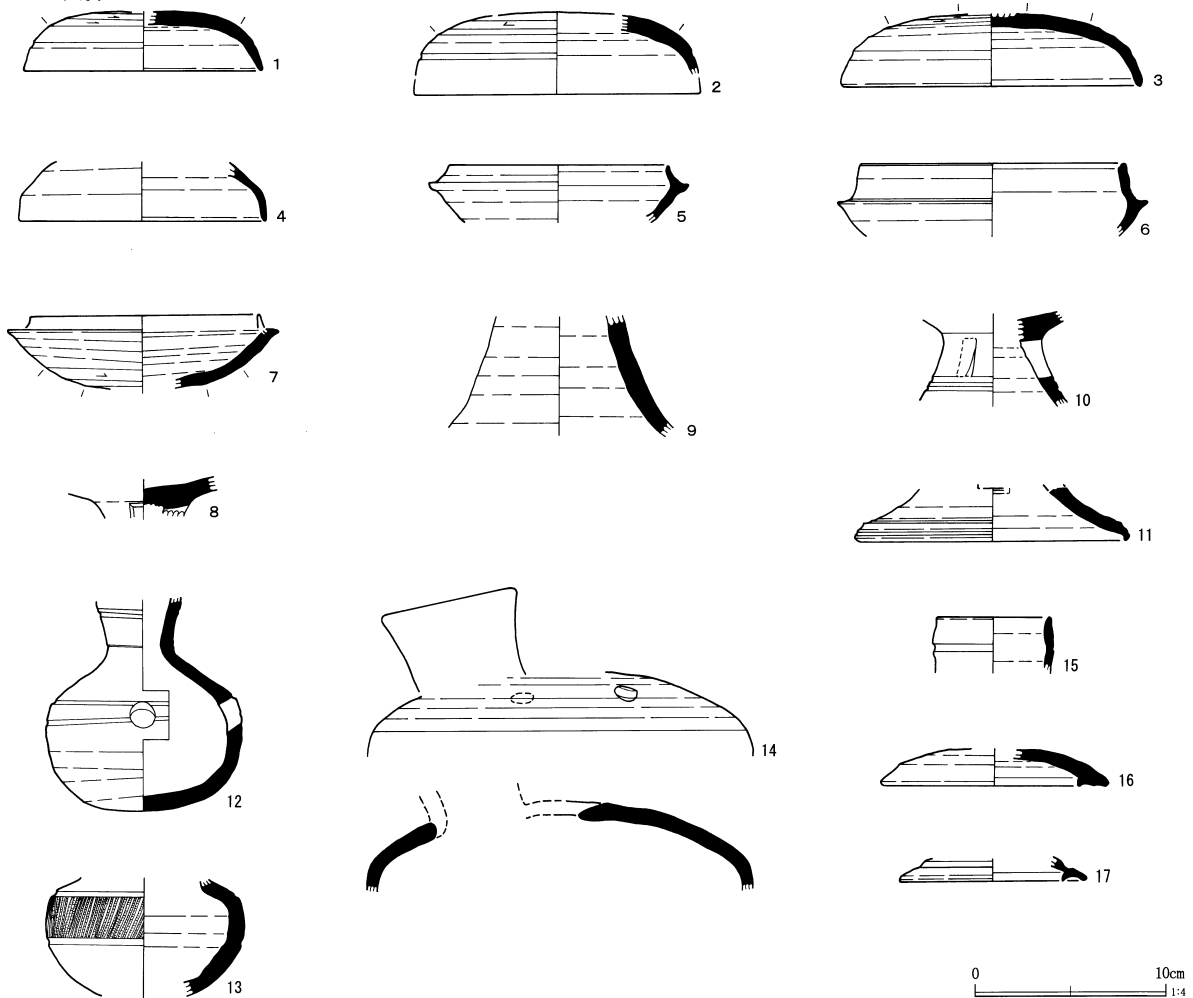
第573図 グリッド・表採出土遺物 (I)

グリッド・表採



第574図 グリッド・表採出土遺物 (2)

グリッド・表採



第575図 グリッド・表採出土遺物 (3)

が全体にかかり、胎土は緻密で黒色粒子が混入し滑らかである。湖西産と見られる。17は返りがシャープで長い。産地不明である。

第576～578図 1～63は奈良・平安時代の須恵器である。

1～16は奈良時代の須恵器環・埴である。1は器高やや深く、口唇部外面に沈線が巡る。底部外面は回転ヘラケズリである。2～4は器高やや浅く、体部は外傾に直線的に立ち上がり口唇部やや器肉薄くする。底部外面回転ヘラケズリである。5～7は底部破片で回転ヘラケズリである。8～16は、底部回転ヘラケズリであるが、中心にわずかに糸切りが残る。いずれも胎土に白色針状物質を含む南比企産で

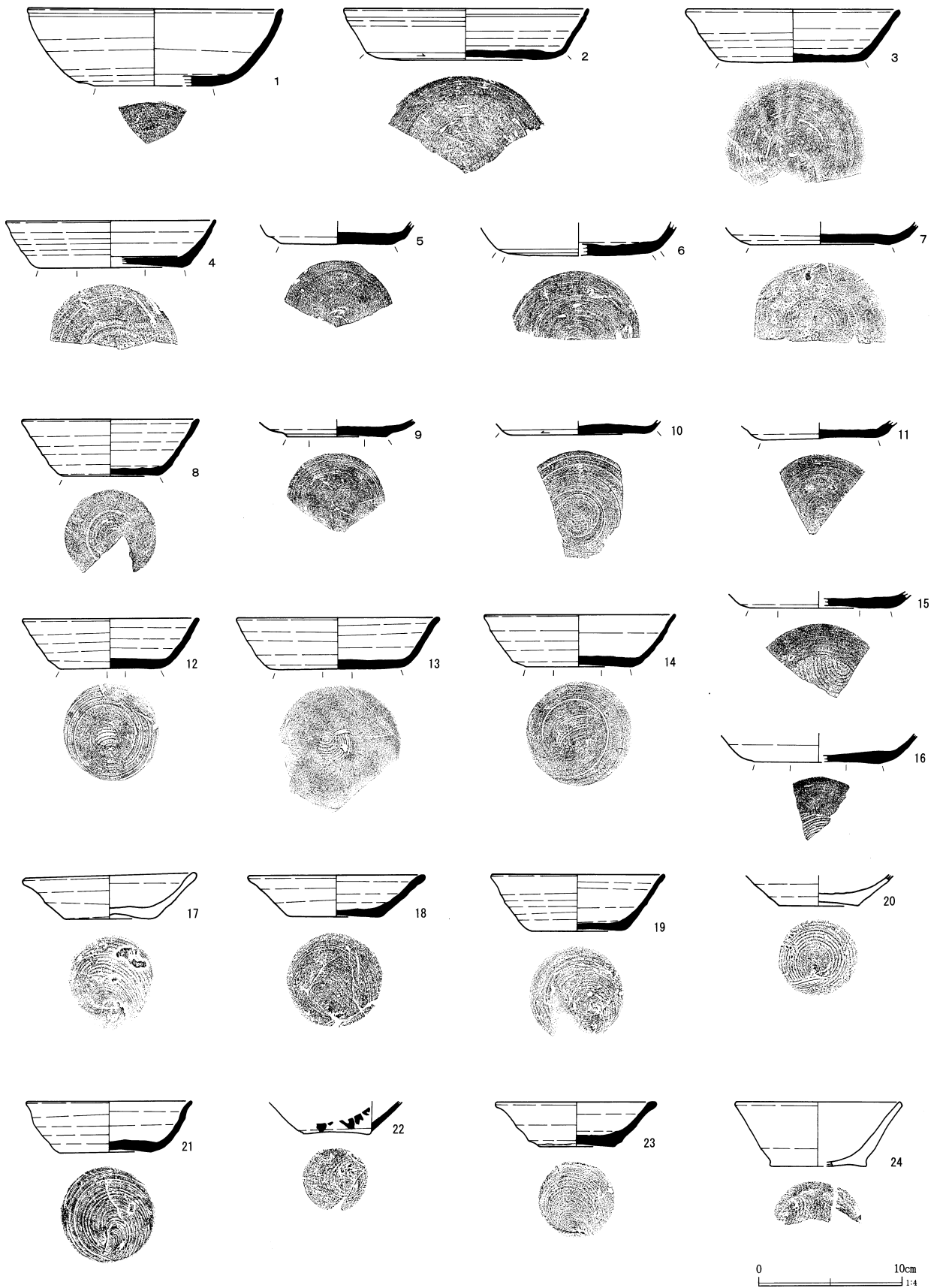
ある。14は底部外面に「二」の筥描きが見られる。器壁は薄く、焼成堅致である。

17～24は平安時代の須恵器環である。25・27は高台付埴、26は足高高台付埴である。28は灰釉陶器皿である。29は、本遺跡では数少ない出土の高台付皿である。

30～46は須恵器蓋である。30・31・33は返りをもつ末野産の蓋である。33は天井もやや高く、疑宝珠つまみが貼り付く。35は小型の疑宝珠つまみである。36は無返りで扁平つまみが貼り付く末野産の蓋である。39～42はリング状つまみである。胎土に白色針状物質を含み南比企産である。

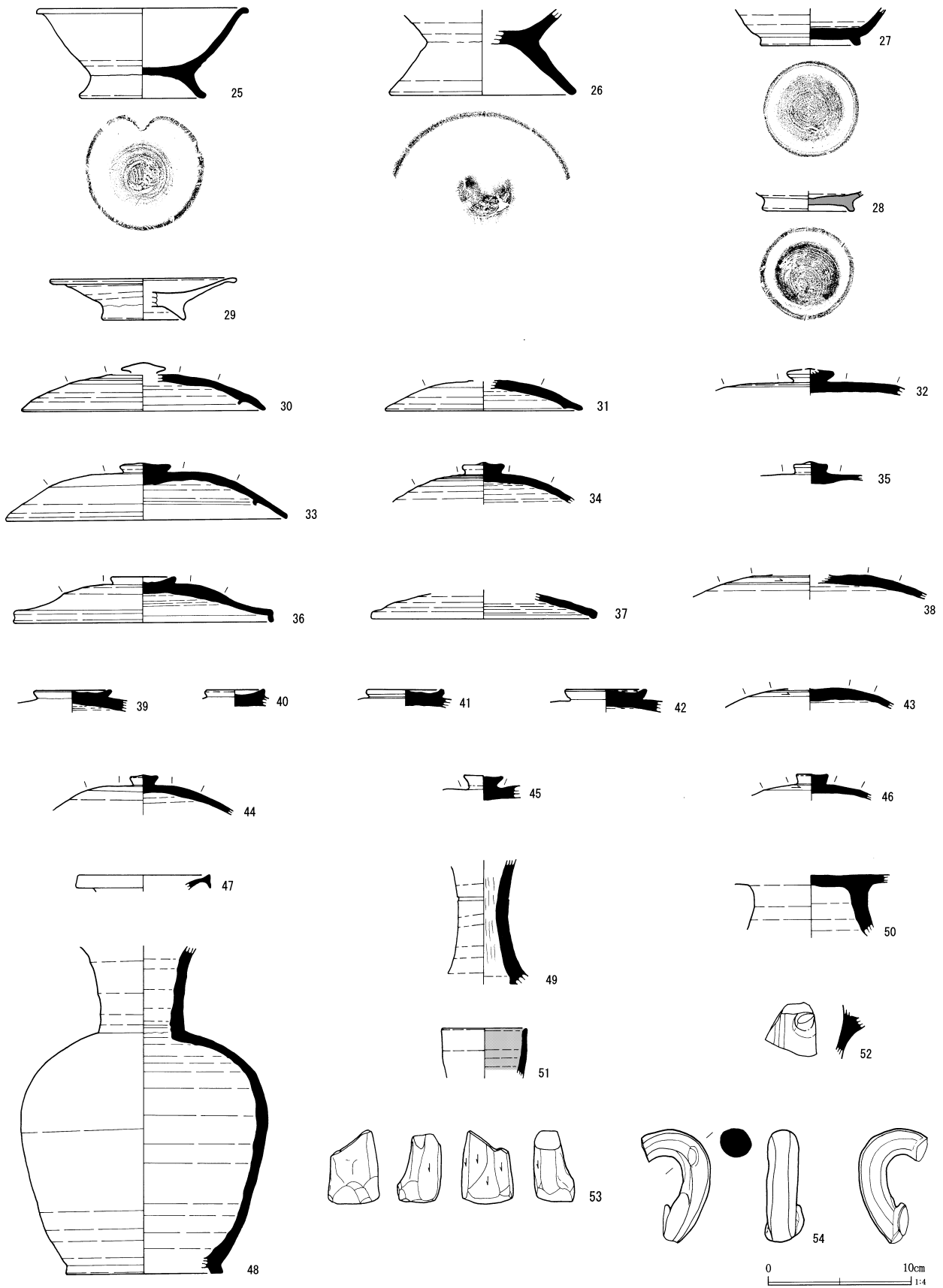
47～49は瓶類である。49は細頸の長頸瓶である。

グリッド・表採



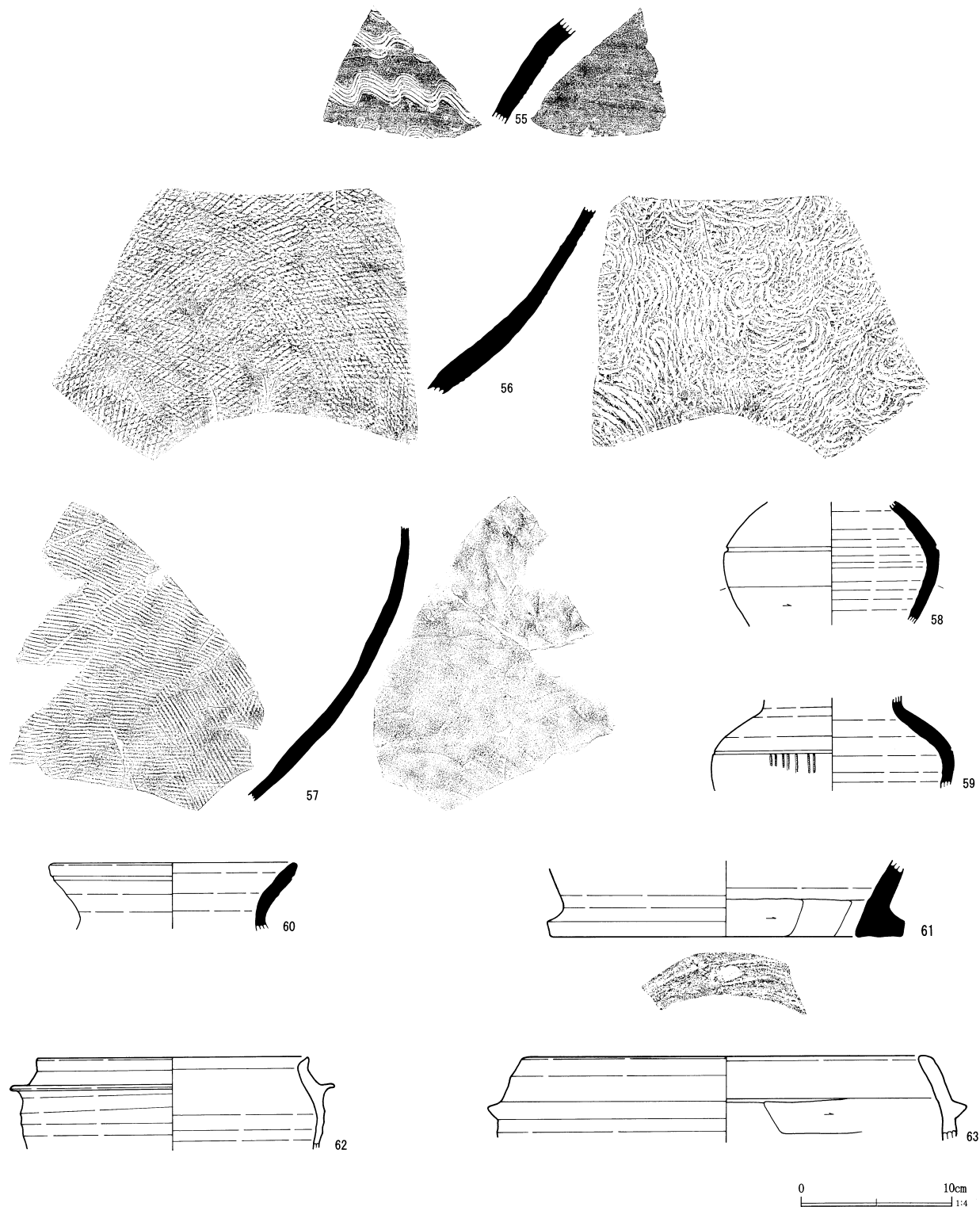
第576図 グリッド・表採出土遺物 (4)

グリッド・表採



第577図 グリッド・表採出土遺物 (5)

グリッド・表採



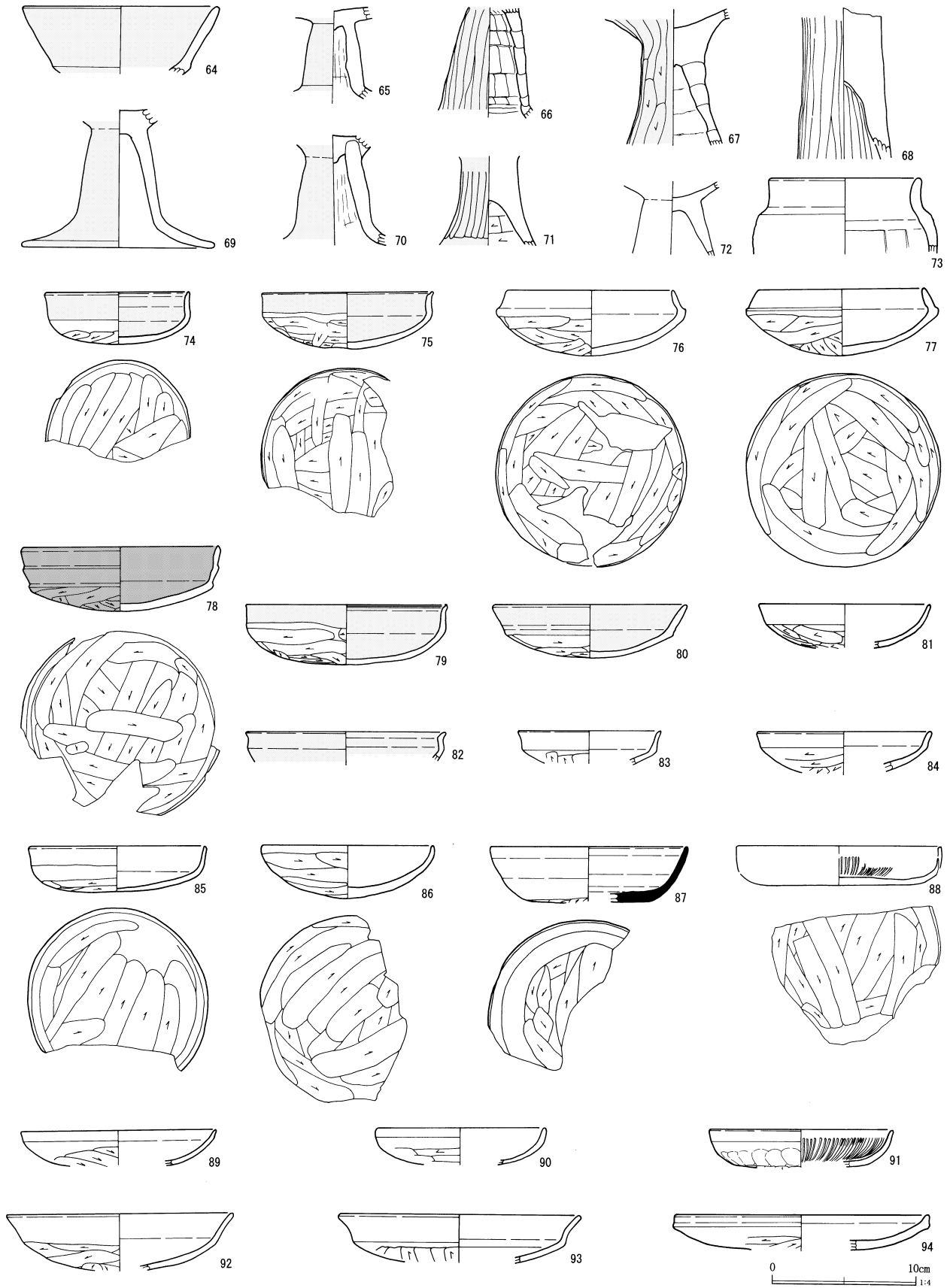
第578図 グリッド・表採出土遺物 (6)

内面には絞りの痕跡が見られる。50は高盤の脚部破片である。器壁やや厚く焼成堅致である。53は脚部破片である。器面はヘラケズリにより面取りされて

いる。三足容器などの脚部と考えられる。54はやや大型の壺の取っ手部分である。

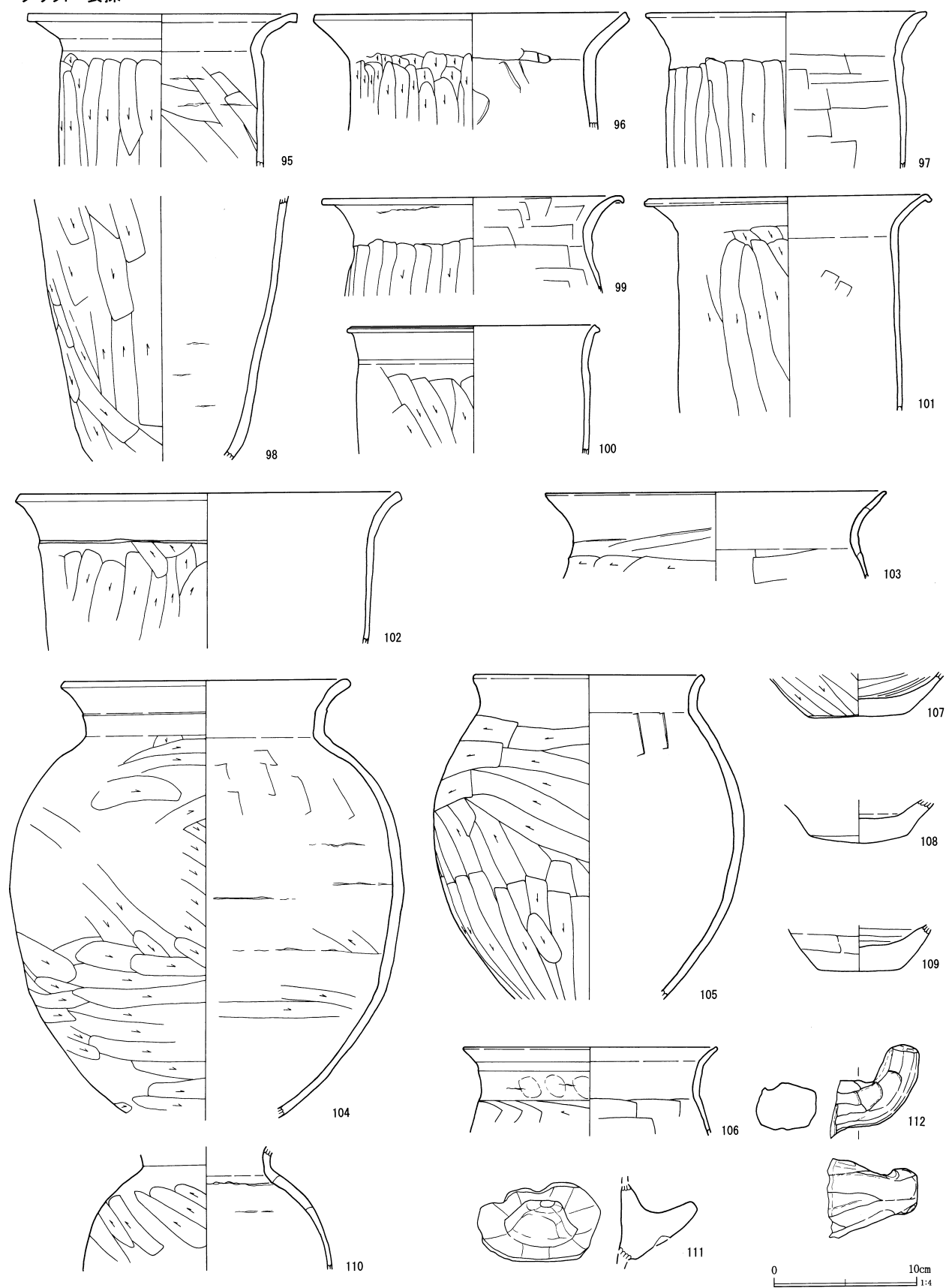
55～57は須恵器甕である。55は口縁部破片で波状

グリッド・表採



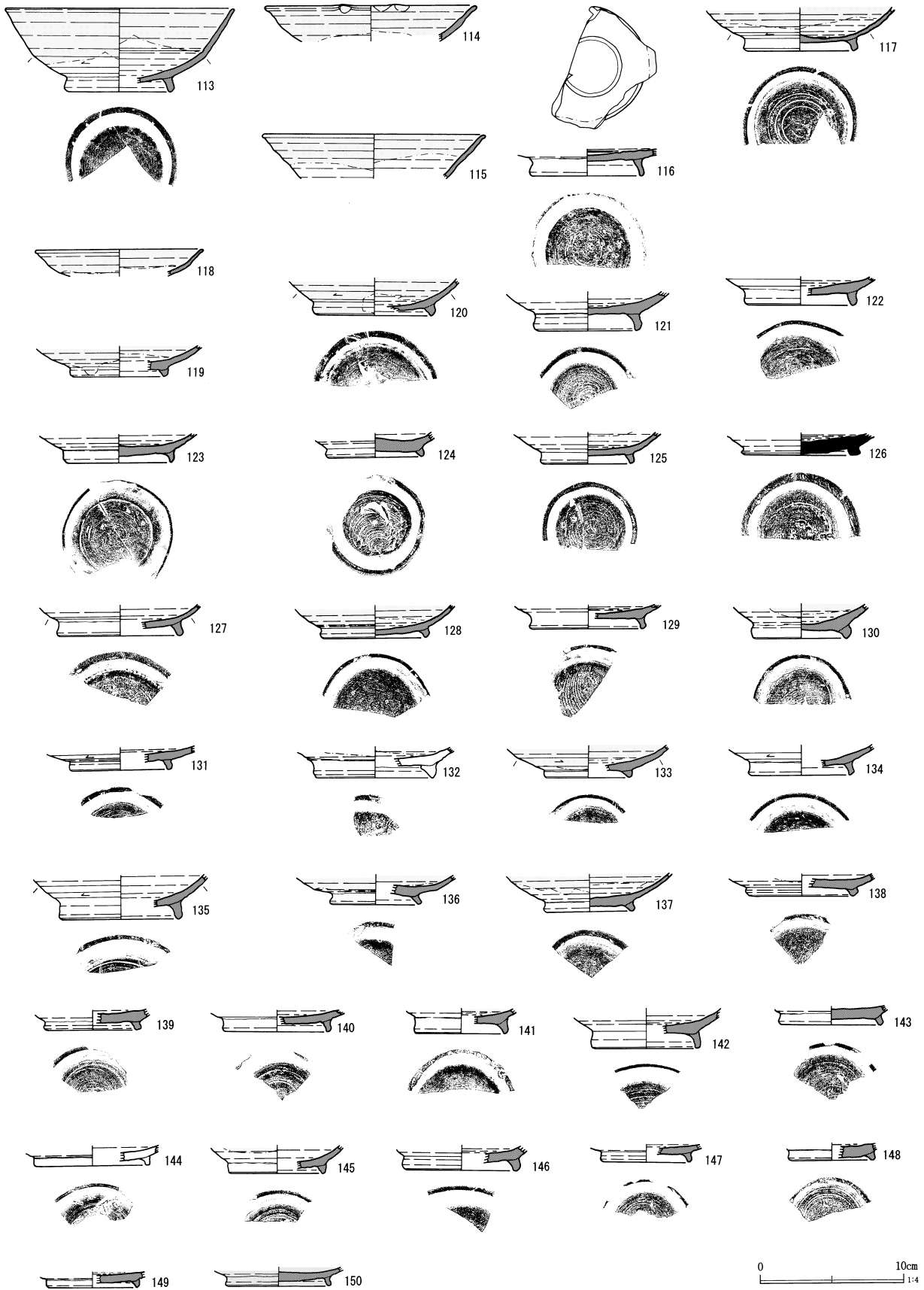
第579図 グリッド・表採出土遺物 (7)

グリッド・表採



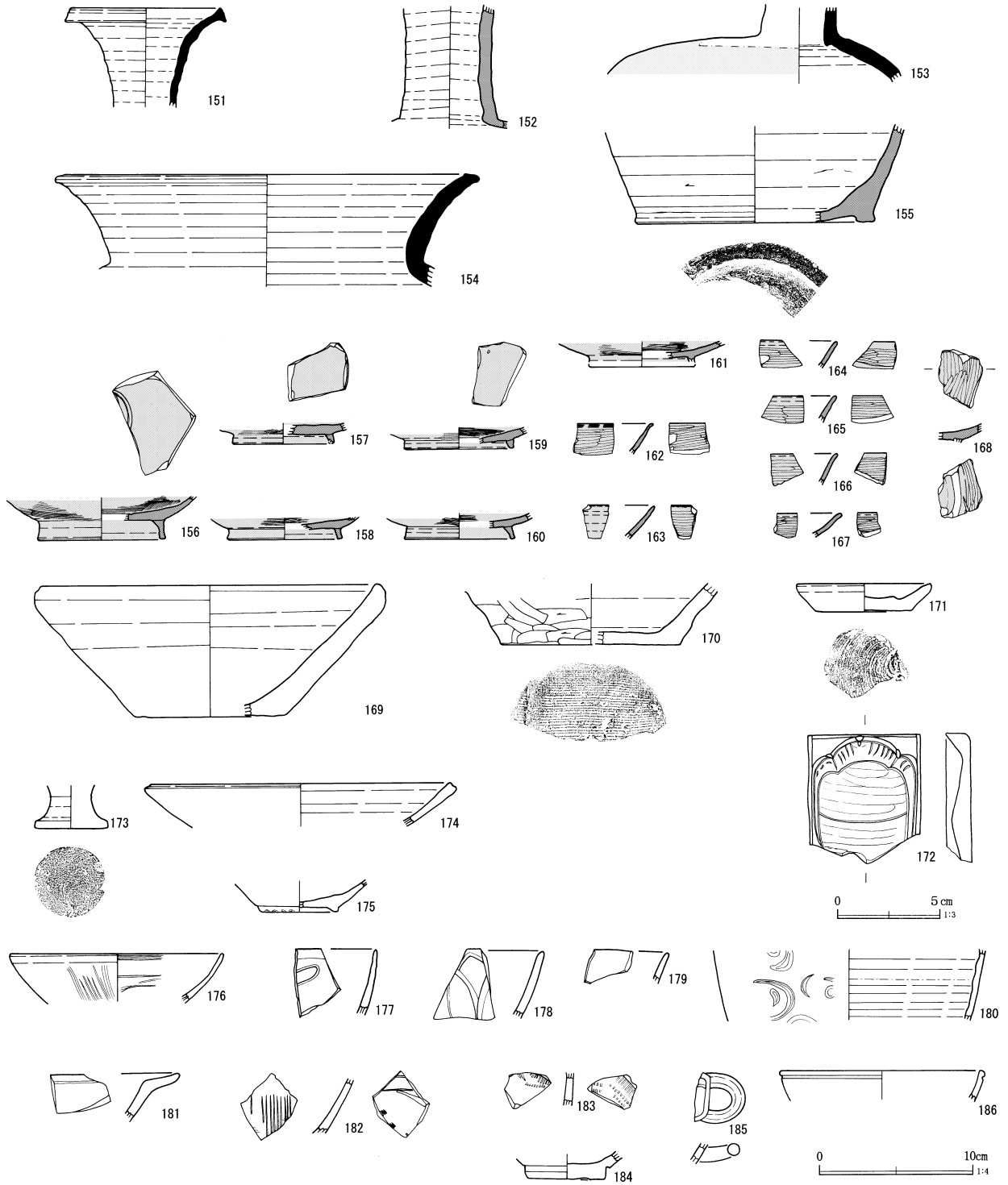
第580図 グリッド・表採出土遺物 (8)

グリッド・表採



第581図 グリッド・表採出土遺物 (9)

グリッド・表採



第582図 グリッド・表採出土遺物 (10)

文が四段確認できる。56は外面格子叩きを施し、内面は青海波文が全面に残る。南比企産である。57は外面に平行叩きを施し、内面はナデを施している。東海産と見られる。58は長頸瓶胴部上半の破片であ

る。胎土緻密で、自然釉が全体にかかる。群馬産か。59は壺の破片である。胎土緻密で、外面肩部に沈線が巡り、櫛歯刺突が連続する。南比企産と見られる。61は甑の底部にあたる。ロクロ成形で内面下端部

グリッド・表採

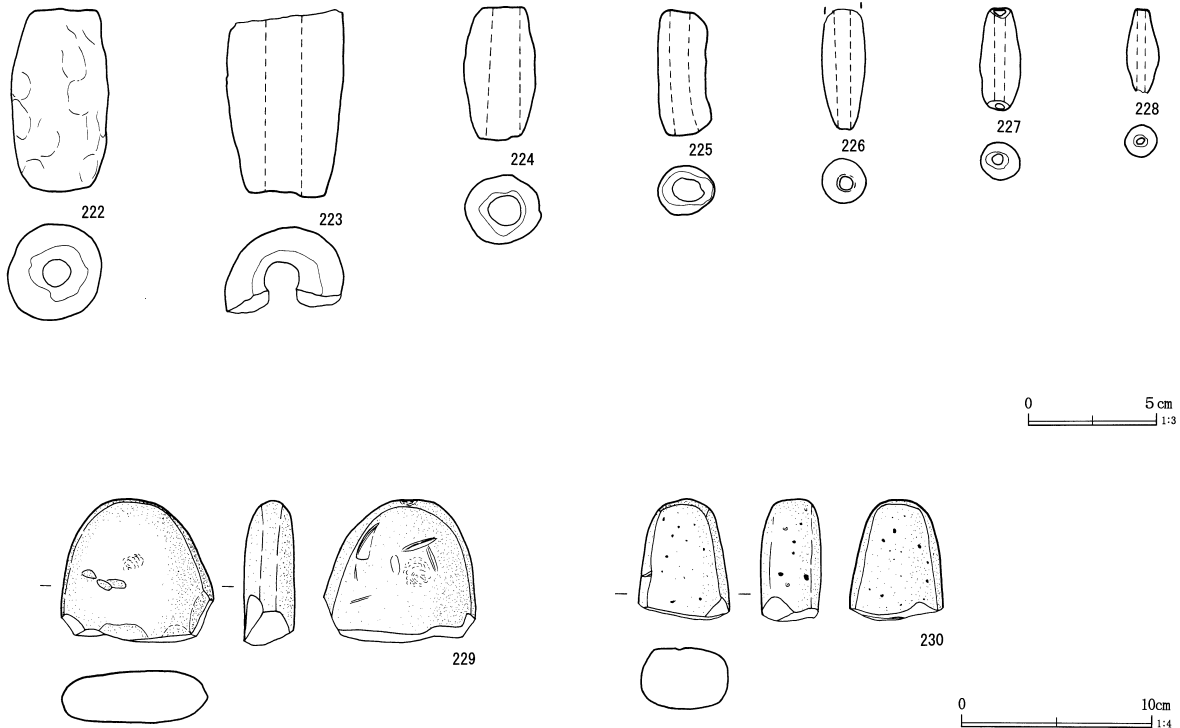


第583図 グリッド・表採出土遺物 (11)



第584図 グリッド・表採出土遺物 (12)

グリッド・表採



第585図 グリッド・表採出土遺物 (13)

は横方向のヘラケズリを施す。62・63は羽釜の鏝部分の破片である。62は内湾して立ち上がる。口唇部に面をもち、鏝を貼り付け、ロクロ成形である。63は器壁やや厚く、鏝を貼り付ける。弱い回転の成形である。

第579・580図64~112は土師器である。64~72は高坏の破片である。いずれも、赤彩が施されている。64はやや深めの坏部で外面の屈曲部に明瞭な稜をもつ。65はやや細身の短脚である。66は内面に粘土ひもの巻上げ痕が明瞭に残る。67は脚部の成形が手の握りによると見られ、指の圧痕が残る。整形は外面をヘラケズリ、内面は横方向の指ナデである。68は大型の脚部破片である。整形は外面をヘラケズリ、内面は棒状工具による縦方向のヘラナデである。69は脚部外面及び坏部全体が赤彩を施されている。

73は小型の壺である。

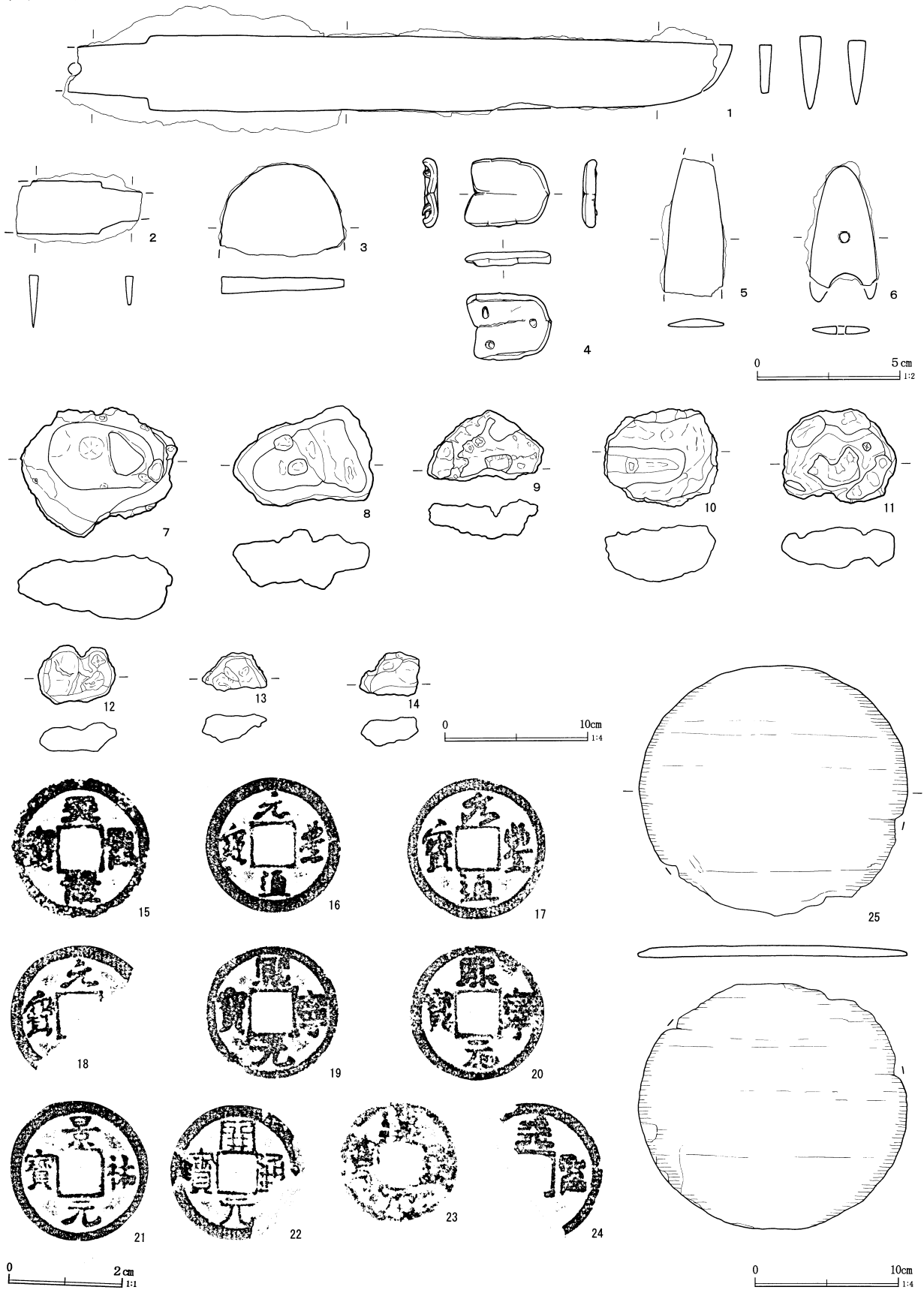
74~91は土師器坏である。74・75・79・82は口縁部外面及び内面にわたって赤彩を施す比企型坏である。口唇部内面に凹みが巡る。比企型坏にも法量分

化があるのか注意される。口径を見ると74は10.2cm、75は12.2cm、79は14.1cmである。しかし、これらの坏が同時存在していたか検討する必要がある。このような傾向は、北武蔵型坏でも把握することができた。

76・77は須恵器坏身を模倣した土師器模倣坏である。器壁はやや厚く、深みのある丸底である。胎土はやや粗く砂粒多く混在する。78は有段口縁坏である。器壁はやや薄く、口縁部に段をもって外傾に立ち上がる。80は口縁部が大きく開いて立ち上がる模倣坏である。口縁部外面及び内面に赤彩が程こされている。

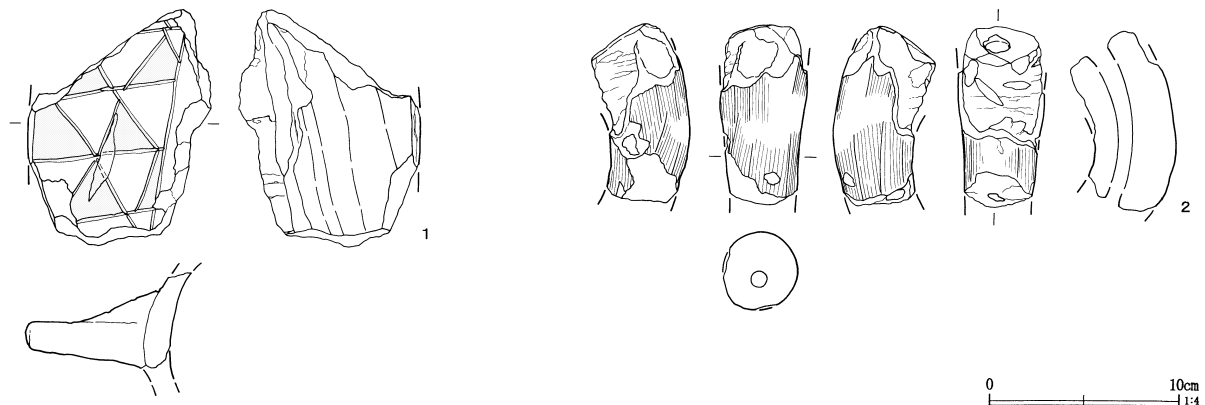
83・84は模倣坏であるが、口縁部は短く立ち上がり、指ナデにより弱い稜をつくり、模倣坏C類とした坏である。85・89・90は北武蔵型坏である。87は須恵器坏で底部外面を手持ちのヘラケズリ調整を施す。胎土には、石英・片岩が混在しやや粗い。器壁は薄く調整や焼成が良好である。群馬産と見られるが極めて造りのいい須恵器坏である。88・91は平底

グリッド・表採



第586図 グリッド・表採出土遺物 (14)

グリッド・表採



第587図 グリッド・表採出土遺物 (15)

で体部が内湾気味に短く立ち上り、内面に放射状暗文の施された土師器環である。92～94は土師器皿である。94は口縁部短く口唇部が断面三角形に尖る。

95～101は古墳時代後期の土師器長甕である。102は大型甕の口縁部破片と見られる。103は「く」の字状口縁の甕である。104・105は胴部が球形の丸甕である。106は「コ」の字状口縁甕である。111・112は大型甕の取っ手部分である。

第581・582図113・125・127～131・133～143・145～152・155図は灰釉陶器である。113は刷毛塗りによる稜坑である。114は輪花皿である。152は長頸壺である。155は甕である。灰釉陶器の産地は、猿投産、二川産、東濃産、東遠江産、浜北産が見られる。第582図156～167は緑釉陶器である。いずれも小破片である。猿投産、尾北産が見られる。

169～186は中世の遺物である。169は在地産の鉢である。171はかわらけである。172は先端部に花卉を表現した硯である。173は美濃産の花瓶である。174は瀬戸産の鉢である。175・184は瀬戸・美濃産の坑である。176～183、185は青磁である。179は鎬連弁である。

第583図187～202は石製模造品及び未製品である。いずれも材質は滑石である。187は非常に大きな直径6.3cmの円形の未製品と考えられる。188は有孔円盤である。鏡を模造した製品である。薄く、中央

に2個の径1.5mm程の孔があげられている。189～192は剣形品である。薄く、表面は刃部を模造して丁寧な刃面を作り出している。先端部に孔があく。190はやや小振りの製品である。側面は刃部の表現はなく面をもつ。192は先端部の孔の部分が残存している。193は未製品ともられるが、形状は勾玉の模造品に近い。下端に孔の開け損じが見られる。194～196は欠損して全体の形態は不明だが、孔が開けられた有孔円盤と考えられる。197～201は石製模造品の破片である。202は、棒状の滑石石材である。長さ12.4cm、幅5.6cm、厚さ2.2cmである。非常に大型の石材であり、母岩であると考えられる。上下及び右側端部は切り出しの面がそのまま残存する。左側面は破碎されたのか切り出し面は認められない。このことは、現存する幅よりもっと大きかったと考えられる。本石材のような加工状態で原石が流通していた可能性が考えられ、集落内の玉造工房で製品に加工したものと推測される。しかし、本遺跡内では、いまだ玉造工房跡は確認できない。

203～206は、中世の平瓦である。203と204は同一個体と考えられる。平瓦の側端部上方にわずかに屈曲させる。凹面はナデ調整、凸は縦方向のヘラナデである。側面はヘラケズリを施す。205は平瓦である。凸面には綾杉状の叩き目が見られる。胎土は砂質で非常に堅致である。207は石製品白玉である。208は

石製紡錘車の未製品である。上底部分を欠損する。側面は丁寧な面取りが行われている。中心部の孔は途中まであけられているものの貫通していない。

第584図209～221は砥石である。石材及び形態は様々で完形品は検出されない。209は上下が欠損し薄くなった中央部分の破片である。四面ともに使用痕が認められ、正面は窪み断面形は扁平な長方形である。210～212・214・218は中央部分が使用により磨耗し細くなり、先端部が肥圧した半分にあたる部分である。断面形態はいずれも四角で四面とも使用により滑らかである。219は大型の砥石で磨耗は少ない。220は幅広の扁平な砥石である。両端は欠損している。側面は滑らかである。正面及び裏面は使用の磨耗により窪む。221は大型の砥石ある。柱状の形態ではあるが中央部分が厚く両端が細くなる。正面は滑らかであるが他面は自然面である。

第585図222～228は土錘である。下田町遺跡第3次調査において検出した土錘は18個である。前回の第2次調査での出土個数も少なく本遺跡の性格を示唆する。

第586図1～6は鉄製品である。7～14は鉄滓の椀形滓である。下田町第3次調査で検出した鉄滓は32個体、椀形滓は22個体、鑄造滓は2個体、鉄製品は27個体であった。鉄滓・椀形滓についてその時期と分布を見ると、鉄滓から時期は判断できないが、検出遺構は中世の第4・287号溝跡、平安時代の第180・286・486～488・512号溝跡である。また、遺構外のグリッド出土分布範囲を検討すると、集中するポイントは三箇所である。第一は第4号溝跡の西側で、第276号溝跡の北側に当たる中世の溝跡に囲ま

れたE～G-21～23グリッド付近である。第二は第287号溝跡の東側で、第489号溝跡の北側に当たるやはり中世の溝跡に囲まれたK-23、L-22グリッド付近である。第三はさらに北側L-18グリッド付近である。平安後期から中世にかけての小鍛冶が行われていたものと考えられる。また、わずかであるが鑄造滓も検出されていることから、何らかの鉄素材による鑄物生産が行われていたものと想定される。

第586図15～24は銭貨で、10枚を掲載した。16・17は元豊通寶である。北宋銭で初鑄は1078年である。19、20は熙寧元寶である。北宋銭で初鑄は1068年である。21は景祐元寶である。北宋銭で初鑄は1034年である。22は開元通寶である。唐もしくは南唐銭で初鑄は621年あるいは845年または960年が該当し特定できない。15・23・24は判読できない。下田町遺跡からは全部で16枚の銭貨を検出した。この他には、ピットから皇宋通寶、政和通寶が検出されている。

25は木製の曲物の底板である。

第587図1は盾形埴輪の鱗部破片である。線刻により連続する三角形文を施し、その内側に赤彩を施す。内外面の整形は縦方向のナデを施す。成形は幅2cmほどの粘土紐を巻き上げて円筒部を形作り、粘土板で形作った鱗部を貼り付ける。時期は6世紀中葉前後に位置づけられる。生産窯は不明。2は人物埴輪の腕部の破片である。いわゆる木芯中空技法によって成形されており、付け根側の端面に板押圧を施す特徴がみられる。焼成の具合から右腕と考えられるが判然としない。時期は類例との比較から6世紀前半代の所産と見られる。生産窯は不明である。

(埴輪の実測、観察所見は大谷徹氏による)

第165表 グリッド・表採出土遺物観察表 (1)

挿図番号	遺構	種別	器種	口径	器高	底径	残存	胎土	焼成	色調	出土位置・備考	図版		
573	1	K	20	弥生土器	甕	—	[3.8]	—	破片	雲 砂粒 白粒	不良	にぶい赤褐		217
573	2	F	27	土師器	壺	(10.1)	[6.2]	—	破片	石英 砂粒 赤粒 褐粒	不良	にぶい黄橙		217
573	3	E	20	土師器	甕	—	[4.9]	—	破片	雲 砂粒	良好	黒褐		217
573	4	E	19	土師器	壺	14.3	[23.1]	—	3/4	石英 砂粒 赤粒	普通	橙	胴部下半に黒斑・煤付着	207
573	5	G	19	土師器	壺	—	[3.5]	—	破片	石英	普通	橙		217
573	6	G	19	土師器	壺	(15.7)	[6.2]	—	破片	石英 砂粒 白粒	普通	にぶい赤褐		
573	7	F	22	土師器	甕	—	[2.3]	7.5	底部	長石 石英 赤粒 白粒	普通	にぶい橙		
573	8	E	18	土師器	壺	—	[3.3]	—	底部のみ	石英 砂粒	普通	明赤褐	内面黒色	217
573	9	G	19	土師器	壺	—	[2.9]	(8.7)	底部破片	石英 砂粒 赤粒 白粒 小礫	普通	橙 内:にぶい黄橙		
573	10	E	19	土師器	壺	—	[3.7]	(7.2)	破片	雲 石英 砂粒 赤粒 黒粒	普通	赤橙 内:灰黄褐		217
573	11	SD	286	土師器	壺	—	3.4	10.4	底部破片	砂粒 赤粒	普通	灰黄褐		
573	12	G	19	土師器	壺	—	[3.9]	9.7	底部破片	石英 砂粒 赤粒	普通	橙	黒斑あり	
573	13	H	25	土師器	壺	—	[2.5]	10.6	底部2/3	雲 石英 砂粒 小礫 褐粒	普通	にぶい黄橙		
573	14	G	18	土師器	甕	—	[1.8]	(8.0)	破片	雲 石英 砂粒 赤粒 白粒	普通	灰 内:にぶい黄褐		
573	15	F	19	土師器	壺	—	[8.6]	—	底部破片	砂粒 赤粒	普通	にぶい赤褐		
573	16	E	19	土師器	高坏	(9.5)	[6.1]	—	1/4	石英 砂粒 赤粒	不良	にぶい橙		
573	17	E	19	土師器	高坏	—	[4.8]	(6.4)	脚部2/3	石英 砂粒 赤粒	良好	灰黄褐		207
573	18	SD	286	土師器	高坏	—	[6.4]	—	脚部破片	砂粒	普通	にぶい赤褐	三方透	
573	19	G	19	土師器	高坏	—	[6.4]	—	脚部1/3	砂粒 白粒 小石	良好	橙		
573	20	G	19	土師器	高坏	—	[4.9]	—	脚部1/3	石英 砂粒 赤粒	普通	にぶい赤褐		
573	21	E	20	土師器	高坏	—	[5.0]	—	脚部1/3	石英 砂粒 褐粒	良好	灰褐		
573	22	E	19	土師器	高坏	—	[5.0]	—	脚部1/2	石英 砂粒 赤粒	普通	にぶい橙		207
573	23	E	19	土師器	高坏	—	[4.4]	—	脚部1/3	砂粒 赤粒 白粒 褐粒	普通	にぶい橙		207
573	24	D	19	土師器	器台	—	[4.4]	—	脚部1/2	石英 砂粒 赤粒	普通	橙		207
573	25	G	18	土師器	高坏	—	[4.4]	—	脚部1/3	石英 砂粒 赤粒	普通	にぶい橙		
573	26	F	19	土師器	高坏	—	[3.2]	—	脚部1/2	雲 石英 赤粒	不良	にぶい橙	三方透	207
573	27	E	²⁰ / ₂₁	土師器	高坏	—	[1.9]	(12.0)	破片	長石 赤粒	普通	明赤褐 内:にぶい橙	外面赤彩	217
573	28	G	19	土師器	高坏	—	[7.7]	—	脚部1/2	石英 砂粒	普通	灰黄褐	脚部内面黒色	
573	29	J	18	土師器	埴	(7.0)	[8.5]	—	1/4	砂粒 赤粒	普通	にぶい橙		207
574	30	E	19	土師器	台付甕	(17.5)	[15.8]	—	1/5	雲 長石 砂粒 赤粒 小礫	普通	黒褐色	外面煤付着	
574	31	D	19	土師器	甕	17.0	[18.7]	—	3/4	雲 砂粒 赤粒 小石	良好	橙		207
574	32	G	19	土師器	台付甕	(16.7)	[6.8]	—	破片	角 砂粒 赤粒	普通	黒褐		
574	33	SD	286	土師器	甕	(22.0)	[6.1]	—	口縁破片	石英 砂粒	普通	橙		
574	34	E	20	土師器	甕	(21.0)	[3.3]	—	破片	石英 白粒	普通	褐灰		217
574	35	E	19	土師器	甕	(14.2)	[4.5]	—	口縁破片	長石 砂粒 赤粒	普通	にぶい褐		
574	36	E	19	土師器	甕	—	(3.1)	—	破片	砂粒 赤粒	良好	灰黄褐 内:にぶい橙		
574	37	E	19	土師器	台付甕	—	[7.1]	(10.0)	台部	雲 石英 砂粒 白粒	普通	明赤褐		
574	38	E	19	土師器	台付甕	—	[5.9]	(10.0)	台部	雲 長石 石英 砂粒	普通	明赤褐		
574	39	SD	485	土師器	台付甕	—	[6.3]	9.5	台部破片	石英 砂粒	普通	褐		
574	40	SD	286	土師器	台付甕	—	[5.0]	—	台部破片	石英 砂粒	普通	にぶい橙		
574	41	E	20	土師器	台付甕	—	[5.8]	(8.0)	台部破片	石英 砂粒 白粒 黒粒	普通	明赤褐		
574	42	D	19	土師器	台付甕	—	[5.1]	(9.0)	台部破片	砂粒 赤粒 白粒	普通	にぶい黄橙		
574	43	SD	286	土師器	台付甕	—	[5.3]	(7.8)	台部破片	石英 砂粒	普通	にぶい褐		
574	44	E	20	土師器	台付甕	—	[5.6]	(9.0)	台部のみ	雲 石英 砂粒 白粒	普通	橙		
574	45	SD	286	土師器	台付甕	—	[6.5]	(10.0)	台部破片	赤粒 黒粒	普通	にぶい黄橙		
574	46	E	²⁰ / ₂₁	土師器	台付甕	—	[5.2]	(9.0)	台部破片	石英 砂粒 白粒	普通	にぶい赤褐		
574	47	E	19	土師器	台付甕	—	[4.6]	—	台接合部	雲 石英 砂粒 赤粒	不良	橙		
574	48	G	19	土師器	台付甕	—	[4.3]	—	台部1/3	雲 石英 砂粒 赤粒 小石	普通	にぶい橙		
574	49	F	20	土師器	台付甕	—	[4.8]	—	台部破片	角 石英 赤粒 白粒 黒粒	普通	にぶい黄橙 内:浅黄橙		
574	50	SD	286	土師器	甕	(30.4)	[15.4]	—	口縁1/3	雲 赤粒 黒粒	普通	にぶい橙		
575	1	F	20	須恵器	蓋	(12.6)	[3.1]	—	1/5	砂粒 白粒	良好	灰白	群馬産	
575	2	SD	286	須恵器	蓋	—	[3.1]	—	破片	白粒	良好	黒	末野産?	
575	3	F	19	須恵器	蓋	(15.9)	[3.8]	—	1/3	白粒	良好	灰	南比企産	208
575	4	E	22	須恵器	蓋	(13.0)	[3.0]	—	口縁破片	長石 白粒 褐粒	良好	灰	湖西産	
575	5	F	19	須恵器	有蓋高坏	(11.7)	[3.0]	—	口縁1/2	白粒 黒粒	普通	黄灰		
575	6	SD	488	須恵器	坏身	(14.0)	[3.8]	—	破片	雲 白粒 黒粒	良好	灰白		

第166表 グリッド・表採出土遺物観察表 (2)

挿入番号	遺構	種別	器種	口径	器高	底径	残存	胎土	焼成	色調	出土位置・備考	図版		
575	7	E	19	須恵器	坏身	(14.3)	[3.1]	—	1/5	石英 白粒	良好	灰		
575	8	H	19	須恵器	高坏	—	[2.1]	—	破片	白粒	良好	灰		
575	9	L	24	須恵器	高坏	—	[6.4]	—	破片	白粒	良好	赤灰	末野産	219
575	10	E	22	須恵器	高坏	—	[5.0]	—	破片	砂粒 白粒	良好	黒褐	末野産	219
575	11	SD	287	須恵器	高坏	—	[2.8]	(14.0)	破片	白粒 黒粒	普通	橙褐	末野産 透し	
575	12	SE	293	須恵器	甗	—	[11.2]	—	3/4	砂粒 白粒	良好	オリーブ灰	末野産	207
575	13	L	23	須恵器	甗	—	[6.2]	—	胴部1/2	白粒	良好	黄灰	胴部歯歯の連状文	207
575	14	E	20	須恵器	平瓶	—	[4.5]	—	破片	長石 黒粒	良好	黄灰	群馬産	
575	15	E	27	須恵器	壺	(6.0)	[2.9]	—	口縁破片	砂粒 白粒	良好	灰褐	末野産	
575	16	E	22	須恵器	蓋	(12.0)	[1.9]	—	破片	黒粒 褐粒	良好	褐灰	湖西産	
575	17	F	27	須恵器	蓋	(10.0)	[1.2]	—	破片	白粒 黒粒	良好	灰		
576	1	E	23	須恵器	壺	(18.0)	[5.4]	(8.3)	破片	石英 白粒	良好	灰	南比企産	
576	2	SD	286	須恵器	坏	(17.2)	3.6	(9.0)	1/3	白粒 針 礫	良好	灰	南比企産	
576	3	E	20 ₂₁	須恵器	坏	15.0	3.7	10.1	1/2	石英 白粒	良好	灰	南比企産	
576	4	E	20	須恵器	坏	(14.8)	3.3	(10.0)	1/2	白粒 針	良好	灰	南比企産	
576	5	SD	286	須恵器	坏	—	[1.5]	(8.0)	底部破片	針	良好	灰	南比企産	
576	6	SE	229	須恵器	坏	—	[2.3]	(10.2)	底部1/2	白粒	良好	灰		
576	7	SE	196	須恵器	坏	—	[1.6]	(9.8)	底部1/2	白粒 針 黒粒	良好	灰	南比企産	
576	8	H	24	須恵器	坏	(12.4)	4.0	6.6	1/2	砂粒 白粒 黒粒	良好	灰	南比企産	
576	9	SE	164	須恵器	坏	—	[1.2]	(7.0)	底部3/4	石英 砂粒 白粒 針 黒粒	良好	灰	へら記別× 南比企産	
576	10	SD	286	須恵器	坏	—	[9.5]	(9.4)	底部1/2	白粒 針 黒粒 礫	良好	灰	南比企産	
576	11	SD	286	須恵器	坏	—	[1.1]	(8.0)	底部破片	雲 白粒 針	良好	灰	南比企産	
576	12	F	25	須恵器	坏	12.4	3.5	7.0	3/4	砂粒 白粒 針	良好	灰	南比企産	
576	13	F	25	須恵器	坏	(14.2)	3.6	8.8	1/3	砂粒 白粒 針 黒粒	良好	灰	南比企産	
576	14	F	24	須恵器	坏	(13.4)	3.6	7.4	2/3	白粒 針	良好	灰	へら記別× 南比企産	
576	15	SK	380	須恵器	坏	—	[11.0]	(10.0)	底部破片	石英 白粒	普通	灰		
576	16	SD	514	須恵器	坏	—	[2.1]	(9.0)	底部破片	雲 針	良好	灰	南比企産	
576	17	J	22	須恵器	坏	12.3	3.2	6.0	ほぼ完形	砂粒 赤粒 白粒	普通	橙		
576	18	F	23	須恵器	坏	12.6	2.9	6.7	ほぼ完形	砂粒 赤粒 白粒	良好	灰		
576	19	E	25	須恵器	坏	12.2	3.9	6.6	2/3	石英 砂粒	普通	灰	末野産	
576	20	M	23	須恵器	坏	—	[2.1]	5.6	底部のみ	赤粒 白粒 黒粒	普通	橙		
576	21	SE	289	須恵器	坏	11.8	3.6	6.5	4/5	長石 針	良好	灰	南比企産	
576	22	M	26	須恵器	坏	—	[2.3]	4.8	底部2/3	砂粒 黒粒 小礫	普通	灰白	墨書 末野産	208
576	23	D	20	須恵器	坏	(11.3)	3.1	5.4	1/2	雲 針	不良	淡褐	黒斑あり	
576	24	F	26	須恵器	坏	(11.8)	4.5	(6.8)	1/4	雲 砂粒 赤粒 褐粒	不良	にぶい橙		
577	25	D-E	20	須恵器	高台付壺	(14.9)	6.3	9.0	1/3	砂粒 褐粒	普通	灰		
577	26	E	23	須恵器	高台付壺	—	[6.0]	(13.3)	底部1/2	砂粒 白粒 黒粒 褐粒	普通	にぶい黄橙	足高高台	
577	27	F	21	須恵器	高台付壺	—	[2.6]	7.0	底部のみ	砂粒 白粒 針	良好	にぶい褐	南比企産	
577	28	SD	281	灰釉陶器	皿	—	[1.4]	6.5	底部完存	白粒 黒粒	良好	灰白	浜北	213
577	29	J	22	須恵器	高台付皿	(13.1)	2.9	(5.9)	1/4	白粒	不良	にぶい橙		
577	30	SD	286	須恵器	蓋	[19.0]	1.5	—	1/5	砂粒 白粒	普通	灰	末野産	
577	31	F	20	須恵器	蓋	(14.0)	[2.0]	—	破片	白粒	良好	灰	末野産	
577	32	SK	380	須恵器	蓋	—	[1.8]	—	1/3	白粒 黒粒	普通	灰	末野産	
577	33	E	22	須恵器	蓋	(19.9)	4.5	—	1/4	長石 砂粒 白粒	良好	灰	末野産	208
577	34	SD	488	須恵器	蓋	—	[2.9]	—	1/3	赤粒 白粒 針 黒粒	普通	黄灰	南比企産	
577	35	M	26	須恵器	蓋	—	[1.0]	—	破片	砂粒 白粒 針	良好	灰	南比企産	219
577	36	H	23-24	須恵器	蓋	(18.4)	3.2	—	1/3	砂粒 白粒 灰粒	不良	灰白	末野産	208
577	37	F	19	須恵器	蓋	(16.0)	[1.7]	—	破片	白粒 褐粒	良好	黄灰		
577	38	SD	286	須恵器	蓋	—	[1.6]	—	破片	白粒 針	良好	灰	南比企産 内面降灰	
577	39	SD	286	須恵器	蓋	径5.5	[1.5]	—	つまみ	雲 白粒 針 黒粒	良好	オリーブ灰	南比企産	
577	40	F	20	須恵器	蓋	—	[1.1]	—	破片	長石 砂粒 白粒	良好	灰	南比企産	219
577	41	E	21	須恵器	蓋	—	[1.2]	—	破片	白粒	良好	灰	南比企産	219
577	42	SD	286	須恵器	蓋	径5.8	[1.6]	—	つまみ	雲 角	良好	黄灰		
577	43	SD	286	須恵器	蓋	—	[1.5]	—	破片	雲 白粒	良好	灰	群馬産	
577	44	K	23	須恵器	蓋	—	[2.8]	—	破片	砂粒 白粒 針	良好	灰	南比企産	219

第167表 グリッド・表採出土遺物観察表 (3)

挿図番号	遺構	種別	器種	口径	器高	底径	残存	胎土	焼成	色調	出土位置・備考	図版
577 45	J	22	須恵器 蓋	—	[1.5]	—	破片	砂粒 針 小石	良好	灰	南比企産	219
577 46	F	25	須恵器 蓋	—	[1.8]	—	破片	砂粒	良好	灰	南比企産	219
577 47	SJ	89	須恵器 長頸瓶	(9.2)	[1.1]	—	破片	長石 砂粒 赤粒	良好	黒褐	内面に自然釉	
577 48	E	22	須恵器 長頸壺	—	[23.1]	(11.1)	1/2	石英 砂粒 白粒 灰粒	良好	灰	南比企産	208
577 49	F	24	須恵器 長頸瓶	—	[8.8]	—	破片	砂粒 白粒 小石	良好	灰	南比企産	
577 50	J	18	須恵器 高盤	—	[4.4]	—	破片	砂粒 赤粒 白粒	良好	灰	末野産	
577 51	表採		須恵器 壺	(6.0)	[3.5]	—	口縁破片	白粒	良好	灰	漆壺	
577 52	F	20	須恵器 提瓶	—	[3.8]	—	破片	白粒	良好	暗灰 断面:灰赤		
577 53	N	25	須恵器 脚	—	[5.1]	—	破片	赤粒 褐粒	普通	灰黄		207
577 54	E	23	須恵器 壺	幅4.9 長7.9 厚2.1			把手	砂粒 白粒	不良	灰褐		
578 55	SD	272	須恵器 甕	—	—	—	破片	石英 白粒	良好	灰	南比企産	219
578 56	F	23	須恵器 甕	—	—	—	破片	石英 白粒 小石	良好	灰	南比企産	219
578 57	E	22	常滑 甕	—	—	—	破片	白粒	良好	黒褐 内面:灰黄褐		
578 58	F	19	須恵器 長頸瓶	—	[8.2]	—	破片	白粒	良好	灰	群馬産	
578 59	H	21	須恵器 壺	—	[6.1]	—	破片	白粒 橙粒	良好	黄灰	南比企産	219
578 60	SD	287	須恵器 壺	(16.0)	[4.3]	—	破片	雲 白粒	普通	褐灰	末野産	
578 61	F	26	須恵器 甗	—	[5.0]	(23.8)	破片	砂粒 赤粒 白粒	不良	灰黄		
578 62	E	23	須恵器 羽釜	(18.1)	[6.1]	—	口縁破片	角 砂粒 赤粒 白粒 黒粒	普通	にぶい橙	外面:羽以下黒褐色	219
578 63	F	26	須恵器 羽釜	(27.6)	[5.7]	—	破片	雲 赤粒 白粒 小礫	普通	にぶい橙		219
579 64	J	18	土師器 高坏	(14.0)	[4.8]	—	破片	長石 赤粒 小石	不良	赤	内外面赤彩	
579 65	L	18	土師器 高坏	—	[6.4]	—	脚部	石英 砂粒 赤粒	普通	明赤褐 内面にぶい橙	外面赤彩	
579 66	SD	372	土師器 高坏	—	[7.7]	—	脚部破片	雲 赤粒 白粒 黒粒	普通	にぶい橙	赤彩	
579 67	SD	372	土師器 高坏	—	[9.6]	—	脚部破片	雲 角	普通	赤	赤彩	
579 68	SD	286	土師器 高坏	—	[10.6]	—	脚部破片	砂粒 白粒	普通	橙		
579 69	D	19	土師器 高坏	—	[9.7]	(13.6)	脚部1/2	石英 赤粒 黒粒 褐粒	普通	汚泥赤、黄橙	赤彩	
579 70	I	19	土師器 高坏	—	[7.6]	—	脚部1/3	石英 白粒 黒粒	普通	にぶい橙	赤彩	
579 71	SD	286	土師器 高坏	—	[6.2]	—	脚部破片	砂粒	普通	橙	赤彩	
579 72	SJ	89	土師器 高坏	—	[5.2]	—	破片	長石 砂粒	普通	橙色		
579 73	E	22	土師器 小型壺	(10.7)	[5.3]	—	破片	砂粒 白粒 黒粒 褐粒	普通	橙		
579 74	H	27	土師器 坏	10.2	3.6	—	1/2	砂粒 赤粒 白粒 小礫	良好	にぶい橙	比企型坏 赤彩	
579 75	F	21	土師器 坏	(12.2)	3.9	—	1/3	砂粒 赤粒 白粒 黒粒	普通	にぶい橙	比企型坏 赤彩	
579 76	F	19	土師器 坏	11.7	4.5	—	ほぼ完形	砂粒 赤粒 白粒	良好	明赤褐	身模倣坏	208
579 77	F	19 ₂₃	土師器 坏	11.7	4.7	—	ほぼ完形	石英 赤粒 白粒	良好	黒褐	身模倣坏	
579 78	F	19 ₂₃	土師器 坏	(14.0)	5.5	—	3/4	砂粒 赤粒	良好	黒褐	黒色有段口縁坏	
579 79	F	19	土師器 坏	(14.1)	4.2	—	1/4	砂粒 赤粒 白粒	良好	にぶい赤褐	比企型坏 赤彩	
579 80	F	19	土師器 坏	(13.8)	3.7	—	1/3	角 赤粒 白粒	普通	にぶい黄橙	赤彩	
579 81	SE	178	土師器 坏	(12.0)	[3.0]	—	破片	砂粒 白粒 褐粒	普通	にぶい黄橙		
579 82	SJ	84	土師器 坏	(14.2)	[2.0]	—	破片	砂粒 赤粒	普通	赤	比企型坏 赤彩	
579 83	SJ	88	土師器 坏	(10.0)	[2.3]	—	破片	角 砂粒 赤粒	普通	にぶい橙		
579 84	SE	236	土師器 坏	(12.2)	[2.8]	—	破片	雲 角 赤粒	良好	橙		
579 85	F	22	土師器 坏	12.6	3.1	—	ほぼ完形	角 長石 赤粒 黒粒	普通	橙		
579 86	L	22	土師器 坏	(12.1)	5.7	—	1/2	雲角 石英 砂粒 赤粒 黒粒	良好	明褐	北武蔵型坏	
579 87	DE	21	須恵器 坏	(13.9)	3.8	—	1/3	角 石英 砂粒 赤粒 白粒 小石	良好	灰黄褐	群馬産	
579 88	F	21	土師器 坏	—	[1.9]	—	1/3	雲角 長石 砂粒 赤粒 白粒	良好	橙	放射状暗文	
579 89	M	23	土師器 坏	(13.8)	[2.4]	—	破片	砂粒 白粒	不良	にぶい褐		
579 90	SD	279	土師器 坏	(12.0)	[2.6]	—	破片	白粒	普通	橙	北武蔵型坏	
579 91	F	22	土師器 坏	(13.0)	[2.5]	—	1/4	雲 砂粒	良好	橙	放射状暗文	
579 92	H	21	土師器 皿	(16.0)	3.9	—	破片	雲 赤粒 白粒 黒粒	良好	にぶい橙		
579 93	SD	279	土師器 皿	(17.0)	[3.3]	—	破片	雲 赤粒	普通	橙		
579 94	E	22	土師器 皿	(18.0)	[2.1]	—	破片	角 白粒	普通	にぶい黄橙	内面磨減	
580 95	SJ	84	土師器 甕	(19.0)	[10.8]	—	口縁1/3	雲 砂粒 赤粒	普通	にぶい橙		
580 96	E	22	土師器 甕	(22.4)	[8.2]	—	口縁破片	雲 砂粒 赤粒 白粒	良好	にぶい橙		
580 97	SD	286	土師器 甕	(20.0)	11.0	—	口縁破片	雲 白粒	普通	褐		
580 98	SJ	84 ₈₅	土師器 甕	—	[18.5]	—	胴部1/3	砂粒 白粒	普通	橙		
580 99	SD	286	土師器 甕	(21.1)	[6.7]	—	口縁破片	砂粒	普通	褐		
580 100	H	22	土師器 甕	(18.0)	[8.9]	—	破片	角 砂粒 赤粒	良好	赤褐		

第168表 グリッド・表採出土遺物観察表 (4)

挿図番号	遺構	種別	器種	口径	器高	底径	残存	胎土	焼成	色調	出土位置・備考	図版
580 101	M 23	土師器	甕	(20.4)	[15.3]	—	破片	雲 赤粒 黒粒	普通	にぶい橙		
580 102	E 22	土師器	甗	(27.3)	[10.8]	—	口縁1/4	長石 砂粒 赤粒 白粒	普通	にぶい黄橙		
580 103	SE 138	土師器	甕	(24.2)	[6.1]	—	口縁破片	角 砂粒 赤粒 白粒	良好	橙	胴部下半に黒斑	208
580 104	F 19	土師器	甕	(20.5)	[31.0]	—	1/3	石英 砂粒 赤粒	普通	明赤褐		
580 105	F 27	土師器	甕	(16.3)	[23.0]	—	1/5	角 赤粒 白粒 黒粒	普通	橙		
580 106	SD 274	土師器	甕	(18.0)	[6.2]	—	口縁破片	雲 砂粒	普通	橙		
580 107	SD 286	土師器	甕	—	[3.0]	(6.8)	底部1/4	砂粒	普通	にぶい黄褐		
580 108	SD 286	土師器	甕	—	[3.0]	7.0	底部破片	砂粒	普通	橙		
580 109	SD 286	土師器	甕	—	[3.2]	5.8	底部破片	雲 白粒	普通	褐		
580 110	K 23	土師器	小型甕	—	[8.6]	—	胴部1/2	石英 砂粒 白粒	普通	にぶい橙		
580 111	F 25	土師器	甗	—	—	—	把手	石英 赤粒	普通	黄褐		
580 112	SD 286	土師器	甗	—	—	—	把手	砂粒	普通	浅黄橙		
581 113	F 26	灰釉陶器	稜坑	(16.0)	5.9	7.8	1/4	白粒 黒粒	良好	灰白		
581 114	E 22	灰釉陶器	輪花皿	(14.9)	[2.4]	—	破片	白粒 黒粒	良好	浅黄 釉:灰白	東濃	
581 115	SJ 85	灰釉陶器	坑	(15.5)	[3.0]	—	破片	白粒 黒粒	良好	灰白	東濃	213
581 116	E 22	灰釉陶器	皿	—	[1.8]	(7.9)	底部3/4	白粒 黒粒 礫	良好	灰白 釉:灰オリブ	東濃	216
581 117	D 20	灰釉陶器	坑	—	[3.0]	8.0	1/3	白粒 黒粒	良好	灰白	二川	216
581 118	E 22	灰釉陶器	皿	(11.7)	[1.9]	—	破片	白粒 黒粒	良好	灰白	東濃	
581 119	SE 133	灰釉陶器	皿	—	[2.2]	(6.6)	破片	白粒 黒粒	良好	灰白	下層 二川	213
581 120	SE 294	灰釉陶器	坑	—	[2.6]	(8.5)	底部1/3	黒粒	良好	灰白 釉:灰白	二川	214
581 121	F 23	灰釉陶器	坑	—	[2.7]	(7.4)	底部1/3	白粒 黒粒	良好	黄灰	東濃江	216
581 122	J 18	灰釉陶器	坑	—	[2.0]	(7.8)	底部1/4	白粒 黒粒	良好	灰白	東濃	216
581 123	E 23	灰釉陶器	坑	—	[2.0]	7.4	底部4/5	白粒 黒粒 礫	良好	灰白	東濃	216
581 124	G 25	灰釉陶器	坑	—	[1.6]	6.8	破片	白粒 黒粒	良好	灰白	二川	216
581 125	E 22	灰釉陶器	坑	—	[2.2]	6.6	1/3	白粒 黒粒	良好	灰黄 釉:灰白	東濃	216
581 126	F 26	須恵器	長頸瓶	—	[1.6]	8.4	底部1/2	白粒 黒粒	良好	灰白		
581 127	M 21	灰釉陶器	坑	—	[2.1]	(8.8)	破片	白粒 黒粒	普通	灰白	二川	216
581 128	F 23	灰釉陶器	坑	—	[2.3]	(7.4)	1/5	白粒 黒粒	良好	灰白	二川	216
581 129	F 26	灰釉陶器	皿	—	[1.7]	(8.1)	底部1/4	白粒 黒粒	良好	灰白	二川	216
581 130	H 26	灰釉陶器	坑	—	[2.4]	(6.6)	底部1/2	白粒 黒粒	良好	灰白	東濃	216
581 131	F 22	灰釉陶器	皿	—	[1.6]	(7.1)	破片	白粒 黒粒	良好	灰白	二川	214
581 132	O 19	中世	坑	—	[2.1]	(8.4)	破片	白粒 黒粒	良好	灰白		216
581 133	表採	灰釉陶器	坑	—	[2.2]	(6.0)	破片	白粒 黒粒	良好	灰 釉:灰白	東濃	216
581 134	F 26	灰釉陶器	坑	—	[2.1]	(7.5)	底部1/4	白粒 黒粒	良好	灰白	二川	216
581 135	F 23	灰釉陶器	坑	—	[3.1]	(8.7)	破片	黒粒	良好	灰白	東濃	216
581 136	F 23	灰釉陶器	皿	—	[2.1]	(6.4)	破片	白粒 黒粒	普通	灰白	二川	
581 137	M 24	灰釉陶器	坑	—	[2.6]	(6.2)	1/5	白粒 黒粒	普通	灰 釉:灰白	二川	216
581 138	H 24	灰釉陶器	皿	—	[1.5]	(7.5)	破片	白粒 黒粒	良好	灰白	二川	214
581 139	L 26	灰釉陶器	坑	—	[1.4]	(6.9)	破片	白粒 黒粒	良好	灰白	二川	214
581 140	F 27	灰釉陶器	皿	—	[1.5]	(7.4)	破片	白粒 黒粒	良好	灰白	東濃	214
581 141	F 20	灰釉陶器	坑	—	[1.8]	(6.5)	底部1/3	白粒 黒粒	良好	灰白	東濃	216
581 142	E 19	灰釉陶器	坑	—	[2.8]	(7.5)	破片	白粒 黒粒	良好	灰白	二川	214
581 143	D 21	灰釉陶器	坑	—	[1.3]	(7.1)	底部1/4	白粒 黒粒	良好	灰白	猿投	214
581 144	H 26	中世	坑	—	[1.3]	(8.1)	破片	白粒 黒粒	良好	灰白		214
581 145	E 23	灰釉陶器	坑	—	[2.0]	(6.8)	破片	白粒 黒粒	良好	黄灰 釉:灰黄	二川	214
581 146	E 23	灰釉陶器	坑	—	[1.7]	(8.1)	破片	白粒 黒粒	良好	灰白	二川	
581 147	F 23	灰釉陶器	皿	—	[1.2]	(6.2)	破片	白粒 黒粒	良好	灰白	東濃	214
581 148	J 21	灰釉陶器	坑	—	[1.7]	(5.9)	底部2/3	白粒 黒粒	良好	灰白	猿投	214
581 149	F 21	灰釉陶器	皿	—	[1.1]	(6.3)	破片	白粒 黒粒	良好	灰	浜北	213
581 150	F 26	緑釉陶器	皿	—	[1.3]	(7.4)	底部2/3	白粒	良好	灰 釉:灰オリブ	東濃	211
582 151	SD 278	須恵器	長頸瓶	(9.7)	[6.6]	—	破片	白粒 黒粒	良好	灰白	東海産	216
582 152	SE 211	灰釉陶器	長頸瓶	—	[8.0]	—	頸部1/2	白粒 黒粒	良好	灰白	不明	
582 153	グリッド	須恵器	提瓶	—	—	—	破片	白粒	良好	灰 釉:オリブ		216
582 154	F 26	須恵器	甕	(28.0)	[7.2]	—	破片	白粒 黒粒	良好	黄灰		216
582 155	K 26	灰釉陶器	長頸瓶	—	[6.3]	(15.7)	破片	白粒 黒粒	良好	灰	不明	
582 156	F 26	緑釉陶器	坑	—	[2.8]	(8.4)	破片	黒粒	良好	灰黄 釉:浅黄	猿投	211

第169表 グリッド・表採出土遺物観察表 (5)

挿図番号	遺構	種別	器種	口径	器高	底径	残存	胎土	焼成	色調	出土位置・備考	図版
582 157	G 18	緑釉陶器	皿	—	[1.3]	(6.7)	破片	白粒	良好	灰白 釉:オリブ黄	猿投	211
582 158	F 23	緑釉陶器	埴	—	[1.4]	(7.6)	破片	白粒	良好	灰白	猿投	211
582 159	F 23	緑釉陶器	埴	—	[1.4]	(7.2)	破片	白粒	良好	黄灰 釉:灰オリブ	猿投	211
582 160	H 22	緑釉陶器	埴	—	[1.7]	(7.4)	破片	白粒	良好	黄灰 釉:オリブ灰	猿投	211
582 161	D 19	緑釉陶器	皿	—	[1.4]	—	破片	白粒	良好	黄灰 釉:オリブ黄	猿投	211
582 162	F 27	緑釉陶器	埴	—	—	—	破片	白粒	良好	灰 釉:オリブ灰	東濃	211
582 163	表採	緑釉陶器	埴	—	—	—	破片	白粒	良好	灰 釉:オリブ灰	東濃	211
582 164	F 21	緑釉陶器	埴	—	—	—	破片	白粒	良好	灰黄 釉:暗オリブ	東濃	211
582 165	F 23	緑釉陶器	埴	—	—	—	破片	白粒	良好	灰 釉:オリブ灰	猿投	211
582 166	E 20	緑釉陶器	埴	—	—	—	破片	白粒	良好	灰 釉:オリブ灰	猿投	211
582 167	E 20	緑釉陶器	皿	—	—	—	破片	白粒	良好	黄灰 釉:オリブ灰	東濃	211
582 168	F 20	緑釉陶器	埴	—	—	—	破片	白粒	良好	灰 釉:オリブ灰	東濃	211
582 169	H 27	在地産	鉢	(23.2)	[8.6]	(9.8)	破片	片 石英	普通	灰黄褐		
582 170	N 26	在地産	甕	—	[4.0]	(11.9)	底部破片	雲 赤粒	不良	黄灰	静止糸切り	
582 171	D 19	かわらけ	皿	(8.9)	1.8	(6.3)	1/3	雲 赤粒 黒粒	普通	にぶい橙		
582 172	E 22	石製品	硯	幅5.5	長6.3	厚1.2	1/2					220
582 173	J 23	美濃	花瓶	—	[2.8]	—	脚部のみ	砂粒	普通	暗褐		
582 174	E 22	瀬戸	鉢	(20.3)	[2.8]	—	破片	砂粒	良好	灰オリブ		212
582 175	E 22	瀬戸	山茶碗	—	[2.1]	5.0	底部	砂粒	良好	灰黄	底部内面中央に指押え	212
582 176	SB 28	青磁	碗	(14.0)	[3.2]	—	破片		良好	灰	P5	212
582 177	H 19	青磁	碗	—	—	—	破片		良好	灰オリブ		212
582 178	D 20	青磁	碗	—	—	—	破片	砂粒	良好	オリブ灰		212
582 179	F 27	青磁	碗	—	—	—	破片	砂粒	良好	灰オリブ		212
582 180	E 22	青磁	梅瓶	—	—	—	破片	砂粒	良好	緑灰		212
582 181	E 22	青磁	鉢	—	—	—	破片		良好	緑		212
582 182	SD 286	青磁	碗	—	—	—	破片		良好	暗オリブ灰		212
582 183	F 19	青磁	碗	—	—	—	破片	砂粒	良好	灰オリブ		212
582 184	E 20	瀬戸	碗	—	[1.7]	5.2	底部破片		良好	灰 釉:オリブ黄		212
582 185	表採	青磁	瓶	—	—	—	把手	砂粒	良好	灰オリブ		212
582 186	SJ 70	青白磁	碗	(13.5)	[1.9]	—	破片		良好	灰白		212
583 187	L 23	石製品	未製品	幅5.8	長6.3	厚1.1	ほぼ完形				滑石製	210
583 188	M 23	石製品	有孔円盤	径3.1	厚0.2	孔0.1	ほぼ完形				滑石製	210
583 189	F 19	石製品	剣形品	幅2.0	長4.3	厚0.3	4/5				滑石製	210
583 190	表採	石製品	剣形品	幅1.9	長3.4	厚0.4	完形				滑石製	210
583 191	SE 287	石製品	剣形品	幅2.4	長3.7	厚0.6	ほぼ完形				滑石製	210
583 192	E 22	石製品	剣形品	幅2.5	長[2.9]	厚0.5	完形				滑石製	210
583 193	D 19	石製品	未製品	幅[1.1]	長[3.6]	厚0.5	2/3				滑石製 勾玉か	209
583 194	SD 286	石製品	有孔円盤	幅4.3	長2.2	厚0.7	破片				滑石製	210
583 195	K 24	石製品	有孔円盤	幅[2.9]	長[2.5]	厚[0.3]	破片				滑石製	210
583 196	SD 286	石製品	有孔円盤	幅3.0	長3.0	厚0.6	1/2				滑石製	210
583 197	M 24	石製品	未製品	幅1.9	長3.6	厚0.6	完形				滑石製	210
583 198	G 22	石製品	未製品	幅4.8	長4.7	厚1.1	破片				滑石製	210
583 199	G 24	石製品	不明品	幅2.7	長[3.5]	厚1.0	破片					
583 200	E 24	石製品	不明品	幅2.8	長5.0	厚1.1	破片					
583 201	グリッド	石製品	不明品	幅[2.0]	長[2.6]	厚0.4	破片					210
583 202	SD 485	石製品	未製品	幅5.6	長12.4	厚2.2	破片				滑石製	210
583 203	G 20	瓦	平瓦	幅[11.4]	長[6.2]	厚2.3	破片	砂粒 赤粒	普通	褐灰		221
583 204	G 20	瓦	平瓦	幅[8.5]	長[6.3]	厚2.3	破片	砂粒 赤粒	普通	褐灰		221
583 205	F 22	瓦	平瓦	幅[5.1]	長さ[5.7]	厚[1.1]	破片		普通	灰		221
583 206	F 22	瓦	平瓦	幅[4.4]	長[6.2]	厚[0.8]	破片	長石 砂粒 赤粒 白粒	普通	にぶい黄橙		221
583 207	K 24	石製品	白玉	径0.9	厚0.6	孔0.2	完形					209
583 208	F 22	石製品	紡錘車	径4.8	厚[1.4]	孔0.5	1/2					209
584 209	L 22	石製品	砥石	幅2.8	長[6.1]	厚1.7	破片					220
584 210	D-E 20	石製品	砥石	幅2.0~3.3	長6.1	厚1.9	1/2					220
584 211	F 22	石製品	砥石	幅2.6~3.6	長[8.6]	厚1.7	1/2					220
584 212	F 22	石製品	砥石	幅2.7~4.2	長9.2	厚2.7	1/2					220

第170表 グリッド・表採出土遺物観察表(6)

挿図番号	遺構	種別	器種	口径	器高	底径	残存	胎土	焼成	色調	出土位置・備考	図版
584 213	表採	石製品	砥石	幅2.4 長[10.5] 厚3.4			2/3					220
584 214	D-E 20	石製品	砥石	幅3.7~5.3長[8.2] 厚2.2			1/3					220
584 215	D-E 21	石製品	砥石	幅4.7~4.9 長6.5 厚3.9			破片					220
584 216	F 20	石製品	砥石	幅3.5~4.4 長9.1 厚2.3			破片					220
584 217	M 23	石製品	砥石	幅3.0~3.9 長9.2 厚1.5			破片					220
584 218	E 22	石製品	砥石	幅4.4 長10.1 厚3.3			1/2					220
584 219	E 22	石製品	砥石	幅4.5 長[13.3] 厚4.5			2/3					220
584 220	N 24	石製品	砥石	幅7.4~8.5 長10.4 厚2.8			破片					220
584 221	E 20	石製品	砥石	幅3.4~5.0 長20.0 厚5.0			完形					220
585 222	E 19	土製品	土錘	幅3.9 長7.2 孔1.1			完形	長石 黒粒 褐粒	良好	灰白		220
585 223	F 19	土製品	土錘	幅4.6 長[7.5] 孔1.4			1/4	白粒 褐粒	良好	にふい黄橙		220
585 224	F 25	土製品	土錘	幅2.9 長5.2 孔1.3			完形	橙粒 砂粒	不良	にふい黄橙		220
585 225	G 22	土製品	土錘	幅1.9 長5.1 孔0.9			完形	砂粒 赤粒 白粒	良好	にふい黄橙		220
585 226	G 19	土製品	土錘	幅1.7 長[4.7] 孔0.5			2/3	雲角	普通	褐		220
585 227	F 20	土製品	土錘	幅1.6 長4.1 孔0.4			完形	砂粒 褐粒	普通	褐灰		220
585 228	K 23	土製品	土錘	幅1.2 長[3.3] 孔0.4			ほぼ完形	黒粒 褐粒	普通	にふい黄橙		220
585 229	E 27	石製品	磨石	幅8.0 長[7.6] 厚2.6			1/2					221
585 230	E 27	石製品	磨石	幅4.7 長[6.4] 厚3.2			1/2					220
586 1	H 22	鉄製品	短刀	背幅0.6 刃幅2.5 長[33.0] 刃長[30.1]								222
586 2	F 21	鉄製品	刀子?	刃幅1.8 背幅0.3 長[4.4]							刀子の関部か?	222
586 3	F 23	鉄製品	板状品	幅4.4 長[3.2] 厚0.3~0.6								222
586 4	H 18	銅製品	鈍尾	幅2.4 長3.0 厚0.5							銅製 铸造品か	222
586 5	F 23	鉄製品	鉄鎌?	最大幅2.0 長[4.8] 厚0.3							鎌身部か 片丸平造り	222
586 6	K 23	鉄製品	鉄鎌	幅下辺2.3 長[4.3] 厚0.3							無頸鎌 平造り	222
586 7	L 25	鉄製品	椀形滓	幅10.7 長8.7 厚4.3							重さ457.7 g	220
586 8	F 26	鉄製品	椀形滓	幅9.6 長6.6 厚3.5							重さ252.2 g	220
586 9	E 23	鉄製品	椀形滓	幅7.8 長4.6 厚2.2							重さ99.8 g	220
586 10	E 24	鉄製品	椀形滓	幅7.8 長6.3 厚3.6							重さ272.3 g	220
586 11	G 22	鉄製品	椀形滓	幅7.9 長6.5 厚2.9							重さ203.8 g	220
586 12	E 22	鉄製品	椀形滓	幅5.4 長4.0 厚1.7							重さ54.5 g	220
586 13	F 25	鉄製品	椀形滓	幅4.6 長2.6 厚1.9							重さ27.3 g	220
586 14	G 22	鉄製品	椀形滓	幅4.0 長3.0 厚1.9							重さ39.2 g	220
586 15	M 21	古銭	不明									212
586 16	F 25	古銭	元豊通寶								1078年	212
586 17	一括	古銭	元豊通寶								1078年	212
586 18	E 21	古銭	元〇〇寶								1078年~1093年	212
586 19	G 23	古銭	熙寧元寶								1068年	212
586 20	E 22	古銭	熙寧元寶								1068年	212
586 21	F 22	古銭	景祐元寶								1034年	212
586 22	F 25	古銭	開元通寶								621,845,960年	212
586 23	表採	古銭	不明									
586 24	表採	古銭	不明									212
586 25	不明	木製品	曲物	幅17.6 長18.9 厚0.7							底板	
587 1	SE 195	埴輪	盾	— [12.5] —			鱗部片	石英 赤粒 白粒 砂粒	良好	にふい赤褐	連続三角形文 赤彩	
587 2	SD 270	人物埴輪	腕	径4.5×4.3 高[9.5]			腕破片	石英 赤粒 白粒 砂粒	良好	橙	木芯中空成形	

縄文時代の出土遺物

第588図1～7は、縄文時代の土器である。いずれも破片で、時期はすべて後期の所産であった。

1・2は胴部の破片で、1は単節 RL の縄文を、2は単節 LR の縄文を地文として、横方向に施文している。後期初頭と考えられる。

3～5は鉢形土器で、3は口縁部に貼付文を施し、口縁部下には、沈線を横線状に施文して、沈線間に縦区切り文を施している。単節 RL の縄文を沈線の内側に施文する。4は横線状の沈線を施し、内側には単節 RL の縄文を施文する。5は3と同様で、口縁部に貼付文を施し、口縁部下には縦区切り文を施文する横線状の沈線を施文する。沈線の内側には、単節 RL の縄文を施文する。加曽利 B 1 式である。

6は浅鉢の破片で、口縁部には左右対称形の突起を持ち、突起下には括弧状の文様を施文している。

7は5単位の波状口縁となる、深鉢形土器のくびれ部である。くびれ部分は無文帯となり、その上下には、矢羽状の沈線を施文している。

6・7は加曽利 B 2 式である。

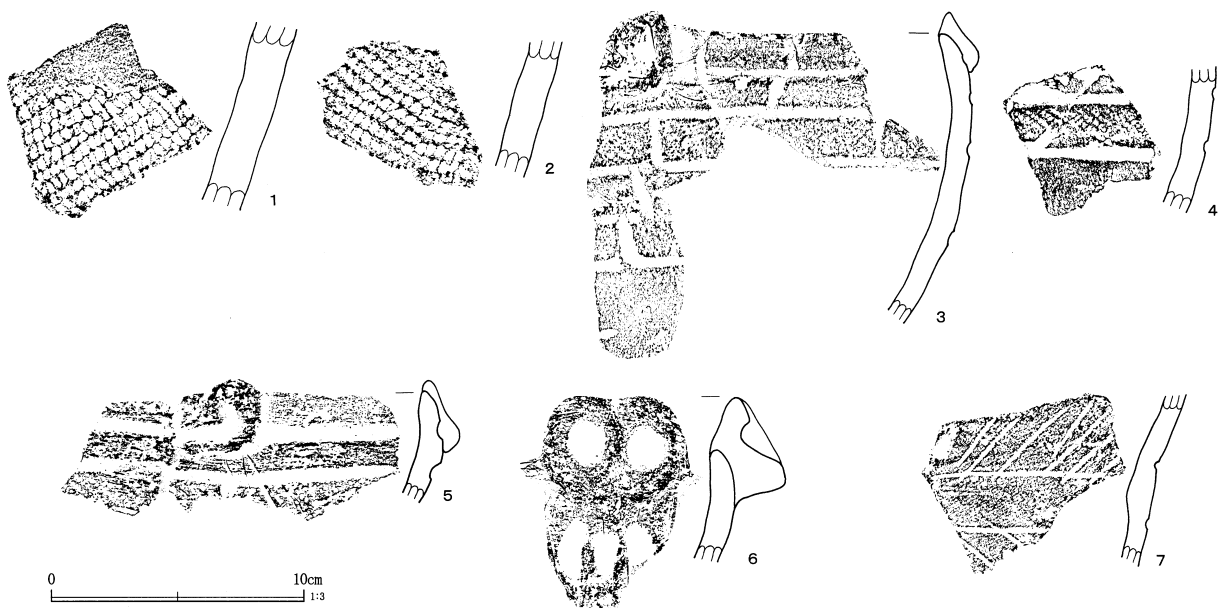
第589図8～15、第590図16～24、第591図25・26は出土した縄文時代の石器である。弥生時代のものも含まれる可能性もあるが、ここでは縄文時代の石器

として一括することとした。

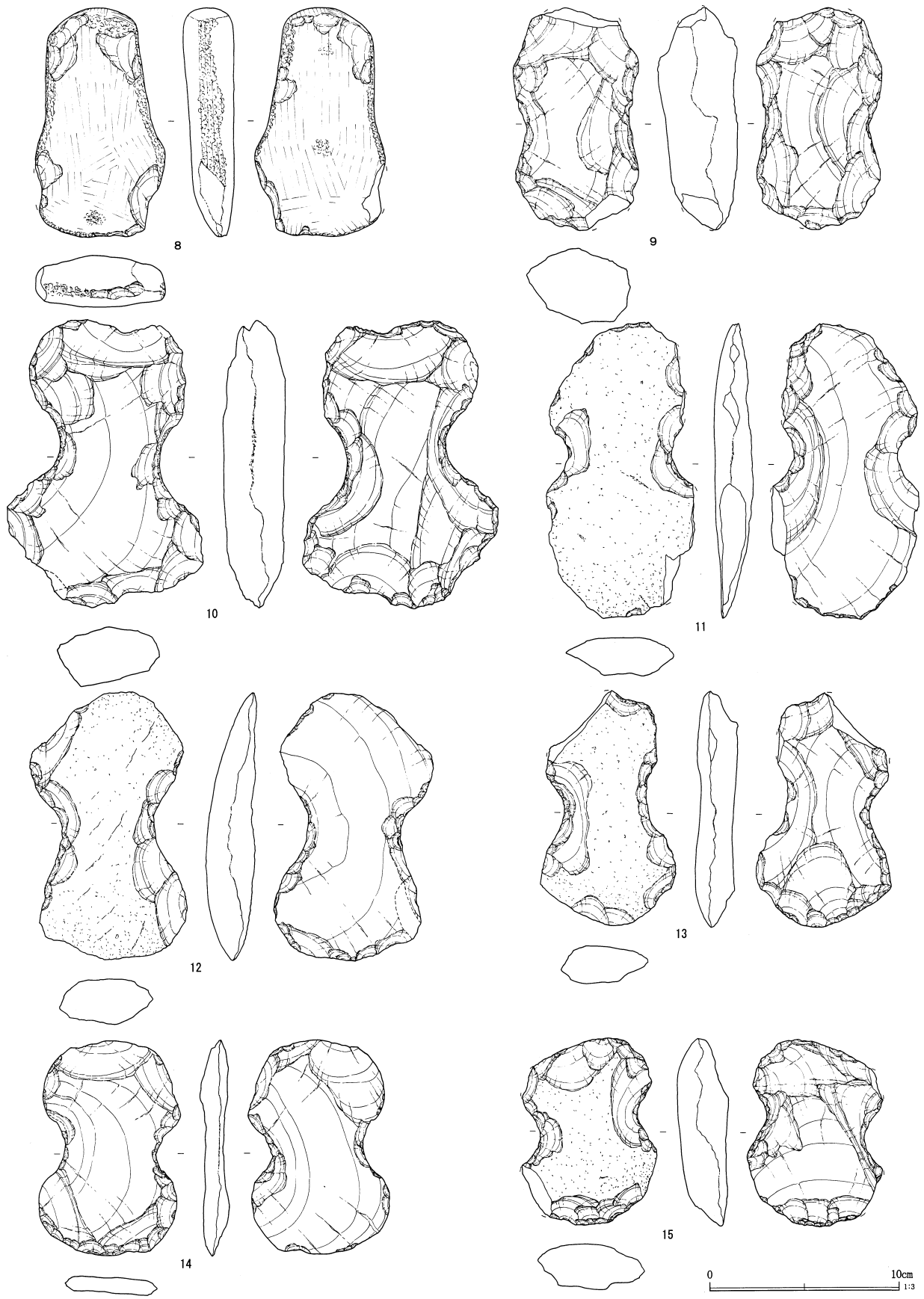
8は磨製石斧である。基部と側縁、刃部には敲打痕が認められ、研磨工程の途中であったと考えられる。長さ12.1cm、幅6.9cm、厚さ2.7cm、重さ326.2g、石質は凝灰岩である。

9～24は打製石斧である。破片である24以外は、いずれも側縁部に抉りの入る、いわゆる分銅形とされる形状のものである。

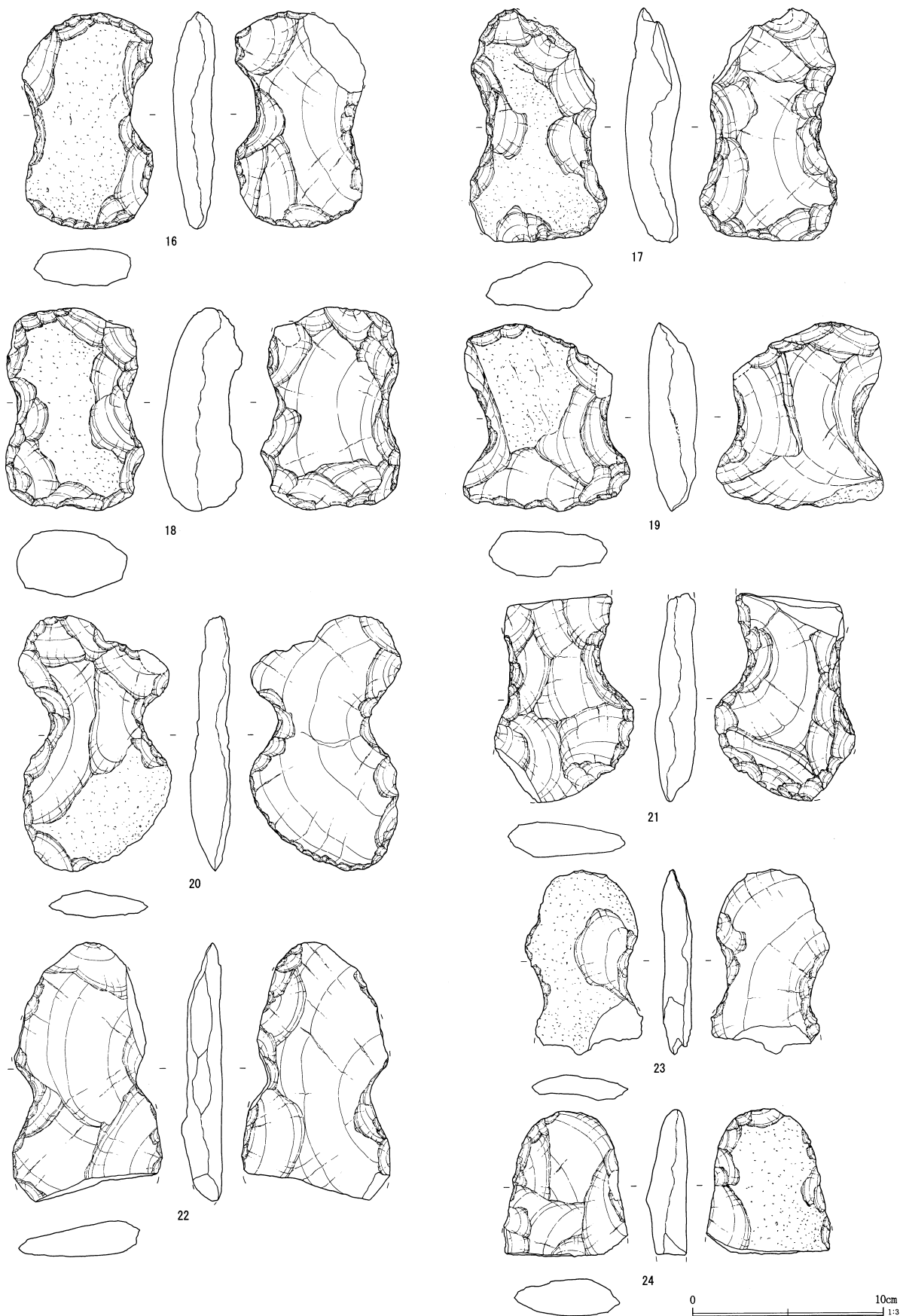
9～16は刃部が丸刃の形状のもので、9は基部と刃部の一部を欠損する。側縁は抉りが比較的浅く入る。両面ともに自然面は残存しない。肉厚のもので、周縁から剥離を施している。長さ11.8cm、幅6.6cm、厚さ4.2cm、重さ420.8g、石質はホルンフェルスである。10は比較的大形のもので、側縁の抉りは深く入る。両面ともに自然面は残存しない。長さ15.3cm、幅10.4cm、厚さ3.3cm、重さ513.3g、石質はホルンフェルスである。11は剥片の形状をそのまま利用し、剥離が最小限度施されるものである。表面には自然面を大きく残している。長さ15.7cm、幅7.8cm、厚さ2.1cm、重さ268.5g、石質は砂岩である。12も11と同様で、表面には自然面が、裏面には1次剥離面が大きく残存している。長さ14.2cm、幅8.4cm、厚さ2.6cm、重さ318.1g、石質はホルンフェルスである。13



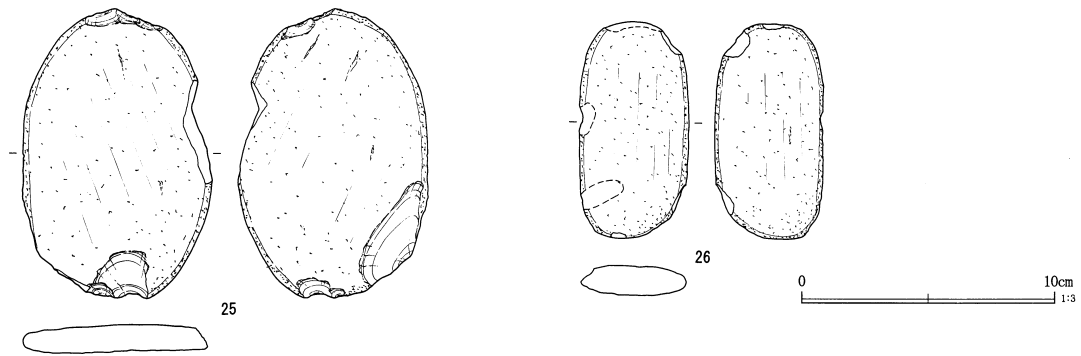
第588図 グリッド・表採出土遺物 (16)



第589図 グリッド・表採出土遺物 (17)



第590図 グリッド・表採出土遺物 (18)



第591図 グリッド・表採出土遺物 (19)

は基部の一部を欠損する。刃部を比較的丁寧に作り出しているもので、表面には大きく自然面を残す。長さ12.5cm、幅7.2cm、厚さ2.2cm、重さ196.0g、石質はホルンフェルスである。14は薄手もので、側縁部の抉りは比較的深い。長さ10.4cm、幅7.5cm、厚さ1.6cm、重さ119.9g、石質はホルンフェルスである。15は刃部の一部を欠損するもので、側縁から丁寧に剥離を施し、加工しているものである。長さ9.9cm、幅7.1cm、厚さ2.8cm、重さ222.9g、石質は砂岩である。16は右側縁部の一部を欠損するもので、表面には大きく自然面が残る。側縁からは、細かい調整剥離が施されている。長さ11.4cm、幅6.9cm、厚さ2.3cm、重さ207.3g、石質はホルンフェルスである。

17~19は、刃部が平刃に作り出されるものである。17は基部と、右側縁部の一部を欠損する。剥離調整は側縁より、丁寧に施されている。表面には大きく自然面が残る。長さ14.0cm、幅7.2cm、厚さ2.8cm、重さ240.1g、石質はホルンフェルスである。18は比較的肉厚のもので、剥離調整は側縁から丁寧になされている。両側縁部の抉りは浅いものとなっている。表面には大きく自然面が残存する。長さ10.7cm、幅7.2cm、厚さ4.2cm、重さ383.5g、石質はホルンフェルスである。19は形状が不定形のもので、基部を欠損した後に再加工した可能性が考えられる。長さ9.9cm、幅8.7cm、厚さ2.6cm、重さ233.3g、石質はホルンフェルスである。

20・21は刃部が偏刃に作り出されるものである。20は裏面に1次剥離面を大きく残すもので、剥離調整

は側縁から施されている。表面の刃部側には自然面が残存している。長さ13.5cm、幅8.0cm、厚さ2.1cm、重さ203.5g、石質はホルンフェルスである。21は基部と刃部の一部を欠損するもので、剥離は丁寧に施されている。両面ともに自然面は残存していない。長さ10.9cm、幅7.3cm、厚さ2.2cm、重さ176.2g、石質はホルンフェルスである。

22・23は刃部を欠損するものである。22は右側縁の一部も欠損する。剥離は最小限施されるのみで、作りは粗雑である。長さ13.5cm、幅7.8cm、厚さ2.2cm、重さ224.8g、石質はホルンフェルスである。23は素材となる剥片の形状をそのまま利用したと考えられるもので、側縁部の抉り以外はほとんど剥離が施されていない。長さ9.7cm、幅6.2cm、厚さ1.6cm、重さ95.5g、石質はホルンフェルスである。

24は下半部を欠損するため、全体の形状は不明であるが、側縁部には抉りは入らず、そのまま直線的に刃部に至り、刃部に最大幅を持つ形状となると考えられる。長さ7.6cm、幅6.5cm、厚さ2.1cm、重さ122.9g、石質はホルンフェルスである。

25・26は磨石と考えられる。いずれも扁平な礫を素材としている。25は平面形が楕円形で、側縁の一部を欠損する。長さ11.4cm、幅7.5cm、厚さ1.4cm、重さ161.5g、石質は緑泥片岩である。26は平面形が細長い楕円形状となるものである。長さ8.5cm、幅4.3cm、厚さ1.2cm、重さ75.5g、石質は絹雲母片岩である。

(縄文時代の出土遺物は上野真由美氏による)